石鉢小学校長寿命化改修等工事

(⑧棟校舎改修)

有限会社 津内口設計

区分／図面番号	図　面　名　称	縮　尺	区分／図面番号	図　面　名　称	縮　尺	区分／図面番号	図　面　名　称	縮　尺	区分／図面番号	図　面　名　称	縮　尺
建築（総合）－00	図面リスト	－	建築（総合）－49	２階トイレ 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－01	電気設備改修工事　特記仕様書（１）	－	機械設備－01	機械設備工事特記仕様書（１）	－
建築（総合）－01	改修特記仕様書（１）	－	建築（総合）－50	２階つばめ２情緒障害 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－02	電気設備改修工事　特記仕様書（２）	－	機械設備－02	機械設備工事特記仕様書（２）	－
建築（総合）－02	改修特記仕様書（２）	－	建築（総合）－51	２階つばめ３情緒障害 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－03	案内図　全体配置図	1/500	機械設備－03	工事区分表	－
建築（総合）－03	改修特記仕様書（３）	－	建築（総合）－52	２階学習支援室（２）展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－04	外構図	1/500	機械設備－04	案内図・配置図	1/500
建築（総合）－04	改修特記仕様書（４）	－	建築（総合）－53	２階学習支援室（３）展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－05	盤図・幹線系統図（改修後）	－	機械設備－05	衛生器具表（既存）	－
建築（総合）－05	改修特記仕様書（５）	－	建築（総合）－54	２階図書室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－06	１階コンセント設備図（改修後）	1/200	機械設備－06	衛生器具表（改修）	－
建築（総合）－06	改修特記仕様書（６）	－	建築（総合）－55	２階音楽室・音楽準備室・調整室 展開図（改修前）	1/50	電気設備－07	２階コンセント設備図（改修後）	1/200	機械設備－07	給排水衛生設備　１階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－07	改修特記仕様書（７）	－	建築（総合）－56	２階音楽室・音楽準備室・楽器置場 展開図（改修後）	1/50	電気設備－08	Ｒ階コンセント設備図（改修後）	1/200	機械設備－08	給排水衛生設備　２階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－08	案内図　全体配置図	1/500	建築（総合）－57	２階理科室・薬品庫 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－09	１階照明設備図（改修後）	1/200	機械設備－09	給排水衛生設備　１階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－09	外部仕上表	－	建築（総合）－58	２階図工室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－10	２階照明設備図（改修後）	1/200	機械設備－10	給排水衛生設備　２階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－10	内部仕上表（１）	－	建築（総合）－59	２階廊下 展開図（１）（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－11	Ｒ階照明設備図（改修後）	1/200	機械設備－11	１階職員トイレ平面詳細図	1/50
建築（総合）－11	内部仕上表（２）	－	建築（総合）－60	２階廊下 展開図（２）（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－12	多目的ホール・図書室照明設備図（改修後）	1/50	機械設備－12	１階トイレ平面詳細図	1/50
建築（総合）－12	１階平面図（改修前）	1/200	建築（総合）－61	２階廊下 展開図（３）（改修前）・（改修後）	1/50	電気設備－13	１階職員トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－13	２階トイレ平面詳細図	1/50
建築（総合）－13	１階平面図（改修後）	1/200	建築（総合）－62	Ａ階段・Ｂ階段展開図（改修前）	1/50	電気設備－14	１階トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－14	１階家庭科室平面詳細図	1/50
建築（総合）－14	２階平面図（改修前）	1/200	建築（総合）－63	Ａ階段・Ｂ階段展開図（改修後）	1/50	電気設備－15	２階トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－15	２階理科室平面詳細図	1/50
建築（総合）－15	２階平面図（改修後）	1/200	建築（総合）－64	１階天井伏図	1/200	電気設備－16	１階職員トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－16	冷房設備　機器表	－
建築（総合）－16	Ｒ階平面図　屋根伏図（改修前）	1/200	建築（総合）－65	２階天井伏図	1/200	電気設備－17	１階トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－17	冷房設備　１階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－17	Ｒ階平面図　屋根伏図（改修後）	1/200	建築（総合）－66	１階建具キープラン（改修前）	1/200	電気設備－18	２階トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）	1/50	機械設備－18	冷房設備　２階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－18	立面図（改修前）・（改修後）	1/200	建築（総合）－67	１階建具キープラン（改修後）	1/200	電気設備－19	弱電系統図	－	機械設備－19	冷房設備　１階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－19	断面詳細図（１）	1/30	建築（総合）－68	２階建具キープラン（改修前）	1/200	電気設備－20	拡声設備　機器姿図（１）	－	機械設備－20	冷房設備　２階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－20	断面詳細図（２）	1/30	建築（総合）－69	２階建具キープラン（改修後）	1/200	電気設備－21	拡声設備　機器姿図（２）	－	機械設備－21	暖房設備　機器表	－
建築（総合）－21	断面詳細図（３）	1/30	建築（総合）－70	Ｒ階建具キープラン（改修前）	1/200	電気設備－22	１階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（改修後）	1/200	機械設備－22	暖房設備　１階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－22	断面詳細図（４）	1/30	建築（総合）－71	Ｒ階建具キープラン（改修後）	1/200	電気設備－23	２階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（改修後）	1/200	機械設備－23	暖房設備　２階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－23	断面詳細図（５）	1/30	建築（総合）－72	建具表（１）	1/50	電気設備－24	Ｒ階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（改修後）	1/200	機械設備－24	暖房設備　Ｒ階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－24	１階職員玄関 平面・断面詳細図（改修前）・(改修後)	1/50, 30	建築（総合）－73	建具表（２）	1/50	電気設備－25	自動火災報知設備系統図	－	機械設備－25	暖房設備　１階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－25	１階家庭科室 平面詳細図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－74	建具表（３）	1/50	電気設備－26	１階自動火災報知設備図（改修後）	1/200	機械設備－26	暖房設備　２階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－26	１階昇降口・多目的ホール 平面詳細図（改修前・後） 天井伏図（改修後）	1/50	建築（総合）－75	建具表（４）	1/50	電気設備－27	２階自動火災報知設備図（改修後）	1/200	機械設備－27	換気設備　機器表	－
建築（総合）－27	トイレ 平面詳細図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－76	建具表（５）	1/50	電気設備－28	Ｒ階自動火災報知設備図（改修後）	1/200	機械設備－28	換気設備　１階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－28	１階昇降口(配膳コーナー側)　平面・断面詳細図（改修前）・（改修後）	1/50, 30	建築（総合）－77	建具表（６）	1/50	電気設備－29	外構図（撤去図）	1/500	機械設備－29	換気設備　２階平面図（改修前）	1/200
建築（総合）－29	２階音楽室・音楽準備室・調整室 平面詳細図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－78	建具表（７）	1/50	電気設備－30	盤図・幹線系統図（改修前）	－	機械設備－30	換気設備　１階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－30	２階理科室・薬品庫 平面詳細図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－79	トイレ建具表（改修前）	1/50	電気設備－31	１階コンセント設備図（撤去図）	1/200	機械設備－31	換気設備　２階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－31	２階図書室 平面詳細図・天井伏図（改修前）・(改修後)	1/50	建築（総合）－80	トイレ建具表（改修後）	1/50	電気設備－32	２階コンセント設備図（撤去図）	1/200	機械設備－32	計装設備　１階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－32	１階職員玄関・校長室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－81	家具図（１）	1/20	電気設備－33	Ｒ階コンセント設備図（撤去図）	1/200	機械設備－33	計装設備　２階平面図（改修後）	1/200
建築（総合）－33	１階職員室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－82	家具図（２）	1/2, 20	電気設備－34	１階照明設備図（撤去図）	1/200	機械設備－34	計装設備　系統図	－
建築（総合）－34	１階印刷室・更衣室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－83	家具図（３）	1/20	電気設備－35	２階照明設備図（撤去図）	1/200	機械設備－35	計装設備　１階平面図	1/200
建築（総合）－35	１階放送室・スタジオ 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－84	雑詳細図（１）	1/2, 3, 5, 10	電気設備－36	Ｒ階照明設備図（撤去図）	1/200	機械設備－36	⑧棟仮設計画図（１）	1/200
建築（総合）－36	１階ロッカー室・湯沸室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－85	雑詳細図（２）	1/5, 10, 20	電気設備－37	弱電系統図	－	機械設備－37	⑧棟仮設計画図（２）	1/50
建築（総合）－37	１階昇降口・多目的ホール 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－86	雑詳細図（３）	1/20, 5	電気設備－38	１階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－38	１階学習支援室（１）展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－87	雑詳細図（４）	1/20	電気設備－39	２階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－39	１階普通教室３年１組 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－88	雑詳細図（５）	1/5, 20, 30	電気設備－40	Ｒ階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－40	１階普通教室４年１組 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－89	雑詳細図（６）	1/2, 3, 4, 5, 20, 30	電気設備－41	自動火災報知設備系統図	－			
建築（総合）－41	１階家庭科室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－90	雑詳細図（７）	1/3, 5, 10	電気設備－42	１階自動火災報知設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－42	１階保健室 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－91	ネットフェンス平面図・詳細図（改修前）・（改修後）	1/50, 20	電気設備－43	２階自動火災報知設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－43	１階配膳コーナー 展開図（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－92	全体仮設計画図（参考）	1/300	電気設備－44	Ｒ階自動火災報知設備図（撤去図）	1/200			
建築（総合）－44	１階廊下 展開図（１）（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－93	仮設トイレ・手洗い流し計画図（１）	S=1:200, 50	電気設備－45	⑧棟仮設計画図	1/200			
建築（総合）－45	１階廊下 展開図（２）（改修前）・（改修後）	1/50	建築（総合）－94	仮設トイレ・手洗い流し計画図（２）	S=1:20						
建築（総合）－46	１階廊下 展開図（３）（改修前）・（改修後）	1/50									
建築（総合）－47	１階職員トイレ 展開図（改修前）・（改修後）	1/50									
建築（総合）－48	１階トイレ 展開図（改修前）・（改修後）	1/50									

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　設当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　図面リスト　縮尺　－　区分　建築(総合)　図面番号　A-00

管理建築士
１級建築士
第213191号
共同開発

石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修） 特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1. 工事場所　青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

2. 敷地面積　16,788.87㎡

3. 工事種目

(1) 校舎　鉄筋コンクリート造　2階建（地下0階　塔屋1階）		改修　1棟
建築面積	1,213.34 ㎡	
延べ面積	2,035.07 ㎡	
地上１階	1,095.06 ㎡	
2階	922.41 ㎡	
塔屋１階	17.60 ㎡	
(2) 自動車車庫　木造　平屋建		改修　1棟
建築面積	0 ㎡	
延べ面積	0 ㎡	
(3) 自転車置場　木造　平屋建		改修　1棟
建築面積	0 ㎡	
延べ面積	0 ㎡	
(4) 外構		
①門	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造（扉なし）	改修　一式
②囲障	ｲ) 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	改修　一式
	ﾛ) ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ	改修　一式
③屋外排水設備	ｲ) 屋外排水設備	改修　一式
	ﾛ) 開きょ（U型側溝）	改修　一式
④舗装	ｲ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（路面表示含む）	改修　一式
	ﾛ) ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装	改修　一式
⑤諸標	ｲ) 庁名板	改修　一式
⑥雑工作物	ｲ) 屋外掲示板	改修　一式
	ﾛ) 花壇	改修　一式
	ﾊ) 縁石	改修　一式
	ﾆ) 車いす使用者優先表示板	改修　一式
	ﾎ) 駐車場入口表示板	改修　一式
⑦樹木		移植一式又は伐採・抜根一式
⑧砂利敷き		
⑨改修工事に伴う教室内教材・物品等の移動協力		学校と協議による
(5) 電気設備（別図仕様書による）		一式
(6) 機械設備（別図仕様書による）		一式

4. 指定部分　・有　⊙無　対象部分（　　）
指定部分工期　　年　月　日

5. 工事範囲
※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち ＿＿＿＿＿＿ の工事範囲は下記のとおりとする。

Ⅱ．建築改修工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。

⊙建築工事標準詳細図（令和 4年版）（以下「標準詳細図」という。）
・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、⊙ 印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ◎ 印の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の［　　］内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4) 特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
5) G 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

1 各章共通事項

項目	特記事項
⊙ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙風圧力 風速（Vo= 34 m/s） 地表面粗度区分 （・Ⅰ ・Ⅱ ⊙Ⅲ ・Ⅳ） ⊙積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ 13 ）
⊙ 施工条件	⊙施工順序 (1.3.5)[1.3.5] （※現場説明書による（別紙資料） ・図示 ） ⊙工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所 （⊙図示 ）
⊙ 環境への配慮	(1.4.1)[1.4.1] 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、 パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
⊙ 材料の品質等	(1.4.2)[1.4.2] 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 x11,a0.25,sm1,q1,t0:床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既製調合モルタル（タイル工事用）、既製調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザー類、自動ドア機構、自閉式吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、 sm1.18:軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形、ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、トップライト、屋上緑化システム、ポリマーセメントモルタル、鋳鉄製ふた
⊙ 石綿含有建材の調査	調査 [1.5.1] ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料（⊙アスベスト関係材料調査票 ・既存図面 ・ ）
⊙ 化学物質の濃度測定	(1.5.9)［1.7.9］ 1) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、 エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。 2) 測定対象室及び測定箇所数等は現場説明書による。 3) 測定方法は、現場説明書による。 4) 測定結果の報告は、現場説明書による。 5) 測定室は、校長室、職員室、普通教室（3-1）、家庭科室、保健室、音楽室、図工室、図書室とする。
⊙ 埋設配管・配線および鉄筋調査	あと施工アンカー工事 6章および8章による コア抜き、はつり工事等 ※既存資料調査 ⊙探査機（電磁波レーダー法又は電磁波誘導法）による探査 配管 ⊙配線等の位置の墨出を行う 範囲 ※図示による ⊙鉄筋の位置を確認する ・ 放射線透過試験 労働安全衛生法、「電離放射線障害防止規制」（昭和47年労働省令第41号）等に定めるところによるほか、次による。 1) 作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。 2) 放射線照射量は最小限のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業者以外の立入禁止措置を講ずる。 3) 露出時間は、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。 4) 付近にフィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものの有無を確認する。 5) 躯体の墨出しは、表裏でズレがないように措置を講ずる。 撮影枚数 枚 フィルムサイズ コンクリート厚さ cm
・ 家具類の固定	・固定方法 転倒防止のため2箇所以上の金具止めなどによる固定

2 仮設工事

項目	特記事項
⊙ 騒音・粉じん等の対策	・防音パネル [2.1.3] ・防音シート ⊙養生シート（防炎シート張り JIS Ⅰ類） 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・図示による
⊙ 足場等	[2.2.1][表 2.2.1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ⊙設置する （設置範囲 ・工事に必要な範囲 ・図示による ⊙外壁面 ） ・設置しない 防護シート ⊙設置する （設置範囲 ・工事に必要な範囲 ・図示による ⊙外壁面 ） ・設置しない 内部足場 ⊙設置する （◎脚立、足場板等 ⊙移動式足場 ） ・設置しない ⊙材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ⊙D種 ・E種 ） C種：利用可能なエレベーター （・図示による ・ ） D種：利用可能な階段 （⊙図示による ・ ）
⊙ 既存部分の養生	養生方法等 [2.3.1] ⊙既存部分 養生方法（※ビニルシート、合板 ・ ） ⊙既存家具、既存設備等 養生方法（※ビニルシート等 ・ ） ⊙既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ビニルシート等 ⊙取外し再取付け ） 保管場所（・図示による ⊙学校指定場所 ） ⊙固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・図示による ⊙ビニルシート、合板 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
⊙ 仮設間仕切り	仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 [2.3.2][表 2.3.1] ⊙図示による ・改修教室前廊下に幅1.2m設置 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填
・A種	・せっこうボード 種類（・ ） 厚さ（・ mm ※9.5mm ） ・合板 材種（・ラワン ） 厚さ（・ mm ※9mm ） ・	・無し ・片面 ・	グラスウール 厚さ mm
・B種（木製胴縁）			
※C種	防煙シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	⊙無し	・ か所
・	・	・片面	・図示による

3 防水改修工事

項目	特記事項
⊙ 施工数量調査	調査範囲 [1.6.2、3] ・図示による 調査方法 ・図示による 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示による 調査報告書（提出部数 ・2部 ・ ）
⊙ 降雨等に対する養生方法（とい共）	※改修標準仕様書3.1.3(5)(ｱ)～(ｳ)による [3.1.3] ・
⊙ 既存防水の処理	既存保護層の撤去 [3.1.4] [3.2.3、4、6] ・行う（範囲 ・図示による ・ ） ⊙行わない 既存防水層の撤去 ・行う（範囲 ・図示による ・ ） ⊙行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ・行う（・M4AS ・M4ASI ・M4C ・M4DI ・L4X） ⊙行わない
⊙ 既存下地の処理	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 [3.2.6] ⊙図示による POS工法及びPOSI工法（機械的固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(ｳ)(ｷ)①～③による ・ 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する ・図示による
・ アスファルト防水	屋根保護防水（既存） [3.3.2～5] 新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	絶縁用シート
・P2A	・A-1			※ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚さ0.15mm以上又はﾌﾗｯﾄﾄｰﾔｰｸﾛｽ 70g/㎡程度
	・A-2			
	・A-3			
	・B-1			
・P1B	・B-2			・
	・A I -1		（種類）	
・P2A Ⅰ	・A I -2		※JIS A 9521に基づく押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bA（ｽｷﾝ層付き）	※ﾌﾗｯﾄﾄｰﾔｰｸﾛｽ 70g/㎡程度
	・A I -3		（厚さ）(mm)	・
・P1B Ⅰ	・B I -1		・	
	・B I -2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書3.3.3及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ ※水下 80mm以上

床タイル張り ※水下 60mm以上

立上り部の保護方法
・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）
窯業系パネルⅠ類（厚さ （mm） 幅 （mm））
・れんが押え（※JIS R 1250 ・ ）
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内）

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G	備考
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	
・M3D ・P0D	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
・P0DI ・M3DI ・M4DI	・DI-1 ・DI-2		改修標準仕様書3.3.2(9)（種類） ・ （厚さ）(mm) ・	・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・ （個）

屋内防水
防水層の種別

改修工法	種別	施工箇所
・P1E	・E-1	
・P2E	・E-2	

保護層 ・設ける（※図示による ・ ）
・設けない
E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位
・
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
・
屋上排水溝
※図示による

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記 / 凡例

検図	設計	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士 1級建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	改修特記仕様書（１）	－	建築(総合)	A-01	第213191号 長岡勝博

・改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存）　[3.4.2、3]

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水G	備考
・M4AS	・AS-T1			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	
	・AS-T2						
	・AS-J2						
・M3AS	・AS-T3			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
・P0AS	・AS-T3			・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
	・AS-J3						
・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI	・ASI-TI		改修標準仕様書3.4.2(3)(ｳ)（種類）・（厚さ）（mm）・	・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない
	・ASI-JI						

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及びすき
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・（個）
絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

・合成高分子系ルーフィングシート防水

新設防水層の種別　[3.5.2～4]［表3.5.1～3］

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水G	備考
・POS ・S4S	・S-F1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
	・S-F2					・適用する	
	・S-M1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	
	・S-M2					・適用する	
・S3S	・S-F1	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地・		・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地・				・適用する	
・M4S	・S-M1			・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-M2					・適用する	

・POSI ・S3SI ・S4SI ・M4SI

	・SI-F1	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地・	改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)(b)（種類）・（厚さ）（mm）・ ・25 ・50	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ・設ける ・設けない
	・SI-F2	・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ下地・				・適用する	
	・SI-M1		改修標準仕様書3.5.2(3)(ｴ)(a)（種類）・（厚さ）（mm）・ ・25 ・50	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様・	・適用する	
	・SI-M2					・適用する	

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する　・設置しない

屋内防水
防水層の種別

種別	種別	施工箇所	保護層 平場の保護モルタル塗厚	保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・P1S	・S-C1		・	※7mm以下・

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度
・
目地の種類
※押し目地
・
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類
厚さ　・　mm以上
絶縁用シートの材質
※発泡ポリエチレンシート
・
固定金具の材質、形状及びすき
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（　　）個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による　・　　）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（・図示による　・　　）
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

⊙塗膜防水

新設防水層の種別（超速硬化ウレタン防水システム）　[3.6.2、3]

改修工法	種別（材料）	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水G	備考
⊙P0X	SPM-200SK 〃 SPR-200 〃 SPM-200L SPM-200 〃	屋根:ｶﾗｰｱﾙﾐ段葺き仕上 長尺ｶﾗｰ鉄板平葺、ﾀｲﾙ平場:豆砂利ｺﾝｸﾘｰﾄ ｱｽｺﾝ同上ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ立上りﾊﾞﾙｺﾆｰ雨とい	⊙主材料の製造所の仕様・	※主材料の製造所の仕様・	・適用する	脱気装置 ⊙設ける ・設けない 改修用ﾄﾞﾚﾝ ⊙設ける ・設けない
・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H ・		・主材料の製造所の仕様・	※主材料の製造所の仕様・	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない

ウレタンゴム系塗膜防水の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※主材料の製造所の仕様
設置数量　※主材料の製造所の仕様
⊙11　（個）

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層
・P1Y	※Y-2・		※主材料の製造所の仕様・	・設ける ・設けない
・P2Y	※Y-2・		※主材料の製造所の仕様・	・設ける ・設けない

⊙シーリング

シーリング改修工法の種類　[3.1.4] [3.7.2、3、7、8]
⊙シーリング充填工法
⊙シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレーカー張り
・適用する　・適用しない
エッジング材張り
・適用する　・適用しない

4 外壁改修工事（共通事項）

⊙施工数量調査

調査範囲　[1.6.2、3]
⊙外壁改修範囲
・図示による
調査内容
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。
既存部分の破壊を行った場合の補修方法
・図示による
調査報告書（提出部数　・2部　・　　）

⊙とい

シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
開口部廻り	変成シリコン系（MS-2）20×10
屋上豆砂利コンクリート目地	ポリウレタン系（PU-2）20×10
勾配屋根 重ね部隙間シーリング処理	変成シリコン系（MS-2）10×10

仕上げを行わない施工箇所
⊙図示による
シーリング材の目地寸法
※改修標準仕様書3.7.3(1)による
⊙図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

といその他の材種　[3.8.2、3]
⊙配管用鋼管
⊙硬質ポリ塩化ビニル管
⊙ルーフドレン
・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類　・　　）
・
とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
多雪地域
⊙適用する　・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
・図示による
鋼管製とい の防露巻き
※改修標準仕様書表3.8.4による
・
ルーフドレンの種類及び呼び

種別		呼び	施工箇所
⊙ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100	
	・差し込み式	・50 ・75 ・100	
⊙バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100	
	・差し込み式	・50 ・75 ・100	

たてどい受金物の取付け
※図示による
ルーフドレンの取付け
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する
・

⊙アルミニウム製笠木

種類　[3.9.2、3]
・オープン形式（・押出250形　・押出300形　・押出350形）
・板材折曲げ形（・オープン形式　・シール形式）
本体幅（　　）mm　板厚（※2.0mm　・　　mm）
表面処理
種別（　　）種
色合等　・標準色（　　）　・特注色（　　）
既存笠木等の撤去
⊙行う（範囲　⊙図示による（取外し再取付け）　・　　）
・行わない
下地補修の工法
※図示による
板材折曲げ形の笠木の取付方法
※図示による
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

4-1 外壁改修工事　コンクリート打放し仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法　[4.1.4] [4.2.4、5、6、7]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量（mL/m）	延べ長さ(m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300・	・130・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100・	・40・	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200・	・70・	
	0.5以上～1.0未満	・150～250・	・130・	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
※図示による

・Uカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満	
	0.3以上～0.5未満	
	0.5以上～1.0未満	
	1.0超過	
・シーリング材	1.0超過～1.5未満	
	1.5以上～2.0未満	
	以上～未満	

・シーリング材
充填材料の種類
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・
シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う　・行わない
シーリング材の試験は改修標準仕様書3章　防水改修工事による。
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	
・可とう性エポキシ樹脂		

・欠損部改修工法

・充填工法　[4.1.4] [4.2.4,7]

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎡)	延べ箇所数 (-)
・ポリマーセメントモルタル	5～10未満		
	10～15未満		
	15～20未満		
	20～25未満		
	25～30未満		
・エポキシ樹脂モルタル	30～35未満		
	35～40未満		

4-2 外壁改修工事　モルタル塗り仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法　[4.1.4] [4.2.3.5、6、7、8]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量（mL/m）	延べ長さ(m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300・	・130・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100・	・40・	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200・	・70・	
	0.5以上～1.0未満	・150～250・	・130・	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
※図示による

・Uカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満	
	0.3以上～0.5未満	
	0.5以上～1.0未満	
	1.0超過	
・シーリング材	1.0超過～1.5未満	
	1.5以上～2.0未満	
	以上～未満	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記　凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	改修特記仕様書（２）	－	建築(総合)	A-02

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博

・シーリング材
充填材料の種類
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・
シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う　・行わない
シーリング材の試験は改修標準仕様書3章　防水改修工事による。
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)
・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	
・可とう性エポキシ樹脂		

・ 欠損部改修工法

・充填工法　[4.1.4][4.3.9、10]

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎡)	延べ箇所数(-)
・ポリマーセメントモルタル	5～10未満		
	10～15未満		
	15～20未満		
	20～25未満		
	25～30未満		
・エポキシ樹脂モルタル	30～35未満		
	35～40未満		

・モルタル塗替え工法

材料	平均深さ(mm)	平均広さ(㎡)	延べ箇所数(-)
・現場調合材料			
・既調合材料			

・現場調合材料
（セメントは改修特記仕様書8-2　コンクリート工事による）
・既調合材料（　　）
既製目地材
・使用する（形状　・図示による　・　　）
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による

・ 浮き部改修工法　[4.1.4][4.3.11～16]

工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	注入量(mL/箇所)	延べ広さ(㎡) 一般部	延べ広さ(㎡) 指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16・	※25・	―	―	※25・		
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13・	※20・	※12・	※20・	※25・		
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13・	※20・	※12・	※20・	※50・		
・注入口付アンカーピンニング	※9・	※16・	―	―	※25・		
部分エポキシ樹脂注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※25・		
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※25・		
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※50・		
・充填工法	―	―	―	―	―		
・モルタル塗替え工法	―	―	―	―	―		

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
・
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度
・
注入工法用材料
・ポリマーセメントスラリー

広がり速度(cm/s)	長さ変化量(収縮)(%)	引張接着性(材齢28日)(N/?)	曲げ性能(材齢28日)(N/?)	吸水性(72時間)(%)	耐久性(劣化曲げ強さ)(N/?)
3以上	3以下	0.5以上	5.0以上	15以下	5.0以上

保水係数　0.35～0.55
粘調係数　0.50～1.00
充填工法用材料
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法用材料
・現場調合材料
（セメントは改修特記仕様書8-2　コンクリート工事による）
・既調合材料（　　）
既製目地材
・使用する（形状　・図示による　・　　）
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置
※図示による

4-3 外壁改修工事　タイル張り仕上げ外壁

・ タイルの形状、寸法等　[4.4.5、8]

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状/寸法(mm)	再生材料の適用G	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。
見本焼き
・行う(施工箇所：　　)　・行わない
試験張り
・行う(範囲、仕様等は図示による)　・行わない

・ ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法　[4.1.4][4.4.5、6]

工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	延べ長さ(m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300・	・130・	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100・	・40・	
	0.3以上～0.5未満	・100～200・	・70・	
	0.5以上～1.0未満	・150～250・	・130・	

注入状況の確認方法
※コアの抜取りを行う
抜取り個数
※長さ500mごと及びその端数につき1個
・
抜取り部の補修方法
・図示による

・ 欠損部改修工法　[4.1.4][4.4.5、7、8]

・タイル部分張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所
・タイル張替え工法
張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル　（・現場調合材料　・既調合モルタル）
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書表4.4.2による
・図示による
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う　・行わない
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング　改修特記仕様書3章　防水改修工事による。
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

・ 浮き部改修工法　[4.1.4][4.3.9～15][4.5.9～15]

工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	注入量(mL/箇所)	延べ広さ(㎡) 一般部	延べ広さ(㎡) 指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16・	※25・	―	―	※25・		
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13・	※20・	※12・	※20・	※25・		
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13・	※20・	※12・	※20・	※50・		
・注入口付アンカーピンニング	※9・	※16・	―	―	※25・		
部分エポキシ樹脂注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※25・		
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※25・		
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9・	※16・	※9・	※16・	※50・		
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	・	・	―	―	※25・		
・タイル部分張り替え工法	―	―	―	―	―		
・タイル張り替え工法	―	―	―	―	―		

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mm の丸棒で全ネジ切り加工したもの
・
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度
・

・タイル部分張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所

・タイル張替え工法
張替え用材料
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・張付けモルタル　（・現場調合材料　・既調合モルタル）
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置
※改修標準仕様書表4.5.1による
・図示による
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験
・行う　・行わない
施工数量：　平均広さ（　　）㎡　延べ箇所数（　　）箇所

・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.3.10(3)による）
・
タイル張りの工法
・外装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
・ユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
シーリング　改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
・目荒し工法（改修標準仕様書4.4.9(3)による）
・
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系
・
伸縮調整目地その他の目地
※変成シリコーン系
・
シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

・ 目地改修工法　[4.1.4][4.4.5、16]

・目地ひび割れ部改修工法
・伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地の位置及び寸法
・図示による
シーリングは、改修特記仕様書第3章　防水改修工事による。

4-4 外壁改修工事　塗り仕上げ外壁

⊙ 既存塗膜等の除去
下地処理及び下地調整　[4.5.4]

工法	処理範囲	下地の補修
・サンダー工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法
⊙高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上げ面全体 ・図示による	
・水洗い工法	※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤工法の処理範囲以外の既存仕上面全面 ・図示による	

⊙ 下地調整塗材
※下地調整塗材　[4.5.2]
・ポリマーセメントモルタル

⊙ 仕上塗材仕上げ　新規仕上塗材の種類　[4.1.5][4.5.2][表4.5.1]
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	防火材料
・外装薄塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・可とう形外装塗材S	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
	・着色骨材砂壁状	・吹付け	
		・こて塗り	
・可とう形外装塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	・
	・凹凸状	・吹付け	
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・

⊙厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り		
・外装厚塗材S ⊙外装厚塗材E （スタッコ模様）	⊙吹放し(軒天) ⊙凸部処理(外壁)	⊙吹付け	⊙適用する (つや消し)	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		

・複層仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・複層塗材CE ・複層塗材RE ・複層塗材SI ・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系・ 外観 ※つやあり・ﾒﾀﾘｯｸ・ 溶媒 ※水系・	※耐候形3種・	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・可とう形複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系・ 外観 ※つやあり・ﾒﾀﾘｯｸ・ 溶媒 ※水系・	※耐候形3種・	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・防水形複層塗材CE ・防水型複層塗材RE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ※ｱｸﾘﾙ系・ 外観 ※つやあり・ﾒﾀﾘｯｸ・ 溶媒 ※水系・	※耐候形3種・	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			

・可とう形改修用仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・可とう形改修塗材E	・平たん状	・吹付け	樹脂・ 外観・ 溶媒・	・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種	・
・可とう形改修塗材RE	・さざ波状	・ローラー塗り			
・可とう形改修塗材CE	・ゆず肌状	・ローラー塗り			

⊙ マスチック塗材塗り　種別　[4.1.5][4.6.2][表4.6.1]
・A種　⊙B種

・ 外壁用塗膜防水材塗り　仕上げの形状　[4.1.5][4.7.2,3][表4.7.1]
・
工法
・
仕上塗料の耐候性
・
下地挙動緩衝材の適用
・適用する
・適用しない
コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（コンクリート打ち放し仕上げ外壁改修）による。
モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）による。
吹付け工法の模様材の種類
・　（・所要量　(kg/㎡)）
外壁用仕上塗料の種類
・　（・所要量　(kg/㎡)）
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書4章　外壁改修工事（塗仕上げ外壁等改修）による。

5 建具改修工事

⊙ 改修工法　[5.1.3]

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
⊙アルミニウム製建具			⊙建具表による
⊙樹脂製建具			⊙建具表による
⊙鋼製建具 ⊙外部		○	⊙建具表による
⊙鋼製建具 ⊙内部		○	⊙建具表による
⊙鋼製軽量建具		○	⊙建具表による
・ステンレス製建具			・建具表による
⊙木製建具		○	⊙建具表による

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章　防水改修工事による。

⊙ 防火戸　⊙指定する　適用箇所（⊙建具表による　・　　）　[5.1.4]
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
⊙連動させる　適用箇所（⊙建具表による　・　　）
・連動させない

⊙ 見本の製作等　建具見本の製作　・行う（建具符号：　　）　[5.1.5]
⊙行わない
建具見本製作の目的等：（　　）
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　　）
・行わない

⊙ 防犯建物部品　⊙適用する（⊙建具表による　・　）　[5.1.7]
・適用しない

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL　0178-70-5670　FAX　0178-70-5671

特記

凡例

検図	担当	製図	所名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			
			図名	改修特記仕様書（３）	縮尺 -	区分 建築(総合)	図面番号 A-03

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

⊙ アルミニウム製建具

性能値等 [5.2.2～5][表 5.2.2]
耐風圧性の等級（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
気密性の等級　（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
水密性の等級　（・　　）
（建具符号　・建具表による　・　　）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号　・建具表による　・　　）
・B種（建具符号　・建具表による　・　　）
・C種（建具符号　・建具表による　・　　）
枠の見込み寸法
（⊙建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別
⊙BB-1　・BB-2（改修標準仕様書表5.2.2）
着色
・標準色　・特注色
屋内の建具
種別
・BC-1　・BC-2（改修標準仕様書表5.2.2）
着色
・標準色　・特注色
結露水の処理方法
⊙水貯め式　・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による

⊙ 網戸等 [5.2.3、5.3.3]

種類	材質	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

⊙ 樹脂製建具

性能値等 [5.2.2][5.3.2～5]
耐風圧性の等級（　　）
気密性の等級　（　　）
水密性の等級　（　　）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号　・建具表による　・　　）
・B種（建具符号　・建具表による　・　　）
・C種（建具符号　・建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1　・T-2）
（建具符号：・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8）
（建具符号：・建具表による　・　　）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
・
枠の見込み寸法
⊙建具表による（参考値）
・
材料
ガラス
※複層ガラス
⊙単板ガラス
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
⊙メーカー指定部材
形状及び仕上げ
表面色
⊙標準色　・特注色
工法
水切り板、ぜん板
※図示による

⊙ 鋼製建具

性能値等 [5.2.2][5.4.2～4][表5.4.2]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による　・　　）
⊙適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※改修標準仕様書表5.4.2による

標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による
・

⊙ 鋼製軽量建具

性能値等 [5.2.2][5.5.2～4]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による　・　　）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
鋼板
・亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
⊙カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※改修標準仕様書表5.5.1による
・　mm　使用箇所（　　）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による
・

・ ステンレス製建具

性能値等 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号：・建具表による　・　　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　　）
（建具符号：・建具表による　・　　）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL
・鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

⊙ 木製建具

建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2～4]
※A種
・
建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
⊙フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による
・
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
⊙普通合板 G	表面の樹種 ⊙しな 板面の品質（※広葉樹1等　・　　） 接着の程度（・1類　⊙2類）	
・天然木化粧合板 G	樹種名（　　） 接着の程度（・1類　・2類）	
・特殊加工化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度（・1類　・2類）	
・MDF G		

表面板の厚さ
※改修標準仕様書表5.7.6による
・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない　・適用する
・かまち戸
かまち樹種（　　）　鏡板樹種（　　）
見込み寸法
※36mm　・建具表による
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型　・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子　・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁　・生地縁（素地）　・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法
※19.5mm　・建具表による
・戸ぶすま
表面板の仕上　・建具表による
見込み寸法
※30mm　・建具表による
・紙張り障子
見込み寸法
※30mm　・建具表による
枠、くつずりの材料
⊙建具表による（既存再利用）

⊙ 建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5.8.1～3]
※改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※改修標準仕様書表5.8.4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※改修標準仕様書表5.8.5による
・建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
・建具表による
・
⊙シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠（品質・性能、試験方法は別表による）
・クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙ 鍵

マスターキー [5.8.4]
・製作する
・製作しない
⊙既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）
・
鍵箱
⊙無し　・有り

・ 自動ドア開閉装置

戸の開閉方式 [5.9.2、3]
・建具表による
・引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.1による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式　（　　）
耐電圧　（　　）
温度上昇　（　　）
耐久性（サイクル）　（　　）
防錆　（　　）
電源　（　　）
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.2による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　　）
温度上昇　（　　）
耐久性（サイクル）　（　　）
防錆　（　　）
電源　（　　）
・引き戸用検出装置
性能値
※改修標準仕様書表5.9.3による（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　　）
防錆　（　　）
防滴　（　　）
電源　（　　）
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目
・建具表による
・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ
・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ
・非接触スイッチ
凍結防止措置
・行う　・行わない

・ 自閉式上吊り引戸装置

性能値等 [5.10.3]
※改修標準仕様書表5.10.1
・以下による
手動開き力　（　　）
手動閉じ力　（　　）
閉じ速度の調整　（　　）
制動区間　（　　）
開閉繰返し　（　　）
耐衝撃性　（　　）

・ 重量シャッター

シャッターの種類 [5.11.2、3]
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度　（　　）Pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用）
・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける　・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯）
めっきの付着量
※Z12又はF12
・
ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・

・ 軽量シャッター

開閉方式の種類 [5.12.2～4]
※手動式
・電動式（手動併用）
耐風圧強度　（　　）Pa
安全装置
電動シャッターの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06　・　　）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90　・　　）
スラットの形状
・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

・ オーバーヘッドドア

[5.13.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）

⊙ ガラス

⊙フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 [3.7] [5.14.2～4]
⊙建具表による
・
⊙型板ガラスの厚さによる種類
⊙建具表による
・
⊙網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
⊙建具表による
・合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
・建具表による
・
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類　・Ⅲ類
⊙強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称
⊙建具表による
・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅲ類
・熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
・建具表による
・
性能による種類
・1種　・2種

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	改修特記仕様書（４）	縮尺 -	区分 建築(総合)	図面番号 A-04	

⊙複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
⊙建具表による
・
断熱性による区分
⊙T1　・T2　・T3　・T4　・T5　・T6
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・G　・S
乾燥気体の種類
⊙空気　・アルゴン
・熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・
日射熱遮へい性による区分
・1種　・2種　・3種
耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合）
・A類　・B類
・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	⊙シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
鋼製及び鋼製軽量	⊙シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
ステンレス製	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・
樹脂製	⊙グレイジングガスケット ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・

・ ガラスブロック積み　[5.14.5]

呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能
・160×160	・95 ・				
・200×200	・95 ・				

壁用金属枠及び補強材
※図示による　・　・　・　・
力骨
材質
※ステンレス鋼(SUS304)
・
寸法
※径5.5mm
形状
※はしご形状複筋及び単筋
・
化粧目地モルタルの色（・白　・グレー）
シーリングの種類　（・SR-1　・PS-1）
金属製化粧カバー
材質
・ステンレス製
・アルミニウム製
寸法
※図示による
形状
※図示による
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・図示による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

・ ガラス用フィルム

種類	記号 内貼り用	記号 外貼り用	その他性能等
・日射調整フィルム G	・SC-1	・SC-2	
・低放射フィルム	・LE		
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GI-1	・GI-2	
・相間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-1	
・ガラス貫通防止フィルム	・SF		

品質は、JIS A 5759による。

6 内装改修工事

⊙ 改修範囲　[6.1.3]
既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示による

⊙ 既存床の撤去及び下地補修　[6.2.2]
ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
⊙下地モルタルとも（⊙図示による　・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
⊙目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲
※図示による

⊙ 既存壁の撤去及び下地補修　[6.3.2]
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗
り全塗厚が25mmを超える場合の処置　※図示による）
・

⊙ 施工一般　[6.5.2]
材料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1)(ｳ)(b)による
・

⊙ 製材 G　[6.5.2]
⊙JAS 1083-5　製材 - 第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
壁下地胴縁	45×45程度	※2級 ・	※A種　・B種		・
		※2級 ・	※A種　・B種		・
		※2級 ・	※A種　・B種		・

・JAS 1083-2　製材 - 第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面		※上小節 ・	※A種　・B種		・
見え掛り面以外		※小節以上 ・	※A種　・B種		・
					・

・JAS 1083-6　製材 - 第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種		・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法（mm）	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・	・

・ 造作用集成材 G
・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材　[6.5.2]

施工箇所	品名	樹種名	寸法（mm）	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※1等　・2等	・
					※1等　・2等	・
					※1等　・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等　・2等	・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法（mm）	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・

・ 造作用単板積層材 G
・JAS 0701に基づく造作用単板積層材　[6.5.2]

施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				・適用する ・適用しない	・

・JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法（mm）	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・

・JAS 3079に基づく直交集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）	間伐材等の適用
							・

⊙ 合板等
⊙「合板の日本農林規格」による普通合板 G　[6.5.2]

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
トイレ(床) トイレ(壁)	※5.5 ⊙12.15	ラワン	⊗1類 ⊙2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ⊙適用しない	・

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ（mm）	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	・適用する （　） ・適用しない	・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 G

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・

⊙「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 G

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ（mm）	接着の程度	防虫処理の適用
腰壁	なら又は代用樹種	5.0	・1類 ⊙2類	・適用する ⊙適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 G

施工箇所	厚さ（mm）	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

・ 接合具等
・パーティクルボード G

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ（mm）
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法（mm）

・MDF G

施工箇所	厚さ（mm）	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

造作材の化粧面の釘打ち　[6.5.3]
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（改修標準仕様書表6.5.3～5に示す程度の市販品　表8.20.1のF種程度）
・　（形状：　寸法：　材質：　）

⊙ 接着剤　接着剤のホルムアルデヒド放散量　[6.5.3、4]
※F☆☆☆☆
・

・ 防腐・防蟻処理
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理　[6.5.5]

適用部材	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 1571に適合又は同等品
	・	
	・	

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位（　）
・合板等の加圧注入処理等の適用
適用部位（　）

⊙ 内部間仕切軸組及び床組み　[6.5.6]
⊙間仕切軸組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)
※杉又は松
・
・床組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)
※杉又は松
・

⊙ 窓、出入口その他　[6.5.7]
・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉
⊙既存枠再利用（キズ、凹み部は補修）

⊙ 軽量鉄骨天井下地　[6.6.2～4]
野縁等の種類
屋外
※25形　・19形
屋内
※19形　・25形
屋外、屋内の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔
⊙図示による
周辺部の端からの間隔
⊙図示による（壁周辺部吊りボルト位置が150mmを超える場合は150mm以下とする）
野縁の間隔
⊙図示による
既存の埋込みインサート
⊙使用する　・使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
⊙行う
試験箇所数　※屋内の場合、当該階において3箇所
・（ 3 ）箇所（1階：多目的ホール、男子トイレ、女子トイレ）
・（ 3 ）箇所（2階：図書室、男子トイレ、女子トイレ）
引張試験にて確認する強度　※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ
天井面積構成部材等の単位面積あたりの
質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度
・（　）N
・行わない
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
⊙天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
⊙天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所　※図示による　⊙吊りボルトの壁際からの距離150mm以上）
（補強方法　※図示による　⊙あと施工アンカー吊りボルト新設　）

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1-761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

物記　凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　改修特記仕様書（5）
縮尺　-
区分　建築(総合)
図面番号　A-05

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝博

⊙ 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナの種類 [6.7.3、4] [表6.7.1]
◎改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
⊙図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※改修標準仕様書6.7.4(5)による
・

⊙ ビニル床シート G [6.8.2、3]

種類の記号	色柄	厚さ（mm）	備考
※FS（複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ） ・	⊙無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0 ⊙2.5 ⊙2.8	

接合部の処理
※熱溶接工法

・ ビニル床タイル G [6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備考
※KT（ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	※2.0 ・3.0	
・TT（単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・	
・FT（複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・2.5 ・3.0	
・F0A（置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・500×500 ・	・4.0 ・	
・F0B（薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・	・	

・ 特殊機能床材 [6.8.2]

・帯電防止床シート
種類 （ ）
性能 （ ）
厚さ(mm)（ ）
・帯電防止床タイル
種類 （ ）
性能 （ ）
寸法(mm)（ ）×（ ）
厚さ(mm)（ ）
・視覚障害者用床タイル
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類 （ ）
形状 （ ）
・耐動荷重性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）
⊙防滑性床シート
種類 （ 塩ビ素材 ）
厚さ(mm)（ 2.5 ）
・防滑性床タイル
種類 （ ）
寸法(mm)（ ）×（ ）
厚さ(mm)（ ）

⊙ ビニル幅木

材質の種類 [6.8.2]
⊙軟質 ・硬質
高さ(mm)
◎60 ⊙75 ⊙100
厚さ(mm)
※1.5以上

・ ゴム床タイル

種類 [6.8.2]
・単層品 ・積層品
色柄 （ ）
厚さ(mm)
・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法(mm)（ ）×（ ）

⊙ カーペット敷き G

・織じゅうたん [6.9.2、3] [表6.9.1]

織り方	パイル形状	備考（参考価格）
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル	

色柄
※模様のない無地
・
パイル糸の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種 ・B種 ・C種）
・
帯電性
・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種1号 呼び厚さ 8mm
・

・タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ（mm）	工法	帯電性	備考（参考価格）
・カットパイル	・5～7 ・	・全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用する ・適用しない	
・ループパイル	・4～6 ・			
・カット、ループ併用	・			

下敷き材（グリッパー工法の場合）
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第212号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

⊙タイルカーペット（帯電防止）

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備考（参考価格）
※ループパイル	※第一種 ・第二種	校長室、職員室 印刷室 放送室、ｽﾀｼﾞｵ	※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
タイルカーペットの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
・
階段部分
※模様流し
・市松敷き
・
見切り、上り框、押え金物
材質（ ステンレスH.L ）
種類（ ）
形状等
※図示による

⊙ 合成樹脂塗床 [6.10.2、3]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
⊙厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・ フローリング張り G [6.11.2～6]

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等
※改修標準仕様書6.11.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆

・単層フローリング （フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない
・単層フローリング （フローリングブロック1等）
樹種
・
厚さ（mm）
・
大きさ
・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない
・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら
種別
・A種 ・B種 ・C種
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・
・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

・ 畳敷き [6.12.2]

種別
・A種 ・B種 ・C種 ・D種（畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ・KT-K・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン G ）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳（畳表：・C1 ・C2）

⊙ せっこうボード、その他のボード及び合板張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 [6.13.2、3]
※F☆☆☆☆
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2)(ｲ)の(a)～(d)のいずれか
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
表面への化粧張り等の加工
※図示による

種類等	厚さ(mm)、規格等
木質系セメント板 G	
・木毛セメント板 ・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)	※図示による ・15 ・20 ・25
・木片セメント板 ・硬質(HF) ・普通(NF)	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30
繊維強化セメント板	
⊙けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※図示による ⊙6 ・8
火山性ガラス質複層板	
・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による	※図示による
繊維板 G	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ(MDF)	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（無処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DI） ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DE）	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ（A-IB） ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18
ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ G	
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・無研磨板（VN） ・研磨板（VS）	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DV） ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DO） ・塗装（DC）	※図示による ・10（難燃） ・12（難燃）
吸音材料	
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板（DR） ⊙ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ ・凹凸ﾀｲﾌﾟ	⊙9 （不燃） ・12（不燃） ・19（不燃） ・12（不燃） ・15（不燃）
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（1号）	※図示による ・25
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（32K）	・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み）
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-R）	※12.5（不燃） ・15（不燃） ⊙9.5（準不燃）
・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-S）	・12.5（・不燃 ・準不燃）
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-F）	・12.5（不燃） ・15（不燃）
⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-D）	※9.5
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-NC） ・化粧無し（下地張り用） ・化粧有り（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）	・9.5（不燃）
合板類	
⊙普通合板 G 表板の樹種名：ラワン 板面品質：2等以上 防虫処理 ・行う ⊙行わない	※図示による ・
⊙天然木化粧合板 G 化粧板の樹種名：なら又は代用樹種 防虫処理 ・行う ⊙行わない	※図示による ・
・特殊加工化粧合板 G 化粧加工の方法 ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装 表面性能 ・ 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・

天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合
※図示による
合板類の張付け
・A種 ・B種
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
⊙ベベルエッジ ・スクェアエッジ
化粧加工の方法（・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・ ）

・ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量 [6.14.2、3]
※F☆☆☆☆

施工箇所	壁紙の種類							防火性能	備考（参考価格）
	紙	繊維	塩化ﾋﾞﾆﾙ	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他			
	・	・	・	・	・	・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種

⊙ モルタル塗り

モルタル [6.15.3、5、6]
・現場調合材料
⊙既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（ ） 形状（※図示による ・ ）
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
・図示による

⊙ タイル張り

伸縮目地の位置 [6.16.2～4]
床タイル
※縦、横とも4m以内ごと
⊙図示による
・
床タイル以外
・図示による
・
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
見本焼き
・行う（施工箇所： ） ⊙行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による） ⊙行わない
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用 G	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
職員玄関	磁器	100×100	・	⊙	・	・	・	⊙	⊙	・	⊙	・	⊙	・	⊙
昇降口	磁器	100×100	・	⊙	・	・	・	⊙	⊙	・	⊙	・	⊙	・	⊙
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
既調合モルタル（品質・性能、試験方法は別表による）
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
既調合目地材（品質・性能、試験方法は別表による）
壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り ・改良圧着張
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用 G	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

⊙ セルフレベリング材塗り

塗厚（mm） [6.17.2、3]
⊙15（セメント系）

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

物記 / 凡例

検印 / 担当 / 製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			
図名	改修特記仕様書（6）	縮尺 －	区分 建築(総合)	図面番号 A-06

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

7 塗装改修工事

⊙ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3]
※F☆☆☆☆
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：　　）

⊙ 下地調整

塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1～7]
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
・
既存鋼材塗料の鉛含有量調査
・行う（　　箇所）
・行わない
下地調整

下地面の種類	下地調整の種別 塗替え	ひび割れ部の補修
木部	※不透明塗料塗りの場合はRB種 ・	－
鉄鋼面	※RB種	－
亜鉛めっき鋼面	※RB種	－
亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）	※RB種	－
モルタル面及び せっこうプラスター面	※RB種	・行う ・行わない
コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面	※RB種	・行う ・行わない
押出成形セメント板面	・RA種　・RB種 ・RC種	・行う ・行わない
コンクリート面（DP）	・RB種　・RC種	・行う ・行わない
せっこうボード面及び その他ボード面	※RB種	－

⊙ 素地ごしらえ [7.3.2～7]

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種　・B種
	透明塗料塗りの場合	※B種　・A種
鉄鋼面（DP以外）		※C種　・A種　・B種
鉄鋼面（DP）		※B種　・A種　・C種
亜鉛めっき鋼面		・A種　・B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※B種　・A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面		※B種　・A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）		・A種　・B種
コンクリート面（DPのみ）		※B種　・A種
せっこうボード面及び	目地：継目処理工法	※A種　・B種
その他ボード面	目地：継目処理工法以外	※B種　・A種

⊙ 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]

素地面	塗装の種類		塗料の種別	工程の種別
鉄鋼面	SOP （工程の種別は表7.4.3）	塗替え	A種	※C種
		新規見え掛り	A種	※A種
		新規見え隠れ	A種	※B種
	EP-G （工程の種別は表7.4.3）	塗替え	※B種　・A種	※C種
		新規見え掛り	※B種　・A種	※A種
		新規見え隠れ	※B種　・A種	※B種
	DP （工程の種別は表7.4.4）	塗替え	7.4.2(1)(イ)(b)による。	・B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)
		新規	7.4.2(1)(イ)(a)による。	・A種
亜鉛めっき鋼面	SOP （工程の種別は表7.4.5）	塗替え	※A種　・B種	※C種
		新規 鋼製建具等	※A種　・B種	※A種
		規 その他	※B種	※B種
	EP-G （工程の種別は表7.4.5）	塗替え	C種	※C種
		新規 鋼製建具等	C種	※A種
		規 その他	C種	※B種
	DP （工程の種別は表7.4.6）	塗替え	B種	－
		新規	B種	－

⊙ 塗装 [7.5.2～7.12.2]

塗装の種類	塗装面	工程 塗替え	工程 新規
⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	※A種
	木部屋内	※B種	※B種
	鉄鋼面	※B種	※B種　・A種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種	※B種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B種	※B種
⊙クリヤラッカー塗り(CL)		※B種 ・A種 （着色塗料の種類：　）	※B種 ・A種 （着色塗料の種類：　）
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種　・A種	※B種　・A種
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級（　　）級	・	－
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級（　　）級	・	－
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種
⊙つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種　・A種
	屋内の木部	※B種	※A種
	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種　・A種
	屋内の亜鉛めっき面	※A種	※A種　・B種
⊙合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種	※B種　・A種
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		※B種	・A種　・B種
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種	※B種　・A種
・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)	
⊙木材保護塗料塗り(WP)		※B種　・A種	※B種　・A種

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面、せっこうﾌﾞﾗｽﾀｰ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面）の塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・
合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
・
・高日射反射率塗料塗り G
下地調整（改修標準仕様書表7.2.2）
※RB種　・RA種　・RC種

工程	塗料その他 規格番号	規格名称	種類	等級	塗付け量 (kg/㎡)
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による

クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用
・適用しない
・適用する（着色剤：・溶剤系着色剤　・油性染料着色剤）
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用
・適用する
・適用しない
オイルステン塗りの工程等
・

8 耐震改修工事

改修特記仕様書（その8）（その9）による

9 環境配慮改修工事

⊙ 石綿含有建材の除去工事

調査 [9.1.1、3～6]
※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。
貸与資料（　調査報告書　）
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	定量分析方法 (JIS A 1481-3)、(JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)
	・　（箇所）	・　（箇所）
	・　（箇所）	・　（箇所）
	・　（箇所）	・　（箇所）

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所
・図示による
・石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数（各施工箇所ごと）
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計　点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	・計　点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・計　点
・	測定 4		セキュリティーゾーン入口	・計　点
・	測定 5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計　点
・	測定 6		処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計　点
・	測定 7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計　点
・	測定 8	処理作業後（シート撤去後1週間以降）	処理作業室内	・計　点
・	測定 9		調査対象室外部の付近	・計　点

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定 4 ・測定 5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・測定 4 ・測定 5	25	5	30
・測定 ・	47	10	120
・測定 ・	47	10	240
・測定 ・			

石綿含有建材の処理
⊙石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲
⊙図示による
除去工法
※改修標準仕様書9.1.3（2）(ｱ)による
・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
⊙埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

・石綿含有保温材等（石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む）の除去
除去対象範囲
・図示による
除去工法
・破砕して除去　・手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種）の除去
除去対象範囲
⊙図示による
隔離養生（負圧不要）方法
⊙図示による
足場
⊙図示による
除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分
⊙埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
・

⊙石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外）の除去
除去対象範囲
⊙図示による　・
除去した石綿含有成形板の処分
⊙石綿含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
⊙石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
・埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

⊙石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板（下地調整材）の除去
除去対象範囲
⊙図示による
除去工法
⊙粉じん装置付ディスクグラインダーケレン工法
養生方法
⊙湿潤化
除去した石綿含有仕上塗材の処分
・埋立処分(安定型最終処分場)
⊙埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

石綿含有建材除去後の仕上げ工事
⊙図示による

⊙ 外断熱改修工事 G

断熱材（外断熱通気層工法） [9.2.1～4]
断熱材の種類
⊙EPS断熱材複合パネル（外装材＋EPS断熱材）
断熱材の厚さ(mm)
⊙50
施工箇所
⊙図示による
ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
外装材

種類	防火性能	備考

鋼材
改修特記仕様書第8章　8-3　鉄骨工事　・鋼材による。
笠木
改修特記仕様書第3章　・アルミニウム製笠木による。
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去
・行う　⊙行わない（但し、足場壁つなぎアンカー部は50mm×50mm程度撤去）
下地面の清掃
⊙行う（高圧洗浄）　・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書第4章　外壁改修工事による
⊙行わない（但し剥落の危険がある箇所は監督員と協議のこと）
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
・
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工
⊙外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無
・有（　　mm）　⊙無
外装材の外壁への取付け
⊙図示による
笠木の施工
・改修特記仕様書第3章　アルミニウム製笠木による
⊙アルミ製水切新設

⊙ 断熱・防露改修工事 G

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2～4]
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
工法
・断熱材打込み工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ（mm）
施工場所

⊙断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
・A種1　⊙A種1H
吹付け厚さ（mm）
・25　・30　⊙50
施工箇所
⊙図示による
・断熱材後張り工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ（mm）
・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル
材質
厚さ　・　（mm）
・張り付け工法
断熱材の張り付け工法
断熱材へのボードの張付け工法

・屋上緑化改修工事 G

植栽基盤及び材料 [9.4.2～4]
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の種類等
※図示による
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による
（品質・性能、試験方法は別表による）
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力対応した工法
かん水装置
・設置する（種類　・　　）
既存保護層の撤去
・行う　・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間
※引渡しの日から1年
・

・ 透水性アスファルト舗装改修工事

適用範囲：歩道 [9.5.2～5、9]
既存舗装の撤去及び再利用
※図示による
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種　・B種　・C種　・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 G	・図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン G ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・
・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験）
・行う　・行わない
・路床安定処理
・適用する　・適用しない
安定処理の方法
・置き換え工法
・安定処理工法
路床安定処理用添加材料
種類
・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号　・1号）
・消石灰（・特号　・1号）
添加量
・　kg/? （目標CBR　・3以上　・　）
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・安定処理土のCBR試験
・
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/㎡以上
厚さ(mm)
・0.5～1.0　・
引張強さ
・98N/5cm（10kgf/5cm）以上
透水係数
・1.5×10' cm/sec以上
試験
路床土の支持力比（CBR）試験
・行う　・行わない
路床締固め度の試験
・行う　・行わない
現場CBR試験
・行う　・行わない
路盤
路盤の厚さ
・図示による　・
路盤材料（改修標準仕様書表9.7.3による種別）
・クラッシャラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシャラン G
・再生粒度調整砕石 G
・クラッシャラン鉄鋼スラグ G
・粒度調整鉄鋼スラグ G
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ G
舗装の構成
・図示による
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う　・行わない
舗装の平たん性
※著しい不陸がないもの
・

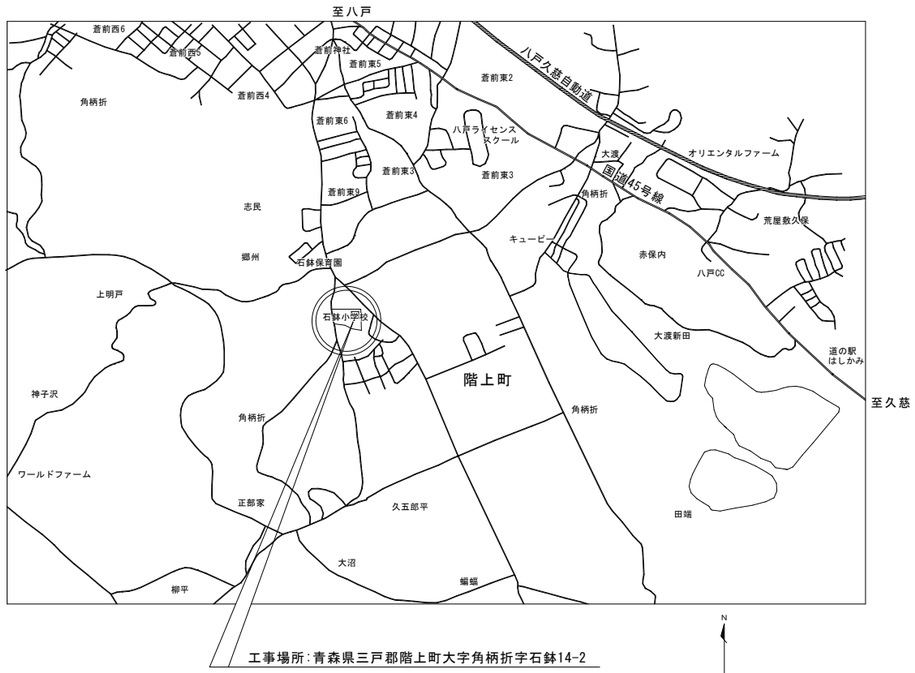
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

物記　凡例

検印　監督　製図

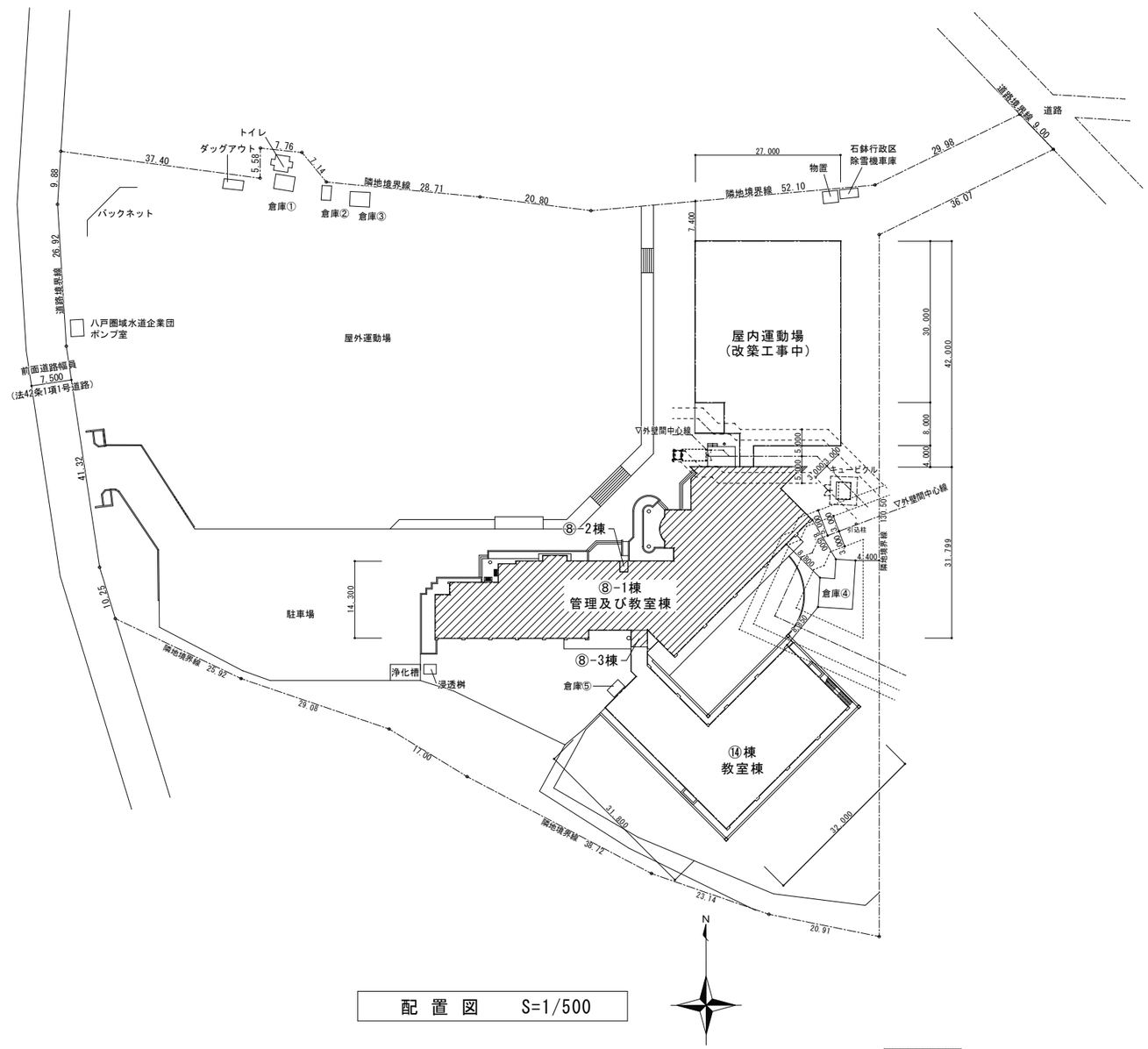
作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　改修特記仕様書（7）
縮尺　－
区分　建築(総合)
図面番号　A-07

管理建築士
1級建築士
第213191号
兵岡勝雄



工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

案内図　S=NON SCALE



配置図　S=1/500

：改修工事範囲を示す

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　案内図　全体配置図

縮尺　A1 S=1:500　A3 S=1:1000

区分　建築(総合)

図面番号　A-08

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

A ： 屋 根 改 修		B ： 外 壁 改 修		C ： 内 部 改 修	
1．陸屋根	・既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0	1．クラック部	・なし	1．床改修	・教室：既存下地・仕上撤去、モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 ・校長室､職員室､印刷室､スタジオ､放送室：既存下地面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40、タイルカ-ペット500×500 t=6.5 新設 ・廊下：既存下地・仕上撤去、モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 ・トイレ：既存清掃の上、ラワン合板下地、トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設（段差解消）
2．勾配屋根	・既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、重ね部下処理、超速硬化ウレタン防水t=2.0	2．鉄筋露出部	・なし		
3．笠木（陸屋根）	・既存取外し、清掃 再取付け	3．シーリング材	・建具廻り：15×10既存撤去、変成シリコン（MS-2 15×10）打替え ・打継ぎ目地（仕上あり）：ポリウレタン（PU-2 20×10）既存のまま	2．壁改修	・既存仕上ケレンの上、EP塗替え
4．笠木（勾配屋根）	・既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0	4．外部仕上	・断熱部：外断熱通気層工法（外装材＋EPS断熱材t=50）下地、外装厚塗材E ・非断熱部：可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E	3．天井改修	・既存仕上 一部撤去、化粧石膏ボードt=9.5張 ・既存天井廻り縁 一部撤去、塩ビ製廻り縁 新設
5．ルーフドレン	・錆鉄製ドレン 既存撤去 改修用ドレン新設（鋼製縦ひきφ100キャップ）	5．外部建具	・単板ガラスサッシ既存のまま、室内側に樹脂サッシ新設 ・単板ガラスサッシ障子撤去、既存枠にカバー工法、複層ガラス障子取替え ・単板ガラス既存撤去、アタッチメント式複層ガラス取替え	4．建具改修 5．その他	・既存木製額縁のSOP塗替 樹脂製内窓・ガラス新設、網戸新設 ・既存黒板撤去、上げ下げ黒板新設 既存掲示板再利用（但し黒板新設に干渉する場合は改修を行なう） ・既存本棚・ロッカー・掃除用具入れ 既存のまま清掃 ・カーテンボックスは既存素地ごしらえ、SOP塗替え ・天井吊り下げ材は撤去、撤去後の天井仕上は新設 全面EP塗替 ・設備改修工事に伴う、床・壁・天井の改修工事
6．ＥＸＰ．Ｊ	・アルミ製既存撤去（校舎～屋内運動場）、耐火用エキスパンションジョイント新設（屋内運動場工事）	6．その他			
7．その他					

改修施工要領

D-1 浮き部補修

1 モルタル仕上面ｰｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分／全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法

(1) テストハンマー等で打診し、浮きの状態と範囲をマーキングする。
(2) 浮きの常態と範囲を確認し、補修範囲について監督員と協議する。
(3) アンカーピンニングの本数と配置を決定する。
　一般部分は16本/㎡、庇・ベランダの上面25本/㎡、庇花先@200mm
(4) アンカーピンの挿入口の穿孔径はアンカーピンの直径より１～2mm程度
　大きくし、穿孔深さは約30mm程度の埋込み深さ以上を確保する。
(5) 穿孔内切粉をブラシや圧縮空気の吹込み排出し清掃する。
(6) アンカーピン固定用エポキシ樹脂の使用量を計量し均一に練り混ぜる。
(7) アンカーピン固定用エポキシ樹脂の充填を行う。
　混合した注入材をグラウトガンに充填後、穿孔部の最深部から適切な圧力を保ち
　徐々に注入する。1穴当りの充填量は25mL。
(8) アンカーピンは適切な長さに調整したピンを挿入する。
(9) アンカーピン挿入部分穴の表面処理はエポキシパテ材ヘラで押えて充填して仕上げる。
　充填後の養生は樹脂の硬化が完了するまで衝撃を与えないようにする。

D-2 ひび割れ部補修

1 柱、梁、壁面ｰ自動低圧エポキシ樹脂注入工法（コンクリート打放し仕上）

(1) ひび割れの状況を確認し、補修範囲について監督員と協議する。
(2) ひび割れに沿って幅50mm程度の汚れを除去し、清掃する。
(3) 注入器具又は台座をひび割れが中心にくるようにして、仮止めシール材等で取り付ける。
(4) 仮止めシール材は製造所の仕様により、2成分形の場合は主剤と硬化材を正確に計量し、
　均一になるまで混練りする。
(5) ひび割れ部に沿って仮止めシール材をパテへら等で幅30mm、厚さ2mm程度にシールする。
(6) エポキシ樹脂の注入量は特記による。
(7) エポキシ樹脂注入材料は製造所の仕様により、主剤と硬化剤を正確に計量し、均一に
　なるまで混練りする。
(8) エポキシ樹脂注入材の硬化を見計らい仮止めシール材及び注入器具を適切な方法で撤去
　し清掃行う。

※0.2mm未満のヘアークラックは補修しない。

2 CB下地壁面ｰUカットシーリング材充填工法

(1) ひび割れの状況を確認し、補修範囲について監督員と協議する。
(2) ひび割れ部に沿って電動カッターを用い幅10mm程度、深さ15mm程度にU字型の溝を設ける。
(3) Ｕカット溝内部に付着しているはつり片、粉塵をワイヤーブラシ等で除去する。
(4) 被着体に適したプライマーを溝内部に塗り残しのないよう均一に塗布する。
(5) プライマー塗布後、ごみ、ほこり等が付着した場合又は当日充填ができない場合は
　再清掃し、プライマーを再塗布する。
(6) プライマー塗布後、シーリング材料を製造業者の指定する時間内に十分隅々まで行き
　わたるように加圧しながら充填する。
　充填はコンクリート表面から3～5mm程度低めに充填し、充填後はへらで十分押え下地と
　密着させて表面を平滑に仕上げる。
(7) ポリマーセメントモルタルをコンクリート表面に合せて平滑に塗り込む。
　※0.2mm未満のヘアークラックは補修しない。

D-3 欠損部補修

1 モルタル面ｰエポキシ樹脂充填補修工法

(1) 補修範囲箇所を確認しマーキングする。
(2) 斫り範囲の周囲にカッターを入れる。
(3) 斫りは潜在する鉄筋の錆部分が完全に露出するまで斫り出す。
　脆弱部分の除去は錆ケレンが可能な範囲まで斫り込む。
(4) 鉄筋の腐食部分は錆をケレン用具で除去する。
(5) 斫り部分の躯体にシーラー材を刷毛で均一に塗布し含侵させる。
(6) 下地及び鉄筋部分へ防錆プライマーを刷毛で均一に塗布する。
(7) 断面修復材は可使時間内に使用可能量を規定配合比で計量混合する。
　断面修復材を左官ゴテで約20mmの付送りで欠損部分へ充填し表面を平滑に仕上げる。
(8) モルタル充填後金ゴテをエポキシシンナーで湿し、補修部分の表面を押え平滑に
　仕上げる。

根 廻 り	改修前	コンクリート打放し補修 既存高圧洗浄	縦樋・ヨコ樋	改修前	縦樋：亜鉛めっき鋼管 樋：プラットホーム側横樋及び竪樋 撤去
	改修後	無機質浸透性コンクリート改質材塗布(けい酸ナトリウム系)		改修後	縦樋：RB種ケレン、SOP塗替 樋：プラットホーム側横樋 塩ビ製120型、竪樋 VPφ75新設
外壁・柱型	改修前	コンクリート打放し、弾性吹付タイル(ア) 既存高圧洗浄、 既存再利用 高圧洗浄	軒 天	改修前	LGS下地既存のまま、石綿けいカル板t=6(ア) 敷目張 EP 撤去 コンクリート打放しの上、アクリルリシン吹付
	改修後	断熱部：外断熱通気層工法（外装材＋EPS断熱材t=50）下地、外装厚塗材E（凸部処理仕上） 非断熱部：可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E（凸部処理仕上）		改修後	けい酸カルシウム板t=6 目透し張 EP-G 新設 可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E（吹き放し仕上）
外部建具	改修前	教室側：アルミサッシ 単板ガラス(FL5) 既存のまま網戸撤去 廊下側：アルミサッシ 単板ガラス(FL5) 既存のまま網戸撤去	タラップ	改修前	手摺：ステンレスパイプφ42.7 足掛：φ19 W=400 @350（屋上塔屋）
	改修後	教室側：既存木製額縁のSOP塗替 樹脂製内窓・ガラス新設、網戸新設 廊下側：既存木製額縁のSOP塗替 樹脂製内窓・ガラス新設、網戸新設		改修後	既存清掃（タラップ部分は外断熱材は施工しない）
陸屋根（平場･立上り）	改修前	平場：コンクリート直押えの上、アスファルト防水層(A-2)、保護モルタルt=15､アスコンt=40、絶縁ポリエチレンフィルムt=0.15､亜砂利コンクリート打(ワイヤーメッシュφ100) t=60 立上り：コンクリート打放し 丸環：ステンレス製φ19×100	校名文字	改修前	ステンレス箱文字120×120 「階上町立石鉢小学校」撤去
	改修後	平場：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、一部アスコン凹凸・ひび割れ補修、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPR-200）、一部アスコン補修 立上り：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPM-200L） ステンレス製脱気装置 丸環：既存清掃		改修後	ステンレス製箱文字HL 120×120 「階上町立石鉢小学校」新設
勾配屋根（唐草・破風）	改修前	不陸調整モルタルt=20、アスファルトルーフィング22kg、新複合垂木H=30×30 @530、木毛板t=20、カラーアルミ製段葺き/長尺カラー鉄板平葺き	校章	改修前	カラーステンレスφ900 撤去
	改修後	唐草・破風：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPM-200SK）（鋼板の錆び、孔明きは補修用テープで下処理補修） バルコニー部は超早硬化ウレタン防水t=2.0（SPM-200）		改修後	φ900カラーステンレス製HL仕上 新設
笠木	改修前	アルミ製W=350（ノンシーリング）	ポーチ	改修前	モルタル下地、磁器質100×100タイル張り 下地・仕上撤去
	改修後	既存取外し、再取付け（防水施工時）		改修後	モルタル木ゴテ下地、外装床タイル100×100（磁器質相当・無釉）、段鼻100×100
バルコニー	改修前	床・幅木：モルタル防水金ゴテt=30 立上り：コンクリート打放し、弾性吹付タイル(ア) 手摺：ステンレス製φ48､手摺子：φ32 FB	犬走り	改修前	モルタル金ゴテ 化粧目地切り@2,000以内
	改修後	床・幅木：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPM-200） 立上り：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E 手摺：ステンレス製φ48 既存のまま､手摺子：φ32 FB SOP塗替え		改修後	樹脂モルタルt=3.0
ルーフドレン	改修前	錆鉄製φ100、φ75(塔屋) 既存キャップ撤去、ドレン既存のまま	靴洗い場	改修前	モルタル下地、磁器質100×100タイル張り 下地・仕上撤去 配膳室側昇降口は撤去
	改修後	既存高圧洗浄（30MPa）清掃、改修ドレン・キャップ新設		改修後	モルタル下地、外装タイル100×100（磁器質相当・無釉）
テラス	改修前	平場：コンクリート直押えの上、アスファルト防水層(A-2)、モルタル下地t=15､磁器質タイル 立上り：コンクリート打放し	オイルタンク基礎		
	改修後	平場：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPR-200） 立上り：既存高圧洗浄（30MPa）、ケレン清掃、超速硬化ウレタン防水t=2.0（SPM-200L）		改修後	鉄筋コンクリート基礎新設

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(ア)はアスベスト含有、(ｲ)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修作業は、エアコン機器は取外し再取付け、配管配線モールは取り外さないで行うこととする。

凡例

検印 担当 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名 外部仕上表
縮尺 －
区分 建築(総合)
図面番号 A-09

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

⑧棟校舎　内部仕上表（１）

階	室名	改修前/後	床	幅木	壁	柱型	廻り縁	天井	梁型	天井高	備考	改修前/後	室名
1	職員玄関	改修前	モルタル下地、磁器質タイル100×100 下地･仕上撤去 モルタル下地、長尺塩ビシート(ｾﾒﾝﾄ)t=2.5 下地･仕上撤去	ステンレスH=100(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 硬質ビニル幅木H=100(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	コンクリート下地、弾性吹付タイル(ｾﾒﾝﾄ)		塩ビ製 既存再利用	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去		CH=2,950	下足箱撤去、段差150mm スチール製下足箱 移設	改修前	職員玄関
		改修後	モルタル木ゴテ下地､外装床タイル Ⅰ類100×100 新設 モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=100 新設	既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上			壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設　全面EP		CH=2,950	下足箱･階段ノンスリップ新設	改修後	
	校長室	改修前	モルタル下地、フェルトt=8.0、カーペットt=7.0 下地･仕上撤去	木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	銘木合板練付けt=9 清掃 再利用	銘木合板練付けt=9 既存のまま	塩ビ製 既存再利用	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去	銘木合板練付けt=9 既存のまま	CH=3,100	家具 既存再利用（給水設備更新のため改修あり） 行事用ホワイトボード・ソファー・デスク 撤去	改修前	校長室
		改修後	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5､ステンレス框 新設	木製幅木H=75 新設　SOP				壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設　全面EP		CH=3,100	ホワイトボード 新設 戸棚・ソファー・両袖デスク 新設	改修後	
	職員室	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｱ) 下地･仕上撤去	木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	モルタル金ゴテ A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去	石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	正面行事用黒板・ホワイトボード撤去、後面行事用黒板を正面へ移動 掲示板 撤去、収納棚・掃除用具入 取外し再取付け(再利用)	改修前	職員室
		改修後	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5､ステンレス框 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	棚間改修(配管貫通部) 収納棚・ホワイトボード 新設	改修後	
	印刷室	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	モルタル金ゴテ A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800		改修前	印刷室
		改修後	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800		改修後	
	更衣室	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	モルタル金ゴテ A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	収納棚 取外し再取付け(既存再利用)	改修前	更衣室
		改修後	モルタル下地、防湿性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800		改修後	
	放送室	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(ｱ) 下地･仕上撤去 OAフロア500×500 H=50、タイルカーペットt=7.0 OA-仕上撤去、木製とり框 撤去	木製幅木H=100(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	木下地、有孔しな合板t=12 SOP	全左	塩ビ製 既存再利用	LGS下地､有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP 一部仕上撤去 裏面グラスウールt=50（寒冷紗押） 再利用	有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP	CH=2,800		改修前	放送室
		改修後	コンクリート面ケレン清掃、モルタル下地、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5､ステンレス框 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存素地ごしらえの上、SOP塗替	全左		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=2,820		改修後	
	スタジオ	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(ｱ) 下地･仕上撤去 OAフロア500×500 H=50、タイルカーペットt=7.0 OA-仕上撤去	木製幅木H=100(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	木下地、有孔しな合板t=12 SOP	全左	塩ビ製 既存再利用	LGS下地､有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP 一部仕上撤去 裏面グラスウールt=50（寒冷紗押） 再利用	有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP	CH=2,800		改修前	スタジオ
		改修後	コンクリート面ケレン清掃、モルタル下地、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存素地ごしらえの上、SOP塗替	全左		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=2,820		改修後	
	ロッカー室	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	モルタル金ゴテ A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800		改修前	ロッカー室
		改修後	モルタル下地、防湿性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800		改修後	
	湯沸室	改修前	モルタル下地、ころばし床組、長尺塩ビシートt=2.5(ｾﾒﾝﾄ) 下地･床組･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=150(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 既存ケレン清掃 陶器質100×100タイル 仕上撤去、ケレン清掃	モルタル金ゴテ A-EmP	塩ビ製 撤去	LGS下地、けい酸カルシウムt=5(ｱ) 目透し張り 仕上撤去		CH=2,650	流し台L=1200･コンロ台L=700･吊り戸棚L=1200 撤去	改修前	湯沸室
		改修後	モルタル下地、防湿性複層ビニル床シートt=2.5 新設 ラワン合板(Ⅰ類)t=12下地床組･仕上新設	ソフト幅木H=75 新設	化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替	塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設　EP		CH=2,650	流し台L=1200･コンロ台L=700･吊り戸棚L=1200 新設	改修後	
	昇降口	改修前	モルタル下地、磁器質タイル100×100 下地･仕上撤去 モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	コンクリート下地、弾性吹付タイル(ﾐ)		塩ビ製 撤去	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 下地･仕上撤去		CH=2,800 ～2,850	下足箱撤去（6台）	改修前	昇降口
		改修後	モルタル下地､外装床タイル Ⅰ類100×100 新設 モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上		塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、LGS下地 SOP 木製ルーバー CL 新設		CH=2,800 ～2,850	下足箱新設（50足×6台）	改修後	
	多目的ホール	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 撤去	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 下地･仕上撤去		CH=2,800		改修前	多目的ホール
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁：天然木化粧合板張りt=5.0 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替	塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、LGS下地 SOP 木製ルーバー CL 新設		CH=2,800		改修後	
	学習支援室(1)	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	学習支援室(1)
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入 新設	改修後	
	普通教室 ３年１組	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	普通教室 ３年１組
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入 新設	改修後	
	普通教室 ４年１組	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	普通教室 ４年１組
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替 既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入 新設	改修後	
	家庭科室	改修前	モルタル下地、ウレタン塗床 ケレン清掃	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	教師用調理台(1台)･児童用調理台(6台)･戸棚・掃除用具入･黒板･スクリーン･教材吊下げ装置 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し再取付け	改修前	家庭科室
		改修後	ウレタン系塗床t=1.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	演台・昇降式黒板・プロジェクター・戸棚・掃除用具入 新設 教師用ガス調理台(1台)、児童用ガス調理台(6台) 新設	改修後	
	保健室	改修前	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｾﾒﾝﾄ) 下地･仕上撤去 一部モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｾﾒﾝﾄ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	流し台･掲示板 既存のまま(再利用)、掲示板･カーテンレール 撤去 収納棚 取外し再取付け	改修前	保健室
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	カーテンレール 新設	改修後	
	昇降口	改修前	モルタル下地、磁器質タイル100×100 下地･仕上撤去 モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.0･ステンレス框 撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	コンクリート下地、弾性吹付タイル(ﾐ)		塩ビ製 撤去	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 捨張･仕上撤去		CH=2,900 ～2,950	下足箱撤去(6台)、床段差 (100mm＋150mm) 解消	改修前	昇降口
	倉庫A・B	改修後	モルタル下地､ころばし床組､発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 一部モルタル木ゴテ下地､外装床タイル Ⅰ類100×100 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上(コンクリート下地) LGS65形下地、石膏ボードt=12.5 EP塗（間仕切り壁）		塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	相談室A・B 新設、スチール製下足箱（職員玄関を再利用）	改修後	倉庫A・B
	児童談話コーナー	改修前	モルタル下地、カーペットt=7.0 仕上撤去	木製幅木H=75 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 陶器質デザインタイル300×300 清掃 既存再利用 既存素地ごしらえの上、EP塗替	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,550	寄贈本棚取外し、2階創作展示コーナーへ移動 フラワーボックスに天板取り付け	改修前	児童談話コーナー
		改修後	カーペットt=7.0 新設	ソフト幅木H=75 新設		既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,550	造付け椅子 既存ケレン CL	改修後	
	配膳コーナー	改修前	モルタル下地、エポキシ系塗床 ケレン清掃	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP		塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	流し台･行事用黒板･配膳棚 撤去	改修前	配膳コーナー
		改修後	エポキシ系塗床t=1.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替			壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800	流し台･ホワイドボード･配膳棚 新設	改修後	
	倉庫	改修前	モルタル下地、カラクリート	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP			モルタル下地、リシン吹付		CH=2,040		改修前	倉庫
		改修後	既存ケレンの上、無機質耐久塗床t=1.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替			既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上		CH=2,040		改修後	
	男子職員トイレ	改修前	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.0(ｾﾒﾝﾄ)	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ｱ) A-EmP 下地･仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、段差(9mm) 解消、床下点検口 撤去	改修前	男子職員トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=5.5下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、額縁、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	女子職員トイレ	改修前	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.0(ｾﾒﾝﾄ)	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ｱ) A-EmP 下地･仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、段差(9mm) 解消 撤去	改修前	女子職員トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=5.5下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張り 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、額縁、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	男子トイレ	改修前	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ｱ) A-EmP 下地･仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、段差(15mm) 解消 撤去	改修前	男子トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=12下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張り 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、額縁、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	女子トイレ	改修前	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ｱ) A-EmP 下地･仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、段差(15mm) 解消 撤去	改修前	女子トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=12下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張り 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、額縁、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	廊下	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去 木製幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	L型金物･掲示板・コート掛け 撤去 賞状棚 多目的ホールへ移動、掲示板 既存のまま(再利用)	改修前	廊下
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁：天然木化粧合板張りt=5.0 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800	賞状棚(W2000×H860×D450) 新設 コート掛け 新設	改修後	
	ラウンジ	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(ｱ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｾﾒﾝﾄ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	全左	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800		改修前	ラウンジ
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁：天然木化粧合板張りt=5.0 新設	全左		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP		CH=2,800		改修後	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(ｱ)はアスベスト含有、(ｲ)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修作業は、エアコン機器は取外し再取付け、配管配線モールは取り外さないで行うこととする。

凡例

検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	内部仕上表（１）	縮尺	－　区分	建築(総合)	図面番号 A-10

⑧棟校舎　内部仕上表（２）

階	室名	改修前/後	床	幅木	壁	柱型	廻り縁	天井	梁型	天井高	備考	改修前/後	室名
2	つばめ２情緒障害	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5、ビニールクロス張	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	つばめ２情緒障害
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、ビニールクロス張	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	既存素地ごしらえの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入･ブース 新設	改修後	
	つばめ３情緒障害	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	つばめ３情緒障害
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入･ブース 新設	改修後	
	学習支援室(2)	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	学習支援室(2)
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入･ブース 新設	改修後	
	学習支援室(3)	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5、ビニールクロス張	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･教材吊下げ装置･児童用ロッカー･掃除用具入 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)、教師用本棚･本棚 取外し･再取付け	改修前	学習支援室(3)
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設 児童用ロッカー・掃除用具入 新設	改修後	
	図書室	改修前	モルタル下地 既存再利用、フェルトt=8.0、カーペットt=7.0 仕上撤去	木製幅木H=75(ｽ) SOP 撤去	天井裏:ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ-ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞt=30 既存再利用又は同下地,石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9 A-Emp 仕上撤去 ｷｽﾀﾞ壁:ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=30 既存再利用 A-EmP 既存再利用 木下地、しな合板t=5.5 SOP 既存再利用	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 撤去	天井裏:スタイロフォームt=50 既存再利用 LGS下地,石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9撤去ｻﾝ,目地処理,目地ﾃｰﾌﾟ貼り t=9 下地･仕上撤去,石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9 A-EmP 下地･仕上撤去 天井裏:ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ-t=50 既存再利用,断熱材吹付t=50 木製縁 巾65×45下地、石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5 EP 新設 LGS下地 新設(漏れよめ補強)、木製ﾙｰﾊﾞｰ彩板(上小窓)100×15 H300又は代用樹種 OL 新設	梁型:スタイロフォームt=38 既存再利用 石膏ボードt=9 A-EmP 下地･仕上撤去 木下地、石膏ボードt=9 A-EmP A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100 ～6,700 CH=3,100	木棚 既存のまま(再利用)、掲示板･黒板･洗面カウンター 撤去 通気管 撤去(設備工事) 木棚2台 新設 照明器具･スピーカー 新設(設備工事)	改修前 改修後	図書室
		改修後	モルタル下地清掃、フェルトt=8.0、カーペットt=7.0 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存ケレン清掃の上、EP塗替	塩ビ製 新設(天井裏)						
	音楽室	改修前	木製床組下地,ニードルパンチカーペットt=4.0(ｽ) 下地･仕上撤去	木製幅木H=75(ｽ) SOP 撤去	木下地 有孔しな合板t=5.5 SOP(H2650) 一部下地・仕上撤去 LGS下地 有孔石膏ボードt=9 EP(上部)	コンクリート下地 A-EmP	木製30×30 SOP アルミ製見切り縁	LGS下地、木毛セメント板t=20 一部仕上撤去 有孔石膏ボードt=9(ｽ) EP 一部仕上撤去		CH=4,370 ～7,000	テレビモニター･スピーカー用バックボード･上下式黒板･スクリーン･大型ｽﾋﾟｰｶｰBOX･演台・大製棚 撤去 吊下げ式テレビ･壁付スクリーン(1台)･掲示板･洗面ライニング 撤去	改修前	音楽室
		改修後	モルタル下地、ニードルパンチカーペットt=7.0 ラバー付 新設（段差解消：2F廊下FLと同レベルとする）	ソフト幅木H=75 新設	既存ケレンの上、SOP塗替 木下地 有孔しな合板t=5.5 SOP 新設 既存ケレンの上、EP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替	既存ケレン SOP塗替 見切り縁 既存のまま	木毛セメント板t=20 一部新設 全面EP 壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、有孔石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		CH=4,820 ～7,450	バックボード･木床組撤去に伴う床･壁の復旧、床段差解消 上下式黒板･プロジェクター･洗面ラインニング 新設	改修後	
	調整室	改修前	木製床組下地,ニードルパンチカーペットt=4.0(ｽ) 下地･仕上撤去	木製幅木H=75(ｽ) SOP 撤去	木下地、有孔しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 撤去	LGS下地、有孔石膏ボードt=9 EP 撤去		CH=2,500	調整室間仕切り壁･黒板･掲示板･戸棚 撤去、制御盤 撤去（設備工事） 収納棚取外し(音楽準備室へ移動)	改修前	調整室
	楽器置場	改修後	モルタル下地、ニードルパンチカーペットt=7.0 ラバー付 新設（段差解消：2F廊下FLと同レベルとする）	ソフト幅木H=75 新設	既存ケレンの上、SOP塗替 木下地、有孔しな合板t=5.5 SOP 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替	塩ビ製 新設	LGS下地 新設 有孔石膏ボードt=9.5 EP 新設		CH=2,900	間仕切り壁撤去に伴う床･壁･天井の復旧、床段差解消	改修後	楽器置場
	音楽準備室	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	掲示板 撤去、収納棚 取外し･再取付け	改修前	音楽準備室
		改修後	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		CH=2,800	収納棚 取付け(2台)(調整室から移動)	改修後	
	理科室	改修前	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｽ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･スクリーン･テレビ吊下げ用ボルト雌手・教材吊下げ装置・掲示板・散餌用実験台(1台)･児童用実験台(6台) 撤去 掲示板、ステンレス流し台 既存のまま(再利用)、収納棚 取外し･再取付け	改修前	理科室
		改修後	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板･プロジェクター 新設	改修後	
	薬品庫	改修前	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｽ) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	薬品収納棚 既存のまま(再利用)	改修前	薬品庫
		改修後	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		CH=2,800		改修後	
	図工室	改修前	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	CH=3,100	黒板･被服用カーテンレール･工作台(2台)･スチール棚 撤去 工作台(7台)･流し台 既存のまま(再利用)、収納棚･掃除用具入 取外し･再取付け	改修前	図工室
		改修後	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=75 新設	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	CH=3,100	昇降式黒板 新設	改修後	
	男子トイレ	改修前	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地 再利用、 フレキシブルボードt=5(7) A-EmP 仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、床段差(18mm)解消	改修前	男子トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=15下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、雑板、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	女子トイレ	改修前	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	全左	塩ビ製 撤去	LGS下地 再利用、 フレキシブルボードt=5(7) A-EmP 仕上撤去		CH=2,800	トイレブース 撤去、床段差(18mm)解消	改修前	女子トイレ
		改修後	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(Ⅰ類)t=15下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木H=60 新設	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	全左	塩ビ製 新設	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 新設		CH=2,800	アルミ製ライニング巾幅、雑板、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン、トイレブース 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(設備工事)	改修後	
	廊下	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP	コンクリート下地 A-EmP	塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	黒板(児童会から･生活目標)・コート掛け 撤去 掲示板 既存のまま(再利用)	改修前	廊下
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁：天然木化粧合板張りt=5.0 新設	既存素地ごしらえの上、EP塗替		壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		CH=2,800	コート掛け 新設	改修後	
	制作展示コーナー	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP		塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		CH=2,800	ショーケース･掲示板・本棚 撤去	改修前	制作展示コーナー
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替			壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		CH=2,800	寄贈本棚(1階児童談話コーナーから移動)	改修後	
共通	階段 A	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP		塩ビ製 既存再利用	段裏：コンクリート下地 アクリル系リシン吹付(ﾐ) LGS下地、木毛セメント板 EmP	コンクリート下地 A-EmP			改修前	階段 A
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 階段ノンスリップ 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替え			既存清掃、可とう形改修塗材RE 既存素地ごしらえの上、EP塗替	既存素地ごしらえの上、EP塗替			改修後	
	階段 B	改修前	モルタル下地、ビニルタイルt=3.0(7) 下地･仕上撤去	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	モルタル金ゴテ A-EmP		塩ビ製 既存再利用	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去				改修前	階段 B
		改修後	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 階段ノンスリップ 新設	ソフト幅木H=75 新設	壁：A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替			壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP				改修後	
	室名札：樹脂製（26か所）、室名入												

材料参考型番

根廻り：無機質浸透性コンクリート改質材（けい酸ナトリウム系）／日本躯体処理（株）【国土交通省新技術KT-060075-VE】
外壁：外断熱通気層工法（フライアッシュGPパネル）／岩倉化学工業（株）
外壁吹付下地：可とう形改修塗材RE（水性弾性サーフエポ）／エスケー化研（株）
陸屋根：超速硬化ウレタン防水システム／シーカ・ジャパン(株)
OAフロア：600×600×40 超高強度軽量コンクリート製／共同カイテック（株）
化粧石膏吸音ボード（タイガースクエアトーン-Dプラス）／吉野石膏（株）
上げ下げホーロー黒板／JFE建材（株）チョークボード用＋映写対応 S-540-CMM 暗線入/五線譜入（音楽室）
サイクロン式ラーフルクリーナー付、チョークボックス付
プロジェクター／（株）サカワ ウルトラワイド超短焦点プロジェクター SP-UW4000

塗料略記号

1種Bケレン	･･･ ショットブラスト（又はサンドブラスト）
SOP	･･･ 合成樹脂調合ペイント塗(内部柱･梁)
DP	･･･ 耐候性塗料(1級)フッ素樹脂塗装(外部梁)
EP	･･･ 合成樹脂エマルジョンペイント
CL	･･･ クリヤラッカー
WP	･･･ 木材保護塗料

下地･仕上げ材

石膏ボードt=12.5	不燃	NM-8619	けい酸カルシウム板t=6	不燃	NM-9029
石膏ボードt=9.5	準不燃	QM-9828	メラミン化粧板t=3	不燃	認定品
防水石膏ボードt=12.5	準不燃	QM-9826	グラスウール	不燃	NM-8605
防水石膏ボードt=9.5	準不燃	QM-9826			
化粧石膏ボードt=9.5	準不燃	QM-9824			

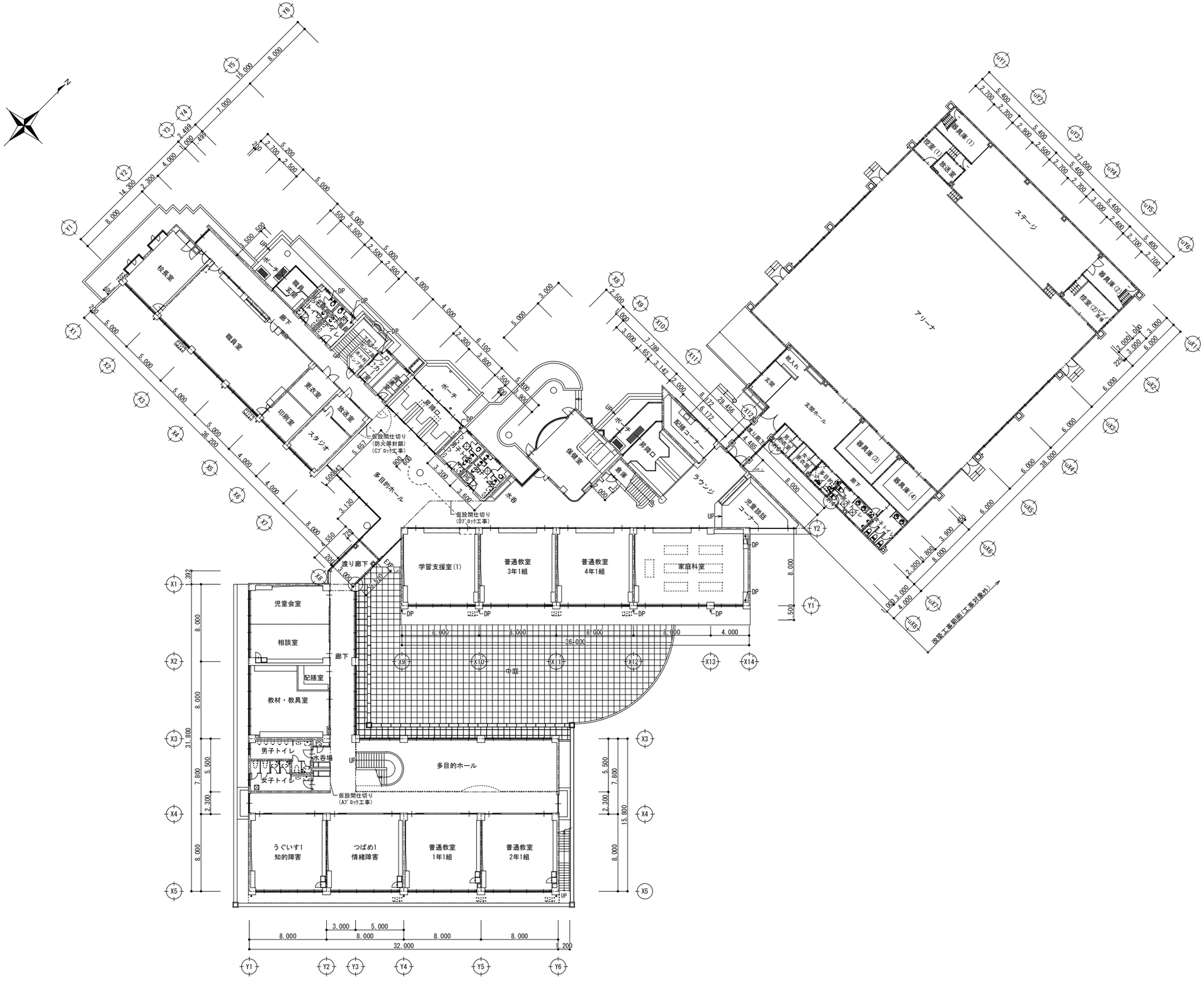
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(ｽ)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修作業は、エアコン機器は取外し再取付け、配管配線モールは取り外さないで行うこととする。

凡例

検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	内部仕上表（２）	縮尺 －	区分 建築(総合)	図面番号 A-11	

改　修　前



A
D 展開方向 B
C

1階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　設当　製図

所名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階平面図（改修前）

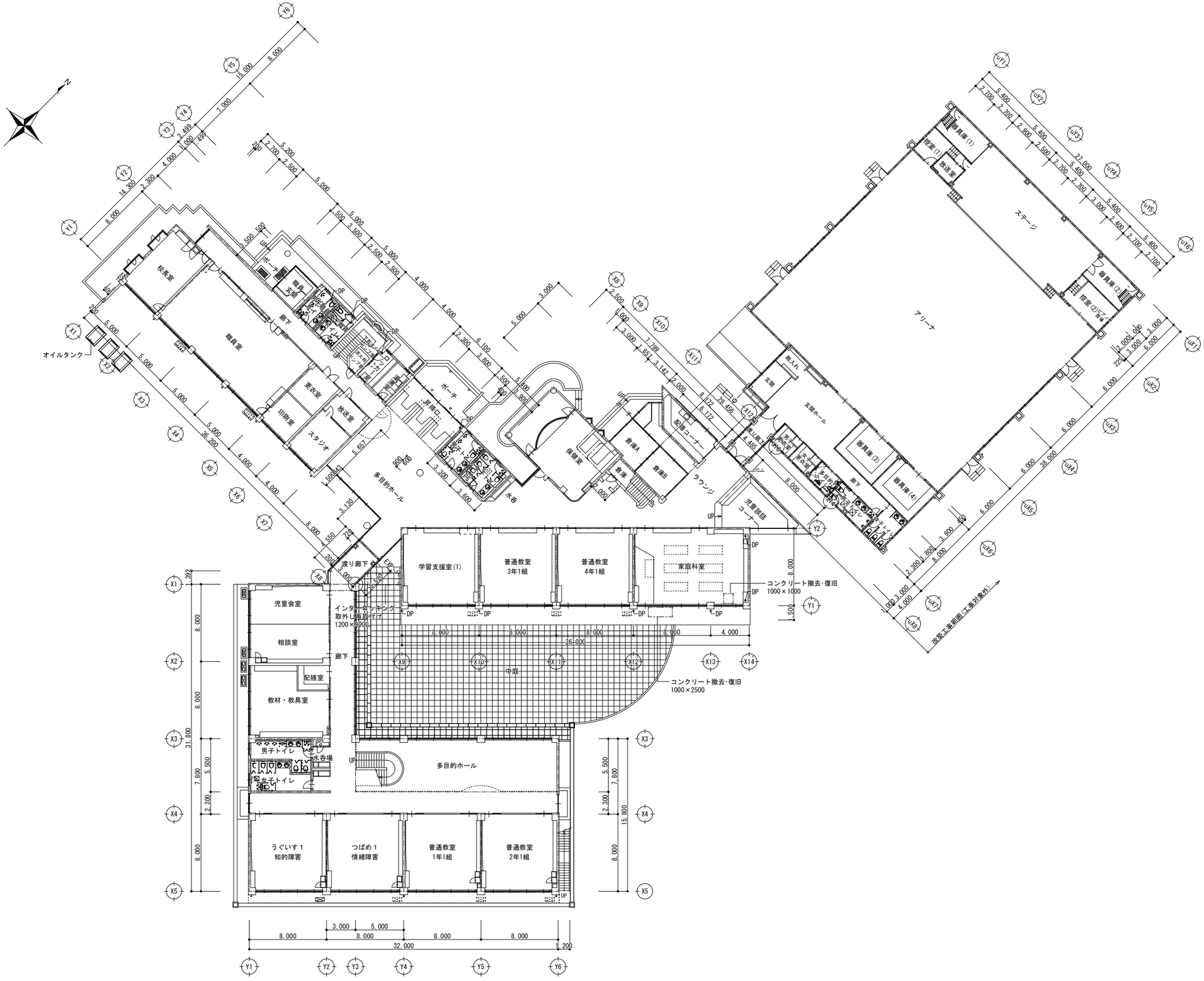
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　建築(総合)

図面番号　A-12

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

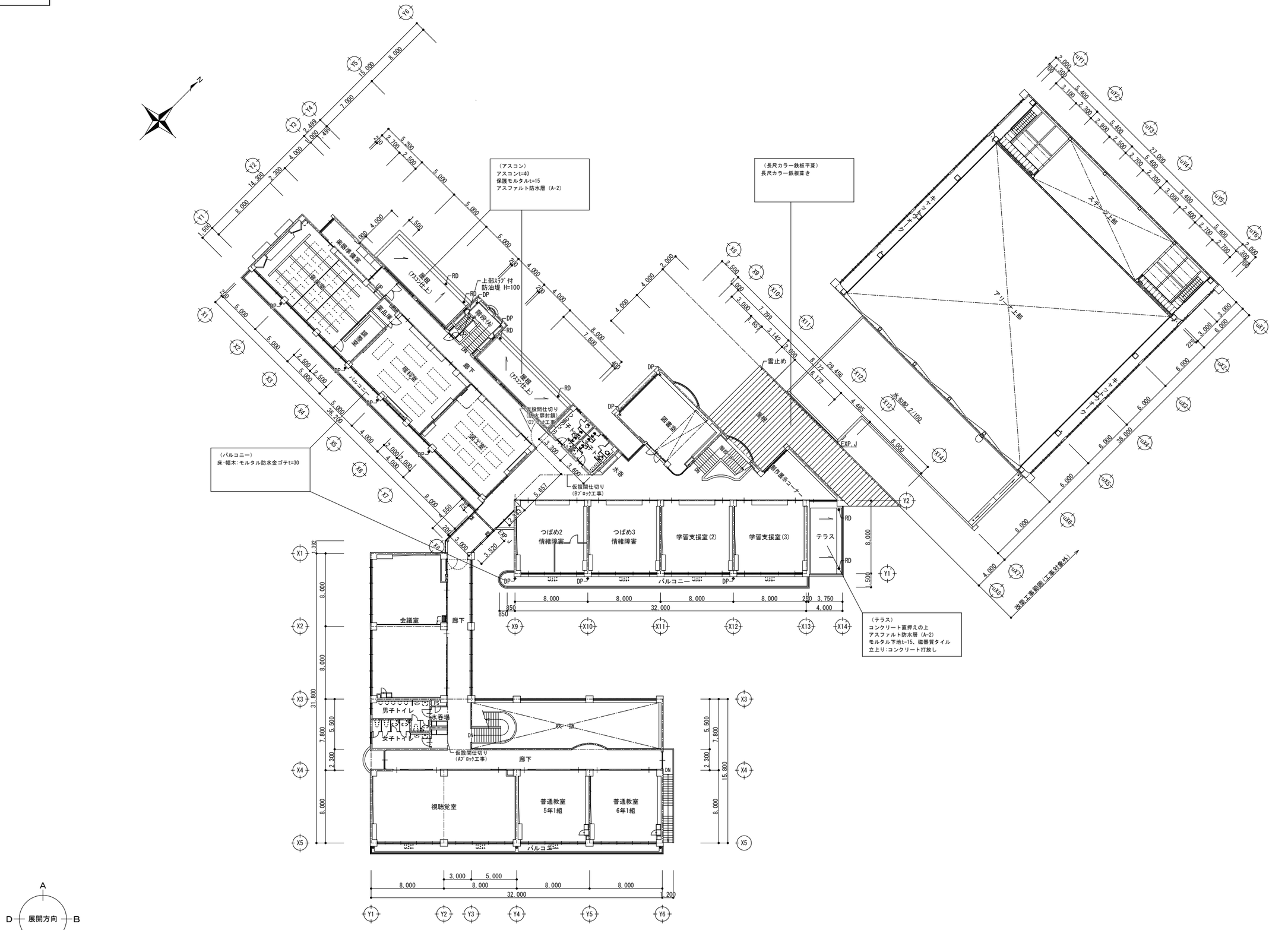
改　修　後



1階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号 有限会社　津内口設計 青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671	特記	凡例	検印	設当	製図	件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修） 図名 １階平面図（改修後） 縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 区分 建築(総合) 図面番号 A-13	管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

改　修　前



２階平面図　S=1/200

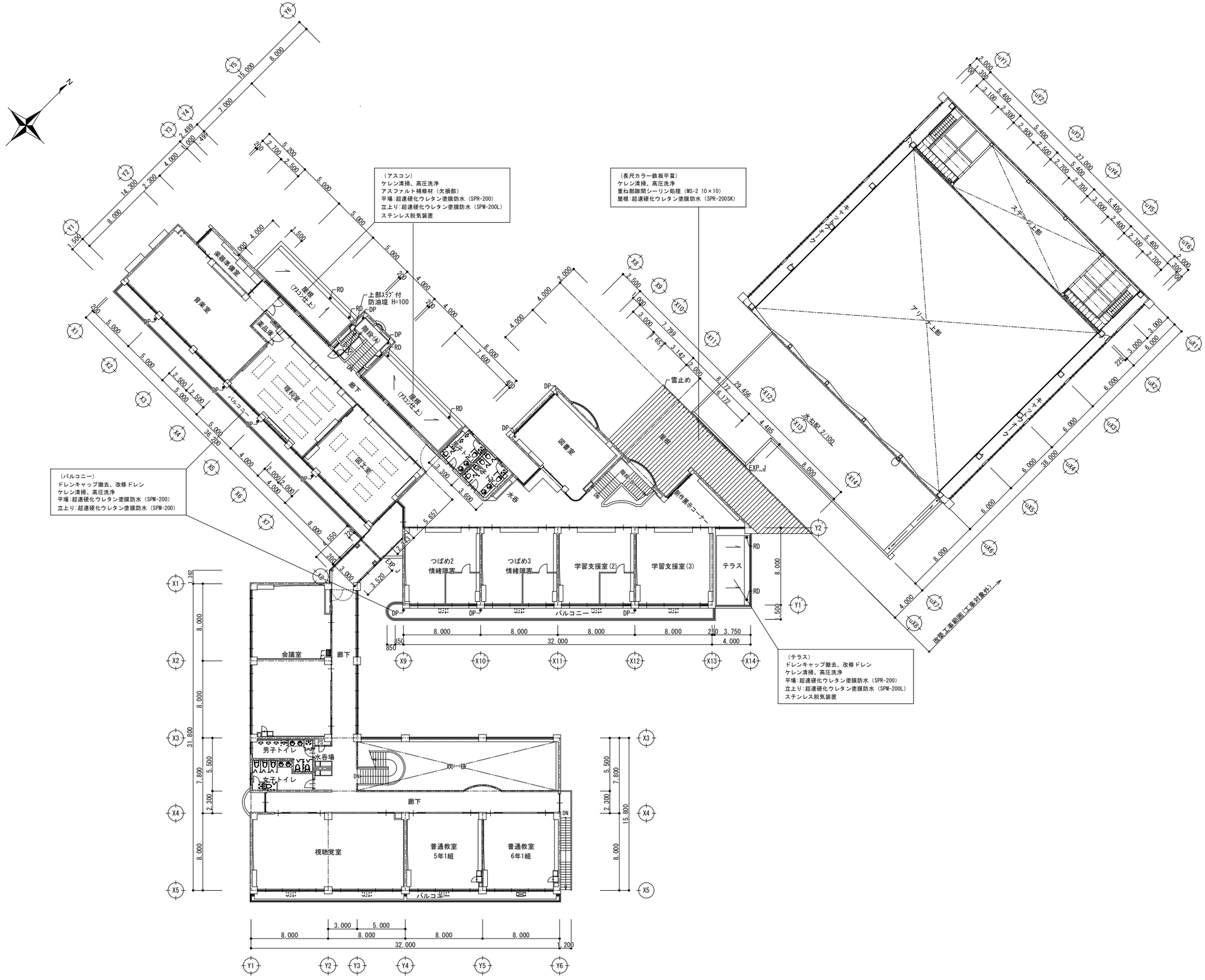
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	設当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	２階平面図（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-14	

改　修　後



２階平面図　S=1/200

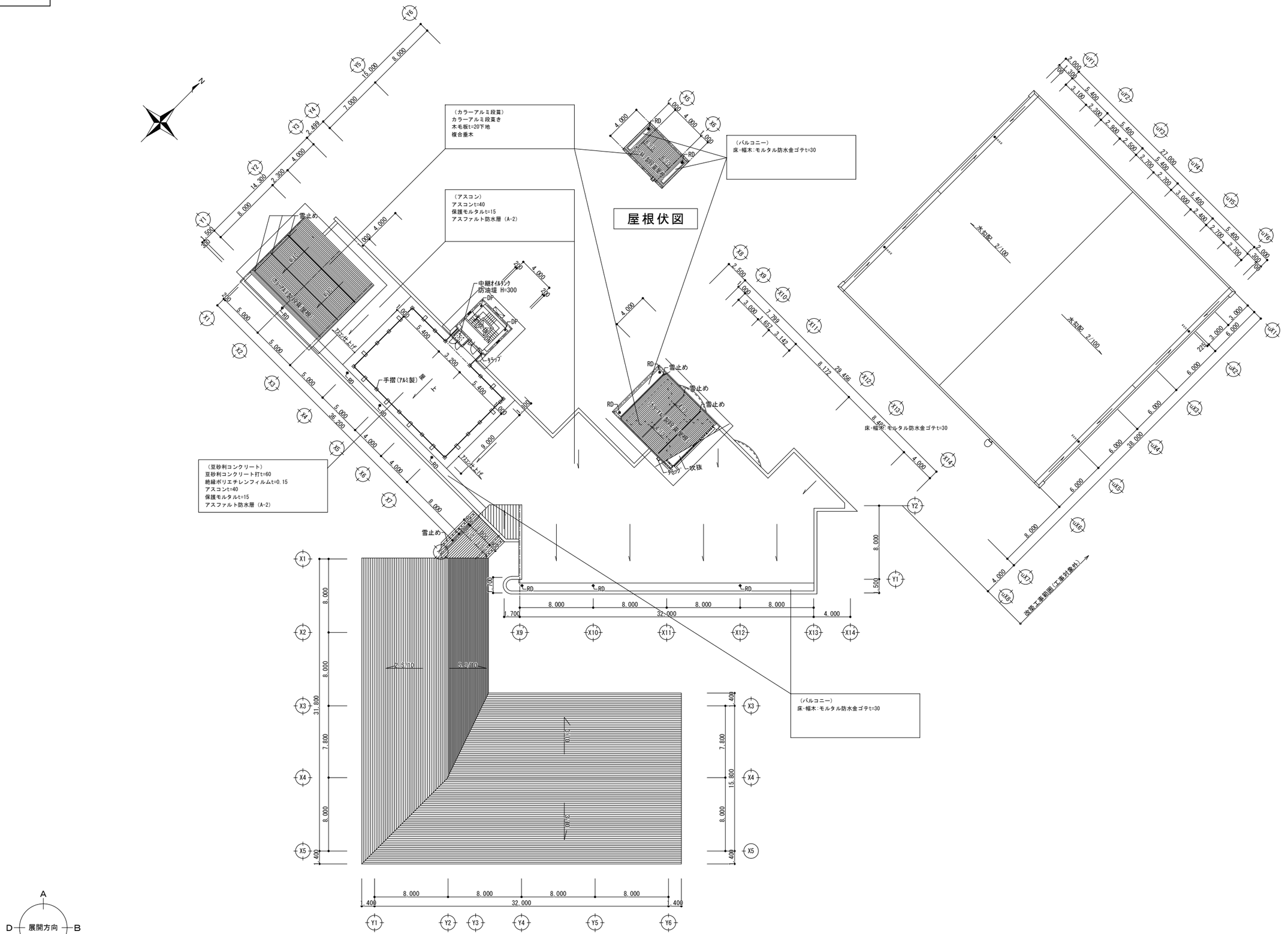
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	設当	製図	所名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	２階平面図（改修後）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-15	

改　修　前



R階平面図 屋根伏図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

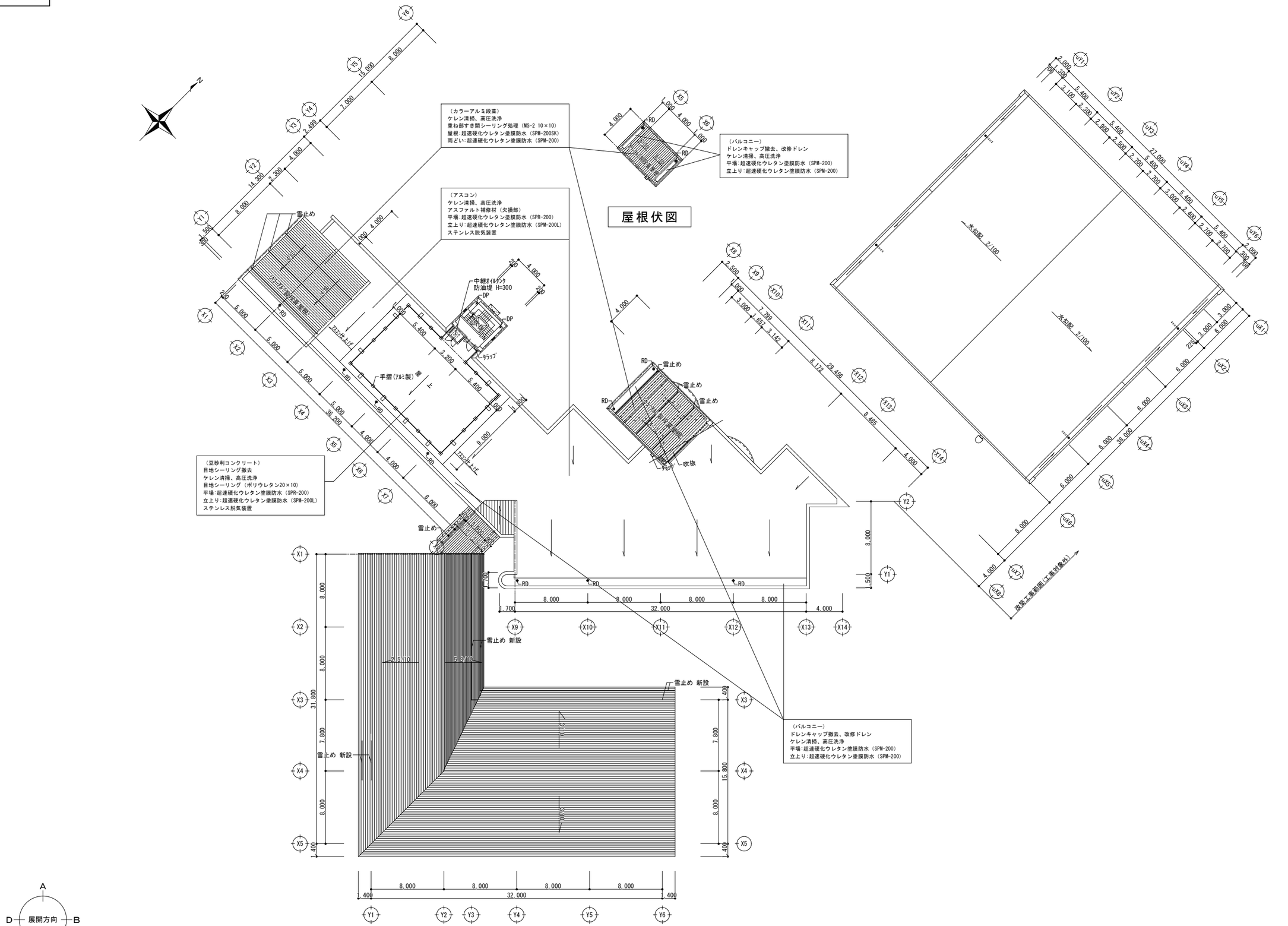
特記

凡例

検印	設当	製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
図名	R階平面図 屋根伏図(改修前)	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-16	

改　修　後



R階平面図 屋根伏図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

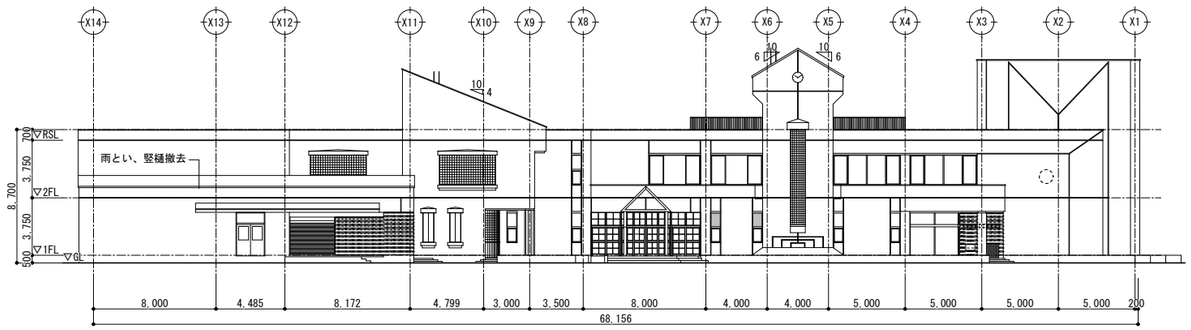
特記

凡例

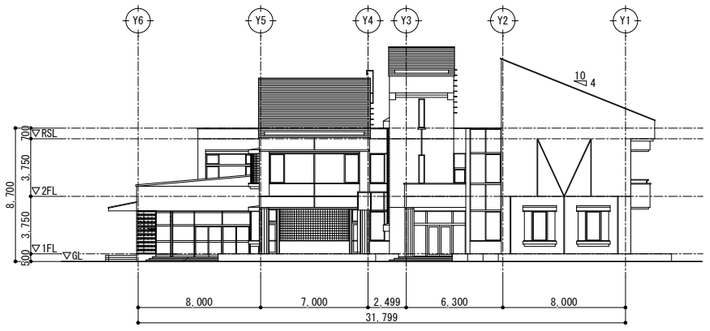
検印	設当	製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
図名	R階平面図 屋根伏図(改修後)	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-17	

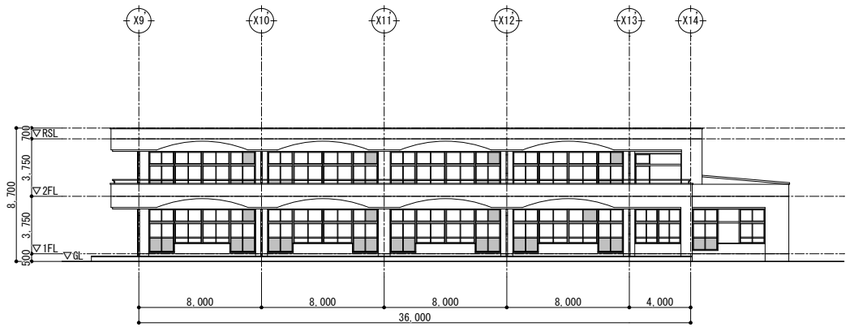
改　修　前



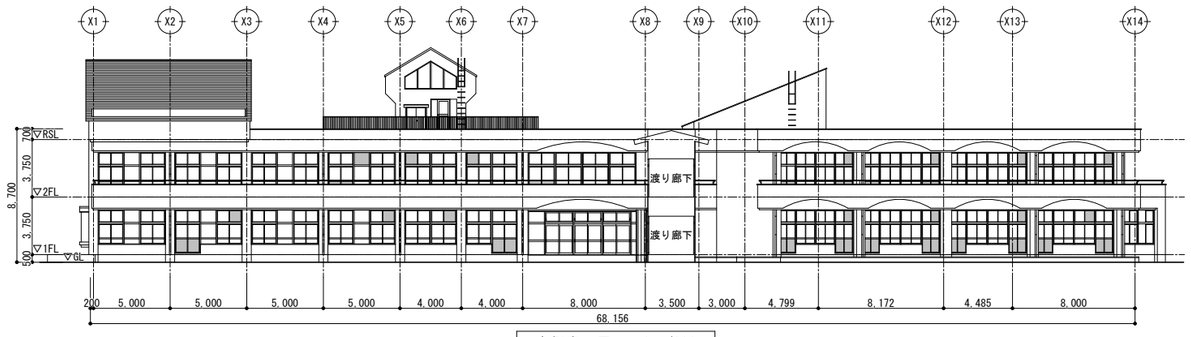
北側立面図　S=1/200



西側立面図　S=1/200

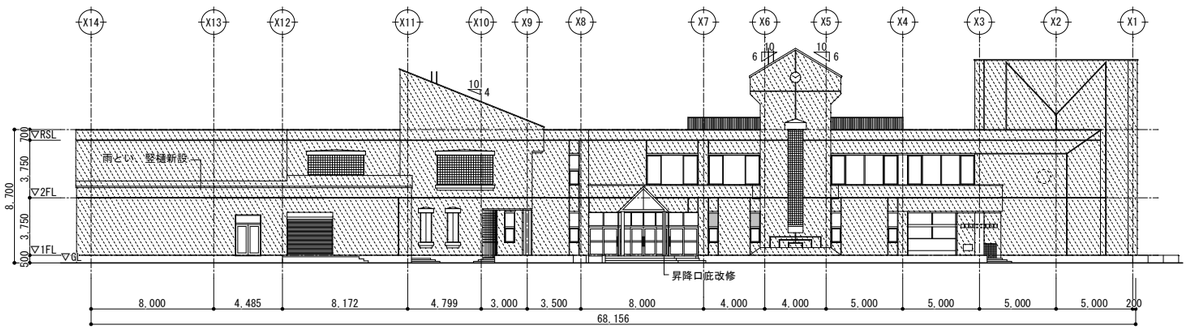


南東側立面図　S=1/200

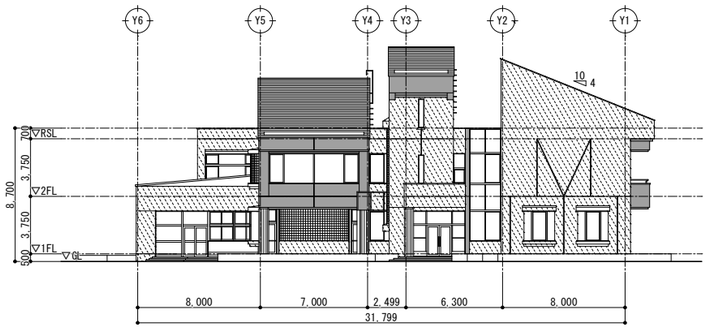


南側立面図　S=1/200

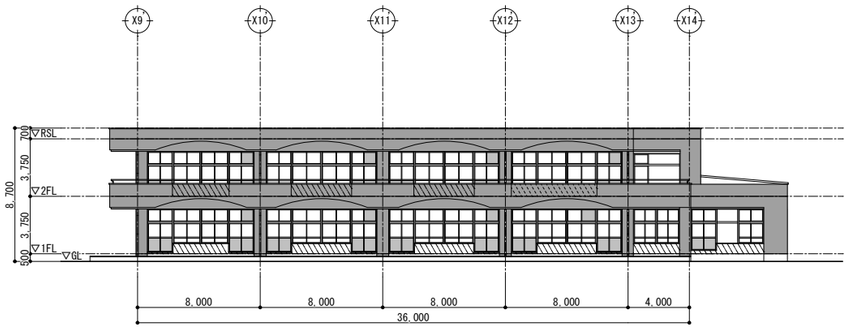
改　修　後



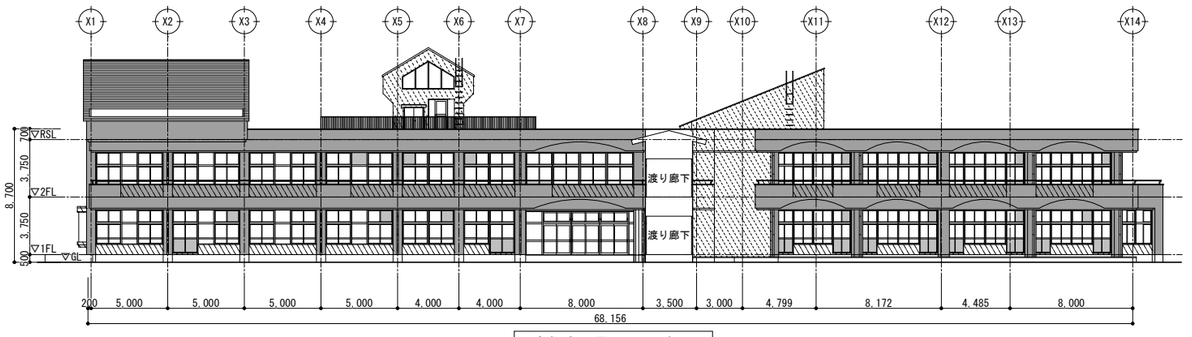
北側立面図　S=1/200



西側立面図　S=1/200



南東側立面図　S=1/200



南側立面図　S=1/200

凡例

：外断熱通気層工法(外装材+EPS断熱材t=50)下地、外装厚塗材E

：可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E

：バルコニー外壁→可とう形改修塗材RE下地、外装厚塗材E
窓下腰壁→外断熱通気層工法(外装材+EPS断熱材t=50)下地、外装厚塗材E

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検図　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

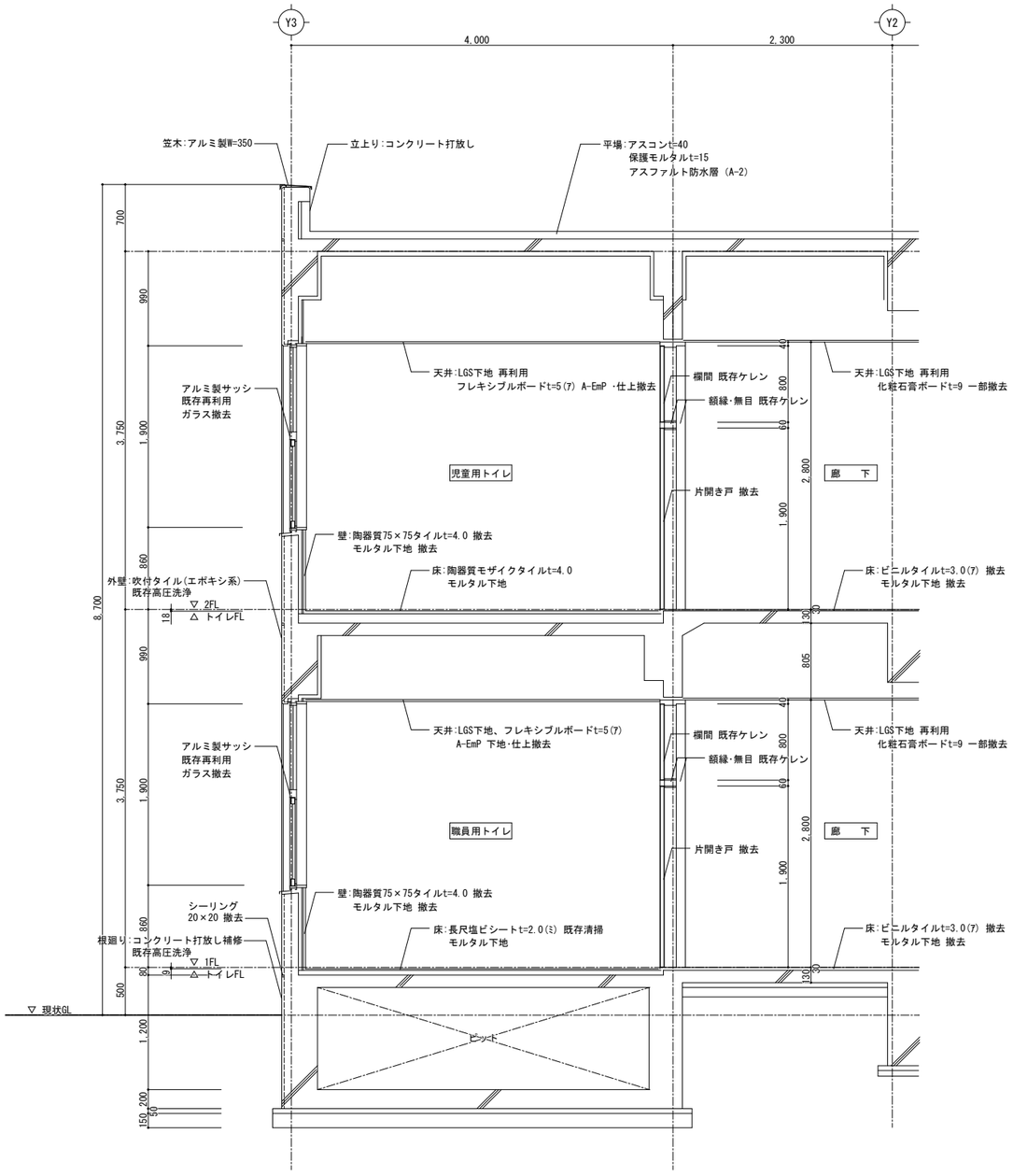
図名　立面図(改修前)・(改修後)

縮尺　A1 S=1:200 A3 S=1:400

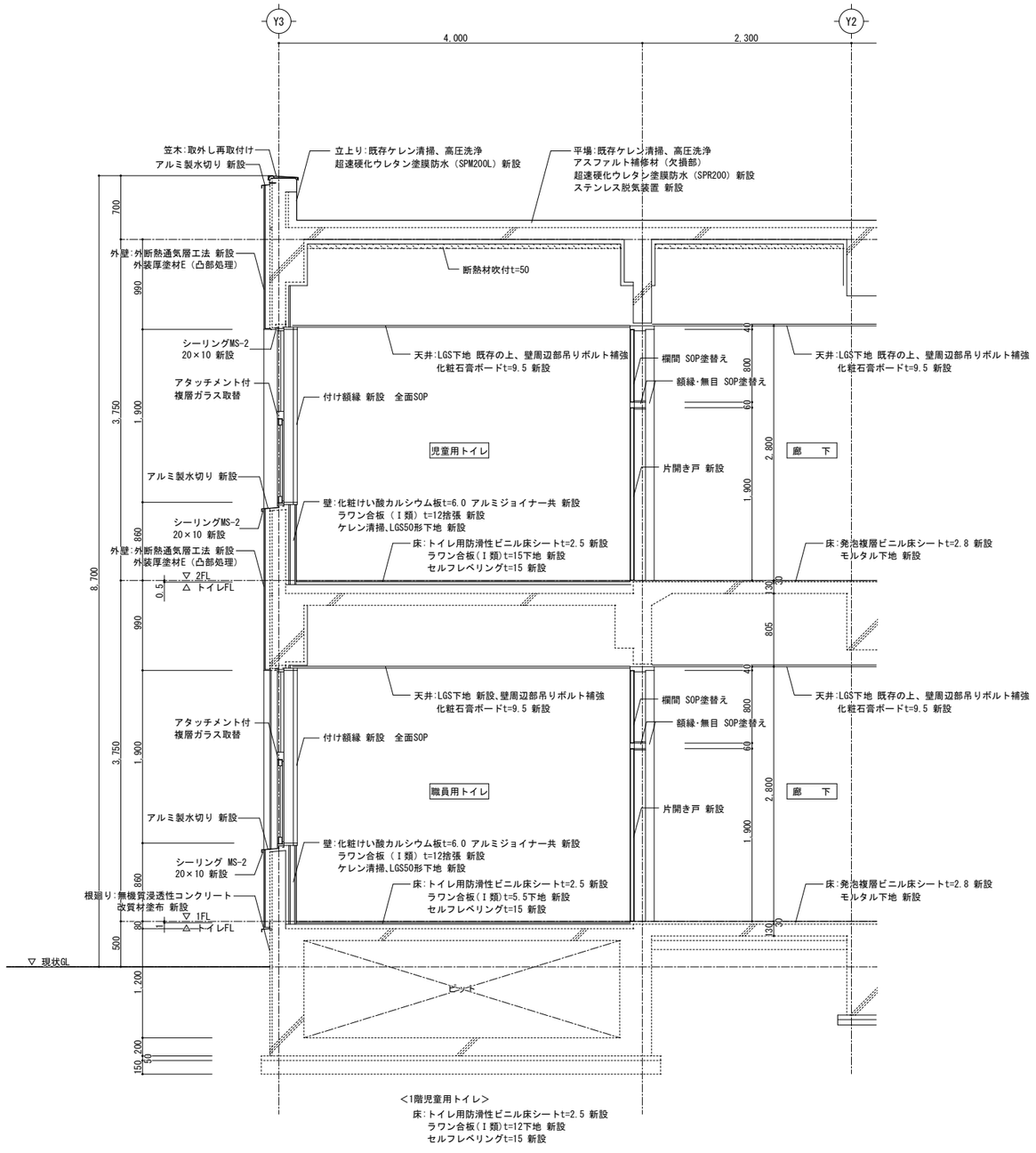
区分　建築(総合)

図面番号　A-18

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝博



トイレ断面詳細図(改修前) S=1/30



トイレ断面詳細図(改修後) S=1/30

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

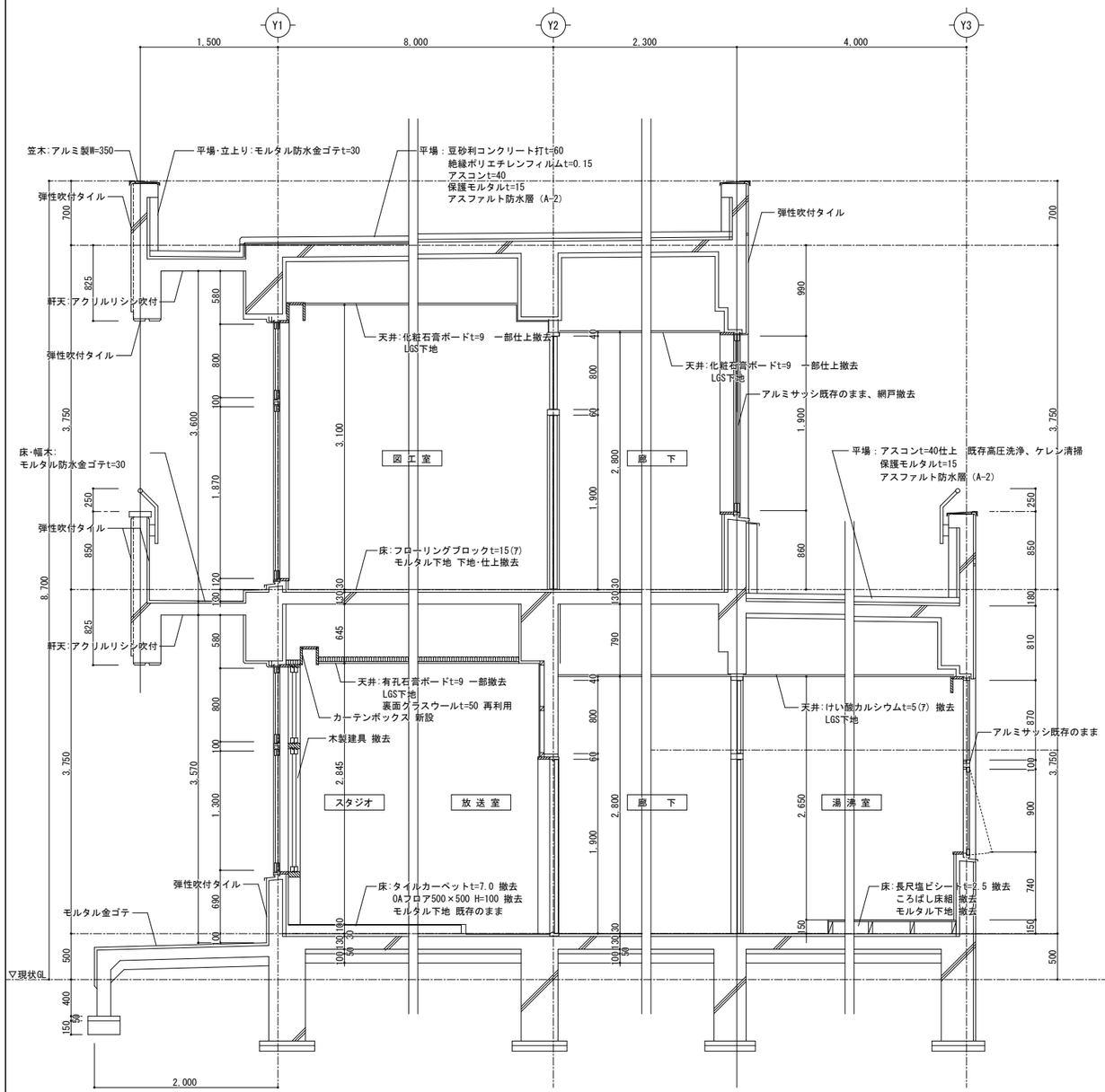
特記
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(ミ)はアスベスト含有みなし(含有と同等)として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修は、エアコン取外し再取り付け、配管配線モールは取外さないため養生を行うこと。

凡例

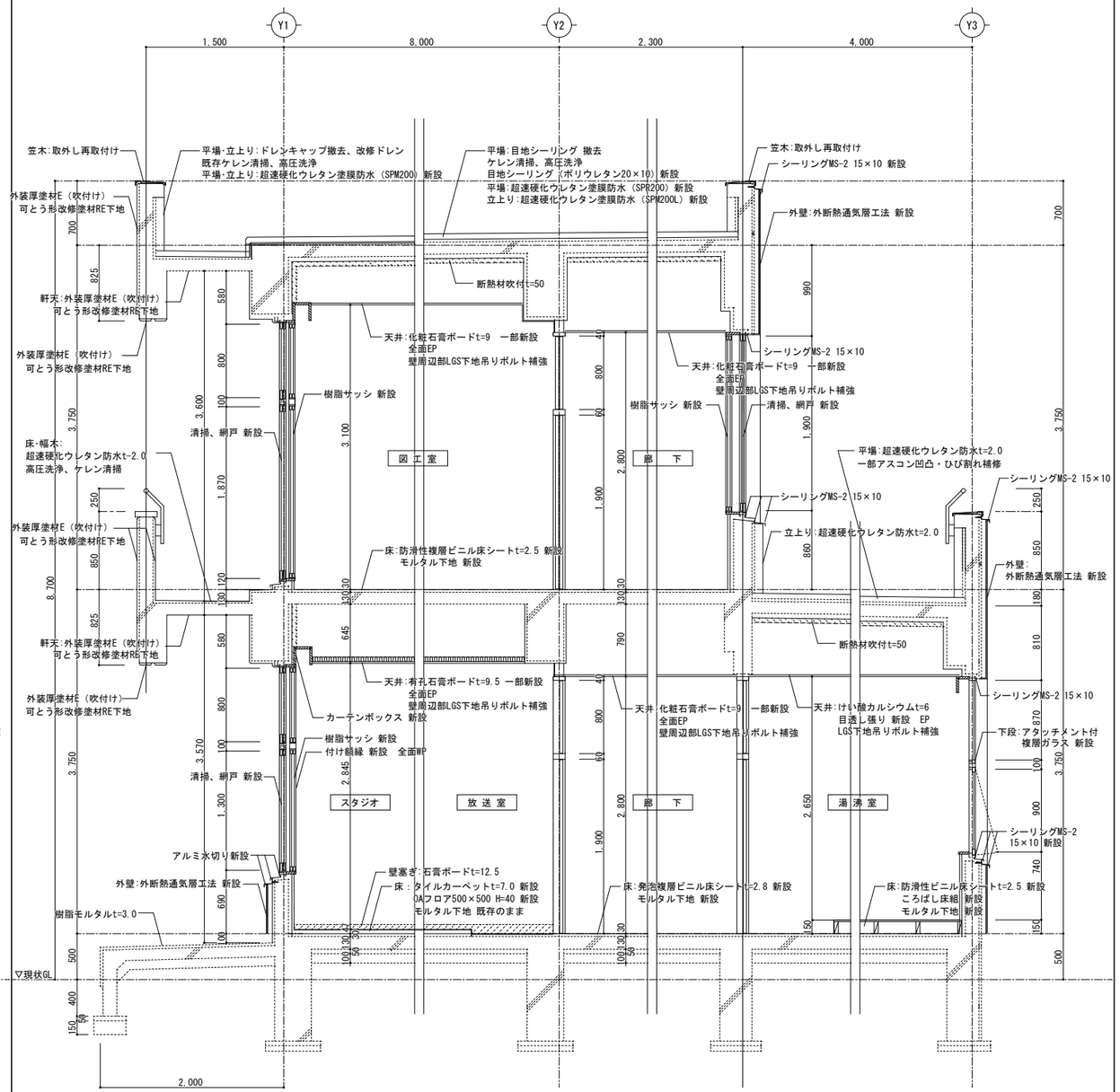
検印	担当	製図

作名: 石鉢小学校長寿命化改修等工事 (⑧棟校舎改修)
図名: 断面詳細図 (1)
縮尺: A1 S=1:30 / A3 S=1:60
区分: 建築(総合)
図面番号: A-19

管理建築士 1級建築士 第213191号 兵岡勝雄



特別教室断面詳細図(改修前)　S=1/30

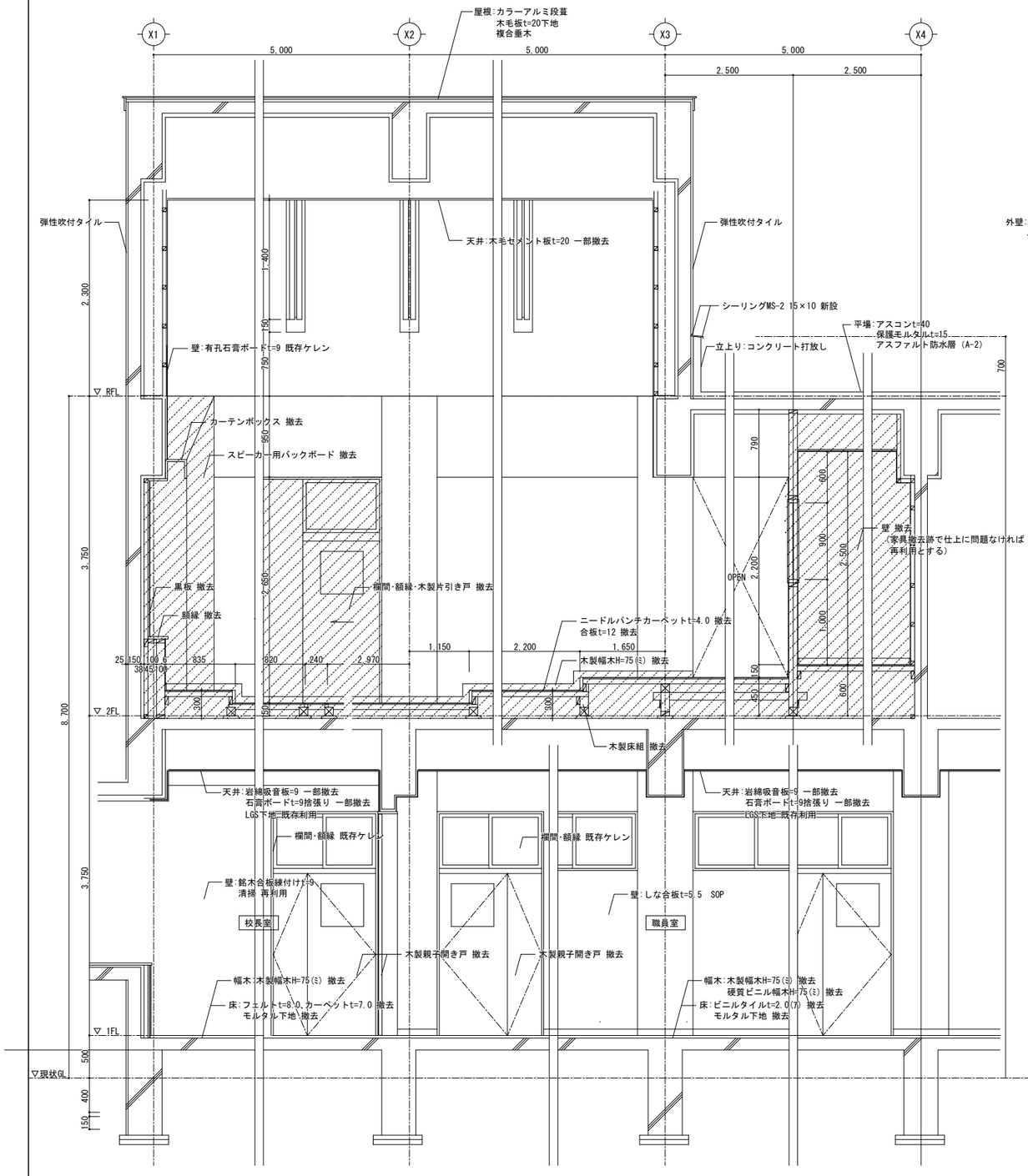


特別教室断面詳細図(改修後)　S=1/30

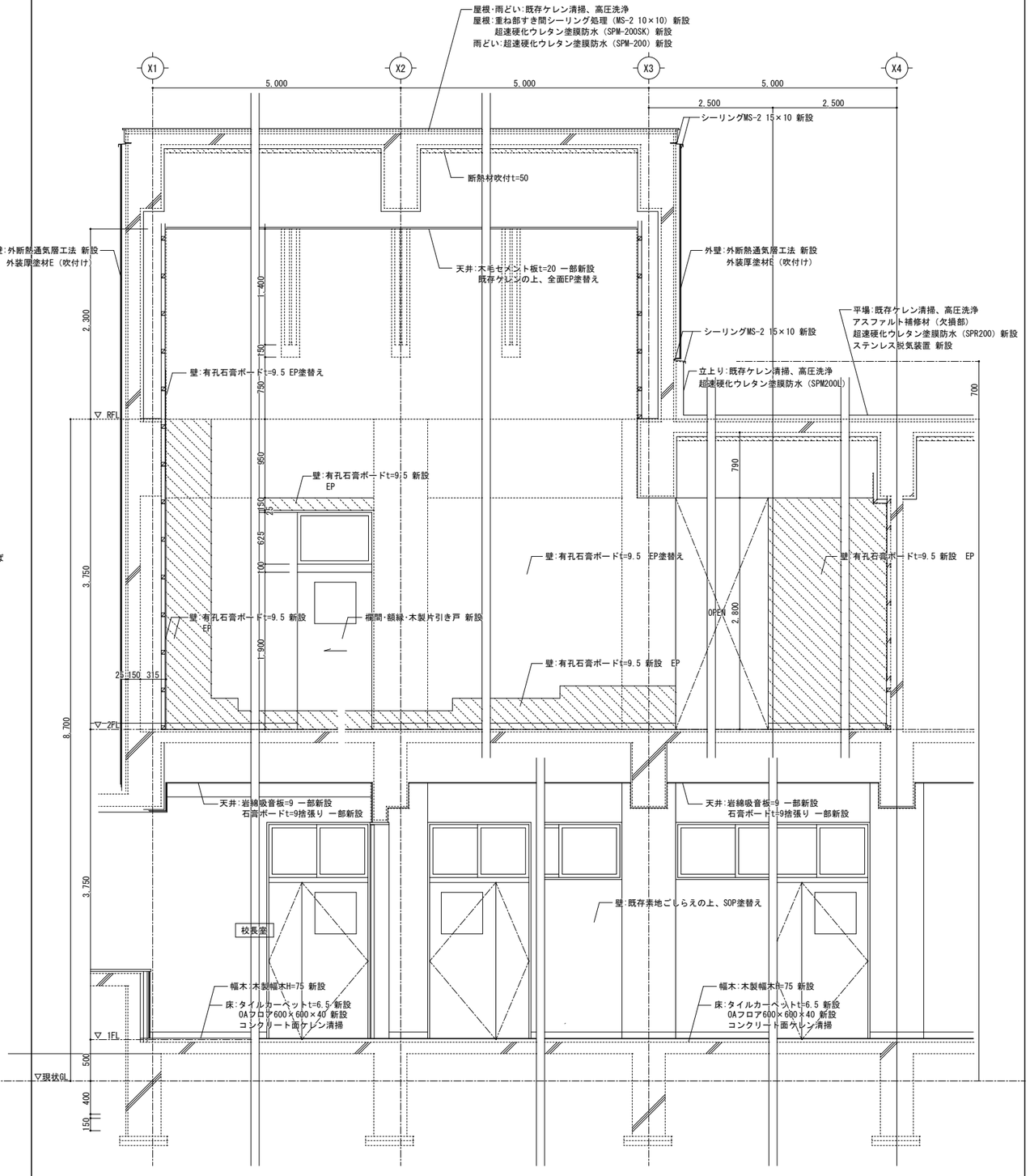
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記	凡例
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(ℓ)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。	
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。	
3. 壁及び天井塗装改修は、エアコン取外し再取り付け、配管配線モールは取外さないため養生を行うこと。	

検印	担当	製図	作名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士
			図名 断面詳細図（２） 縮尺 A1 S=1:30 A3 S=1:60 区分 建築(総合) 図面番号 A-20	第213191号 長岡勝雄



職員・音楽室断面詳細図(改修前)　S=1/30



職員・音楽室断面詳細図(改修後)　S=1/30

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1-761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

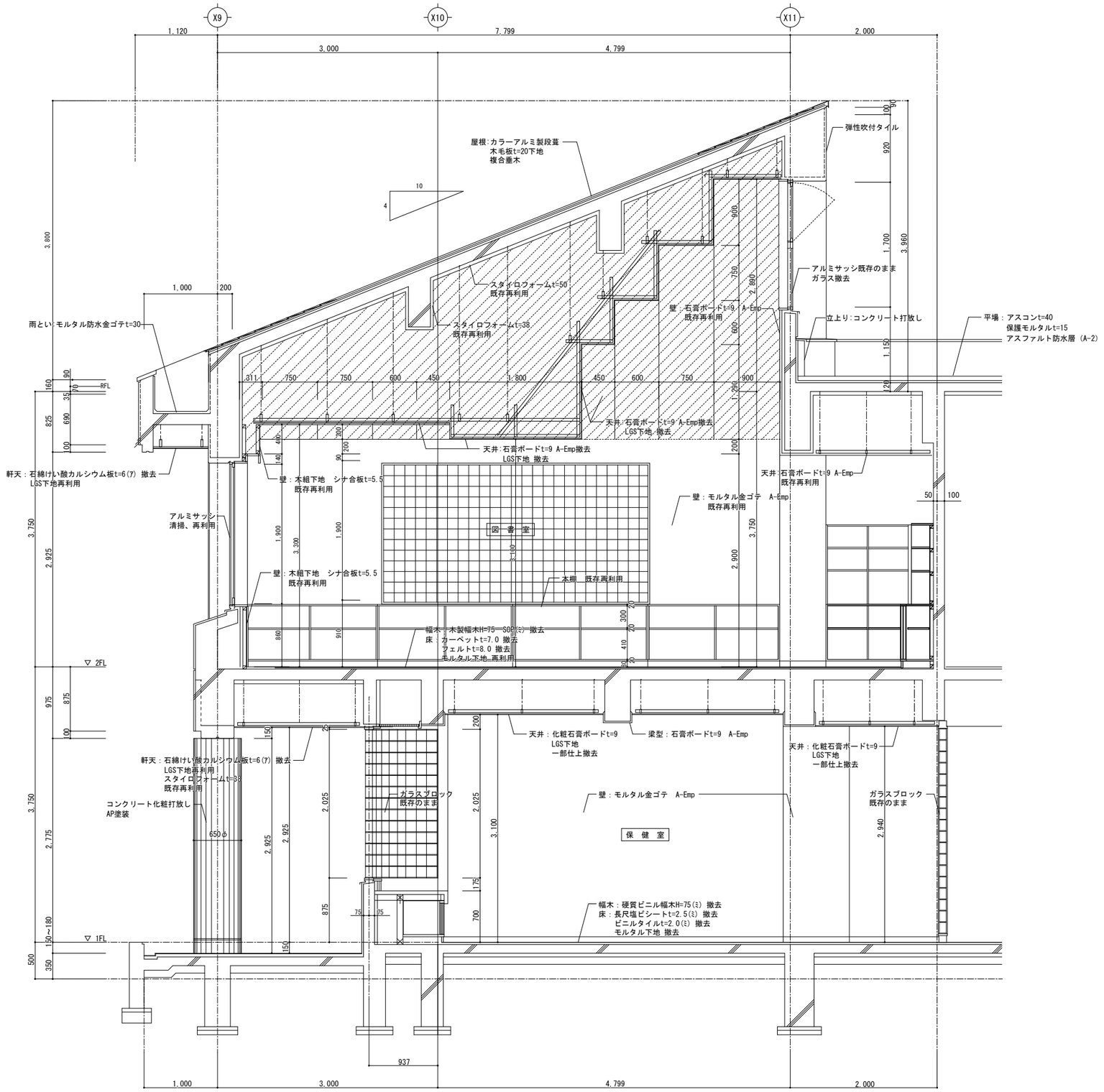
特記
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(1)はアスベスト含有みなし(含有と同等)として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修は、エアコン取外し再取り付け、配管配線モールは取外さないため養生を行うこと。

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事 (⑧棟校舎改修)
図名　断面詳細図 (3)
縮尺　A1 S=1:30　A3 S=1:60
区分　建築(総合)
図面番号　A-21

管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝雄



保健室/図書室断面詳細図(改修前) S=1/30

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

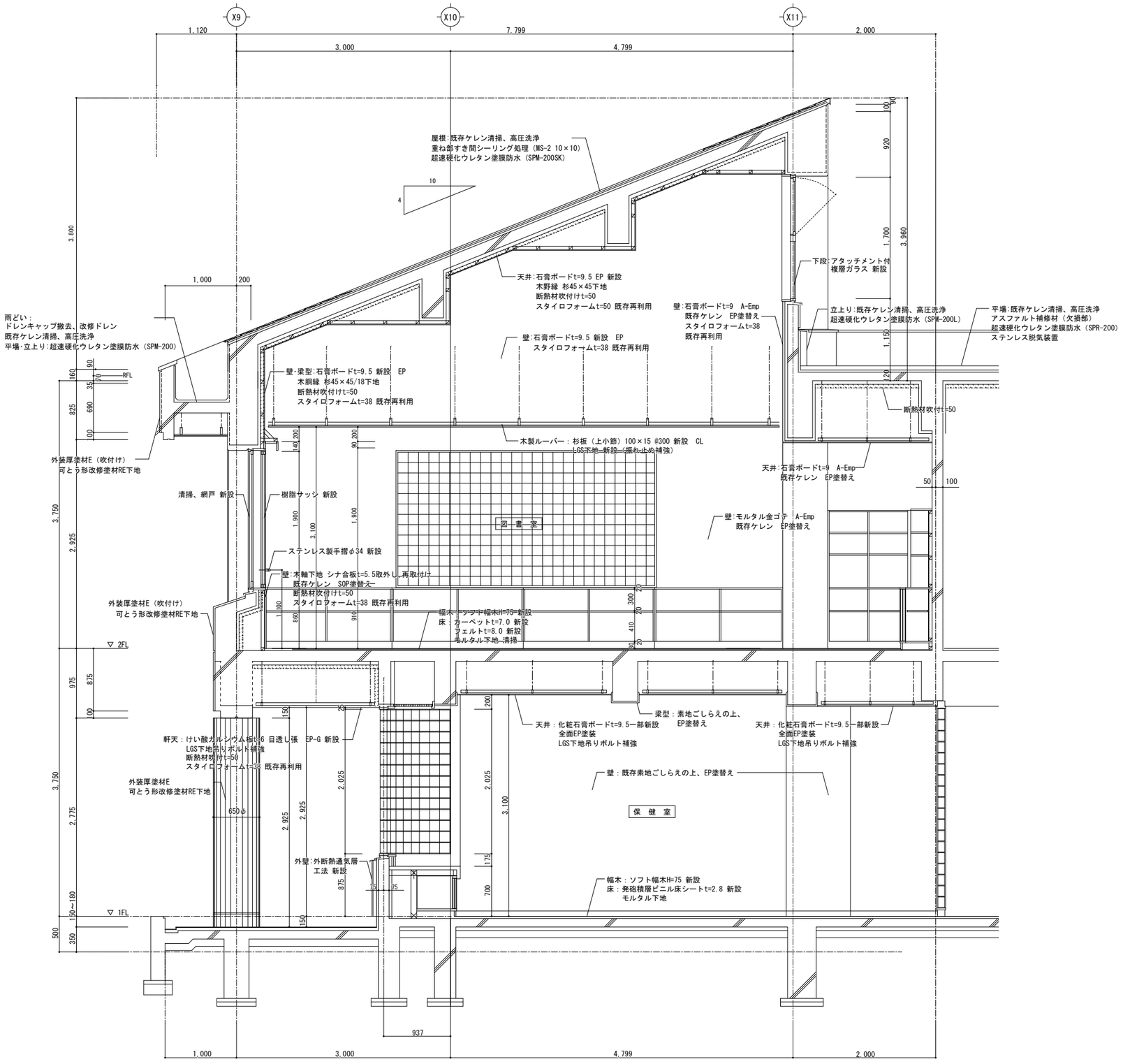
特記
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(ミ)はアスベスト含有みなし(含有と同等)として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修は、エアコン取外し再取り付け、配管配線モールは取外さないため養生を行うこと。

凡例

検印 | 担当 | 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)
図名 断面詳細図(4)
縮尺 A1 S=1:30 A3 S=1:60
区分 建築(総合)
図面番号 A-22

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄



保健室/図書室断面詳細図(改修後) S=1/30

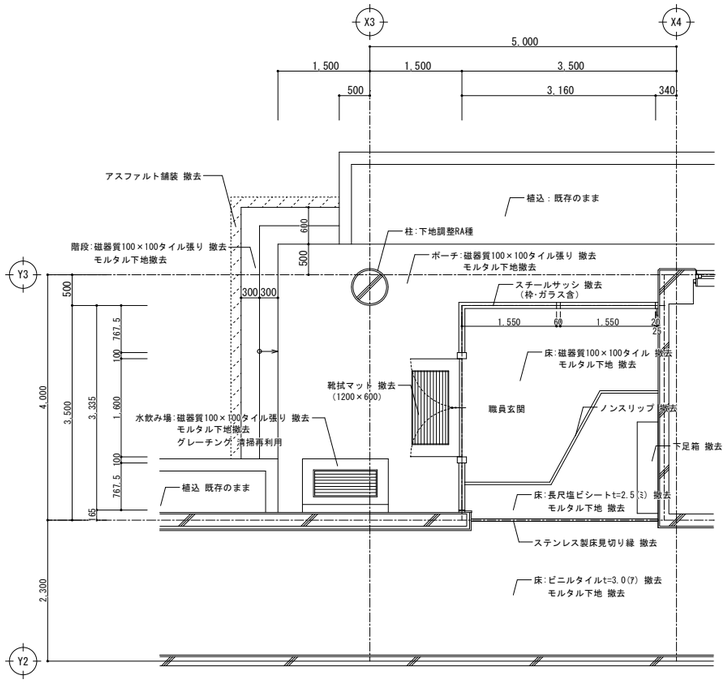
1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(f)はアスベスト含有、(ﾄ)はアスベスト含有みなし(含有と同等)として撤去・処分を行うこと。
2. 壁周辺部LGS下地吊りボルト位置は、150mm以下とする。
3. 壁及び天井塗装改修は、エアコン取外し再取り付け、配管配線モールは取外さないため養生を行うこと。

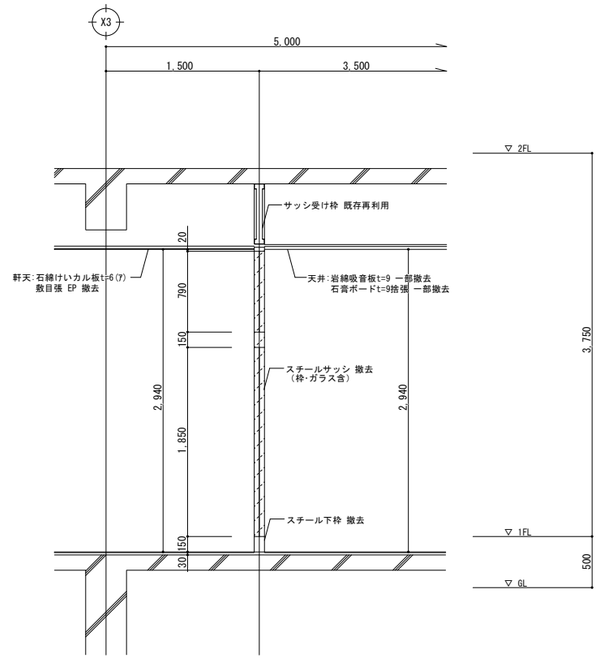
凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号
			石鉢小学校長寿命化改修等工事 (⑧棟校舎改修)	断面詳細図 (5)	A1 S=1:30 A3 S=1:60	建築(総合)	A-23

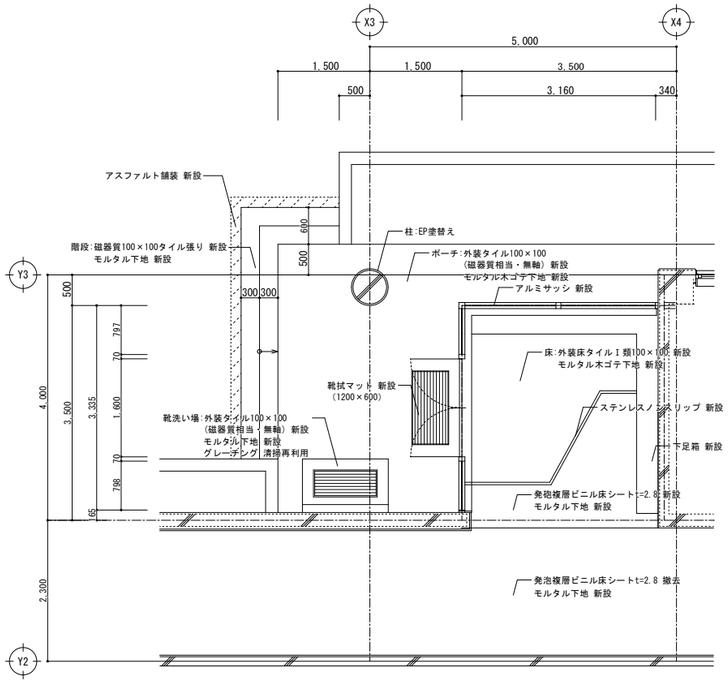
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄



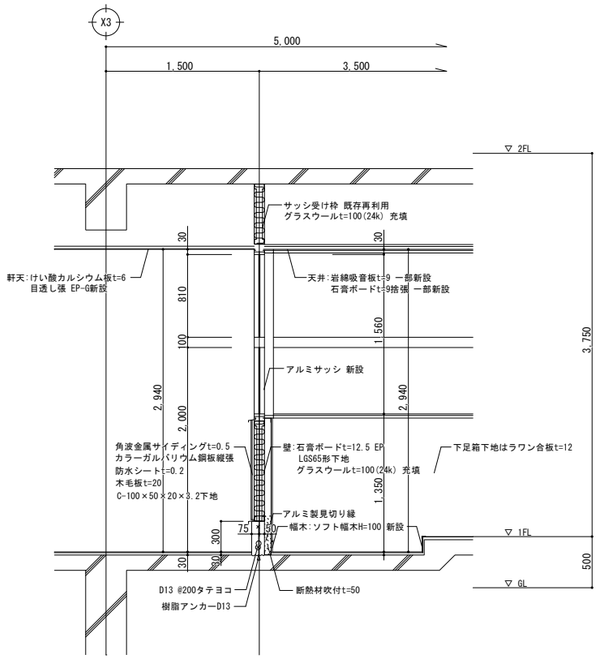
職員玄関平面詳細図（改修前） S=1/50



開口部廻り断面詳細図（改修前） S=1/30



職員玄関平面詳細図（改修後） S=1/50



開口部廻り断面詳細図（改修後） S=1/30

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

物記

凡例

検印 担当 製図

作名 石鉢小学校長寿命化等改修工事（⑧棟校舎改修）

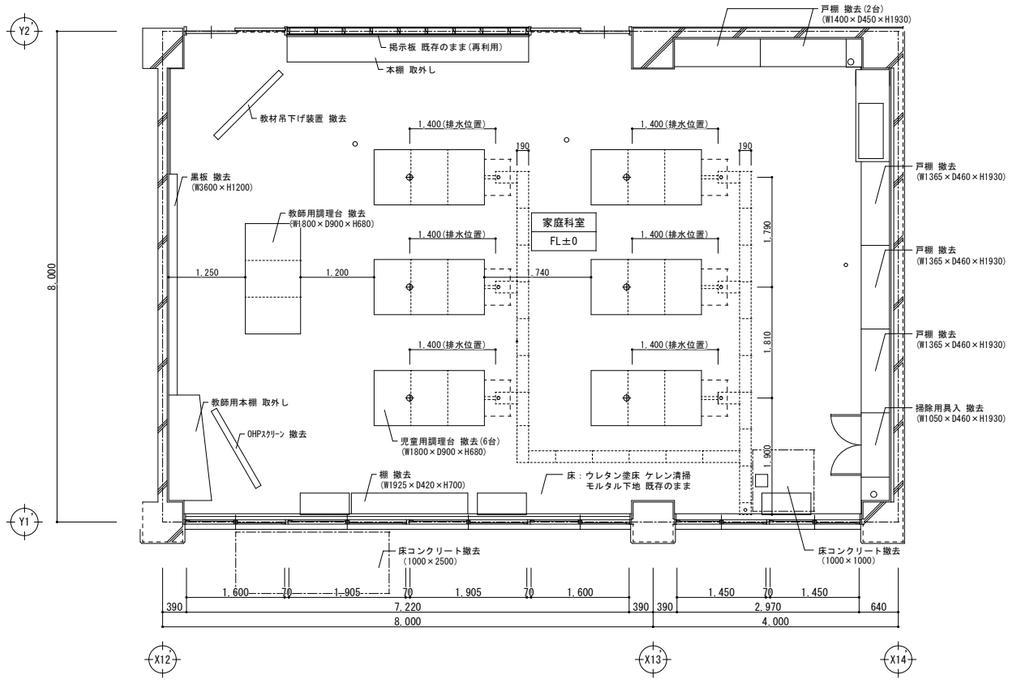
図名 1階職員玄関 平面・断面詳細図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50,30 A3 S=1:100,60

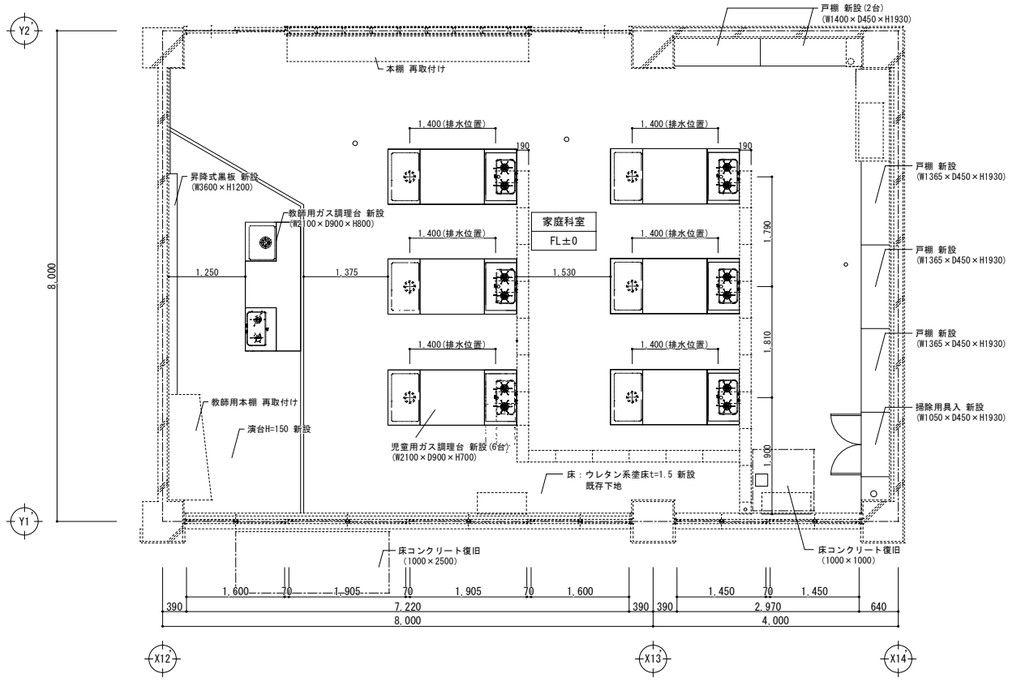
区分 建築(総合)

図面番号 A-24

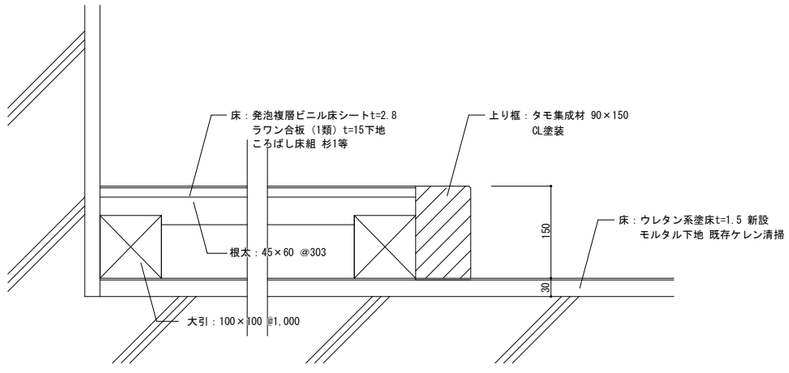
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄



平面詳細図（改修前）　S=1/50



平面詳細図（改修後）　S=1/50



演台詳細図（改修後）　S=1/5

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

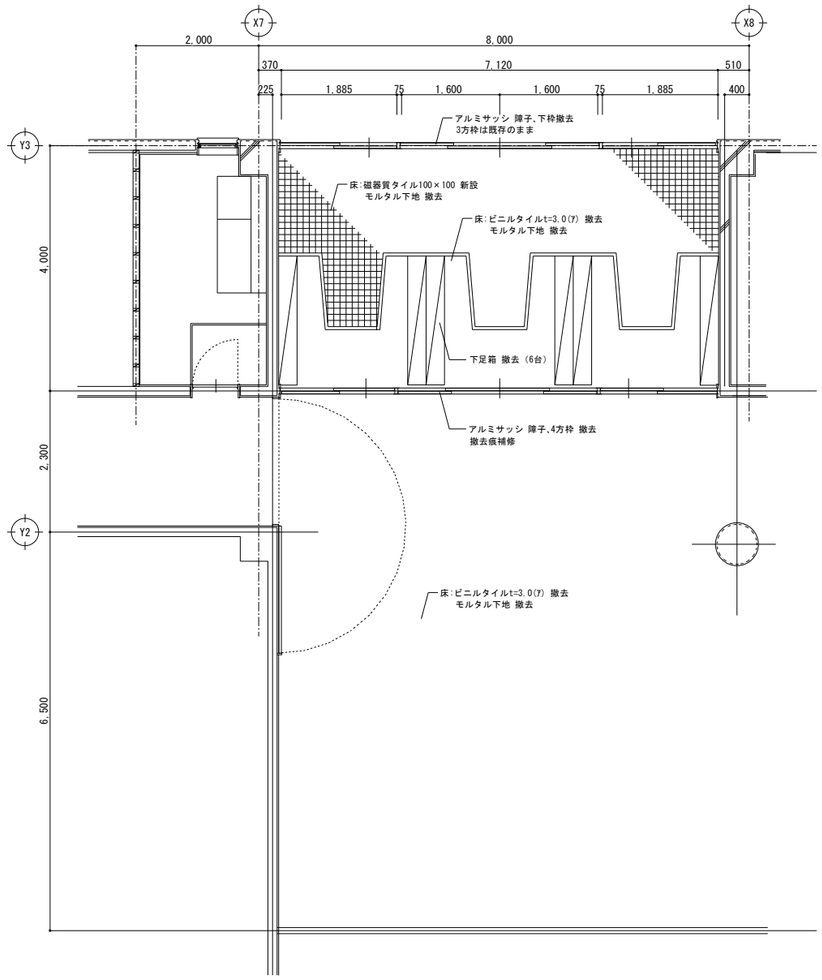
図名　１階家庭科室 平面詳細図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:5,50　A3 S=1:10,100

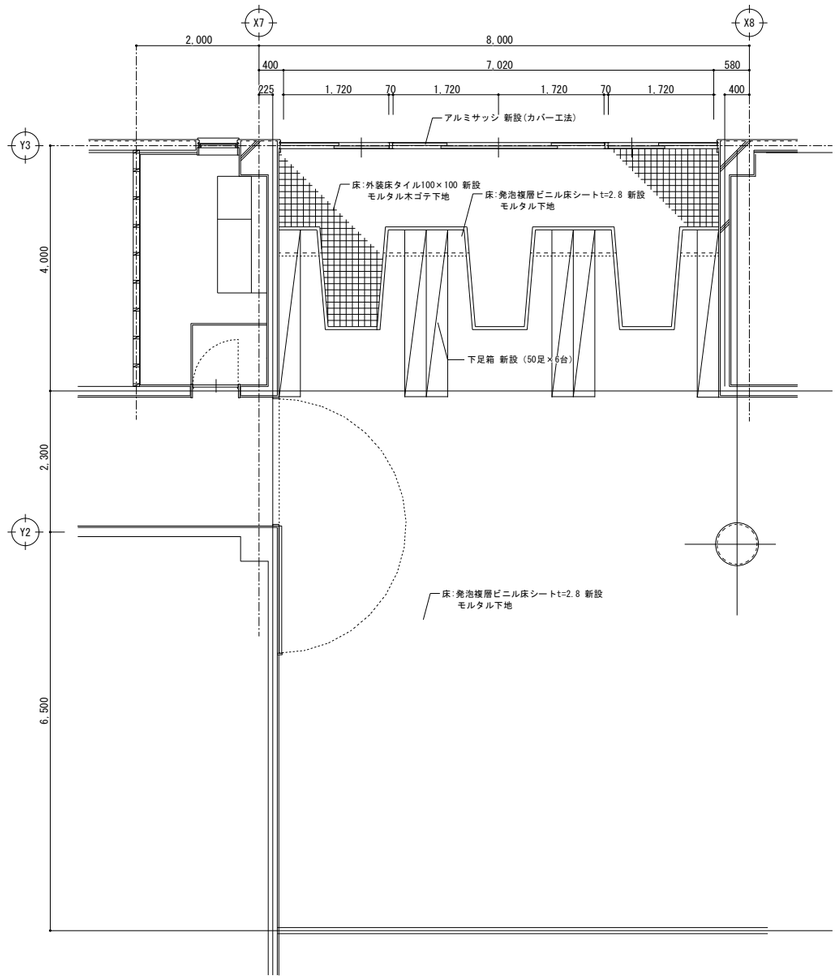
区分　建築(総合)

図面番号　A-25

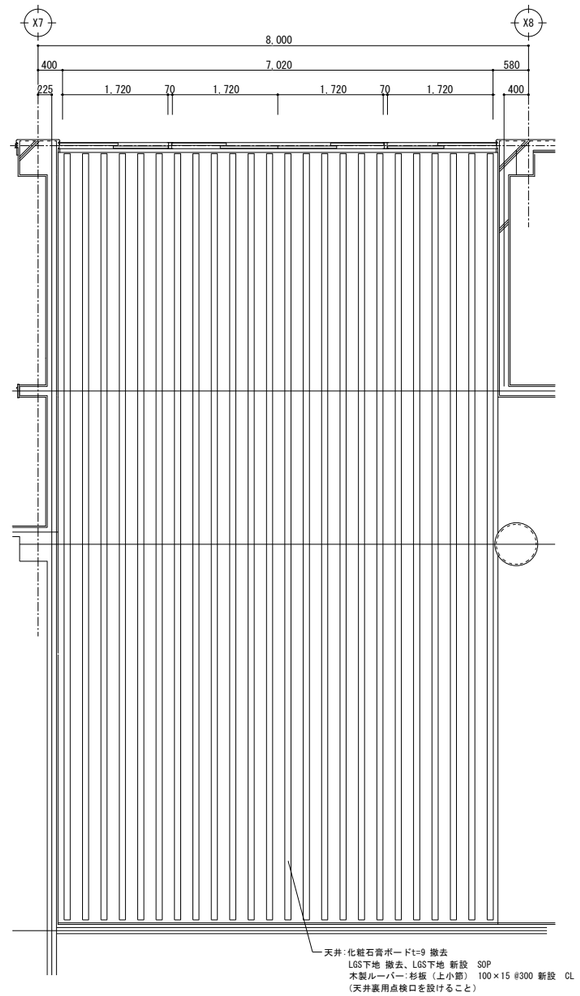
管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄



昇降口･多目的ホール平面詳細図 (改修前) S=1/50



昇降口･多目的ホール平面詳細図 (改修後) S=1/50



昇降口･多目的ホール天井伏図 (改修後) S=1/50

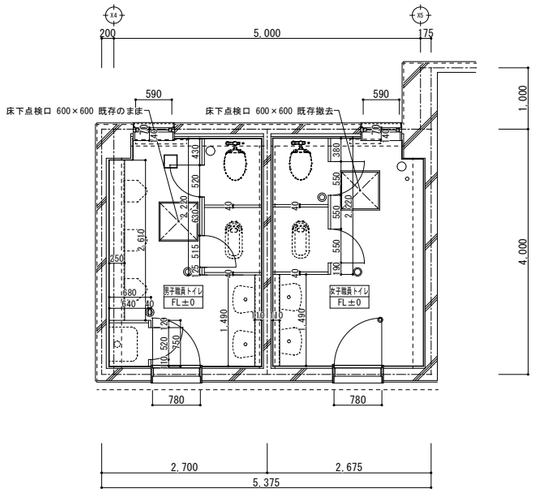
1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

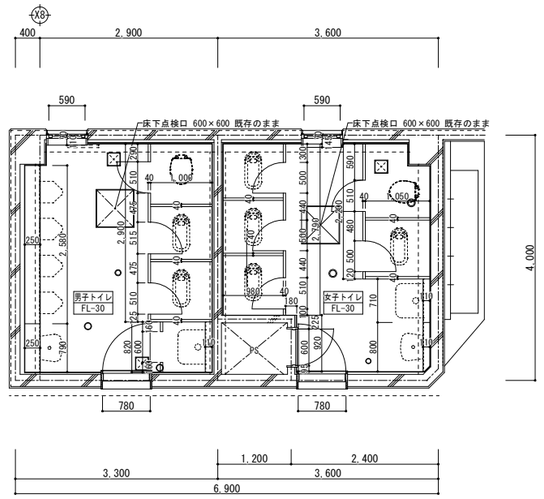
検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事 (⑧棟校舎改修)	1階昇降口･多目的ホール平面詳細図 (改修前･後) 天井伏図 (改修後)	A1 S=1:50 A3 S=1:100	建築(総合)	A-26	1級建築士 第213191号 長岡勝雄

改　修　前



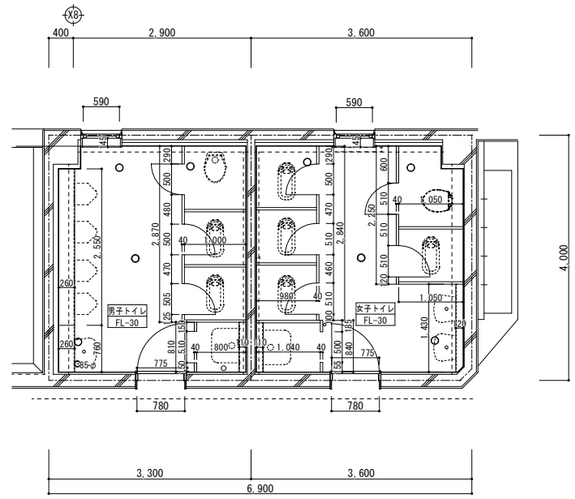
職員トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50

-------- 既存梁の位置を示す



1階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50

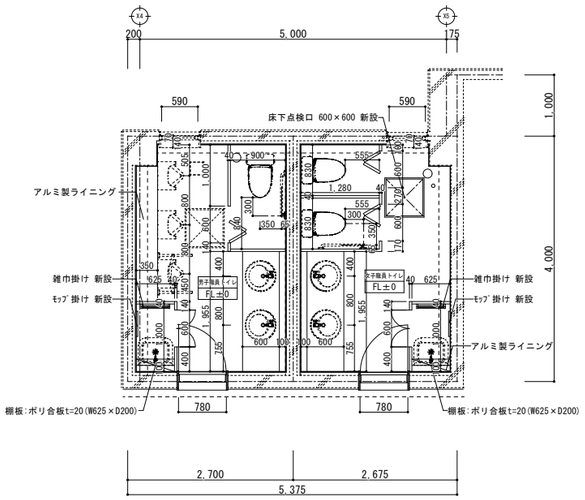
-------- 既存梁の位置を示す



2階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50

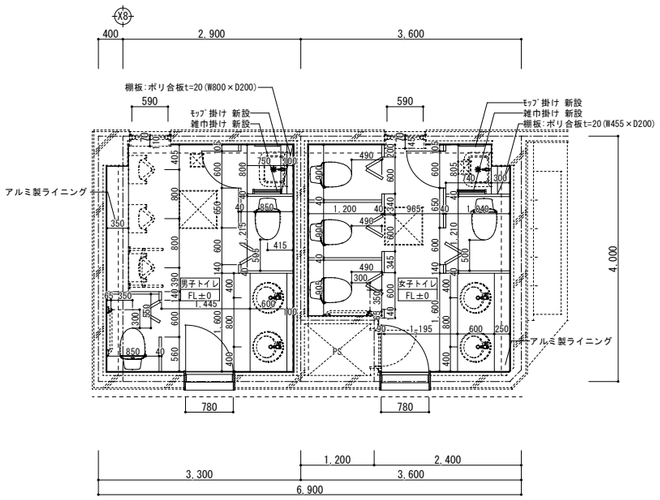
-------- 既存梁の位置を示す

改　修　後



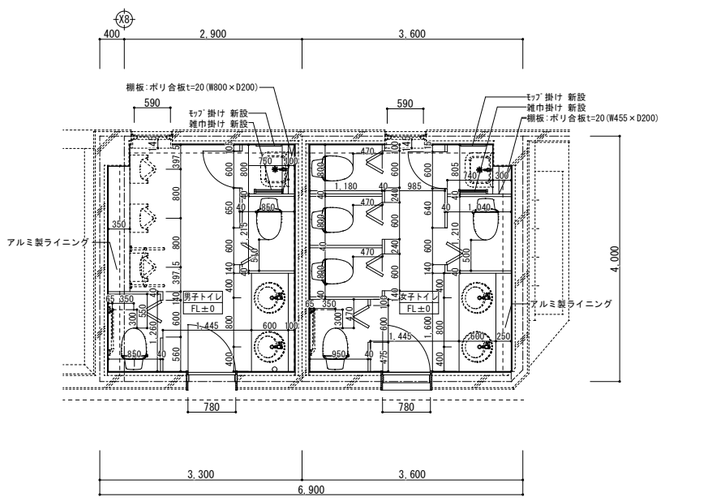
職員トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

-------- 既存梁の位置を示す



1階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

-------- 既存梁の位置を示す



2階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

-------- 既存梁の位置を示す

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　設当　製図

所名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

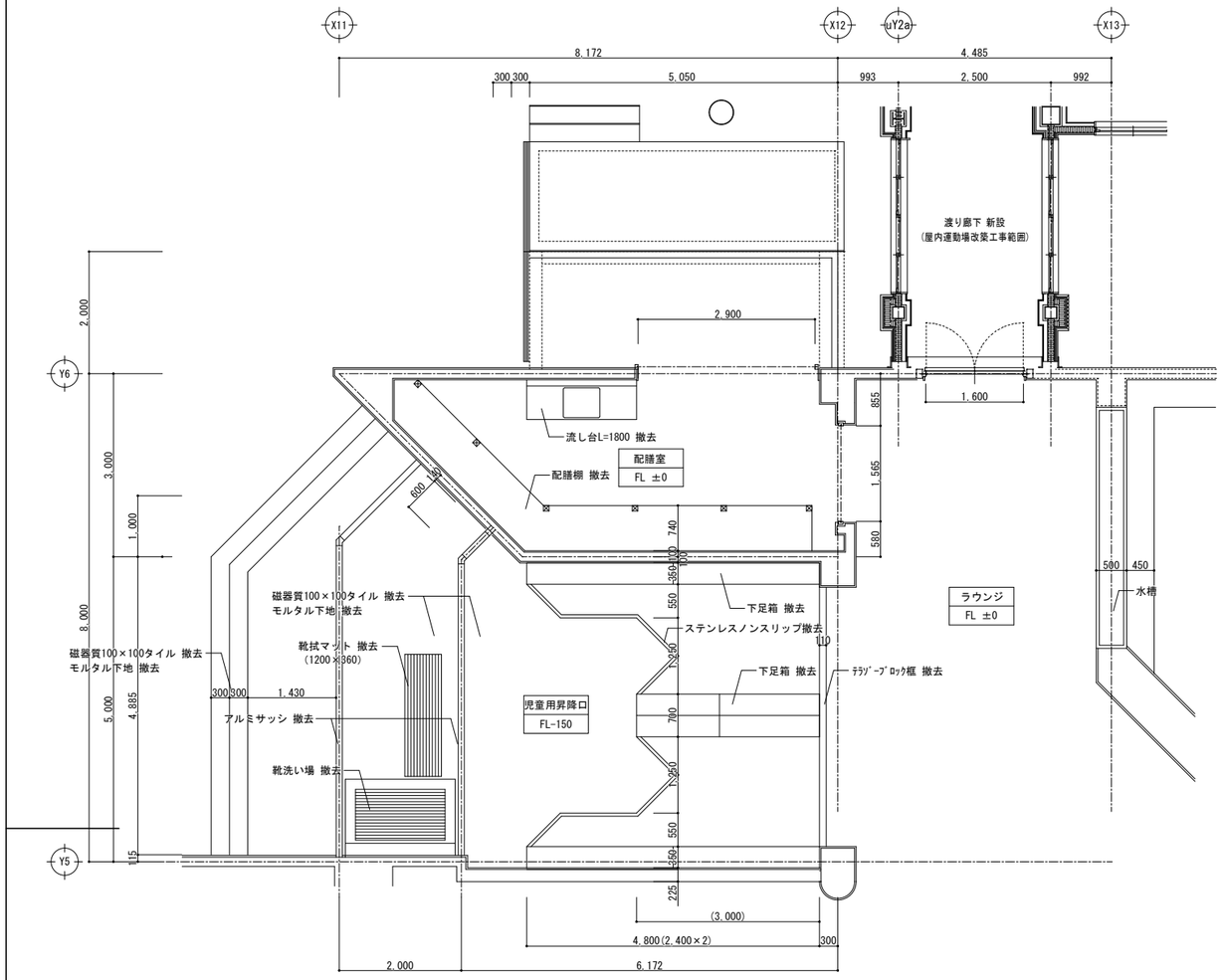
図名　トイレ 平面詳細図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

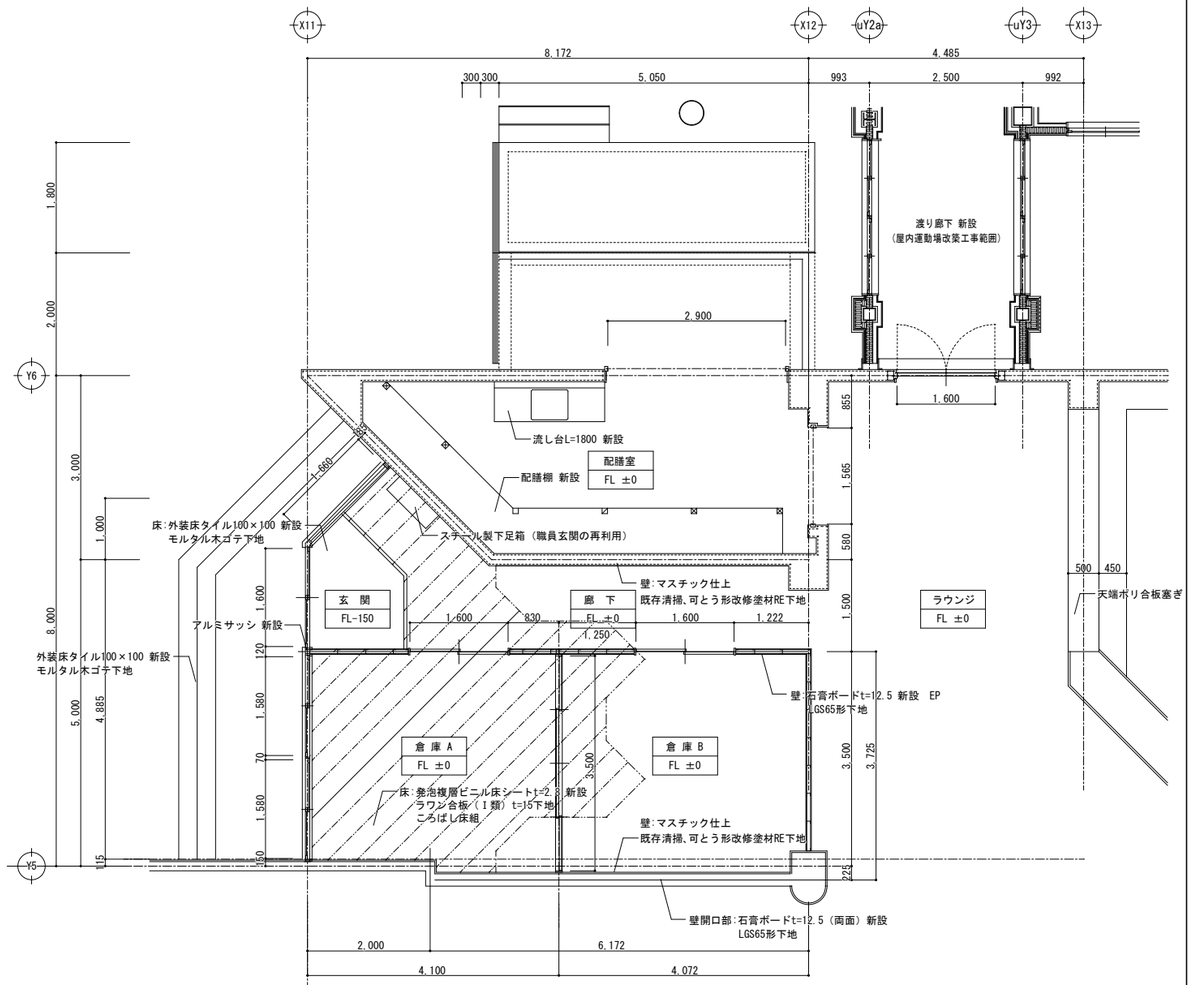
区分　建築(総合)

図面番号　A-27

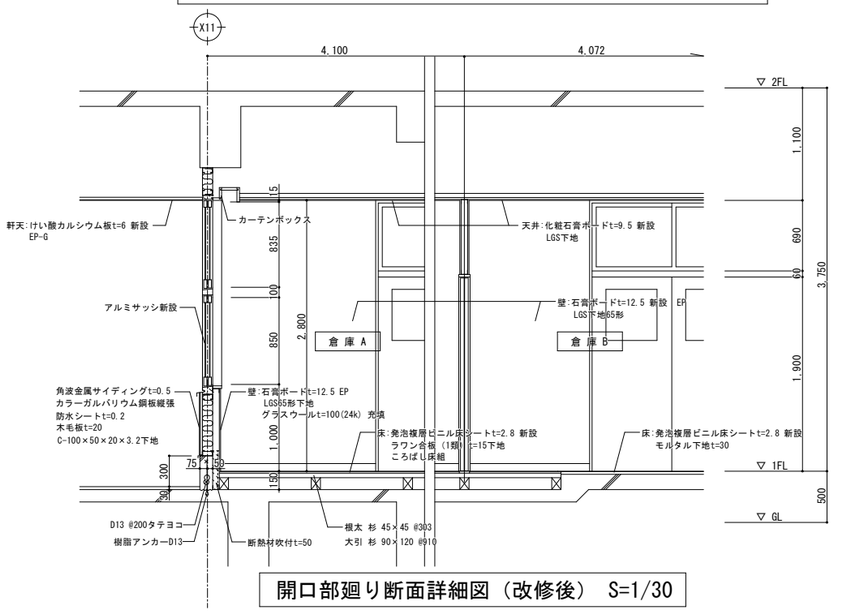
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄



昇降口(配膳コーナー側) 平面詳細図 (改修前) S=1/50



昇降口(配膳コーナー側) 平面詳細図 (改修後) S=1/50



開口部廻り断面詳細図 (改修後) S=1/30

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印 担当 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)

図名 1階昇降口(配膳コーナー側)
平面・断面詳細図(改修前)・(改修後)

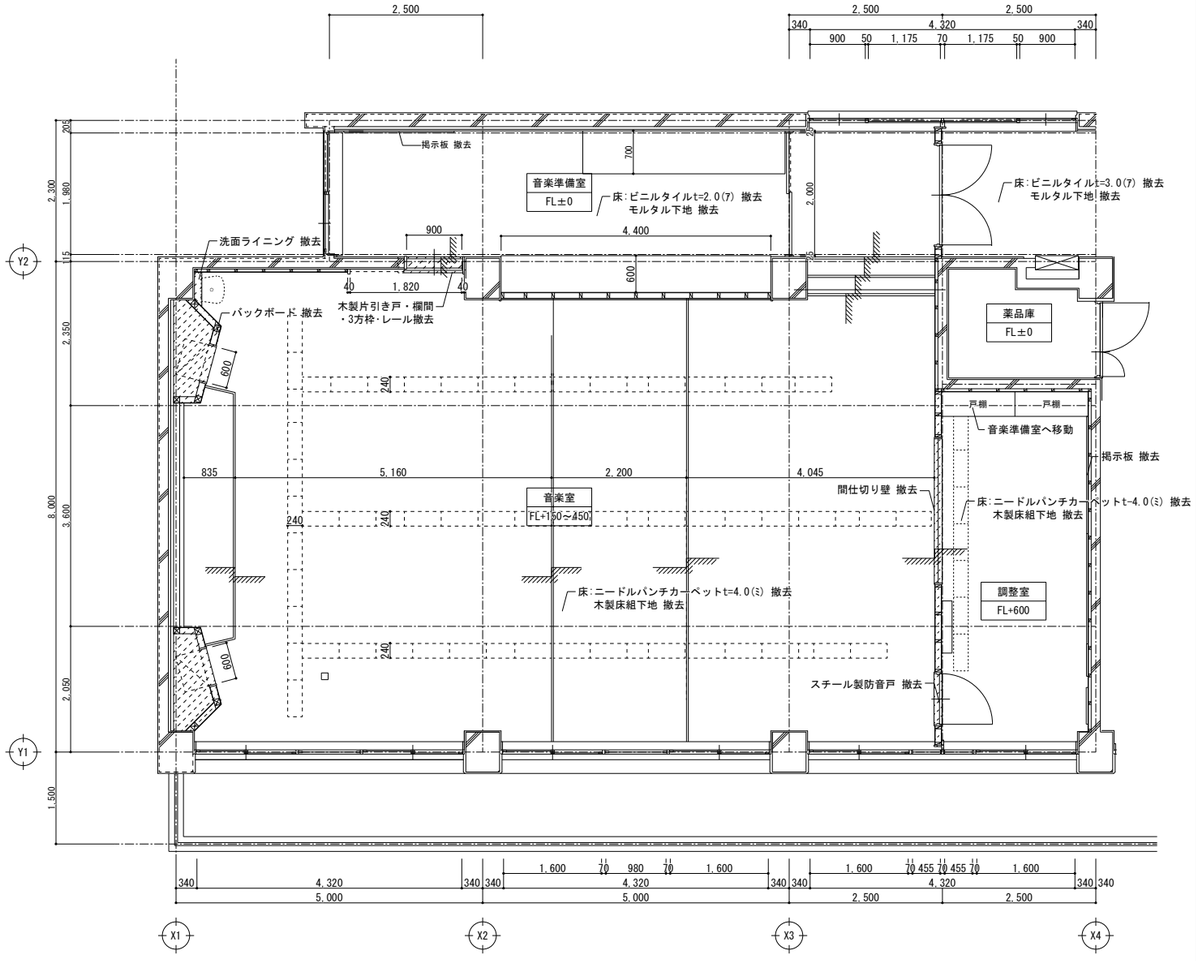
縮尺 A1 S=1:50,30 A3 S=1:100,60

区分 建築(総合)

図面番号 A-28

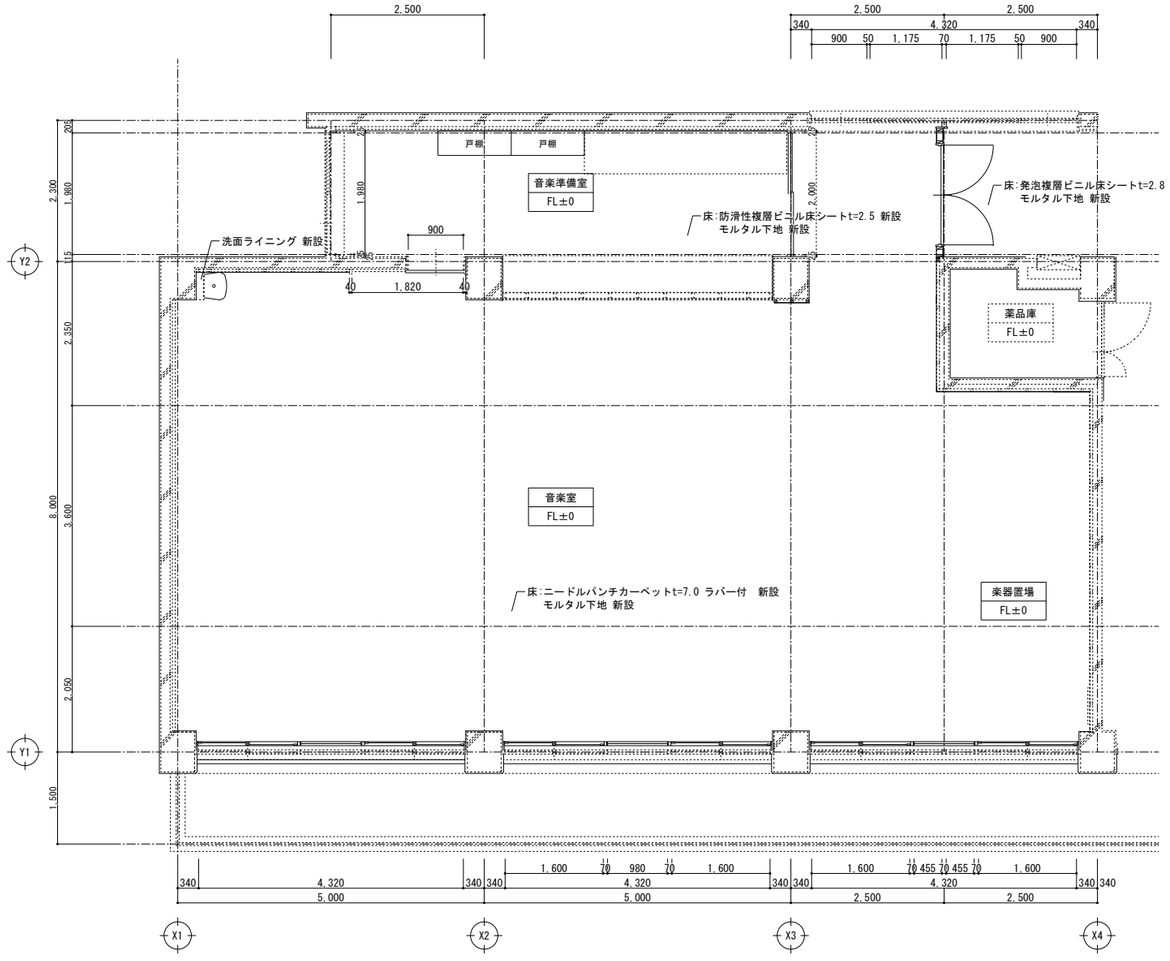
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

改　修　前



音楽室・音楽準備室・調整室 平面詳細図（改修前） S=1/50

改　修　後



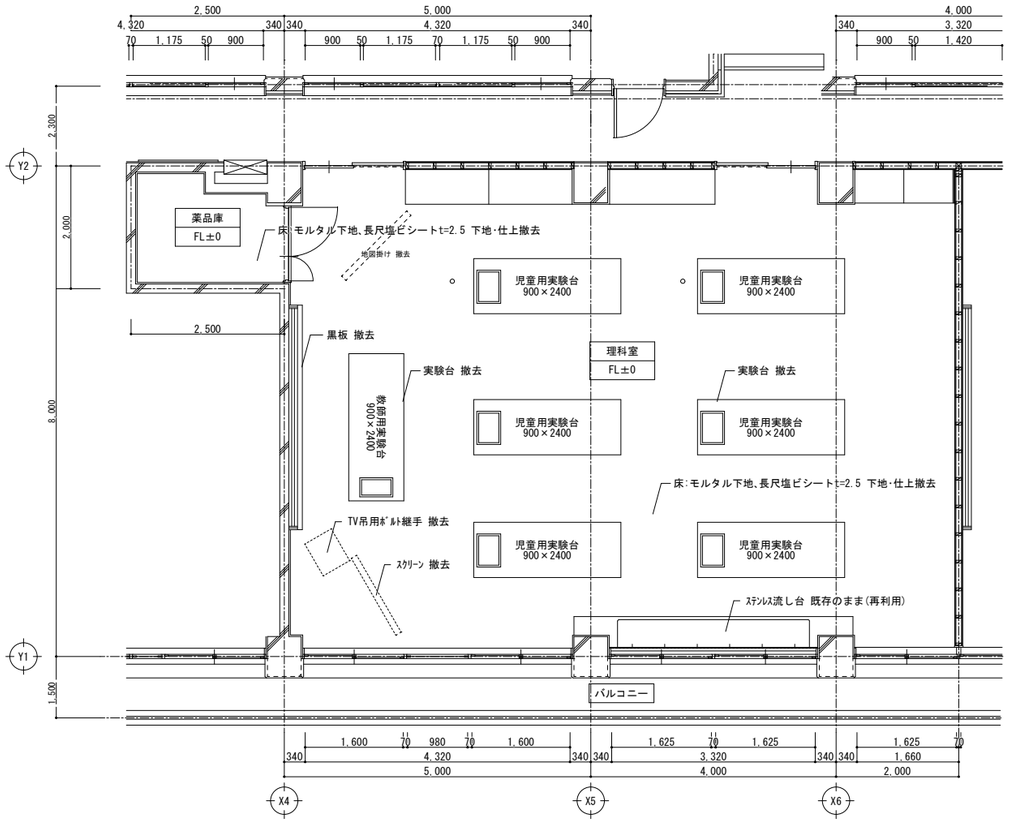
音楽室・音楽準備室・楽器置場 平面詳細図（改修後） S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記	凡　例

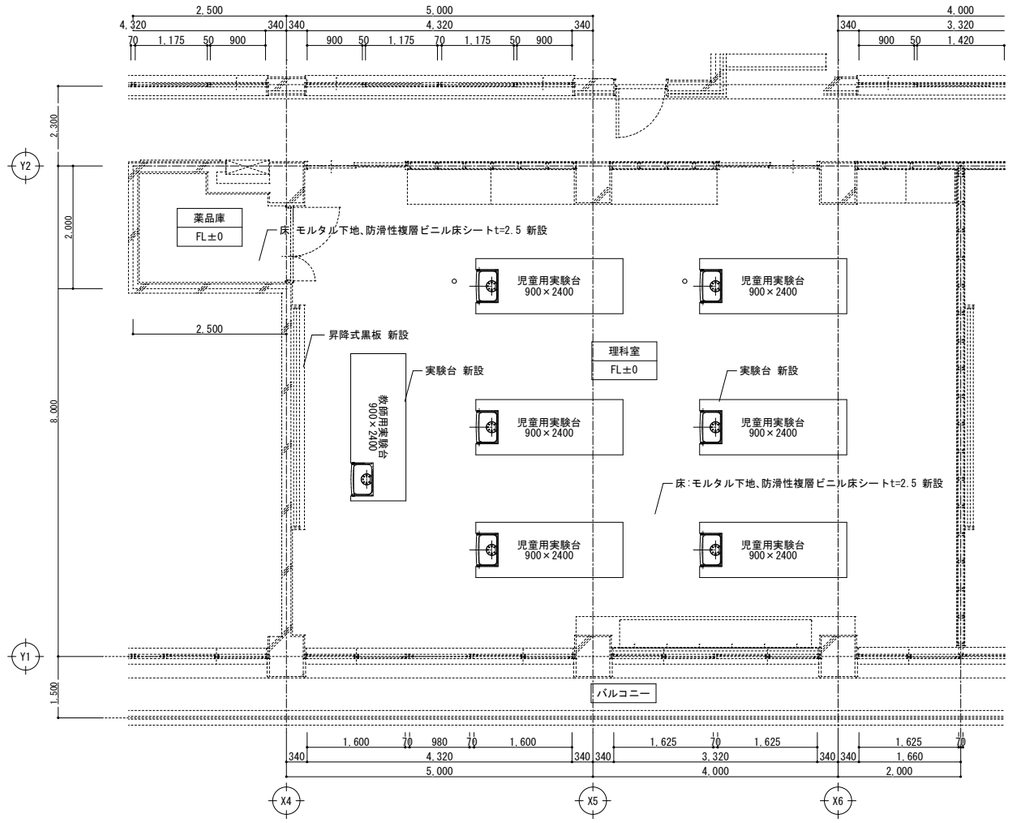
検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士
			図名	２階音楽室・音楽準備室・調整室 平面詳細図（改修前）・（改修後）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 建築(総合)	図面番号 A-29	第213191号 長岡勝雄

改　修　前



理科室・薬品庫 平面詳細図（改修前）　S=1/50

改　修　後



理科室・薬品庫 平面詳細図（改修後）　S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

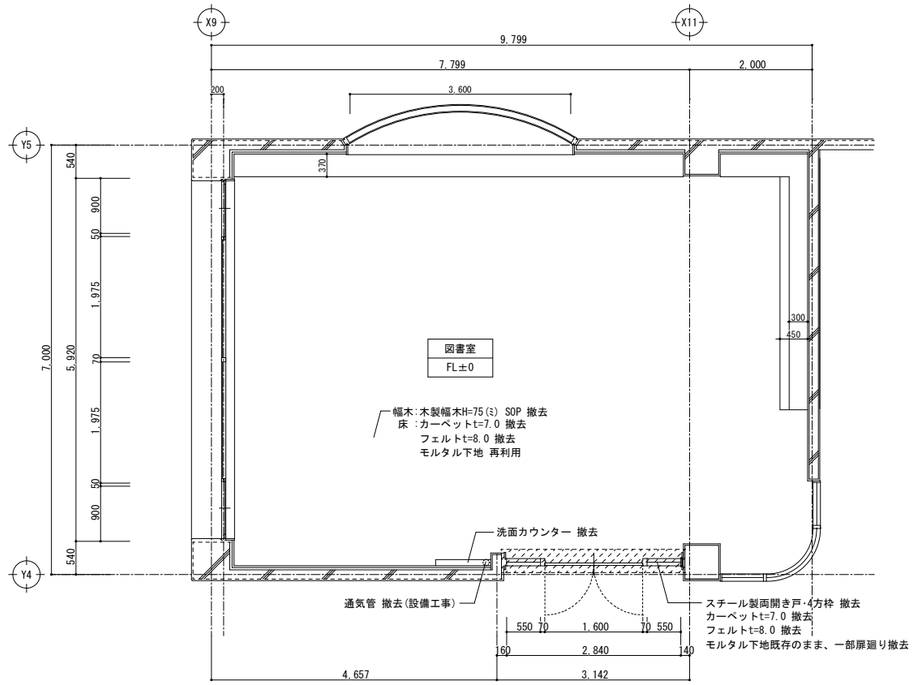
図名　２階理科室・薬品庫 平面詳細図(改修前)・(改修後)

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

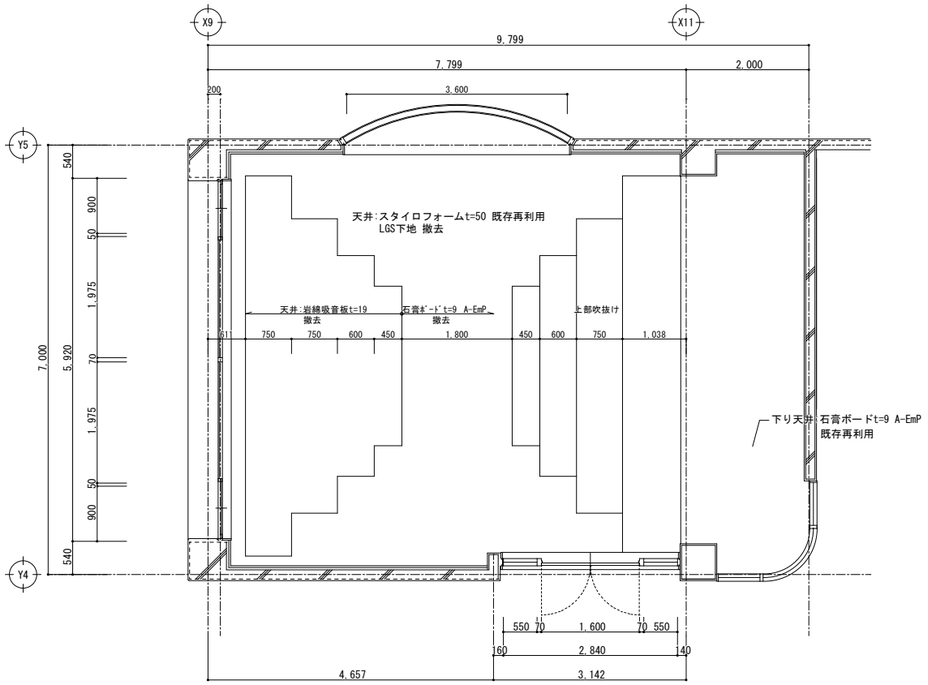
区分　建築(総合)

図面番号　A-30

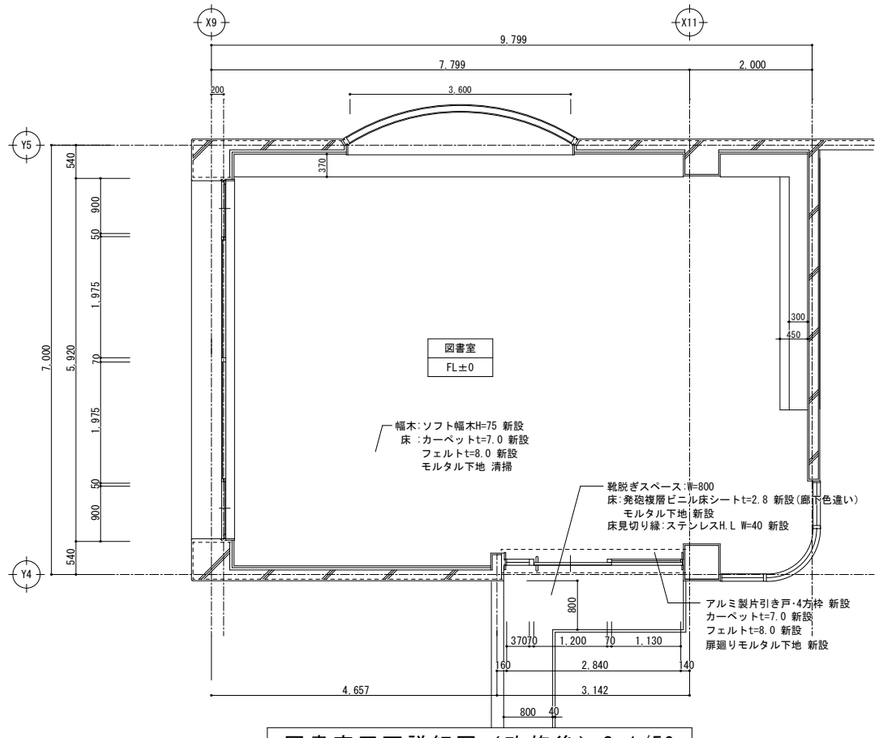
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄



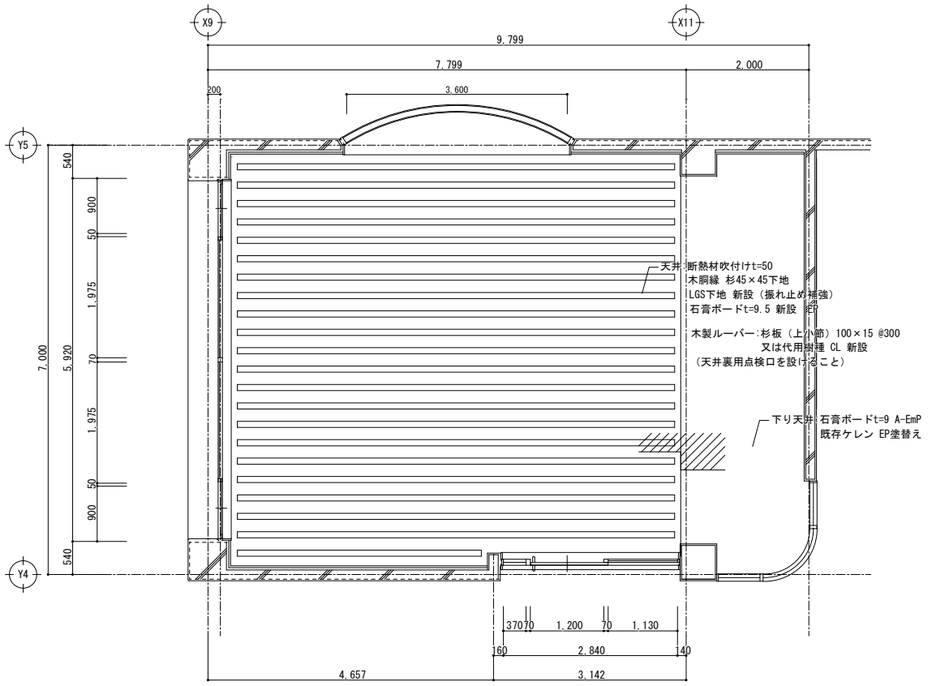
図書室平面詳細図（改修前）S=1/50



図書室天井伏図（改修前）S=1/50



図書室平面詳細図（改修後）S=1/50



図書室天井伏図（改修後）S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階図書室 平面詳細図・天井伏図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

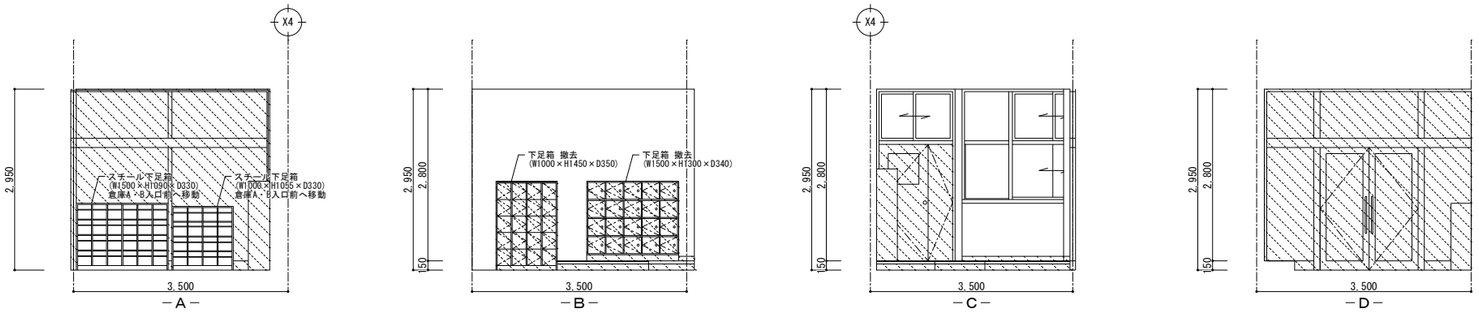
区分　建築(総合)

図面番号　A-31

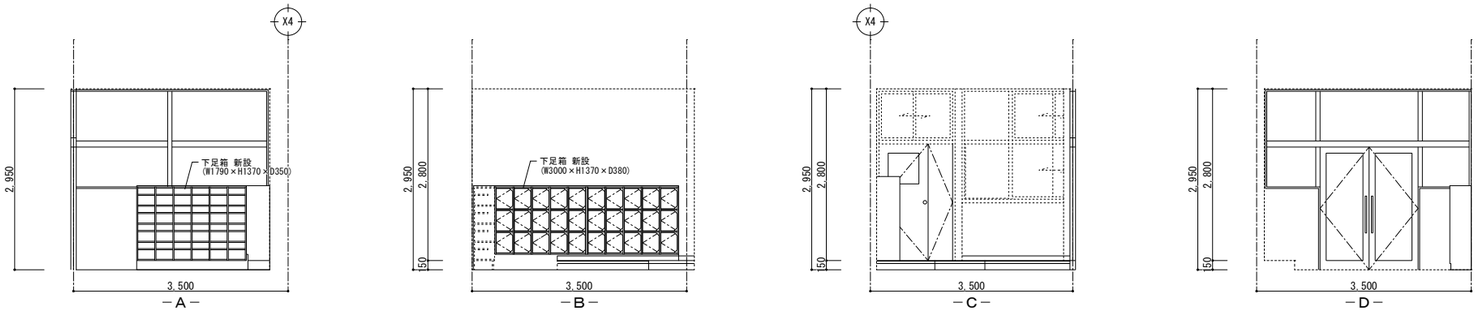
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

職員玄関（改修前）	天 井 高	CH=2,950
床	モルタル下地、磁器質タイル100×100 下地･仕上撤去 モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｽ) 下地･仕上撤去	
幅 木	ステンレスH=100(ｽ) 撤去 硬質ビニル幅木H=100(ｽ) 撤去	
壁	コンクリート下地、弾性吹付タイル(ｽ)	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去	
梁 型		
備 考	下足箱撤去、段差150mm スチール下足箱 移設(移設先:倉庫A・B入口前)	

撤去部分

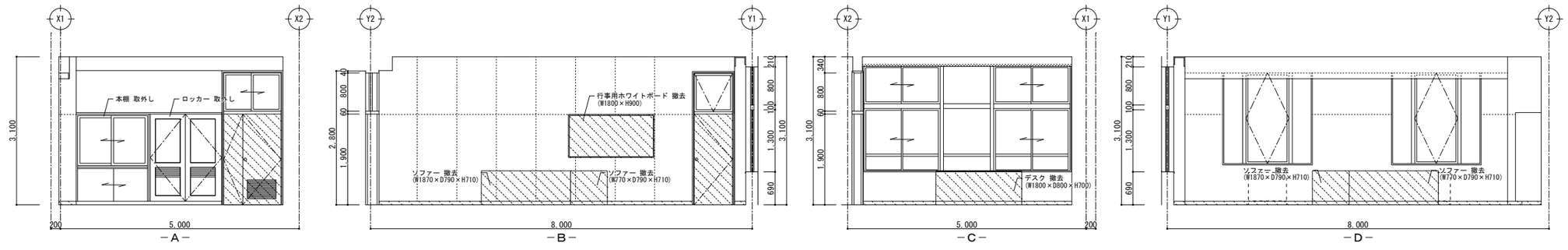


職員玄関（改修後）	天 井 高	CH=2,950
床	モルタル木ゴテ下地､外装床タイルⅠ類100×100 新設 モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=100 新設	
壁	既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上	
柱 型		
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設　全面EP	
梁 型		
備 考	下足箱･階段ノンスリップ新設	

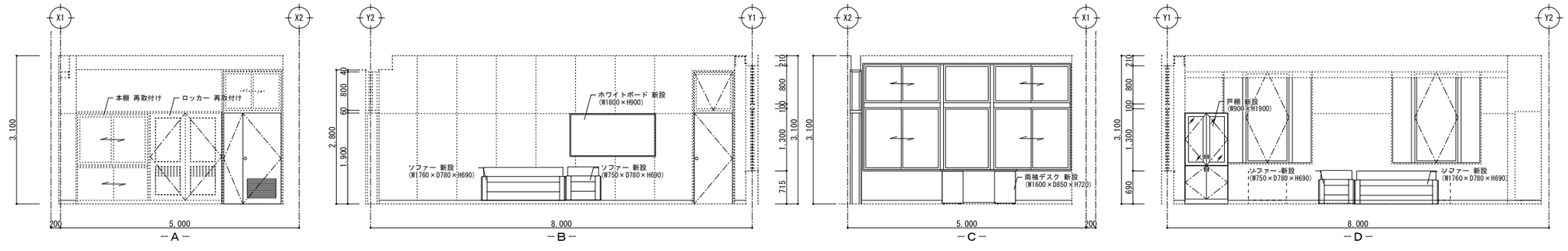


校長室（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フェルトt=8.0、カーペットt=7.0 下地･仕上撤去	
幅 木	木製幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	銘木合板練付けt=9　清掃 再利用	
柱 型	銘木合板練付けt=9 既存のまま	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去	
梁 型	銘木合板練付けt=9 既存のまま	
備 考	家具 既存再利用（給水設備更新のため改修あり） 行事用ホワイトボード（W1800×H900）撤去 ソファー(W1870×D790×H710) 撤去 ソファー(W770×D790×H710) 撤去 デスク(W1800×D800×H700) 撤去	

撤去部分



校長室（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5・ステンレス框 新設	
幅 木	木製幅木H=75 新設　SOP	
壁		
柱 型		
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設　全面EP	
梁 型		
備 考	ホワイトボード(W1800×H900) 新設 戸棚(W900×H1900) 新設 ソファー(W1760×D780×H690) 新設 ソファー(W750×D780×H690) 新設 両袖デスク(W1600×D850×H720) 新設	



1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　1階職員玄関・校長室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

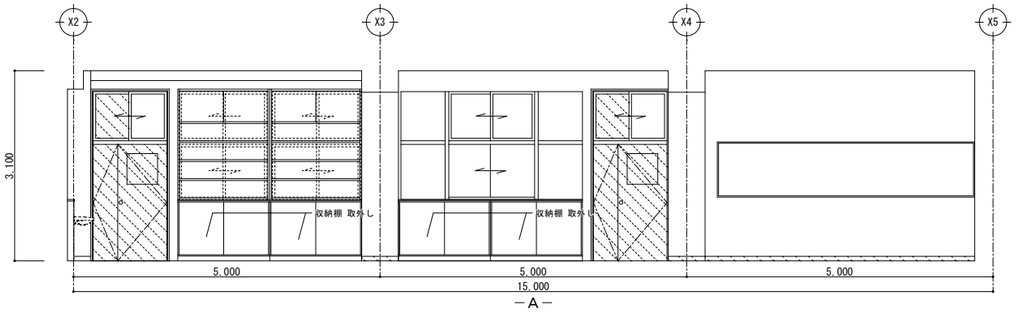
区分　建築(総合)

図面番号　A-32

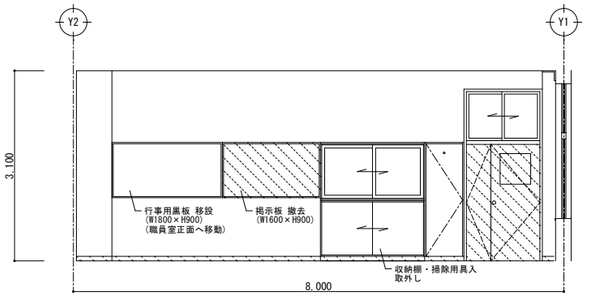
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

職員室【改修前】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	木製幅木H=75(3) 撤去 硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	モルタル金ゴテ A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地､石膏ボードt=9捨張り､岩綿吸音板t=9 一部捨張･仕上撤去	
梁 型	石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	正面行事用黒板(W2700×H1200)、ホワイトボード(W900×H1100) 撤去 後面行事用黒板を正面へ移動 掲示板(W1600×900) 撤去 収納棚・掃除用具入 取外し再取付け(再利用)	

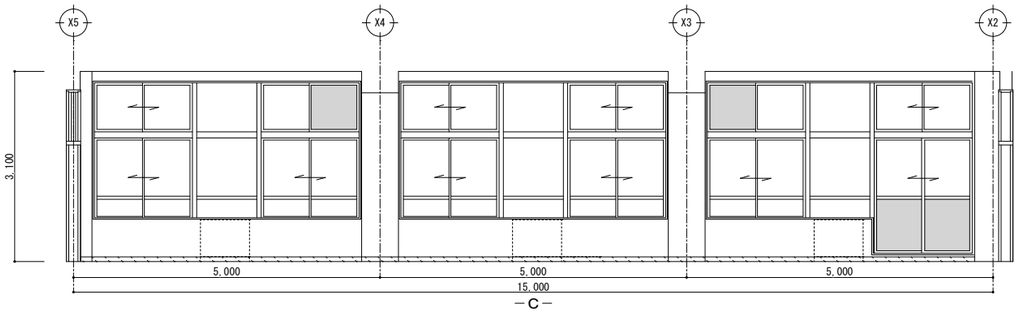
撤去部分



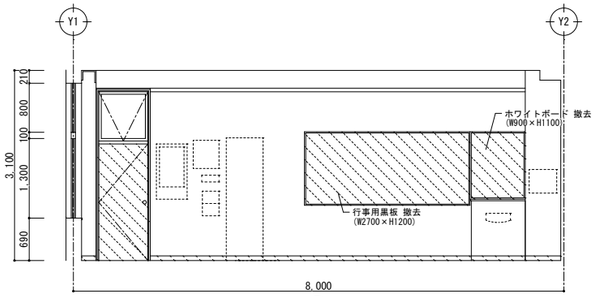
－A－



－B－

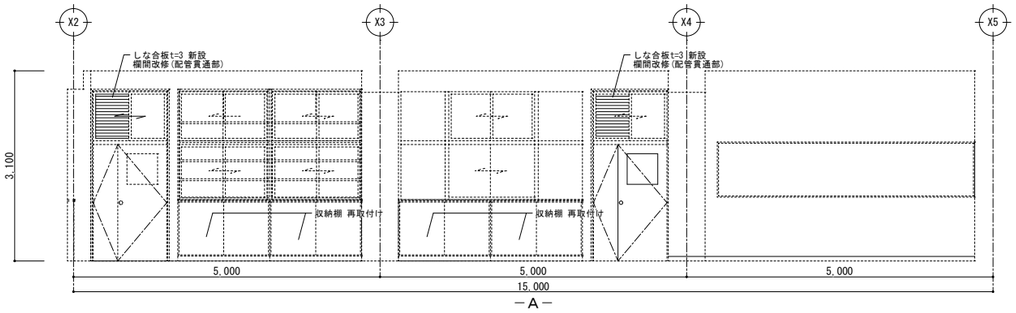


－C－

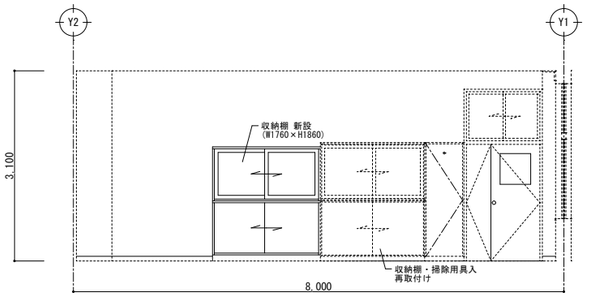


－D－

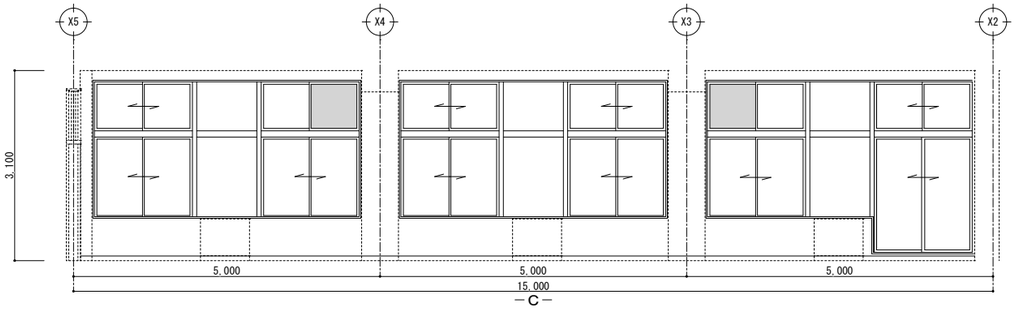
職員室【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5・ステンレス框 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 石膏ボードt=9.5捨張り､岩綿吸音板t=9 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	欄間改修(配管貫通部) 収納棚(W1760×H1860)、ホワイトボード(W1800×H900) 新設	



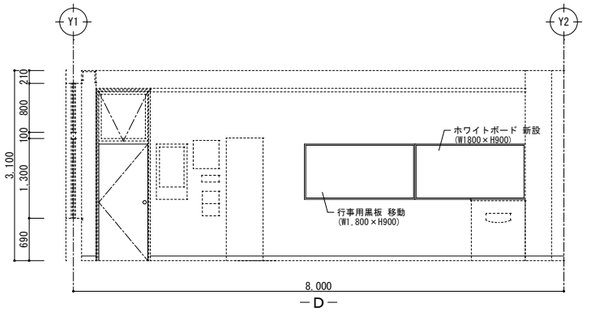
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 1階職員室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

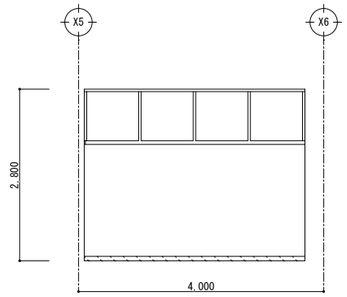
区分 建築(総合)

図面番号 A-33

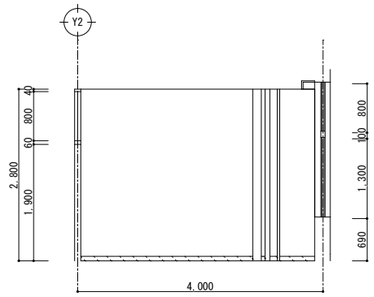
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

印刷室（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ア) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｲ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	モルタル金ゴテ A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考		

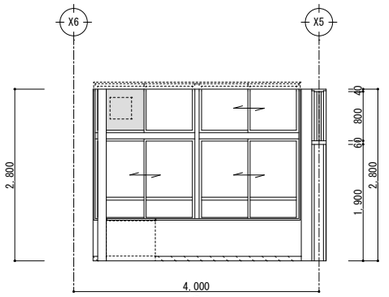
撤去部分



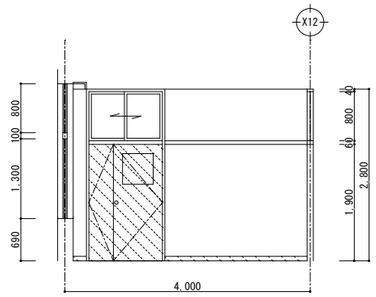
－A－



－B－

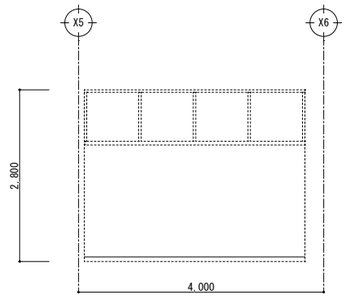


－C－

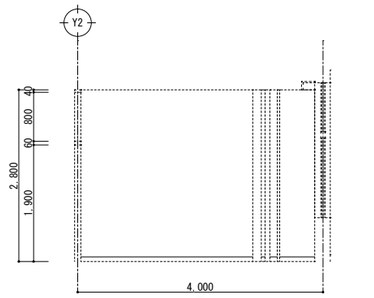


－D－

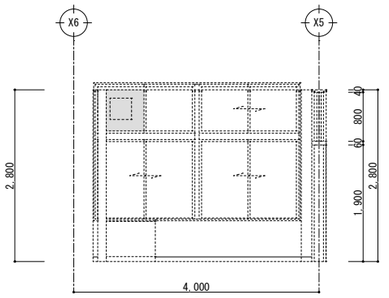
印刷室（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	コンクリート面ケレン清掃、OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考		



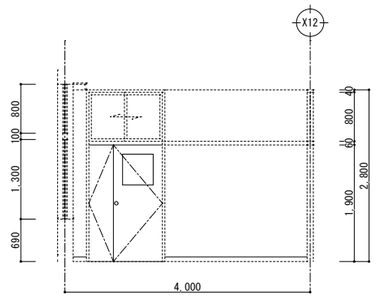
－A－



－B－



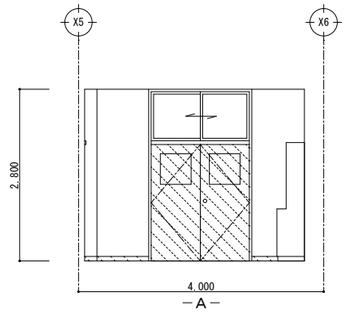
－C－



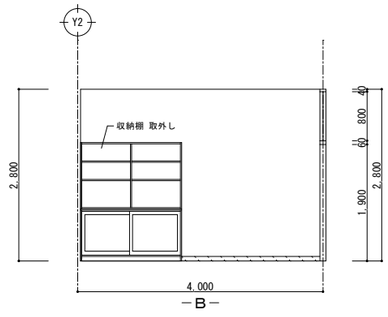
－D－

更衣室（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ア) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｲ) 撤去 木製幅木H=75 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	モルタル金ゴテ A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考	収納棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

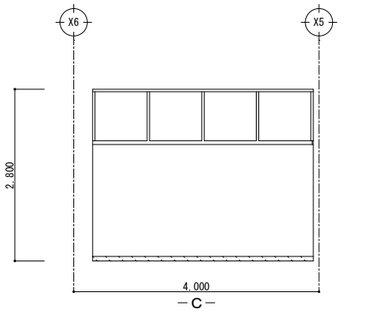
撤去部分



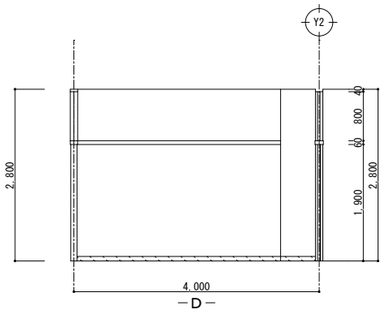
－A－



－B－

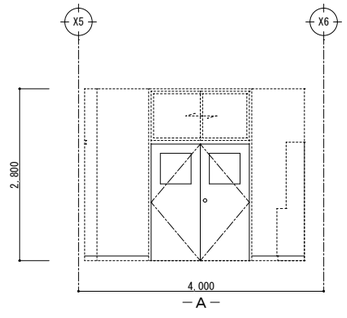


－C－

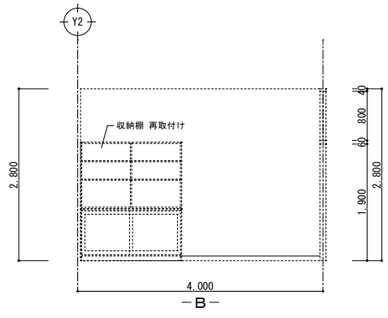


－D－

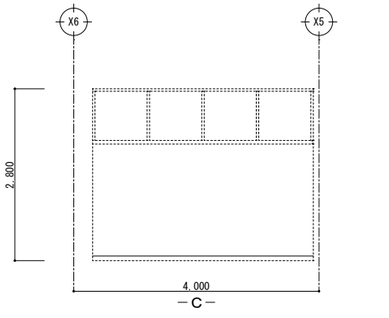
更衣室（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 SOP 既存素地ごしらえの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考		



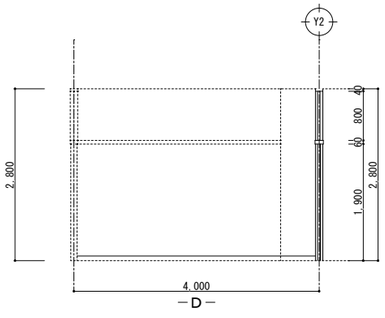
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

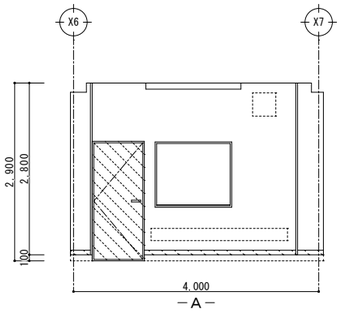
図名 １階印刷室・更衣室 展開図（改修前）・（改修後）

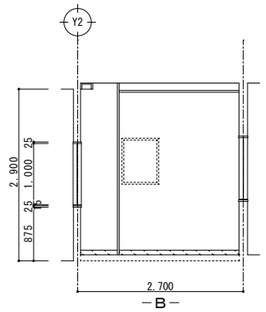
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-34

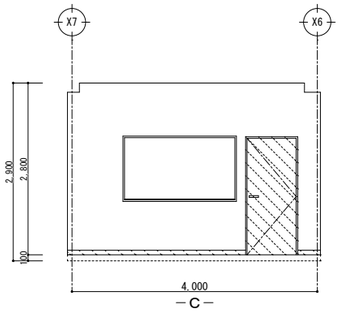
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

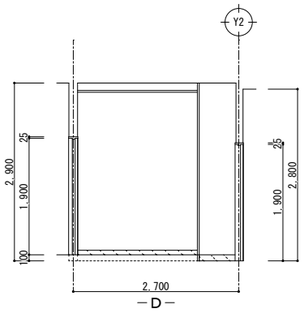
放送室（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、フローリングブロック t=15(7) 下地･仕上 撤去 OAフロア500×500 H=50、タイルカーペット t＝7.0 OA･仕上撤去、木製上り框 撤去	
幅 木	木製幅木H=100(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	木下地、有孔しな合板t=12 SOP	
柱 型	全 上	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地､有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP 一部仕上撤去 裏面グラスウールt=50（寒冷紗押） 再利用	
梁 型	有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP	
備 考		

撤去部分

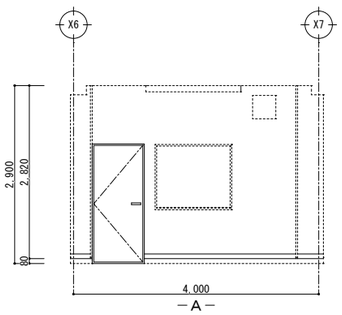


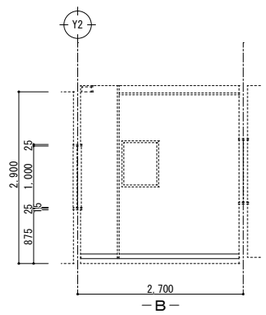


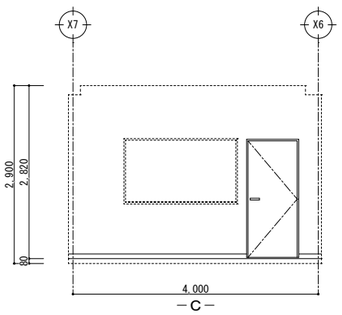


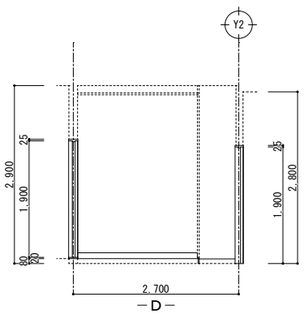


放送室（改修後）	天 井 高	CH=2,820
床	コンクリート面ケレン清掃、モルタル下地、 OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5、ステンレス框 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	既存素地ごしらえの上、SOP塗替	
柱 型	全 上	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考		



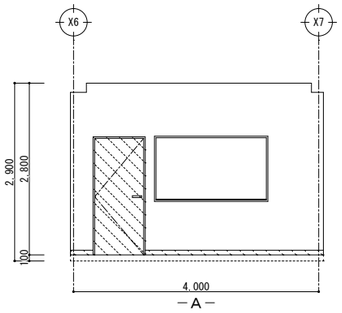


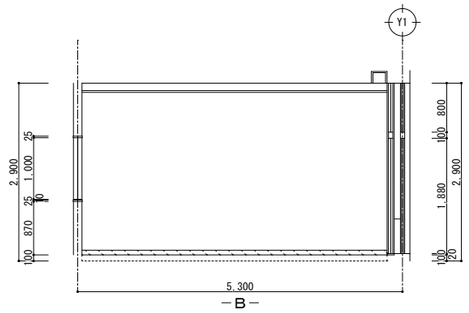


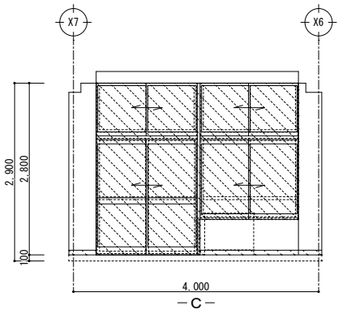


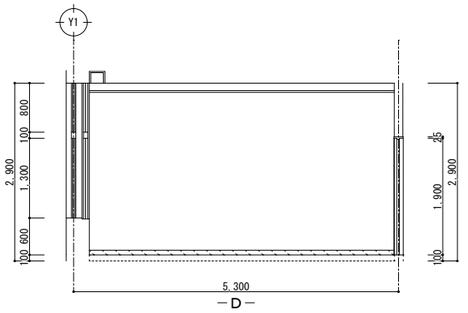
撤去部分

スタジオ（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、フローリングブロック t=15(7) 下地･仕上 撤去 OAフロア500×500 H=50、タイルカーペット t＝7.0 OA･仕上撤去	
幅 木	木製幅木H=100(ｽ) 撤去	
壁	木下地、有孔しな合板t=12 SOP	
柱 型	全 上	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地､有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP 一部仕上撤去 裏面グラスウールt=50（寒冷紗押） 再利用	
梁 型	有孔石膏ボードt=9 目透し張り EP	
備 考		

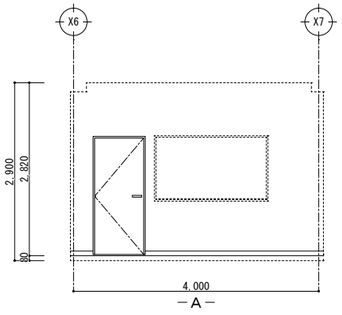


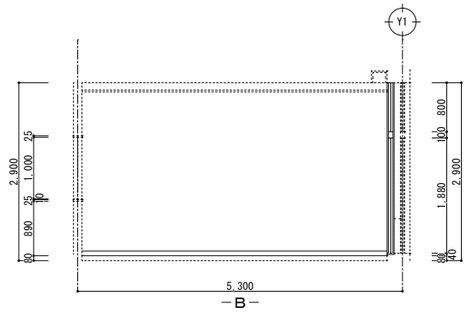


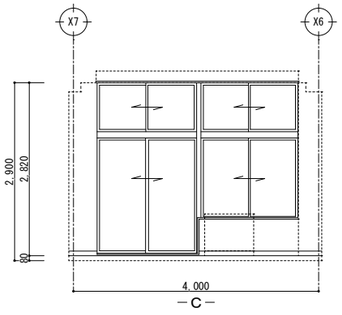


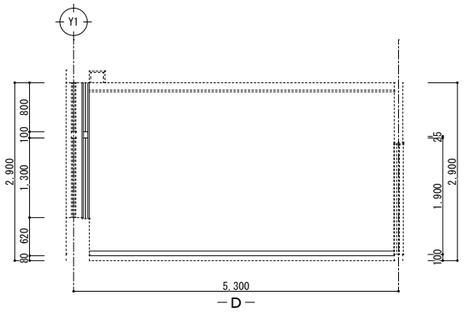


スタジオ（改修後）	天 井 高	CH=2,820
床	コンクリート面ケレン清掃、モルタル下地、 OAフロア600×600 H=40 タイルカーペット500×500 t=6.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	既存素地ごしらえの上、SOP塗替	
柱 型	全 上	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考		









1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 １階放送室・スタジオ 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

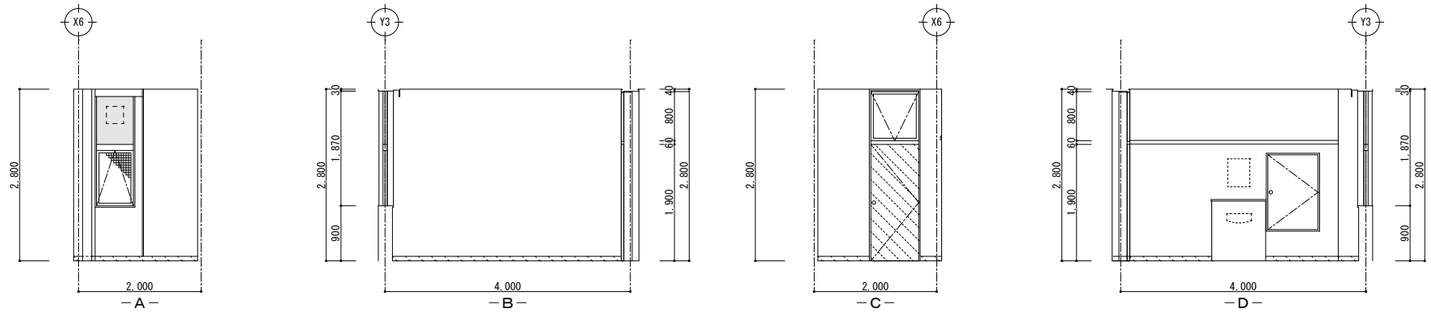
区分 建築(総合)

図面番号 A-35

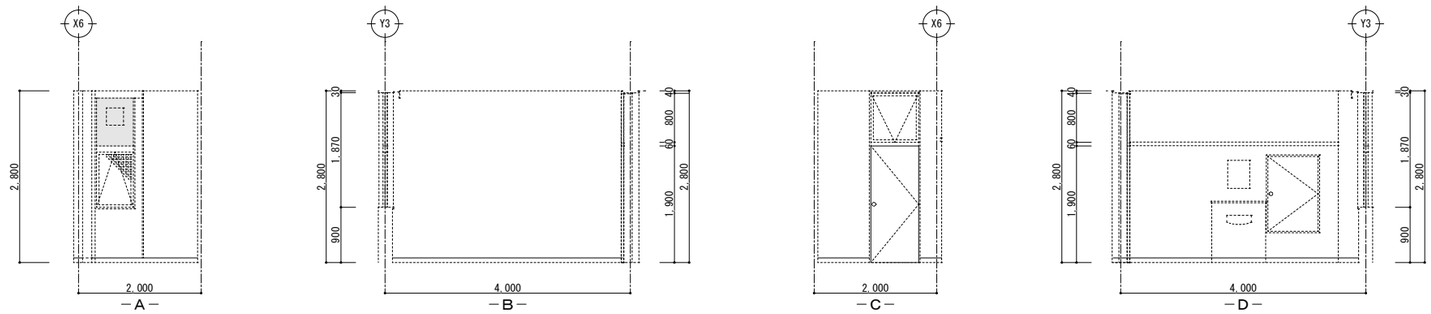
管理建築士 １級建築士 第213191号 長岡勝雄

ロッカー室（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	モルタル金ゴテ A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考		

撤去部分

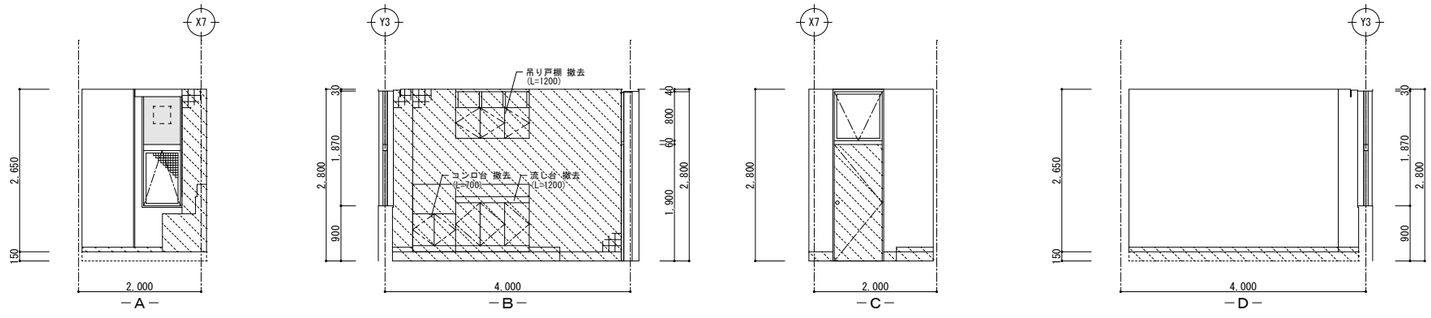


ロッカー室（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考		

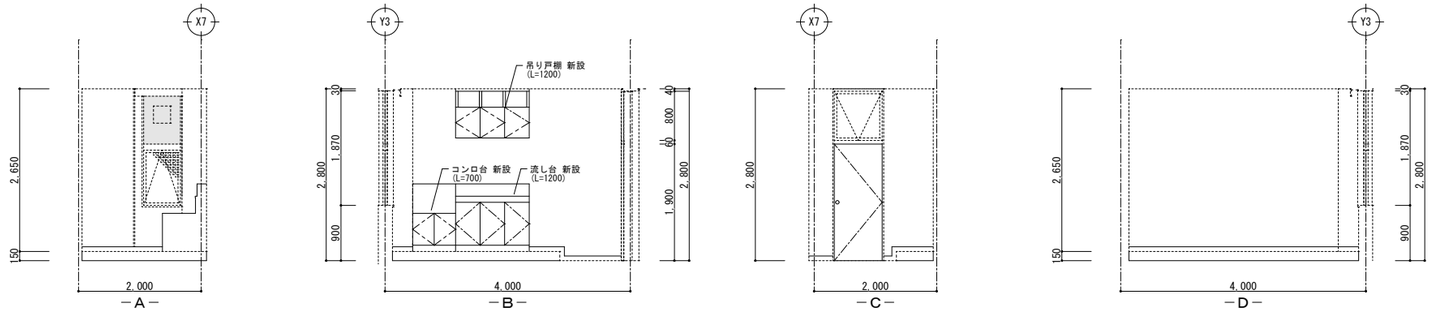


湯沸室（改修前）	天 井 高	CH=2,650
床	モルタル下地、ころばし床組、長尺塩ビシートt=2.5(ｽ) 下地･床組･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=150(ｽ) 撤去 硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 既存ケレン清掃 陶器質100×100タイル 仕上撤去、ケレン清掃	
柱 型	モルタル金ゴテ A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、けい酸カルシウムt=5(ｽ) 目透し張り 仕上撤去	
梁 型		
備 考	流し台L=1200、コンロ台L=700、吊り戸棚L=1200 撤去	

撤去部分



湯沸室（改修後）	天 井 高	CH=2,650
床	モルタル下地､防滑性複層ビニル床シートt=2.5新設 ラワン合板（Ⅰ類） t=12 下地床組・仕上 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設 EP	
梁 型		
備 考	流し台L=1200、コンロ台L=700、吊り戸棚L=1200 新設	



1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

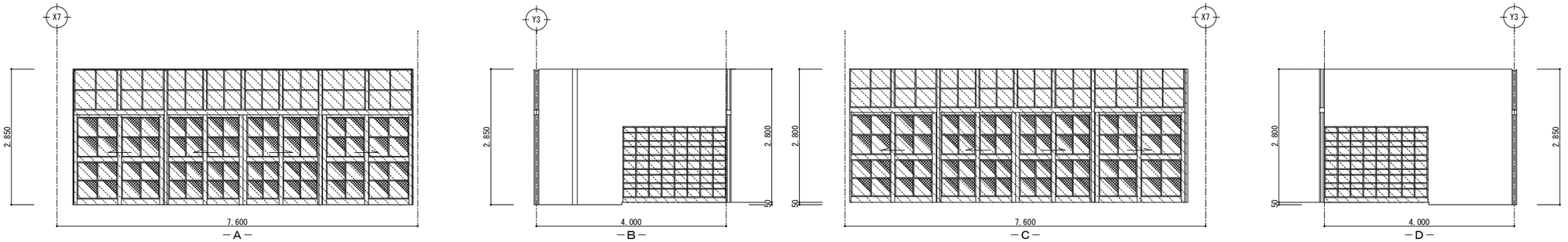
図名 1階ロッカー室・湯沸室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-36

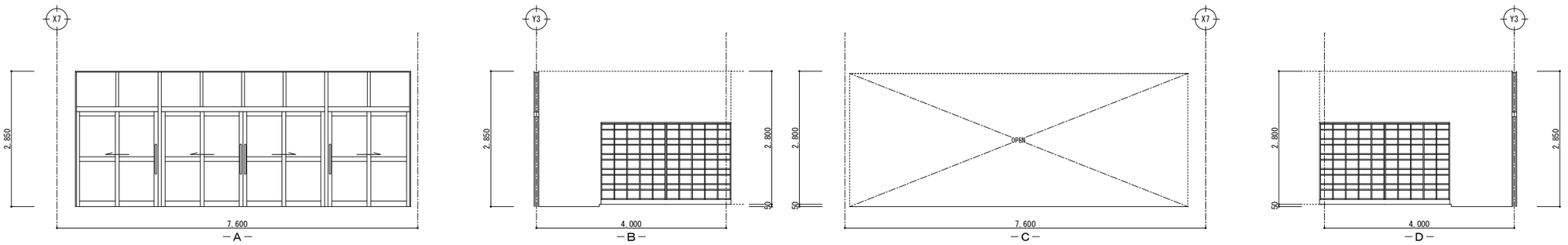
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

昇降口（改修前）	天 井 高	CH=2,800～2,850
床	モルタル下地、磁器質タイル 100×100 下地・仕上 撤去 モルタル下地、ビニルタイル t=3.0(7) 下地・仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75(ミ) 撤去	
壁	コンクリート下地、弾性吹付タイル(ミ)	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 下地・仕上 撤去	
梁 型		
備 考	下足箱 撤去(6台)	

撤去部分

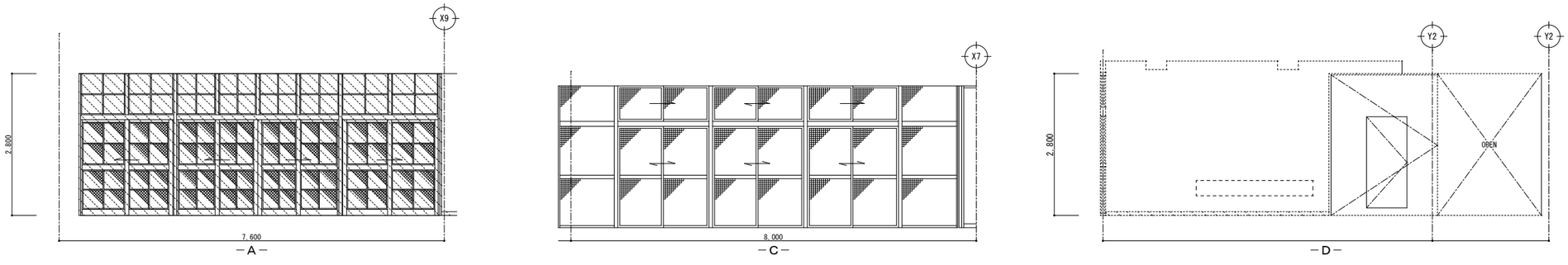


昇降口（改修後）	天 井 高	CH=2,800～2,850
床	モルタル木ゴテ下地、外装床タイルⅠ類 100×100 新設 モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	既存清掃、可とう形改修塗材RE下地、マスチック仕上	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、LGS下地 SOP 木製ルーバー CL 新設	
梁 型		
備 考	下足箱 新設(50足×6台)	

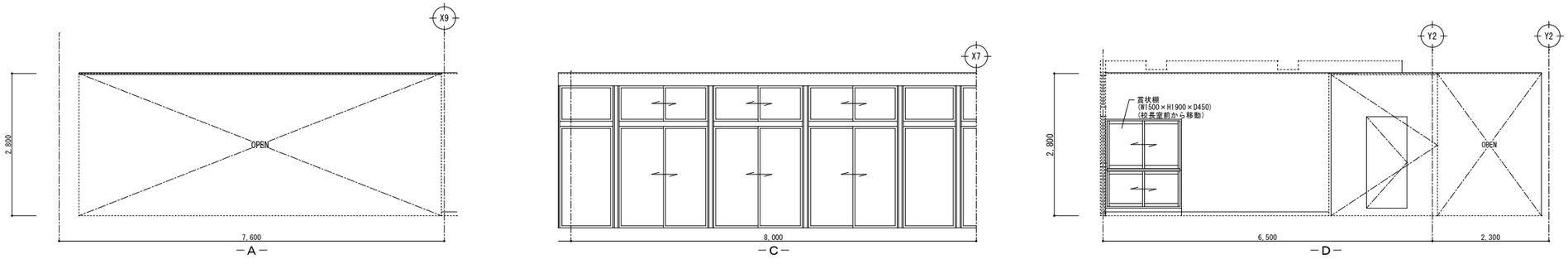


多目的ホール（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイル t=3.0(7) 下地・仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75(ミ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 下地・仕上 撤去	
梁 型		
備 考		

撤去部分



多目的ホール（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	壁:A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁:天然木化粧合板張り t=5.0 新設	
柱 型	既存ケレン清掃の上、EP塗替　木製ルーバー WP	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、LGS下地 SOP 木製ルーバー CL 新設	
梁 型		
備 考	賞状棚(W1500×H1900×D450)（校長室前から移動）	



1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階昇降口・多目的ホール 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

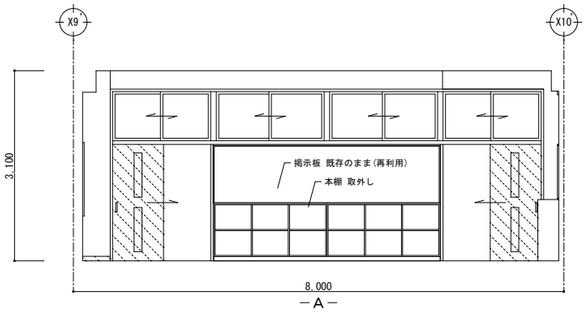
区分　建築(総合)

図面番号　A-37

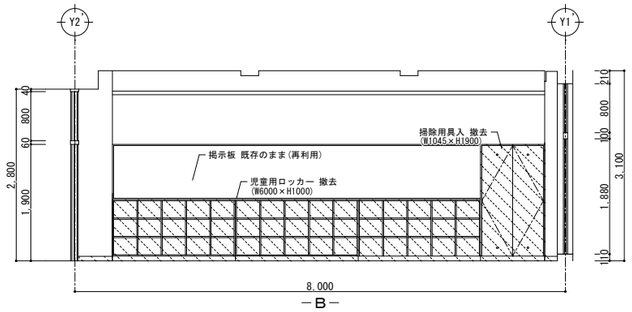
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

学習支援室（1）（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1000)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

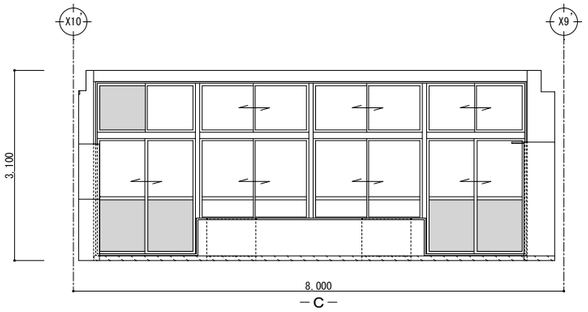
撤去部分



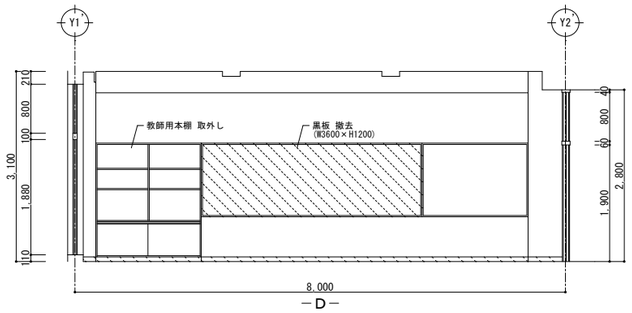
－A－



－B－

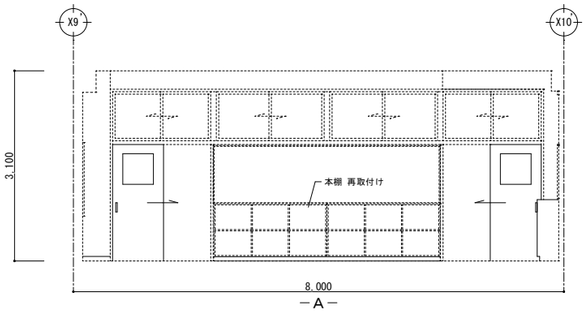


－C－

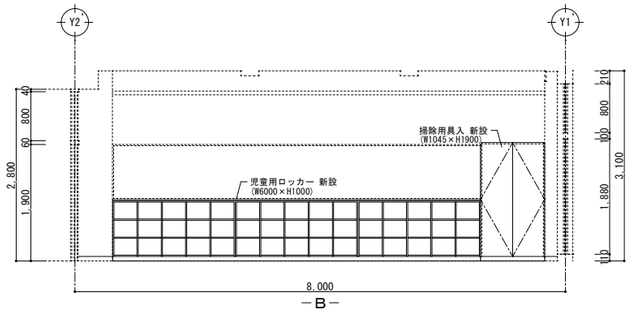


－D－

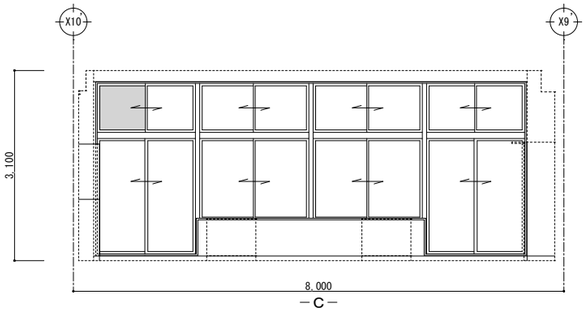
学習支援室（1）（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1000)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設	



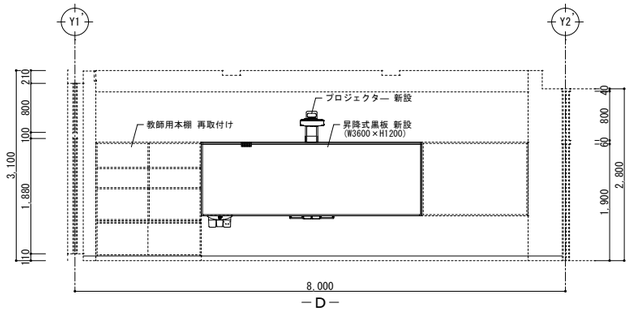
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 1階学習支援室(1) 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

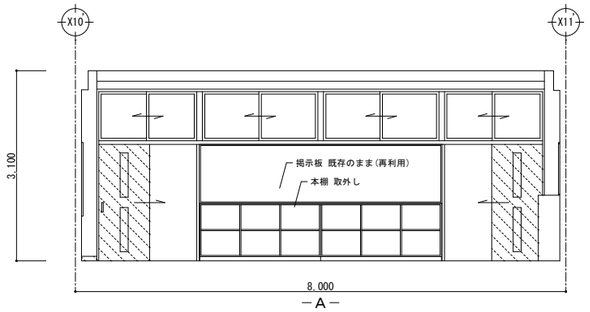
区分 建築(総合)

図面番号 A-38

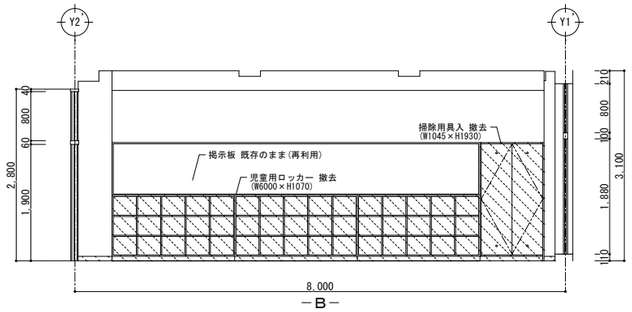
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

普通教室３年１組（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

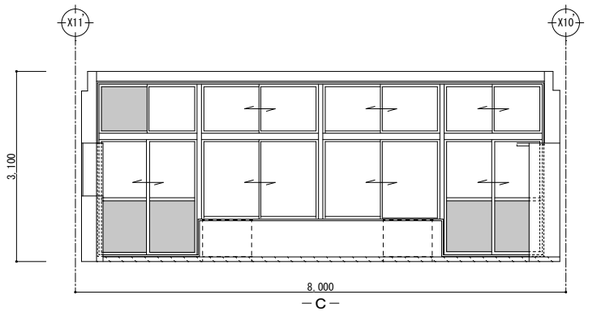
撤去部分



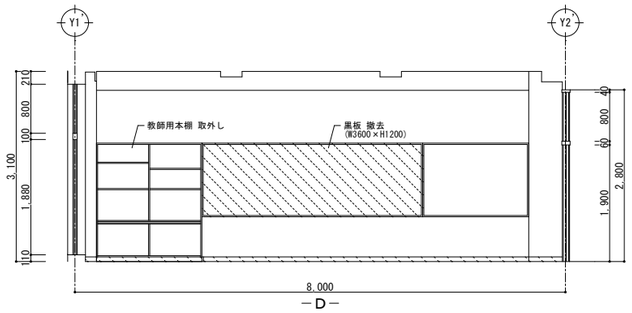
－A－



－B－

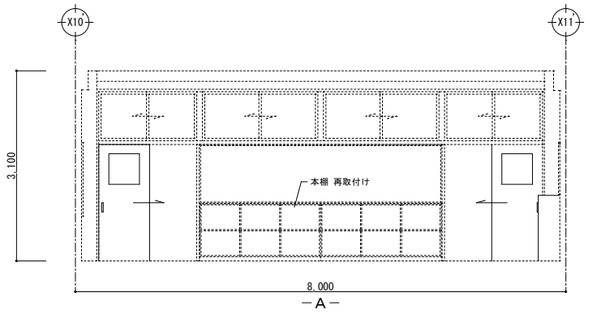


－C－

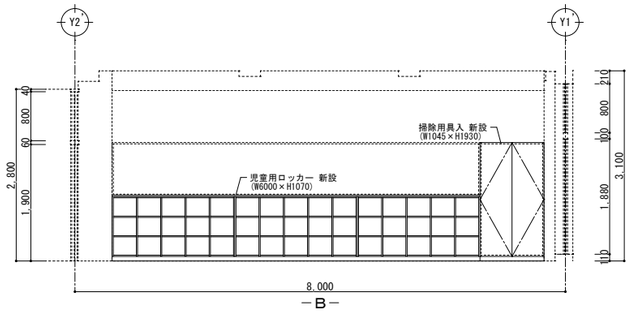


－D－

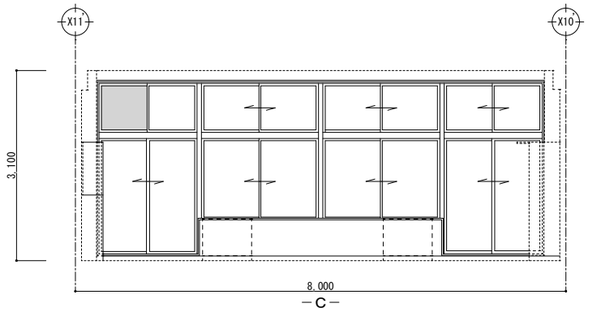
普通教室３年１組（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設	



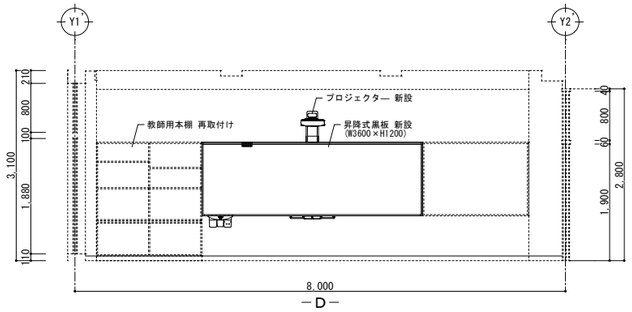
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特記

凡例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

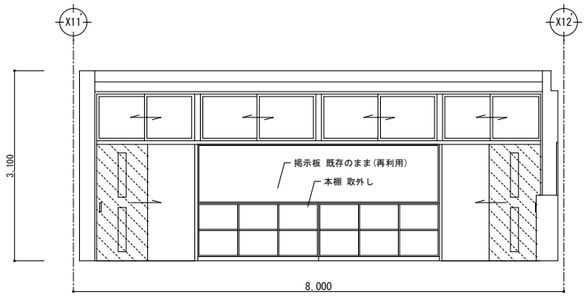
図名 １階普通教室３年１組 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-39

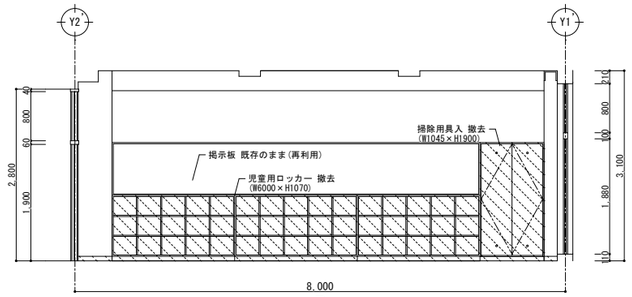
管理建築士 １級建築士 第213191号 長岡勝雄

普通教室４年１組（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP コンクリート下地 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

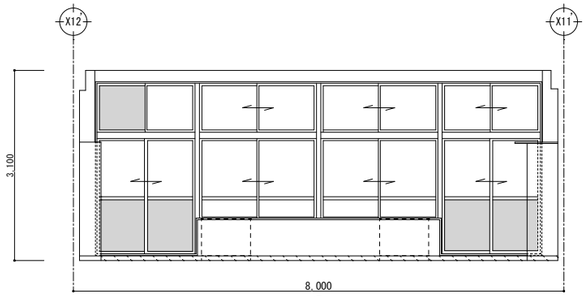
撤去部分



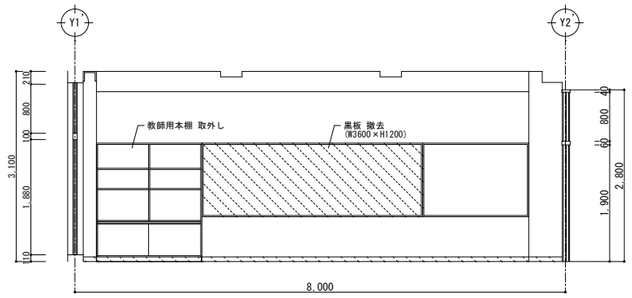
－A－



－B－

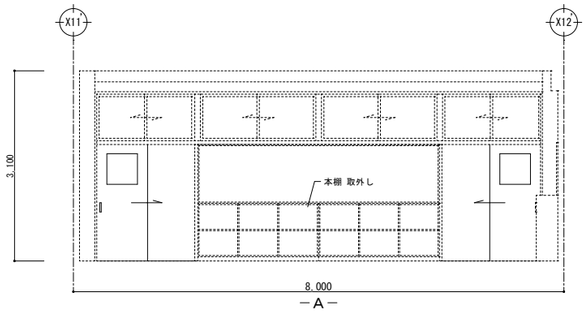


－C－

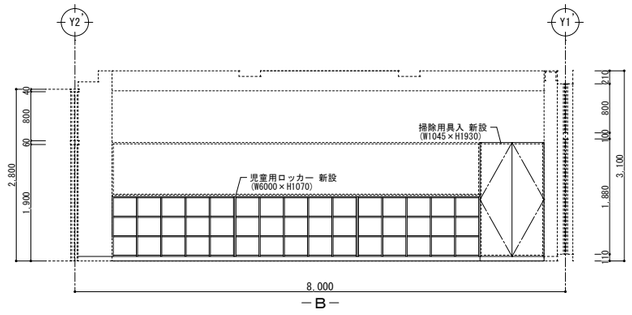


－D－

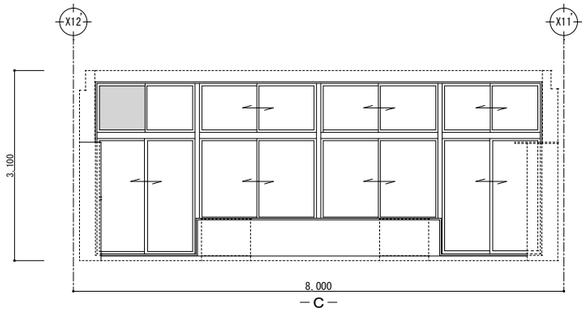
普通教室４年１組（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設	



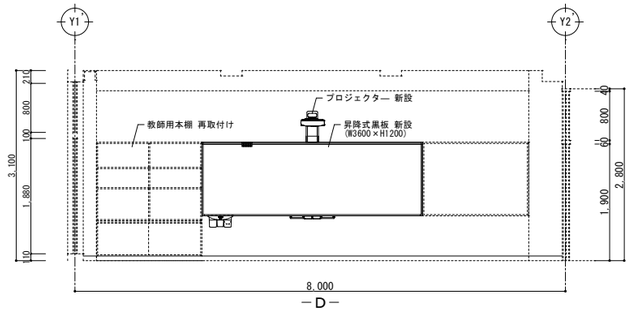
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 １階普通教室４年１組 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

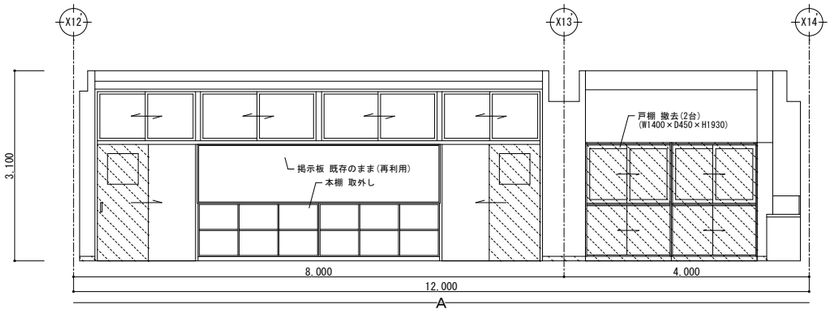
区分 建築(総合)

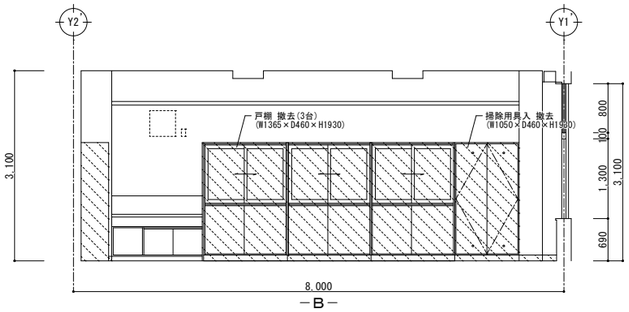
図面番号 A-40

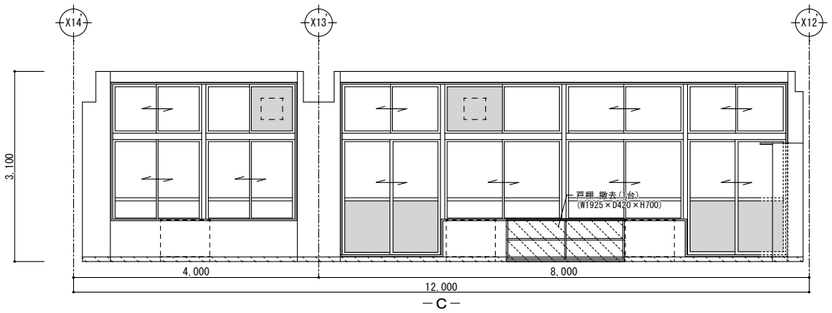
管理建築士 １級建築士 第213191号 長岡勝雄

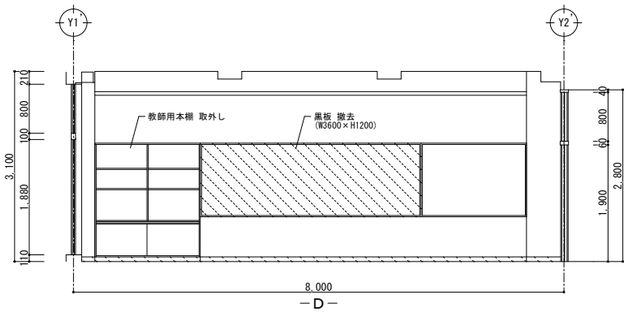
家庭科室（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、ウレタン塗床 ケレン清掃	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(t) 撤去 木製幅木H=75(t) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	教師用調理台(W1800×D900×H680)(1台) 撤去 児童用調理台(W1800×D900×H680)(6台) 撤去 戸棚(W1400×D450×H1930)(2台) 撤去 戸棚(W1365×D460×H1930)(3台) 撤去 戸棚(W1925×D420×H700)(1台) 撤去 掃除用具入(W1050×D460×H1930) 撤去 黒板(W3600×H1200)、スクリーン、教材吊下げ装置 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

撤去部分

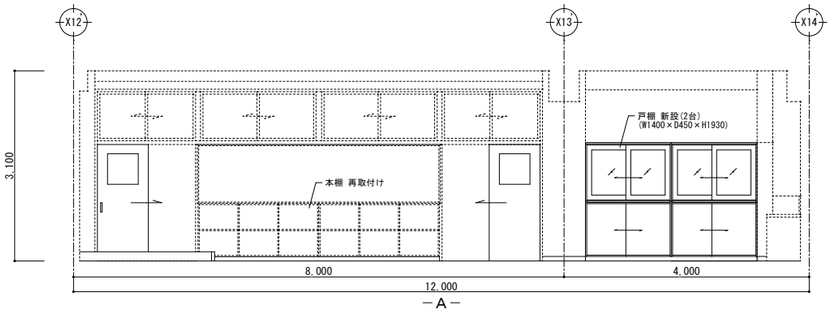


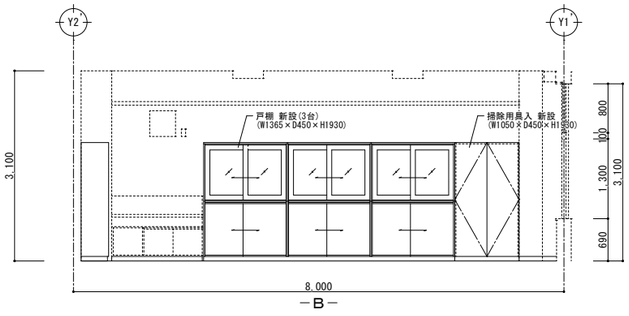


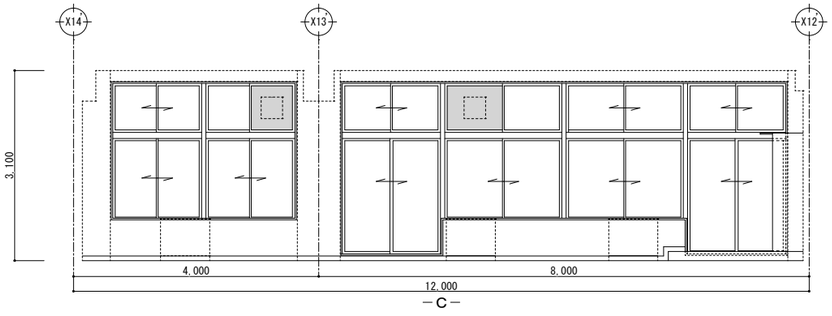


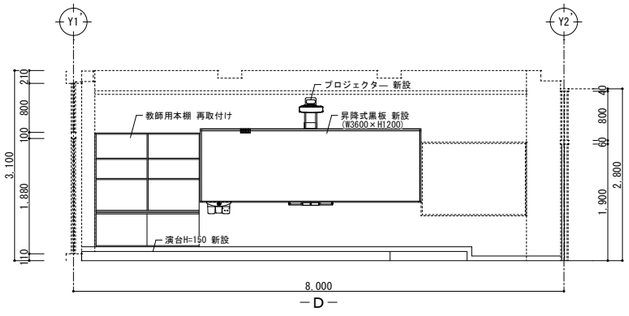


家庭科室（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	ウレタン系塗床t=1.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	演台H=150、昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 教師用ガス調理台(W2100×D900×H800)(1台) 新設 児童用ガス調理台(W2100×D900×H700)(6台) 新設 戸棚(W1400×D450×H1930)(2台) 新設 戸棚(W1365×D450×H1930)(3台) 新設 掃除用具入(W1050×D450×H1930) 新設	









1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印 担当 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 1階家庭科室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

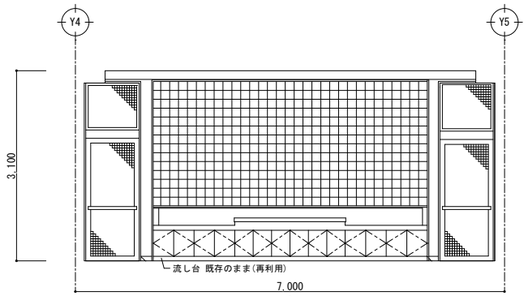
区分 建築(総合)

図面番号 A-41

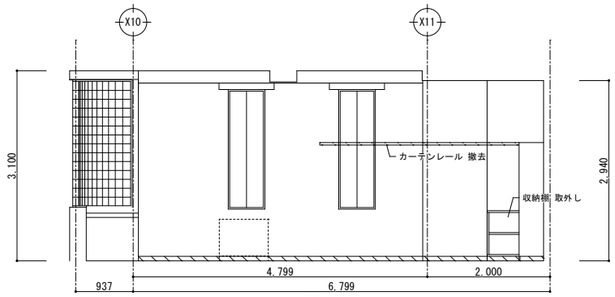
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

保健室（改修前）		天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｴ) 下地･仕上撤去 一部モルタル下地、ビニルタイルt=2.0(ｴ) 下地･仕上撤去		
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75(ｴ) 撤去		
壁	モルタル金ゴテ A-EmP		
柱 型	コンクリート下地 A-Emp		
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用		
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上 撤去		
梁 型	木下地、石膏ボード t=9 A-EmP		
備 考	流し台、掲示板 既存のまま(再利用) 掲示板(W1640×H900) 撤去 カーテンレール 撤去 収納棚 取外し・再取付け		

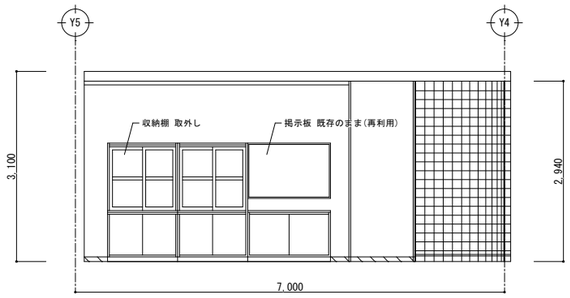
撤去部分



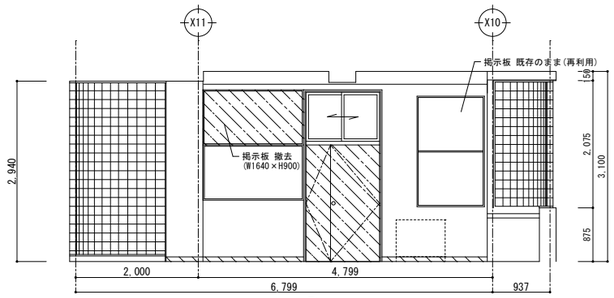
－A－



－B－

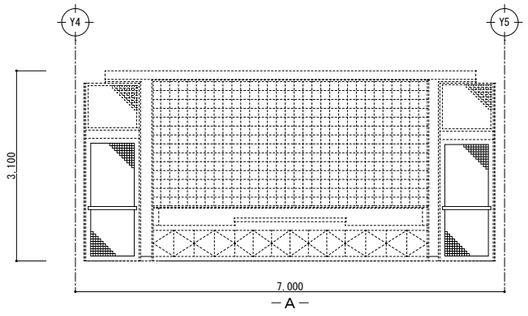


－C－

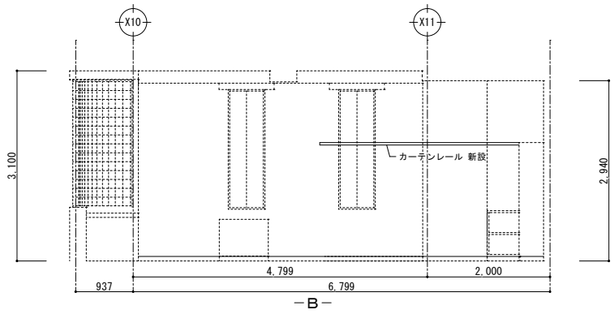


－D－

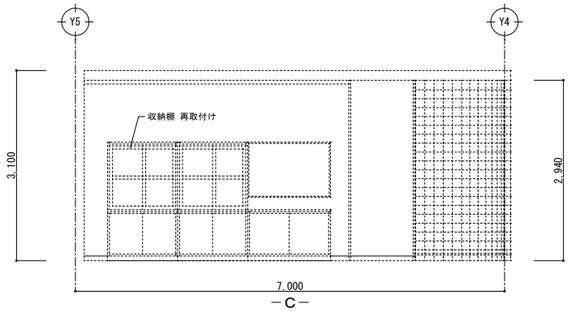
保健室（改修後）		天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設		
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設		
壁	既存素地ごしらえの上、EP塗替		
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替		
廻 り 縁			
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP		
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替		
備 考	カーテンレール 新設		



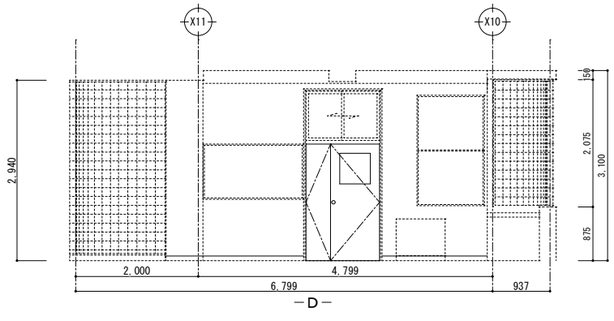
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階保健室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

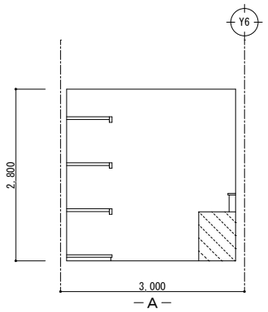
区分　建築(総合)

図面番号　A-42

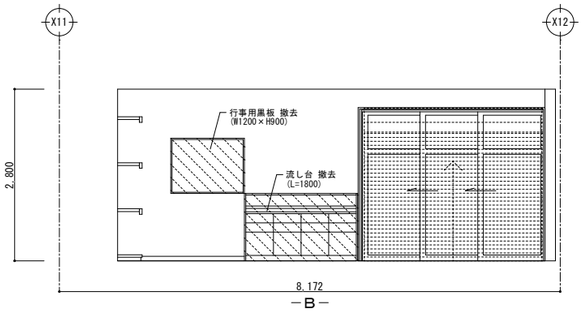
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

配膳コーナー(改修前)	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、エポキシ系塗床 ケレン清掃	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75(t) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上 撤去	
梁 型		
備 考	流し台 L=1800、行事用黒板(W1200×H900) 撤去 配膳棚 撤去	

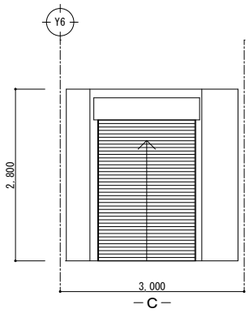
撤去部分



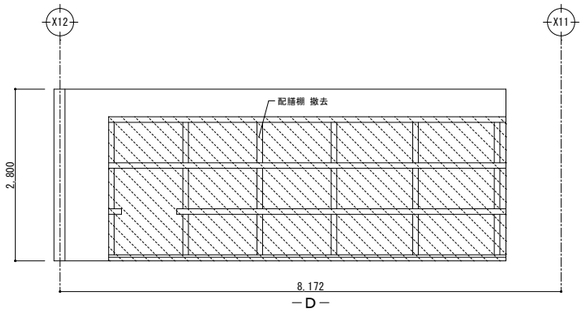
－A－



－B－

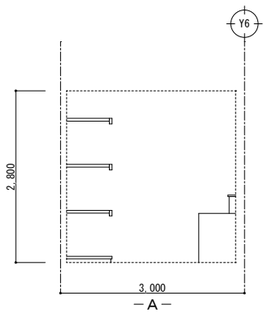


－C－

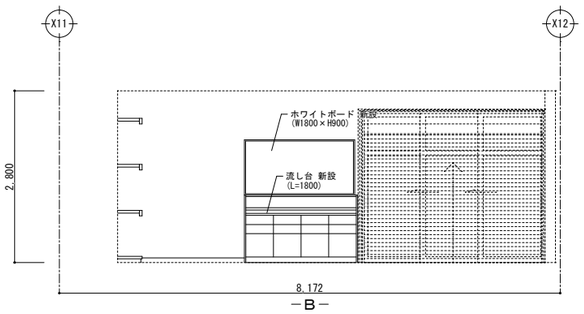


－D－

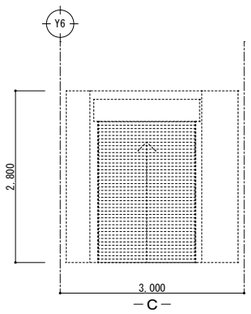
配膳コーナー(改修後)	天 井 高	CH=2,800
床	エポキシ系塗床 t=1.5 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
柱 型		
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、LGS下地 SOP 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	流し台 L=1800、ホワイトボード(W1800×H900) 新設 配膳棚 新設	



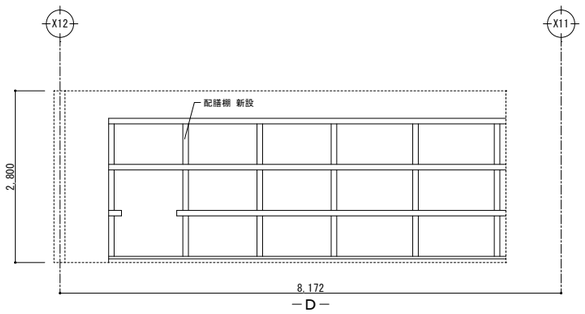
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　1階配膳コーナー 展開図（改修前）・（改修後）

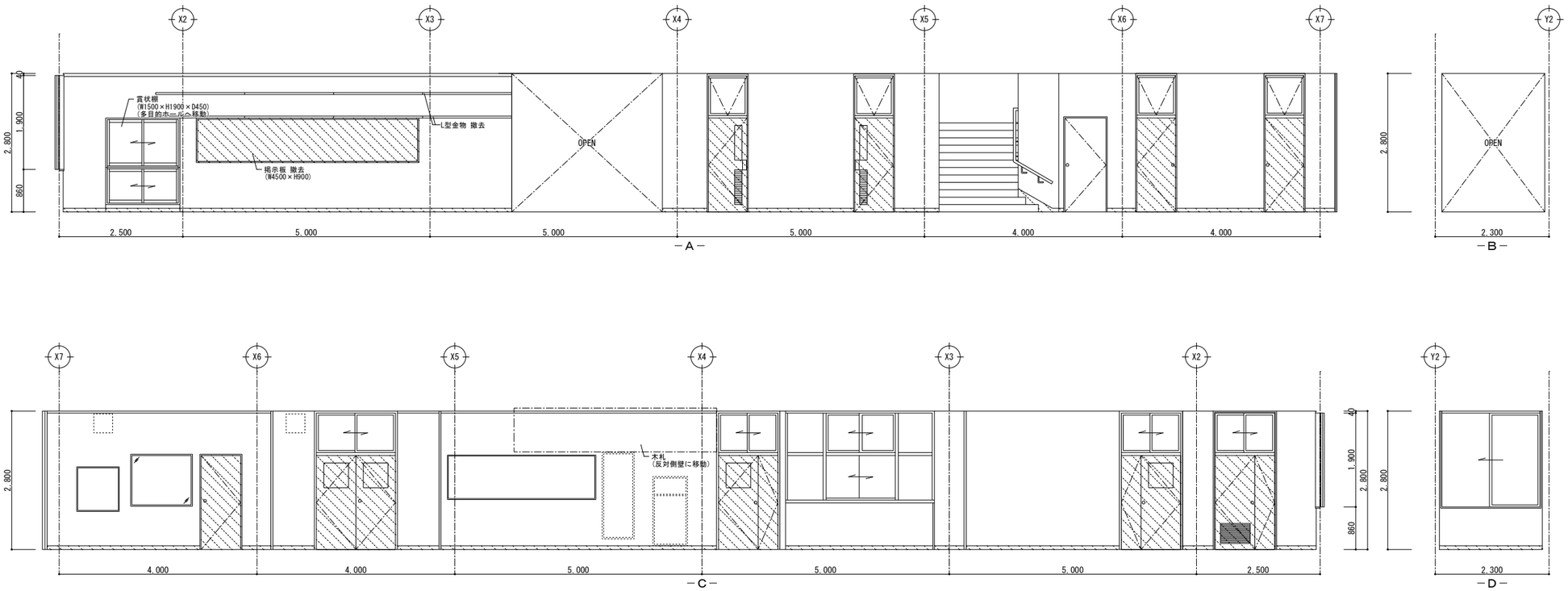
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　建築(総合)

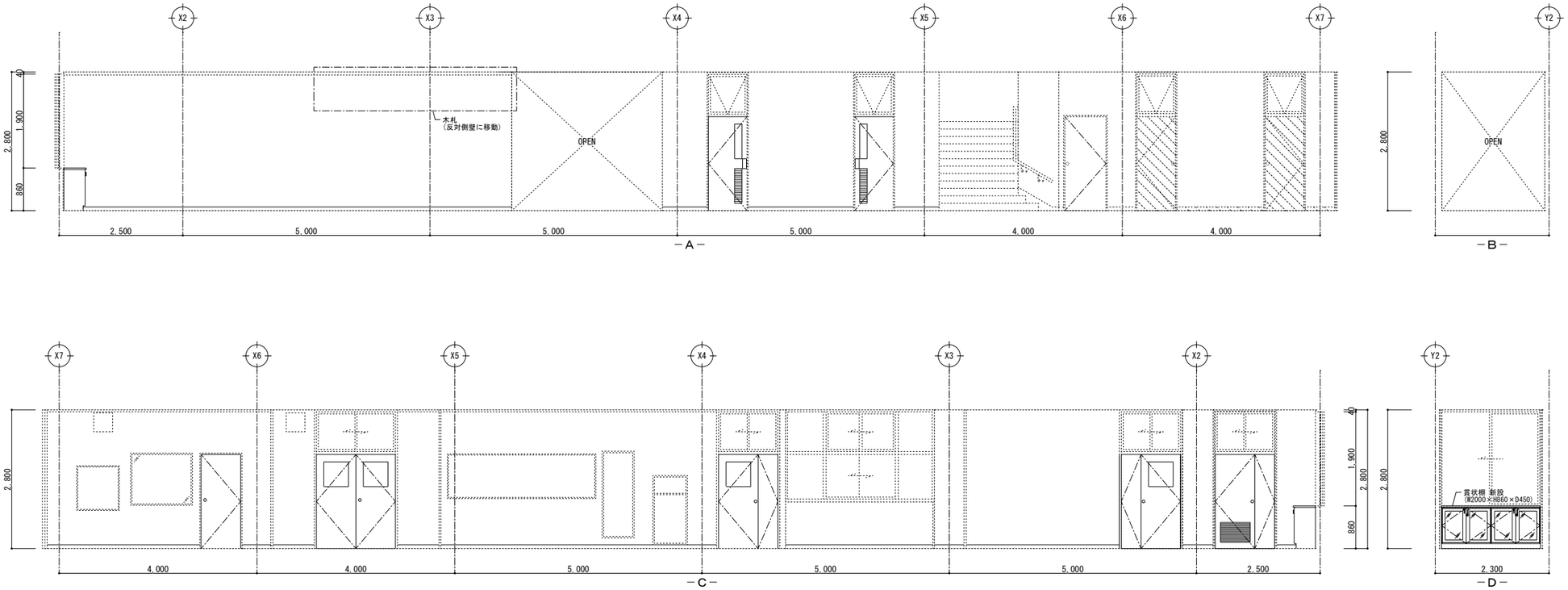
図面番号　A-43

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

1階廊下（改修前）		天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニル系タイル t=3.0（7）下地・仕上 撤去		
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去		
壁	モルタル金ゴテ A-EmP		
柱 型	コンクリート下地 A-EmP		
廻り縁			
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上撤去		
梁 型			
備 考	L型金物 撤去 掲示板(W4500×H900) 撤去 賞状棚(W1500×H1900×D450) 多目的ホールへ移動 掲示板 既存のまま(再利用) コート掛け 撤去		



1階廊下（改修後）		天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設		
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設		
壁	壁:A-EmP既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁:天然木化粧合板張り t=5.0 新設		
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替		
廻り縁			
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP		
梁 型			
備 考	賞状棚(W2000×H860×D450) 新設 コート掛け 新設		



1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階廊下 展開図（１）（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

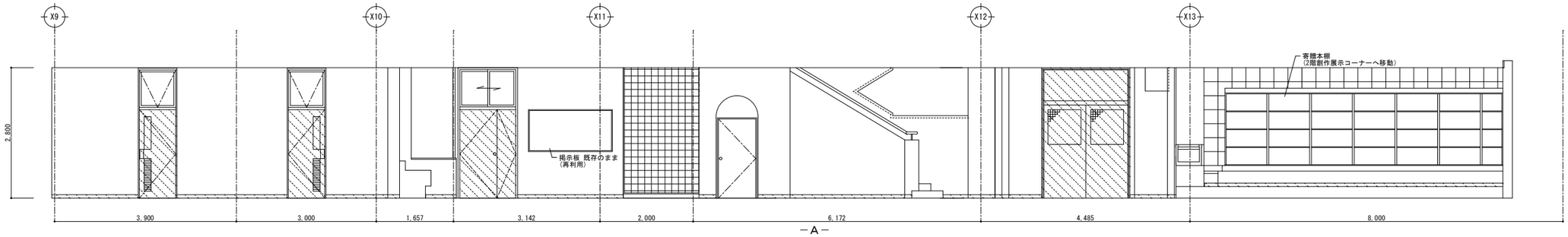
区分　建築(総合)

図面番号　A-44

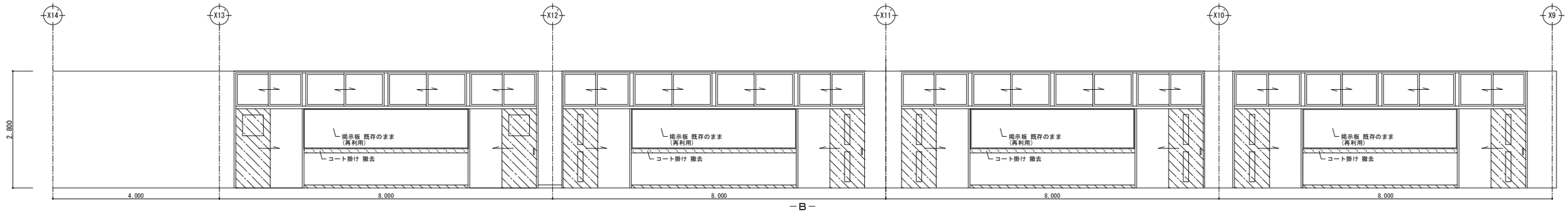
管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

児童談話コーナー（改修前）	天 井 高	CH=2,550
床	モルタル下地、カーペット t=7.0 仕上撤去	
幅 木	木製幅木 H=75 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 陶器質デザインタイル 300×300 清掃 既存再利用	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存のまま	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考	寄贈本棚取外し、2階創作展示コーナーへ移動 フラワーボックスに天板取り付け	

撤去部分

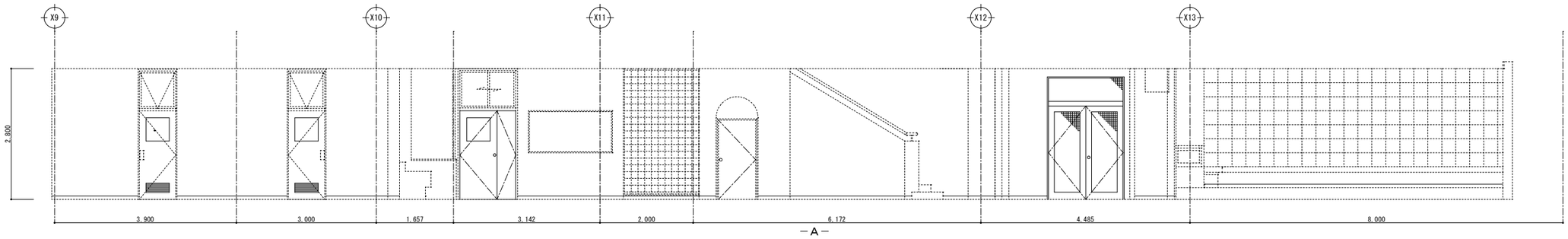


－A－

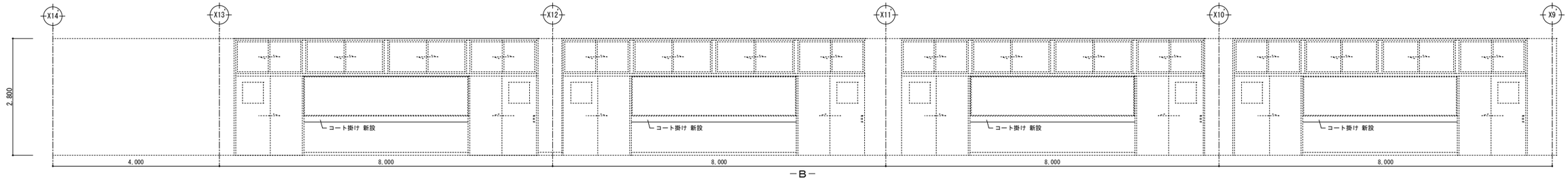


－B－

児童談話コーナー（改修後）	天 井 高	CH=2,550
床	カーペット t=7.0 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	造付け椅子 既存ケレン CL	



－A－



－B－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階廊下（２）展開図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

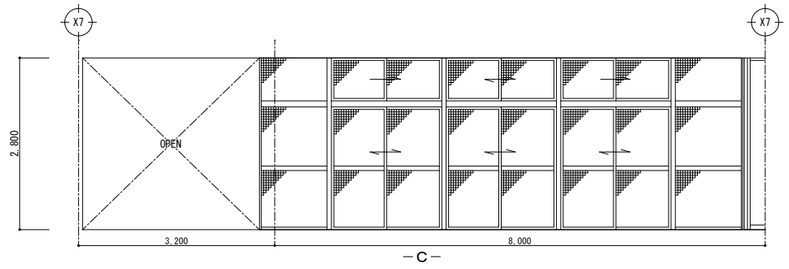
区分　建築(総合)

図面番号　A-45

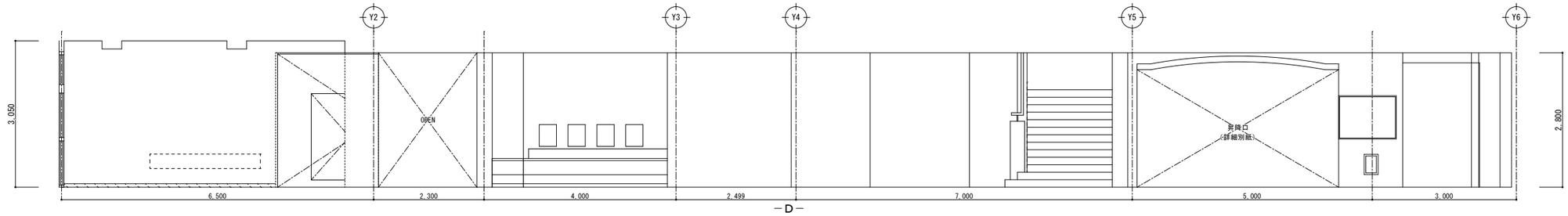
管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

ラウンジ（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニル系タイル t=3.0（7）下地･仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75（3）撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型	全上	
廻 り 縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考		

撤去部分

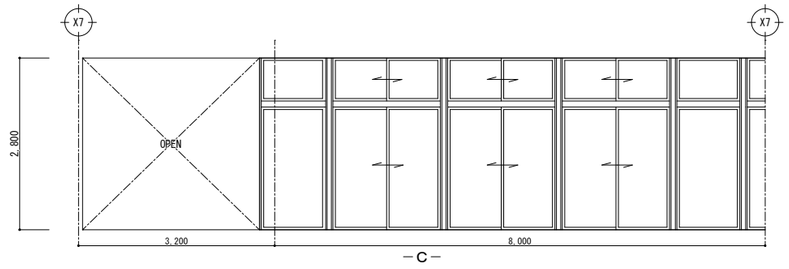


－C－

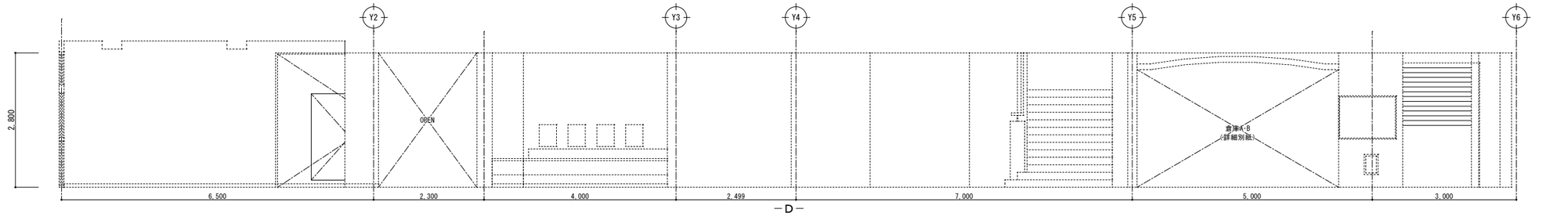


－D－

ラウンジ（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	壁:A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁:天然木化粧合板張り t=5.0 新設	
柱 型	全上	
廻 り 縁	塩ビ製 新設	
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考		



－C－



－D－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階廊下展開図（３）（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

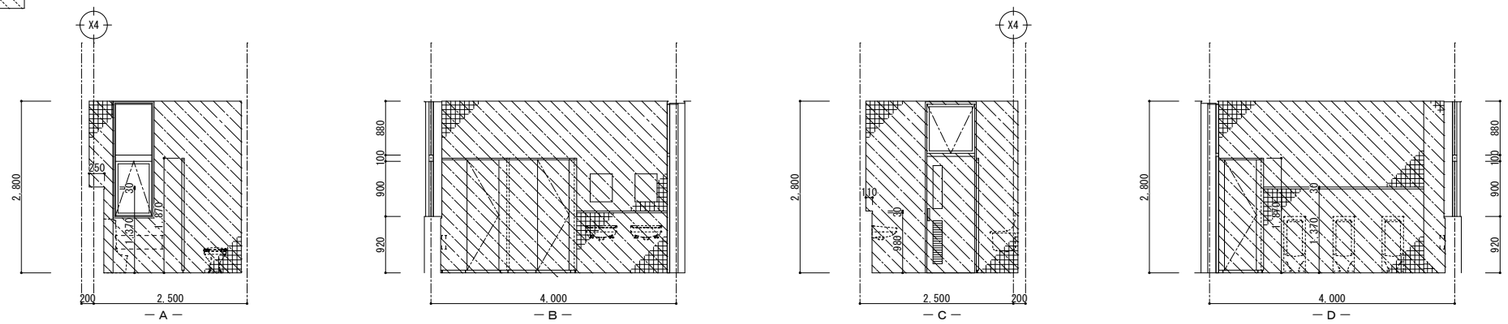
区分　建築(総合)

図面番号　A-46

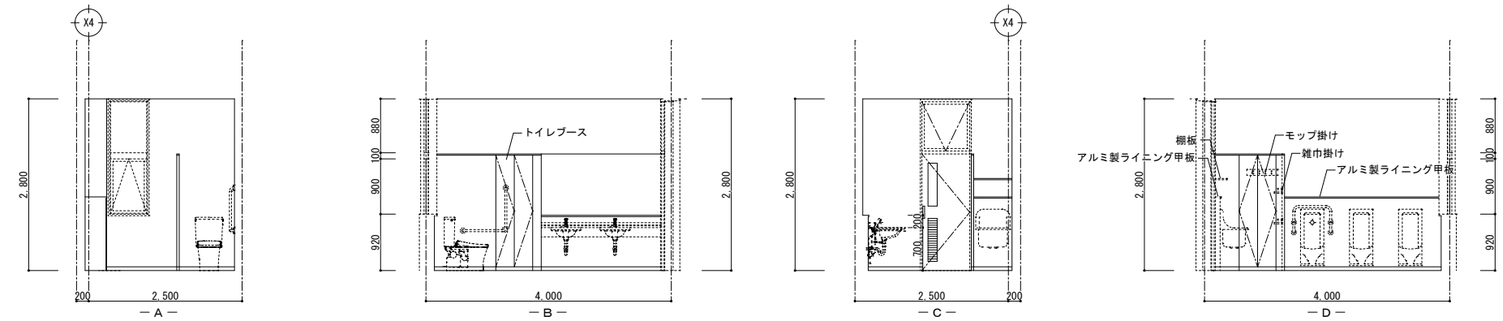
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

男子職員トイレ（改修前）	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.0(ﾐ) 既存のまま	
幅 木	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾐ) A-EmP 下地･仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、段差(9mm) 解消	

撤去部分

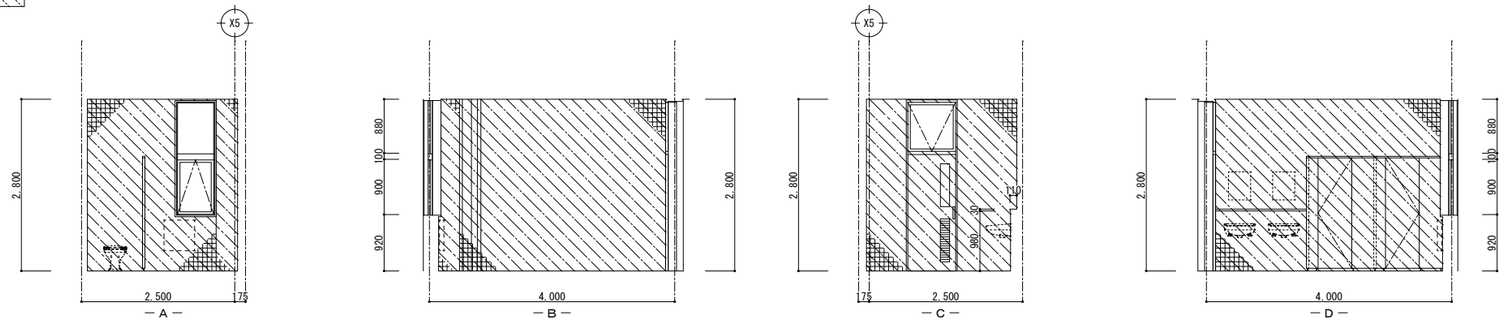


男子職員トイレ（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=5.5下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	

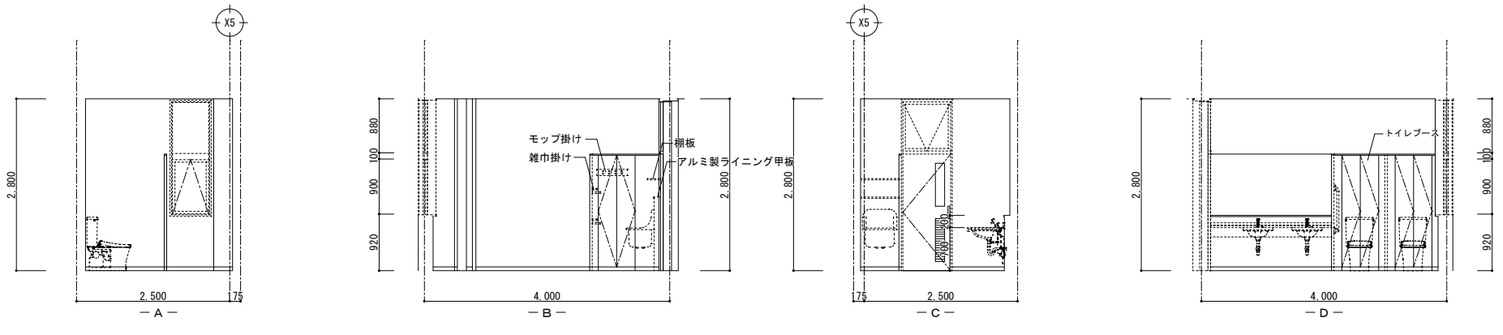


女子職員トイレ（改修前）	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.0(ﾐ)	
幅 木	モルタル下地､75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾐ) A-EmP 下地･仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、段差(9mm) 解消	

撤去部分



女子職員トイレ（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=5.5下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張り 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	



1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 １階職員トイレ 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

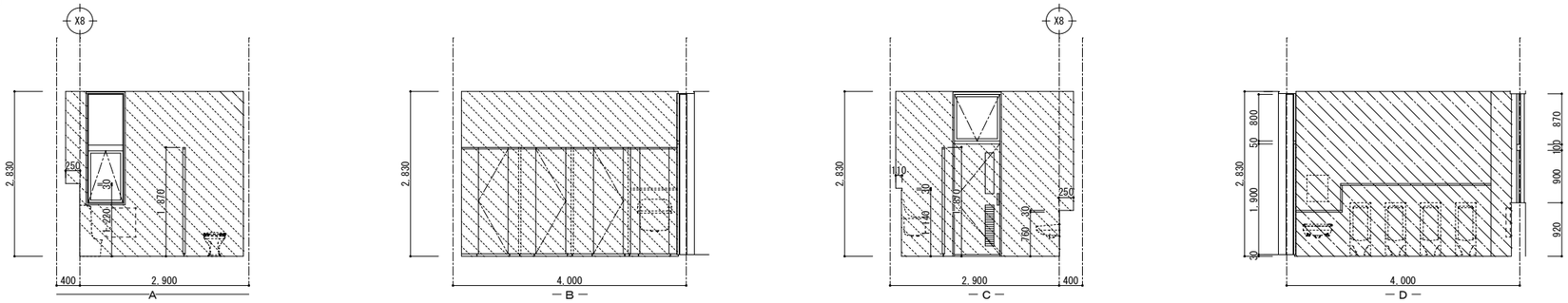
区分 建築(総合)

図面番号 A-47

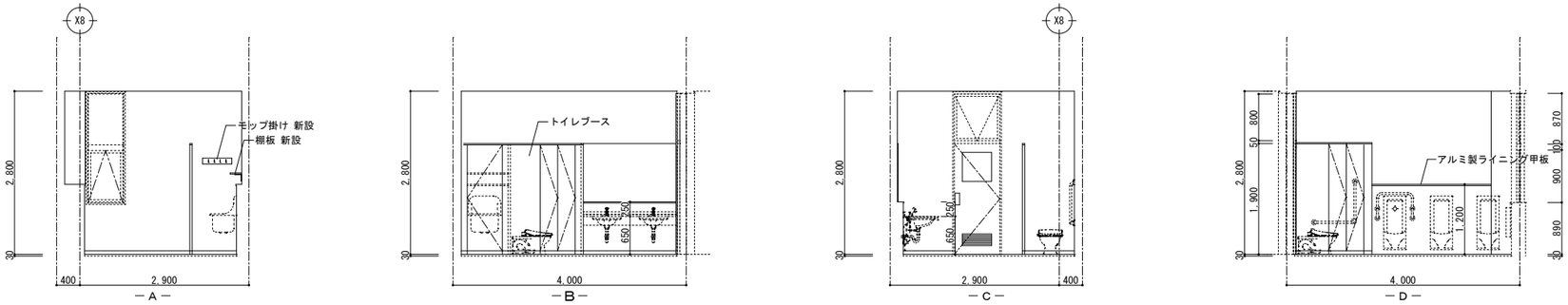
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

男子トイレ（改修前）	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	
幅 木	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾐ) A-EmP 下地･仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、段差(15mm) 解消	

撤去部分

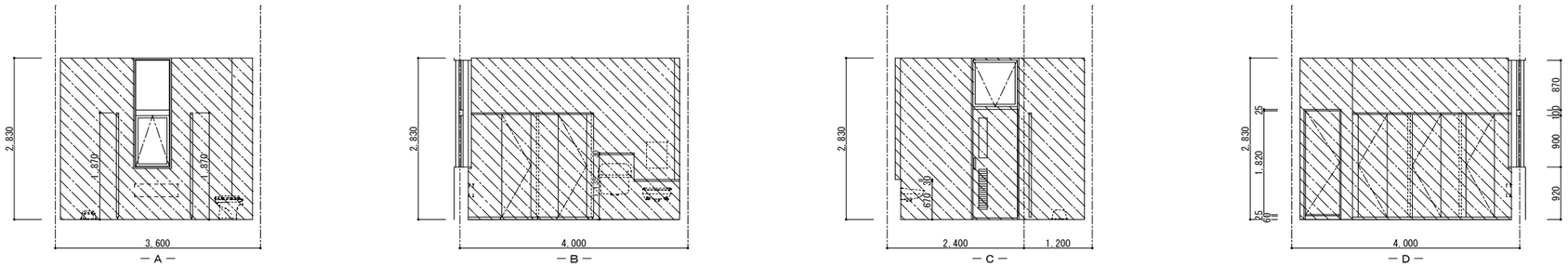


男子トイレ（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=12下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張り 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	全上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	

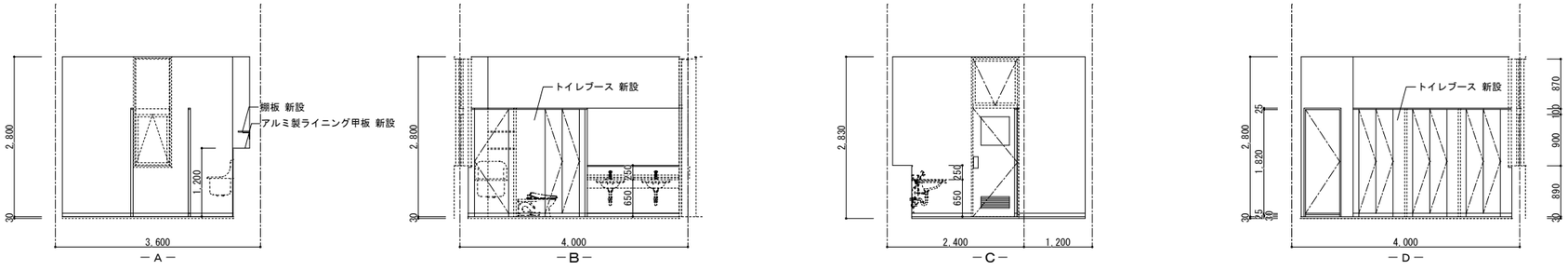


女子トイレ（改修前）	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	
幅 木	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 撤去	
柱 型	全 上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾐ) A-EmP 下地･仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、段差(15mm) 解消	

撤去部分



女子トイレ（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=12下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	全 上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	



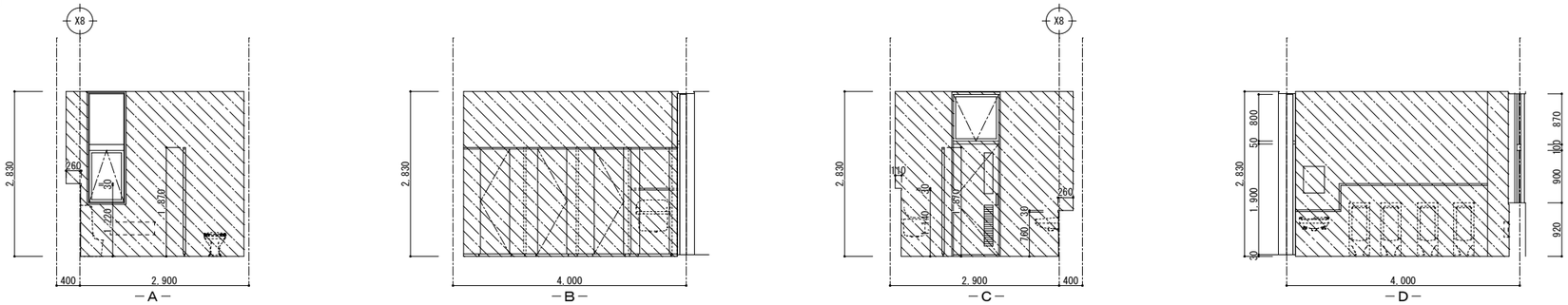
1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記	凡 例

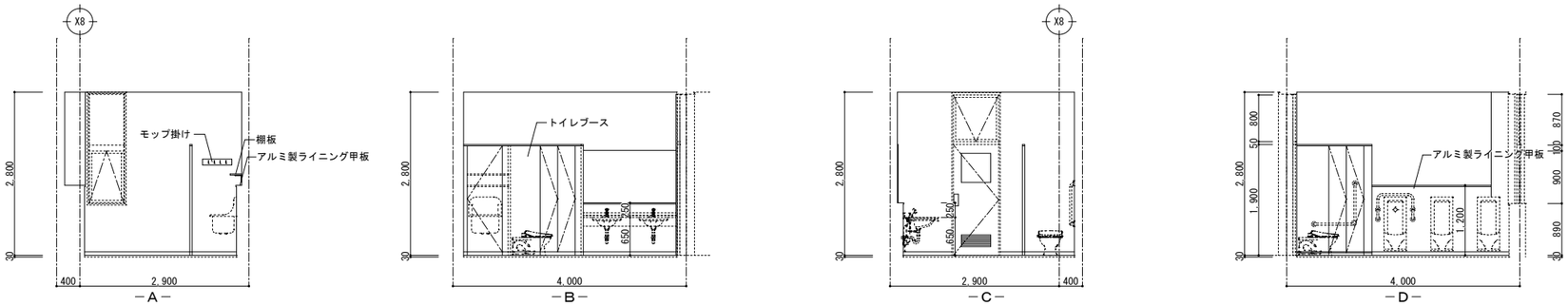
検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士
			図名	1階トイレ 展開図 （改修前）・（改修後）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 建築(総合)	図面番号 A-48	第213191号 長岡勝雄

男子トイレ【改修前】	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	
幅 木	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
柱 型	仝 上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾛ) A-EMP 仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、床段差(18mm)解消	

撤去部分

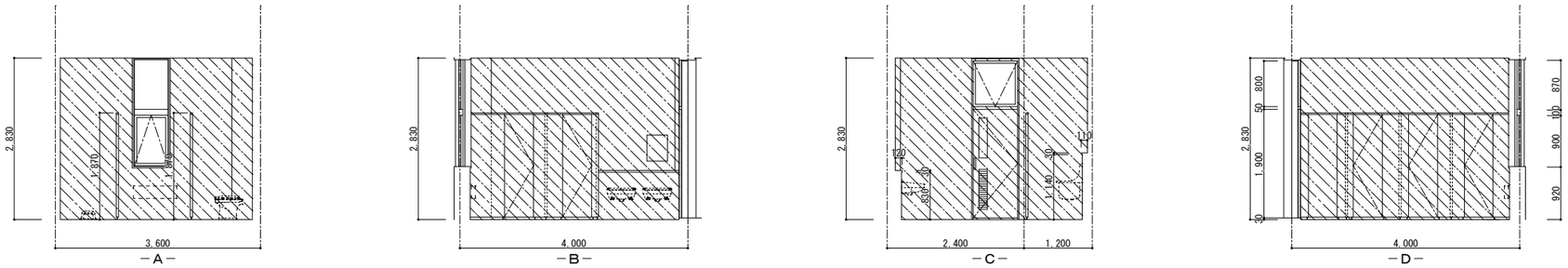


男子トイレ【改修後】	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=15下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	仝 上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	

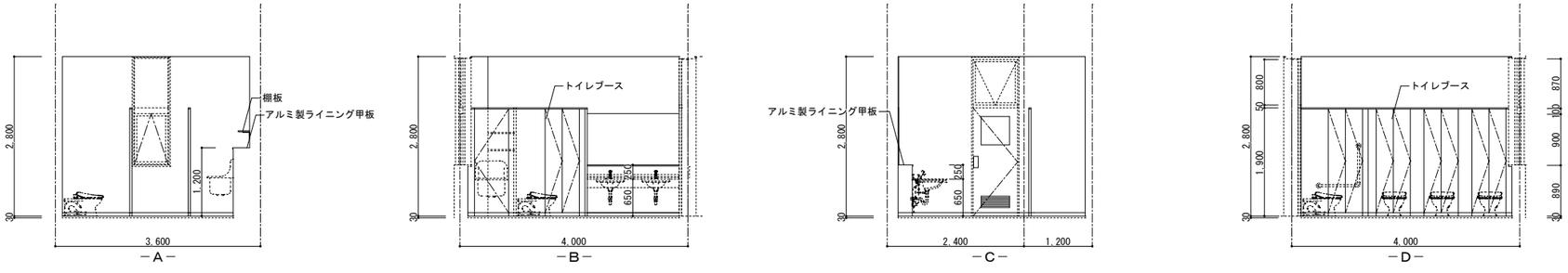


女子トイレ【改修前】	天 井 高	CH=2,830
床	モルタル下地、陶器質モザイクタイルt=4.0	
幅 木	モルタル下地,75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
壁	モルタル下地、陶器質75×75タイルt=4.0 下地･仕上撤去	
柱 型	仝 上	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	LGS下地、フレキシブルボードt=5(ﾛ) A-EMP 仕上撤去	
梁 型		
備 考	トイレブース 撤去、床段差(18mm)解消	

撤去部分



女子トイレ【改修後】	天 井 高	CH=2,800
床	既存清掃の上､セルフレベリングt=15､ラワン合板(1類)t=15下地 トイレ用防滑製ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=60 新設	
壁	ケレン清掃、LGS50形下地、ラワン合板（Ⅰ類）t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	
柱 型	仝 上	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9.5 新設	
梁 型		
備 考	トイレブース 新設 アルミ製ライニング甲板、雑巾掛け、モップ掛け、棚板 新設	



1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 2階トイレ 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

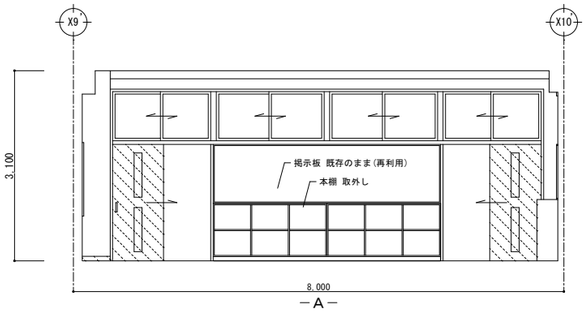
区分 建築(総合)

図面番号 A-49

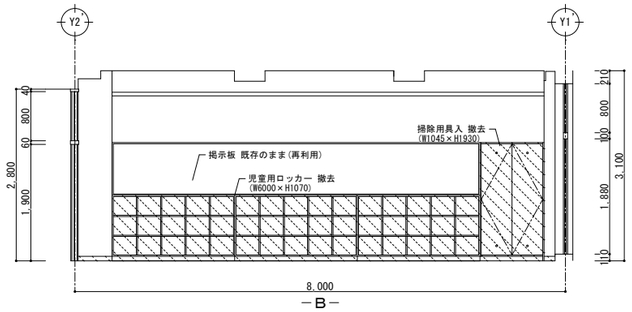
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

つばめ２情緒障害【改修前】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置・ブース 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け	

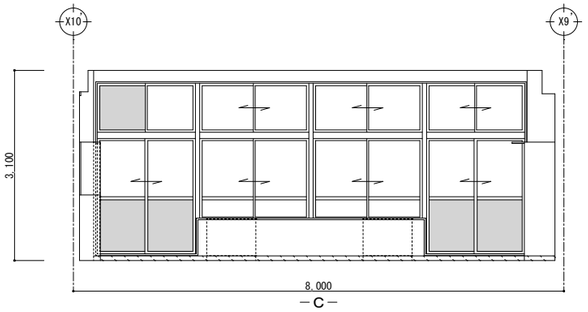
撤去部分



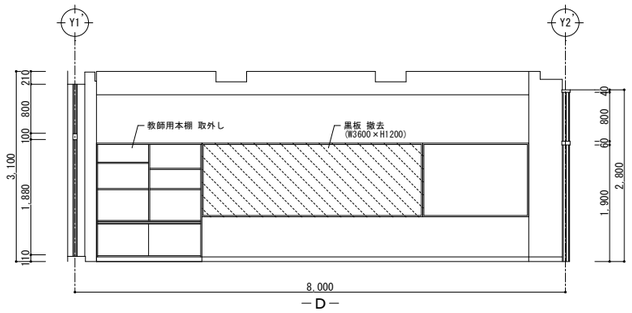
－A－



－B－

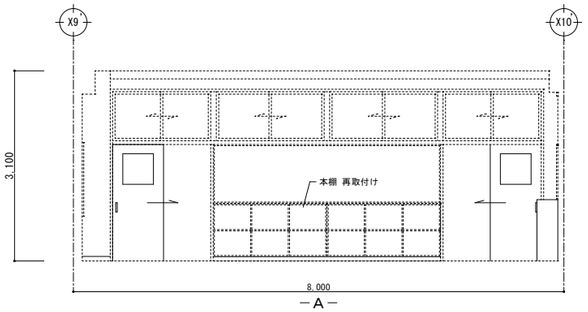


－C－

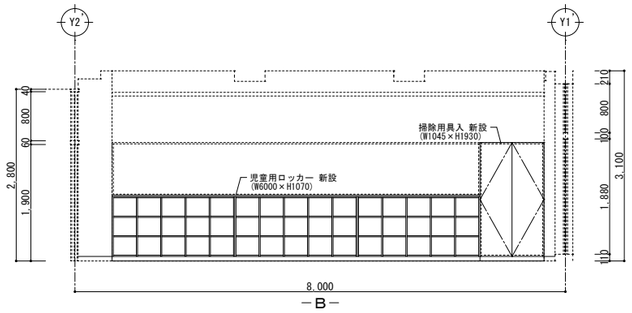


－D－

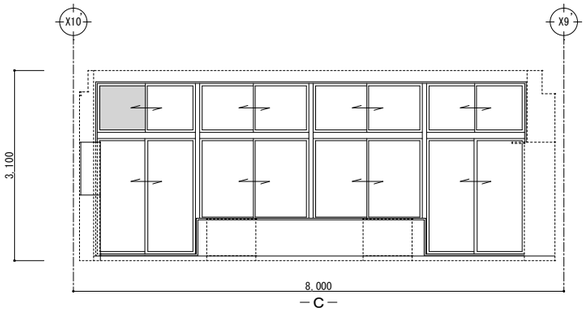
つばめ２情緒障害【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設 ブース 新設	



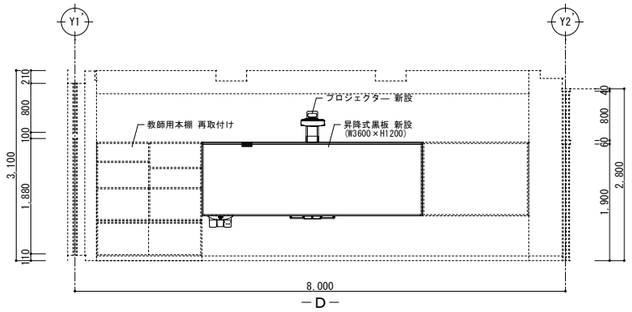
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

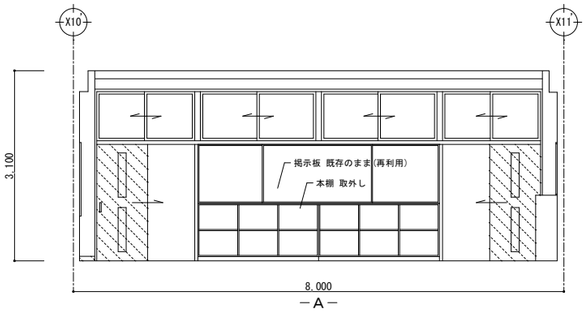
図名 ２階つばめ２情緒障害 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-50

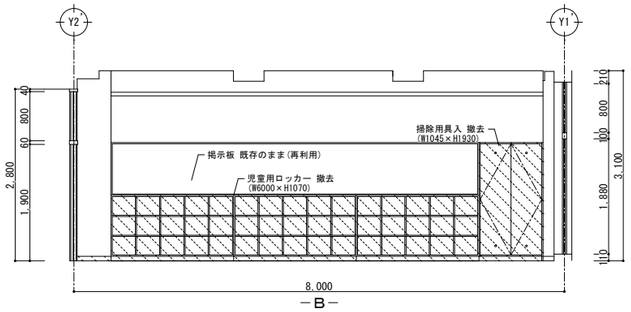
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

つばめ３情緒障害【改修前】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け	

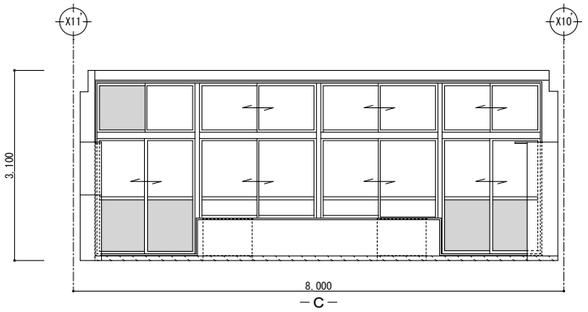
撤去部分



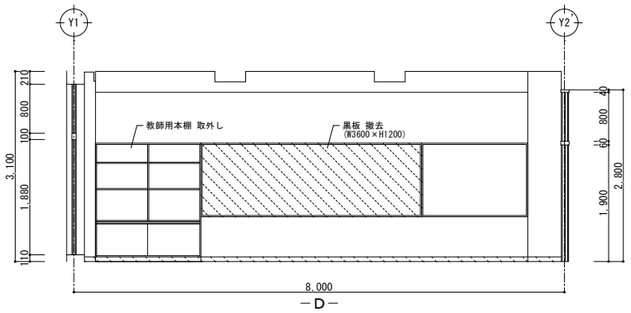
－A－



－B－

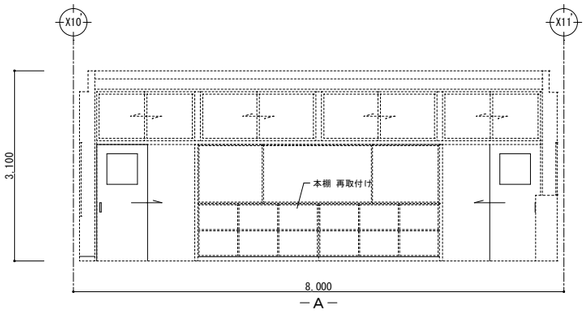


－C－

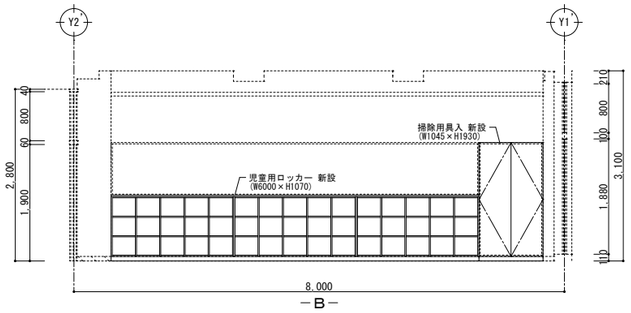


－D－

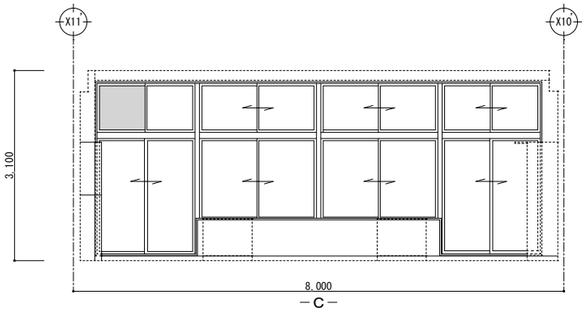
つばめ３情緒障害【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設 ブース 新設	



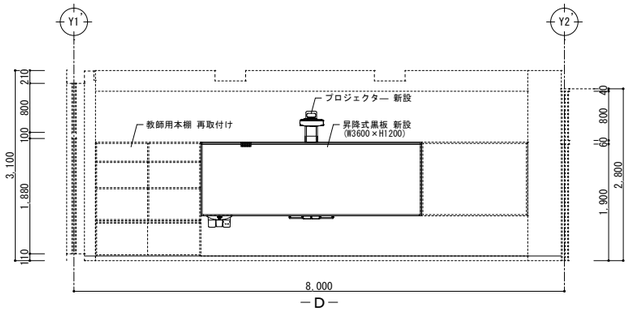
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

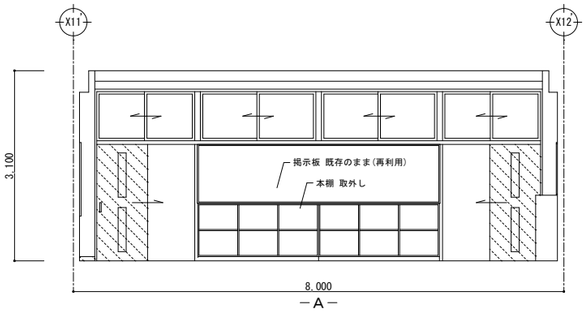
図名 ２階つばめ３情緒障害 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-51

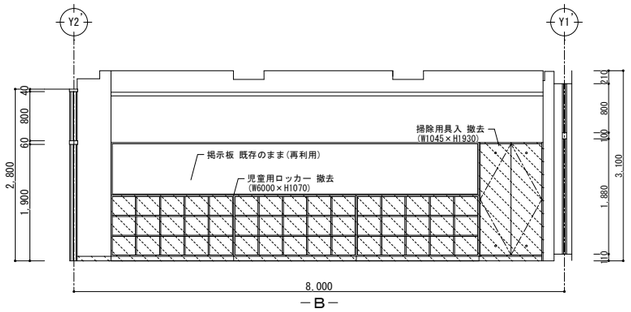
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

学習支援室(2)【改修前】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地・仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、化粧石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)・掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け	

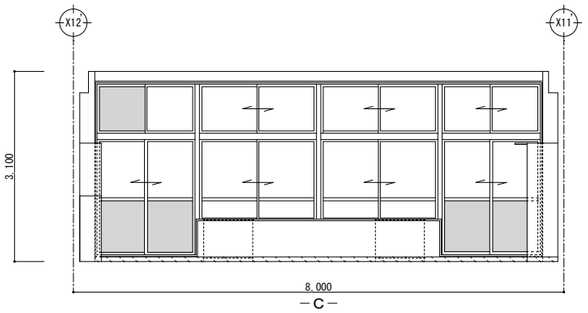
撤去部分



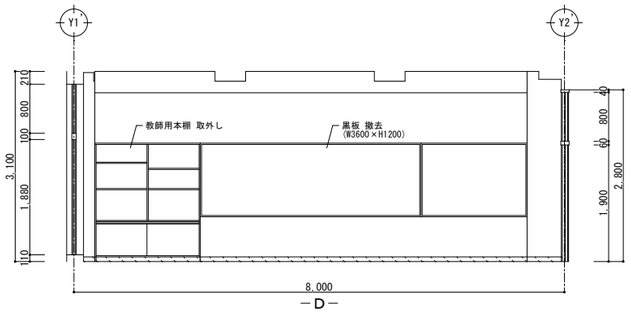
－A－



－B－

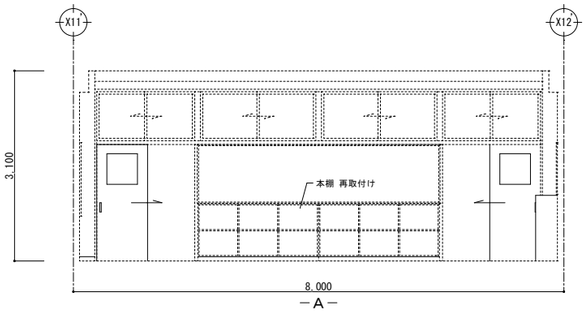


－C－

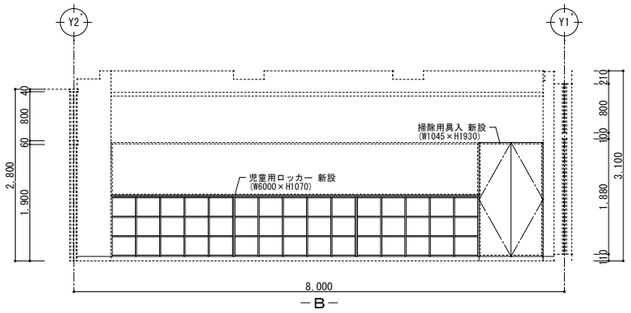


－D－

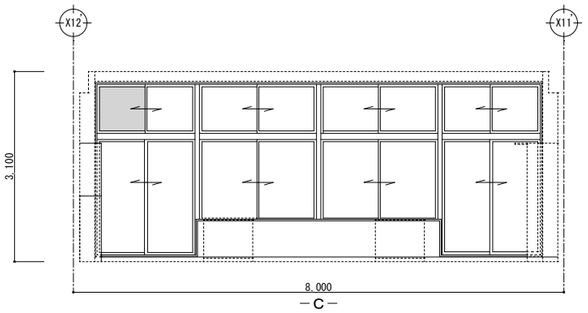
学習支援室(2)【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設 ブース 新設	



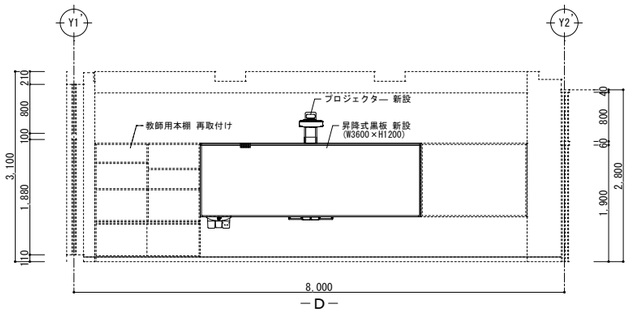
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 学習支援室（2）展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

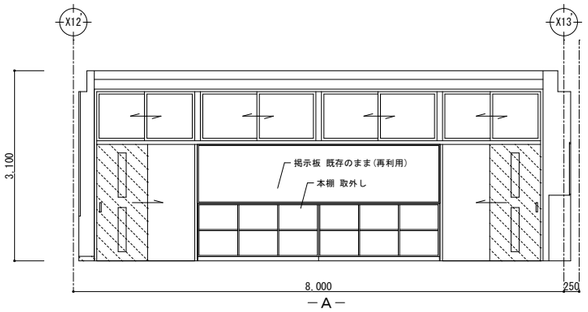
区分 建築(総合)

図面番号 A-52

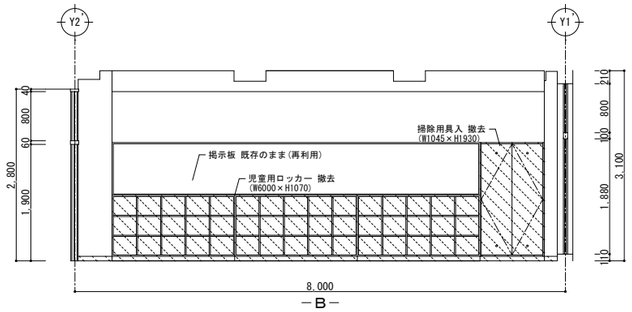
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

学習支援室（3）【改修前】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	黒板(W3600×H1200)・スクリーン・教材吊下げ装置 撤去 児童用ロッカー(W6000×H1070)･掃除用具入(W1045×H1900) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) 教師用本棚、本棚 取外し・再取付け	

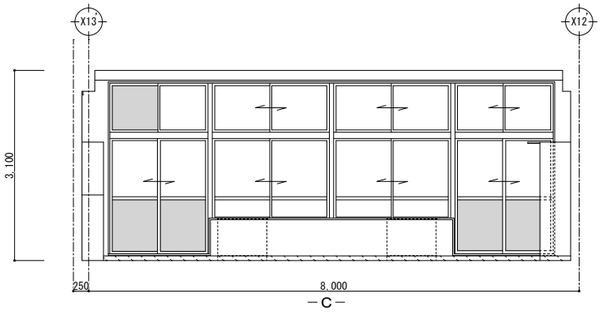
撤去部分



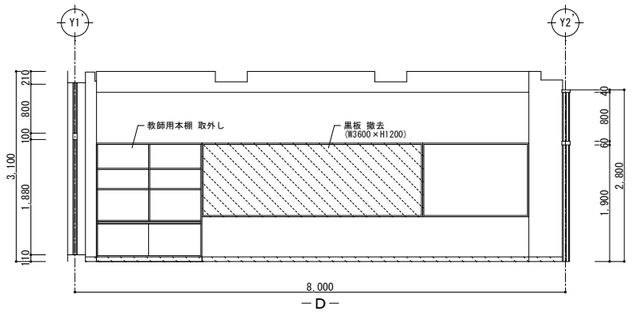
－A－



－B－

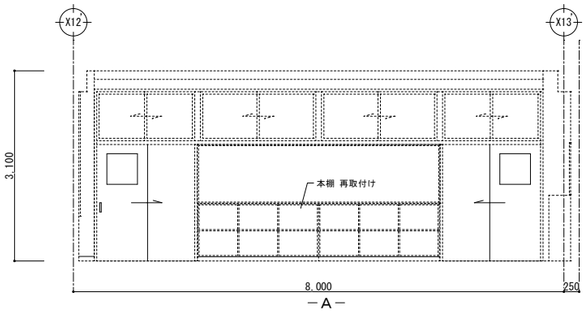


－C－

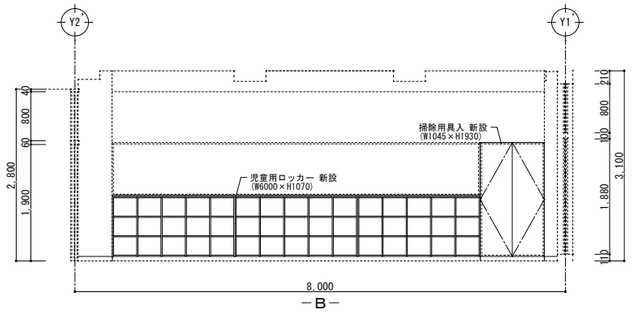


－D－

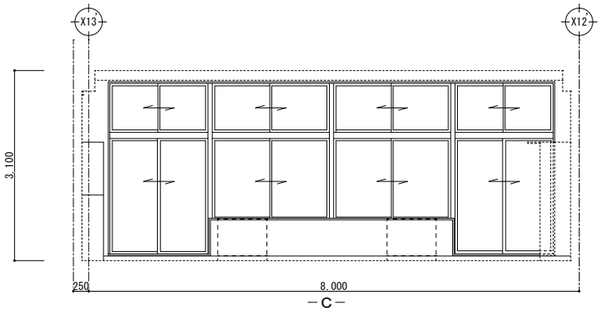
学習支援室（3）【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 児童用ロッカー(W6000×H1070)、掃除用具入(W1045×H1900) 新設	



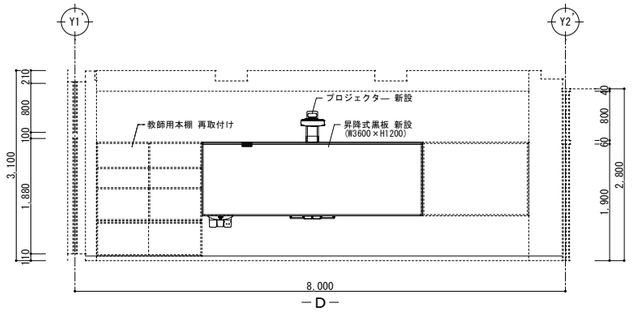
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

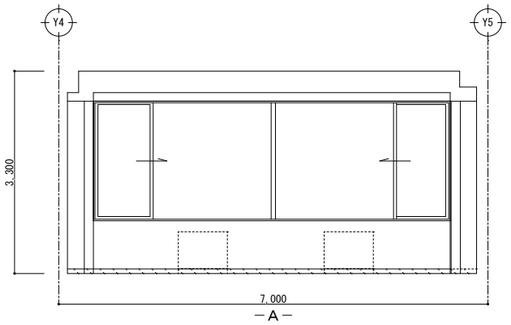
図名 ２階学習支援室（３）展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-53

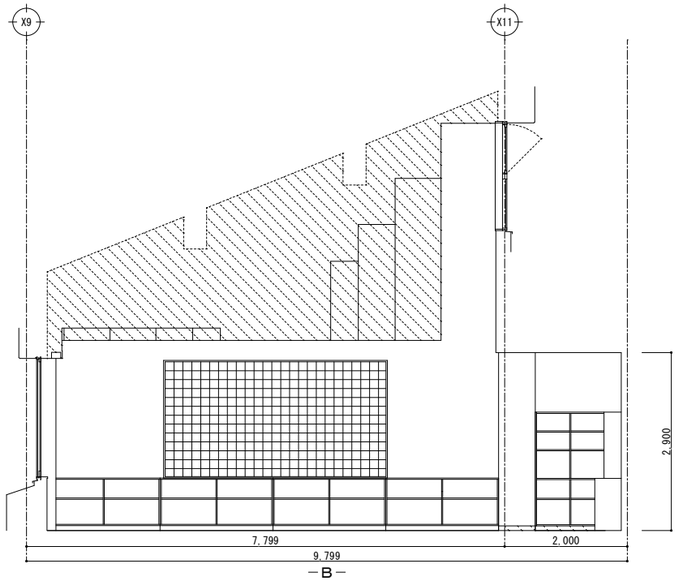
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

図書室【改修前】	天 井 高	CH=3,100～6,700
床	モルタル下地 既存再利用、 フェルトt=8.0、カーペットt=7.0 仕上撤去	
幅 木	木製幅木H=75(ミ) SOP 撤去	
壁	天井裏:スタイロフォームt=38 既存再利用又は 同下地、石膏ボードt=9 A-Emp 仕上撤去 モルタル金ゴテ A-EmP 既存再利用 木下地、しな合板t=5.5 SOP 既存再利用	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻り縁	塩ビ製 撤去	
天 井	天井裏:スタイロフォームt=50 既存再利用 LGS下地、石膏ボードt=9捨張り、岩綿吸音板t=19 下地・仕上撤去 LGS下地、石膏ボードt=9 A-EmP 下地・仕上撤去	
梁 型	梁型:スタイロフォームt=38 既存再利用 石膏ボードt=9 A-EmP 下地・仕上撤去	
備 考	本棚 既存のまま(再利用) 掲示板(W2300×H900) 撤去 黒板(W1800×H900) 撤去 洗面カウンター(W900×D130×H1000) 撤去 通気管 撤去（設備工事）	

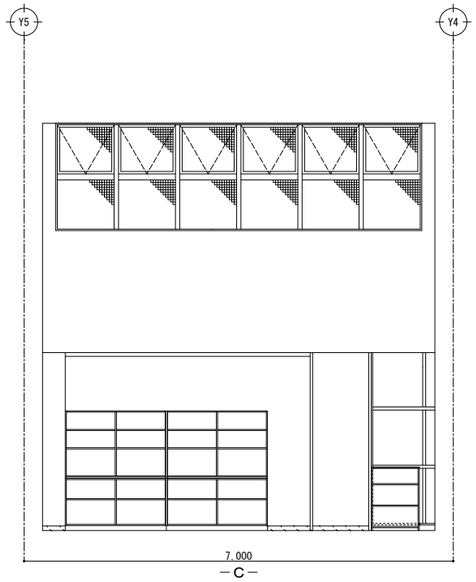
撤去部分



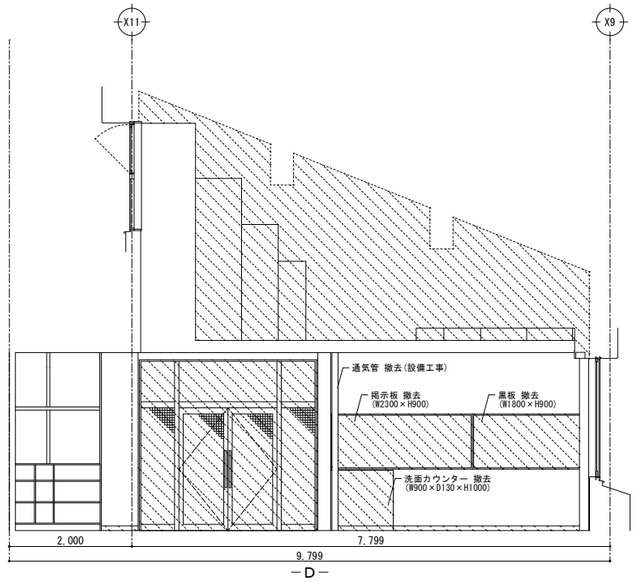
－A－



－B－

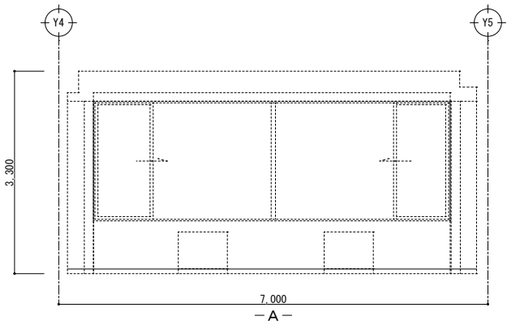


－C－

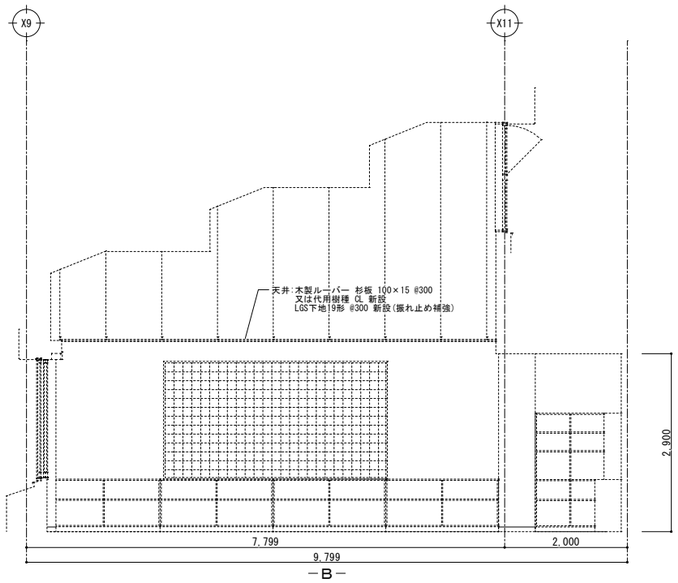


－D－

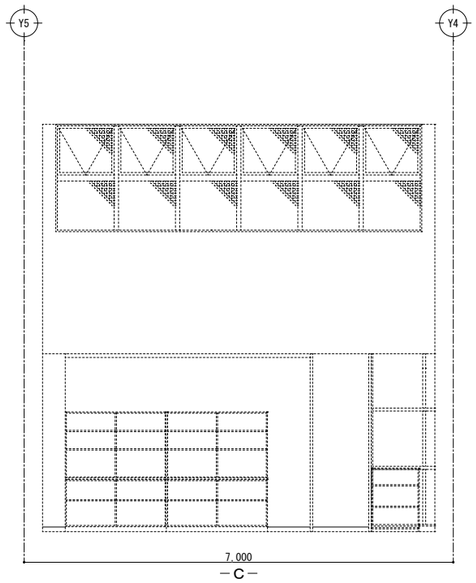
図書室【改修後】	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地 清掃、フェルト t=8.0 新設 カーペット t=7.0 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	天井裏:スタイロフォームt=38 既存再利用 石膏ボードt=9 EP,ボード既存ケレン EP塗替 A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存ケレン清掃の上、EP塗替	
廻り縁	塩ビ製 新設（天井裏）	
天 井	天井裏:スタイロフォームt=50 既存再利用、断熱材吹付t=50 木胴縁 杉45×45下地、石膏ボードt=9.5 EP 新設 LGS下地 新設（振れ止め補強） 木製ルーバー:杉板(上小節)100×15 @300又は代用樹種 CL 新設	
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	
備 考	本棚(W1800×D450×H1875) 2台 新設 照明器具・スピーカー 新設(設備工事) 取付け位置は打合せによる。	



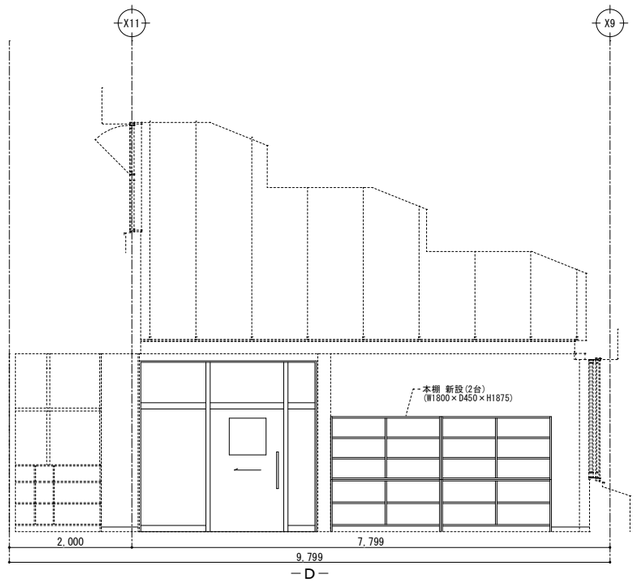
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物 記

凡 例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 ２階図書室 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100

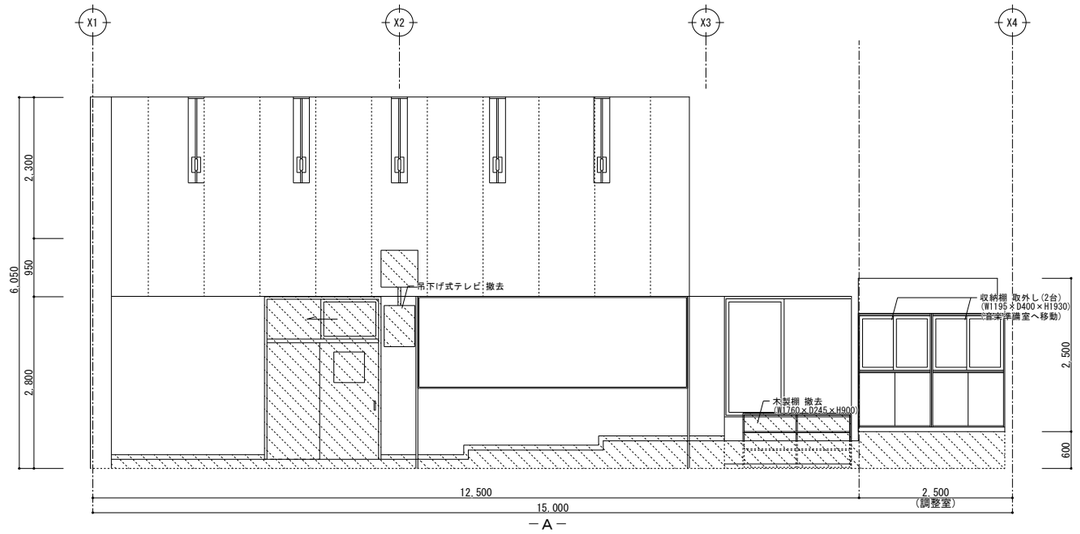
区分 建築(総合)

図面番号 A-54

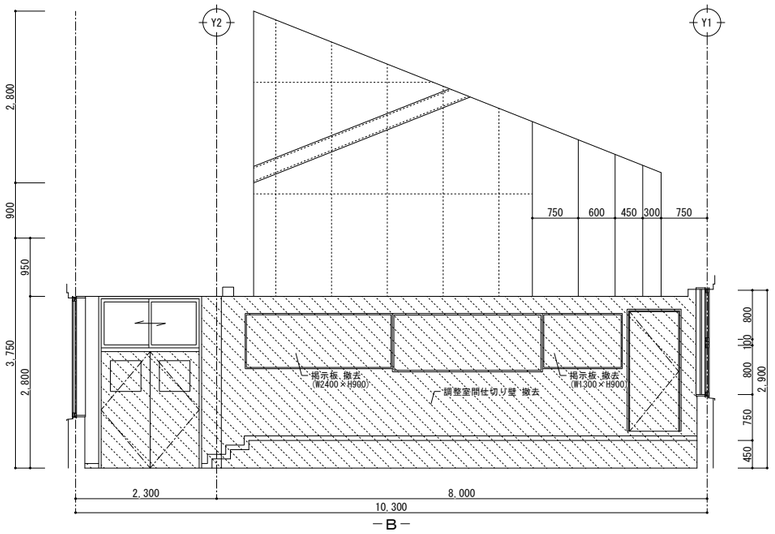
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

音楽室【改修前】		天 井 高	CH=4,370～7,000
床	木製床組下地、 ニードルパンチカーペット t=4.0(ｴ) 下地･仕上 撤去		
幅 木	木製幅木 H=75 SOP 撤去		
壁	木下地、有孔しな合板 t=5.5 SOP LGS下地、石膏ボード t=12.5 EP 一部下地･仕上 撤去		
柱 型	コンクリート下地 A-EmP		
廻 り 縁	木製 30×30 SOP アルミ製見切り縁		
天 井	LGS下地、木毛セメント板t=20 一部仕上撤去 有孔石膏ボードt=9(ｴ) EP 一部仕上撤去		
梁 型			
備 考	テレビモニター･スピーカー用バックボード 撤去 上下式黒板(W3650×H1800)･スクリーン・木製スクリーンBOX 撤去 演台H=150、木製棚(W1760×D245×H900) 撤去 吊下げ式テレビ(2台)・壁付スクリーン(1台) 撤去 掲示板(W2400×H900)･掲示板(W1300×H900) 撤去 洗面ライニング 撤去		

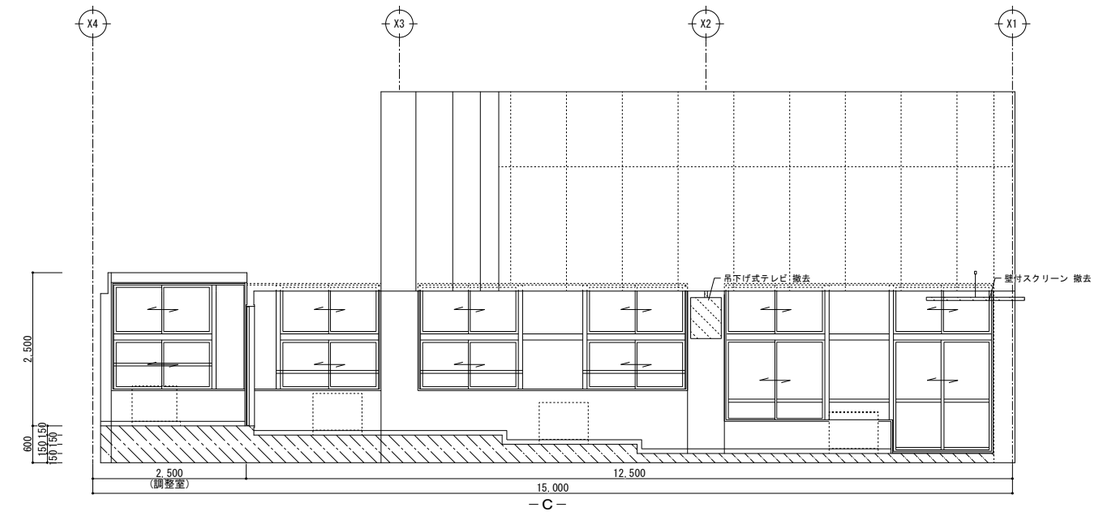
撤去部分



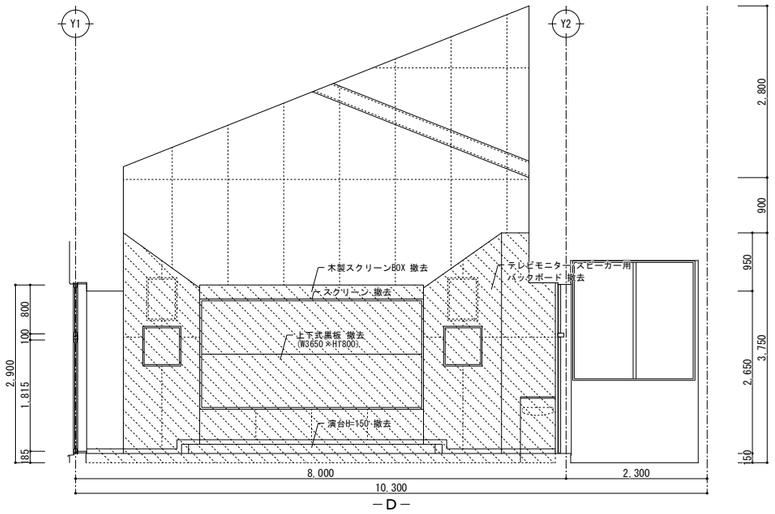
－A－



－B－

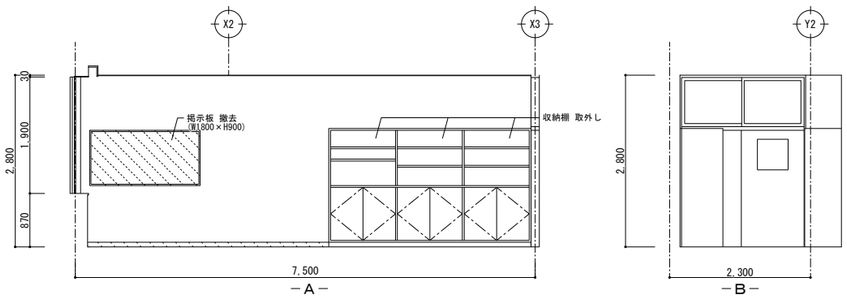


－C－



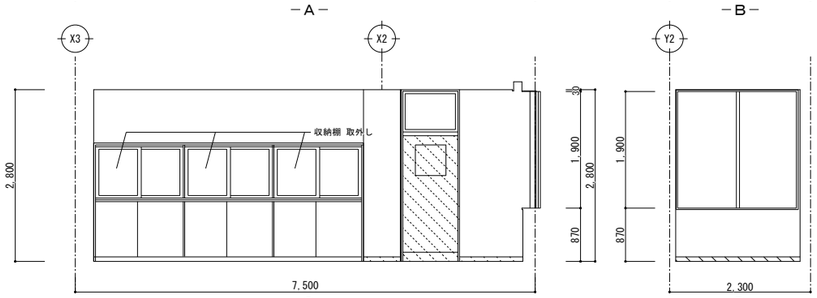
－D－

音楽準備室（改修前）		天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイル t=2.0 (ｱ) 下地･仕上 撤去		
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75 (ｴ) 撤去		
壁	モルタル金ゴテ A-EmP		
柱 型	コンクリート下地 A-EmP		
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用		
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上 撤去		
梁 型			
備 考	掲示板(W1800×H900) 撤去 収納棚 取外し・再取付け		



－A－

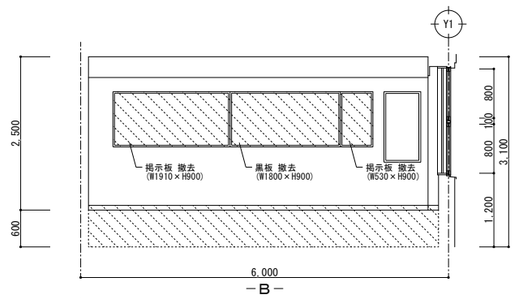
－B－



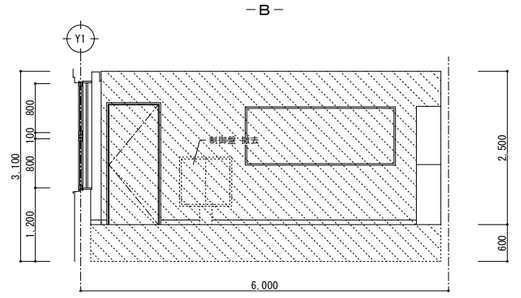
－C－

－D－

調整室（改修前）		天 井 高	CH=2,500
床	木製床組下地、 ニードルパンチカーペット t=3.0(ｴ) 下地･仕上 撤去		
幅 木	木製幅木 H=75(ｴ) SOP 撤去		
壁	木下地、有孔しな合板 t=5.5 SOP		
柱 型	コンクリート下地 A-EmP		
廻 り 縁	塩ビ製 撤去		
天 井	LGS下地、有孔石膏ボード t=9 EP 撤去		
梁 型			
備 考	調整室間仕切り壁。黒板(W1800×H900) 撤去 掲示板(W1910×H900)・掲示板(W530×H900) 撤去 制御盤 撤去(設備工事) 収納棚(W1195×D400×H1930)取外し(音楽準備室へ移動)		



－B－



－D－

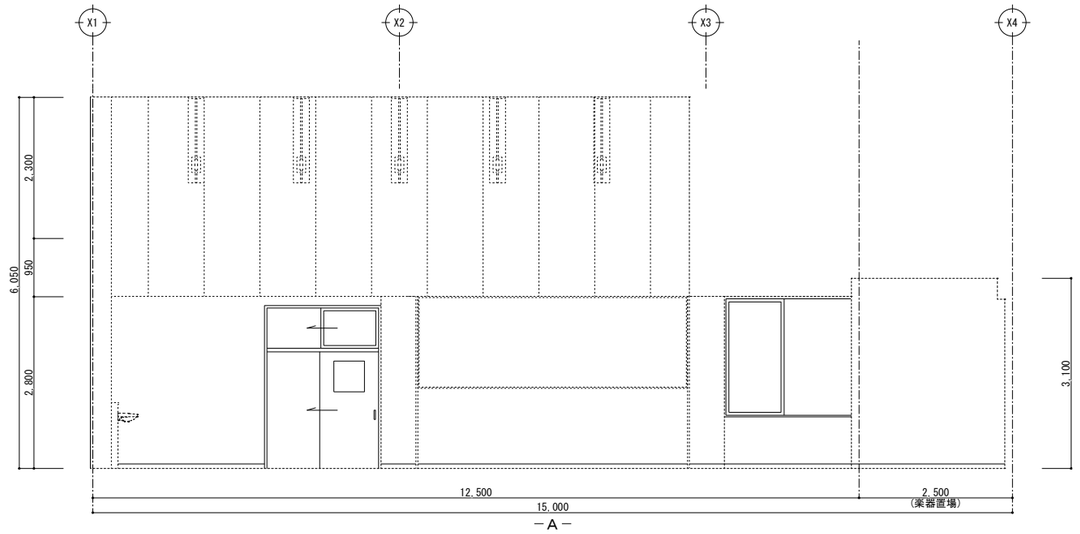
1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

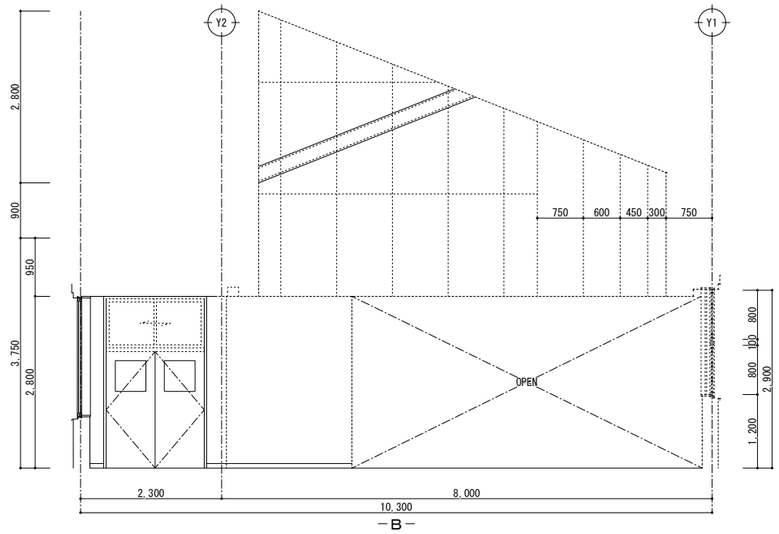
凡例

検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	2階音楽室・音楽準備室・調整室 展開図（改修前）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 建築(総合)	図面番号 A-55	

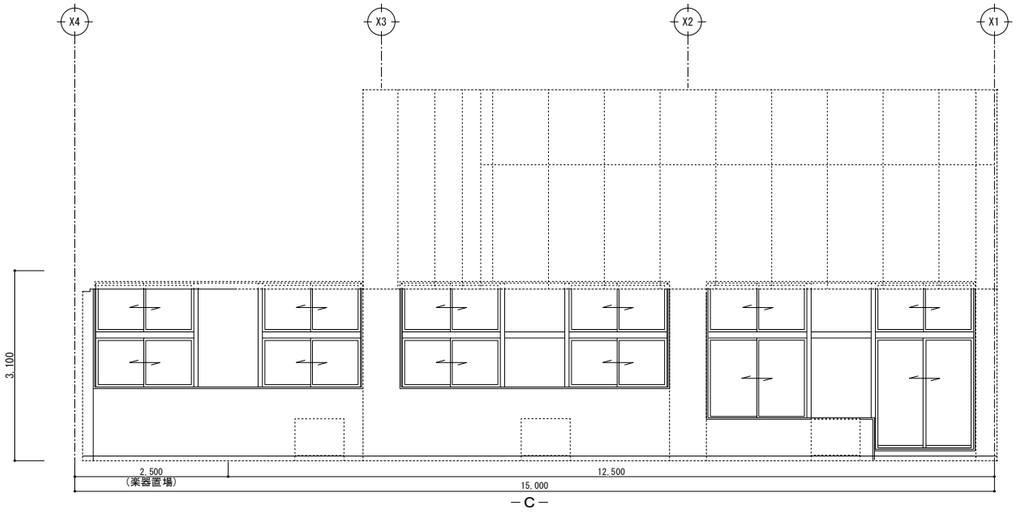
音楽室【改修後】	天 井 高	CH=4,820～7,450
床	モルタル下地、 ニードルパンチカーペット t=7.0 ラバー付 新設 （段差解消:2F廊下FLと同レベルとする）	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	既存ケレンの上、SOP塗替 LGS下地、有孔しな合板 t=5.5 SOP 新設	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁	既存ケレン SOP塗替 見切り縁 既存のまま	
天 井	既存ケレンの上、EP塗替 壁周辺部LGS下地吊りボルト補強、有孔石膏ボードt=9 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	バックボード・木床組撤去に伴う床・壁の復旧、床段差解消 上下式黒板(W3660×H1860)・プロジェクター 新設 洗面ライニング 新設	



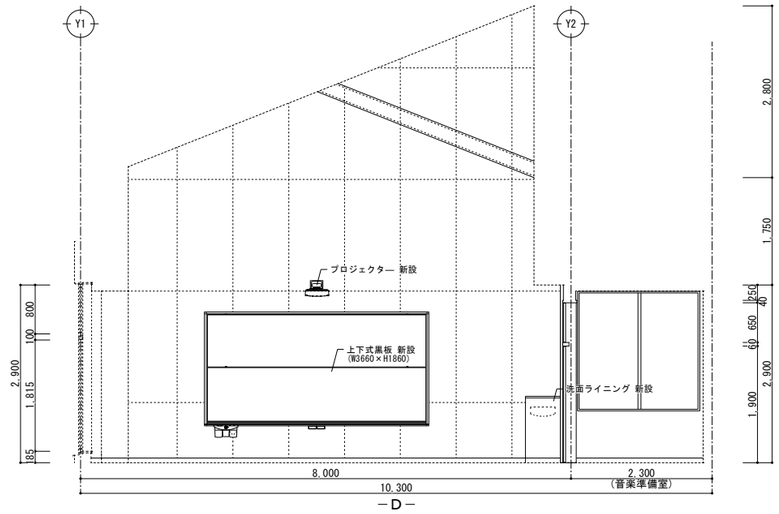
－A－



－B－

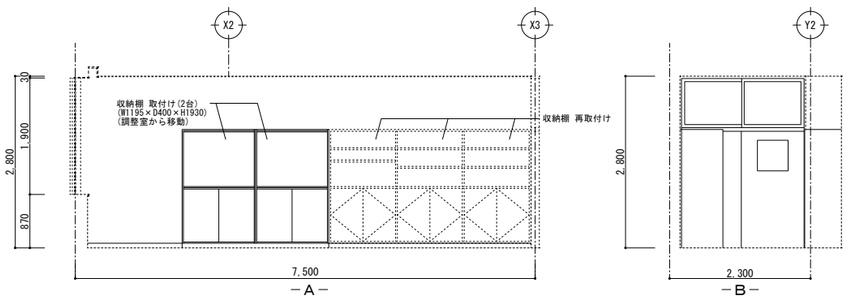


－C－



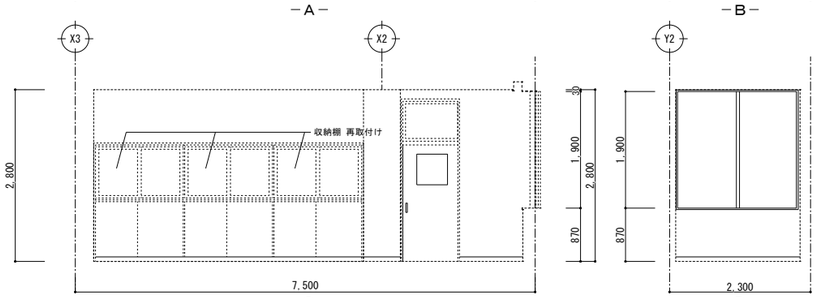
－D－

音楽準備室【改修後】	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シート t=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	収納棚取付け(2台)(調整室から移動)	



－A－

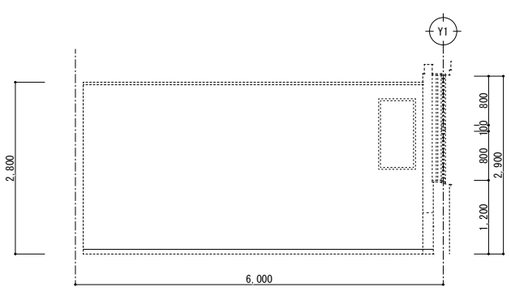
－B－



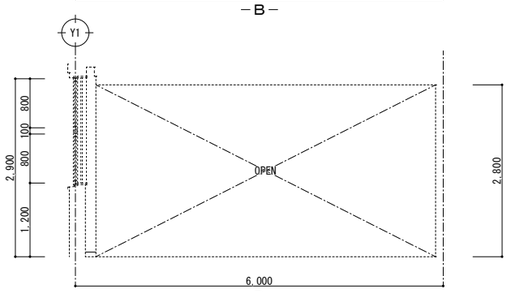
－C－

－D－

楽器置場【改修後】	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、 ニードルパンチカーペット t=7.0 ラバー付 新設 （段差解消:2F廊下FLと同レベルとする）	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	既存ケレンの上、SOP塗替 木下地、有孔しな合板 t=5.5 SOP 新設	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻り縁	塩ビ製 新設	
天 井	LGS下地 新設 有孔石膏ボード t=9.5 EP新設	
梁 型		
備 考	間仕切り壁撤去に伴う床・壁・天井の復旧、床段差解消	



－B－



－D－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

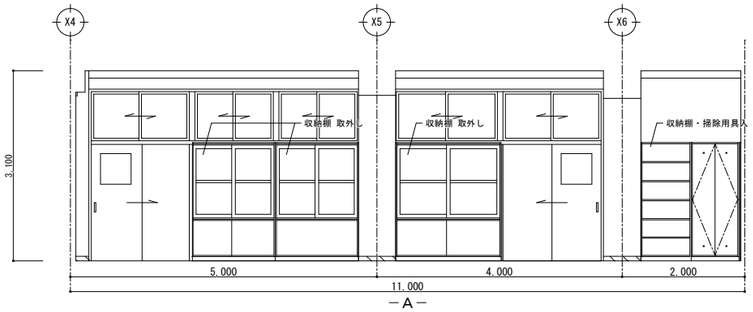
特記

凡例

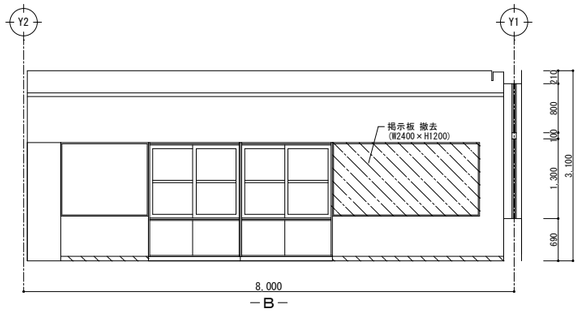
検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）		管理建築士 1級建築士
			図名	２階音楽室・音楽準備室・楽器置場展開図（改修後）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 / 区分 建築(総合) / 図面番号 A-56	第213191号 長岡勝雄

理科室（改修前）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｴ) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｴ) 撤去 木製幅木H=75(ｴ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP	
備 考	上下式黒板(W3600×H1800)、スクリーン、テレビ吊下げ用ボルト継手 撤去 教材吊下げ装置、掲示板(W2400×H1200) 撤去 教師用実験台(W2400×D900×H800)(1台) 撤去 児童用実験台(W2400×D900×H675)(6台) 撤去 掲示板、ステンレス流し台 既存のまま(既存再利用) 収納棚 取外し・再取付け(既存再利用)	

撤去部分

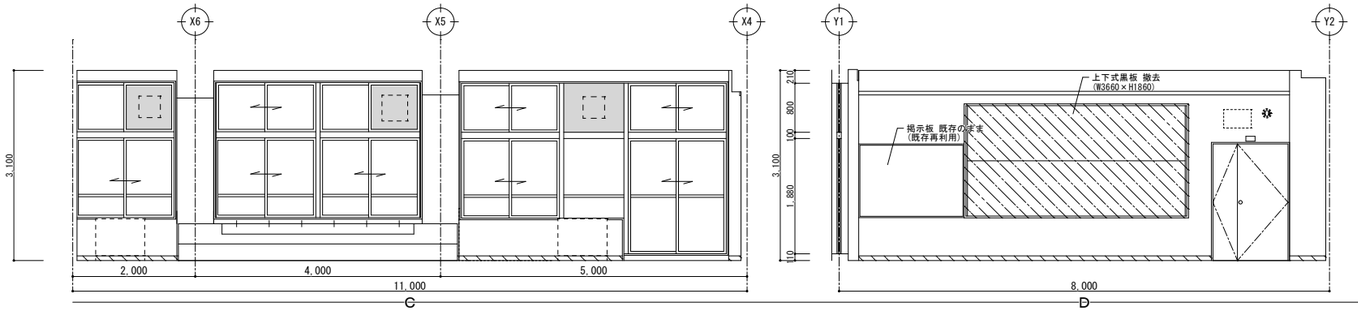


－A－



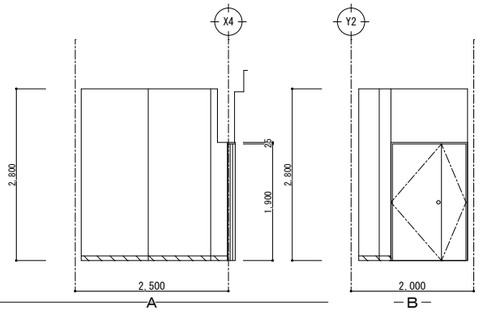
－B－

薬品庫（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、長尺塩ビシートt=2.5(ｴ) 下地･仕上撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｴ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考	薬品収納棚 既存のまま(再利用)	

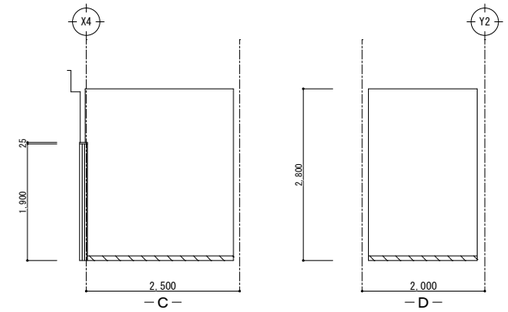


－C－

－D－

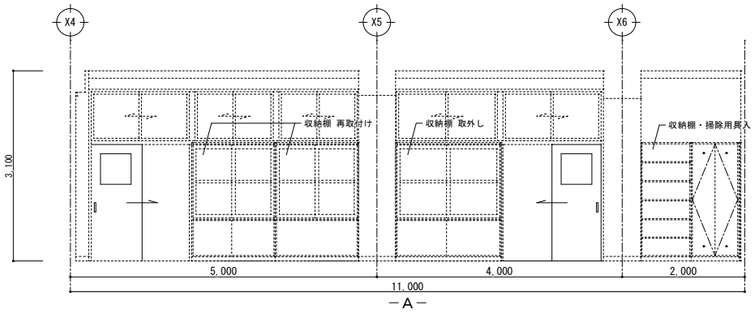


－A－ －B－

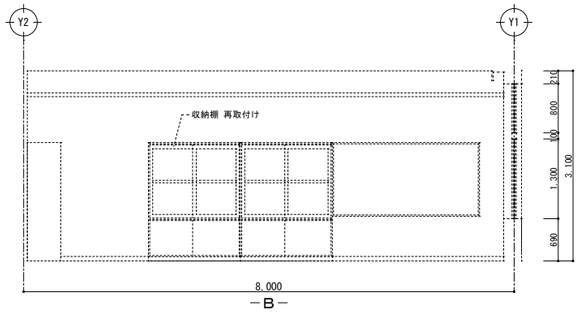


－C－ －D－

理科室（改修後）	天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200)、プロジェクター 新設 教師用実験台(W2400×D900×H850)(1台) 新設 児童用実験台(W2400×D900×H800)(6台) 新設	

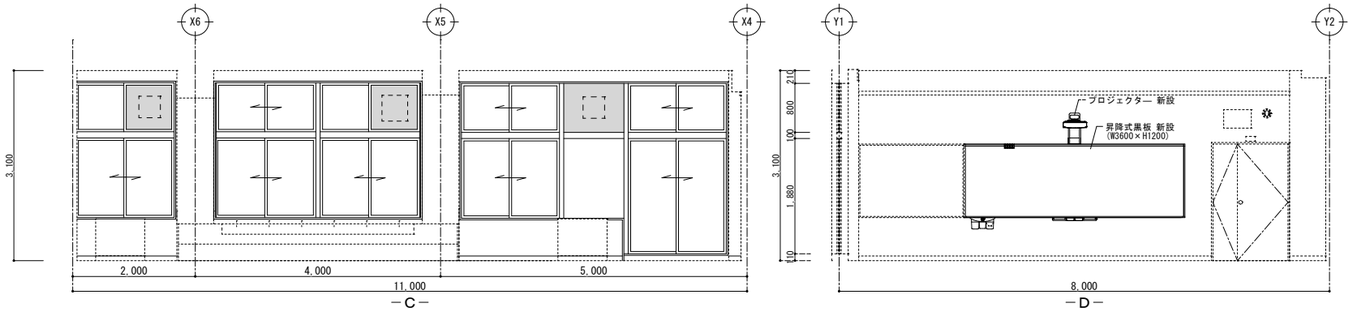


－A－



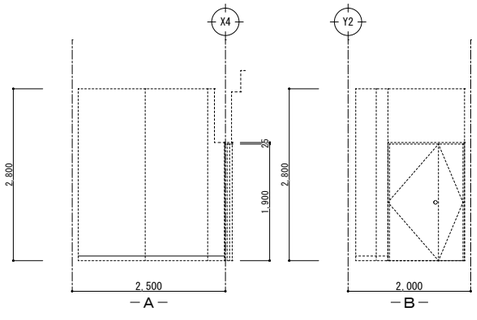
－B－

薬品庫（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設	
幅 木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考		

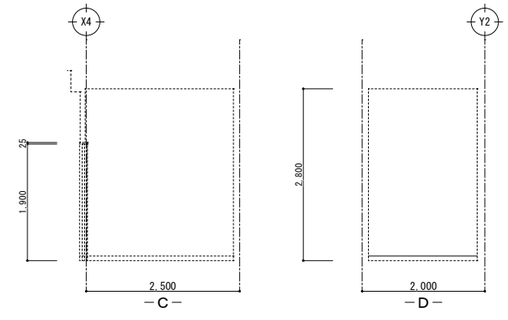


－C－

－D－



－A－ －B－



－C－ －D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特 記

凡 例

検印	担当	製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

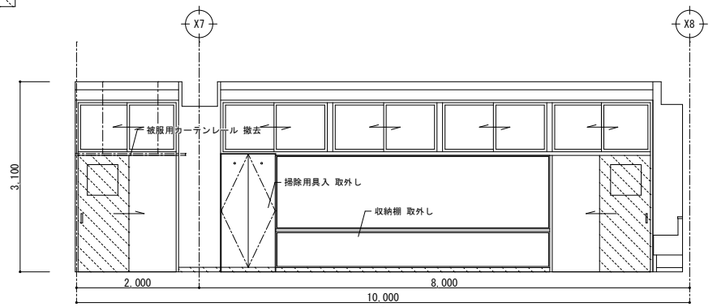
図名 ２階理科室・薬品庫 展開図（改修前）・（改修後）

縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-57

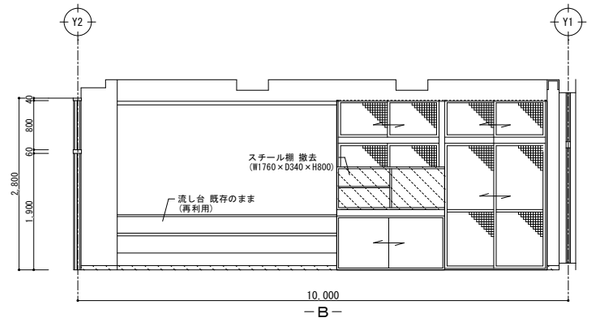
管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博

図工室（改修前）		天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、フローリングブロックt=15(7) 下地･仕上撤去		
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去		
壁	モルタル金ゴテ A-EmP 木下地、しな合板t=5.5 SOP		
柱 型	コンクリート下地 A-EmP		
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用		
天 井	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 一部仕上撤去		
梁 型	木下地、石膏ボードt=9 A-EmP		
備 考	黒板(W3600×H1200)、被服用カーテンレール 撤去 工作台(2台) 撤去、工作台(7台) 既存のまま(再利用) 流し台 既存のまま(既存再利用) 収納棚、掃除用具入、教師用本棚 取外し・再取付け(再利用) スチール棚(W1760×D340×H800) 撤去		

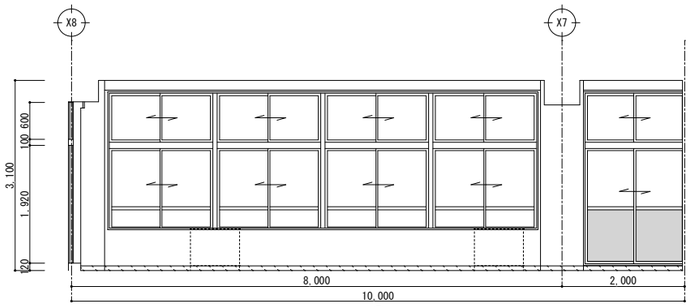
撤去部分



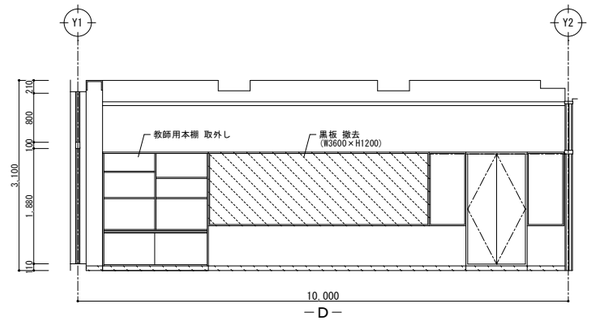
－A－



－B－

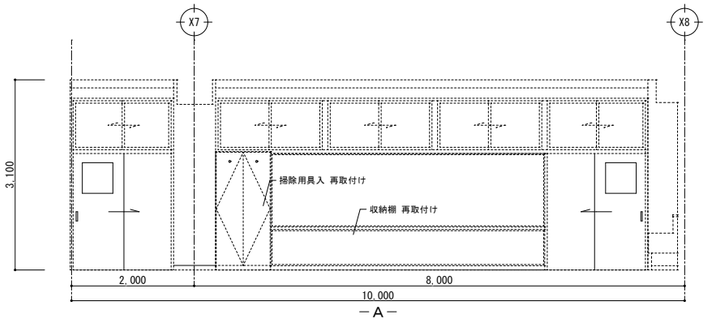


－C－

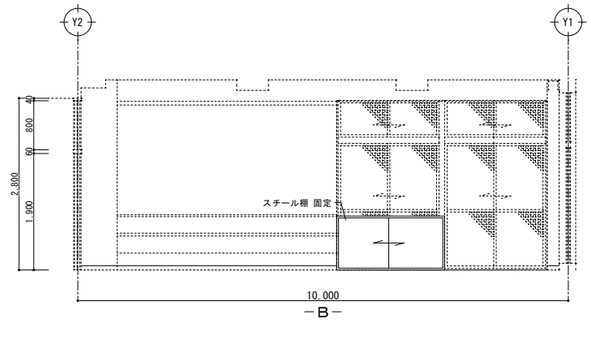


－D－

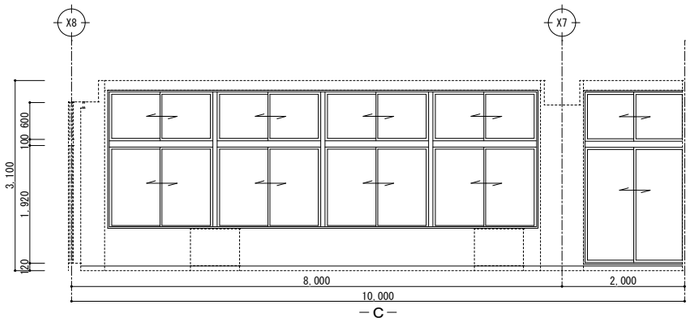
図工室（改修後）		天 井 高	CH=3,100
床	モルタル下地、防滑性複層ビニル床シートt=2.5 新設		
幅 木	ソフト幅木H=75 新設		
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替 SOP 既存ケレンの上、SOP塗替		
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替		
廻 り 縁			
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設 全面EP		
梁 型	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替		
備 考	昇降式黒板(W3600×H1200) 新設		



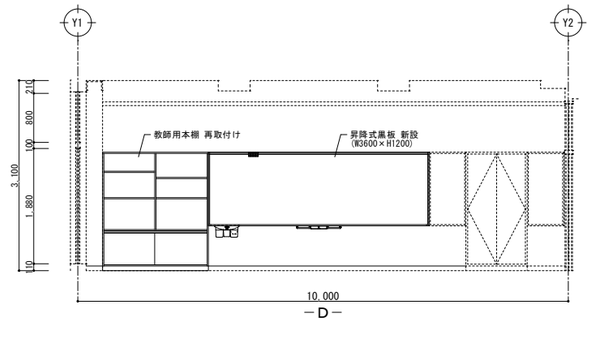
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特記

凡例

検印 | 担当 | 製図

作名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

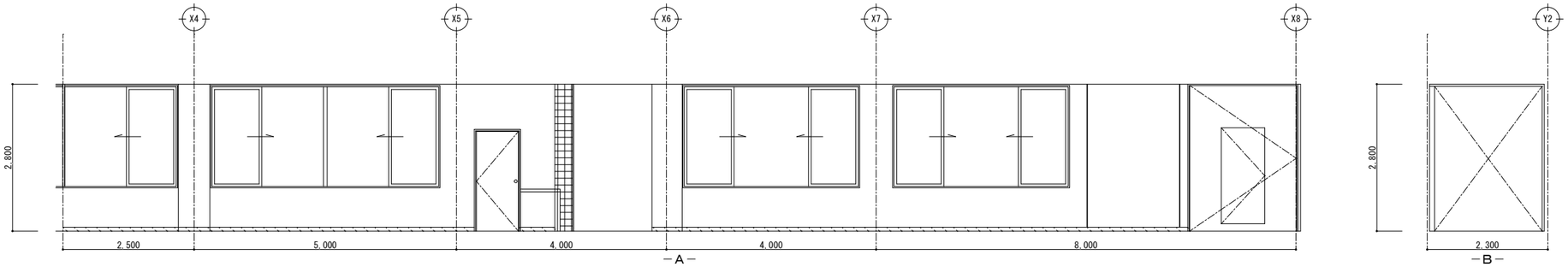
図名 2階図工室 展開図（改修前）・（改修後）

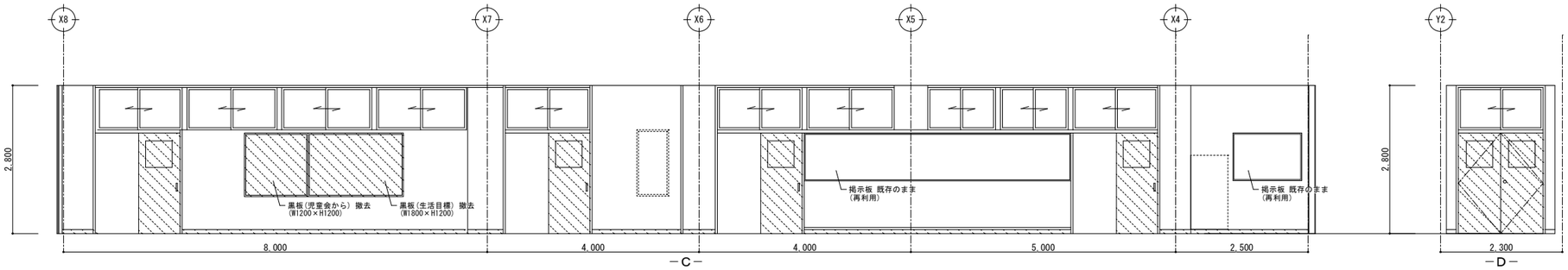
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 | 区分 建築(総合) | 図面番号 A-58

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

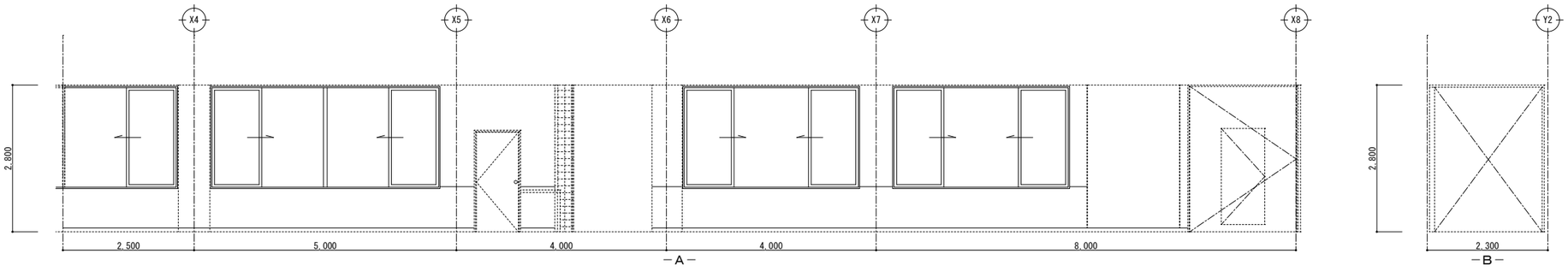
廊下（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイル t=3.0（7）下地･仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(ｽ) 撤去 木製幅木H=75(ｽ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考	黒板(児童会から)(W1200×H1200) 撤去 黒板(生活目標)(W1800×H1200) 撤去 掲示板 既存のまま(再利用) コート掛け 撤去	

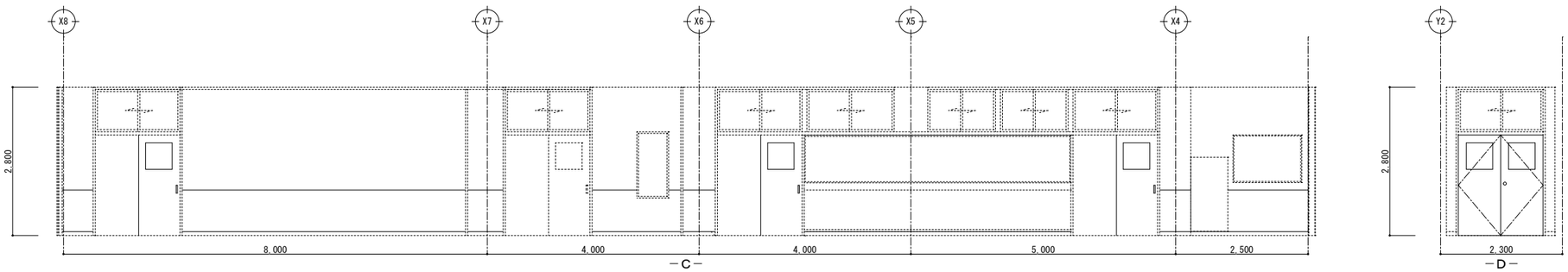
撤去部分





廊下（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	壁:A-EmP既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁:天然木化粧合板張り t=5.0 新設	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	コート掛け 新設	





1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階廊下 展開図（１）（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

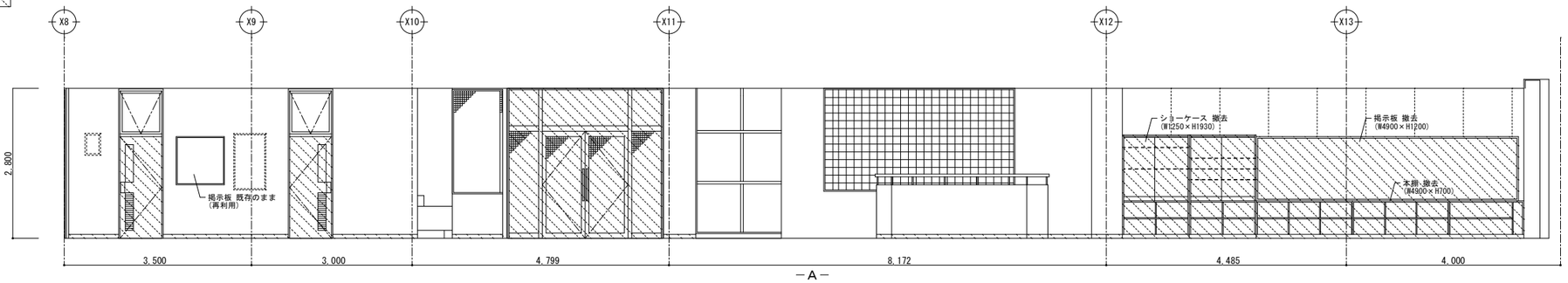
区分　建築(総合)

図面番号　A-59

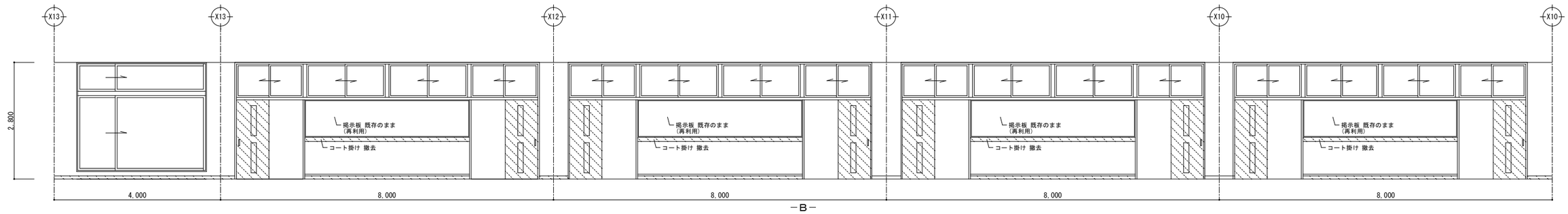
管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

制作展示コーナー（改修前）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、ビニルタイル t=3.0 (7) 下地･仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木H=75(3) 撤去 木製幅木H=75(3) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型	コンクリート下地 A-EmP	
廻 り 縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上撤去	
梁 型		
備 考	ショーケース(W1250×H1930) 撤去 掲示板(W4,900×H1,200) 撤去 本棚(W4,900×H700) 撤去	

撤去部分

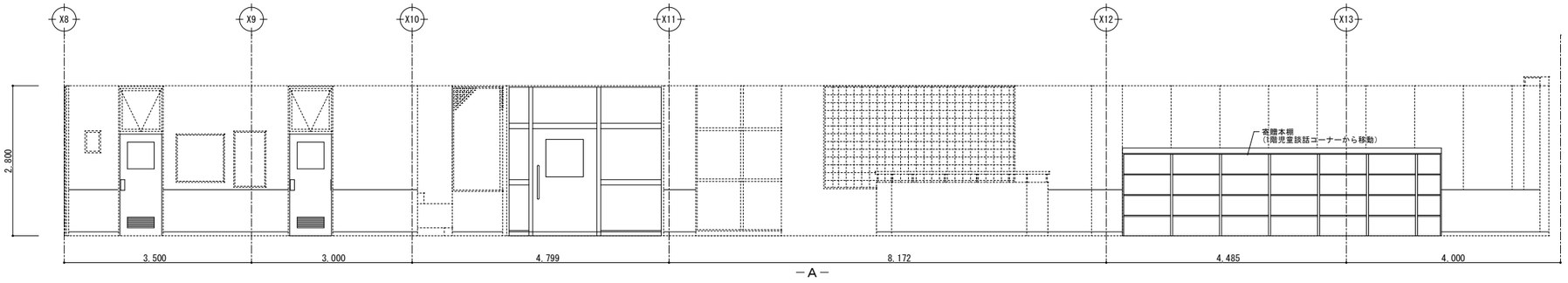


－A－

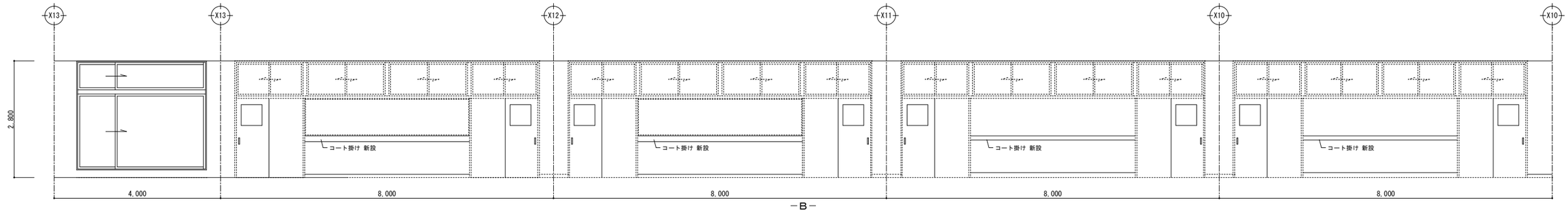


－B－

制作展示コーナー（改修後）	天 井 高	CH=2,800
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シート t=2.8 新設	
幅 木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	壁:A-EmP既存素地ごしらえの上、EP塗替 腰壁:天然木化粧合板張り t=5.0 新設	
柱 型	既存素地ごしらえの上、EP塗替	
廻 り 縁		
天 井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボード t=9.5 一部新設 全面EP	
梁 型		
備 考	寄贈本棚(1階児童談話コーナーから移動)	



－A－



－B－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階廊下 展開図（２）（改修前）・（改修後）

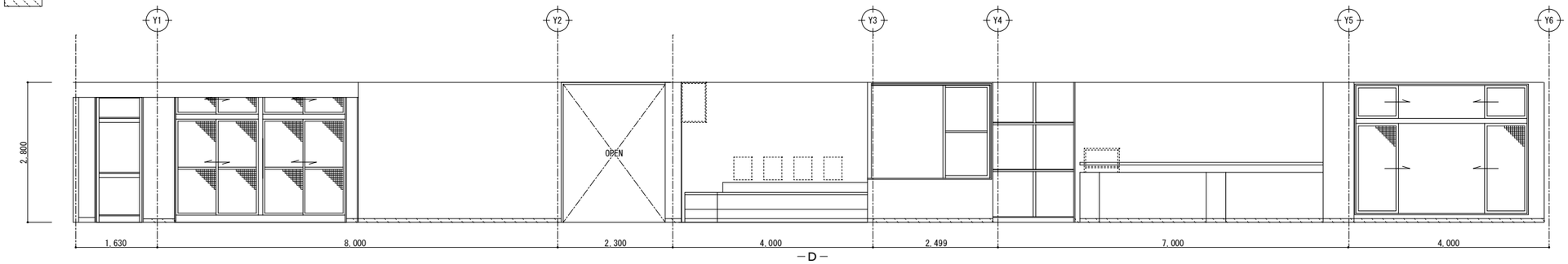
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　建築(総合)

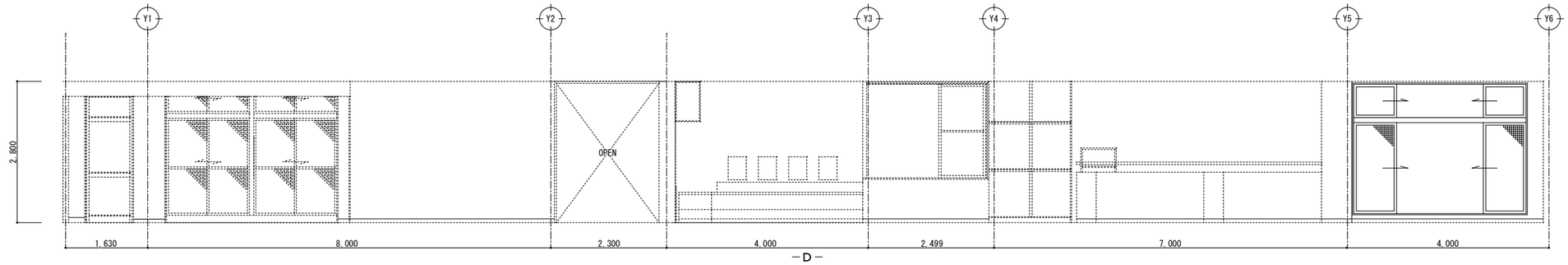
図面番号　A-60

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

撤去部分



－D－

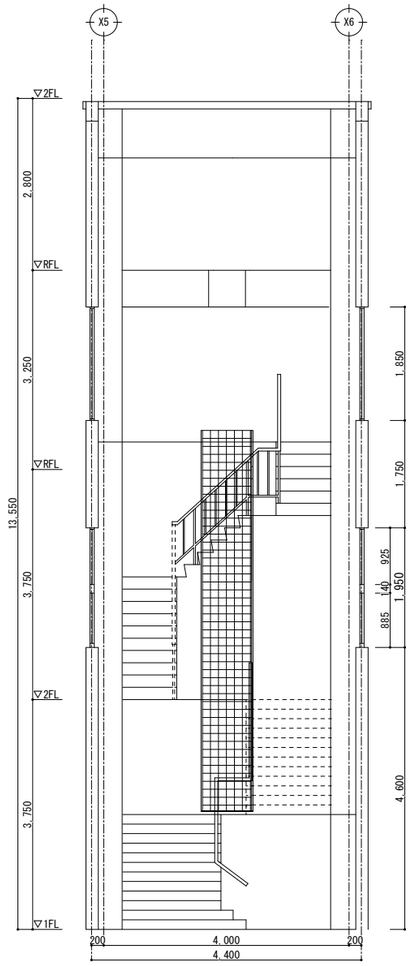


－D－

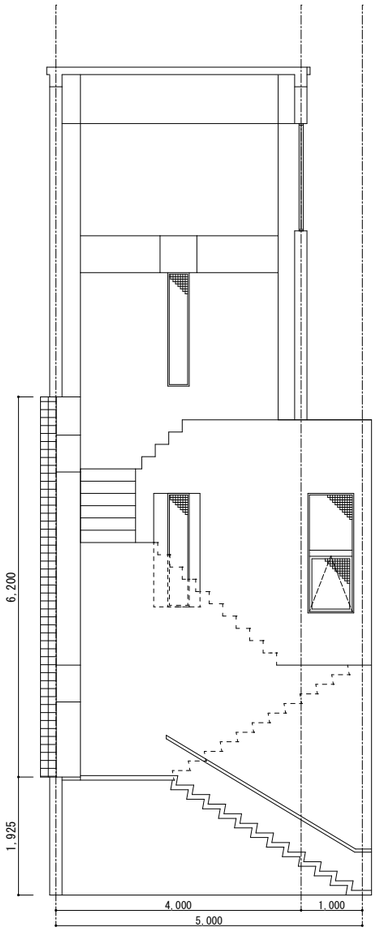
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記	凡　例	検　印	担　当	製　図	件　名	管理建築士
					石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士
					図　名	縮　尺	区　分	図面番号	第213191号
					２階廊下 展開図（３）（改修前）・（改修後）	A1 S=1:50 A3 S=1:100	建築(総合)	A-61	長岡勝雄

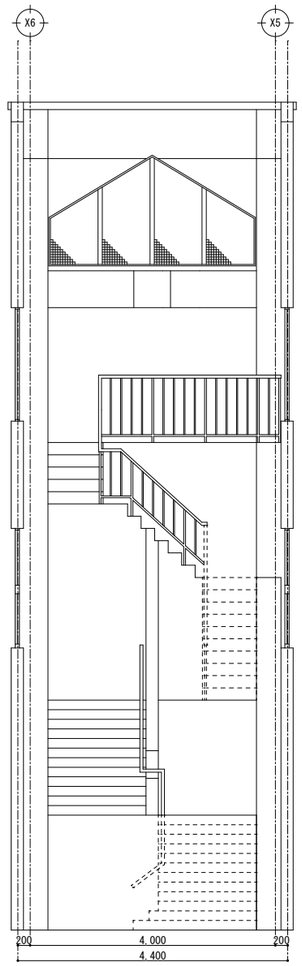
階段A（改修前）	天 井 高	
床	モルタル下地、ビニルタイル t=3.0 (7) 下地･仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75 (ミ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	段裏:コンクリート下地 アクリル系リシン吹付(ミ) LGS下地、木毛セメント板 A-EmP	
梁 型	コンクリート下地 A-EmP	
備 考		



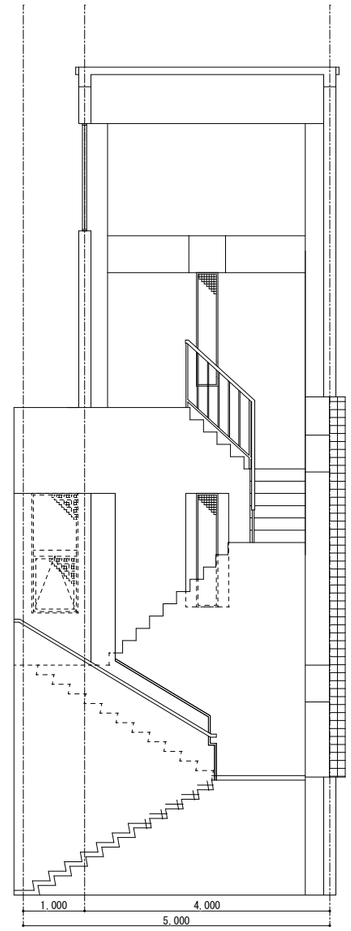
－A－



－B－

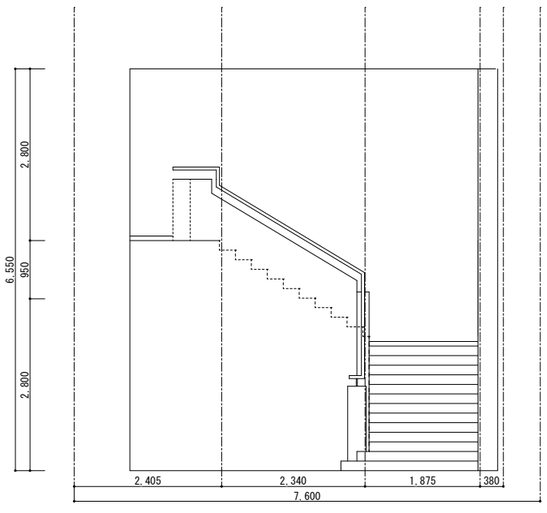


－C－

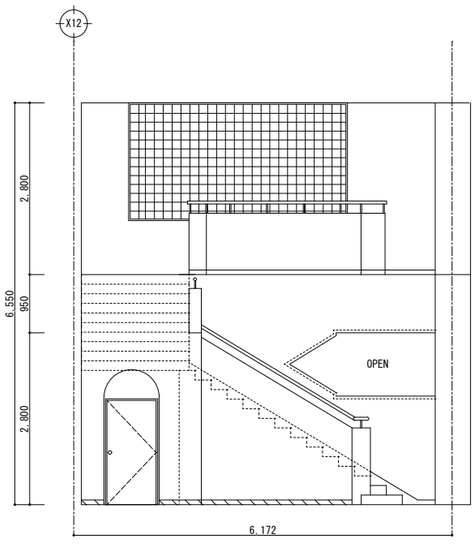


－D－

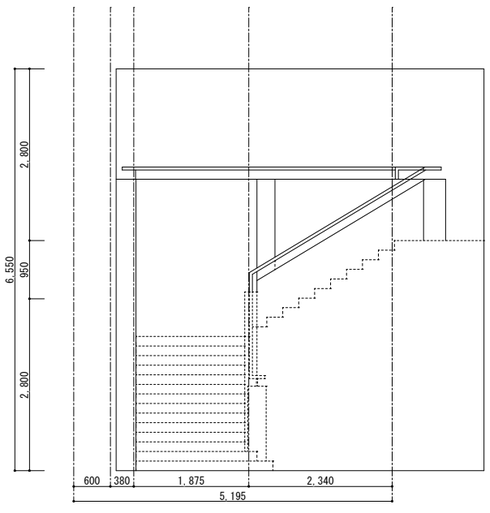
階段B（改修前）	天 井 高	
床	モルタル下地、ビニルタイル t=3.0 (7) 下地･仕上 撤去	
幅 木	硬質ビニル幅木 H=75 (ミ) 撤去	
壁	モルタル金ゴテ A-EmP	
柱 型		
廻り縁	塩ビ製 既存再利用	
天 井	LGS下地、化粧石膏ボード t=9 一部仕上 撤去	
梁 型		
備 考		



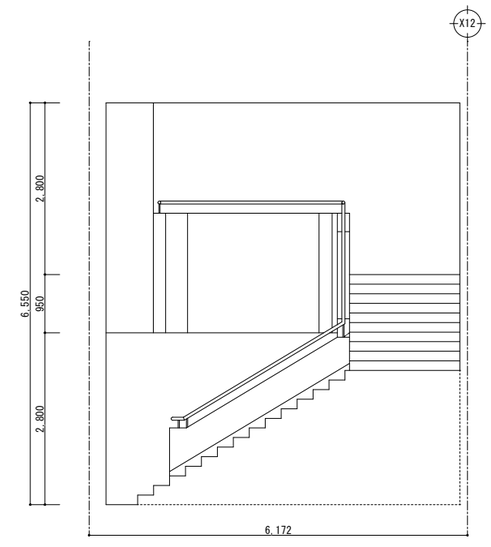
－A－



－B－



－C－



－D－

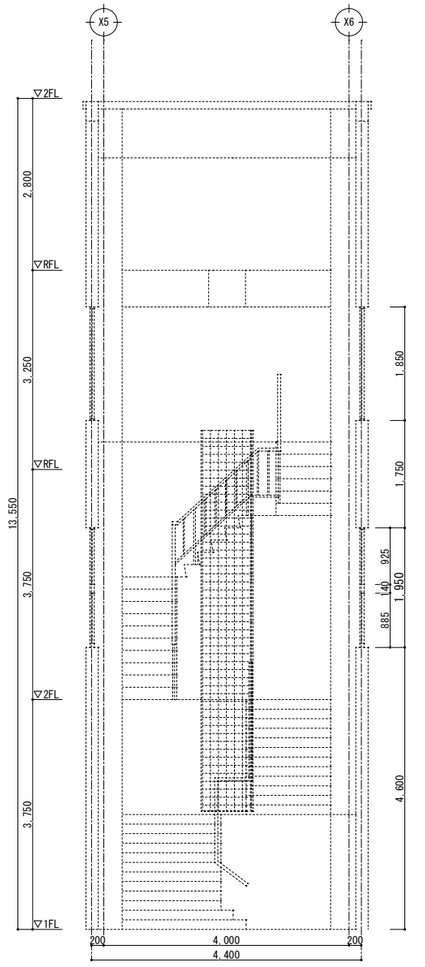
1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特記

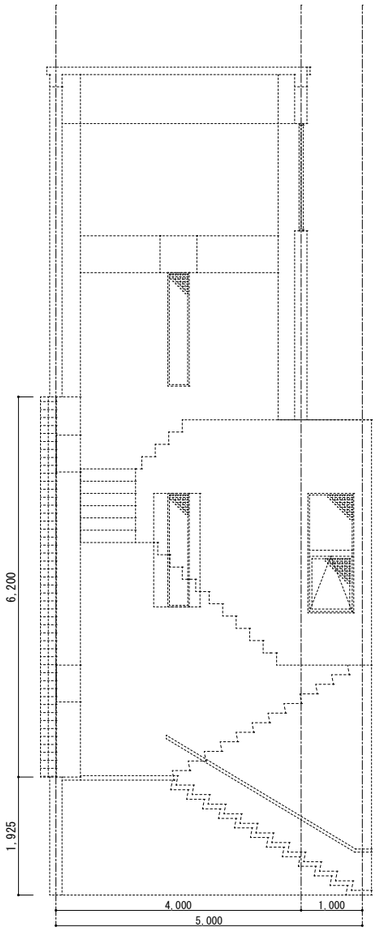
凡例

検印	設計	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
			図名	Ａ階段・Ｂ階段 展開図（改修前）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 建築(総合)	図面番号 A-62	

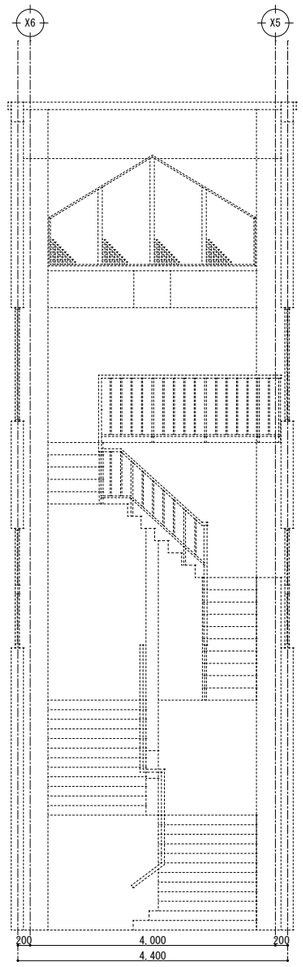
階段A（改修後）	天井高	
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 階段ノンスリップ 新設	
幅木	ソフト幅木H=75 新設	
壁	壁:A-EmP 既存素地ごしらえの上、EP塗替	
柱型		
廻り縁		
天井	壁周辺部LGS下地 段裏:コンクリート下地　アクリル系リシン吹付(ミ)	
梁型		
備考		



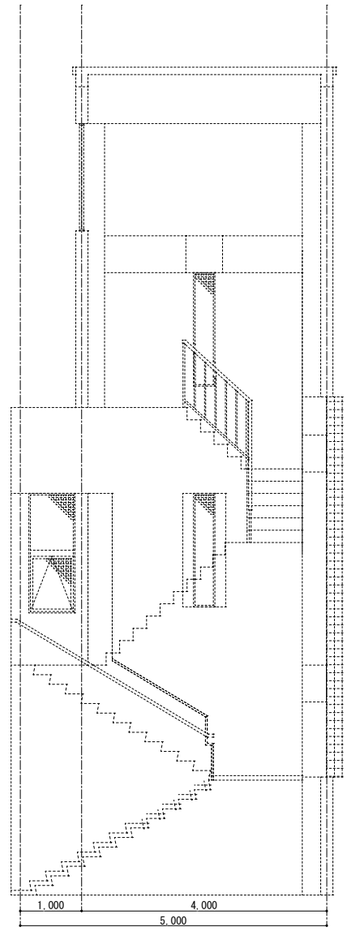
－A－



－B－

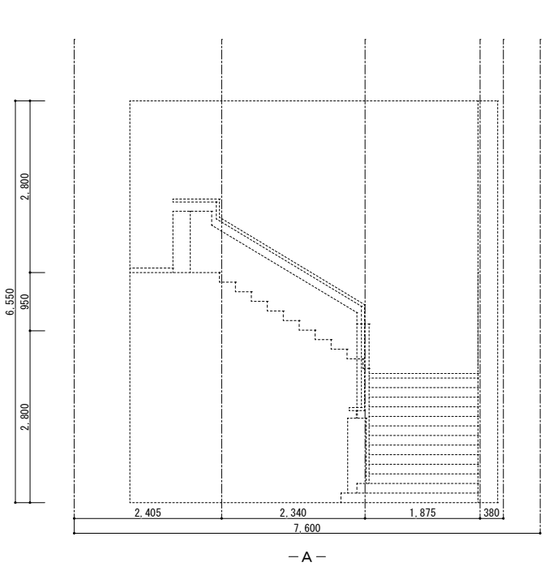


－C－

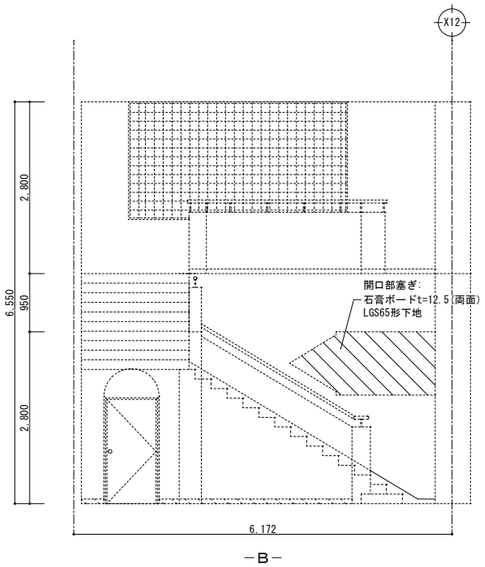


－D－

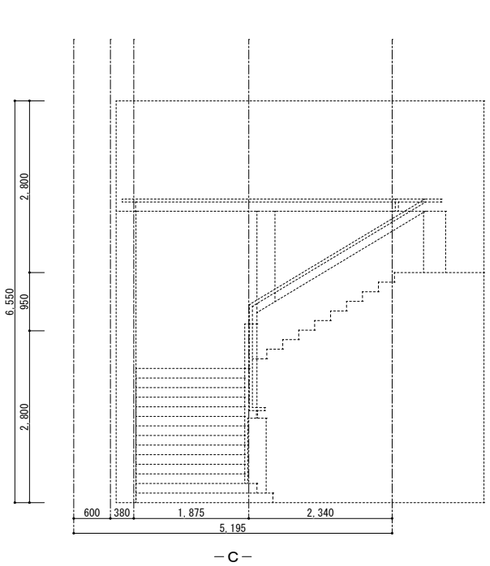
階段B（改修後）	天井高	
床	モルタル下地、発泡複層ビニル床シートt=2.8 新設 階段ノンスリップ 新設	
幅木	ソフト幅木 H=75 新設	
壁	A-EmP 既存ケレンの上、EP塗替	
柱型		
廻り縁		
天井	壁周辺部LGS下地吊りボルト補強 化粧石膏ボードt=9.5 一部新設　全面EP	
梁型		
備考		



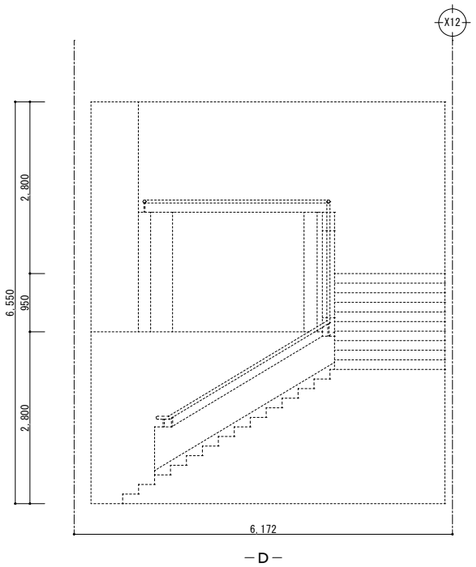
－A－



－B－



－C－



－D－

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　Ａ階段・Ｂ階段 展開図（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　建築(総合)

図面番号　A-63

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄



凡　例

記　号	
Ⓐ	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、 石膏ボードt=9.5捨張り 岩綿吸音板t=9 新設
Ⓑ	化粧石膏ボードt=9 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓒ	有孔石膏ボードt=9 目透し張り 撤去、 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 新設
Ⓓ	けい酸カルシウム板t=5 目透し張り 撤去 けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設
Ⓔ	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 撤去、 LGS下地、木製ルーバー 新設
Ⓕ	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓖ	フレキシブルボードt=5 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓗ	石綿けいカル板t=6 敷目張 撤去 けい酸カルシウム板t=6 目透し張 新設
Ⓘ	LGS下地 石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=19、石膏ボードt=9 A-EmP 撤去、 LGS下地 木製ルーバー 新設
Ⓙ	木毛セメント板t=20 撤去、 木毛セメント板t=20 新設
	既存仕上撤去、取替位置を示す
	既存天井点検口600×600の位置を示す
	既存天井点検口450×450の位置を示す
A	天井点検口450×450 新設
	既存照明器位置を示す

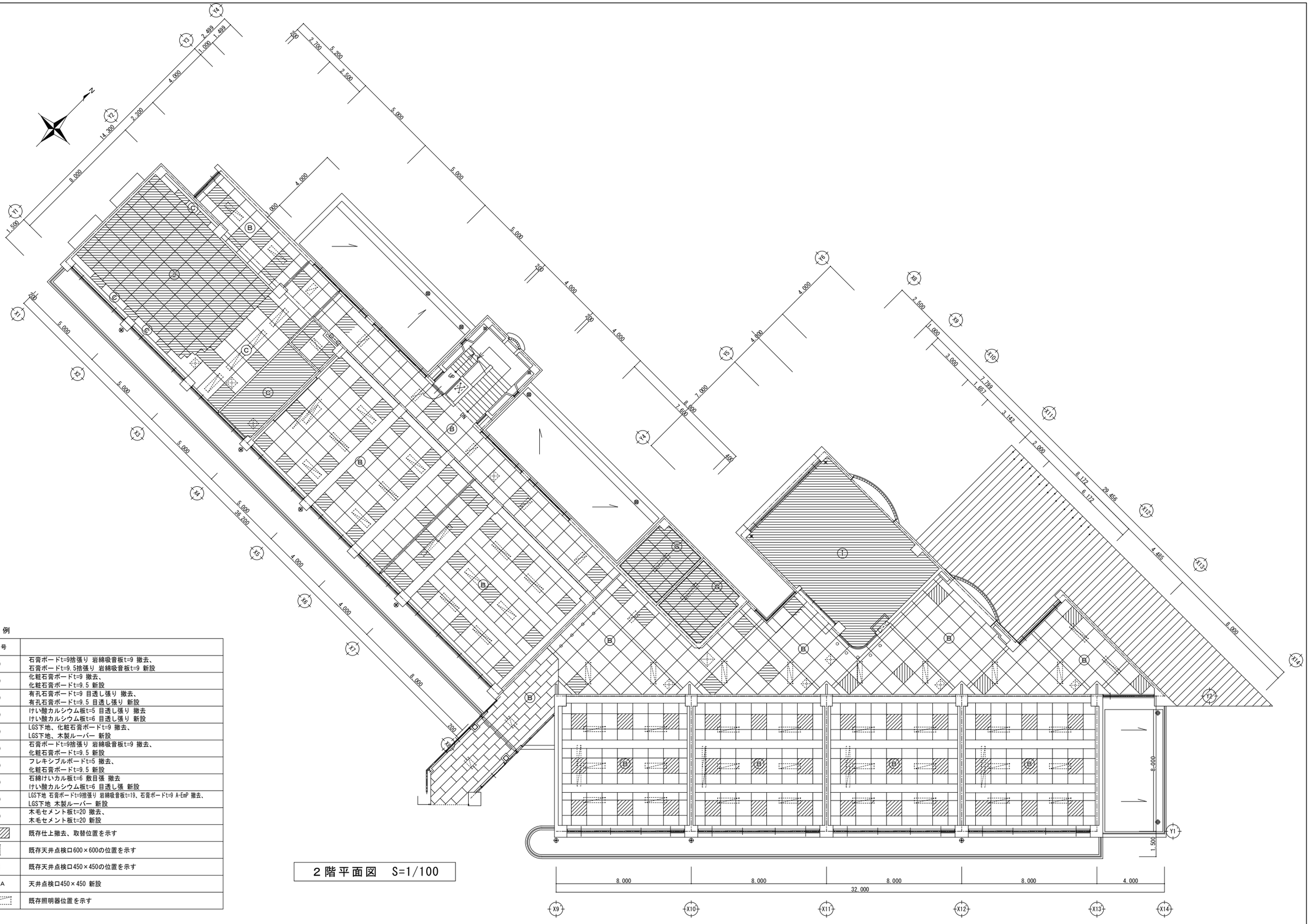
1階平面図　S=1/100

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士
			図名	1階天井伏図	縮尺 A1 S=1:100 A3 S=1:200	区分 建築(総合)	図面番号 A-64	第213191号 長岡勝雄



凡　例

記　号	
Ⓐ	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、 石膏ボードt=9.5捨張り 岩綿吸音板t=9 新設
Ⓑ	化粧石膏ボードt=9 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓒ	有孔石膏ボードt=9 目透し張り 撤去、 有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 新設
Ⓓ	けい酸カルシウム板t=5 目透し張り 撤去 けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設
Ⓔ	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 撤去、 LGS下地、木製ルーバー 新設
Ⓕ	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓖ	フレキシブルボードt=5 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5 新設
Ⓗ	石綿けいカル板t=6 敷目張 撤去 けい酸カルシウム板t=6 目透し張 新設
Ⓘ	LGS下地 石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=19、石膏ボードt=9 A-EmP 撤去、 LGS下地 木製ルーバー 新設
Ⓙ	木毛セメント板t=20 撤去、 木毛セメント板t=20 新設
	既存仕上撤去、取替位置を示す
	既存天井点検口600×600の位置を示す
	既存天井点検口450×450の位置を示す
A	天井点検口450×450 新設
	既存照明器位置を示す

２階平面図　S=1/100

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階天井伏図

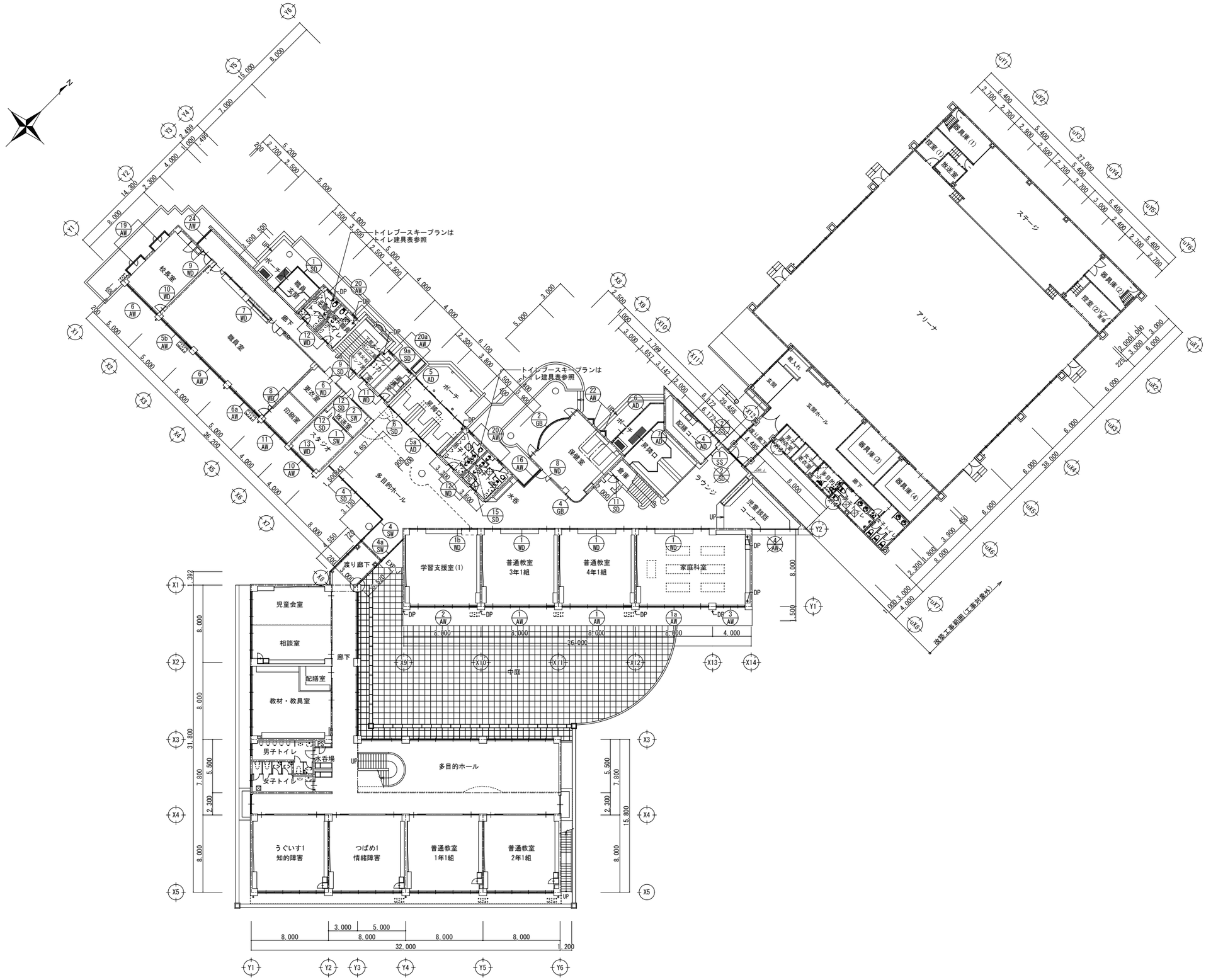
縮尺　A1 S=1:100　A3 S=1:200

区分　建築(総合)

図面番号　A-65

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

改　修　前



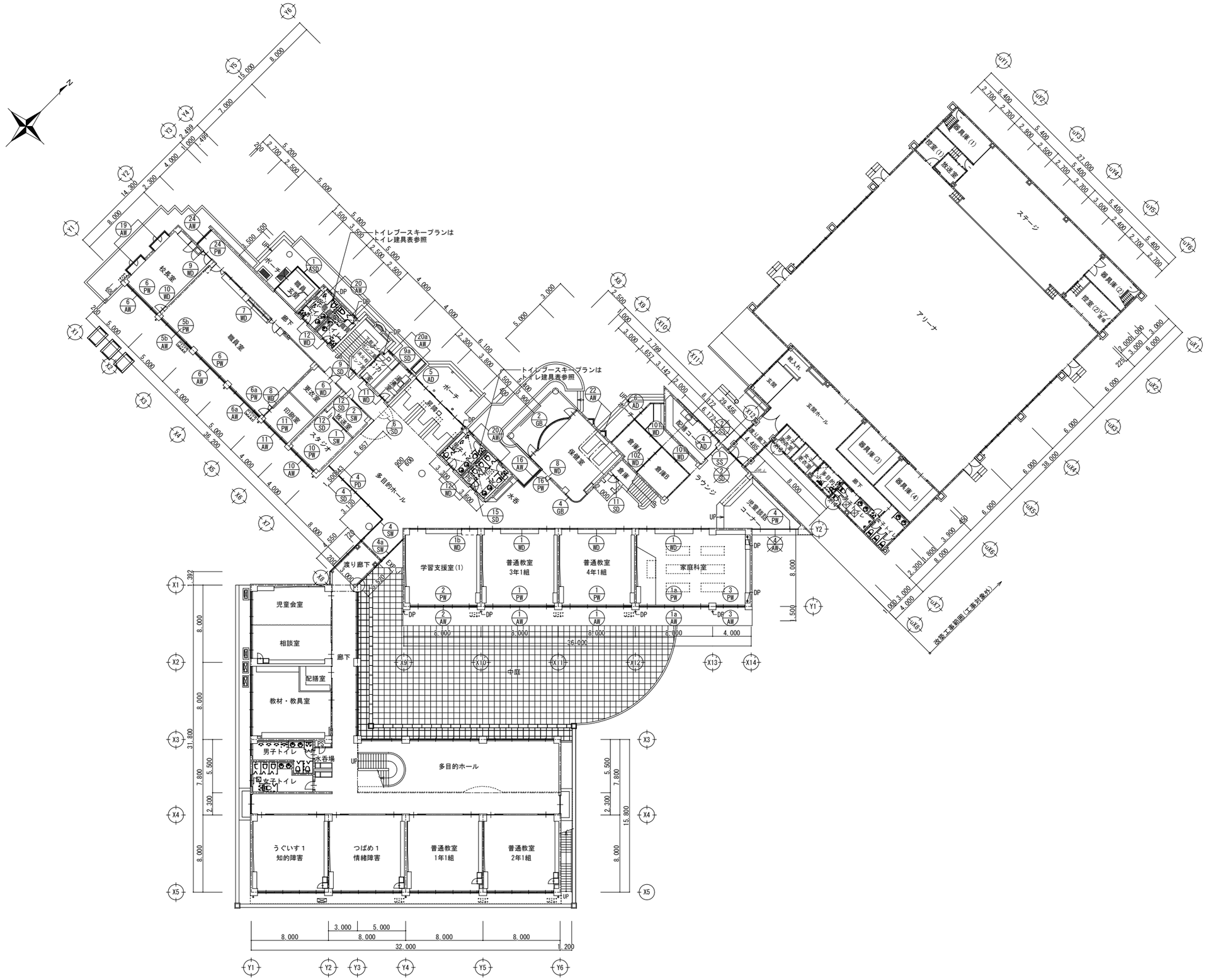
１階建具キープラン　S=1/200

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記	凡例	検印	担当	製図

件名	管理建築士
石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	１級建築士
図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
１階建具キープラン（改修前）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	建築(総合)	A-66	長岡勝博

改　修　後



１階建具キープラン　S=1/200

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

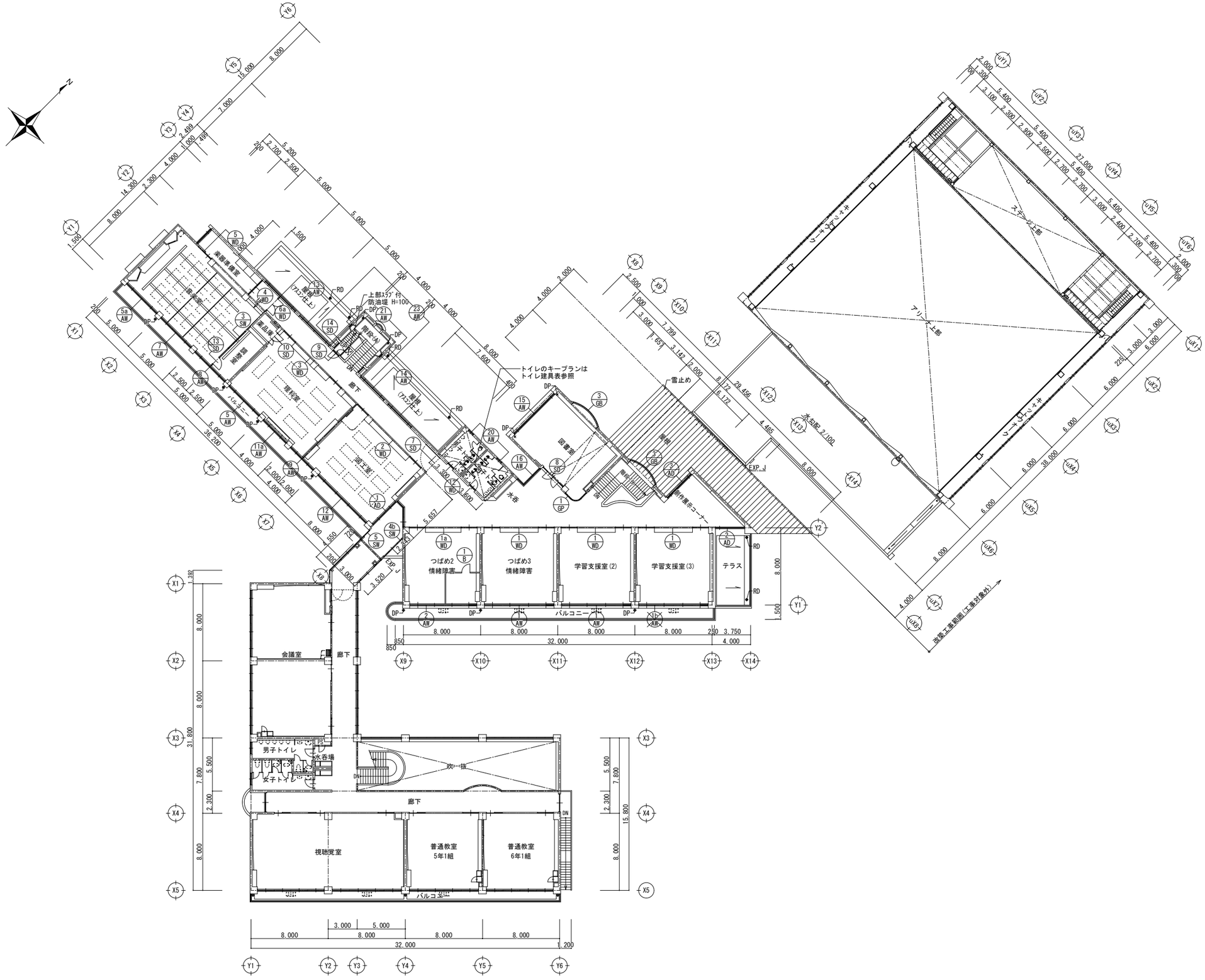
特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	１級建築士
			図名：１階建具キープラン（改修後）	第213191号 長岡勝博

縮尺：A1 S=1:200 A3 S=1:400　区分：建築(総合)　図面番号：A-67

改　修　前



２階建具キープラン　S=1/200

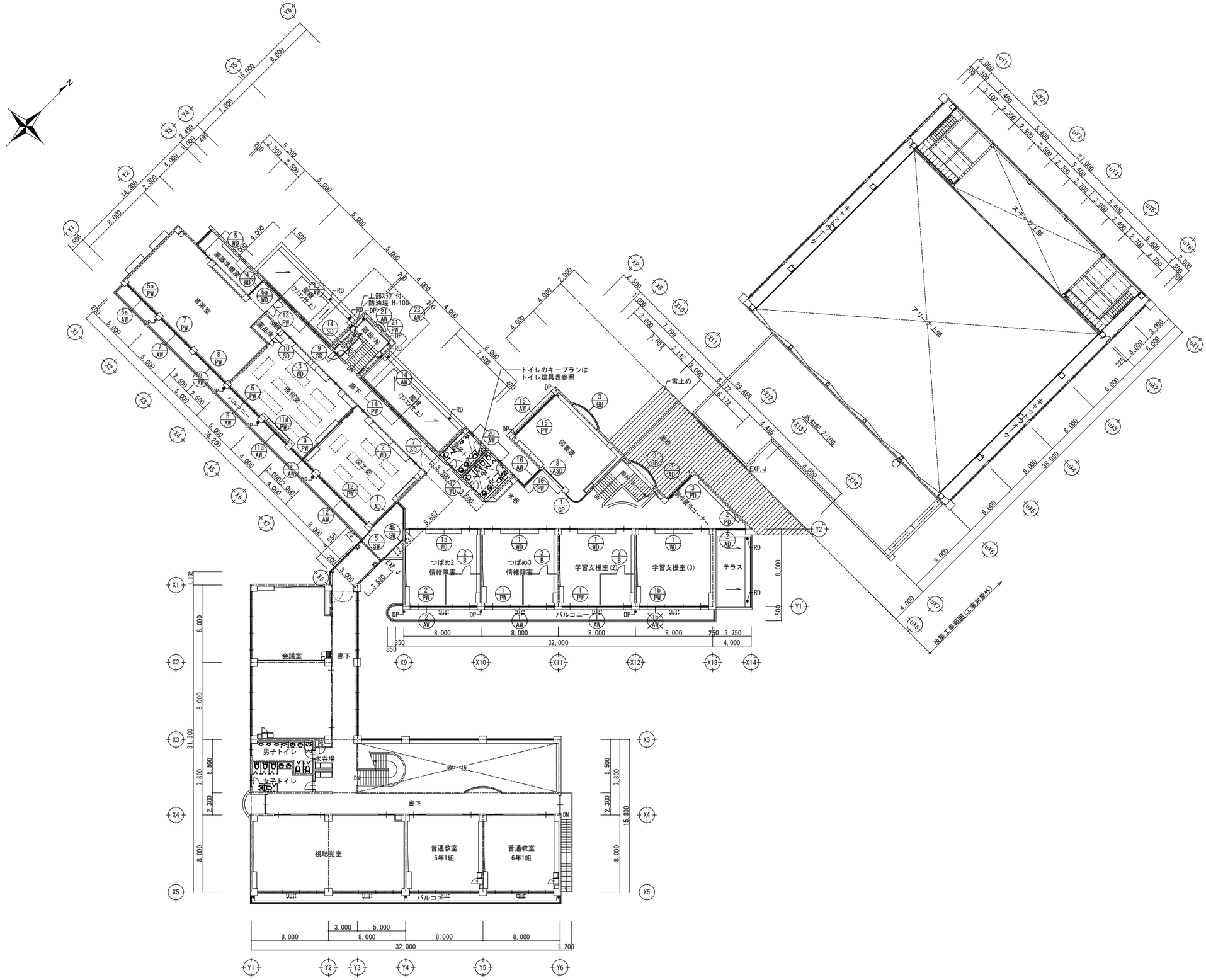
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	設当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 矢岡勝雄
			図名	２階建具キープラン（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-68	

改　修　後



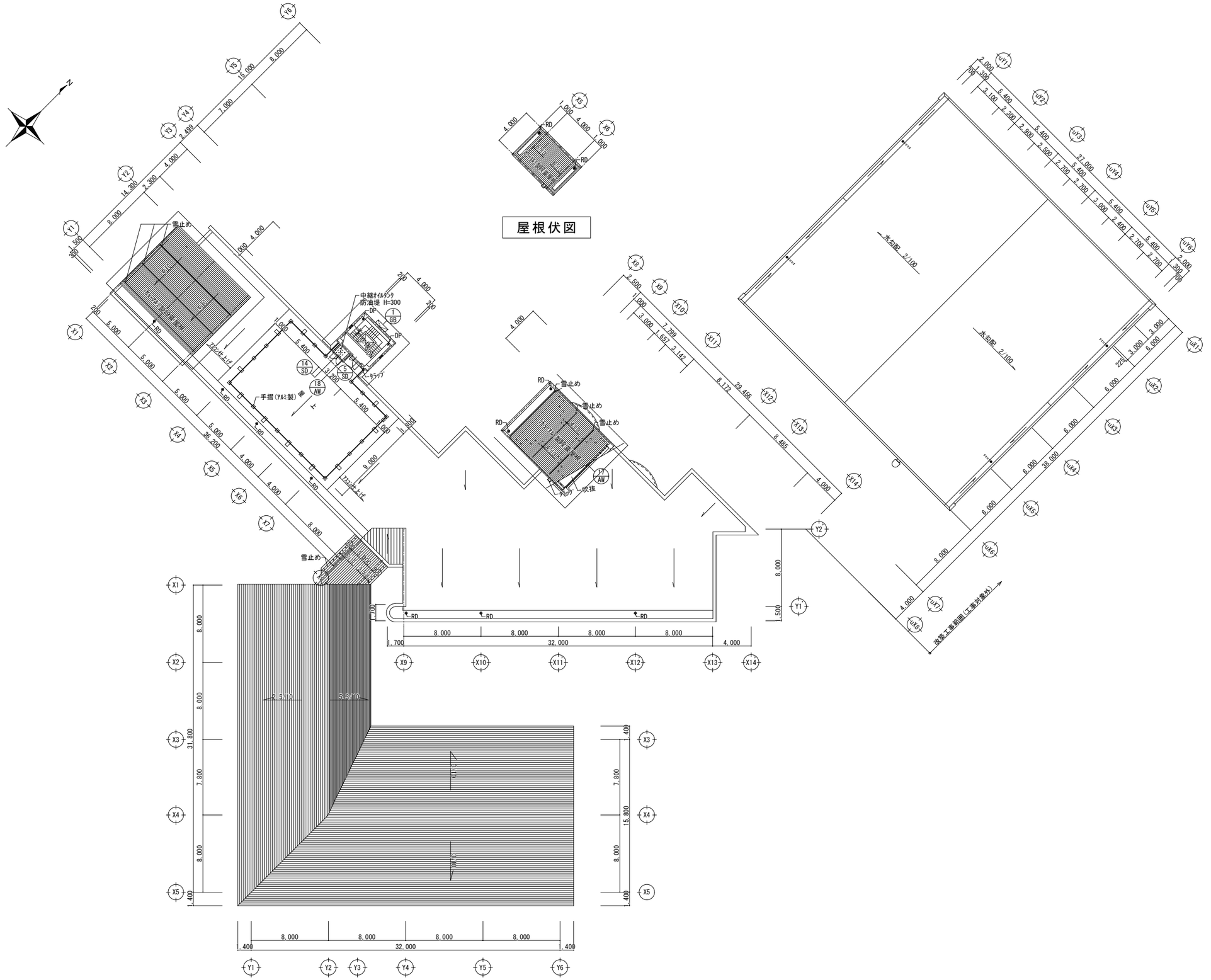
２階建具キープラン　S=1/200

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記	凡例	検印	担当	製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
図名	２階建具キープラン（改修後）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-69

改　修　前



R階建具キープラン　S=1/200

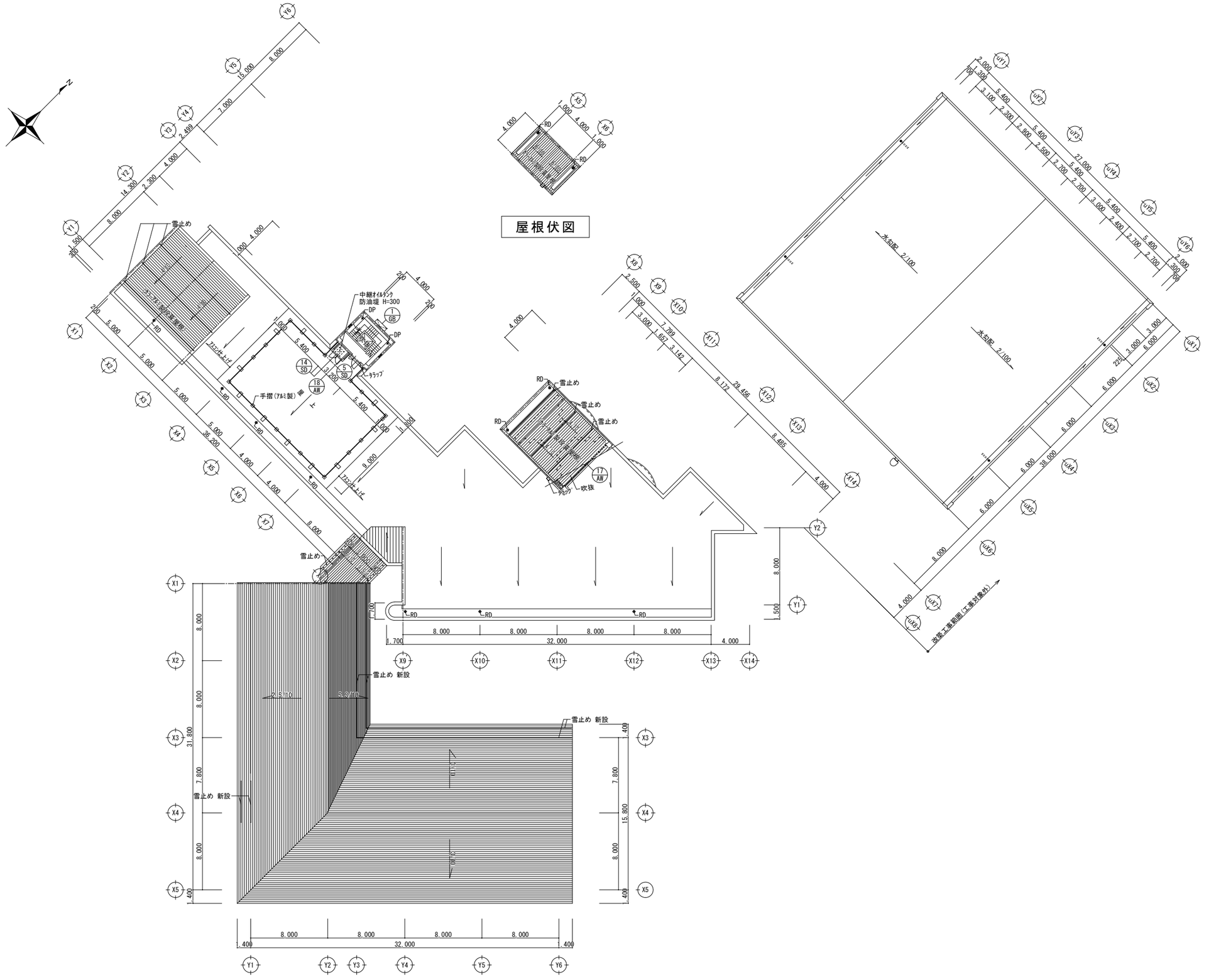
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名				管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			R階建具キープラン(改修前)	A1 S=1:200 A3 S=1:400	建築(総合)	A-70	長岡勝博

改　修　後



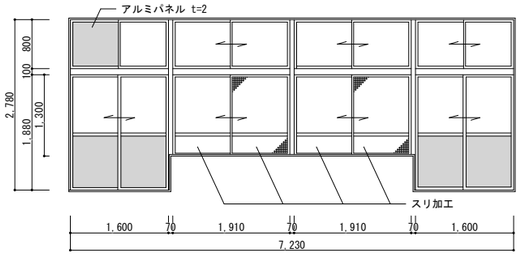
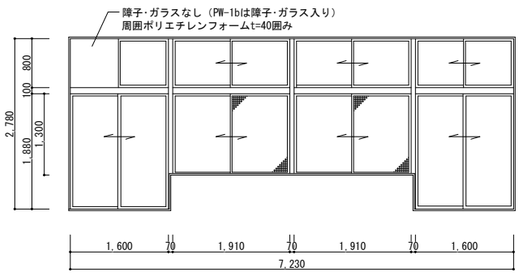
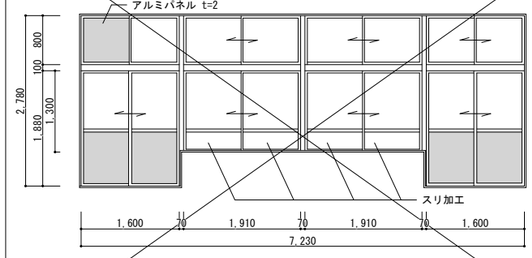
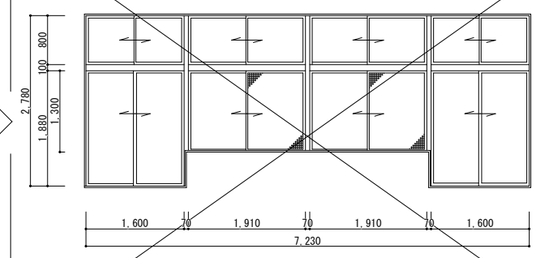
R階建具キープラン　S=1/200

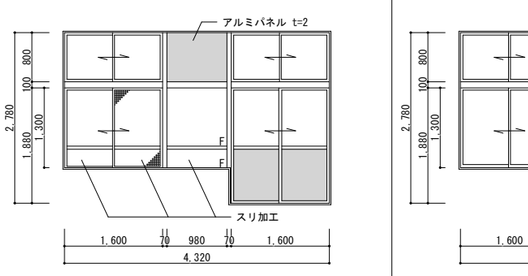
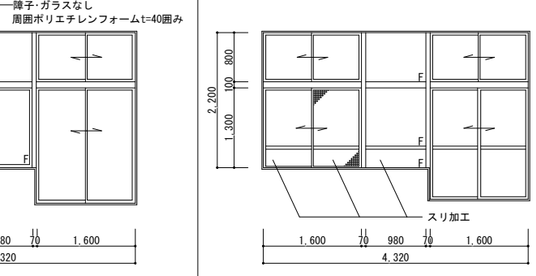
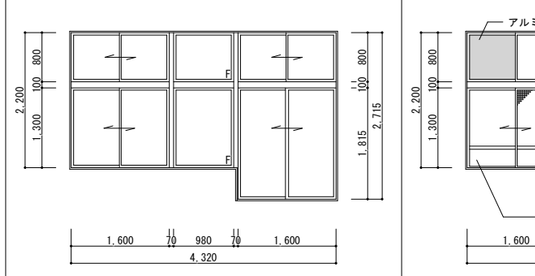
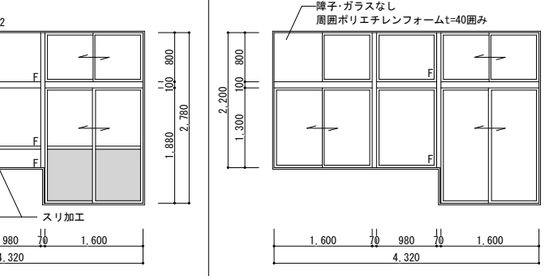
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

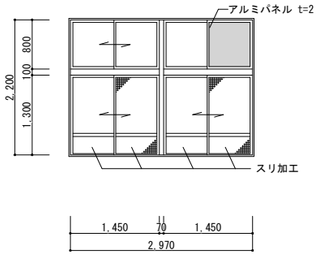
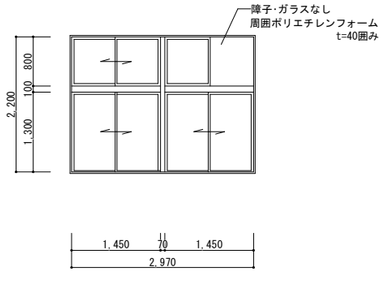
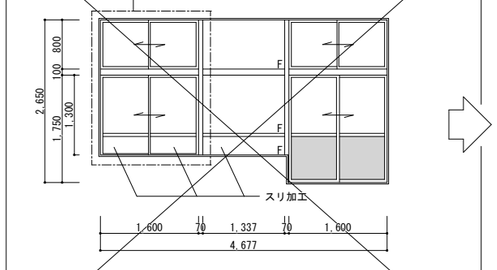
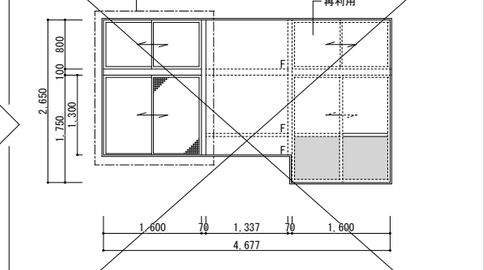
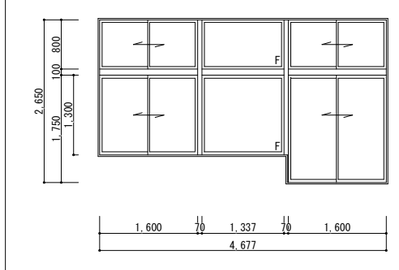
特記

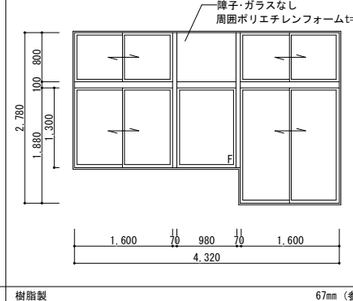
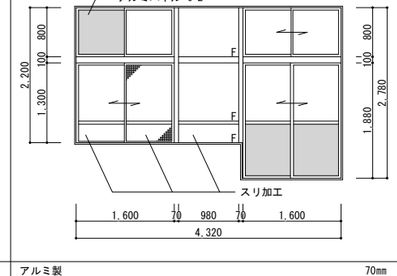
凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
			図名	R階建具キープラン(改修後)	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 建築(総合)	図面番号 A-71	

符号・数	1 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 4	1 PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 4	1b PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1	1b AW 欄間付きアルミ製引違い窓（撤去）	数 量 1	1b AW 欄間付きアルミ製引違い窓（カバー工法）【防火設備】（新設）	数 量 1
室　名	3年1組、4年1組、つばめ3、学習支援室(2)		3年1組、4年1組、つばめ3、学習支援室(2)		学習支援室(3)		学習支援室(3)		学習支援室(3)	
形状・寸法							
仕上・見込	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）	アルミ製	70㎜	アルミ製	70㎜	アルミ製	70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:100	透明ガラス　t=5		透明ガラス t=5 撤去、アルミパネルt=2 撤去	木枠見込　下枠:65　縦枠:100	網入ガラス　t=6.8 新設	木枠見込　下枠:65　縦枠:100		
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		網戸 撤去、サッシ障子・無目 撤去、4方枠 既存のまま （本工事対象外）		サッシカバー工法 新設、樹脂製網戸新設 （本工事対象外）			

符号・数	1a AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 1	1a PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1	2 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 2	2 PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 2
室　名	家庭科室		家庭科室		学習支援室(1)、つばめ2		学習支援室(1)、つばめ2	
形状・寸法							
仕上・見込	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:100	透明ガラス　t=5		透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:100	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設、アルミパネルt=2新設		既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

符号・数	3 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 1	3 PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1	4 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（一部撤去）	数 量 1	4 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（カバー工法）【防火設備】（一部新設）	数 量 1	4 PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1
室　名	家庭科室		家庭科室		児童談話コーナー		児童談話コーナー		児童談話コーナー	
形状・寸法									
仕上・見込	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）	アルミ製	70㎜	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:100	透明ガラス　t=5		透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　縦枠:100	左側網入ガラス t=6.8 新設	木枠見込　下枠:65　縦枠:100	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		網戸 撤去、左側サッシ障子・無目 撤去、4方枠 既存のまま （本工事対象外）		左側サッシカバー工法 新設、樹脂製網戸新設 （本工事対象外）		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

符号・数	5 AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 1	5 PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1	5a AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 1	5a PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1	5b AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量 1	5b PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1
室　名	理科室		理科室		音楽室		音楽室		職員室		職員室	
形状・寸法											
仕上・見込	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）	アルミ製	70㎜	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:95	透明ガラス　t=5		透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	透明ガラス　t=5		透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

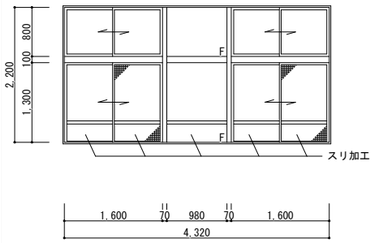
特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容写に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

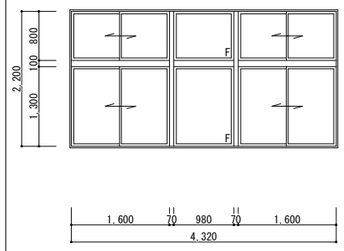
凡例

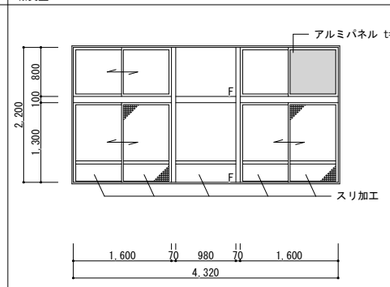
検印　担当　製図

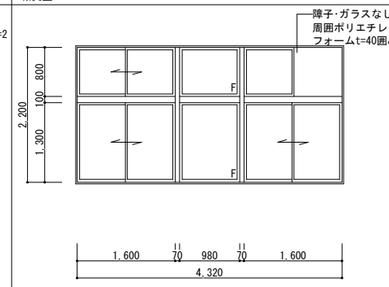
件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　建具表（１）
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100
区分　建築(総合)
図面番号　A-72

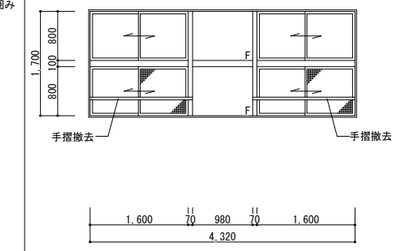
管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝博

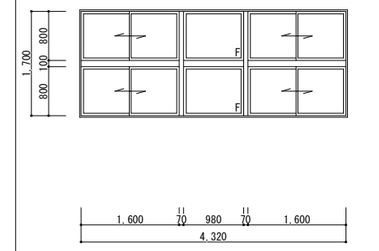
符号・数	⑥ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	2
室　名	校長室、職員室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

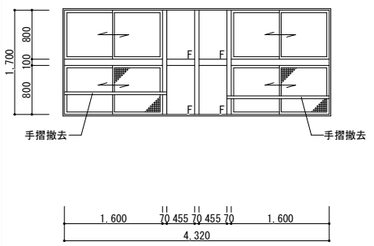
符号・数	⑥ PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	2
室　名	校長室、職員室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

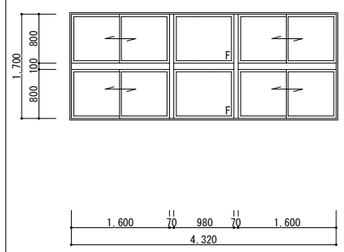
符号・数	⑥a AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	職員室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

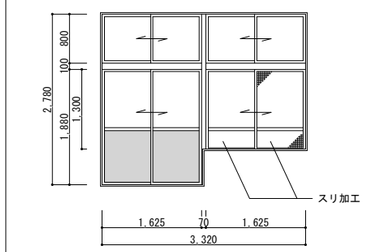
符号・数	⑥a PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	職員室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

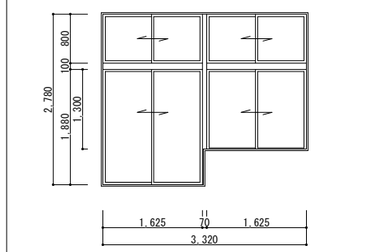
符号・数	⑦ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	音楽室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

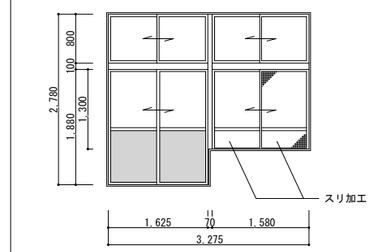
符号・数	⑦ PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	音楽室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

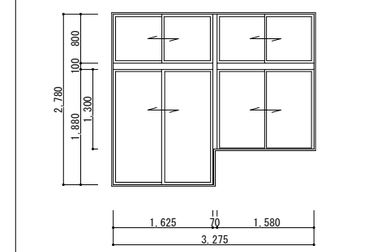
符号・数	⑧ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	音楽室～調整室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:130　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

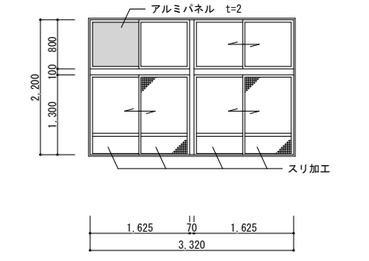
符号・数	⑧ PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	音楽室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

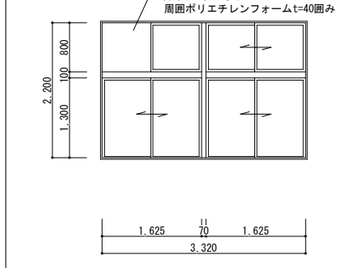
符号・数	⑨ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	理科室～図工室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

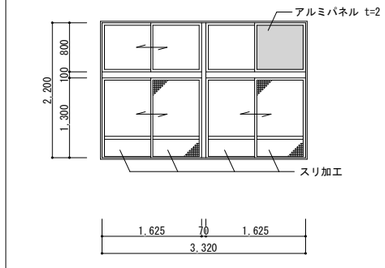
符号・数	⑨ PW 欄間付きアルミ製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	理科室～図工室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

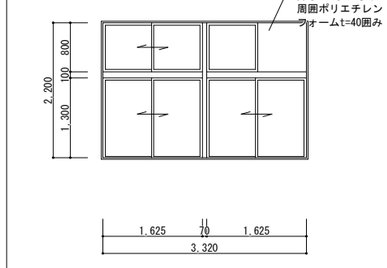
符号・数	⑩ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	スタジオ		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:60　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

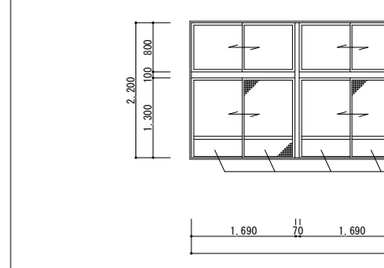
符号・数	⑩ PW 欄間付きアルミ製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	スタジオ		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

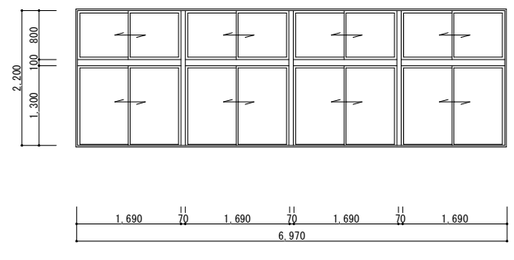
符号・数	⑪ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	印刷室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

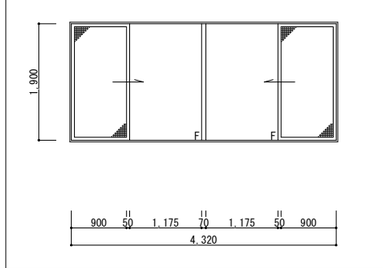
符号・数	⑪ PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	印刷室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

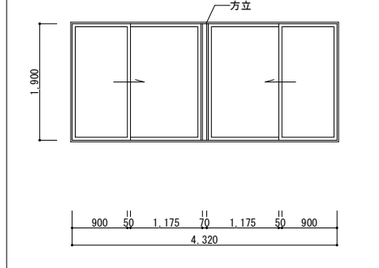
符号・数	⑪a AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	理科室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

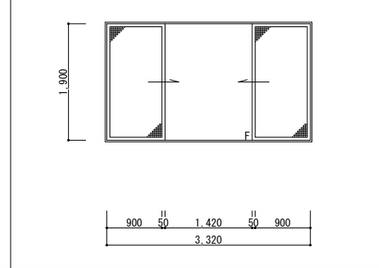
符号・数	⑪a PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	理科室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

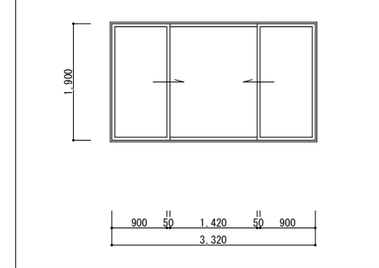
符号・数	⑫ AW 欄間付きアルミ製引違い窓（再利用）	数 量	1
室　名	図工室		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:65　横枠:95	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

符号・数	⑫ PW 欄間付き樹脂製引違い窓（新設）	数 量	1
室　名	図工室		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

符号・数	⑬ AW FIX窓付きアルミ製片引き窓（再利用）	数 量	2
室　名	廊下		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:115　横枠:150	
改修内容	樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

符号・数	⑬ PW 樹脂製引違い窓（新設）	数 量	2
室　名	廊下		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

符号・数	⑭ AW FIX窓付きアルミ製片引き窓（再利用）	数 量	2
室　名	廊下		
形状・寸法			
仕上・見込	アルミ製		70㎜
硝　子	透明ガラス　t=5	木枠見込　下枠:115　横枠:150	
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　　既存サッシ清掃 再利用		

符号・数	⑭ PW 樹脂製引違い窓（新設）	数 量	2
室　名	廊下		
形状・寸法			
仕上・見込	樹脂製		67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5		
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設		

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容毎に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

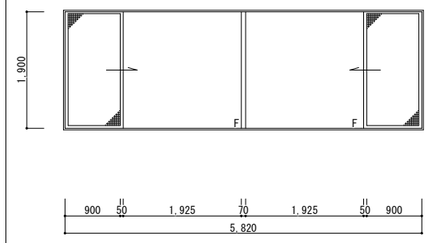
図名　建具表（２）

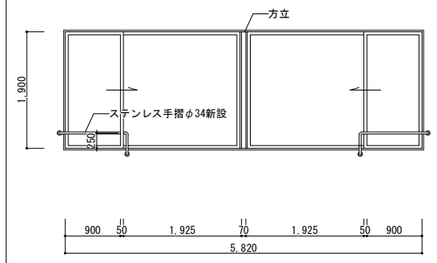
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

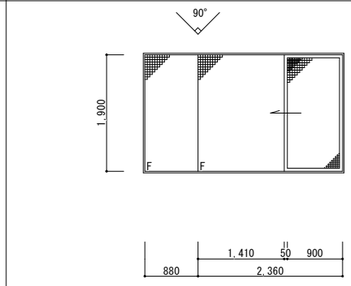
区分　建築(総合)

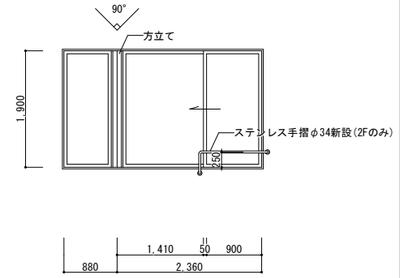
図面番号　A-73

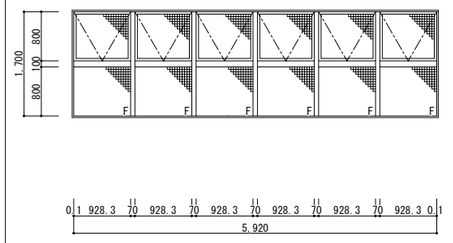
管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝博

符号・数	⑮ AW FIX窓付きアルミ製片引き窓（再利用）	数 量 1
室　名	図書室	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	片引き窓:透明ガラス t=5、FIX窓:透明ガラス t=8	木枠見込　下枠:80　横枠:120
改修内容	樹脂製網戸新設　既存サッシ清掃 再利用	

符号・数	⑮ PW 樹脂製引違い窓（新設）	数 量 1
室　名	図書室	
形状・寸法		
仕上・見込	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

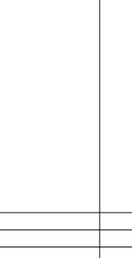
符号・数	⑯ AW 袖FIX窓付き片開き戸（再利用）	数 量 2
室　名	廊下	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ラフワイヤーガラス　t=6.8	木枠見込　下枠:90　横枠:120
改修内容	既存網戸撤去(2F)、樹脂製網戸新設　既存サッシ清掃 再利用	

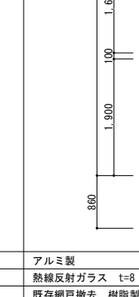
符号・数	⑯ PW 袖FIX窓付き引違い窓（新設）	数 量 2
室　名	廊下	
形状・寸法		
仕上・見込	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

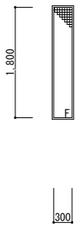
符号・数	⑰ AW FIX腰窓付き突出しアルミ製窓（再利用・ガラス交換）	数 量 1
室　名	図書室吹抜	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ラフワイヤーガラス　t=6.8	
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、アタッチメント付複層ガラス（PW6.8＋A6＋FL5）新設 排煙オペレーターハンドル既存再利用	

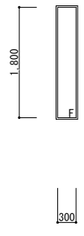
符号・数	⑱ AW FIX窓付きアルミ製窓（再利用・ガラス交換）	数 量 1
室　名	階段A	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ブレートワイヤーガラス t=6.8	
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、アタッチメント付複層ガラス（FL5＋A6＋FL5）新設	

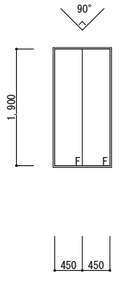
符号・数	⑲ AW 両袖FIX付きアルミ製縦軸回転出窓（再利用・ガラス交換）	数 量 2
室　名	校長室	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	縦軸回転窓:透明ガラス t=5、FIX窓:熱線反射ガラス t=8	
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、アタッチメント付複層ガラス（FL5＋A6＋FL5）新設	

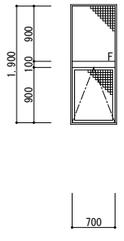
符号・数	⑳ AW FIX窓付きアルミ製突出し窓（再利用・ガラス交換）	数 量 6
室　名	男子職員トイレ、女子職員トイレ、男子トイレ、女子トイレ	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ラフワイヤーガラス　t=6.8	木枠見込　下枠:65　横枠:100
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、アタッチメント付複層ガラス（F4＋A6＋FL5）新設 付け足し額縁 新設　SOP	

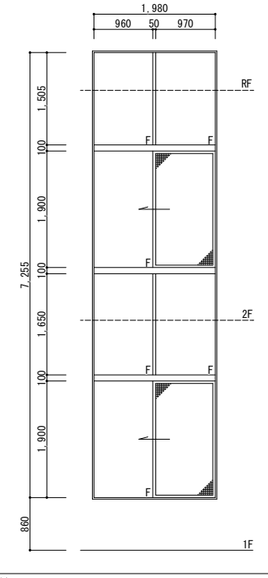
符号・数	⑳a AW FIX窓付きアルミ製突出し窓（再利用・ガラス交換）	数 量 2
室　名	ロッカー室、湯沸室	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ラフワイヤーガラス　t=6.8	木枠見込　下枠:65　横枠:100
改修内容	サッシ既存のまま、アルミパネル既存のまま、ガラス撤去 アタッチメント付複層ガラス（F4＋A6＋FL5）新設	

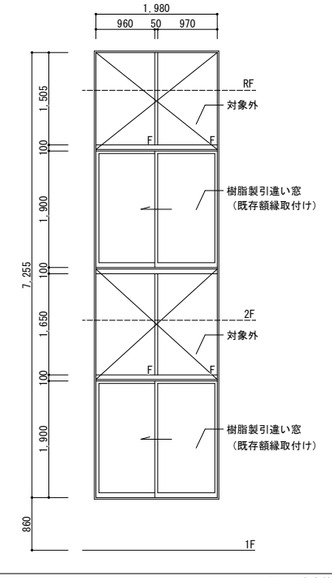
符号・数	㉑ AW アルミ製FIX窓（再利用）	数 量 2
室　名	階段A	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	ブレートワイヤーガラス　t=6.8	
改修内容	既存サッシ清掃 再利用	

符号・数	㉑ PW 樹脂製FIX窓（新設）	数 量 2
室　名	階段A	
形状・寸法		
仕上・見込	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

符号・数	㉒ AW アルミ製FIX出窓（再利用・ガラス交換）	数 量 2
室　名	保健室	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	熱線反射ガラス　t=8	
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、 アタッチメント付複層ガラス（FL5＋A6＋FL5）新設	

符号・数	㉓ AW FIX窓付きアルミ製突出し窓（再利用・ガラス交換）	数 量 2
室　名	階段A	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70㎜
硝　子	プレートワイヤーガラス　t=6.8	木枠見込　下枠:65　横枠:100
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、 アタッチメント付複層ガラス（FL5＋A6＋FL5）新設	

符号・数	㉔ AW アルミ製片引き窓付きカーテンウォール（再利用）	数 量 1
室　名	1階廊下～2階楽器準備室	
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	175㎜
硝　子	熱線反射ガラス　t=8	木枠見込　下枠:120　横枠:150
改修内容	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　既存サッシ清掃 再利用	

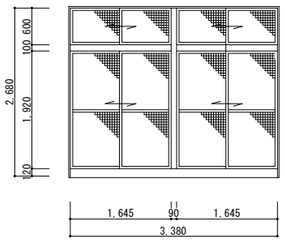
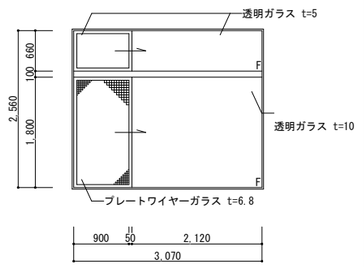
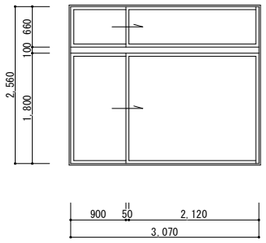
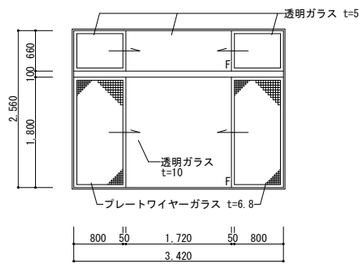
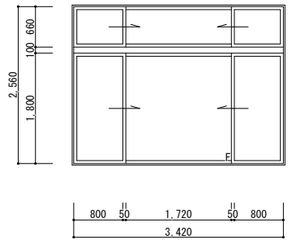
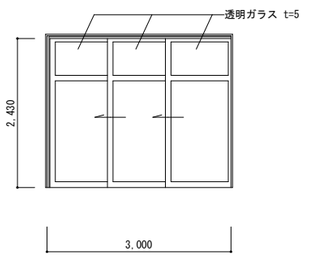
符号・数	㉔ PW 樹脂製引違い窓（一部新設）	数 量 1
室　名	1階廊下～2階楽器準備室	
形状・寸法		
仕上・見込	樹脂製	67㎜（参考値）
硝　子	透明ガラス　t=5	
改修内容	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	

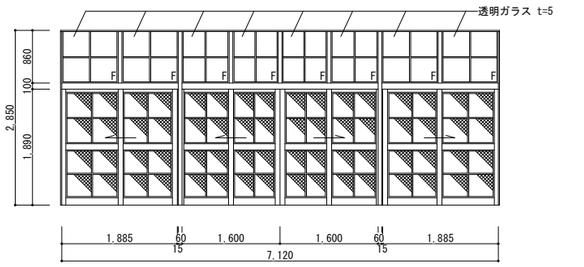
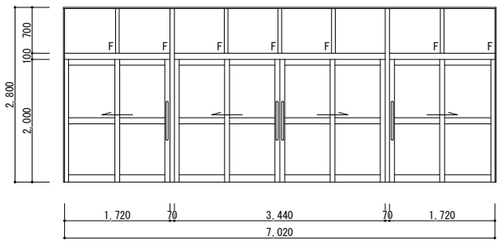
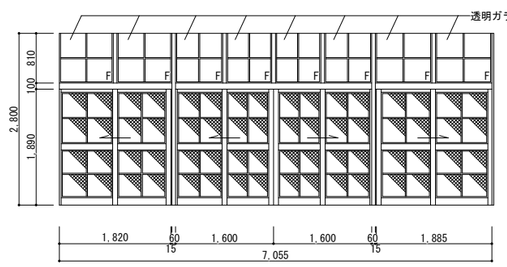
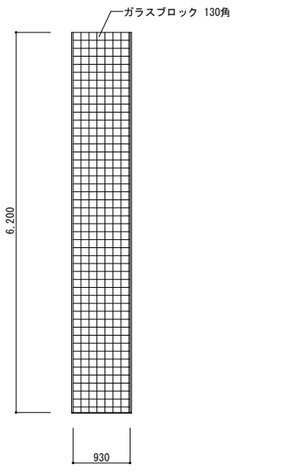
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

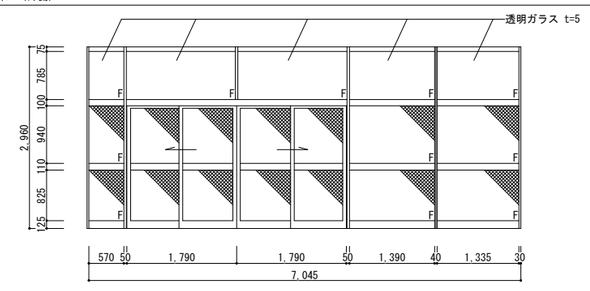
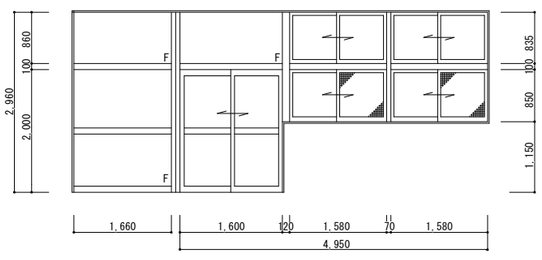
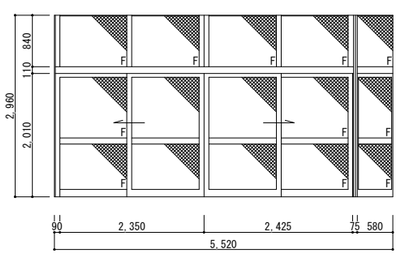
特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容覧に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

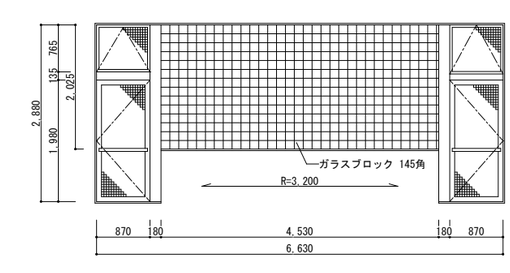
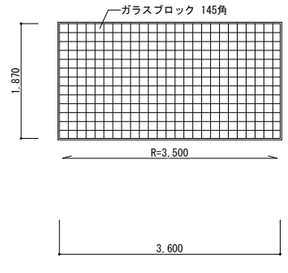
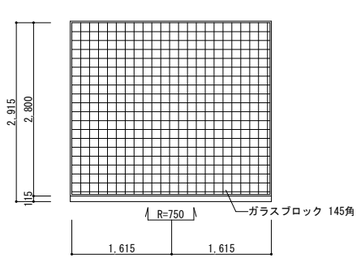
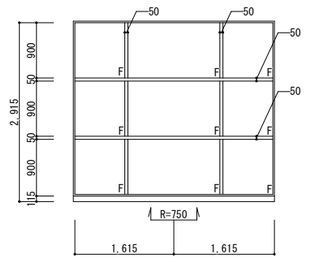
凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
			図名	建具表（３）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 建築(総合)	図面番号 A-74	

符号・数	① AD 襖間付きアルミ製引違い戸（再利用） 数量 1	② AD 襖間付きアルミ製片引き戸（再利用） 数量 1	③ PD 襖間付き樹脂製引違い窓（新設） 数量 1	③ AD 襖間付きアルミ製片引き戸（再利用） 数量 1	③ PD 襖間付き樹脂製引違い窓（新設） 数量 1	④ AD アルミ製片引き戸（再利用） 数量 1
室名	図工室	創作展示コーナー	創作展示コーナー	創作展示コーナー	創作展示コーナー	配膳コーナー
形状・寸法						
仕上・見込	アルミ製 70mm	アルミ製 70mm	樹脂製 67mm（参考値）	アルミ製 70mm	樹脂製 67mm（参考値）	アルミ製 70mm
硝子	プレートワイヤーガラス t=6.8	片引き窓:プレートワイヤーガラス t=6.8、FIX窓:透明ガラス t=10、欄間:透明ガラス t=5	透明ガラス t=5	片引き窓:プレートワイヤーガラス t=6.8、FIX窓:透明ガラス t=10、欄間:透明ガラス t=5	透明ガラス t=5	透明ガラス t=5
改修内容	既存のまま	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　既存サッシ清掃 再利用	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	既存網戸撤去、樹脂製網戸新設　既存サッシ清掃 再利用	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	既存サッシ清掃 再利用

符号・数	⑤ AD 欄間・両袖FIX窓付きアルミ製引分け戸（撤去） 数量 1	⑤ AD 欄間・両袖FIX窓付きアルミ製引分け戸（新設） 数量 1	⑤a AD 欄間・両袖FIX窓付きアルミ製引分け戸（撤去） 数量 1	① GB ガラスブロックスクリーン（再利用） 数量 1
室名	昇降口（外側）	昇降口（外側）	昇降口（廊下側）	階段A
形状・寸法				
仕上・見込	アルミ製 100mm	アルミ製 100mm	アルミ製 100mm	
硝子	引分け戸:プレートワイヤーガラス t=6.8、欄間:透明ガラス t=5	引分け戸:PW6.8＋A6＋FL5、欄間:複層ガラスFL5＋A6＋FL5	引分け戸:プレートワイヤーガラス t=6.8、欄間:透明ガラス t=5	
改修内容	既存障子撤去、沓摺撤去	既存障子撤去、サッシ新設（3方枠カバー工法）、ステンレス沓摺新設 バーハンドル、オートロック錠（職員室で解除操作）	既存障子・枠撤去	

符号・数	⑥ AD 欄間・両袖FIX窓付きスチール製両引き戸（撤去） 数量 1	⑥ AD 欄間・FIX窓付きアルミ製引違い戸（新設） 数量 1	⑦ AD 欄間・両袖FIX窓付きスチール製両引き戸（撤去） 数量 1
室名	昇降口（外側）	倉庫A・B入口	昇降口（内側）
形状・寸法			
仕上・見込	スチール製 SOP 100mm	アルミ製 100mm	スチール製 SOP 100mm
硝子	両引き戸:プレートワイヤーガラス t=6.8、FIX窓:プレートワイヤーガラス t=6.8、欄間:透明ガラス t=5	引違い戸・腰窓:複層ガラスPW6.8＋A6＋FL5、欄間:複層ガラスFL5＋A6＋FL5	プレートワイヤーガラス t=6.8
改修内容	既存撤去	新設 ステンレスレール、戸車、クレセント（二重ロック）、樹脂製網戸新設	既存撤去

符号・数	② GB 内倒し欄間付きアルミ製片開き戸付きガラスブロックスクリーン（再利用・ガラス交換） 数量 1	③ GB ガラスブロックスクリーン（再利用） 数量 2	④ GB ガラスブロックスクリーン（再利用） 数量 1	① GP ポリカーボネートスクリーン（再利用） 数量 1
室名	保健室	図書室、階段B	保健室	図書室
形状・寸法				
仕上・見込	ステンレス製（鏡面仕上） 120mm	ステンレス製 120mm	ステンレス製 120mm	ステンレス製 120mm
硝子	プレートワイヤーガラス t=6.8、ガラスブロック:145角（鏡面仕上）	ガラスブロック:145角	ガラスブロック:145角	ポリカーボネート t=5
改修内容	サッシ既存のまま、ガラス撤去、アタッチメント付複層ガラス（PW6.8＋A6＋FL5）新設 ガラスブロック既存のまま 排煙オペレーター既存のまま	ガラスブロック既存のまま	ガラスブロック既存のまま	既存サッシ清掃 再利用

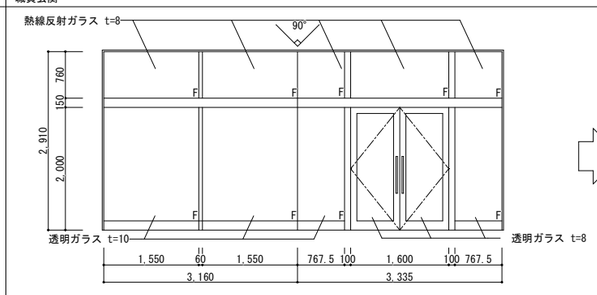
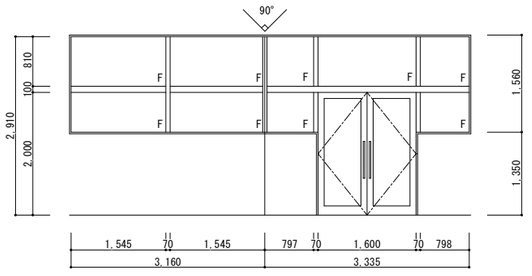
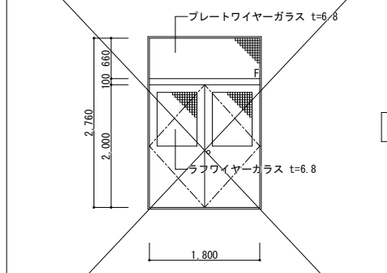
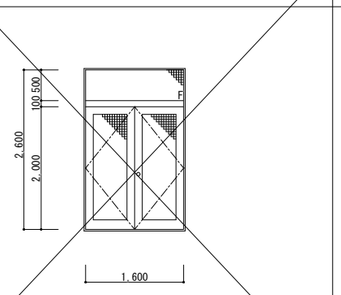
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

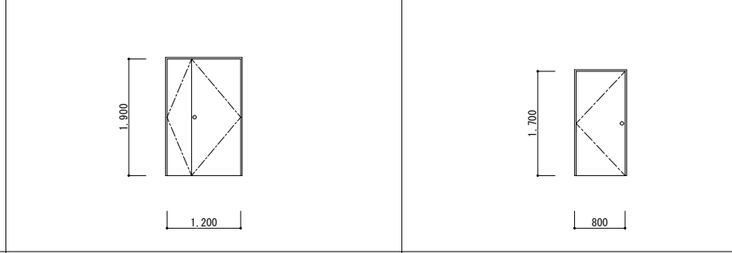
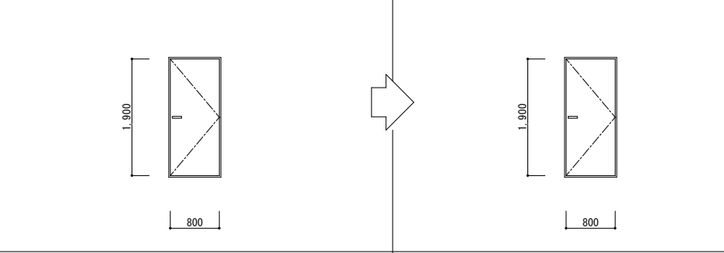
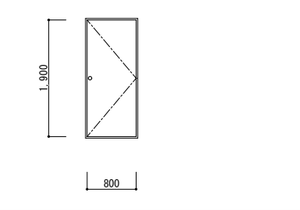
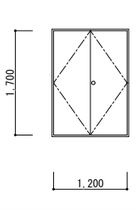
特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容貿に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

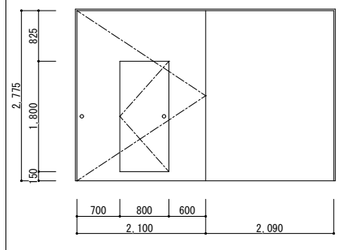
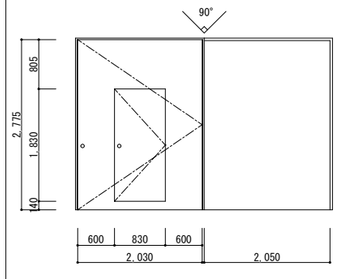
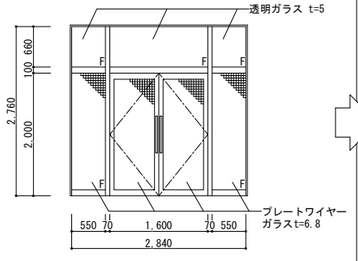
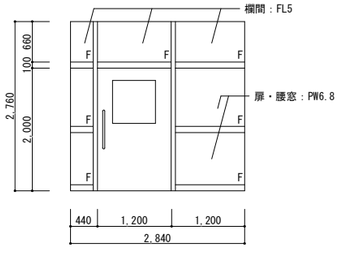
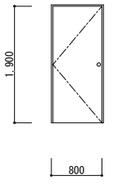
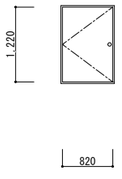
凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　建具表（4）
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100
区分　建築(総合)
図面番号　A-75
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝博

符号・数	1 SD 棚間・FIX窓付きスチール製両開き戸（撤去） 数量 1	1 ASD 棚間・FIX窓付きアルミ製両開き戸（新設） 数量 1	2 SD 棚間付きスチール製フラッシュ両開き戸（撤去） 数量 1	2 SD 棚間付きスチール製フラッシュ両開き戸（新設） 数量 1	
室名	職員玄関	職員玄関	ラウンジ	ラウンジ	
形状・寸法					
仕上・見込	スチール製 SOP 150mm	アルミ製 100mm	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm	
硝子	両開き戸:透明ガラス t=8、FIX窓:透明ガラスt=8,10、欄間:熱線反射ガラス t=8	両開き戸・腰窓:複層ガラスPW6.8＋A6＋FL5、欄間:複層ガラスFL5＋A6＋FL5	小窓:ラフワイヤーガラス t=6.8、欄間:プレートワイヤーガラス t=6.8 撤去	耐熱強化ガラス	
改修内容	既存撤去	新設 バーハンドル、オートロック錠（職員室で開錠操作）	既存撤去（枠共） （本工事対象外）	欄間付きスチール製フラッシュ両開き戸新設（常時閉鎖式）【特定防火設備】 建具周囲モルタル充填（本工事対象外）	

符号・数	4 SD 欄間・FIX窓付きスチール製引違い戸（再利用） 数量 1	4 PD 欄間・FIX窓付き樹脂製引違い戸（新設） 数量 1	5 SD スチール製親子戸（扉撤去） 数量 1	5 SD スチール製親子戸（扉新設） 数量 1
室名	多目的ホール	多目的ホール	屋上出入口	屋上出入口
形状・寸法				
仕上・見込	スチール製 SOP 100mm	樹脂製 67mm（参考値）	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm
硝子	プレートワイヤーガラス t=6.8	透明ガラス t=5	小窓(上):プレートワイヤーガラス t=6.8、小窓(下):ラフワイヤーガラス t=6.8	ガラス PW6.8
改修内容	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え	既存サッシ室内側に内窓（樹脂サッシ）新設、4方既存額縁に取付け 透明ガラスt=5新設	既存扉撤去、枠再利用	枠再利用　スチール製親子開き戸新設、SOP塗

符号・数	6 SD スチール製防火区画用戸（甲種防火戸、常時開放）（再利用） 数量 1	7 SD スチール製防火区画用戸（甲種防火戸、常時開放）（再利用） 数量 1	8 SD 欄間・FIX窓付き両開き戸（撤去） 数量 1	8 ASD アルミ製片引き戸（新設） 数量 1	9 SD スチール製片開き戸（再利用） 数量 2	9a SD スチール製片開き戸（再利用） 数量 1
室名	1階防火区画	2階防火区画	図書室	図書室	階段A、消火栓ポンプ室	下部オイルポンプ室
形状・寸法						
仕上・見込	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm	アルミ製 100mm	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm
硝子			扉:プレートワイヤーガラス t=6.8、欄間:透明ガラス t=5	欄間付き片引き戸・腰窓:PW6.8、欄間:FL5		
改修内容	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ※防火戸閉鎖時に於いて、床との隙間は10mm以下とする事	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ※防火戸閉鎖時に於いて、床との隙間は10mm以下とする事	既存撤去	新設 バーハンドル、シリンダー錠、Uレール、戸車	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え	既存3種Bケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え

符号・数	10 SD スチール製親子戸（再利用） 数量 1	11 SD スチール製片開き戸（再利用） 数量 1	12 SD スチール製防音戸（撤去） 数量 2	12 SD 軽量スチール製防音戸（新設） 数量 2	13 SD スチール製防音戸（撤去） 数量 1	14 SD スチール製両開き戸（再利用） 数量 2
室名	薬品庫	階段B下倉庫	放送室・スタジオ	放送室・スタジオ	調整室	2階オイルタンク収納扉、R階中継オイルタンク室
形状・寸法						
仕上・見込	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm	スチール製 SOP 100mm	軽量スチール製 メーカー塗装 100mm	スチール製 SOP 120mm	スチール製 SOP 100mm
硝子						
改修内容	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え	既存扉・4方枠撤去	新設 防音材入り、レバーハンドル、ドアチェック	既存撤去	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

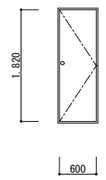
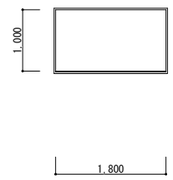
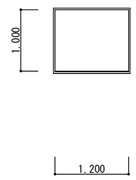
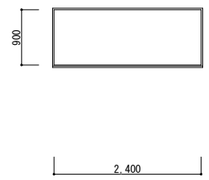
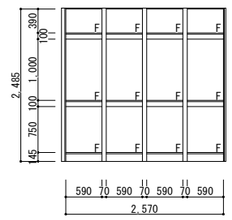
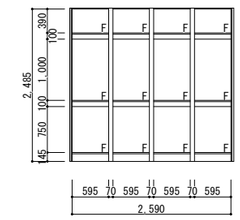
特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容覧に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

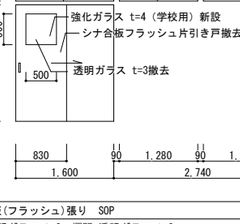
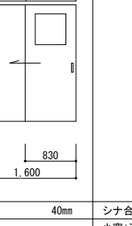
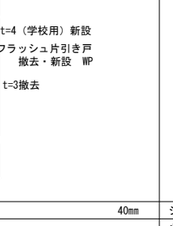
凡例

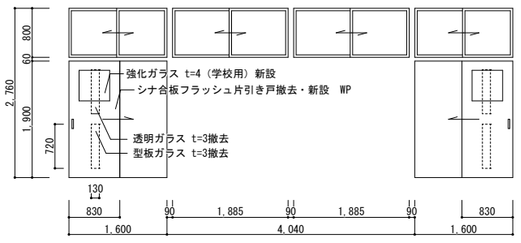
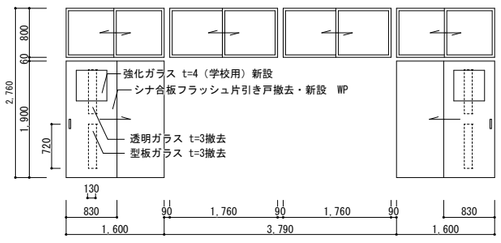
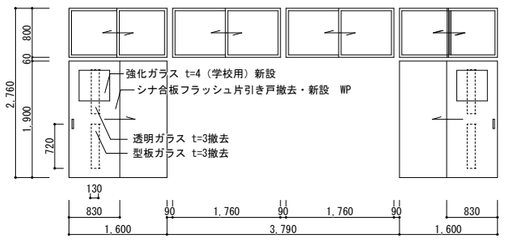
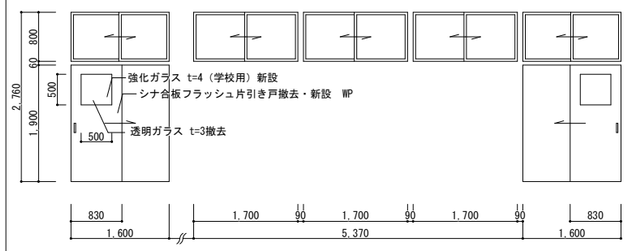
検印　担当　製図

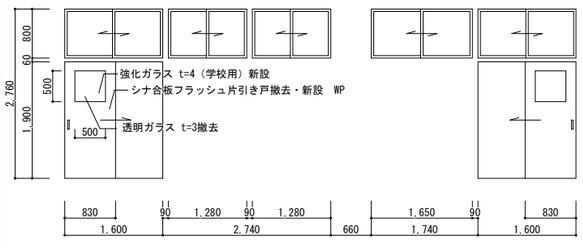
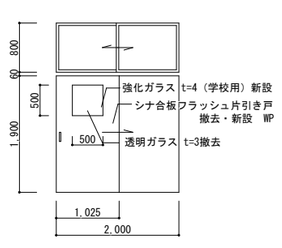
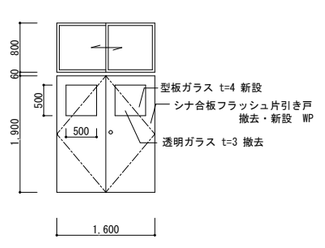
件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　建具表（５）
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100
区分　建築(総合)
図面番号　A-76

管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝博

符号・数	⑮ SO	スチール製片開き戸（再利用）	数量	1	① SW	スチール製FIXのぞき窓（再利用）	数量	1	② SW	スチール製FIXのぞき窓（再利用）	数量	1	③ SW	スチール製FIX映写窓（撤去）	数量	1	④ SW	スチール製FIX窓（再利用）	数量	1	④a SW	スチール製FIX窓（再利用）	数量	1
室名	PS(女子トイレ)				スタジオ				放送室				調整室				廊下				廊下			
形状・寸法																							
仕上・見込	スチール製 SOP			100mm	スチール製 SOP			100mm	スチール製 SOP			100mm	スチール製 SOP			100mm	スチール製 SOP			70mm	スチール製 SOP			70mm
硝子					複層ガラス t=5:6:5				複層ガラス t=5:6:5				複層ガラス t=5:6:5				複層ガラス t=5:6:5				複層ガラス t=5:6:5			
改修内容	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま				既存撤去				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま			

符号・数	④b SW	はめ殺しスチールサッシ（再利用）	数量	1	⑤ SW	はめ殺しスチールサッシ（再利用）	数量	1	① SS	スチール製電動シャッター（再利用）	数量	1	② SS	スチール製手動シャッター（撤去）	数量	1	② SS	軽量スチール製電動シャッター【防火設備】（新設）	数量	1				
室名	廊下				廊下				配膳コーナー				配膳コーナー				配膳コーナー							
形状・寸法																								
仕上・見込	スチール製 SOP			70mm	スチール製 SOP			70mm	スチール製 SOP				スチール製 SOP				軽量スチール製（溶融亜鉛めっき鋼板、シルバーグレー塗装）							
硝子	複層ガラス t=5:6:5				複層ガラス t=5:6:5												押しボタン操作スイッチ							
改修内容	既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え ガラス 既存のまま				既存3種Cケレン、水系さび止め塗料、SOP塗替え				既存撤去、枠撤去 （本工事対象外）				シャッタースラットt=0.8、スチール製ガイドレールt=0.8以上、ボックス（L型ケース）新設 建設省告示1360号に基づく例示仕様防火設備（本工事対象外）							

符号・数	① WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	6	⑱ WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	1	⑱ WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	1	② WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	1
室名	3年1組、4年1組、家庭科室、つばめ3、学習支援室(2)、学習支援室(3)				つばめ2				学習支援室(1)				図工室			
形状・寸法															
仕上・見込	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm
硝子	小窓:(上)透明ガラス t=3,(下)型板ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:(上)透明ガラス t=3,(下)型板ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:(上)透明ガラス t=3,(下)型板ガラス t=3・透明ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:透明ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3			
改修内容	片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え			

符号・数	③ WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	1	④ WD	欄間付き木製片引き戸（扉撤去→新設）	数量	1	⑤ WD	欄間付き木製片引き戸（撤去）	数量	1	⑤ WD	欄間付き木製片引き戸（新設）	数量	1	⑥ WD	欄間付き木製両開き戸（扉撤去→新設）	数量	1
室名	理科室				楽器準備室				楽器準備室				楽器準備室				更衣室			
形状・寸法																			
仕上・見込	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm	シナ合板(フラッシュ)張り SOP			40mm
硝子	小窓:透明ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:透明ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:透明ガラス t=3、欄間:透明ガラス t=3				小窓:強化ガラス t=4、欄間:強化ガラス t=4				小窓:型板ガラス t=4、欄間:型板ガラス t=4			
改修内容	片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去				シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 床150mm下がり Uレール取外し再取付け、3方枠撤去新設、欄間再利用 既存下地調整RB種、SOP塗替え				片引き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え			

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

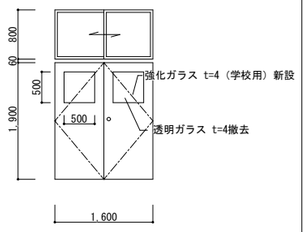
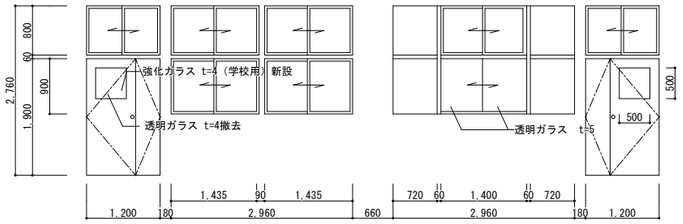
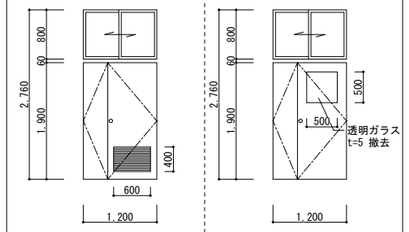
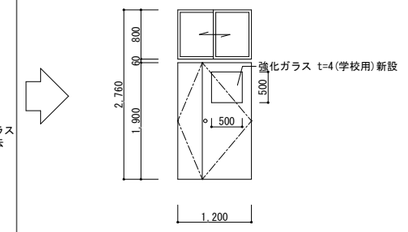
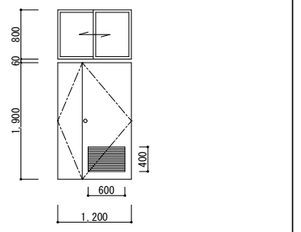
特記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容毎に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

凡例

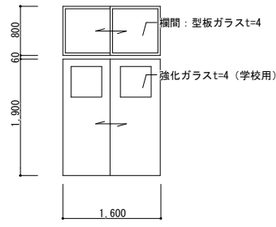
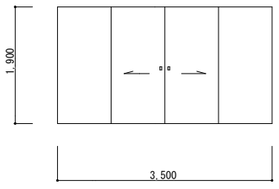
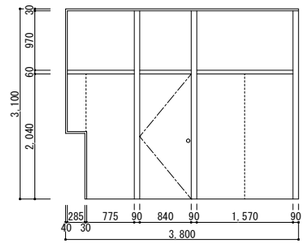
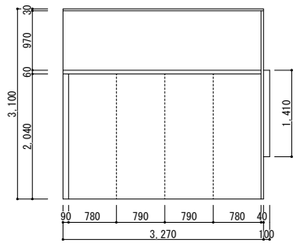
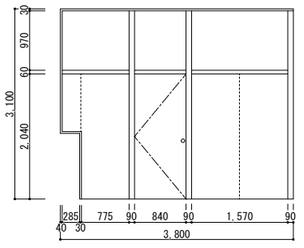
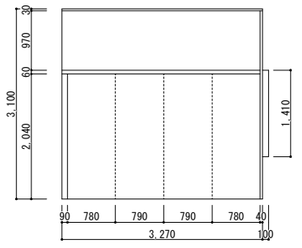
検印 設計 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名 建具表（６）
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100
区分 建築(総合)
図面番号 A-77

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博

符号・数	6a WD 欄間付き木製両開き戸（扉撤去→新設） 数量 1	7 WD 欄間付き木製親子開き戸（扉撤去→新設） 数量 1	8 WD 欄間付き木製親子開き戸（扉撤去→新設） 数量 2	9 WD 欄間付き木製親子開き戸（扉撤去→新設） 数量 1
室名	音楽室	職員室	保健室、印刷室	校長室
形状・寸法			 	
仕上・見込	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜
硝子	小窓:透明ガラス t=4、欄間:透明ガラス t=4	透明ガラス t=3、5	透明ガラス t=3	透明ガラス t=3
改修内容	両開き戸撤去、シナ合板フラッシュ片引き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	親子開き戸撤去、シナ合板フラッシュ親子開き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	親子開き戸撤去、シナ合板フラッシュ親子開き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	親子開き戸撤去、シナ合板フラッシュ親子開き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え

符号・数	10 WD 欄間付き木製片開き戸（扉撤去→新設） 数量 1	11 WD 欄間付き木製片開き戸（扉撤去→新設） 数量 2	12 WD 欄間付き木製片開き戸（扉撤去） 数量 6	12 WD 欄間付き木製片開き戸（扉新設） 数量 2	12 WD 欄間付き木製片開き戸（扉新設） 数量 4	13 WD 木製引違い戸（撤去） 数量 1
室名	校長室	職員ロッカー室、湯沸室	男子職員トイレ、女子職員トイレ、男子トイレ、女子トイレ	男子職員トイレ、女子職員トイレ	男子トイレ、女子トイレ	スタジオ
形状・寸法			 		
仕上・見込	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	ポリエステル化粧合板(フラッシュ)張り 40㎜	ポリエステル化粧合板(フラッシュ)張り 40㎜	ポリエステル化粧合板(フラッシュ)張り 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜
硝子	透明ガラス t=3	型板ガラス t=4	小窓:型板ガラス t=4、欄間:透明ガラス t=3	小窓:型板ガラス t=4、欄間:透明ガラス t=3	小窓:ポリカーボネートt=5（型板調）、欄間:透明ガラス t=3	透明ガラス t=5
改修内容	片開き戸撤去、シナ合板フラッシュ片開き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	片開き戸撤去、シナ合板フラッシュ片開き戸新設 WP 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	片開き戸撤去 欄間 既存下地調整RB種、SOP塗替え	シナ合板フラッシュ片開き戸新設 WP 付け足し額縁 新設 SOP	シナ合板フラッシュ片開き戸新設 WP 付け足し額縁 新設 SOP	既存撤去

符号・数	101 WD 欄間付き木製引違い戸（新設） 数量 2	102 WD 木製製引分け戸（新設） 数量 1	1 B 木製ブース（撤去） 数量 1	2 B 木製ブース（新設） 数量 3
室名	倉庫A・B	倉庫A・B	つばめ2	つばめ2、つばめ3、学習支援室(2)
形状・寸法			 	 
仕上・見込	シナ合板（フラッシュ）張り WP 36㎜	シナ合板（フラッシュ）張り WP 36㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜	シナ合板(フラッシュ)張り SOP 40㎜
硝子	引違い戸:強化ガラスt=4、欄間:型板ガラスt=4	ステンレスUレール、戸車、舟底引手		
改修内容	新設 ステンレスUレール、戸車、舟底引手	新設	撤去	木製間仕切軸組、木胴縁下地、ラワン合板（2類）t=9捨張り、シナ合板（2類）t=5.5 新設 WP

符号・数						
室名						
形状・寸法						
仕上・見込						
硝子						
改修内容						

1級建築士事務所 青森県知事登録 第Ａ１－７６１号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６ ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

物記
1. 特記なき限り、図示の建具・仕上・ガラス・木枠は既存再利用とする。
2. 改修内容覧に断熱化を主目的とする改修項目を記載する。
3. 改修する建具形状は、既存と同等か、又は同等の開閉機能を有するものとする。

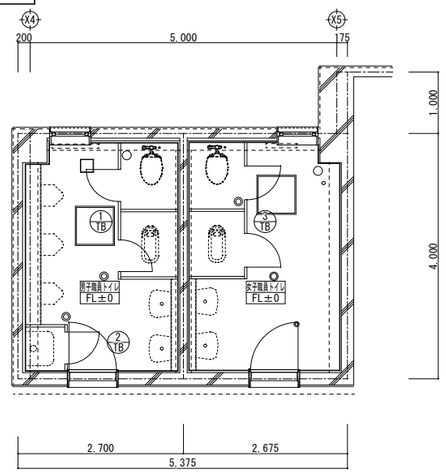
凡例

検印 担当 製図

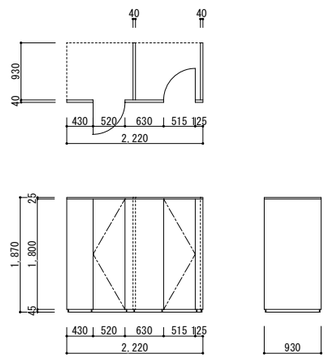
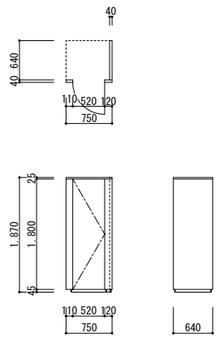
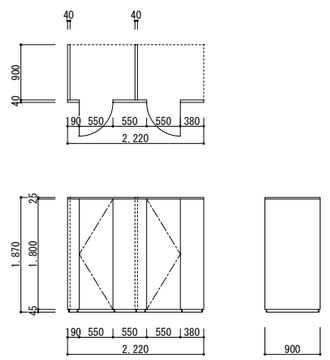
件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名 建具表（７）
縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100
区分 建築(総合)
図面番号 A-78

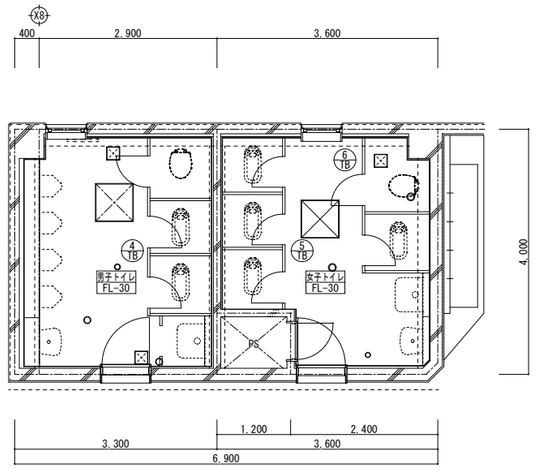
管理建築士 1級建築士 第213191号 良岡勝雄

改　修　前

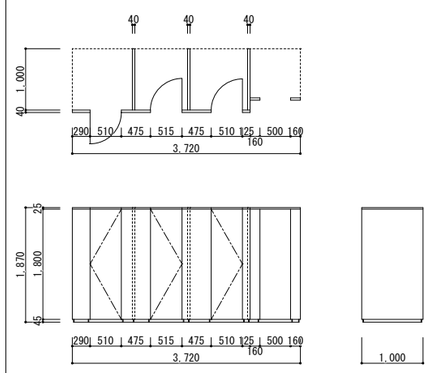
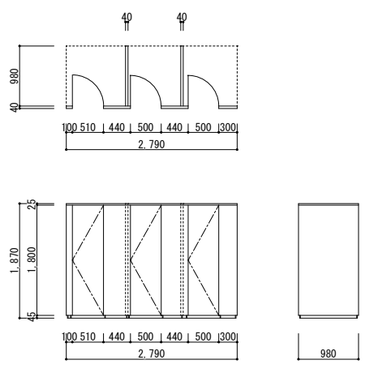
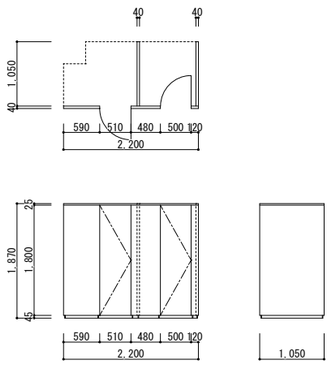


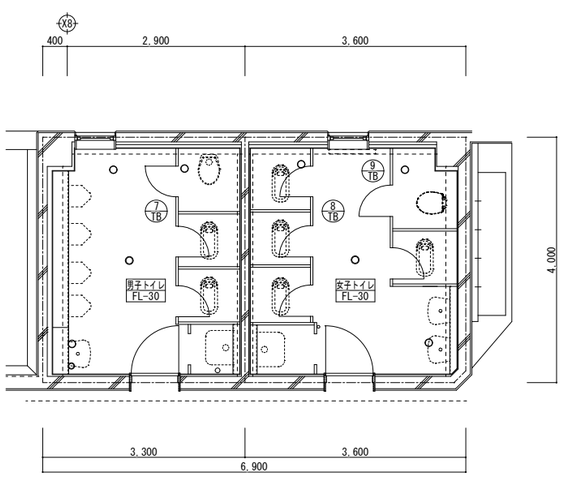
1階職員トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	1 TB トイレブース（撤去） 1	2 TB SKブース（撤去） 1	3 TB トイレブース（撤去） 1
室　名	男子職員トイレ	男子職員トイレ	女子職員トイレ
形状・寸法			
仕上・見込	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm
硝　子			
改修内容	トイレブース撤去	トイレブース撤去	トイレブース撤去

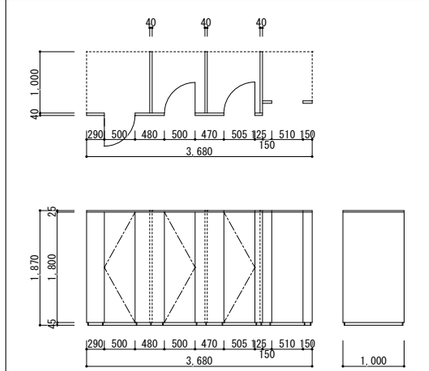
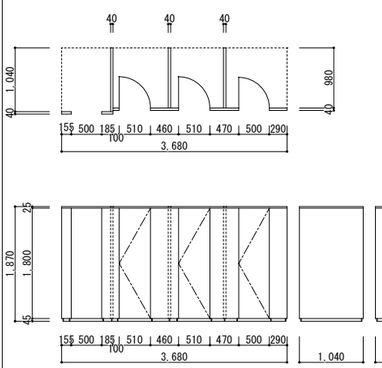
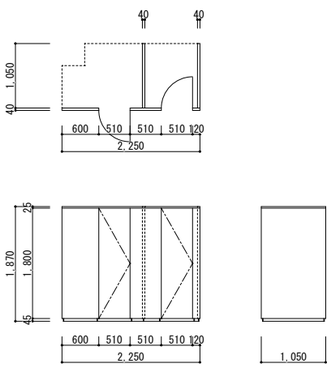


1階トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	4 TB トイレブース（撤去） 1	5 TB トイレブース（撤去） 1	6 TB トイレブース（撤去） 1
室　名	1階男子トイレ	1階女子トイレ	1階女子トイレ
形状・寸法			
仕上・見込	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm
硝　子			
改修内容	トイレブース撤去	トイレブース撤去	トイレブース撤去



2階トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	7 TB トイレブース（撤去） 1	8 TB トイレブース（撤去） 1	9 TB トイレブース（撤去） 1
室　名	2階男子トイレ	2階女子トイレ	2階女子トイレ
形状・寸法			
仕上・見込	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm	ポリエステル化粧合板 40mm
硝　子			
改修内容	トイレブース撤去	トイレブース撤去	トイレブース撤去

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　トイレ建具表（改修前）

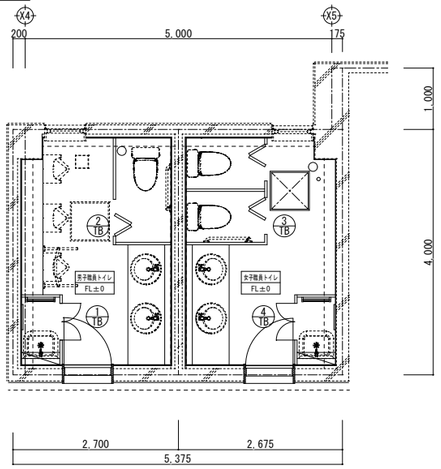
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　建築(総合)

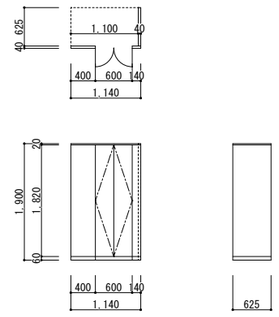
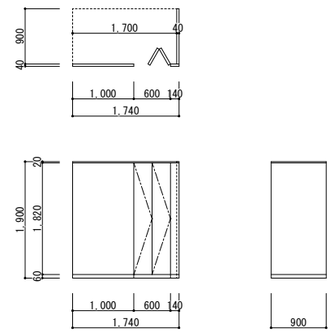
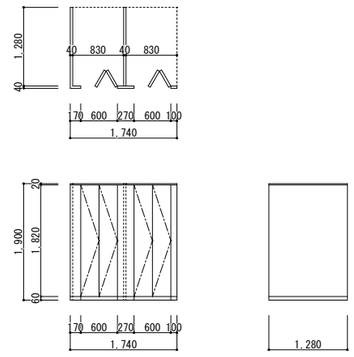
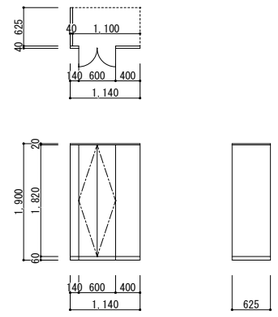
図面番号　A-79

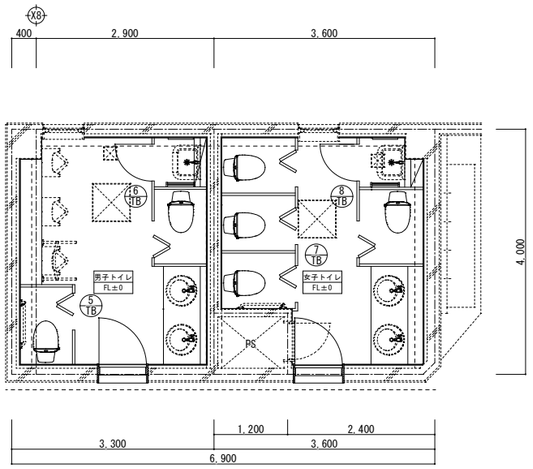
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改　修　後

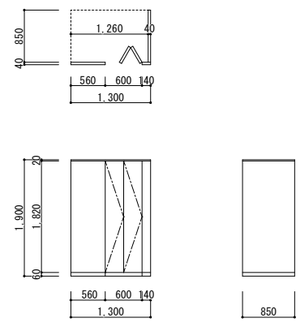
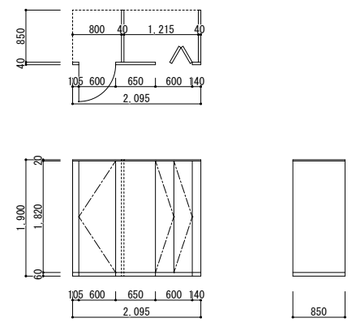
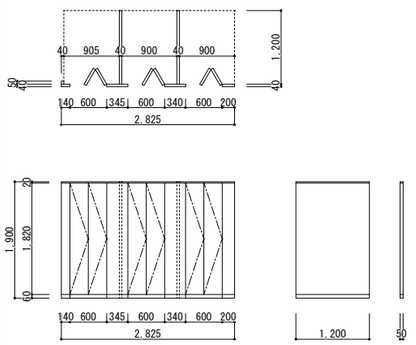
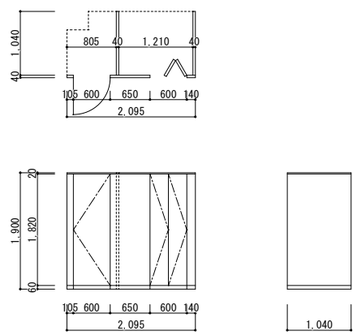


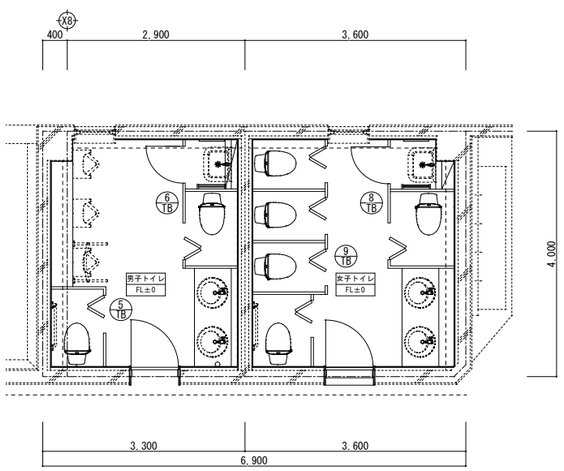
1階職員トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	1TB SKブース(新設) 1	2TB トイレブース(新設) 1	3TB トイレブース(新設) 1	4TB トイレブース(新設) 1
室　名	男子職員トイレ	男子職員トイレ	女子職員トイレ	女子職員トイレ
形状・寸法				
仕上・見込	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm
硝　子				
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式

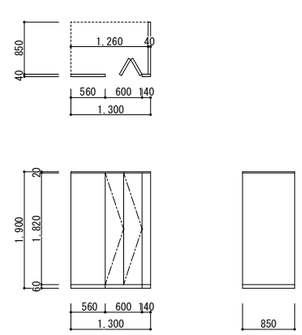
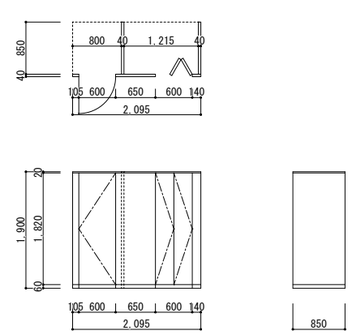
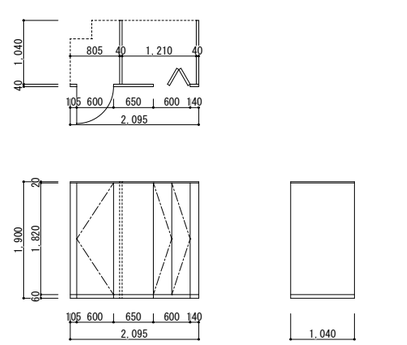
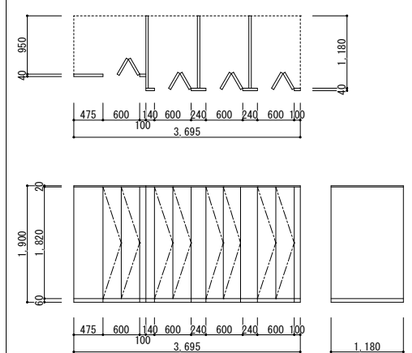


1階トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	5TB トイレブース(新設) 1	6TB トイレブース(新設) 1	7TB トイレブース(新設) 1	8TB トイレブース(新設) 1
室　名	1階男子トイレ	1階男子トイレ	1階女子トイレ	1階女子トイレ
形状・寸法				
仕上・見込	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm
硝　子				
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式



2階トイレ建具キープラン S=1/50

符号・数	5TB トイレブース(新設) 1	6TB トイレブース(新設) 1	8TB トイレブース(新設) 1	9TB トイレブース(新設) 1
室　名	2階男子トイレ	2階男子トイレ	2階女子トイレ	2階女子トイレ
形状・寸法				
仕上・見込	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm	メラミン化粧合板 40mm
硝　子				
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　トイレ建具表（改修後）

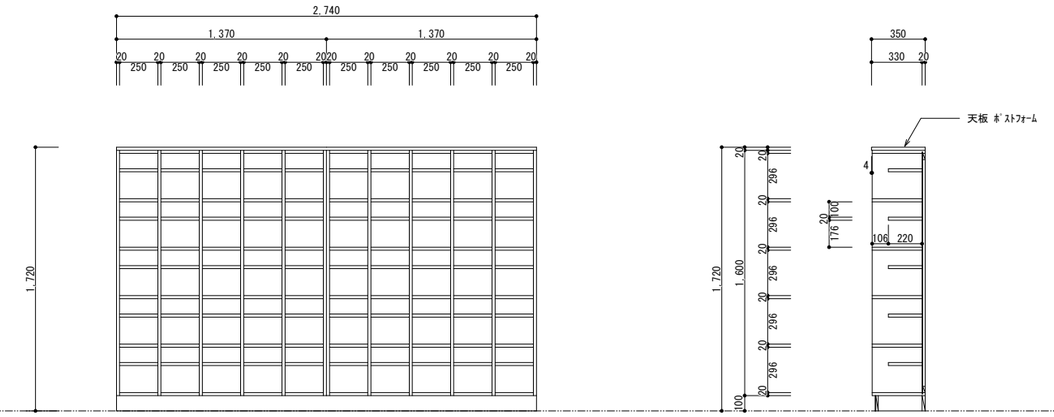
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　建築(総合)

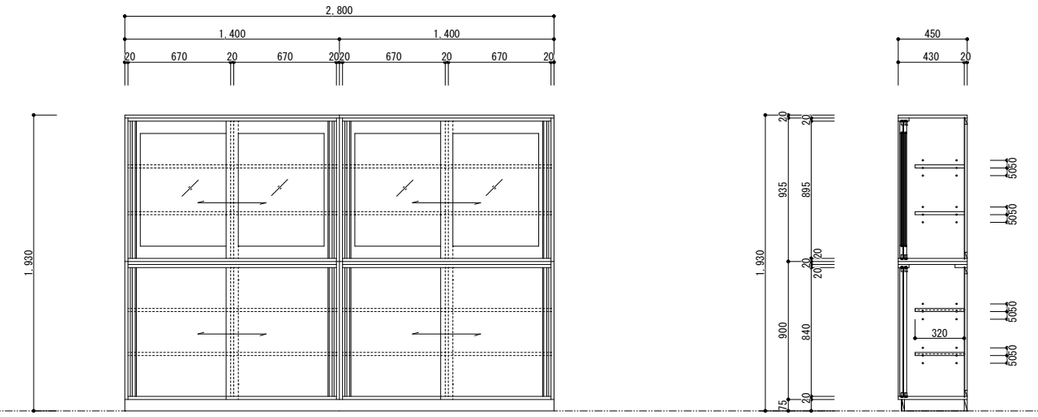
図面番号　A-80

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

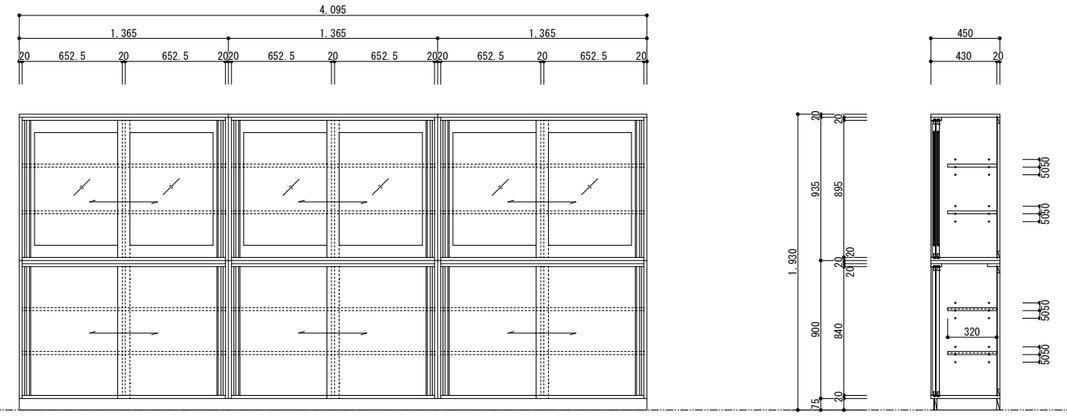
K-1　生徒用下足棚　S=1/20



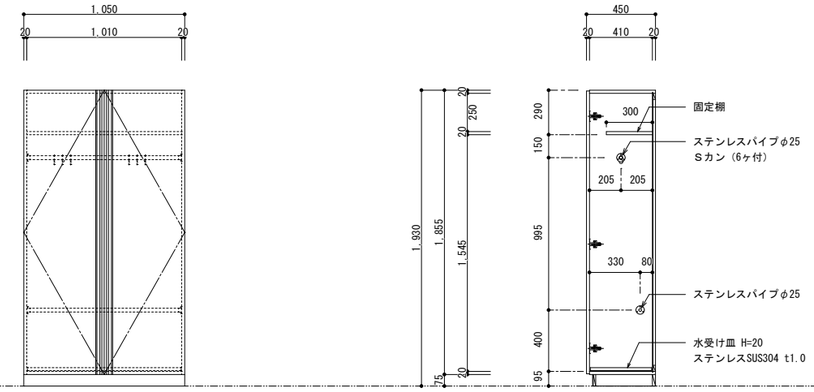
K-2　家庭科室 収納棚　S=1/20



K-3　家庭科室 収納棚　S=1/20

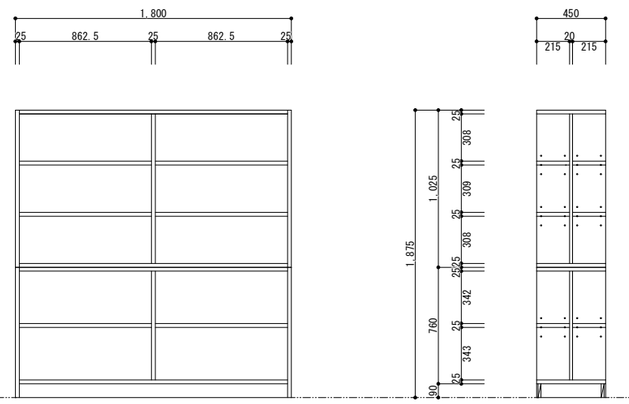


K-4　家庭科室 掃除用具入　S=1/20

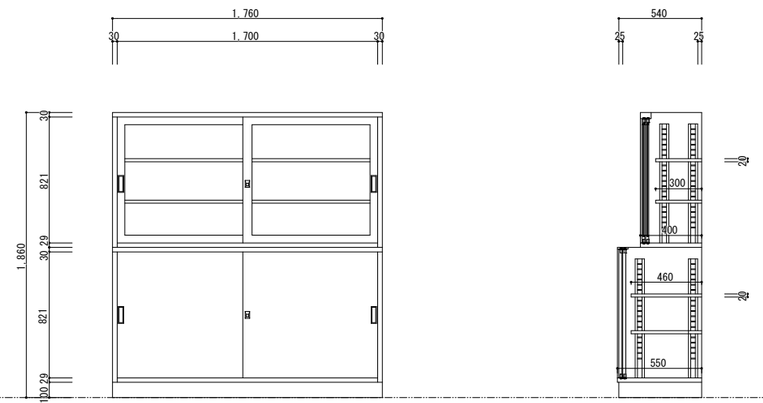


K-5　図書室　両面書架　S=1/20

本体主材	VOC低減ｶﾞﾘｴｽﾃﾙ化粧合板(ﾌﾗｯｼｭ)F☆☆☆☆ t=25mm
	木口：樹脂シート貼り
	色：木目
棚板	VOC低減ポリエステル化粧合板F☆☆☆☆ t=25mm
	木口：樹脂シート貼り
巾木	VOC低減ポリエステル化粧合板F☆☆☆☆ t=18mm
	色：ダークグレー



K-6　職員室 収納棚　S=1/20



1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

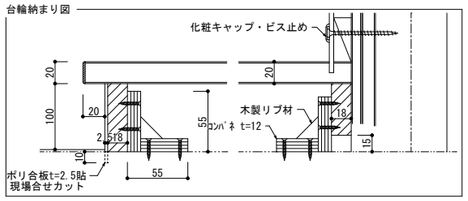
検印	設定	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号
			図名	家具図（１）	縮尺 A1 S=1:20 A3 S=1:40	区分 建築(総合)	図面番号 A-81	長岡勝博

共通仕様

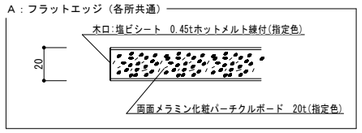
※造作家具製作図に熟知したものが係員と打合せをすること。

本　体	両面メラミン化粧パーチクルボード　２０t		
		（低ホルマリン（F☆☆☆☆）	（指定色）
木　口	フラットエッジ	塩ビシート　０．４５t　ホットメルト接着	（指定色）
	セーフティエッジ	塩ビシート　2t（R処理）　ホットメルト接着	（指定色）
扉	メクラ戸	両面メラミン化粧パーチクルボード　２０t	（指定色）
	ガラス戸	透明強化ガラス　F4	
引違戸	メクラ戸	両面メラミン化粧パーチクルボード　２０t	（指定色）
	（戸枠）	両面メラミン化粧パーチクルボード　２０t	（指定色）
棚　板		両面メラミン化粧パーチクルボード　２０t	（指定色）
裏　板		樹脂化粧合板　４t　片面フラッシュ	（指定色）
巾　木・台　輪		各所共通ランバー下地　同系色合板貼り	
		流し台開係のみ一仕上げ材：硬質樹脂発砲押出形成材貼り	
蝶　番		ワンタッチ蝶番　１０５°　スライド蝶番　１１５°	
レール・敷　居		アルミ製Ｖ型レール	
ガラス押縁		ＭＤＦラッピング材	
棚受け		ステンレス製　８Φ	
引　手・把　手		扉一体型	
備考		色関係は係員に指示による。	

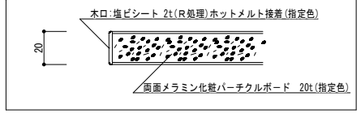
台輪納まり図



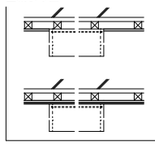
A：フラットエッジ（各所共通）



B：セイフティーエッジ



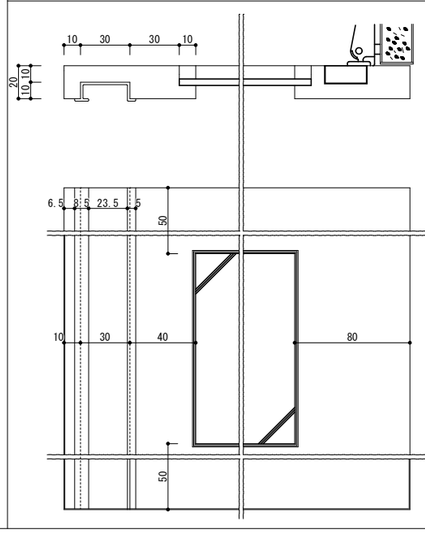
壁納まり図

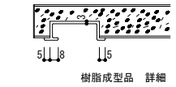


『パターン１』
木胴縁に家具固定しＰＢ突き付け施工

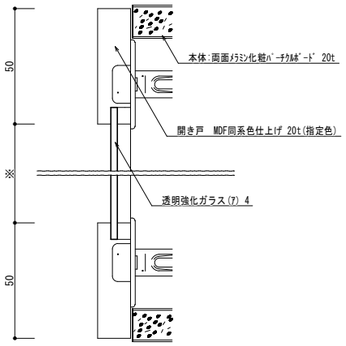
『パターン２』耐火壁
家具は捨て貼り＋仕上げ貼りの後施工

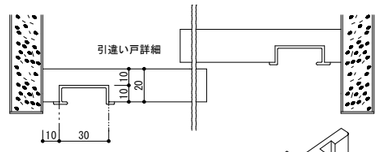
扉部詳細（開き戸・引違い戸・抽斗前板）　S＝1/2

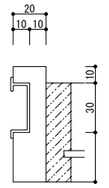




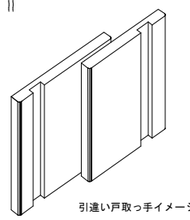
樹脂成型品　詳細



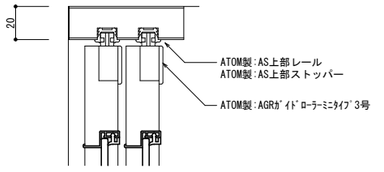




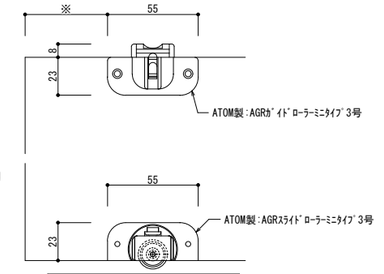
抽斗前板詳細



引違い戸取っ手イメージ図



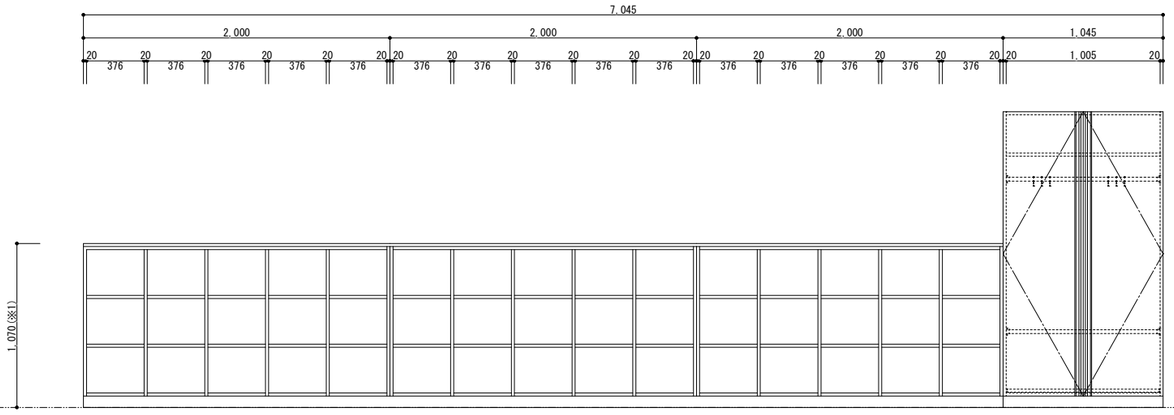
D部 木口：詳細図　1：2

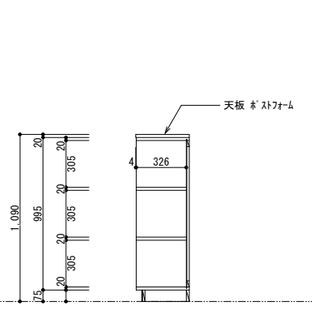


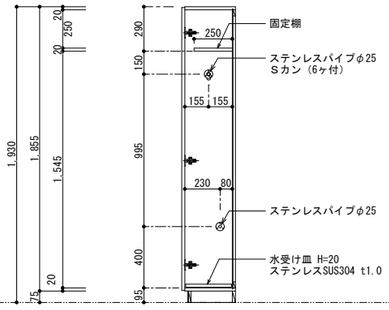
D部 建具裏面より：展開図　1：2

K－7　ロッカー ＋ 掃除用具入　S＝1/20

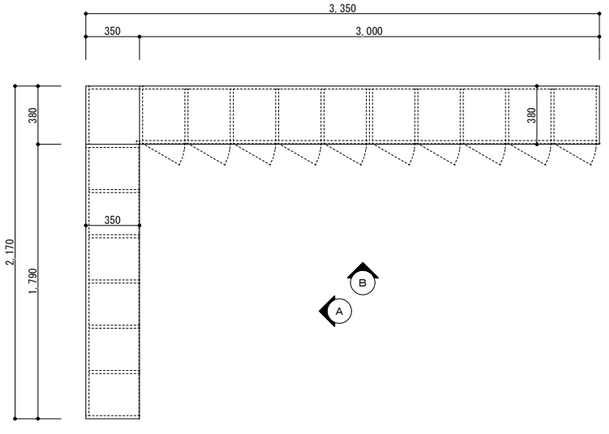
※1:学習支援室(1)はロッカーの棚(H=1,000)

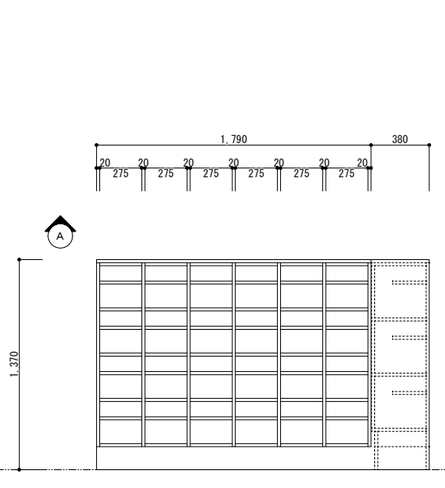


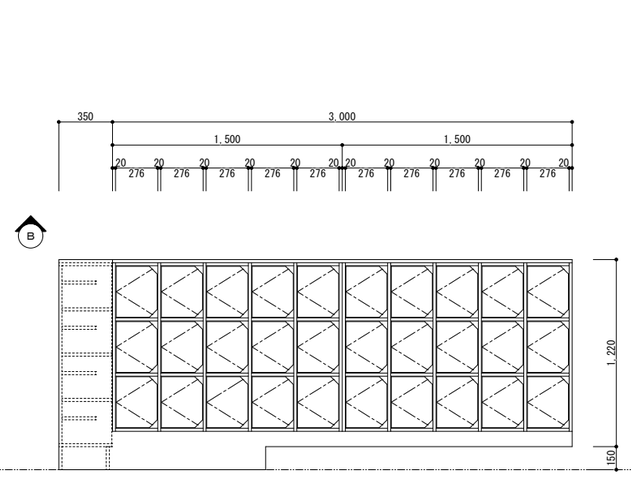


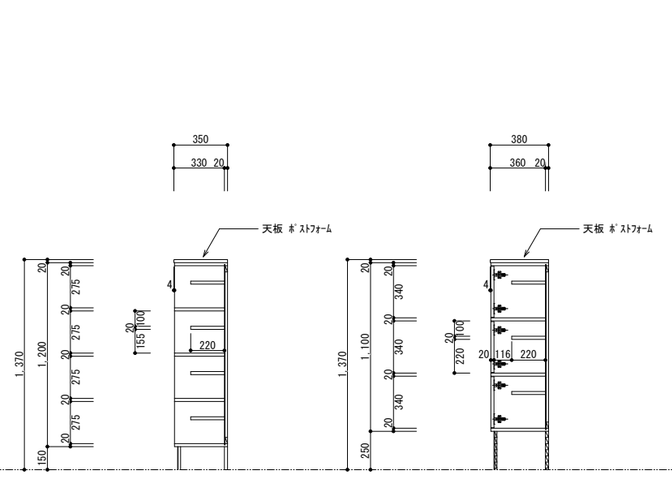


K－8　教師用下足入　S＝1/20









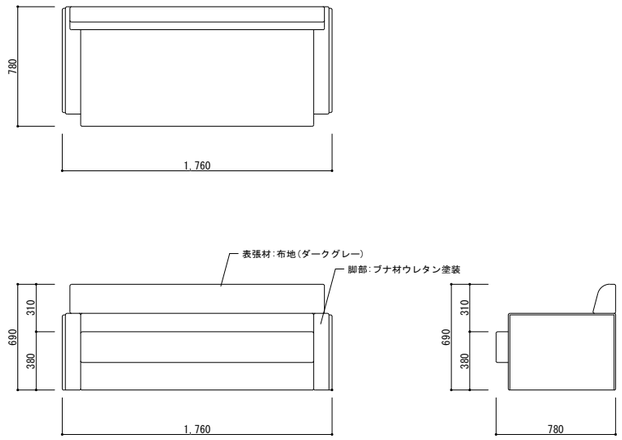
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

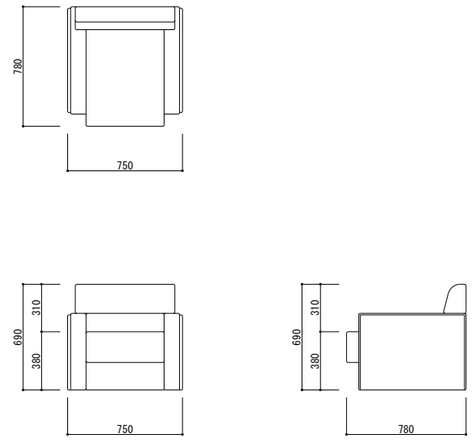
凡例

検図	担当	製図	作名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	家具図（２）	A1 S=1:2.20 A3 S=1:4.40	建築(総合)	A-82	1級建築士 第213191号 長岡勝雄

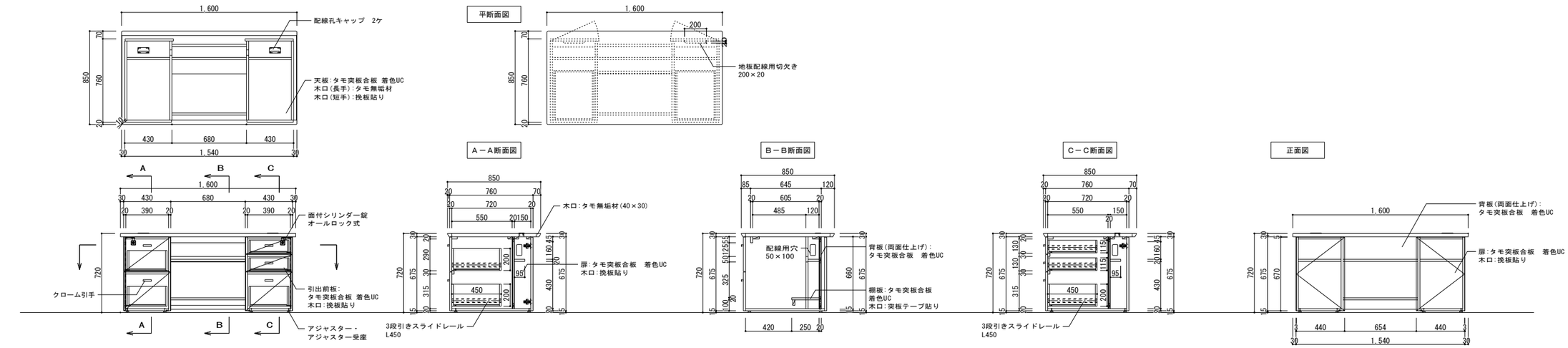
K-9	ソファー(SP-9204-2100 同等品)	2台



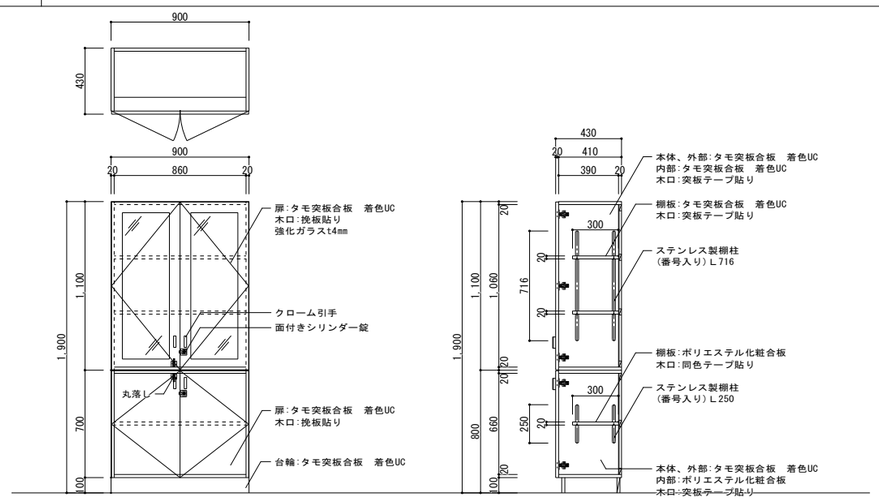
K-10	アームチェア(SP-9204-2110 同等品)	2台



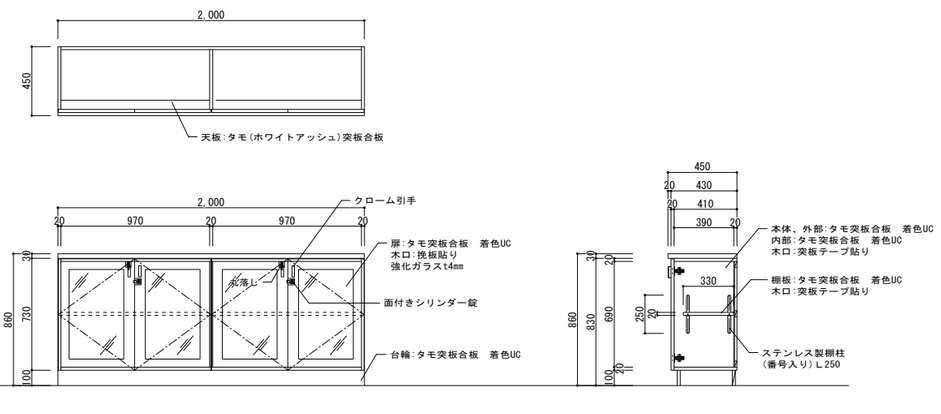
K-11	両袖デスク(SP-9161-2103 同等品)	1台



K-12	戸棚(SP-9157-1162 同等品)	1台



K-13	校長室前棚(SP-9155-1142 同等品)	1台



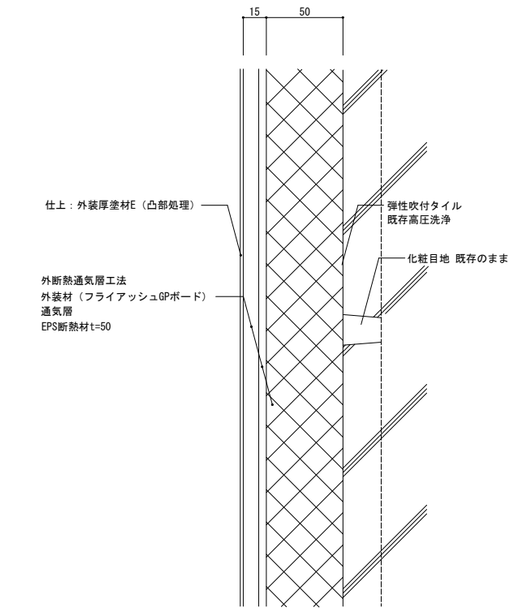
1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

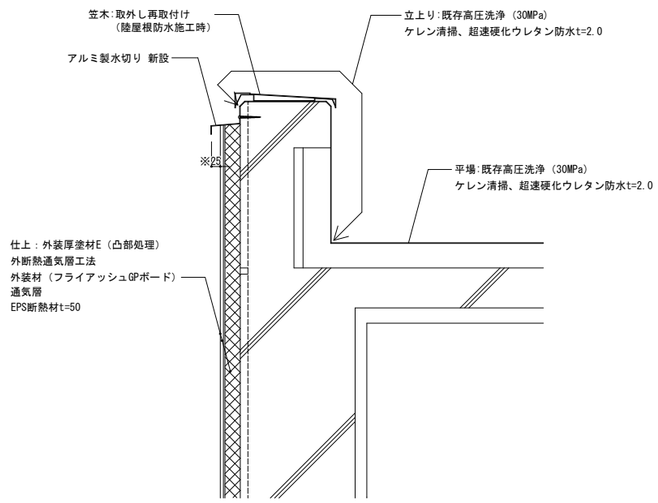
検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
			図名	家具図（３）	縮尺 A1 S=1:20 A3 S=1:40	区分 建築(総合)	図面番号 A-83	

1　外壁 外断熱通気層工法詳細図（改修後）　S＝1/2



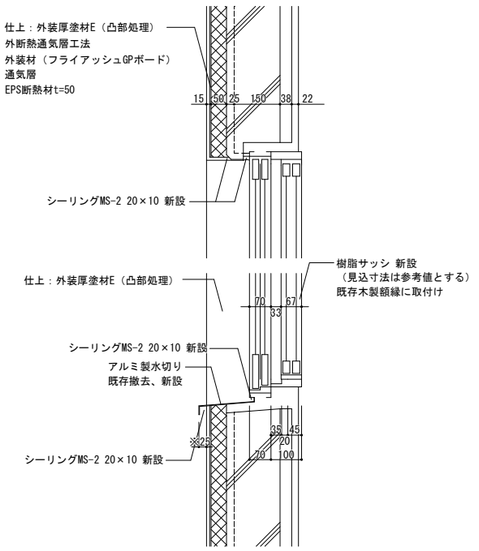
※ 化粧目地は既存目地と同じ位置とする。

2　パラペット廻り詳細図（湿式外断熱システム／塗膜防水）（改修後）　S＝1/10



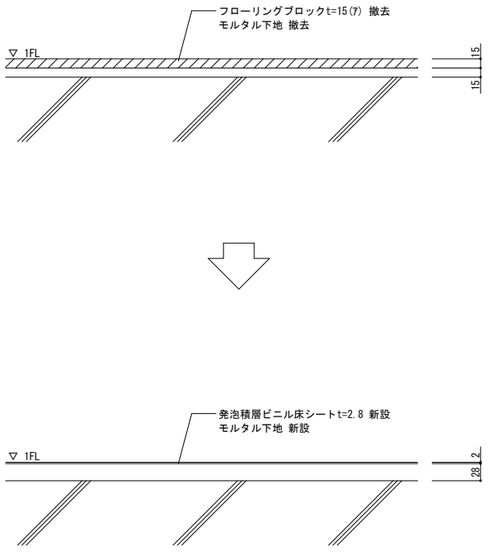
※ 外壁汚染防止のため、記載寸法以上とすること。

3　開口部廻り詳細図（湿式外断熱システム／樹脂サッシ）（改修後）　S＝1/10

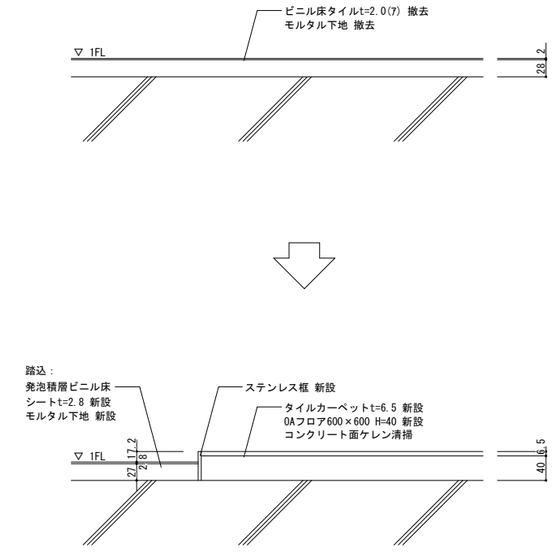


※ 外壁汚染防止のため、記載寸法以上とすること。

4　普通教室 床詳細図（改修前/改修後）　S＝1/5

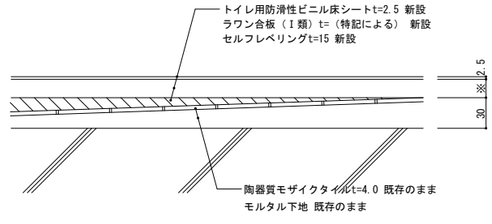


5　職員室 床詳細図（改修前/改修後）　S＝1/5



6　トイレ 床詳細図（改修後）　S＝1/3

ラワン合板（Ⅰ類）厚さ	
1階 男子・女子職員トイレ	t＝5.5
1階 男子・女子トイレ	t＝12
2階 男子・女子トイレ	t＝15



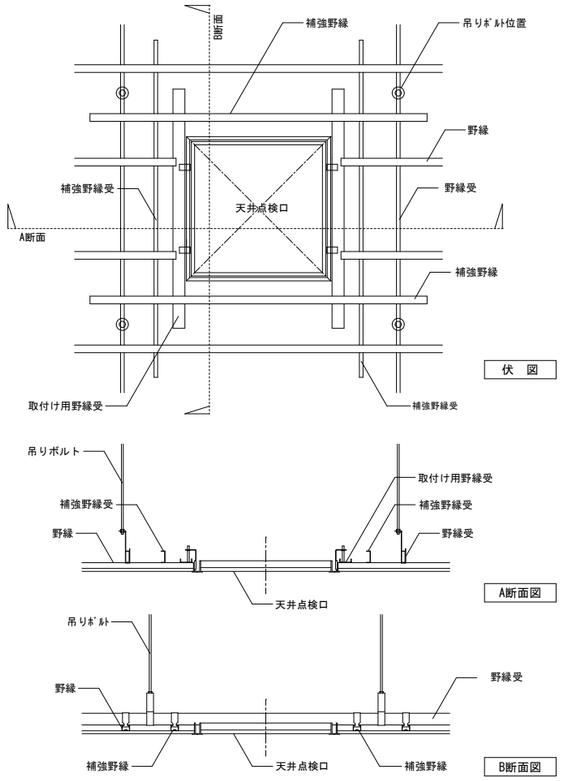
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(7)はアスベスト含有、(ﾅ)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。

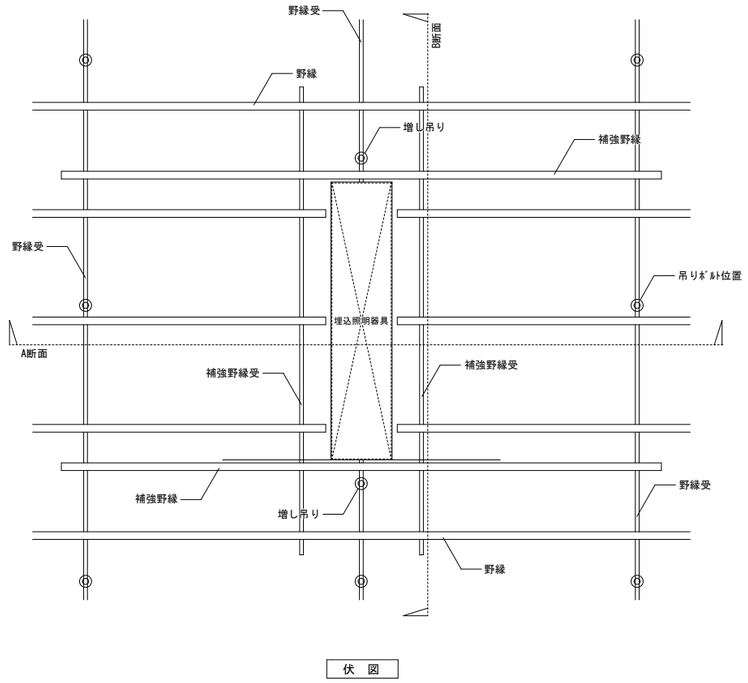
凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	雑詳細図（１）	A1 S=1:2,3,5,10 A3 S=1:4,6,10,20	建築(総合)	A-84	1級建築士 第213191号 長岡勝雄

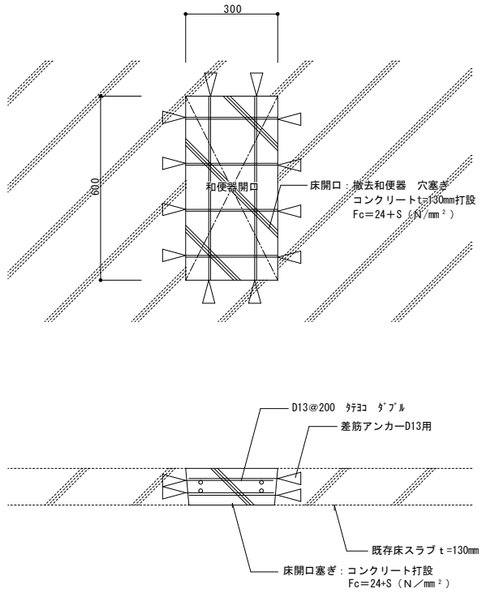
7　天井開口補強詳細図（天井点検口）（改修後）　S＝1/10



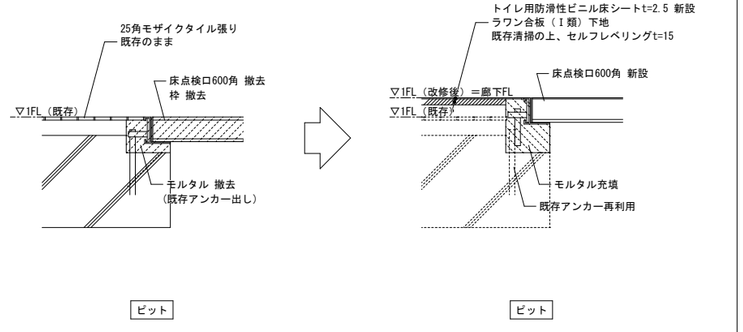
8　天井開口補強詳細図（埋込照明）（改修後）　S＝1/10



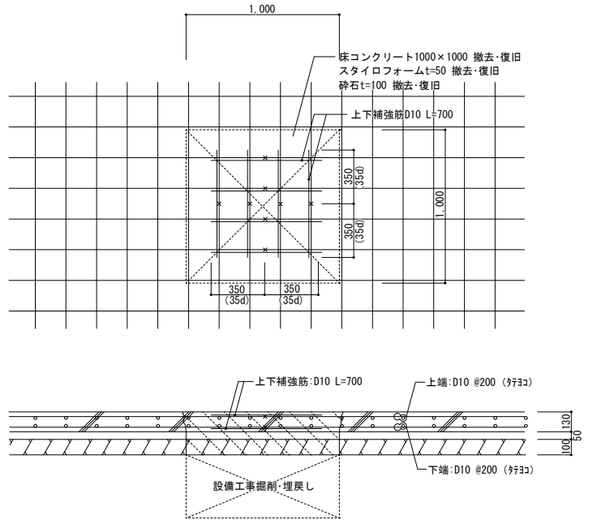
9　和式トイレ床開口補強詳細図（改修後）　S＝1/10



10　1階トイレ床点検口廻り詳細図（改修前/改修後）　S＝1/5



11　家庭科室床コンクリート撤去・復旧　S＝1/20



1. コンクリート強度
   - 捨てコンクリートFc＝18N/mm2（S15）
   - 土間コンクリートFc＝24＋S N/mm2（S15）
2. 鉄筋
   - SD295 重ね接手

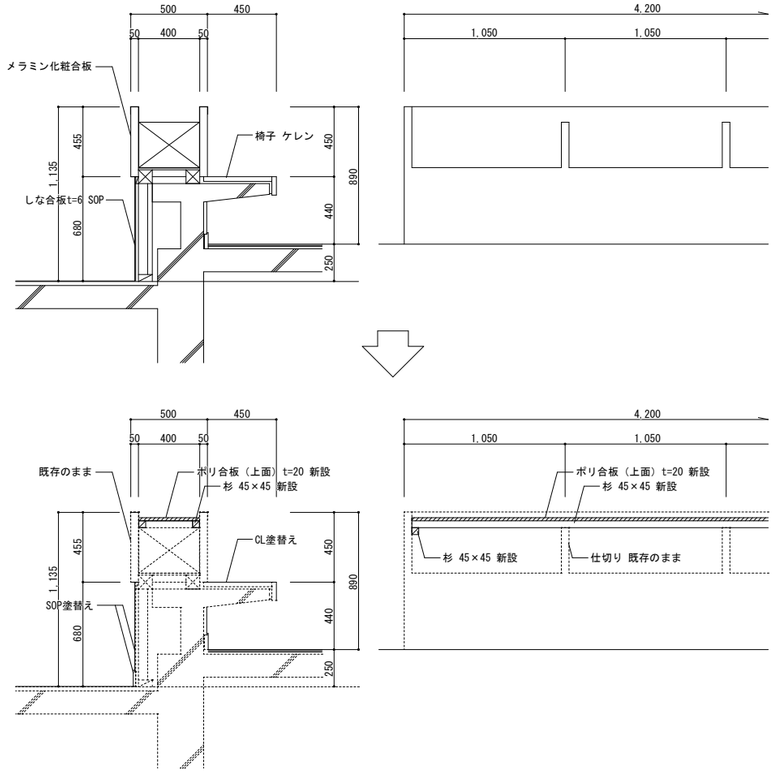
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

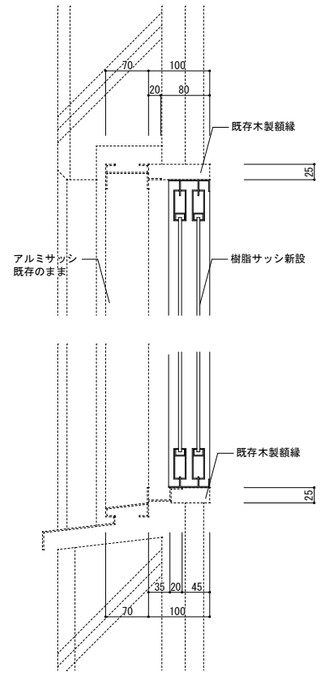
凡例

検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第21191号 長岡勝博
			図名	雑詳細図（２）	縮尺 A1 S=1:5, 10, 20 A3 S=1:10, 20, 40	区分 建築(総合)	図面番号 A-85	

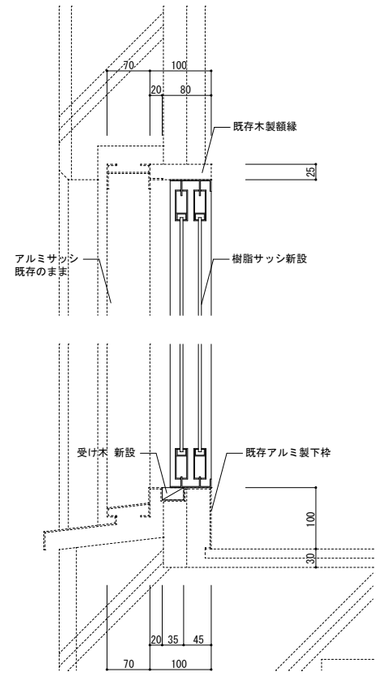
１２　フラワーボックス詳細図（改修前/改修後）　Ｓ＝1/20



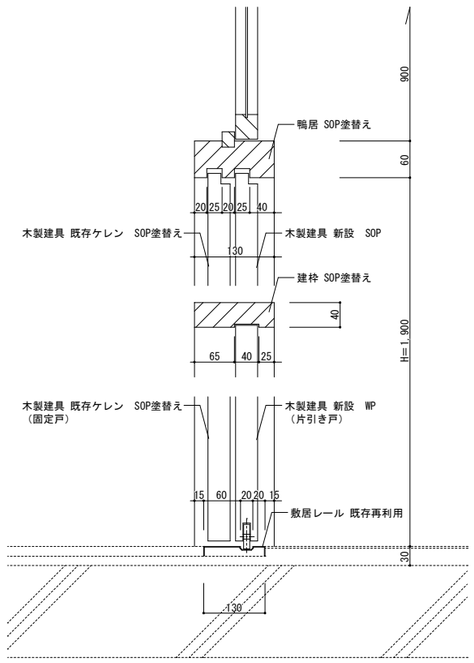
１３　窓樹脂サッシ詳細図（既存木製額縁W100mmの場合）（改修後）　S＝1/5



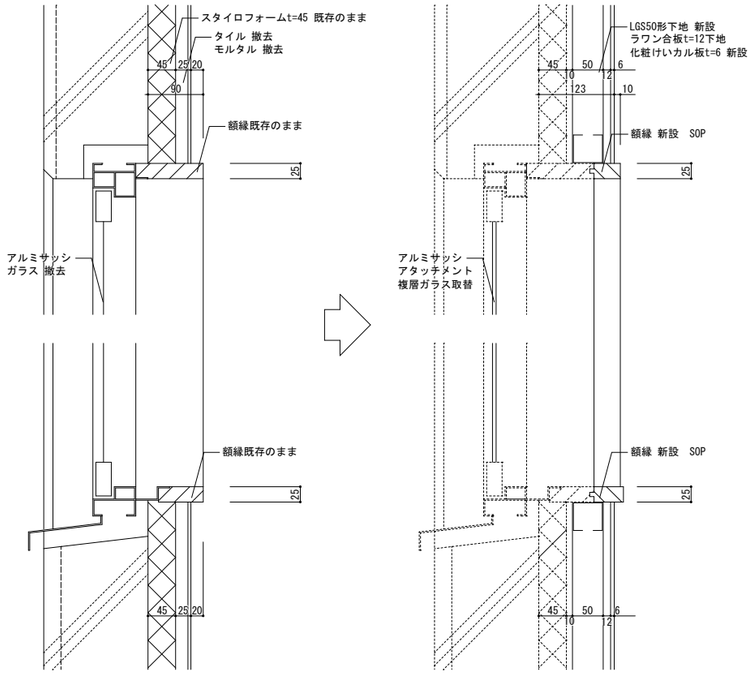
１４　出入口樹脂サッシ詳細図（既存木製額縁W100mmの場合）（改修後）　S＝1/5



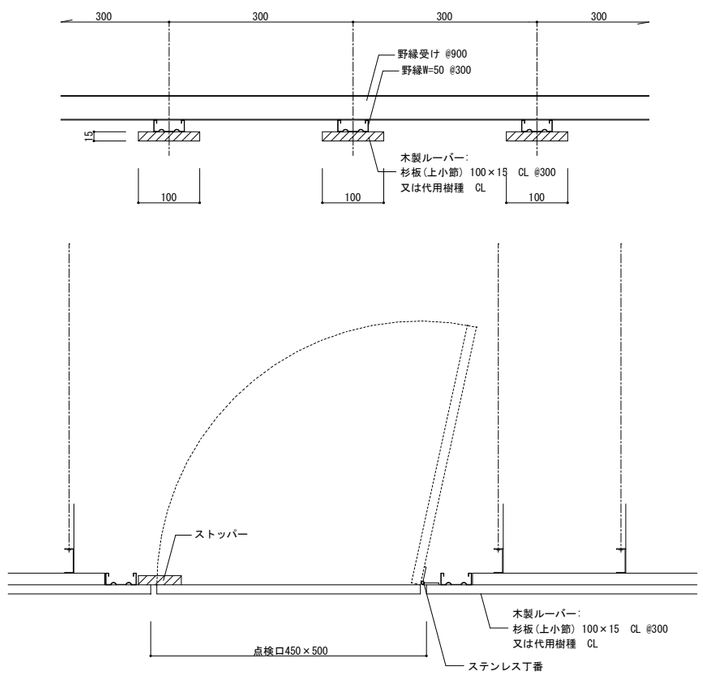
１５　出入口樹脂サッシ詳細図（既存木製額縁W100mmの場合）（改修後）　S＝1/5



１６　トイレ開口部付け足し額縁詳細図（改修後）　S＝1/5



１７　天井木製ルーバー詳細図（改修後）　S＝1/5



※ 既存点検口位置に同様の開口部を設けること。

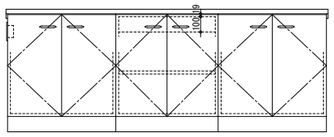
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	A1 S=1:20,5 A3 S=1:40,10	建築(総合)	A-86	1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名：雑詳細図（３）				

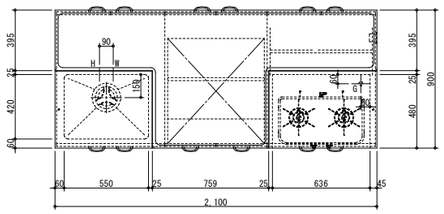
１８　教師用調理台詳細図　S=1/20

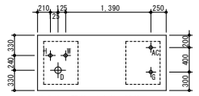


生徒側

天 板	ステンレス　SUS-430 t=1.0mm	
	シンク深さ170mm（1槽流し）	
蓋	ステンレス SUS-430 t=1.0mm	
本 体 主 材	低圧ﾒﾗﾐﾝ両面化粧パーチクルボード F☆☆☆☆ t=19mm	
	木口：樹脂シート貼り	
	色：ホワイト	
付 属 品	収納型混合栓 JK330F1-F	1
	樹脂製排水トラップ 排水プレート付 SBK	1
	2口ガスコンロ PA-29B	1
	ACコンセント AC-102W	1
	ガスコック1方口(別途)	1

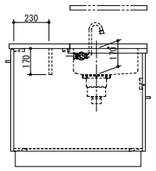
※引出し、開き戸をソフトクローズ仕様とする。
※ガスコックは付属しません。

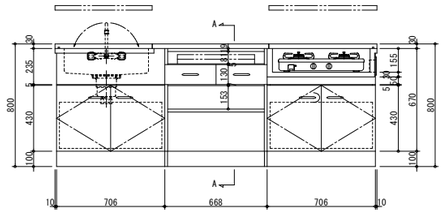


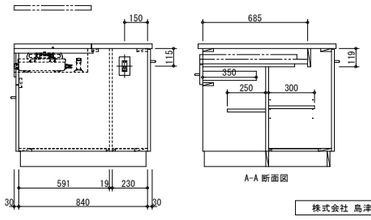


※点線内：配管立上がり許容範囲

配管立上がり　S=1/50		
W	給水	20A FL+100　キャップ止
H	給湯	20A FL+100　キャップ止
D	排水	40A FL+100　キャップ止
G	ガス	20A FL+100　キャップ止
AC	電気	1φ100V E付



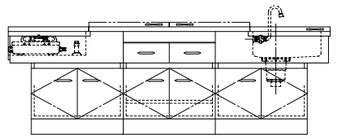




A-A 断面図

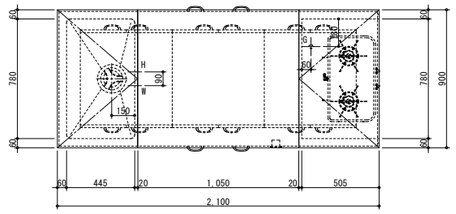
株式会社 島津理化：RT2-FL21

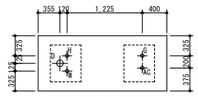
１９　児童用調理台詳細図　S=1/20


背面図

天 板	メラミン化粧板　t=30mm	
	木口：メラミン共貼り	
	色：ホワイト	
蓋	表：メラミン化粧合板	
	裏：ステンレス　SUS-430 t=1.0mm	
流 し	ステンレス　SUS-430 t=1.0mm　シンク深さ　170mm	
本 体 主 材	低圧ﾒﾗﾐﾝ両面化粧パーチクルボード F☆☆☆☆ t=19mm	
	木口：樹脂シート貼り	
	色：ホワイト	
付 属 品	収納型混合栓　JK330F1	1
	樹脂製排水トラップ 排水プレート付　SBK	1
	2口ガスコンロ　PA-29B	1
	ACコンセント　AC-102W	1
	ガスコック　1方口（別途）	1

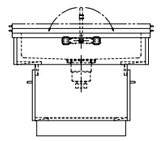
※引出し、開き戸をソフトクローズ仕様とする。
※ガスコックは付属しません。

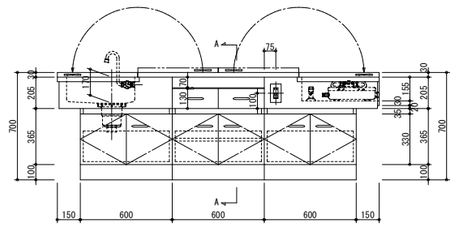


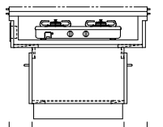


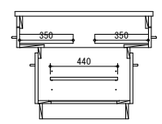
※点線内：配管立上がり許容範囲

配管立上がり　S=1/50		
W	給水	20A FL+100　キャップ止
H	給湯	20A FL+100　キャップ止
D	排水	40A FL+100　キャップ止
G	ガス	20A FL+100　キャップ止
AC	電気	1φ100V E付





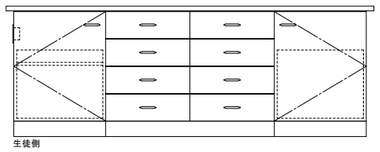




A-A断面図

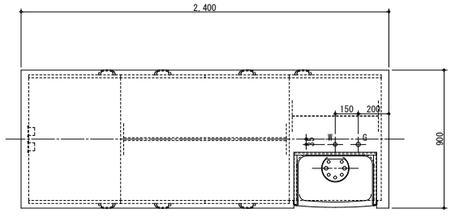
株式会社 島津理化：RP3-FF21-S

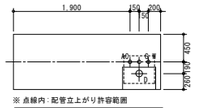
２０　教師用実験台詳細図　S=1/20


生徒側

天 板	サイファス　t=30mm	
	エッジ：ポリプロピレン製 コーナーR	
本 体 主 材	低圧ﾒﾗﾐﾝ両面化粧パーチクルボード F☆☆☆☆ t=19mm	
	木口：樹脂シート貼り	
	色：ホワイト	
付 属 品	陶器流し	1
	目皿一体型ベルトラップ付 接続口外径 φ50	
	台付化学水栓（2方口）	1
	ACコンセント　AC101W	2
	ガスコック2方口（別途）	1

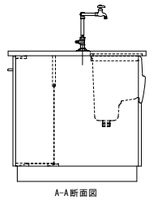
※ガスコックは付属しません。
※引出し、開き戸をソフトクローズ仕様とする。

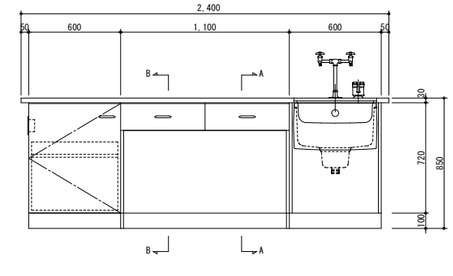


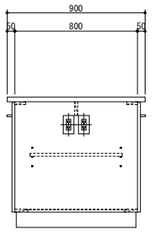


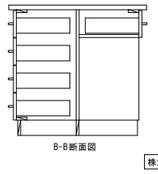
※点線内：配管立上がり許容範囲

配管立上がり　S=1/50		
W	給水	20A FL+100　キャップ止
D	排水	40A FL+100　キャップ止
G	ガス	20A FL+100　キャップ止
AC	電気	1φ100V E付


A-A断面図





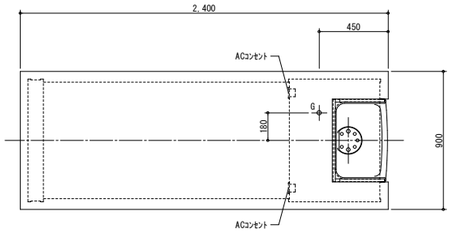

B-B断面図

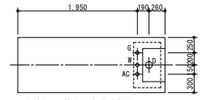
株式会社 島津理化：GT2-D24(H=850)

２１　児童用実験台詳細図　S=1/20

天 板	サイファス　t=30mm	
	エッジ：ポリプロピレン製 コーナーR	
本 体 主 材	低圧ﾒﾗﾐﾝ両面化粧パーチクルボード F☆☆☆☆ t=19mm	
	木口：樹脂シート貼り	
	色：ホワイト	
付 属 品	陶器流し	1
	目皿一体型ベルトラップ付　接続口外径 φ50	
	流し蓋 メラミン化粧板貼り	1
	折畳み式化学水栓（2方口）	1
	ACコンセント　AC101W	2
	ガスコック2方口（別途）	1

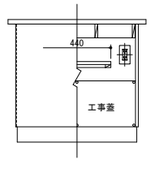
※ガスコックは付属しません。

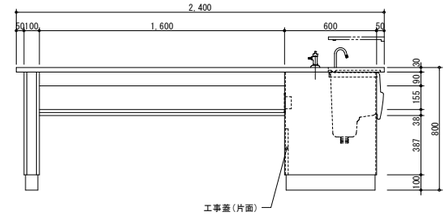


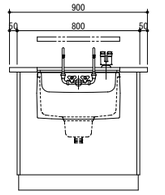


※点線内：配管立上がり許容範囲

配管立上がり　S=1/50		
W	給水	20A FL+100　キャップ止
D	排水	40A FL+100　キャップ止
G	ガス	20A FL+100　キャップ止
AC	電気	1φ100V E付







株式会社 島津理化：GP1-B24

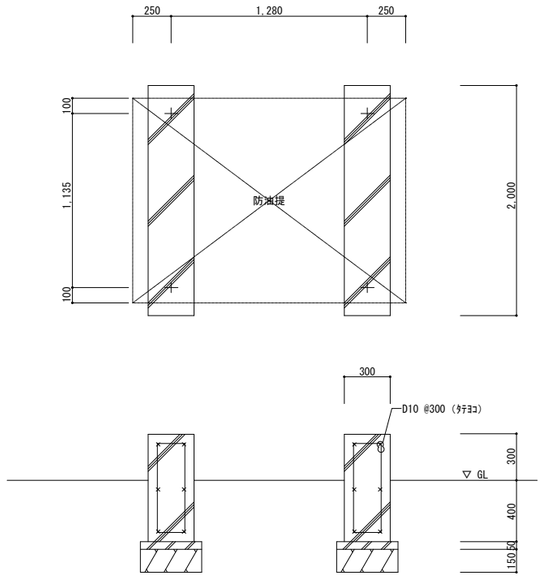
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

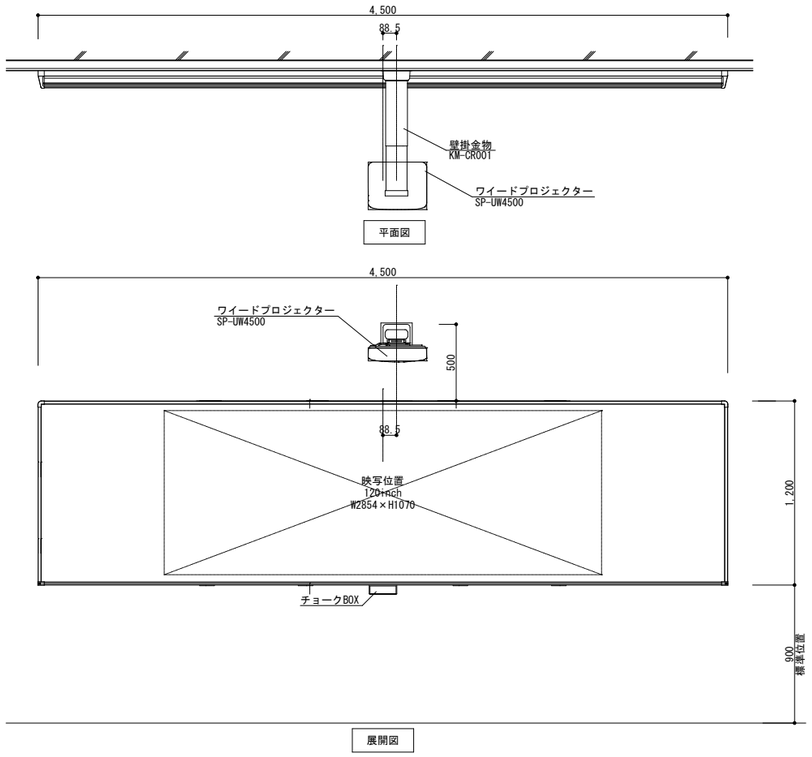
検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士
			図名	雑詳細図（４）	縮尺 A1 S=1:20 A3 S=1:40	区分 建築(総合)	図面番号 A-87	第213191号 長岡勝博

２２　防油堤基礎詳細図　S=1/20　（3か所）



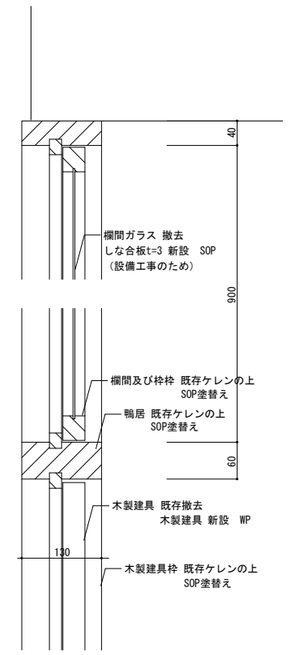
1.コンクリート強度
・捨てコンクリートFc＝18N/mm2（S15）
・基礎コンクリートFc＝24＋S N/mm2（S15）
2.鉄筋
・SD295 重ね接手

２３　ワイード設置位置 標準図　S=1/20

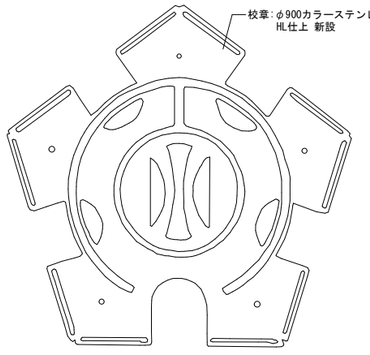


株式会社 サカワ:SP-UW4500（ワイード）
株式会社 サカワ:KM-CR001（壁掛金物）

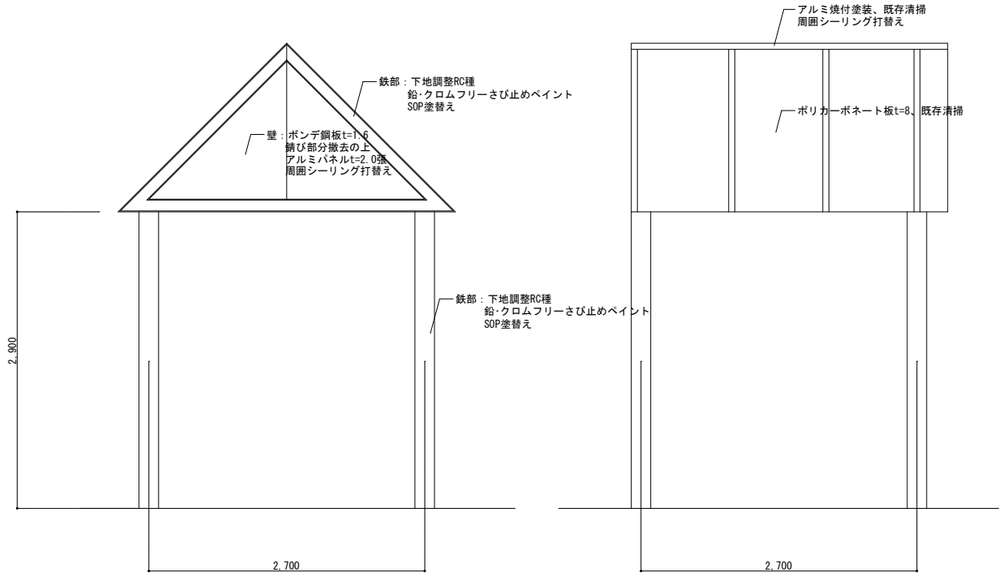
２４　欄間改修詳細図　S＝1/5（職員室配管貫通部）



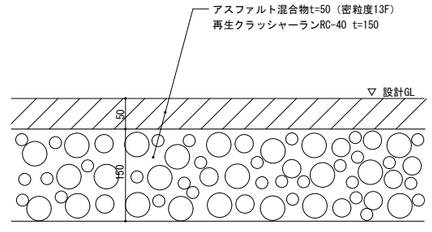
２５　石鉢小学校　校章　S=NON SCALE



２６　昇降口庇改修詳細図（改修後）　S=1/30



２７　車道部アスファルト舗装詳細図　S＝1/5



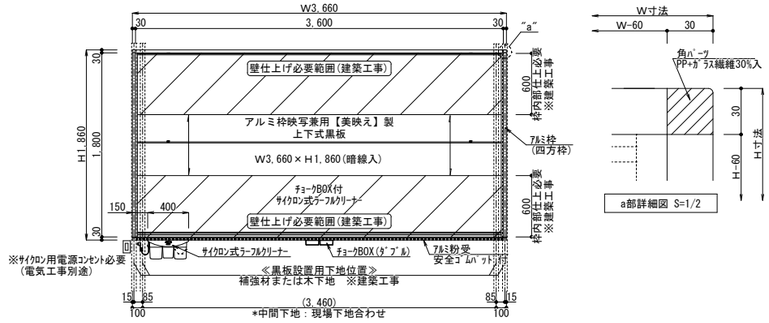
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

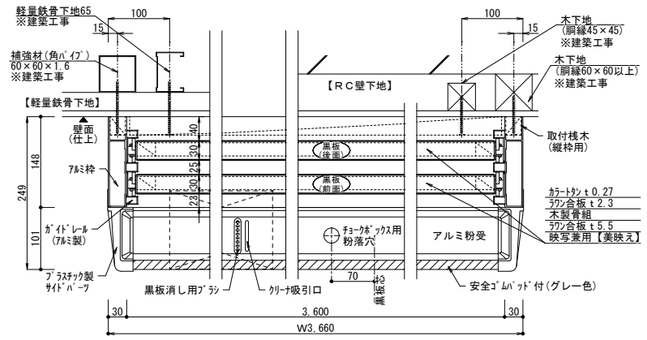
検印	担当	製図	作名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝博
			図名	雑詳細図（５）	縮尺 A1 S=1:5, 20, 30 A3 S=1:10, 40, 60	区分 建築(総合)	図面番号 A-88	

２８　映写兼用（美映え）製アルミ枠上下式黒板（五線入）　詳細図

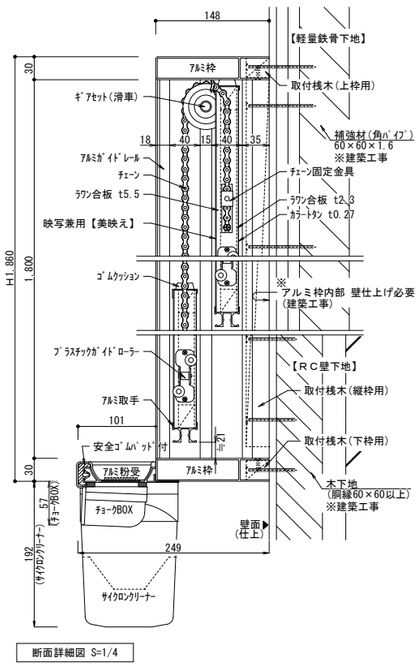


正面図 S=1/30

a部詳細図 S=1/2

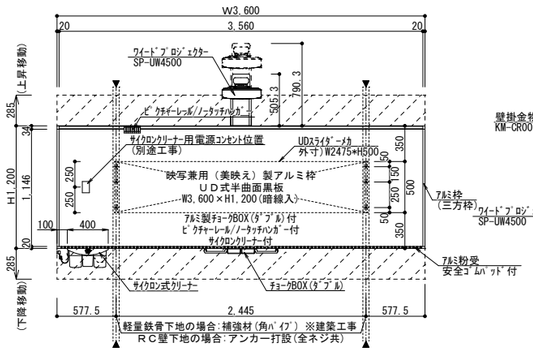


平面詳細図 S=1/5

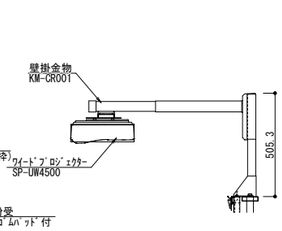


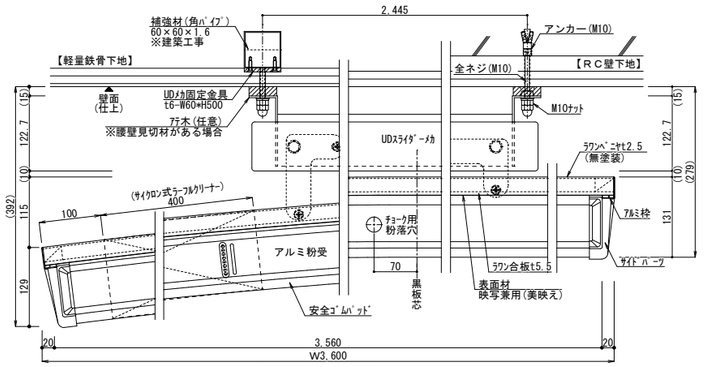
断面詳細図 S=1/4

２９　映写兼用（美映え）製アルミ枠ＵＤ式半曲面黒板（暗線入）　詳細図



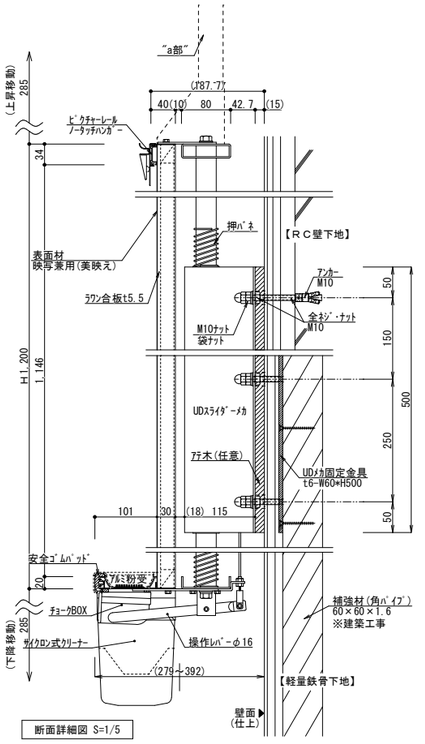
正面図 S=1/30





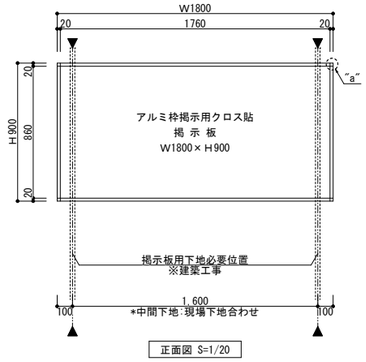
平面詳細図 S=1/5

※図は左半曲黒板の場合です。
右半曲黒板の場合は左右反転になります。

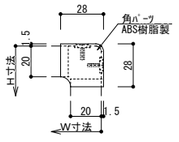


断面詳細図 S=1/5

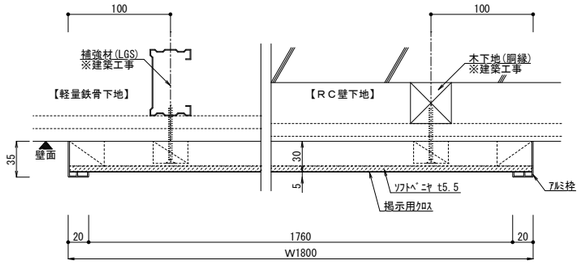
３０　アルミ枠掲示板　詳細図



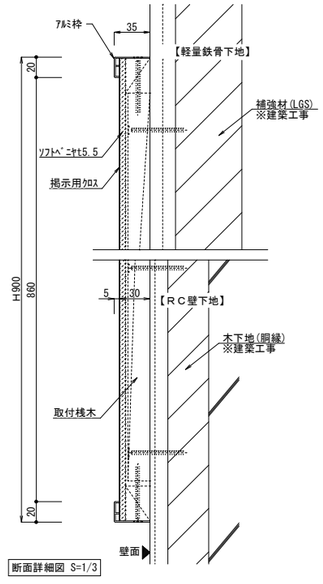
正面図 S=1/20



a部詳細図 S=1/2

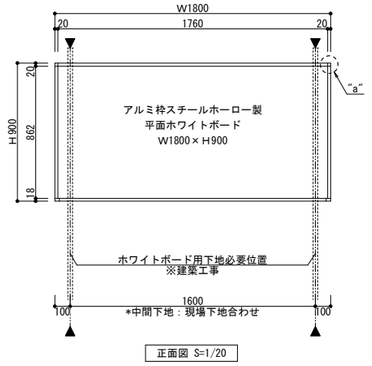


平面詳細図 S=1/3

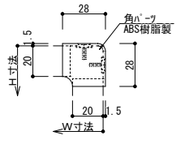


断面詳細図 S=1/3

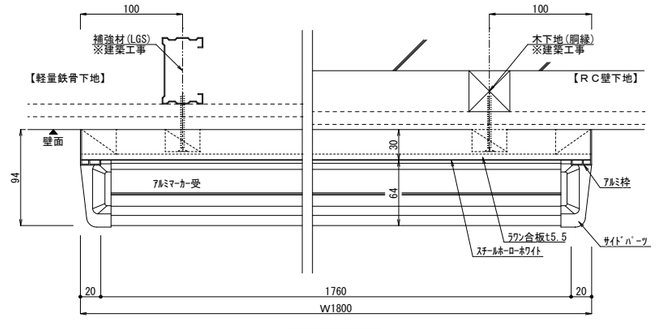
３１　アルミ枠スチールホーロー製平面ホワイトボード　詳細図



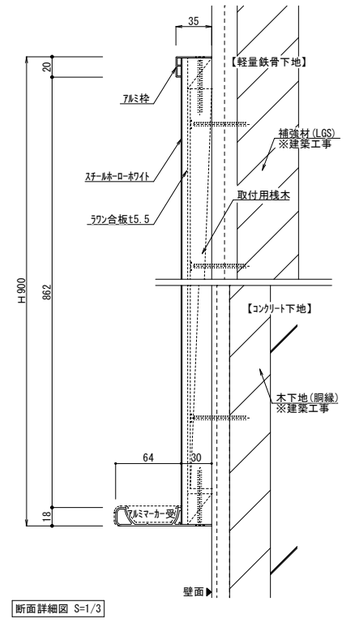
正面図 S=1/20



a部詳細図 S=1/2



平面詳細図 S=1/3



断面詳細図 S=1/3

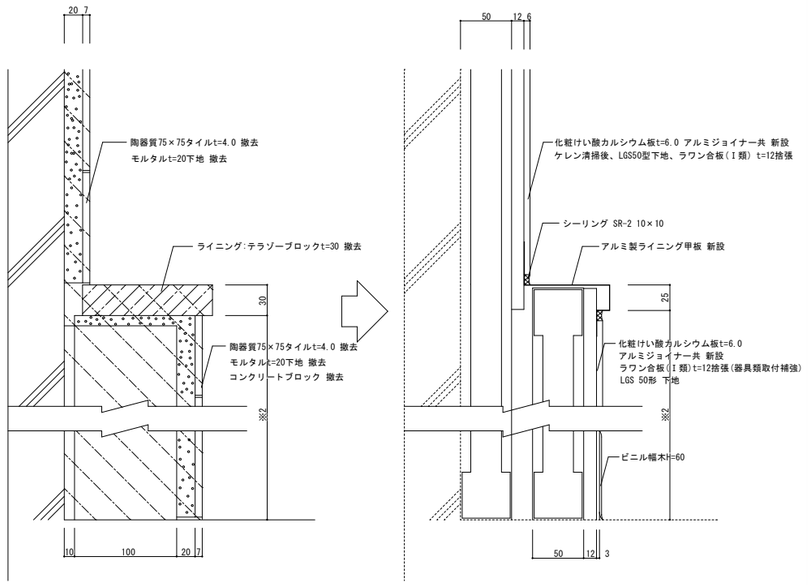
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

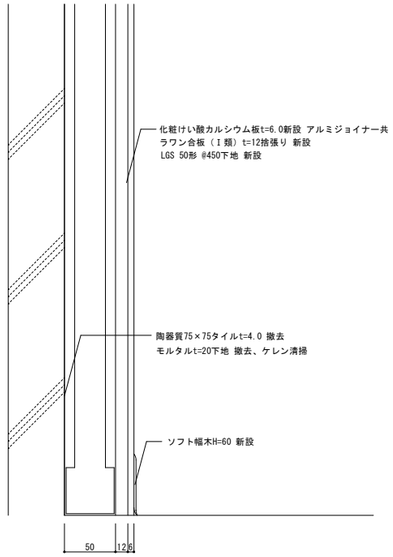
検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			管理建築士 1級建築士
			図名	雑詳細図（６）	縮尺 A1 S=1:2,3,4, 5,20,30 A3 S=1:4,6,8,10,40,60	区分 建築(総合)	図面番号 A-89	第213191号 長岡勝博

３２　トイレライニング廻り詳細図（手洗いカウンター・小便器）（改修前/改修後）　S=1/3

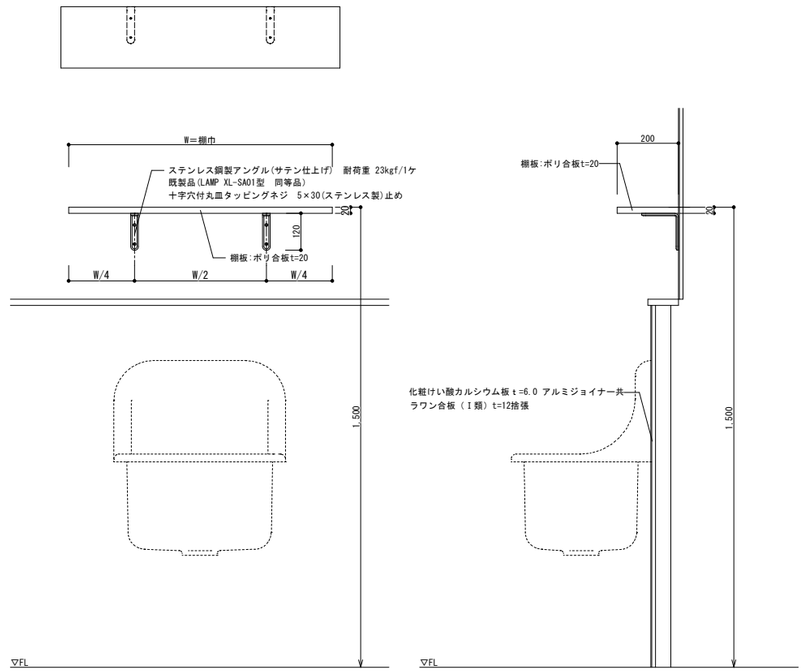


断面詳細図（改修前）　　断面詳細図（改修後）

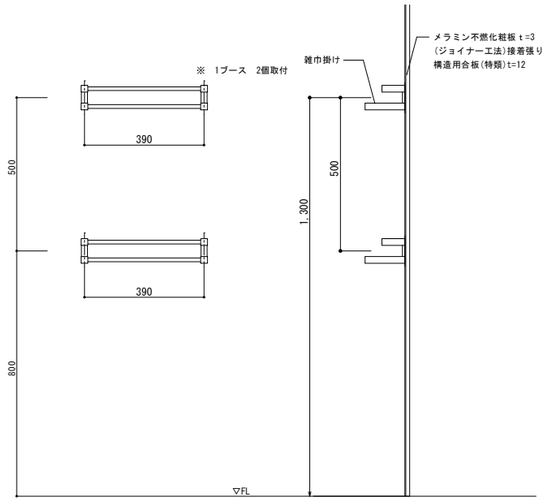
３３　壁廻り詳細図（改修前/改修後）　S=1/3



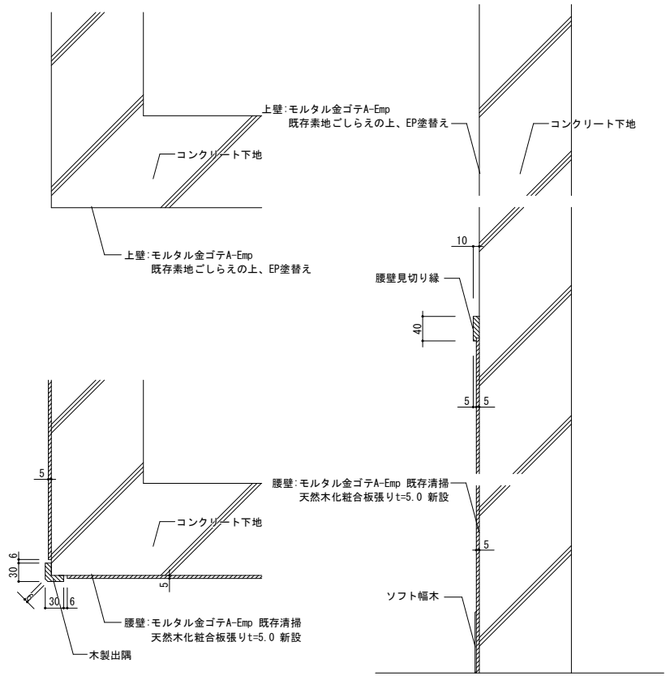
３４　掃除用具入れ　棚板取付け詳細図（改修後）　S=1/10



３５　掃除用具入れ　雑巾掛け取付け詳細図（改修後）　S=1/10



３６　腰壁/上壁出隅詳細図　S=1/5



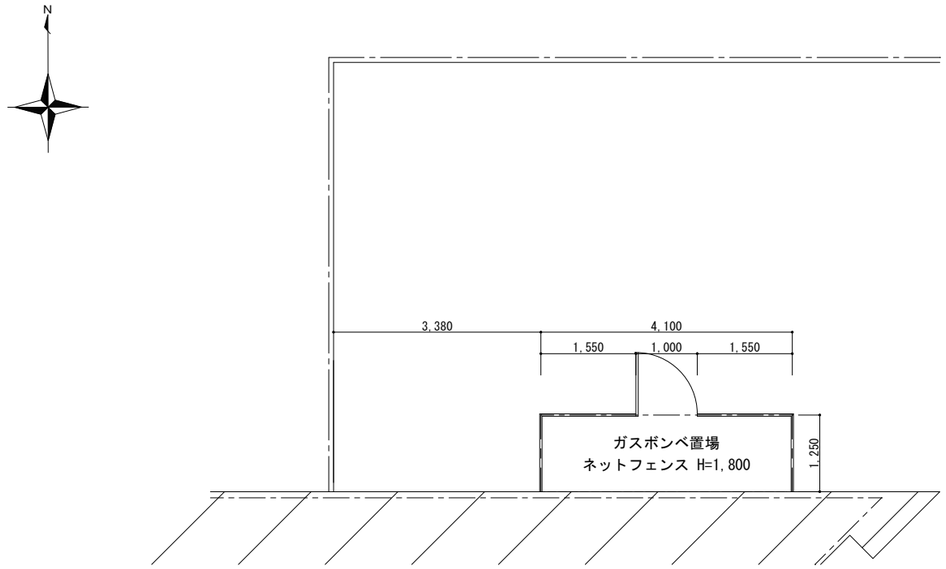
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記
1. 仕上表記後の(F)はアスベスト含有、(t)はアスベスト含有みなし（含有と同等）として撤去・処分を行うこと。

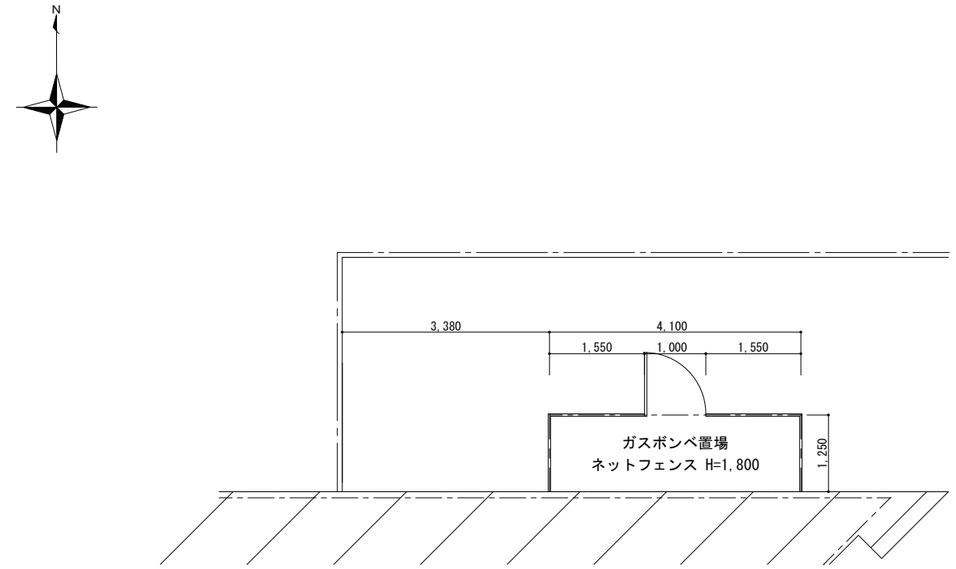
凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	雑詳細図（７）	A1 S=1:3,5,10 A3 S=1:6,10,20	建築(総合)	A-90

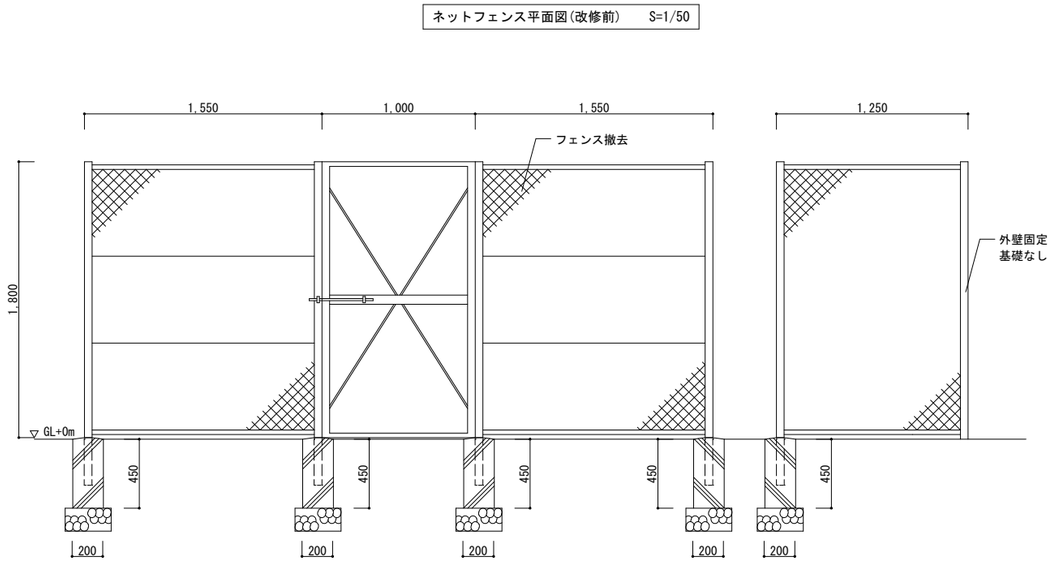
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄



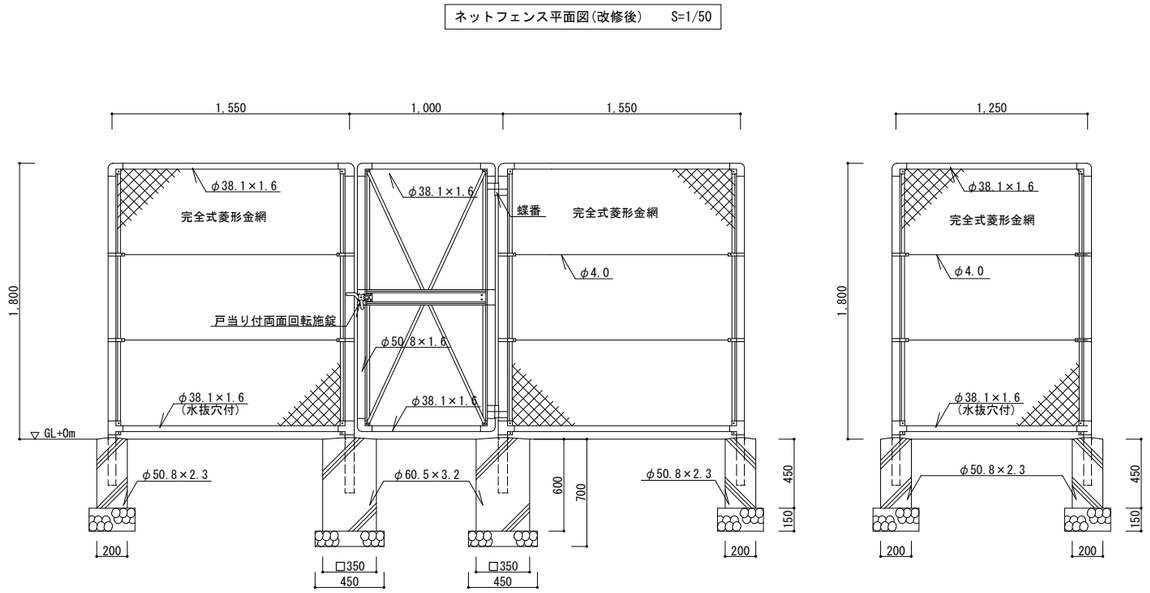
ネットフェンス平面図(改修前)　S=1/50



ネットフェンス平面図(改修後)　S=1/50



ネットフェンス詳細図(改修前)　S=1/20



ネットフェンス詳細図(改修後)　S=1/20

朝日スチール工業株式会社
柵：PC-A1800
門扉：PC片引き扉 同等品

設計条件
設計荷重･･･昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件･･･長期許容地耐力　98kN/㎡(10t/㎡)

備考
1.外装は金網類を除く他は溶融亜鉛メッキとする。
2.本柵の金網規格は下記の通りとする。
φ2.6×40mm、φ2.6×56mm
φ3.2×50mm、φ3.2×56mm

※注意※
・施錠門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合には、
両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

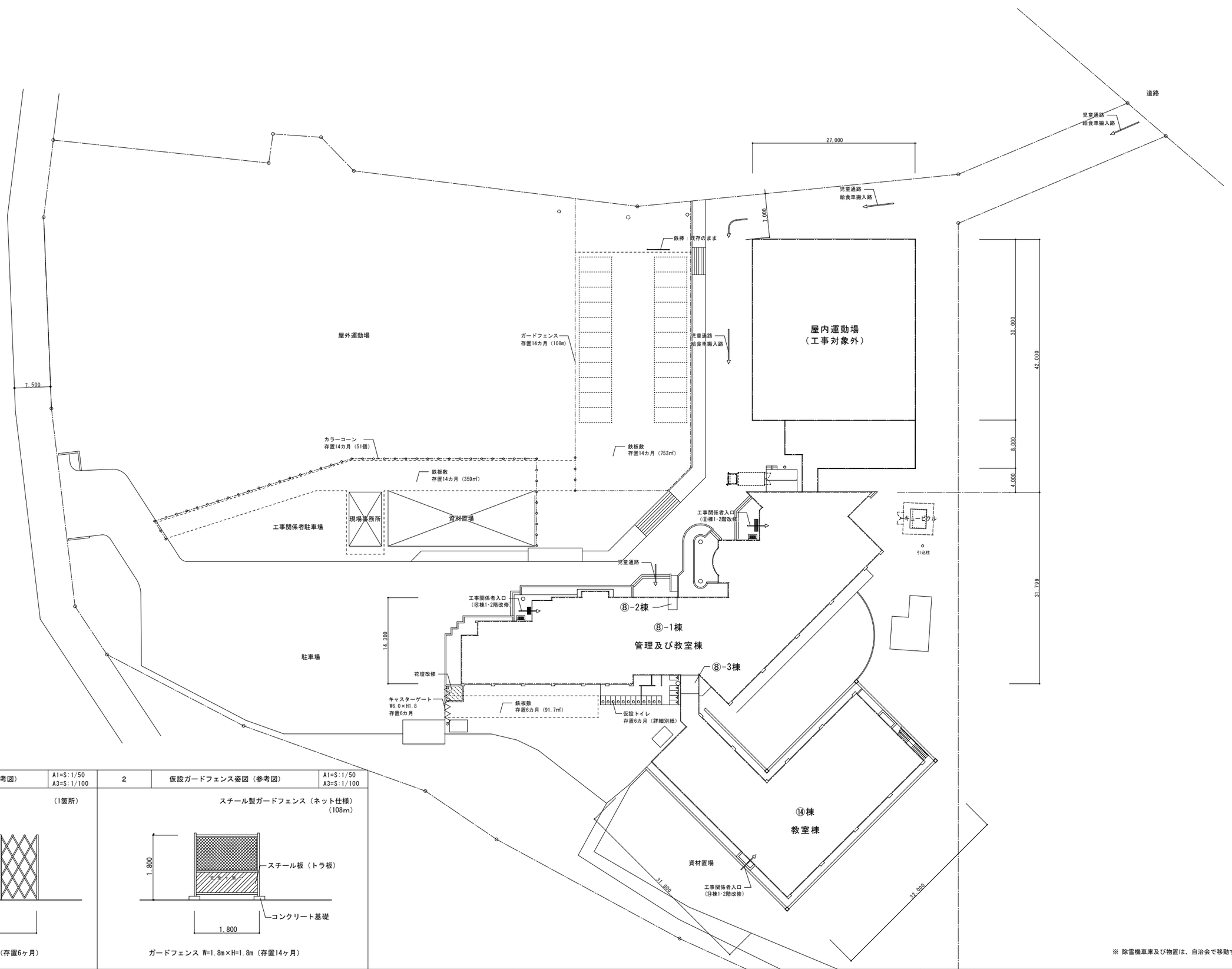
特記

凡例

検印　設計　製図

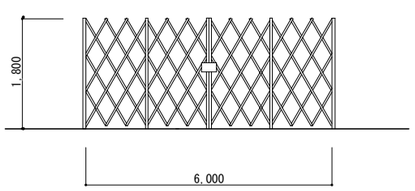
件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　ネットフェンス平面図・詳細図（改修前・改修後）
縮尺　A1 S=1:50,20　A3 S=1:100,40
区分　建築(総合)
図面番号　A-91

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝博



1	仮設キャスターゲート姿図（参考図）	A1=S:1/50 A3=S:1/100

（1箇所）



キャスターゲート W=6.0m×H=1.8m（存置6ヶ月）

2	仮設ガードフェンス姿図（参考図）	A1=S:1/50 A3=S:1/100

スチール製ガードフェンス（ネット仕様）
（108m）

ガードフェンス W=1.8m×H=1.8m（存置14ヶ月）

※ 除雪機車庫及び物置は、自治会で移動する。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　全体仮設計画図（参考）

縮尺　A1 S=1:300　A3 S=1:600

区分　建築(総合)

図面番号　A-92

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝博

花壇撤去、縮小復旧
・コンクリート撤去、一部復旧

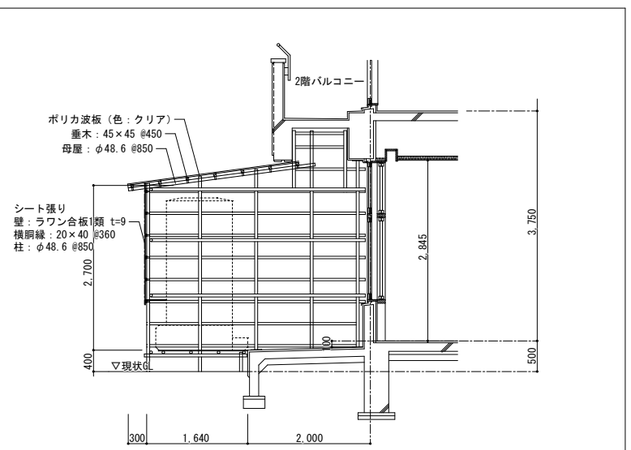
(⑧棟校舎改修)
仮設シンク（全槽式4台）
・蛇口：3口×4台＝12口
・給排水設備工事
・腰窓改修

仮設トイレ（洋式便座）
・簡易水栓ユニット×12台
・汲み取り式
・換気扇×2台
・蛍光灯×5台

仮設小便器
・簡易軽水栓ユニット×5台
・汲み取り式

(⑭棟トイレ改修)
仮設シンク（全槽式4台）
・蛇口：3口×4台＝12口
・給排水設備工事
・腰窓改修

1階平面図　S=1/200



※ 柱φ48.6位置はマンホール、埋設配管を考慮して計画すること。

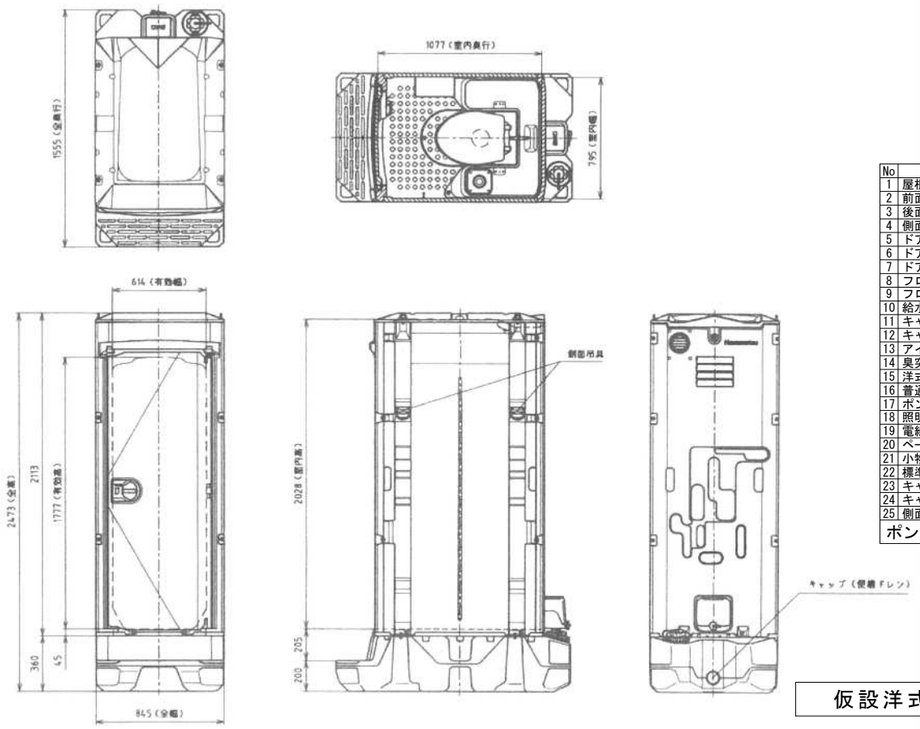
仮設トイレ囲い詳細図　S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

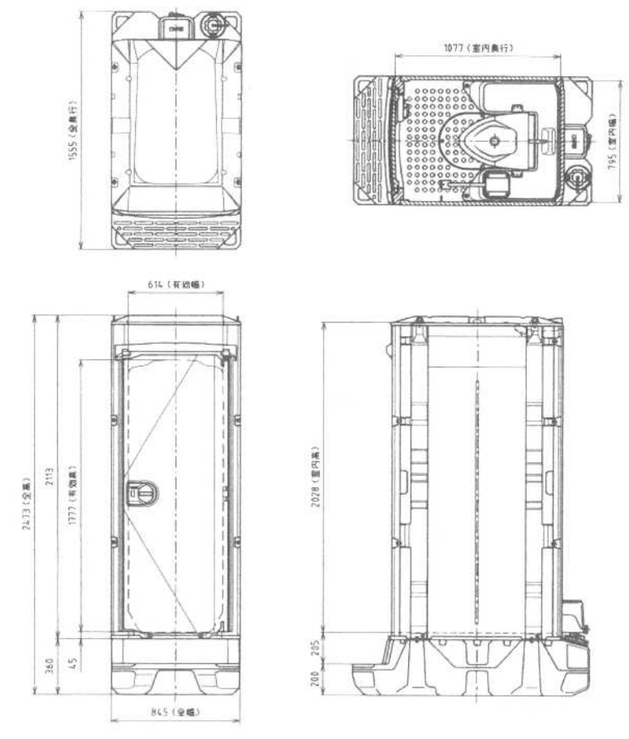
検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士
			図名 仮設トイレ・手洗い流し計画図（１）	縮尺 A1 S=1:200, 50 A3 S=1:400, 100 / 区分 建築(総合) / 図面番号 A-93 / 第213191号 長岡勝雄



No	名称	数量	材質	備考
1	屋根	1	樹脂	採光仕様
2	前面パネル	1	樹脂	
3	後面パネル	1	樹脂	
4	側面パネル	1	樹脂	
5	ドアパネル	1	樹脂	ヒンジ補強パイプ(鉄)入
6	ドア開閉コイルばね	1	ステンレス	
7	ドアラッチ	1	樹脂	非常解錠付
8	フロア	1	樹脂	
9	フロアカバー	1	樹脂	
10	給水タンク	1	樹脂	洋式　容量：60L
11	キャップ(給水口)	1	樹脂	
12	キャップ(給水タンクドレン)	1	樹脂	
13	アイボルト	4	スチール(亜鉛めっき)	M8
14	臭突ガラリ	1	樹脂	
15	洋式便器	1	陶器	ポンプ式簡易水洗
16	普通便座	1	樹脂	
17	ポンプ	1	樹脂	フット
18	照明	1	樹脂	2way式LEDセンサー
19	電線引込ニップル	1	樹脂	
20	ペーパーホルダー	1	樹脂	壁付・耐荷重500g
21	小物掛フック	1	ステンレス	耐荷重：3kg
22	標準便槽	1	樹脂	ドレン有り　容量：330L
23	キャップ(便槽ドレン)	1	樹脂	
24	キャップ(汲取口)	1	樹脂	
25	側面吊具	1s	ステンレス	※オプション
ポンプ式簡易水洗仕様		洋式	重量	約　103kg

※オプション	・側面吊具(4ヶ所)
供給電源	1φ2W/乾電池
給水	-

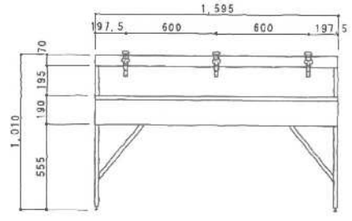
仮設洋式便器詳細図



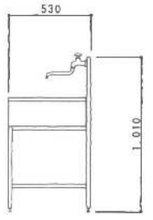
No	名称	数量	材質	備考
1	屋根	1	樹脂	採光仕様
2	前面パネル	1	樹脂	
3	後面パネル	1	樹脂	
4	側面パネル	2	樹脂	
5	ドアパネル	1	樹脂	ヒンジ補強パイプ(鉄)入
6	ドア開閉コイルばね	1	ステンレス	
7	ドアラッチ	1	樹脂	非常解錠付
8	フロア	1	樹脂	
9	フロアカバー	1	樹脂	
10	給水タンク	1	樹脂	給水タンク容量：60L
11	キャップ(給水口)	1	樹脂	
12	キャップ(給水タンクドレン)	1	樹脂	
13	アイボルト	4	スチール(亜鉛めっき)	M8
14	臭突ガラリ	1	樹脂	
15	壁掛ストール小便器式	1	樹脂	ﾎﾟﾝﾌﾟ式簡易水洗 給水ﾀﾝｸ固定
16	ポンプ	1	樹脂	
17	ポンプ補助レバー	1	ステンレス	フットレバー
18	照明	1	樹脂	2way式LEDセンサー
19	電線引込ニップル	1	樹脂	
20	小物掛フック	1	ステンレス	耐荷重：3kg
21	標準便槽	1	樹脂	ドレン有り　容量：330L
22	キャップ(便槽ドレン)	1	樹脂	
23	キャップ(汲取口)	1	樹脂	
ポンプ式簡易水洗仕様		小便	重量	約　98kg

供給電源	1φ2W/乾電池
給水	-

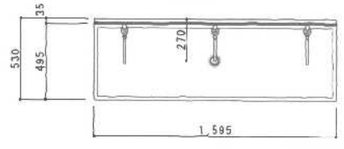
仮設小便器詳細図



正面図



側面図



平面図

架台	角パイプ　□-25×25 焼付け塗装
	ブラパード付
流し台	亜鉛鋼板焼付け塗装　t= 0.8mm
シンク	ステンレス板　SUS304　t=0.5　ハンダ付け加工
	亜鉛メッキ鋼板　ハンダ付け加工
水栓	高所自在水栓
給水管	塩ビ管　VP-13
排水管	塩ビ蛇腹ホース
ユニシンク　全槽式(ステンレス槽・亜鉛メッキ槽)	

仮設全槽式流し台詳細図

※　仕様は上記同等品とする。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記

凡例

検印　担当　製図

作名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　仮設トイレ・手洗い流し計画図(2)

縮尺　A1 S=1:20　A3 S=1:40

区分　建築(総合)

図面番号　A-94

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

電気設備改修工事　特記仕様書

Ⅰ．工事概要

１．工事場所　　青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢１４－２

２．建物概要

建物名称	構　造	階　数			建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	施設の分類	備　考
		地上	地下	塔屋				
石鉢小学校⑧棟	RC造	2階						既存１棟

３．工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工　事　種　別				備　考
	屋　内			屋　外	
● 電灯設備	改設ー式				
● 動力設備	改設ー式				
○ 電気自動車用充電設備					
● 電熱設備	改設ー式				
○ 雷保護設備					
● 受変電設備	改設ー式				
○ 電力貯蔵設備					
○ 発電設備					
○ 構内情報通信網設備					
○ 構内交換設備					
○ 情報表示設備					
● 映像・音響設備	改設ー式				
● 拡声設備	改設ー式				
● 誘導支援設備	改設ー式				
● テレビ共同受信設備	改設ー式				
○ 監視カメラ設備					
○ 駐車場管制設備					
○ 防犯・入退室管理設備					
● 火災報知設備	改設ー式				
○ 中央監視制御設備					
○					
● 構内配電線路				改設ー式	外灯設備を含む
○ 構内通信線路					
○					
○					

４．指定部分　　○なし
　　○あり　範囲：　　工期：令和　年　月　日

Ⅱ．工事仕様

１．共通仕様
図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。
- ●　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）（以下「標準仕様書」という。）
- ●　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- ●　公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和４年版）（以下「標準図」という。）

２．特記仕様
特記事項は、●印の付いたものを適用する。
●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
●印と⊠印の付いた場合は、共に適用する。

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	○１．適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（Ｖｏ＝　　） 地表面粗度区分（　　） ○ 積雪荷重 建設省告示第１４５５号における区域 別表（　　）
	●２．電気工事士	最大電力５００ｋＷ以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	●３．環境への配慮	（１）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成１２年法律第１００号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和５年２月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。 （２）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①　合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②　接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③　接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④　①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	○７．ｱｽﾍﾞｽﾄ含有製品調査	イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。 調査範囲（○　　○　　） 調査方法（○型番確認の上、製造者ﾋｱﾘﾝｸﾞ　○　　） ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。 なお、調査にかかる費用は、　○本工事　　○別途　　とする。 ○
	●８．足場その他	※ 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場　　種別　○脚立、足場板等　　○ ○ 外部足場　　種別　○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種　○Ｄ種　○Ｅ種 防護シート　　○設置する。　　○設置しない。 ○ 材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1　表2.2.1による。） 種別　○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種　○Ｄ種　○Ｅ種 ○ 仮設間仕切り 種別　○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種 ○ 既設部分の養生 ○ 行う　（○ビニルシート等　○　　） ○ 行わない
	●４．機材の品質等	（１）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （２）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。 ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①　品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②　生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③　安定的な供給が可能であること。 ④　法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤　製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥　販売、保守等の営業体制を整えていること。

機　材　名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（ＣＷ形）	
高圧スイッチギア（ＰＷ形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置（常時インバータ給電方式（簡易型）を除く。）	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

●５．他工事との取合い	施工範囲　図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。				
●６．耐震施工	（１）設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針・２０１４年版」（独立行政法人建築研究所監修）により、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。 ただし、重量１ｋＮ以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合はこの限りではない。 ①設計用水平地震力 機器の重量［ｋＮ］に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。				
	設計用標準水平震度				
	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
	上層階屋上及び塔屋 機器	2．0	1．5	1．5	1．0
	上層階屋上及び塔屋 防振支持の機器	2．0	2．0	2．0	1．5
	上層階屋上及び塔屋 水槽類	2．0	1．5	1．5	1．0
	中間階 機器	1．5	1．0	1．0	0．6
	中間階 防振支持の機器	1．5	1．5	1．5	1．0
	中間階 水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6
	地階・１階 機器	1．0	0．6	0．6	0．4
	地階・１階 防振支持の機器	1．0	1．0	1．0	0．6
	地階・１階 水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6
	・上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階とする。 ・中間階とは地階、１階を除く各階で上層階に該当しない階とする。 ・水槽類には燃料小出タンクを含む。 ・重要機器は次のものを示す。 ●　配電盤　　○　発電装置（防災用）　○　直流電源装置 ○　交流無停電電源装置　○　交換装置　　●　自動火災報知受信機 ○　中央監視制御装置　○　　○				
	②設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。				
	③地域係数　※1.0　○0.9				
	（２）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。				
●９．電源周波数	５０ＨＺ				
○１０．はつり	はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。				
●１１．非破壊検査	イ）放射線透過検査等による埋設物の調査 ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。				
●１２．あと施工アンカー	イ）あと施工アンカー　　接着系アンカー　（　接着剤（有機系）） 金属拡張系アンカー　（　本体打込み式　）				
	ロ）試　験　　性能確認試験　○行う　●行わない 施工後確認試験　○行う　●行わない				
●１３．撤去跡の補修	機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。				
●１４．既存施設等の復旧	施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。				
●１５．支持金物・固定金具	イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）は溶融亜鉛めっき製またはステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。 ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。				
●１６．既存盤の改修	○ 下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。 ○　分電盤　　○　制御盤　　○　受変電盤　　○ ○ 盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。 ○ 盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。				
●１７．総合動作試験	各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。 ○　照明制御装置　　○　受変電設備　　○　電力貯蔵設備 ○　発電設備　　○　駐車場管制設備　　○　防犯・入退室管理設備 ○　中央監視制御設備　○　　○				
●１８．電線・ケーブル	新設する電線類は、図面に「ＥＭ－○○」の記載がなくとも、ＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。				
●１９．ケーブルの種類	ＥＭ－高圧架橋ポリエチレンケーブルは、ＪＣＳ　４３９５「６６００Ｖ架橋ポリエチレンケーブル（３層押出型）」によるものとする。				
●２０．厚鋼電線管	屋外、及び地下ピットで使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量３００ｇ／㎡以上）」仕上げとする。				
●２１．合成樹脂製可とう管	合成樹脂製可とう管はＰＦ管（一重管）とし、温度による分類はタイプ－２５とする。				
●２２．電線本数、管路など	分電盤、制御盤、端子盤などの２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。				
●２３．インサート	床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。				
●２４．フラッシプレート	○ 金属製（ステンレス、新金属も含む）　　○ 樹脂製				
●２５．フロアプレート	● アルミ製　　○ 鋼合金製 水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。				
●２６．接地極の種別及び位置表示	図面に特記なき場合は、表１「接地極一覧表」による。				
●２７．塗装	● キュービクル、分電盤、制御盤等のキャビネットの仕上げ ※ 製造者の標準色仕上げとする。 ○ 下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。 ○ 屋外　　○ 屋内（ ○　　○　　） ○ 下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。 （ ○ 居　室　　○　　○　　○　　）				
●２８．機器取付高さ	図面に特記なき場合は、表２「機器取付高さ」による。				
●２９．保温、結露防止	外部に面する壁、天井で建築工事でＦＰ版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。				
●３０．呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。				
○３１．本受電後の基本料金	○ 計上する（想定契約電力　　kW、想定期間　　ヶ月間） ○ 計上しない				

●１．タンプラスイッチ	ネーム付きとする。				
○２．ＯＡフロア用配線器具の蓋	○ アルミ製　　○ 樹脂製				
○３．ﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用ＯＡﾀｯﾌﾟ	特記の無いﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用ＯＡﾀｯﾌﾟは次の仕様とする。 ２Ｐ１５Ａ（接地極付抜止形）×４ｺｰﾄﾞ３ｍ（ﾏｸﾞﾈｯﾄ付）通電表示灯付				
○４．人感センサ用プレート	照明の人感センサ制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。 材質：アクリル　　文字：印刷文字　　寸法：Ｗ=180mm程度,Ｈ=50mm程度 参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」 注意プレート設置室：　○ 便　所（計　　枚）○　　（計　　枚）				
○５．ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ付リモコンリレー	天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第１照明器具近傍とする。 ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。				
●６．ＬＥＤ照明器具	ＬＥＤ照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形（ＬＮ）」とする。				
●７．照度測定	一般照明の照度測定箇所は、下記によるものとし監督職員に報告する。 ○明るさセンサが設置される部屋は、センサ１個につき１箇所以上 ○明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計　　箇所以上				
○８．照度測定（非常用の照明装置）	非常用の照明装置の照度測定箇所は、工事全体で計　　箇所以上とし、監督職員に報告する。				
●９．分電盤	○ 分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の１Ｐサイズ(100V2P1E,200V2P2E)とする。 ○ 埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器４個以下の場合（ＰＦ２２）を１本、５個以上の場合（ＰＦ２２）を２本、天井まで立上げる。				
○１０．制御盤	配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けなくともよい。				

表１「接地極一覧表」
接地極の種別は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設標は不要とする。

接地の種別	記　号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○ 雷保護用接地	E_{LA}	9以下	ＥＰ×２
○ 雷保護用接地	E_{LA}	9以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×　連ー　組
○ 共　同　接　地	$E_A E_D E_{LH}$	１００以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ 共　同　接　地	$E_A E_C E_D$	１００以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ Ａ　種　接　地	E_A	１００以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ Ｂ　種　接　地	E_B	9以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×２
○ Ｃ　種　接　地	E_C	１００以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
● Ｄ　種　接　地	E_D	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
● 漏電遮断器回路	E_{EL}	５００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○ 構内交換機（規模用）	E_T	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ 本配線盤の保安装置	E_{AT}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ 電話引込口の保安器	E_{LT}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○ アンテナ保安器	E_{LT}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○ 拡声増幅器	E_{DT}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○ 防犯装置用	E_S	9以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー　組
○			
○ 測定用補助接地極	E_O	―――	ＥＢ（Ｄ＝１０又はＷ＝３０）×１
○ 避雷器用（低圧用）	E_{LL}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ 避雷器用（高圧用）	E_{LH}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連ー２組
○ 避雷器用（モデム用）	E_{MD}	１０００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１

表２「機器取付高さ」

	機　器	測　点	取付高(mm)
共通	積算用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
共通	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200
電灯	分　電　盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
電灯	ｽｲｯﾁ（一般）	床上～中心	1,300
電灯	ｽｲｯﾁ（自動ドア）	床上～中心	1,300
電灯	ｽｲｯﾁ（和室）	床上～中心	1,200
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（一般）	床上～中心	300
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（和室）	床上～中心	150
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（台上）	台上～中心	150～200
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（厨房）	床上～中心	800～1,000
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（車庫）	床上～中心	1,300
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（機械室）	床上～中心	500～1,000
電灯	ｺﾝｾﾝﾄ（屋外）	地上～中心	1,000～1,300
電灯	ﾌﾞﾗｹｯﾄ（一般）	床上～中心	2,100～2,300
電灯	ﾌﾞﾗｹｯﾄ（踊場）	床上～中心	2,000～2,500
電灯	ﾌﾞﾗｹｯﾄ（鏡上）	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
動力	開閉器箱	床上～中心	1,500
動力	制御用ｽｲｯﾁ	床上～中心	1,300
雷保護	試験用接地端子箱	床上～下端	800
受変電			
受変電	接地端子箱	床上～中心	500
誘導支援等	呼出しﾎﾞﾀﾝ（多機能ﾄｲﾚ用）	床上～中心	900、400（各1個）
誘導支援等	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ（親機）	床上～中心	1,300
誘導支援等	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ（玄関子機）	床上～中心	1,100
誘導支援等	廊下表示灯（復旧ﾎﾞﾀﾝ付）	床上～中心	1,300
誘導支援等	ｽｲｯﾁ（車椅子用）	床上～中心	1,100
誘導支援等	ｺﾝｾﾝﾄ（車椅子用）	床上～中心	900

	機　器	測　点	取付高(mm)
電話	集合保安器箱	天井～上端	200
電話	端子盤（廊下、室内）	床上～下端	300
電話	端子盤（EPSなど）	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
電話	壁付電話機	床上～中心	1,300
電話	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ（一般）	床上～中心	300
電話	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ（和室）	床上～中心	150
時計拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
時計拡声	壁付子時計	床上～中心	天井高×0.9
時計拡声	壁付形ｽﾋﾟｰｶ	床上～中心	天井高×0.9
時計拡声	壁付ｱﾝﾌﾟ	床上～中心	1,300
表示等	情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9
表示等	壁付発信機	床上～中心	1,300
表示等	ﾍﾙﾌﾟﾀﾞｰ、ﾁｬｲﾑ	床上～中心	2,300
表示等	壁付押ﾎﾞﾀﾝ（一般）	床上～中心	1,300
インターホン	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ（親器）	床上～中心	1,400
インターホン	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ（子機）	床上～中心	約1,350
インターホン	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ（一般）	床上～中心	1,300
インターホン	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ（一般）	床上～中心	1,300
テレビ	機器収容箱	天井～上端	200
テレビ	機器収容箱（EPS）	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
テレビ	ﾃﾚﾋﾞ端子（一般）	床上～中心	300
テレビ	ﾃﾚﾋﾞ端子（和室）	床上～中心	150
火災報知	受　信　機	床上～操作部	800～1,500
火災報知	副受信機	床上～操作部	800～1,500
火災報知	機器収容箱	床上～操作部	800～1,500
火災報知	発　信　機	床上～操作部	800～1,500
火災報知	表　示　灯	床上～中心	2,100
火災報知	警報ﾍﾞﾙ	床上～中心	2,300
ガス検知漏れ	液化石油ｶﾞｽ用	床上～上端	300
ガス検知漏れ	都市ｶﾞｽ用（軽質）	天井～上端	150
ガス検知漏れ	都市ｶﾞｽ用（重質）	床上～上端	300

注）天井高3,000ｍｍ以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				
			図名	電気設備改修工事　特記仕様書（１）	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
					－	電気	E-01	１級建築士 第213191号 長岡勝雄

工事区分表（他工事との取合い等）

区分は○印を適用する。　　A：建築工事　E：電気設備工事　M：機械設備工事　EV：エレベーター設備工事　　※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目		A	E	M	EV		備考
躯体関係							
1．RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の補強	○					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
2．S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
3．設備機器の基礎	屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの）	○					
	屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの）		○	○			
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの		○	○			
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			
	屋内受水タンク用の基礎	○					
	太陽電池アレイ用架台（支持金物）	○	○				AとEの区分は図示
4．昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○					
	機械室の床開口	○					
	機器室の床配管ピット・ふた	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	機械室・昇降路内換気設備			○			
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水・集水桝	○					
	点検用タラップ				○		
	各階出入口穴あけ・同補強	○					
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				○		
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○					
	出入口扉・三方枠及び幕板				○		
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○					
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース	○					
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む）	○					
	ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口	○					
	点検用コンセント・煙感知器		○				
	EV制御盤までの動力・照明用電源、アース、火災時管制運転用信号、非常用発電時管制運転用信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事		○				
	EV警報盤又はEV監視盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事				○		監視カメラ含む
	監視カメラ用の監視装置からEV警報盤又はEV監視装置までの配管・配線工事		○				電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合
	EV警報盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事		○				

項目		A	E	M	EV		備考
4．昇降機関連（続き）	EV警報盤又はEV監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事		○				
	EV制御盤からEV監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事				○		
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事			○			
5．その他	トラフ・ピット類（湧水・汚水）RC造各種水槽	○					
	同上用防水・ふた・マンホールタラップ等	○					
	雷保護設備・同接地工事		○				
	ALC板の壁開口・補強	○					
	厨房排水溝	○					
	厨房グリース阻集器			○			
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					
	既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○			
仕上げ関係							
1．計量鉄骨天井下地・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないボードの切り込み		○	○			
	開口部の墨出し		○	○			
2．可動間仕切り	切込み及び補強	○					
	位置ボックス	○					
3．つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			
4．外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					
	ウエザーカバー、ベントキャップ（シール共）			○			
	換気扇（取付枠共）			○			
	サッシパネル開口	○					
5．湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○					
	フード（標準詳細図のもの、シール共）	○					その他はM
	ミニキッチン（照明、水栓含む）	○					
6．浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット			○			
	既製浴槽（ふたを含む）			○			
	浴室及び便所の床排水金物			○			
7．便所まわり	洗面カウンター	○					洗面器はM
	鏡（規格寸法のみ）			○			規格外はA
	衛生器具ユニット			○			
	手すり、背もたれ	○					衛生器具ユニットの場合はM
8．事務室まわり	ファンコイルカバー	○					
	家具組み込みの洗面器			○			切り込みはA

項目		A	E	M	EV		備考
9．フリーアクセスフロア	コンセント		○				
	床パネルの切り込み加工	○					
10．自動扉電動シャッターまわり	防火戸の自動開閉装置		○				
	上部電動シャッター本体・制御盤手動開閉装置・ヒューズ装置	○					
	排煙窓本体・自動開閉装置	○					
	防煙たれ壁本体・駆動装置	○					
	上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器		○				
	自動扉の本体・駆動装置・検出装置（センサー）	○					
	自動扉の手元電源スイッチ		○				
	電気錠の本体、扉内配線	○					
	電気錠の扉までの配管及び配線		○				
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアクローザー、フロアヒンジ	○					
	自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への配管・配線工事	○					
	自動扉・電動シャッター本体までの配管・配線		○				
11．その他	2重ピット及びトレンチのマンホールふた	○					
	機器搬入用フック、ビーム	○					EV用フック含む
	チェーンブロック		○	○			
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○					
	点検口（天井・床下）	○					
	排煙口等の天井仕上材の取付け	○					排煙口はM
	消火器BOX設置工事	○					
	誘導標識（誘導灯を除く）	○					
	煙突底部排水目皿・排水管	○					
	くつふきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管	○					
	くつ洗い流し部排水金物・排水管	○					
	ルーフドレン	○					
	雨水流入配管	○					
	雨水利用設備集水管			○			電動遮断弁以降はM
	屋上緑化	○					屋上緑化用灌水装置までの配管はM
	ポンプ及びポンプアップ配管			○			

項目		A	E	M	EV		備考
屋外排水設備・外構							
1．雨水	屋外雨水排水設備	○					
	桝及び桝ふた	○					
	マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ	○					
	雨水公設桝	○					公共下水道が分流式の場合
2．雑排水・汚水電力・通信	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			
	桝及び桝ふた			○			
	ハンドホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	○					
	マンホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	○					
	排水公設桝			○			公共下水道が合流式の場合
3．植栽	植栽及び客土	○					
4．ユニット形浄化槽	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん			○			
	上記以外のユニット形浄化槽本体配管及び据付等			○			
5．屋外オイルタンク	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん		○	○			
	上記以外のオイルタンク本体配管及び据付等		○	○			
	配管トレンチ及びふた	○					
6．その他	駐車場ガソリントラップ（RC造）	○					
	屋外キュービクルフェンス（扉・錠共）	○					
電気配線配管							
	機器附属の制御盤以降の2次側配管配線（接地線共）			○	○		
	機器附属の制御盤への1次側電源供給配管配線（接地線共）		○				
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線（接地線共）		○				
	機器と附属操作スイッチの渡り配管配線			○	○		
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○				
	注油口内アース端子からのアース用配管配線		○	○			
	ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線			○			
	ACPマルチ形屋内機の電源アース用配管配線		○				
	機器・電極棒用の電源配管配線		○				電極棒はM
	屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置の電源、信号線の配管・配線		○				

この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体の工事内容を示すものではないことに留意すること。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

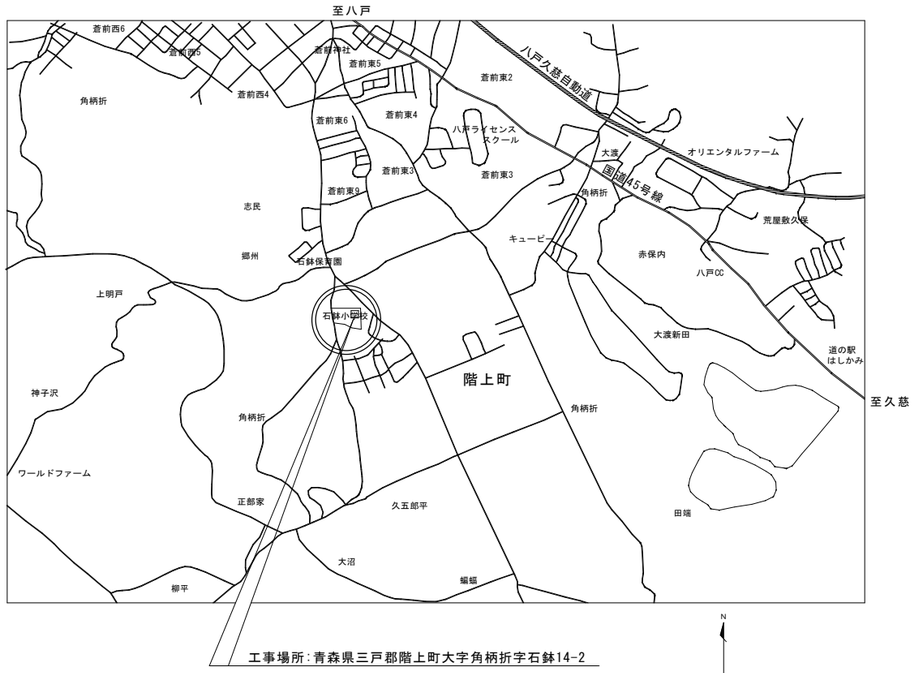
特記

凡例

検印　担当　製図

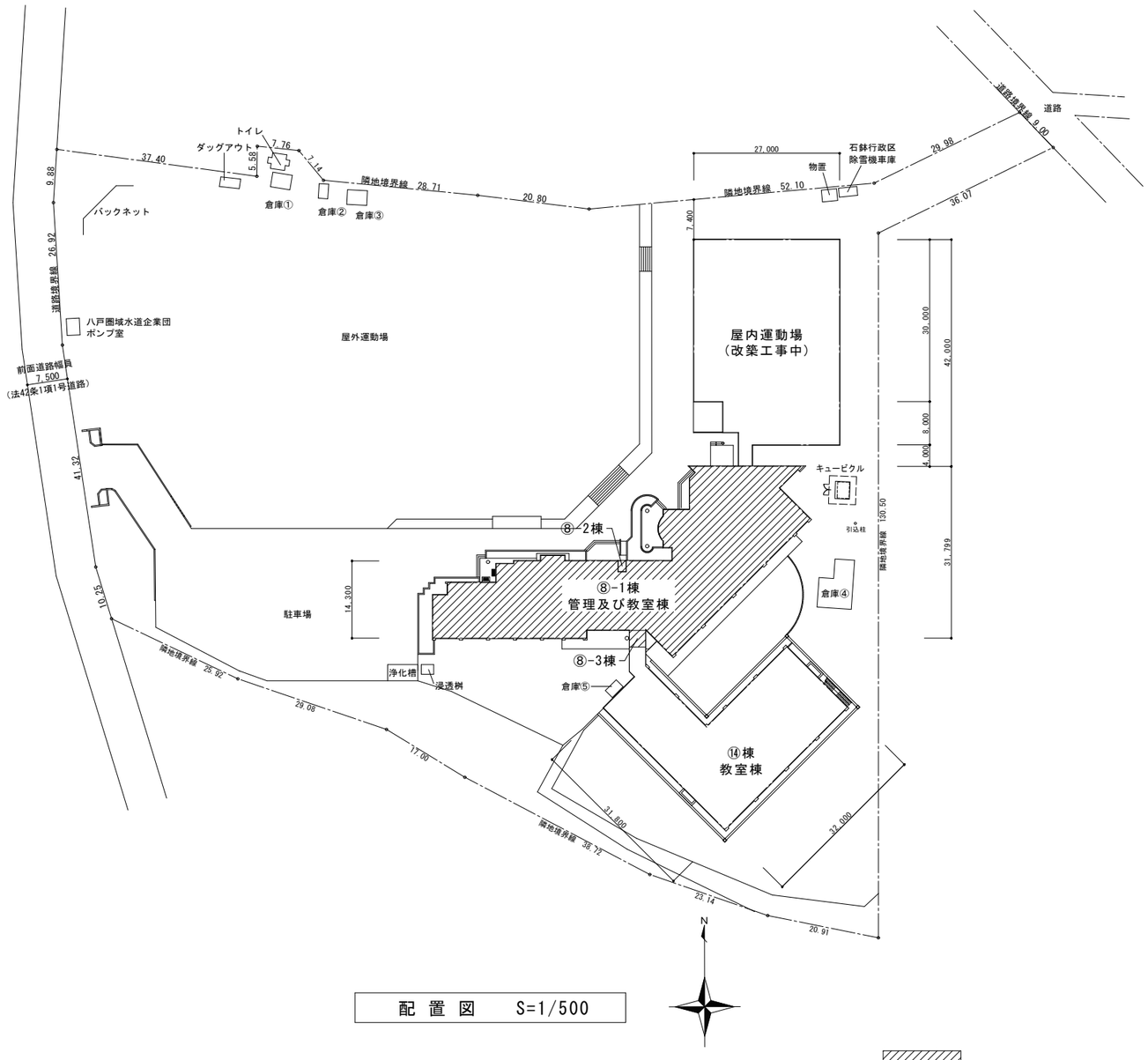
件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　電気設備改修工事　特記仕様書（2）
縮尺　－　区分　電気　図面番号　E-02

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝維



工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

案内図　S=NON SCALE



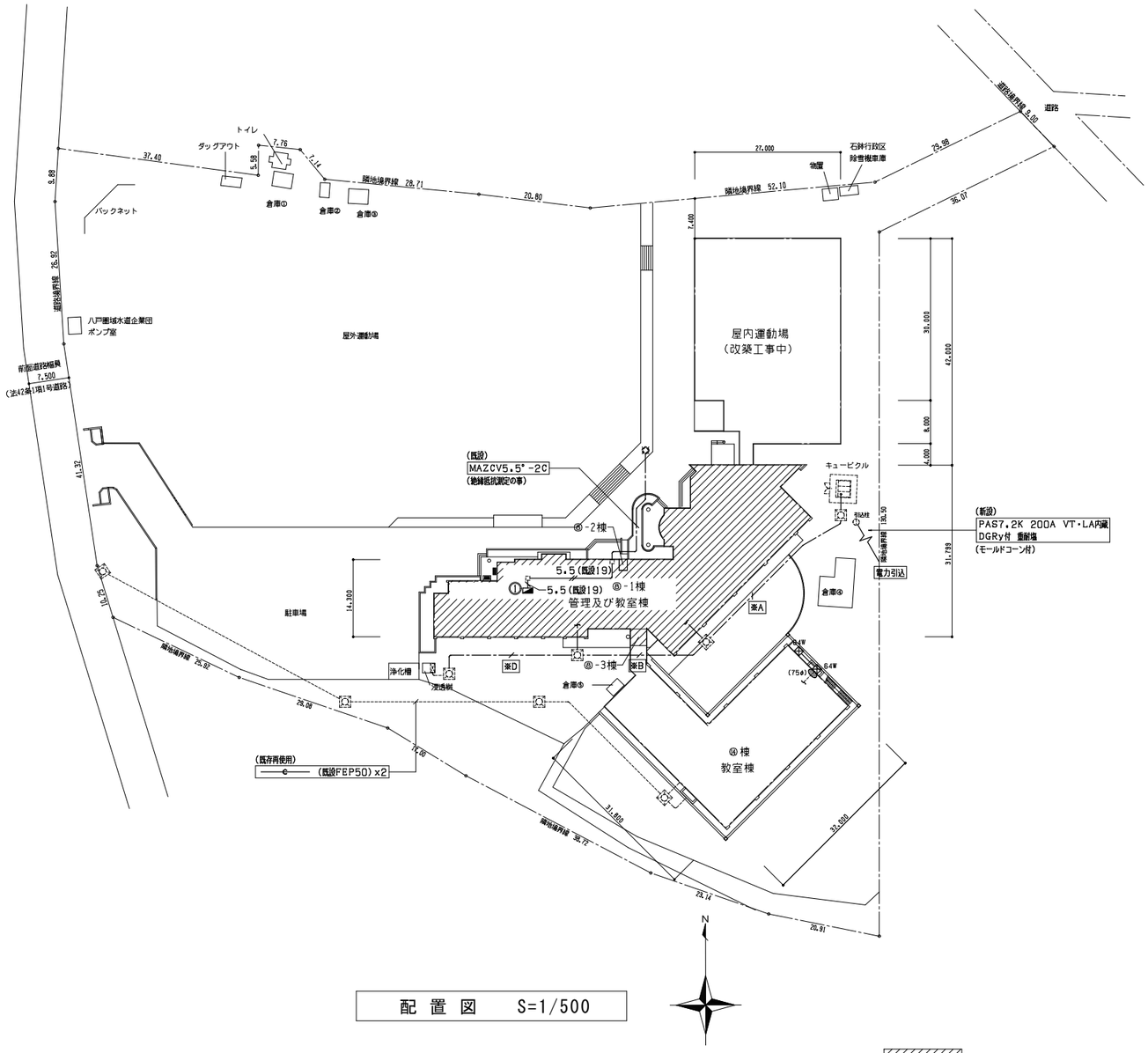
配 置 図　S=1/500

：改修工事範囲を示す

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記	凡例	検図	担当	製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
図名	案内図　全体配置図	縮尺 A1 S=1:500 A3 S=1:1000	区分 電気	図面番号 E-03	



配 置 図　S=1/500

：改修工事範囲を示す

※A (配線のみ新設)

EM-CET60°x2	(既設FEP100)
EM-FP-C22°-3C	(既設FEP80)
EM-CE5.5°-3Cx2	
EM-CEE2°-2C	
——c——	(既設FEP50)

※B (配線のみ新設)

EM-FP-C22°-3C
EM-CE5.5°-3Cx2 (既設FEP80)
EM-CEE2°-2C

※D (配線のみ新設)

EM-CE5.5°-3C (既設FEP50)
EM-CEE2°-2C

※E (配線のみ新設)

EM-FP-C22°-3C, E8°	(既設PE42)
EM-CE5.5°-3C, E5.5°	(既設PE28)
EM-CEE2°-2Cx2	(既設PE28)
——c——	(既設PE54)

（特記事項）
特記なき配管・配線は、下記による。

5.5(既設19)	5.5°x2(19) 配線のみ新設
□	:OB102x102x54 再使用

注記：既設ハンドホールは清掃及び鉄蓋は塗装の事。
：外灯は除く。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　外構図

縮尺　A1 S=1:500　A3 S=1:1000

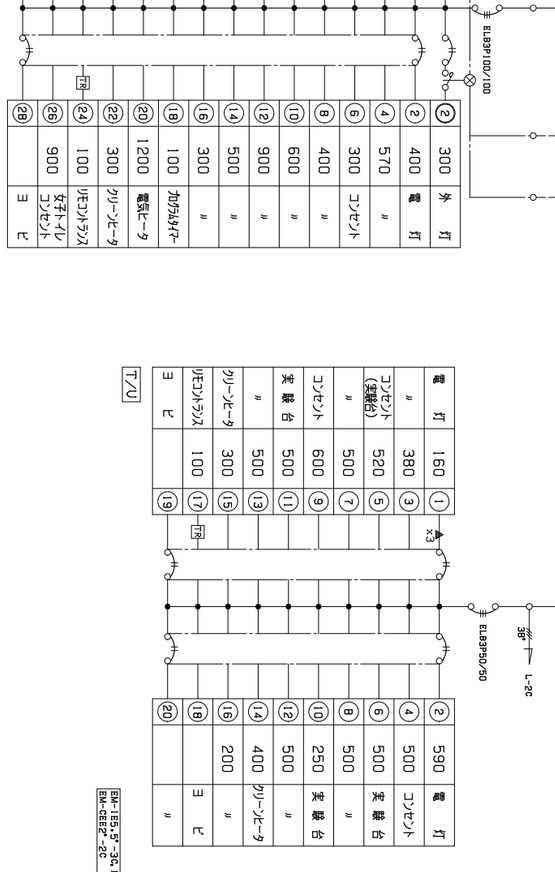
区分　電気

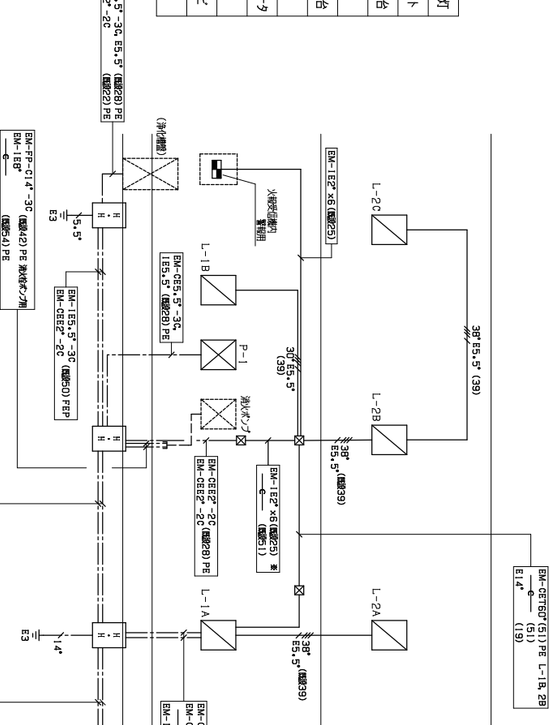
図面番号　E-04

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修内容

1．既設埋込蛍光灯器具の内蔵安定器は再使用とする。
（最小限修繕（建築工事）とする）
2．屋根裏にてケーブル延長、配線は再使用とする。
3．リモコンオフ(2線式)リモコンとする。





L-1A (T=15, 170VA)
(W1150×H1650×D200)

L-1B (T=13, 150VA)
(W650×H1750×D150)

L-2B (T=7, 000VA)
(W600×H1250×D110)

L-2A (T=7, 990VA)
(W600×H1050×D110)

L-2C (T=2, 130VA)
(W600×H1150×D110)

注) 1．特記なきブレーカーは下記による。
MCB 2P 50/20
2．盤は全て露出とする。

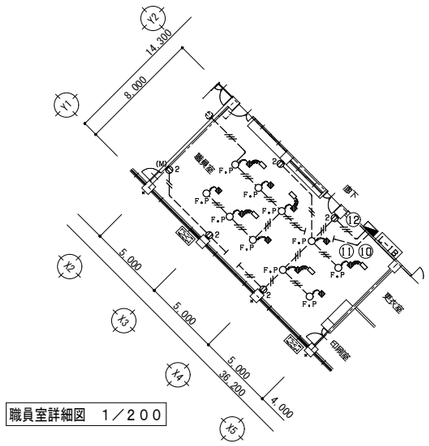
幹線設備系統図

| | | |

改修後

改修内容

1．既設P－1動力盤新設。
2．原則として配線・配線器具等は新設、配管は再使用とする。
3．ドレンヒーター新設。
4．H－4は新設。
5．H－5は絶縁抵抗等測定、検査の上「良」ならそのまま再使用、「不可」なら盤から切離し安全を確認の上そのままとする。

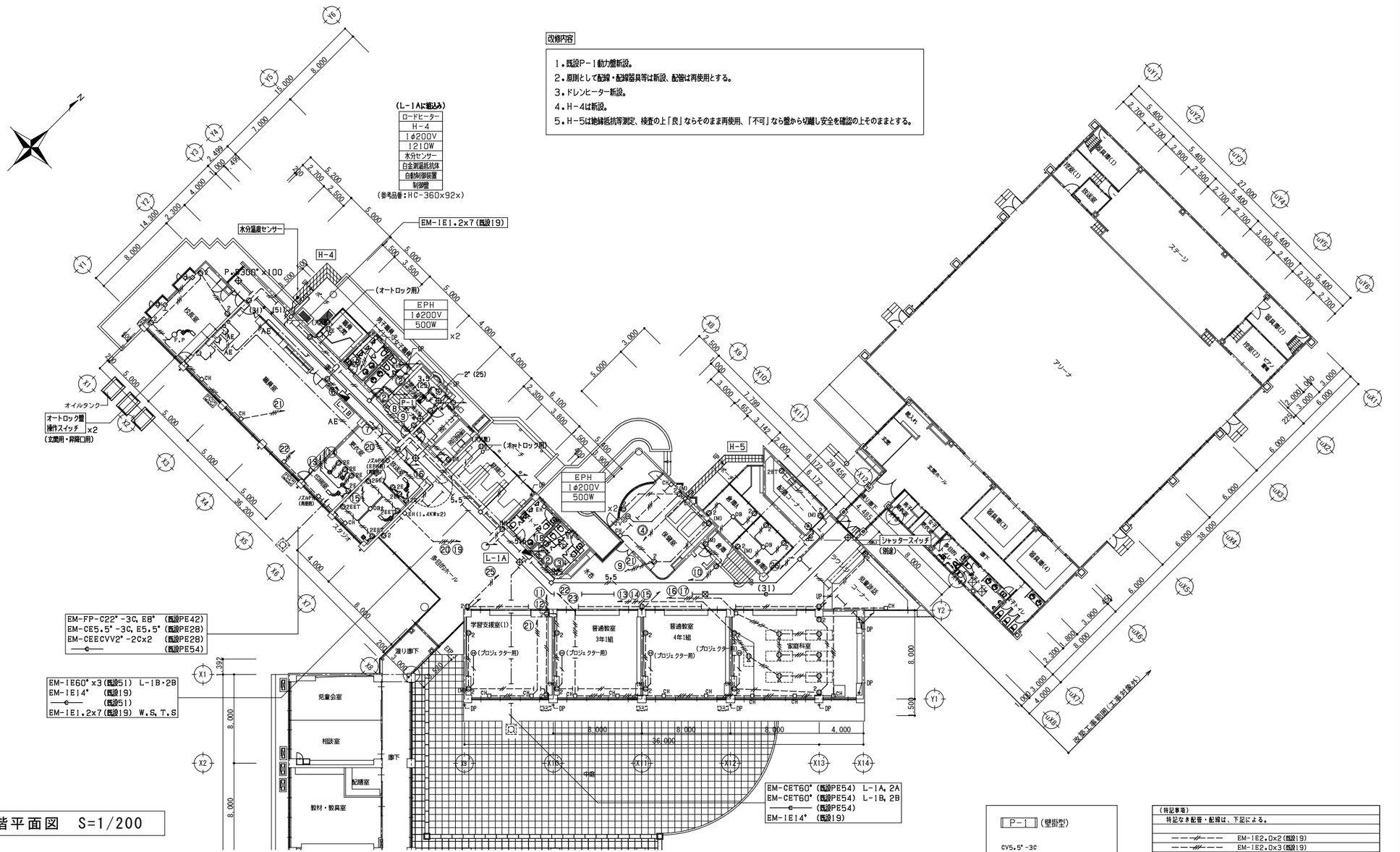


職員室詳細図　1／200

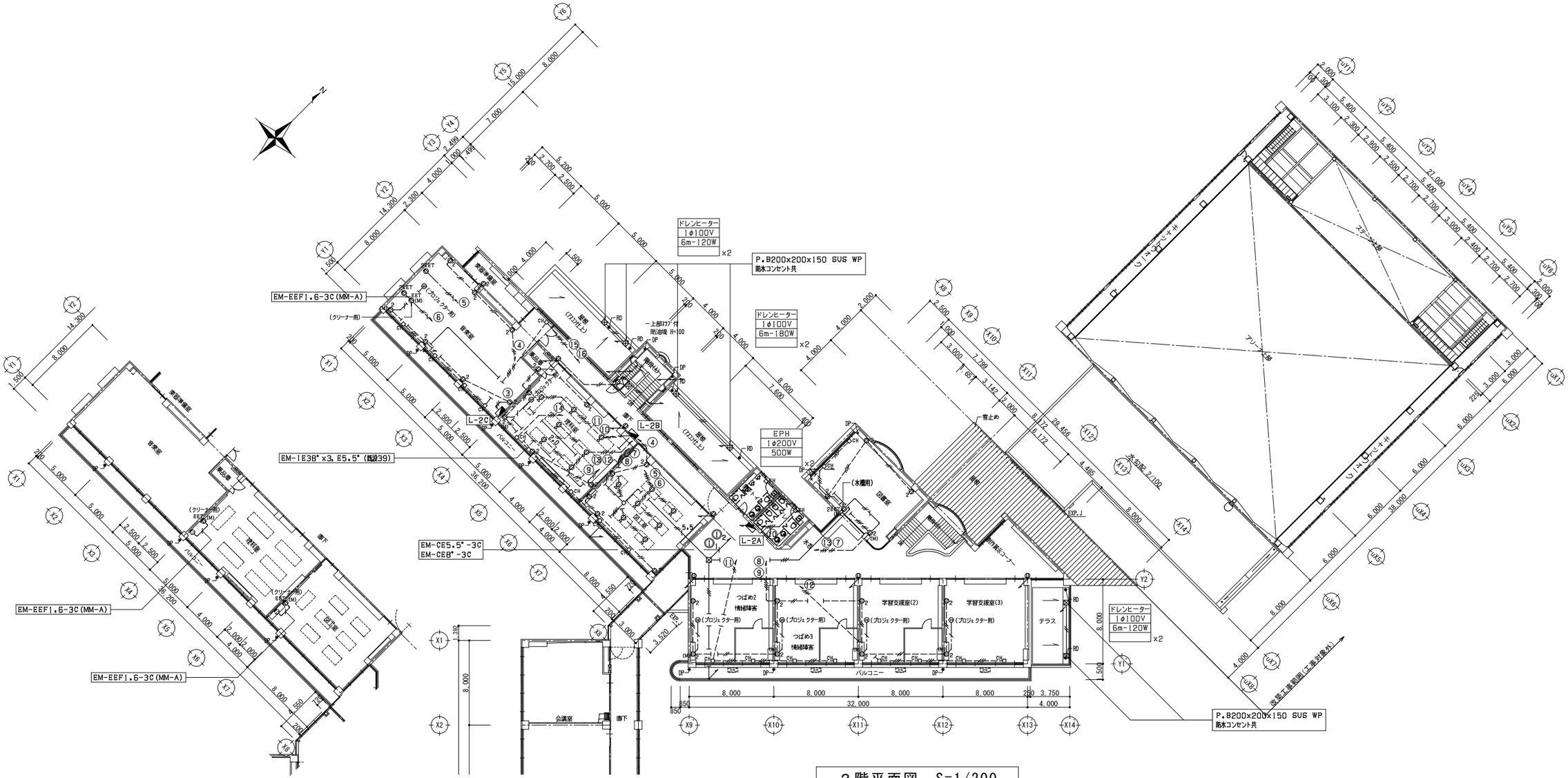
凡例

○F,P	フロアプレート（コードチップ共） アルミ製
■	ハーネスジョイントボックス 2ヶ用
	OAタップ 接地付 2P15A 抜け止めコンセント4ヶ口−3m

注記：職員室OAタップ数は打合せによる。

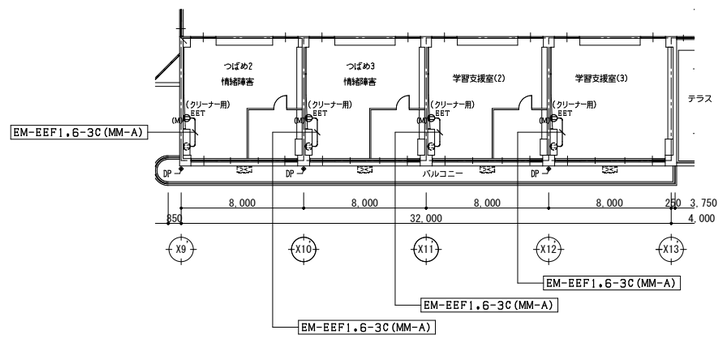


改修後



クリーナー用コンセント設備図　1／200

２階平面図　S=1/200



クリーナー用コンセント設備図　1／200

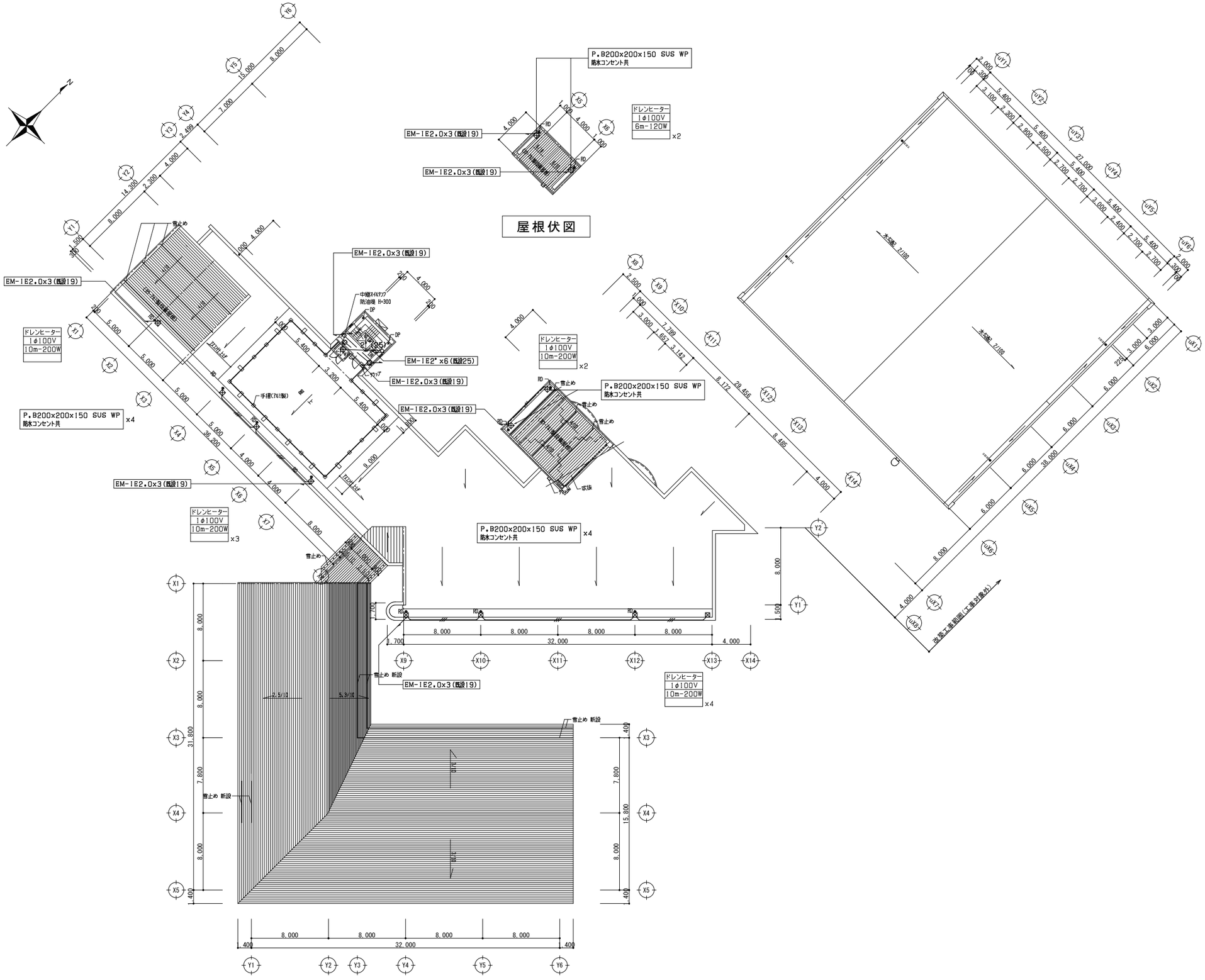
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 長岡勝維
			図名 ２階コンセント設備図（改修後）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-07

改修後



R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

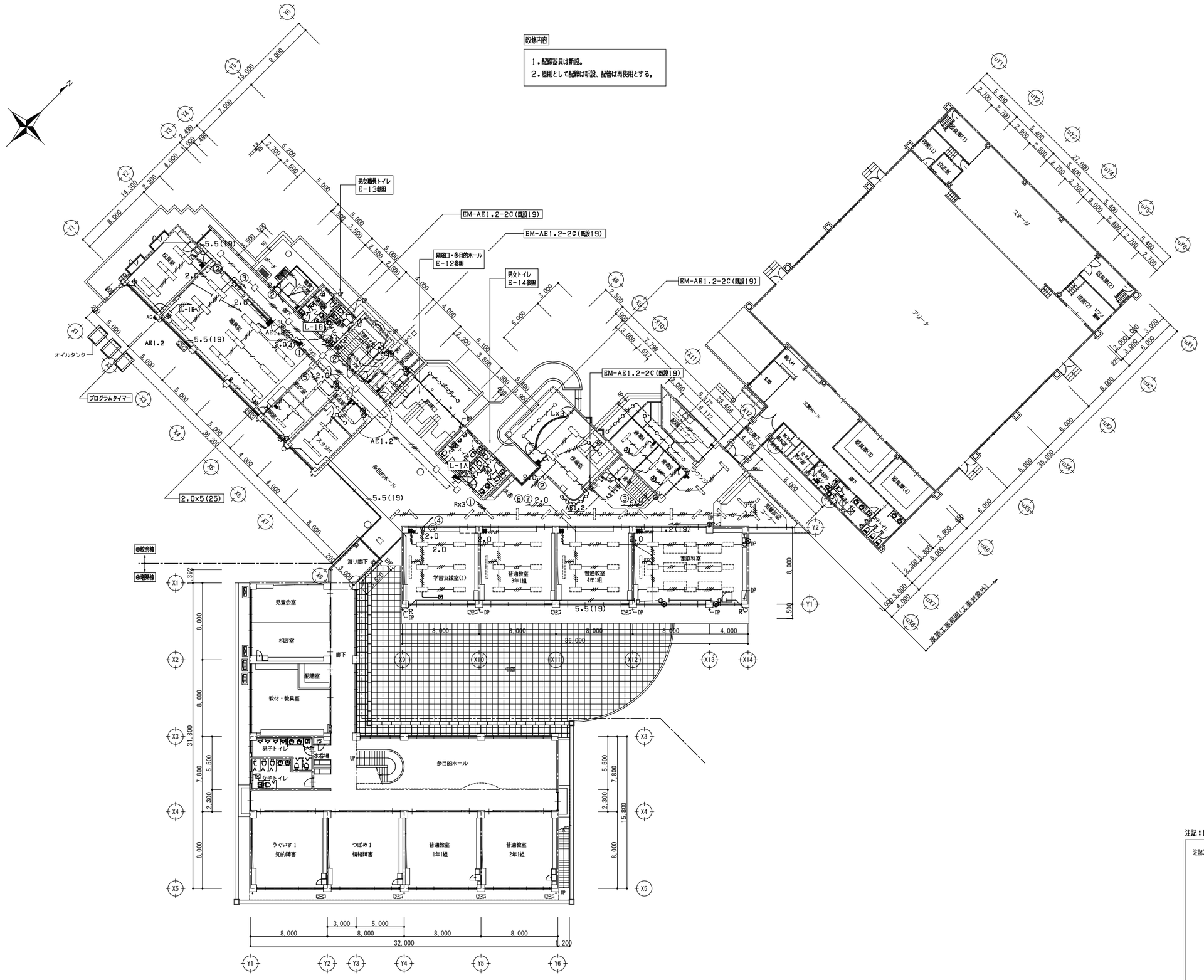
凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)	1級建築士
			図名 R階コンセント設備図(改修後)	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-08 / 第213191号 長岡勝雄

改修後

改修内容

1．配線器具は新設。
2．原則として配線は新設、配管は再使用とする。



1階平面図　S=1/200

注記：照明器具は除く

注記）1　特記なき配線は下記による

EM-IE1.6x2(既設19)	
EM-IE1.6x3(既設19)	
EM-IE1.6x4(既設25)	
EM-IE1.6x5(既設25)	
EM-IE1.6x6(既設25)	
EM-IE1.6x7(既設25)	
EM-IE2.0x2(既設19)	
EM-IE2.0x3(既設19)	
EM-IE2.0x4(既設25)	
EM-IE2.0x5(既設25)	
EM-AE1.2-2C(既設19)	
EM-EEF2.0-2C	天井内コロガシ
EM-EEF2.0-3C(1芯E)	天井内コロガシ
EM-EEF1.6-3C(1芯E)	天井内コロガシ
EM-EEF1.6-3C	天井内コロガシ
EM-AE1.2-2C	天井内コロガシ

注記：誘導灯パネル25枚見込む事。
：スイッチ切分けは打合せの事。

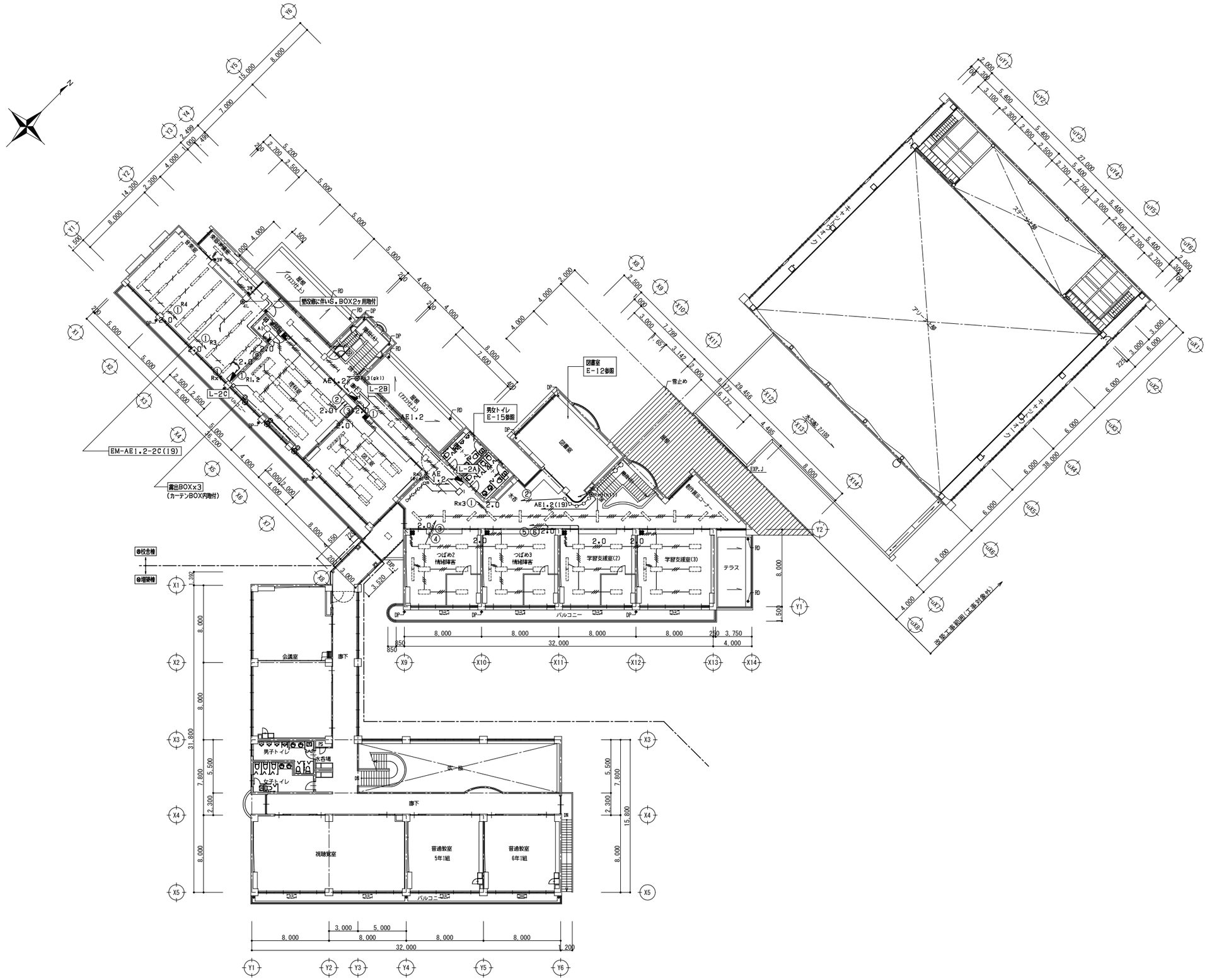
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			1階照明設備図（改修後）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	電気	E-09	長岡勝雄

改修後



２階平面図　S=1/200

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階照明設備図（改修後）

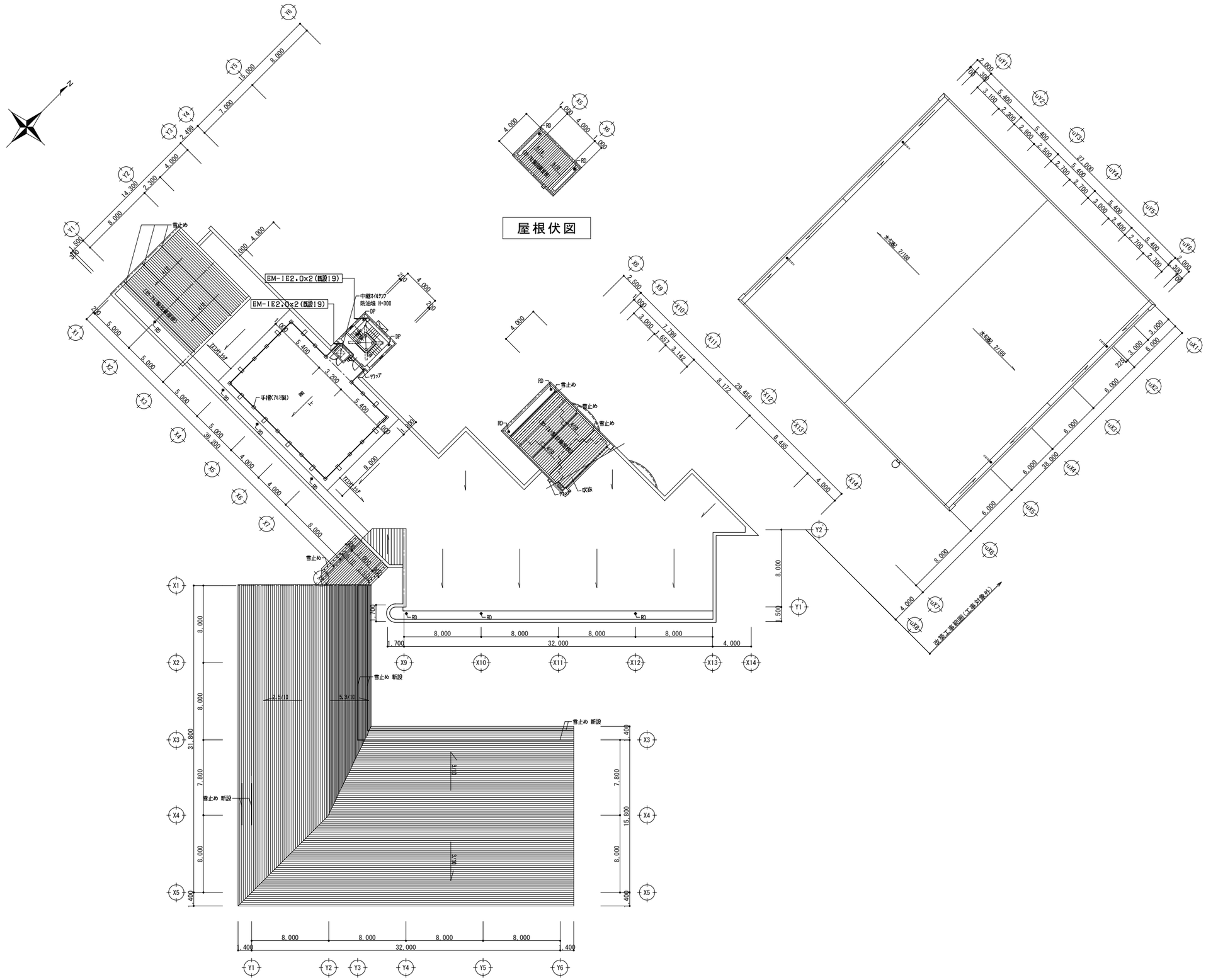
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　電気

図面番号　E-10

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝維

改修後



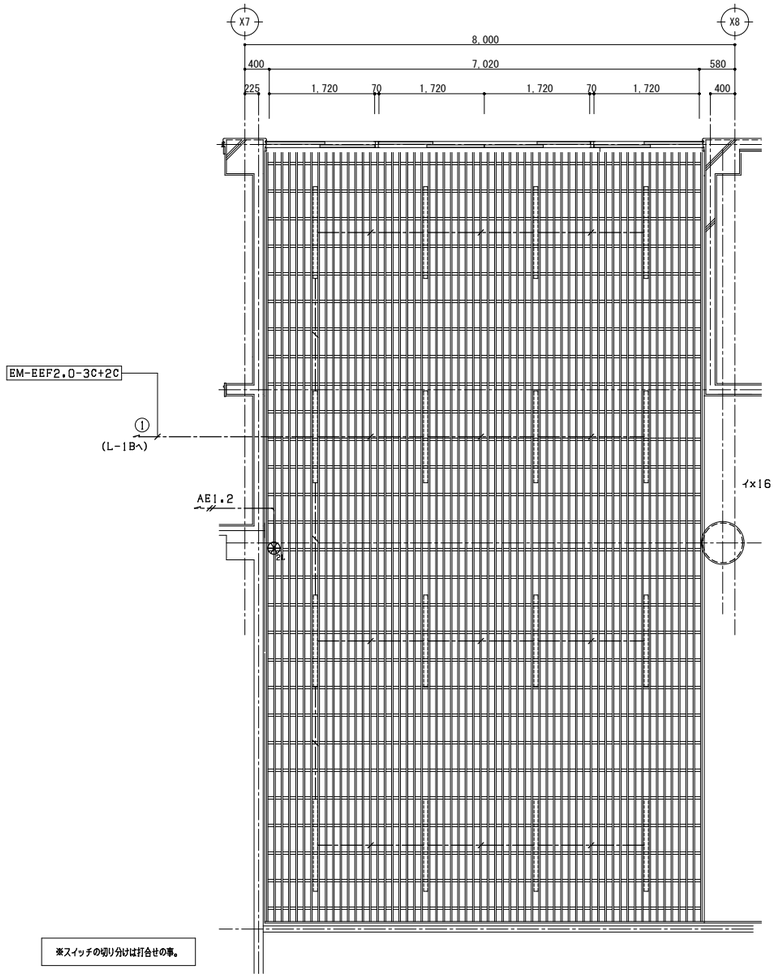
R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

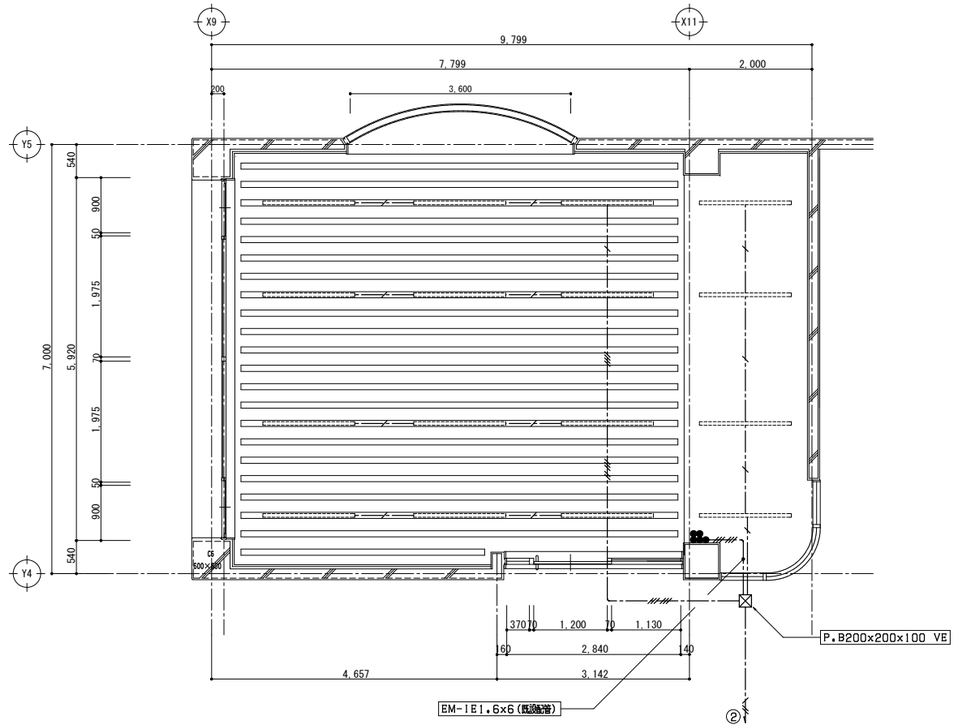
凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名 R階照明設備図（改修後）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-11



※スイッチの切り分けは打合せの事。

昇降口･多目的ホール天井伏図（改修後）S=1/50



※スイッチの切り分けは打合せの事。

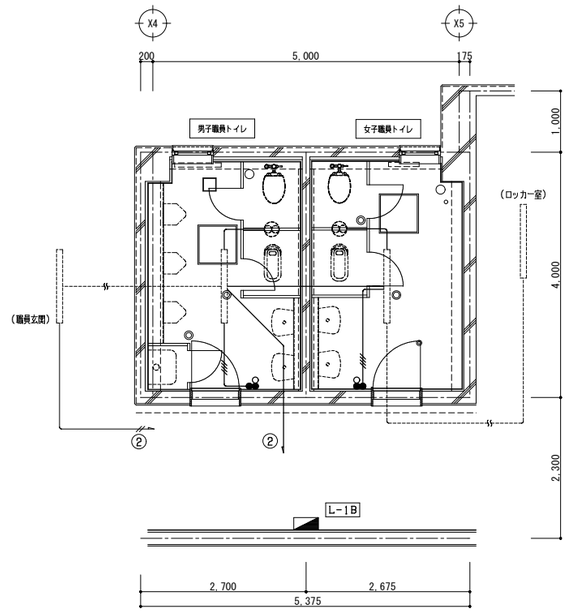
図書室天井伏図（改修後）S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記	凡例

検印	担当	製図	件名				管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			多目的ホール・図書室照明設備図（改修後）	A1 S=1:50 A3 S=1:100	電気	E-12	長岡勝雄

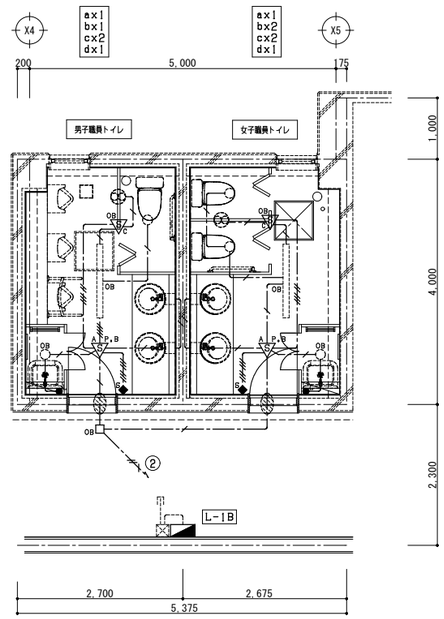
改修前



１階職員トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

（特記事項）		
特記なき配管・配線は、下記による。		
——-/——-——	VVF2.0-2C	（撤去）
——////———	IV2.0x2(19)	（配線のみ撤去）
——////———	IV2.0x3(19)	（配線のみ撤去）
——////———	IV2.0x4(25)	（配線のみ撤去）
----------	既設配管配線	
	:FL40W-1　埋込	（撤去）
	:埋込スイッチ　1P15Ax2+PLx1　金属P （撤去）	
	（撤去後ブランクプレート取付）	
(キ)	:既設	

改修後



１階職員トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記：照明器具は除く

（特記事項）		
特記なき配管・配線は、下記による。		
——-/——-——	EM-EEF1.6-3C(1ろE)	天井コロガシ
——////———	EM-EEF1.6-3C+2C	天井コロガシ
——////———	EM-EEF2.0-3C(1ろE)	天井コロガシ
——/———	EM-IEI.6x3(PF16)	インペイ
	:埋込スイッチ　1PL15Ax1　金属P	
	:人感センサー操作ユニット（2回路用）H=1800	
	（参考品番：WTC5822WK）	
	:人感センサー階段（明るさ付）	
	（参考品番：WTK24818）	
	:人感センサー子機	
	（参考品番：WTK29129）	
	:人感センサー子機　（換気扇接続端子付）	
	（参考品番：WTK29318）	
OB	:OB102x102x54 VE	
大	:OB119x119x54 VE	
P,B	:PB200x200x100 VE	
※ 立上げ，立下げは，電線管にて保護の事。		

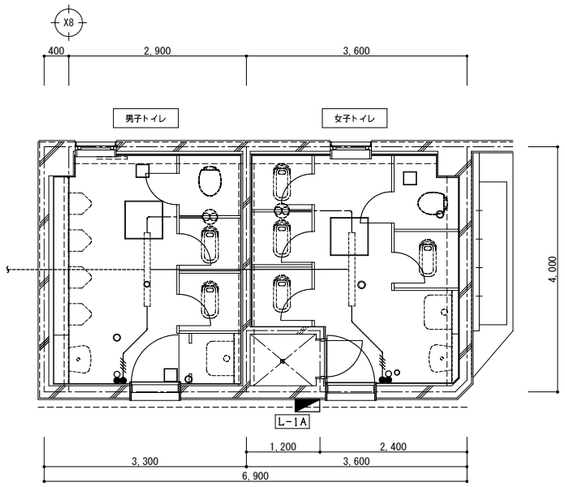
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	１階職員トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）	A1 S=1:50 A3 S=1:100	電気	E-13	１級建築士 第213191号 長岡勝雄

改修前

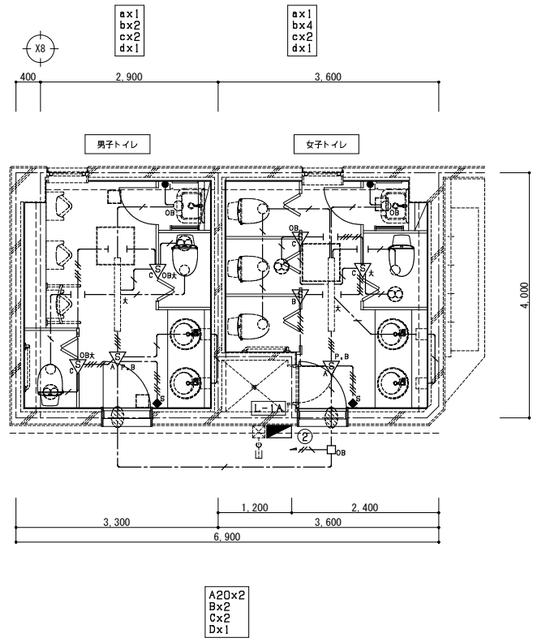


１階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

（特記事項）
特記なき配管・配線は、下記による。

——-——-——	VVF1.6-2C	（撤去）
——-//-——-——	VVF1.6-3C	（撤去）
——-//-//-——-——	VVF1.6-3C+2C	（撤去）
----------	既設配管配線	
	:FL40W-1 器付	（撤去）
	:埋込スイッチ 1P10Ax3+PL 金属P	（撤去）
(ヤ)	:既設	

改修後



１階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

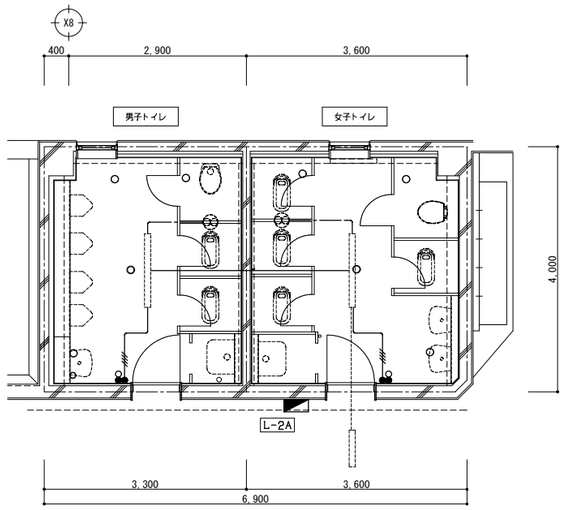
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

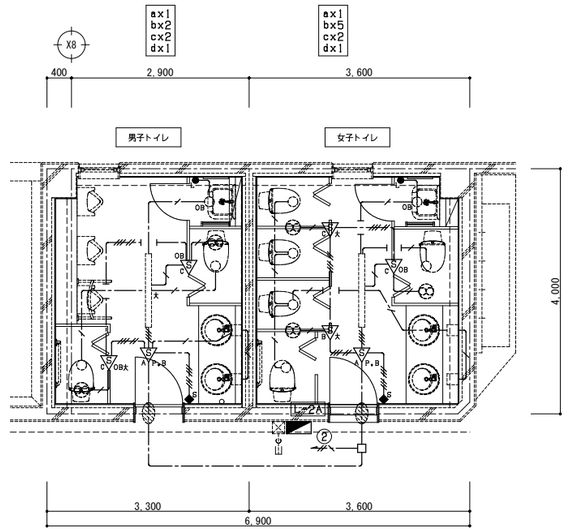
検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士
			図名 1階トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）	第213191号
			縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100 / 区分 電気 / 図面番号 E-14	長岡勝雄

改修前



２階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

改修後



２階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階トイレ照明設備図（改修前）・（改修後）

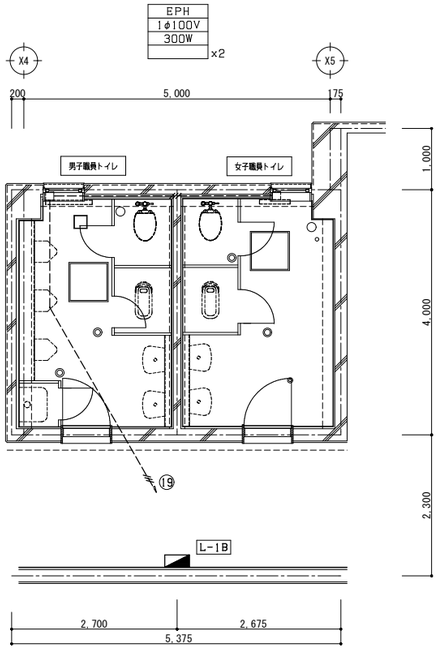
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　電気

図面番号　E-15

管理建築士
１級建築士
第213191号
長岡勝雄

改修前

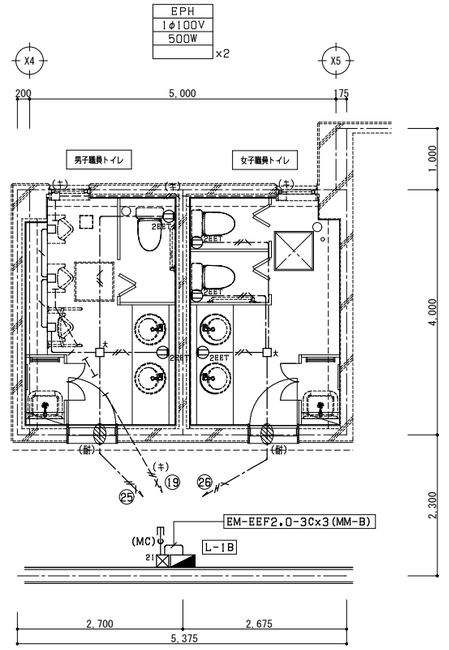


１階職員トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

（特記事項）
特記なき配管・配線は、下記による。

——-//——　IV2.0×3(19)　（配線のみ撤去）

改修後



１階職員トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

（特記事項）
特記なき配管・配線は、下記による。

——-//——　EM-EEF1.6-3C(1.2E)　天井コロガシ
——-//——　EM-EEF2.0-3C(1.5E)　天井コロガシ
——-//(39)——　EM-IE2.0×3　既設管内
E——(MC)——　MM-C

2EET：埋込コンセント　2P15A×2　EET　金属P
□DB　：OB102×102×54　VE
□K　：OB119×119×54　VE
⊠　：P.B200×200100　塗装
▱　：壁はつり胴縁補修　50φ（鉄筋探査共）
（衛）　：耐火処理金属管「現管」(39)
（キ）　：既設

※　立上げ、立下げは、電線管にて保護の事。

注記：EPH電源は確認の事。

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階職員トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）

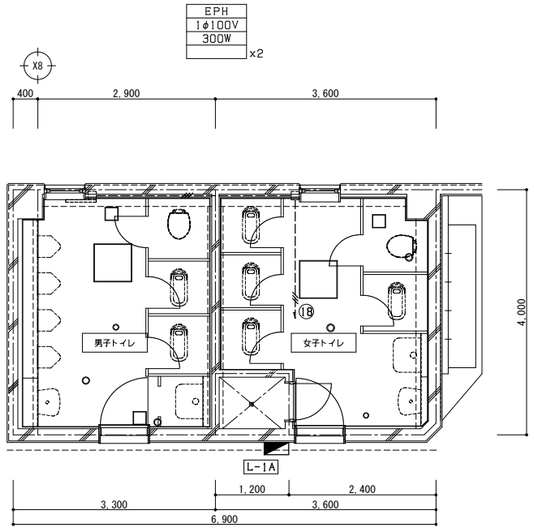
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　電気

図面番号　E-16

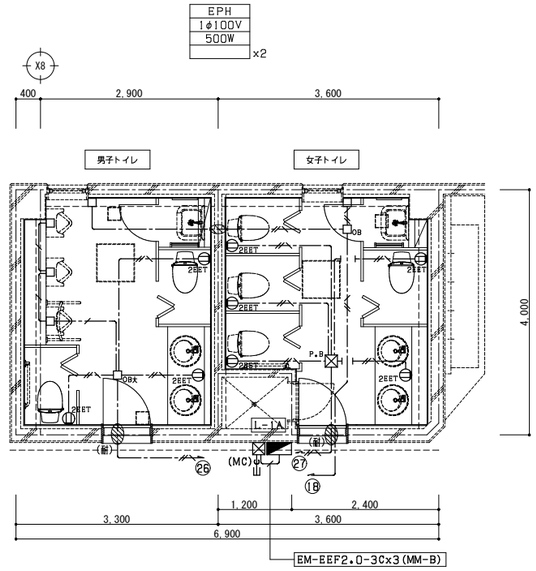
管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前



1階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

改修後



1階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　1階トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）

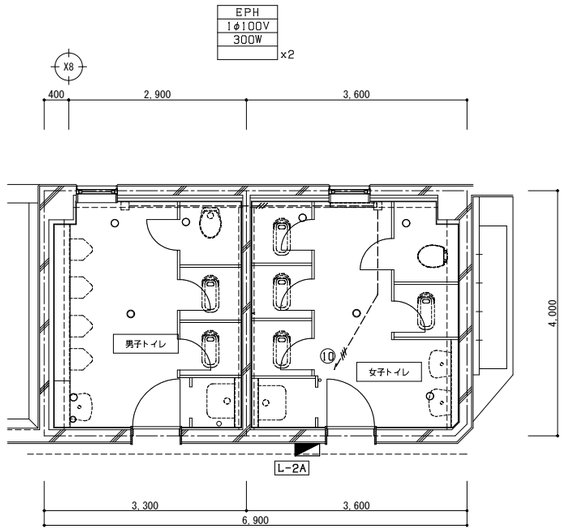
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　電気

図面番号　E-17

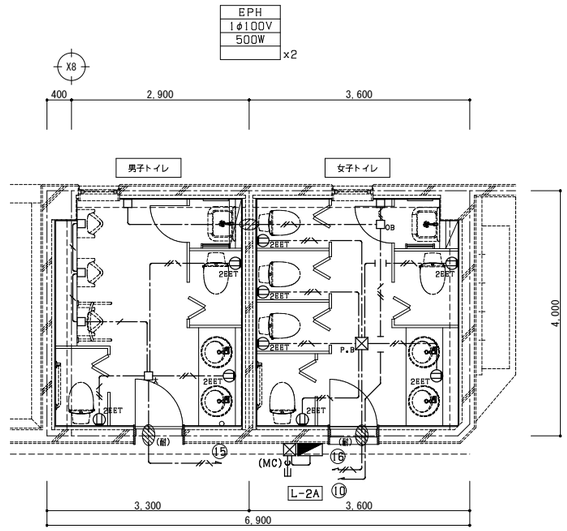
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前



２階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

改修後



２階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

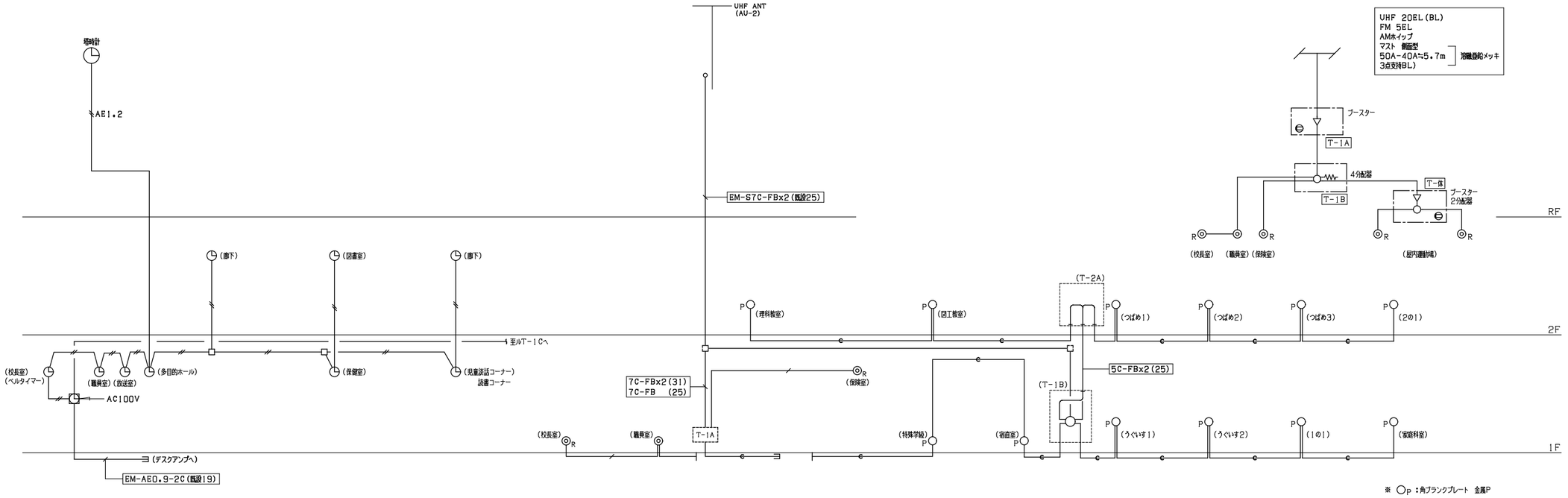
図名　２階トイレコンセント設備図（改修前）・（改修後）

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　電気

図面番号　E-18

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄



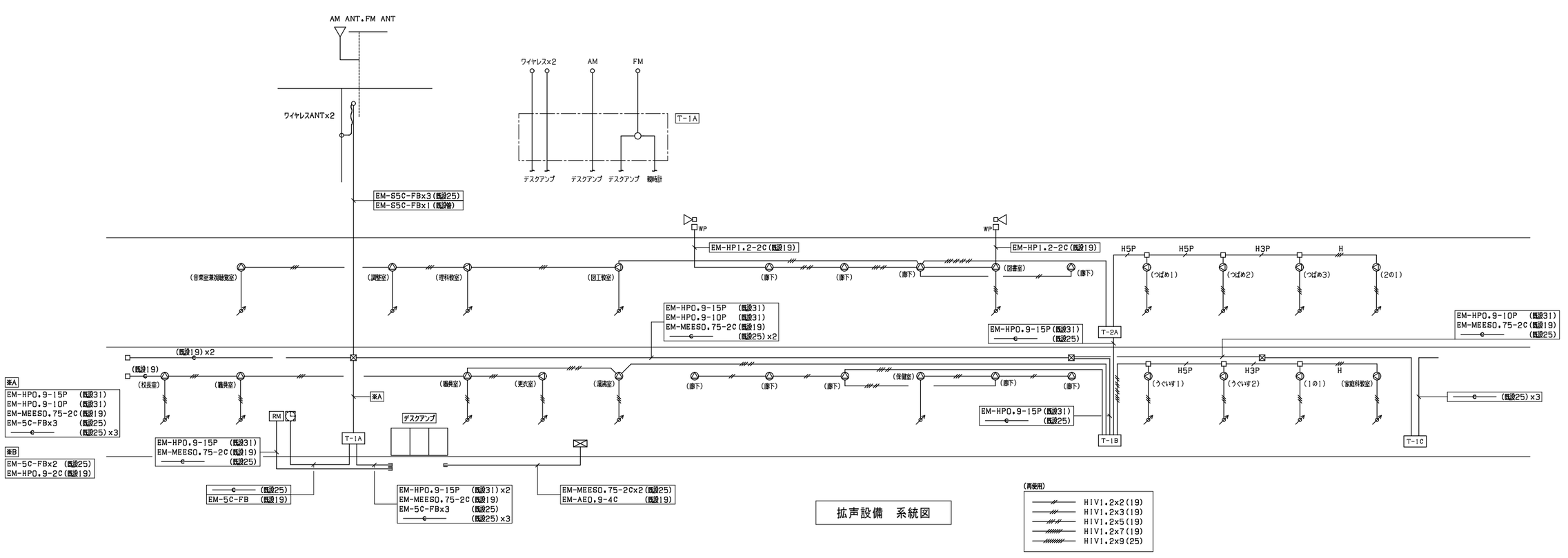
電気時計設備　系統図

EM-1E1.2x2(既設19)

テレビ共聴設備　系統図

EM-5C-FB(既設19)

注記：TV端子は職員室、校長室、保健室、屋内運動場×2



拡声設備　系統図

(再使用)

HIV1.2x2(19)
HIV1.2x3(19)
HIV1.2x5(19)
HIV1.2x7(19)
HIV1.2x9(25)

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1-761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

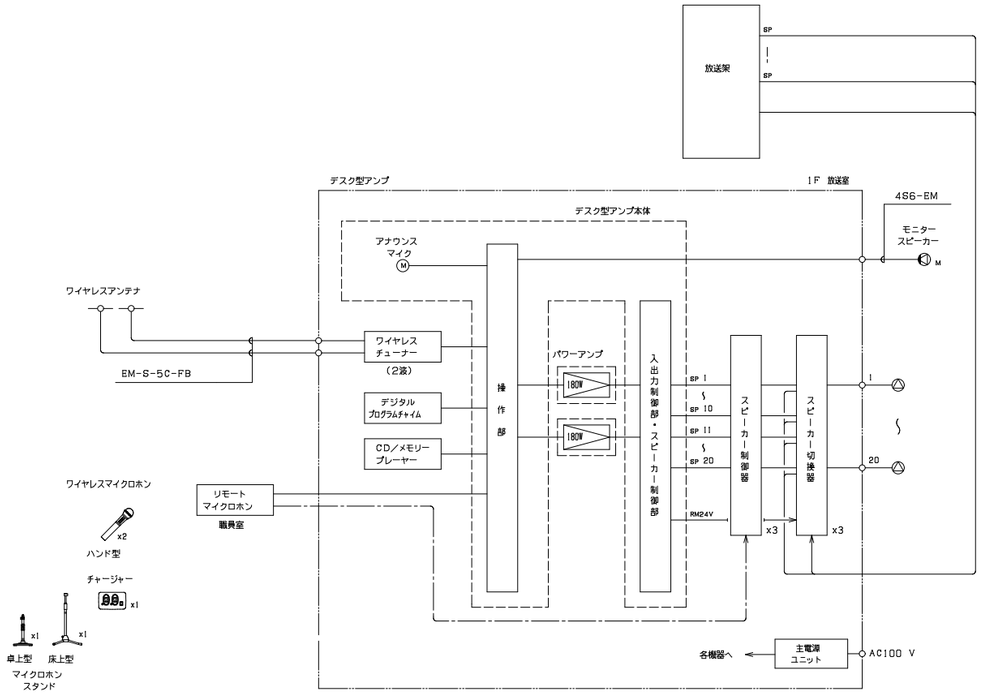
凡例

検印	担当	製図

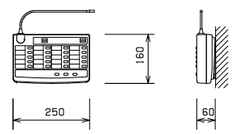
件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			
図名	弱電系統図	縮尺 –	区分 電気	図面番号 E-19

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

放送設備 ブロック図

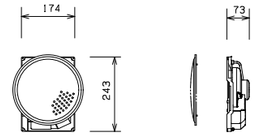


RM リモートマイクロホン（壁掛）



放送場所数	20ヵ一斉
マイク	コンデンサマイクロホン、フレキシブルシャフト付
ライン入力	-10 dBs、2 kΩ
音声出力	0 dBs（平衡）、100 Ω
チャイム	スイッチ操作により放送設備のチャイムを起動
電　源	DC24 V、55 mA（放送設備本体より供給）
その他	壁掛金具付

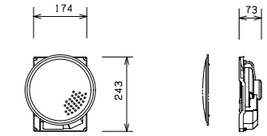
天井埋込型スピーカー



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	93 dB/W(1 m)
周波数特性	80 Hz~14 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ、3.3 kΩ、1.7 kΩ
パ ネ ル	アルミパンチング
防塵カバー	モールドカバー
その他	天井裏必要最低高さ80 mm

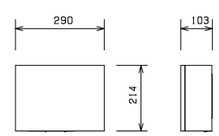
天井埋込型スピーカー（ATT付）



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	93 dB/W(1 m)
周波数特性	80 Hz~14 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ、3.3 kΩ、1.7 kΩ
パ ネ ル	アルミパンチング
防塵カバー	モールドカバー
アッテネーター	ATT装着時4段階
その他	天井裏必要最低高さ80 mm

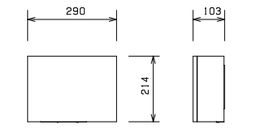
壁掛型スピーカー



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W(1 m)
周波数特性	120 Hz~13 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
キャビネット	木製

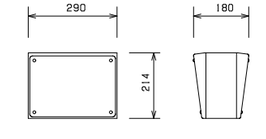
壁掛型スピーカー（ATT付）



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W(1 m)
周波数特性	120 Hz~13 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
アッテネータ	4段階（大/中/小/切）
キャビネット	木製

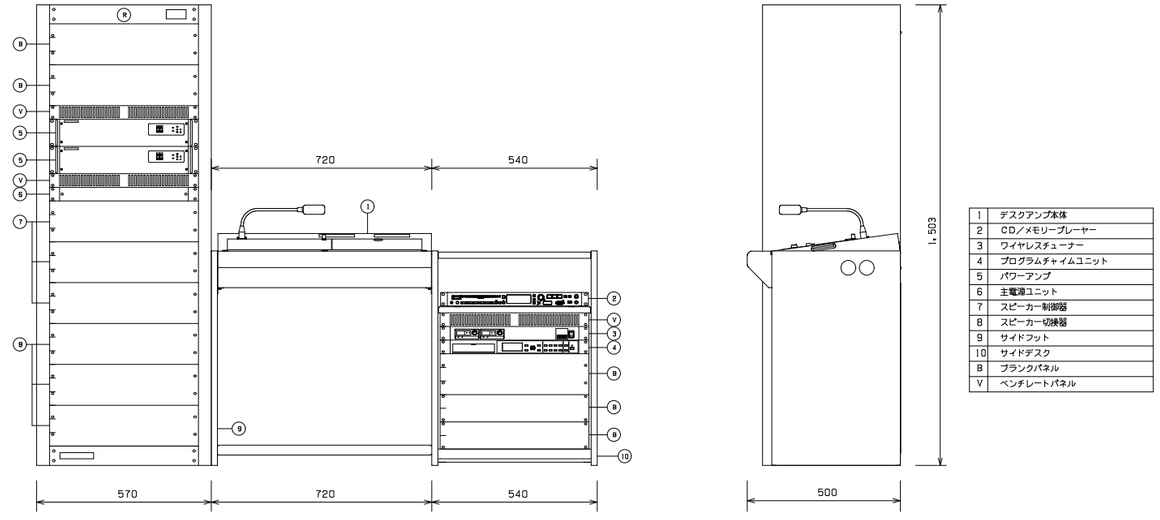
両面型スピーカー



L級

スピーカーユニット	16 cmコーン型×2
定格入力	1 W、3 W、6 W
出力音圧レベル	92 dB/W(1 m)
周波数特性	120 Hz~13 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ(1 W)、3.3 kΩ(3 W)、
	1.7 kΩ(6 W)
質　量	2.4 kg

AMP デスク型アンプ



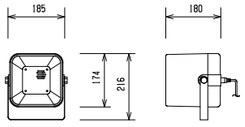
1	デスクアンプ本体
2	CD／メモリープレーヤー
3	ワイヤレスチューナー
4	プログラムチャイムユニット
5	パワーアンプ
6	主電源ユニット
7	スピーカー制御器
8	スピーカー切換器
9	サイドフット
10	サイドデスク
B	ブランクパネル
V	ベンチレートパネル

デスクアンプ総合部	
定格出力	360 W
出力制御	3系統、各10回線＋一斉
放送先プリセット	5パターン
入　力	マイク x3、アナウンスマイク、ライン x6、
	リモコンマイク、報時チャイム、ミキサー、
	緊急優先音声
出　力	系統出力、録音、モニタースピーカー、
	トークバックスピーカー
電子チャイム	4音式（アップ／ダウン）
内蔵機能	緊急優先放送、内蔵報時チャイム（4種類）

CD／メモリープレーヤー	
対応メディア	CD、CD-R/RW、USB、SD、SDHC
再生ファイル形式	CD-DA/MP3/WMA/WAV/AAC
Bluetooth	対応A2DPコーデック：SBC、AAC、aptX
FM/AMチューナー	FM:76~108 MHz、AM:522~1,629 kHz
外部入力	ステレオミニジャック（前面）
ワイヤレスチューナー	
受信方式	ダイバシティ・ダブルスーパーヘテロダイン
受信周波数	800 MHz帯の30波から最大2波を受信
入　力	アンテナ（α・β各2）、混合

プログラムチャイムユニット	
スケジュール	週間／年間
搭載音源	ウェストミンスターの鐘、ラジオ体操第一他
記録メディア	本体内蔵メモリ、SDカード対応
音声入力	ライン、録音
音声出力	ライン x2、ヘッドホン
時刻補正	NTP、親時計入力、接点入力
制御入出力	入力 x16、出力 x8、アンプ電源制御出力
主電源ユニット	30 Aサーキットブレーカー
スピーカー制御器	
制御回線数	5+5回線
スピーカー切換器	10回線

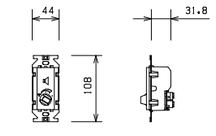
ソフトホーンスピーカー



L級

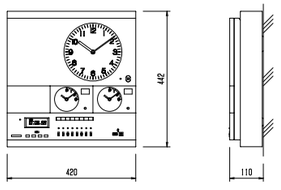
スピーカーユニット	12 cm防滴型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	96 dB/W(1 m)
周波数特性	150 Hz~15 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ
防水保護等級	IPX4準拠（JIS C 0920-2003）
使用温度範囲	-30 ℃~+60 ℃

アッテネータユニット



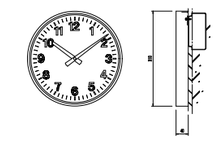
入力容量	6 W
適合ワット数	0.5 W~6 W
入力インピーダンス	20 kΩ~1.7 kΩ
音量調節	5階（OFF、-18 dB、-12 dB、-6 dB、0 dB）
仕　上	アダプタープレート：亜鉛メッキ処理鋼板
	パネル：白色モールド成型

年間プログラムタイマー付水晶親時計



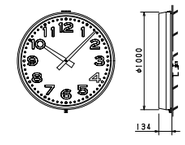
時計精度	週差±0.7秒以内 （+5℃~+35℃） 時刻修正時は積算誤差0
使用温度範囲	-10℃~+50℃
入力電源	AC100V±10% 50/60Hz 40W
子時計駆動	DC24V 30秒有極信号 最大60台駆動
	（1台12mA、30台/1回路）
タイムサーバー	LANインターフェース、10BASE-T、100BASE-Tx
	プロトコル SNTPv3、SNTPv4
ケース	ABSおよび鋼板 パールグレー3分ツヤ有り
プログラムタイマー	USBメモリで設定
	独立8回路 年間、週間プログラム（1000ステップ）
	サマータイム機能付 うるう秒調整機能付
停電補償	聴時計：約5年 子時計：30時間 プログラム：約10年
電子チャイムユニット	10曲（ウェストミンスターの鐘 他）
FM電波修正機能	NHK-FM：76MHz~90MHz 1日2回（7時・19時）修正
長波電波修正機能	長波受信器（オプション） 1日24回（毎正時） 修正
GNSS電波修正機能	GNSS受信器（オプション） 1日24回（毎正時） 修正
質量	約1.0kg

310φ壁掛型子時計



外 枠	鋼板 クリーム色塗装
文字板	鋼板 白色半ツヤ塗装 文字黒色印刷
指 針	アルミ 黒色印刷
文字板カバー	無色透明ガラス
機 械	30秒運針 DC24V 12mA
質 量	約1.5kg

1000φ壁掛型子時計



ケース	鋼板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム 黒色
風　防	強化ガラス 透明 t4
機　体	DC24V 有極30秒運針

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

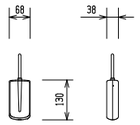
図名 拡声設備 機器姿図（1）

縮尺 －　区分 電気　図面番号 E-20

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

ワイヤレスアンテナ（壁取付型）

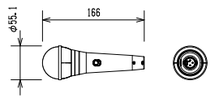
×2



受信周波数範囲	806 MHz～810 MHz
ダイポール比相対利得	10 dB
推奨同軸ケーブル	5C-FB（BS用）
防 水 性	IPX4準拠（JIS C 0920-2003）
アッテネーター	3段階切換（広、中、狭）
電源・消費電流	DC8 V～15 V（同軸ケーブルに重畳）、10 mA
質　量	145 g

ダイナミックマイクロホン

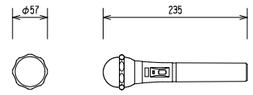
×1



形　式	ダイナミック型
指向特性	カーディオイド
周波数特性	70 Hz～15,000 Hz
感　度	-53.5 dBV/Pa（2.10mV）
その他	10 mコード（XLR3-11C/12C）付

ワイヤレスマイクロホン（ハンド型）

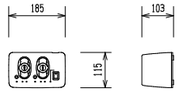
×2



送信周波数	800 MHz帯の125 kHzステップ30波
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
空中線電力	5 mW/2 mW切替
マイクユニット	単一指向性エレクトレットコンデンサー式
アンテナ	本体内蔵式
仕　上	抗菌性ABS樹脂
電　源	DC1.5 V（単3乾電池）、DC1.2 V（専用充電式電池）
質　量	176 g（電池含まず）

チャージャー

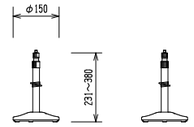
×1



充電方式	デジタルマイク：急速充電（満充電検出式）
	アナログマイク：タイマー式
標準充電時間	デジタルマイク：約2時間
	アナログマイク：約5時間
電　源	AC100 V（専用ACアダプター付）
質　量	0.8 kg

卓上型マイクロホンスタンド

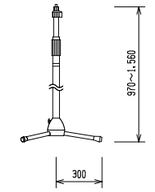
×1



マイク取付高さ	最高380 mm～最低231 mm
マイク取付ネジ	3/8-16 UNC
付属変換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS
ロック方式	スリーブ・ロック方式
ポ ー ル	銀色アルマイト処理
ベ ー ス	鋳鉄ライトグレー焼付塗装
質　量	約1.1 kg

床上型マイクロホンスタンド

×1



マイク取付高さ	最高1,560 mm～最低970 mm
マイク取付ネジ	3/8-16 UNC
付属変換ネジ	5/16-18 UNC、5/8-27 UNS
ロック方式	スリーブ・ロック方式
ポ ー ル	黒色焼付塗装
脚　部	黒色焼付塗装
質　量	約32.6 kg

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特　記

凡　例

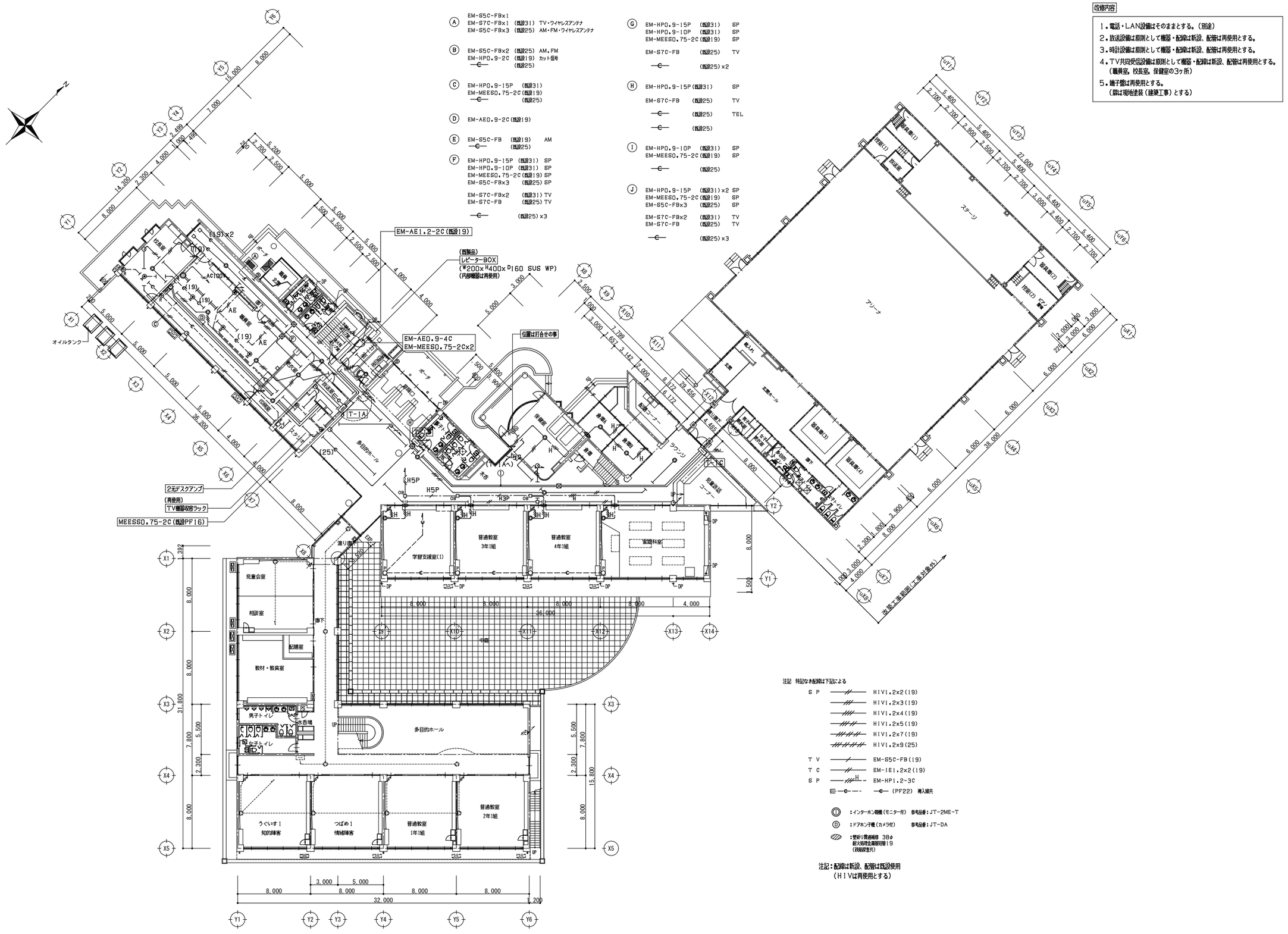
検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　拡声設備　機器姿図（２）　縮尺　－　区分　電気　図面番号　E-21

管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝雄

改修後



Ⓐ EM-S5C-FB×1
EM-S7C-FB×1 (既設31) TV・ワイヤレスアンテナ
EM-S5C-FB×3 (既設25) AM・FM・ワイヤレスアンテナ

Ⓑ EM-S5C-FB×2 (既設25) AM,FM
EM-HP0.9-2C (既設19) カット信号
(既設25)

Ⓒ EM-HP0.9-15P (既設31)
EM-MEES0.75-2C(既設19)
(既設25)

Ⓓ EM-AE0.9-2C(既設19)

Ⓔ EM-S5C-FB (既設19) AM
(既設25)

Ⓕ EM-HP0.9-15P (既設31) SP
EM-HP0.9-10P (既設31) SP
EM-MEES0.75-2C(既設19) SP
EM-S5C-FB×3 (既設25) SP
EM-S7C-FB×2 (既設31) TV
EM-S7C-FB (既設25) TV
(既設25)×3

Ⓖ EM-HP0.9-15P (既設31) SP
EM-HP0.9-10P (既設31) SP
EM-MEES0.75-2C(既設19) SP
EM-S7C-FB (既設25) TV
(既設25)×2

Ⓗ EM-HP0.9-15P(既設31) SP
EM-S7C-FB (既設25) TV
(既設25) TEL
(既設25)

Ⓘ EM-HP0.9-10P (既設31) SP
EM-MEES0.75-2C(既設19) SP
(既設25)

Ⓙ EM-HP0.9-15P (既設31)×2 SP
EM-MEES0.75-2C(既設19) SP
EM-S5C-FB×3 (既設25) SP
EM-S7C-FB×2 (既設31) TV
EM-S7C-FB (既設25) TV
(既設25)×3

改修内容

1. 電話・LAN設備はそのままとする。(別途)
2. 放送設備は原則として機器・配線は新設、配管は再使用とする。
3. 時計設備は原則として機器・配線は新設、配管は再使用とする。
4. TV共同受信設備は原則として機器・配線は新設、配管は再使用とする。
   (職員室, 校長室, 保健室の3ヶ所)
5. 端子盤は再使用とする。
   (扉は現地塗装(建築工事)とする)

注記 特記なき配線は下記による

S P	―//―	HIVI.2×2(19)
	―///―	HIVI.2×3(19)
	―////―	HIVI.2×4(19)
	―/////―	HIVI.2×5(19)
	―///////―	HIVI.2×7(19)
	―/////////―	HIVI.2×9(25)
T V	―/―	EM-S5C-FB(19)
T C	―//―	EM-IEI.2×2(19)
S P	―//H―	EM-HPI.2-3C
	E―c―・・ ―c―	(PF22) 導入線共

Ⓘ :インターホン親機(モニター付) 参考品番:JT-2ME-T
Ⓓ :ドアホン子機(カメラ付) 参考品番:JT-DA
:壁折り胴縁補修 3Bφ
耐火処理金属製別管19
(防錆塗装共)

注記:配線は新設、配管は既設使用
(HIVは再使用とする)

1階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検図	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)	1級建築士 第213191号 長岡勝雄

図名	縮尺	区分	図面番号
1階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図(改修後)	A1 S=1:200 A3 S=1:400	電気	E-22

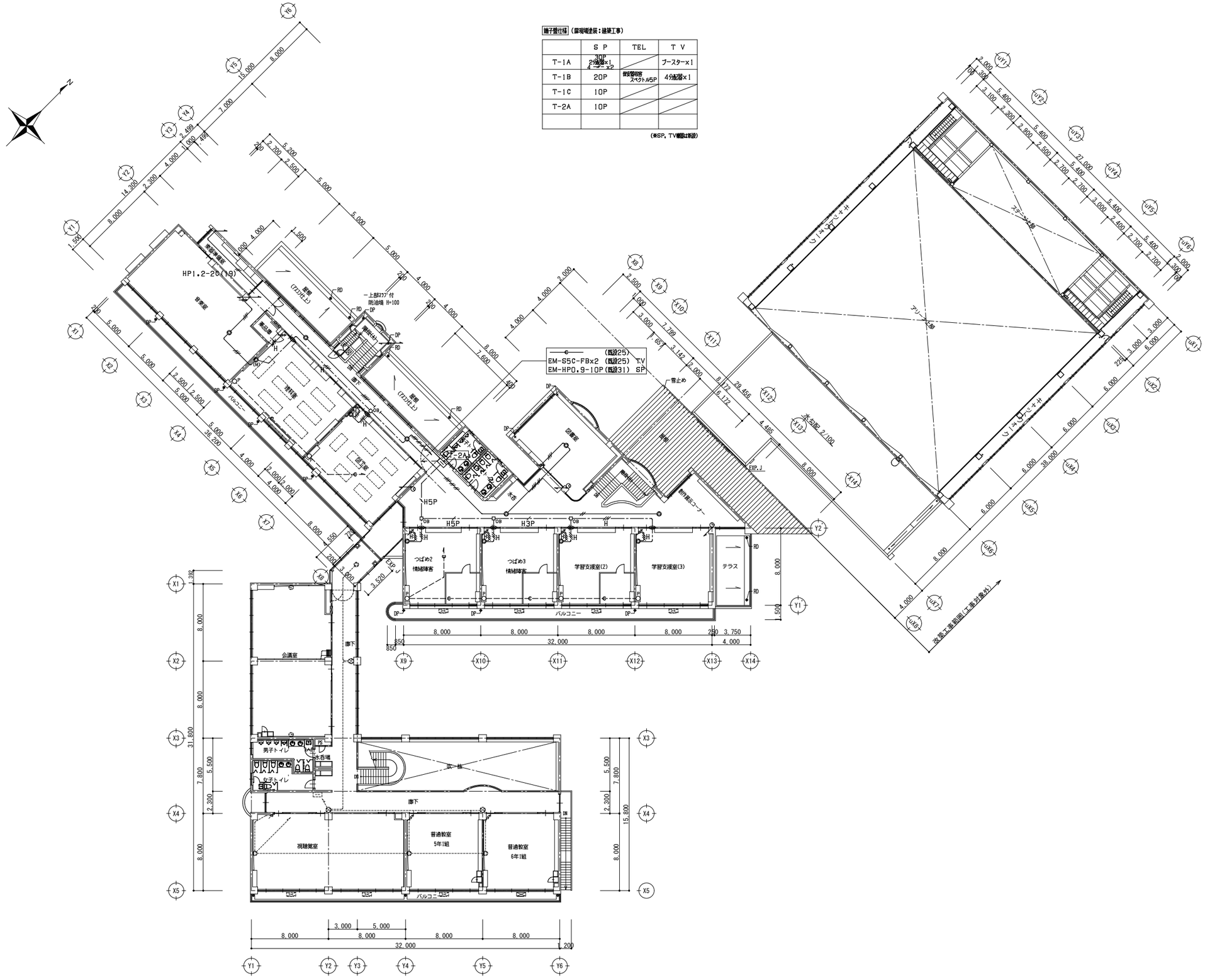
改修後

端子盤仕様（躯体現場塗装：建築工事）

	S P	TEL	T V
T-1A	30P 2分配器x1 4ブースx2		ブースターx1
T-1B	20P	保安警報盤 スペクトル5P	4分配器x1
T-1C	10P		
T-2A	10P		

（※SP，TV配線は新設）

(既設25)
EM-S5C-FBx2 (既設25) TV
EM-HPD.9-10P(既設31) SP



2階平面図　S=1/200

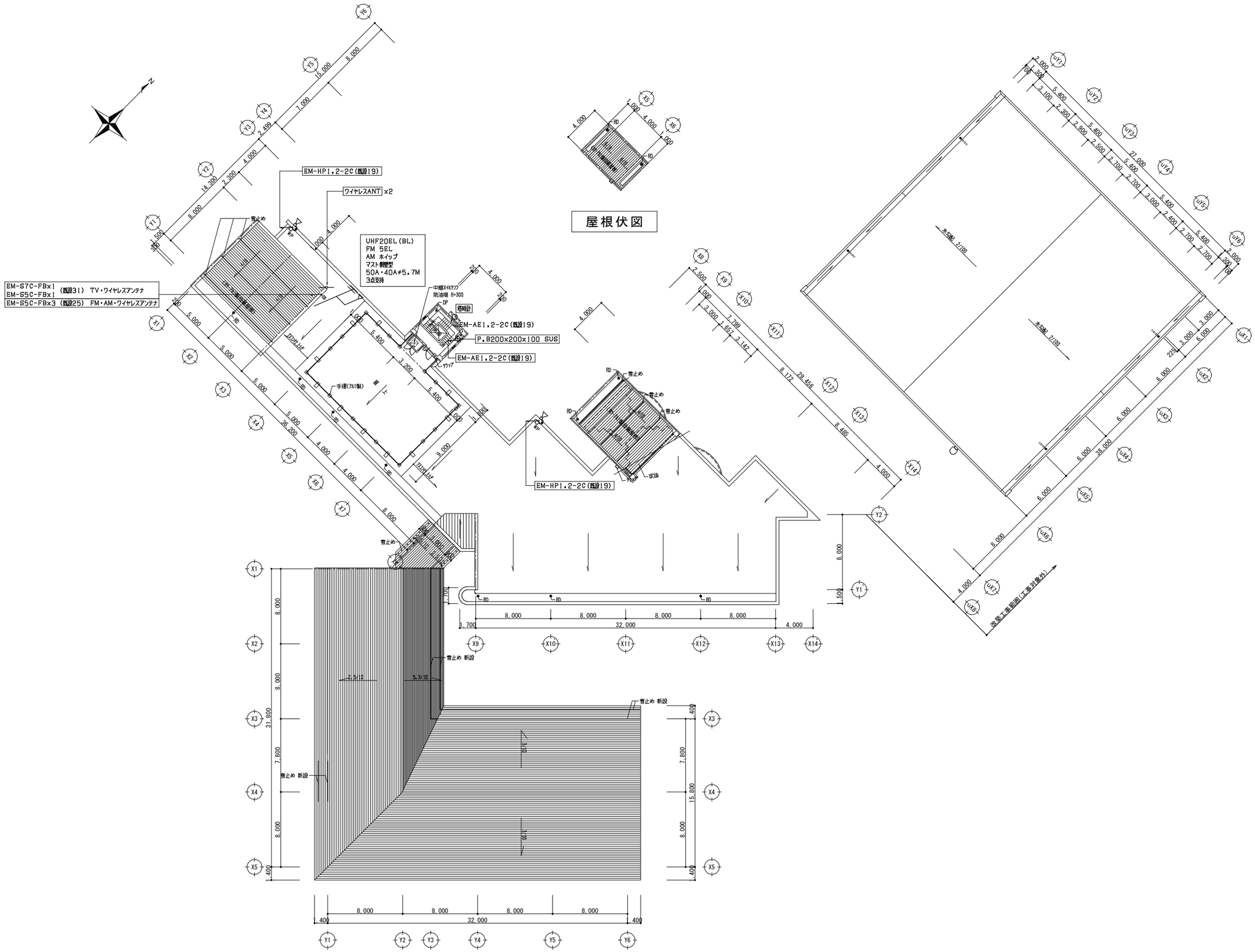
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士
			図名 2階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（改修後）	第213191号
			縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-23	長岡勝雄

改修後



R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印 担当 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)

図名 R階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図(改修後)

縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400

区分 電気

図面番号 E-24

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

凡　例

記号	名　称	摘　要	記号	名　称	摘　要
	受信機	複合盤壁掛型（注記参照）		差動式分布型感知器	面入り
Ⓟ	発信機	P型1級	No	警戒区域番号	図示参照
○	表示灯	AC 30V 2W	R	消火栓始動装置	点滅式
Ⓑ	電鈴	DC 24V 150mm			
	機器収容箱	消火栓組込型	Ⓢ	煙感知器	光電式 3種
	標識灯	火災受信所	ER	防火戸自閉装置	ラッチ式 DC 24V 0.35A
	スポット型感知器	差動式 2種	No	制御盤号	図示参照
	同上	定温式 1種			
	同上	定温式 特種	□	ジョイントボックス	アウトレットボックス 102°x44~55
S	煙感知器	光電式 2種	⊠	プルボックス	300°x200 200°x150
Ω	終端抵抗	20kΩ		立上げ、立下げ	いんぺい工事
	空気管			配管配線	いんぺい工事

特　記

1）本工事は既存改修に伴う設備工事とし、工事概要は下記の通り。
・本工事の全回線は職員室の防災盤に収容接続する。

2）今回工事分の表示内訳は下記の通り。

自火報	18L
防火戸	5L
消火栓ポンプ	3L
動力警報	5L
予備	9L
合　計	40L

3）地区警報は一斉鳴動方式とする。

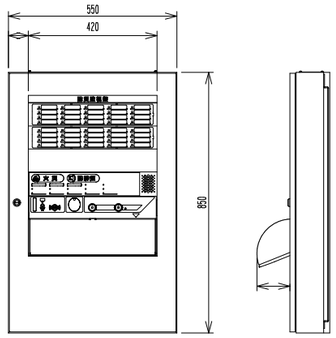
4）図中点線の感知器は天井裏設置とする。

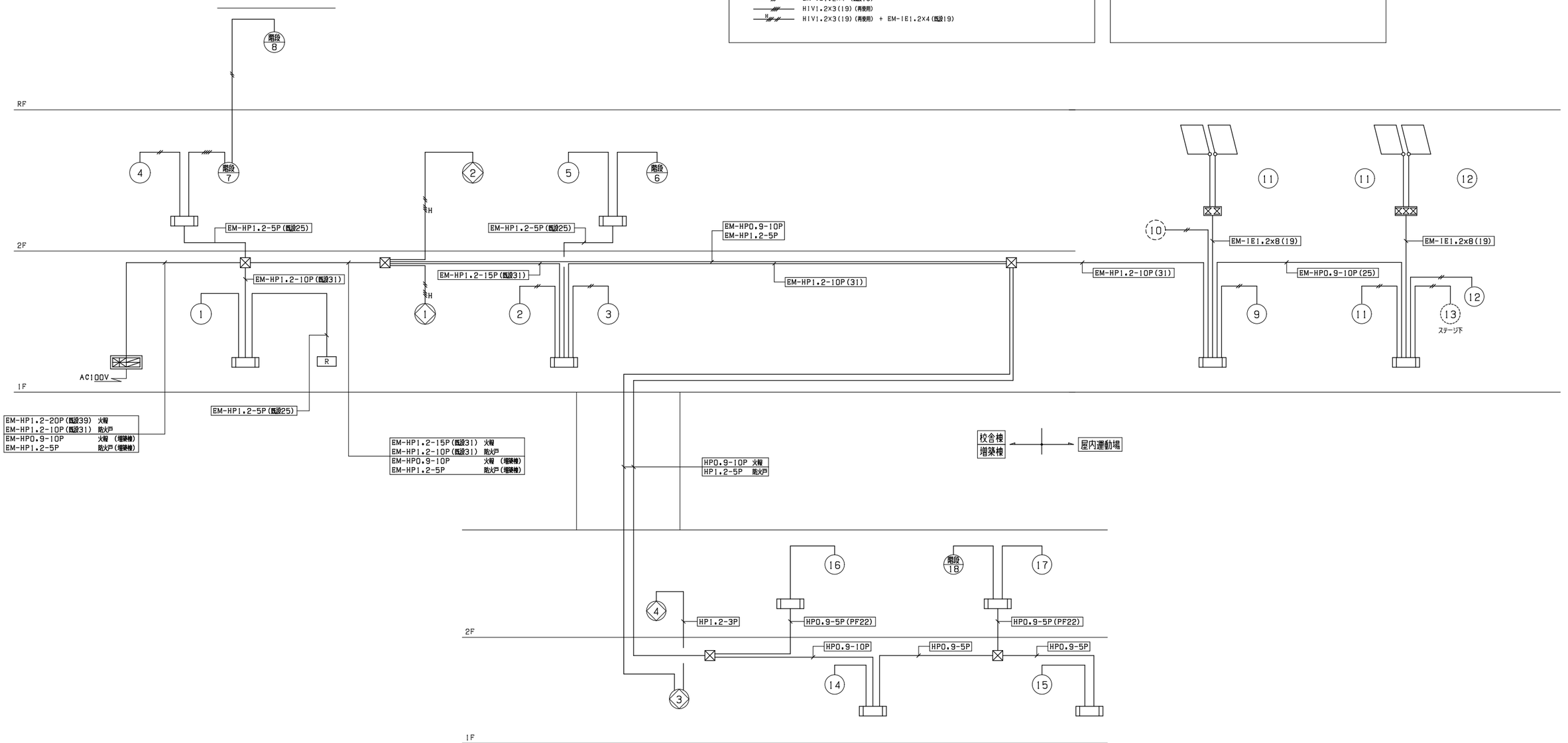
5）感知器取付け用吊り金具および金具取付工事までは別途電気工事とする。

6）特記なき配管配線は下記の通りとする。
- EM-AE 0.9- 2C
- EM-AE 0.9- 4C
- EM-AE 0.9- 2C(PF16)
- EM-AE 0.9- 4C(PF16)
- EM-HP 1.2- 3C
- EM-HP 1.2- 3C(PF16)

7）特記なき既存配管配線は下記の通りとする。
- EM-IE1.2x2（既設19）
- EM-IE1.2x4（既設19）
- HIV1.2x3(19)（再使用）
- HIV1.2x3(19)（再使用） + EM-IE1.2x4（既設19）

複合防災盤





火災報知設備　系統図

増築棟
（既設）

注記：配線は新設、配管は既設使用

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

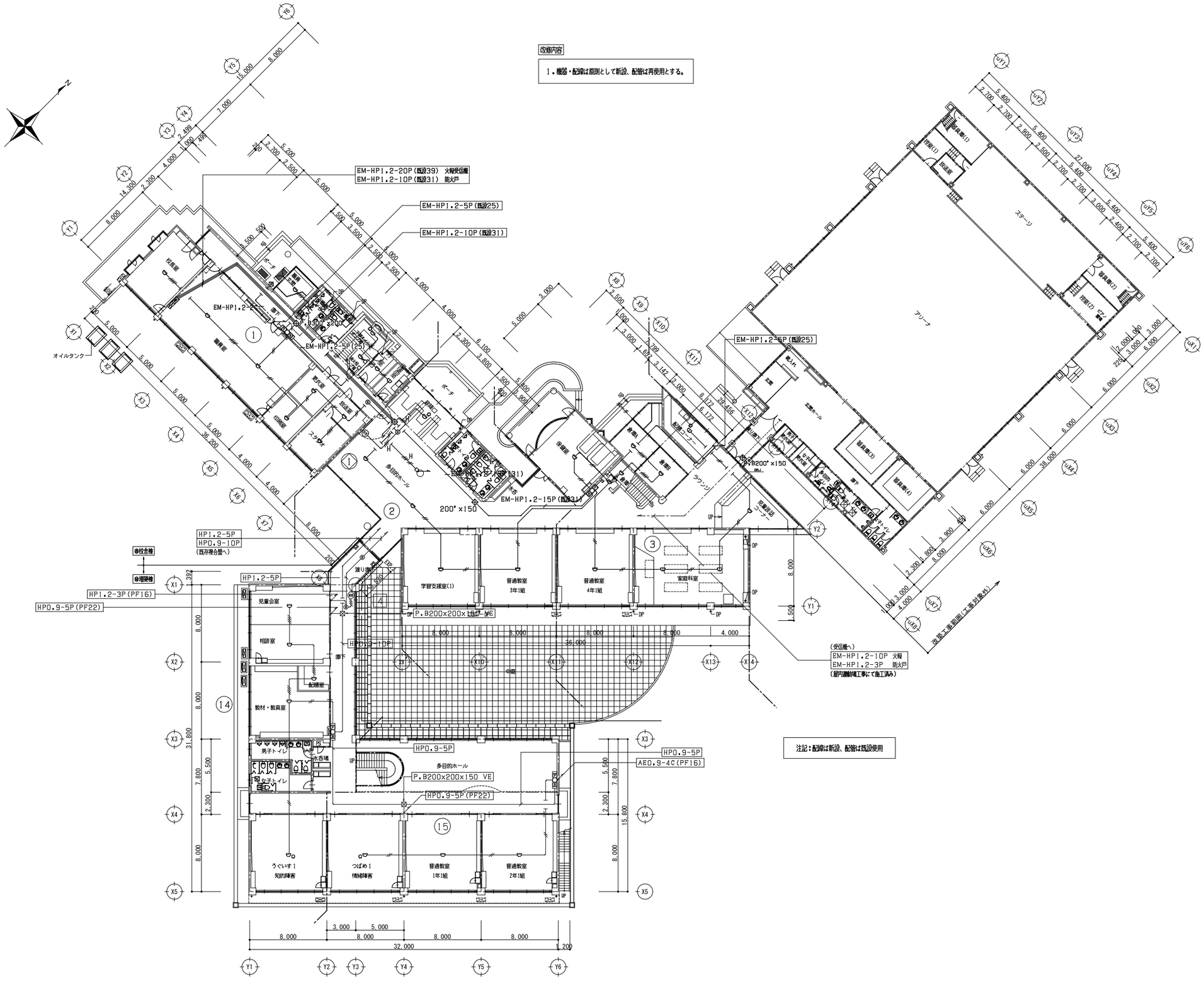
凡例

承認	担当	製図

件名	管理建築士
石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 長岡勝雄

図名	縮尺	区分	図面番号
自動火災報知設備系統図	－	電気	E-25

改修後



1階平面図　S=1/200

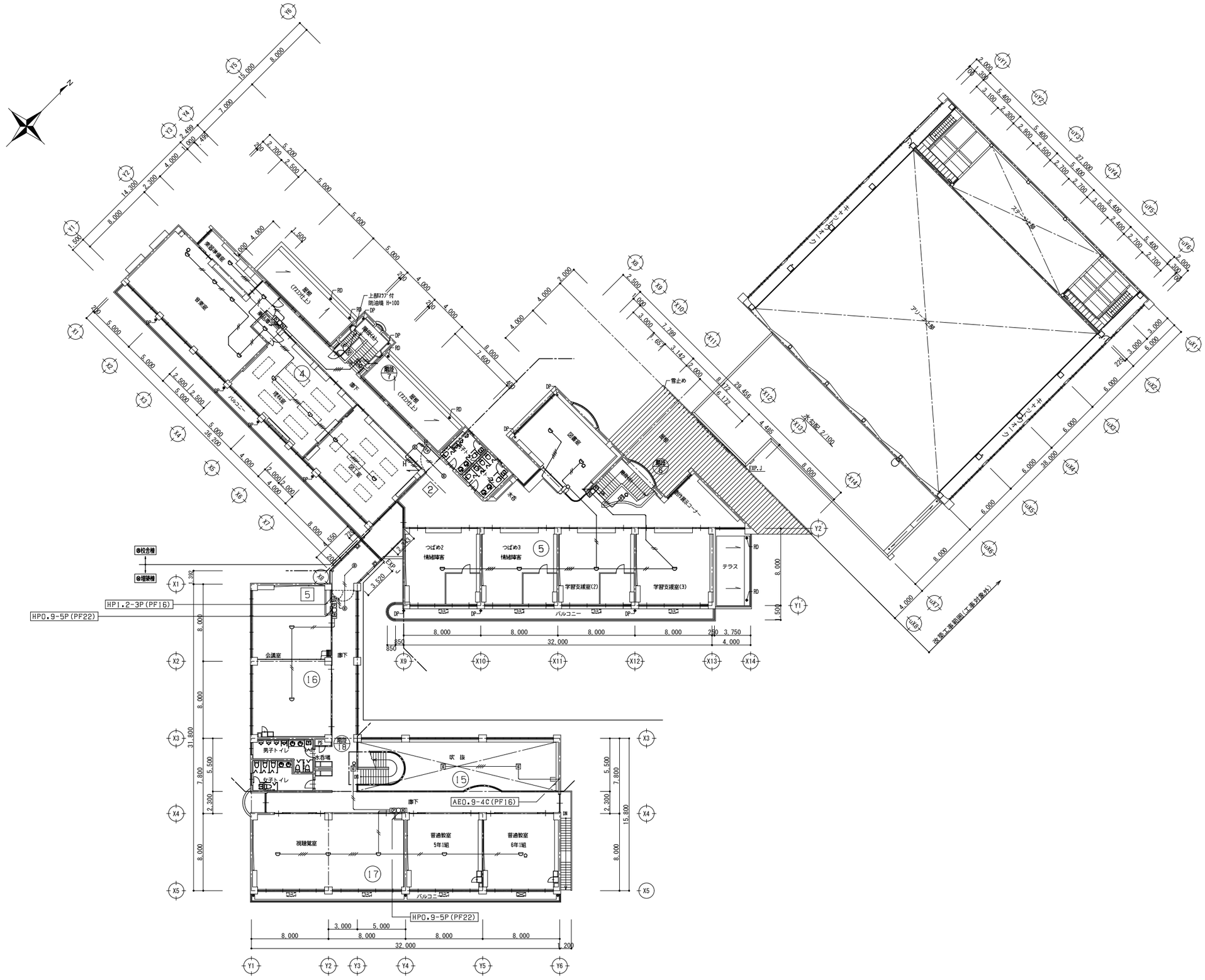
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 兵岡勝雄
			図名 1階自動火災報知設備図（改修後） / 縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-26	

改修後



２階平面図　S=1/200

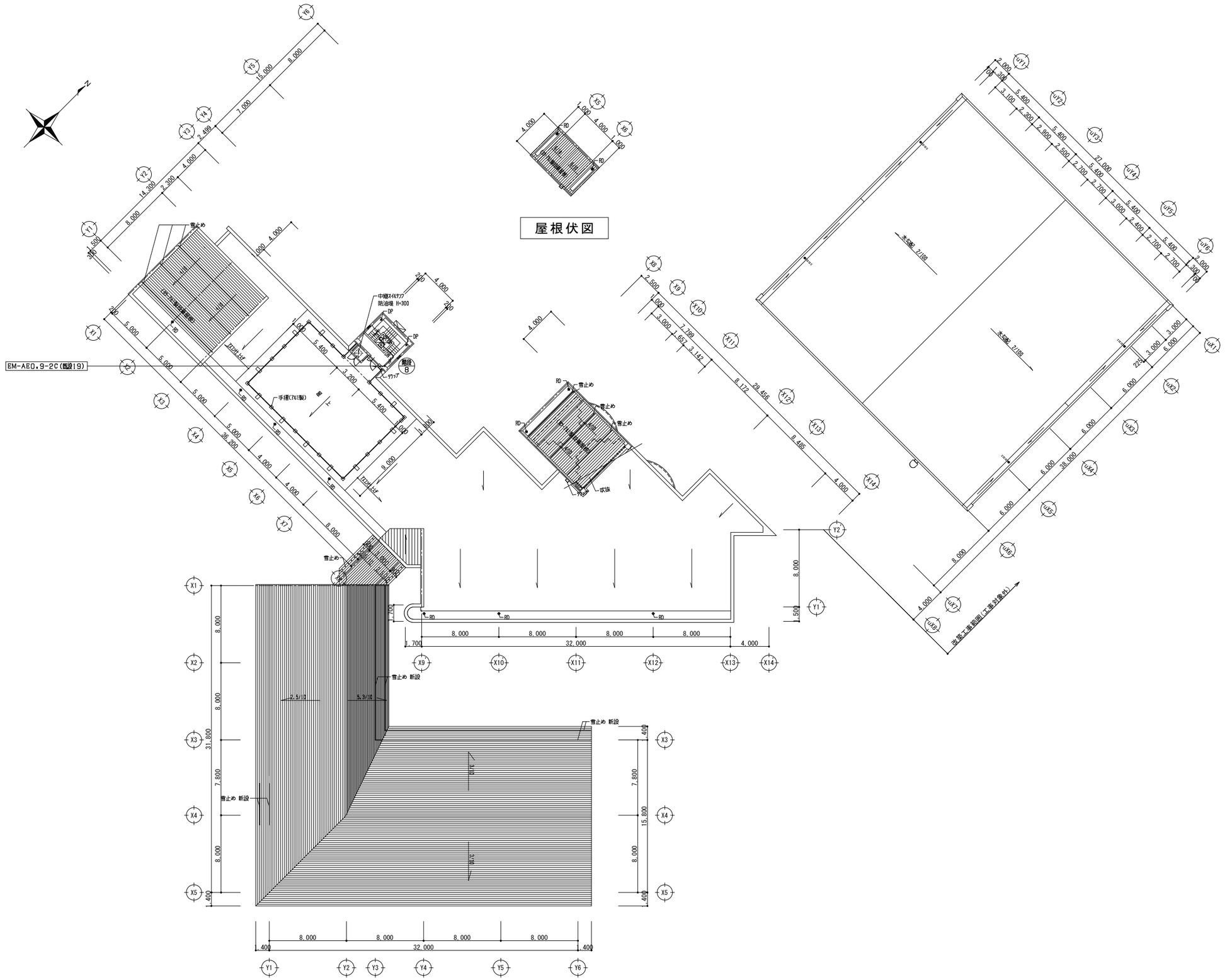
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	設当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 １級建築士 第213191号 兵岡勝雄
			図名	２階自動火災報知設備図（改修後）	縮尺	A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 電気	図面番号 E-27

改修後



R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　R階自動火災報知設備図（改修後）

縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

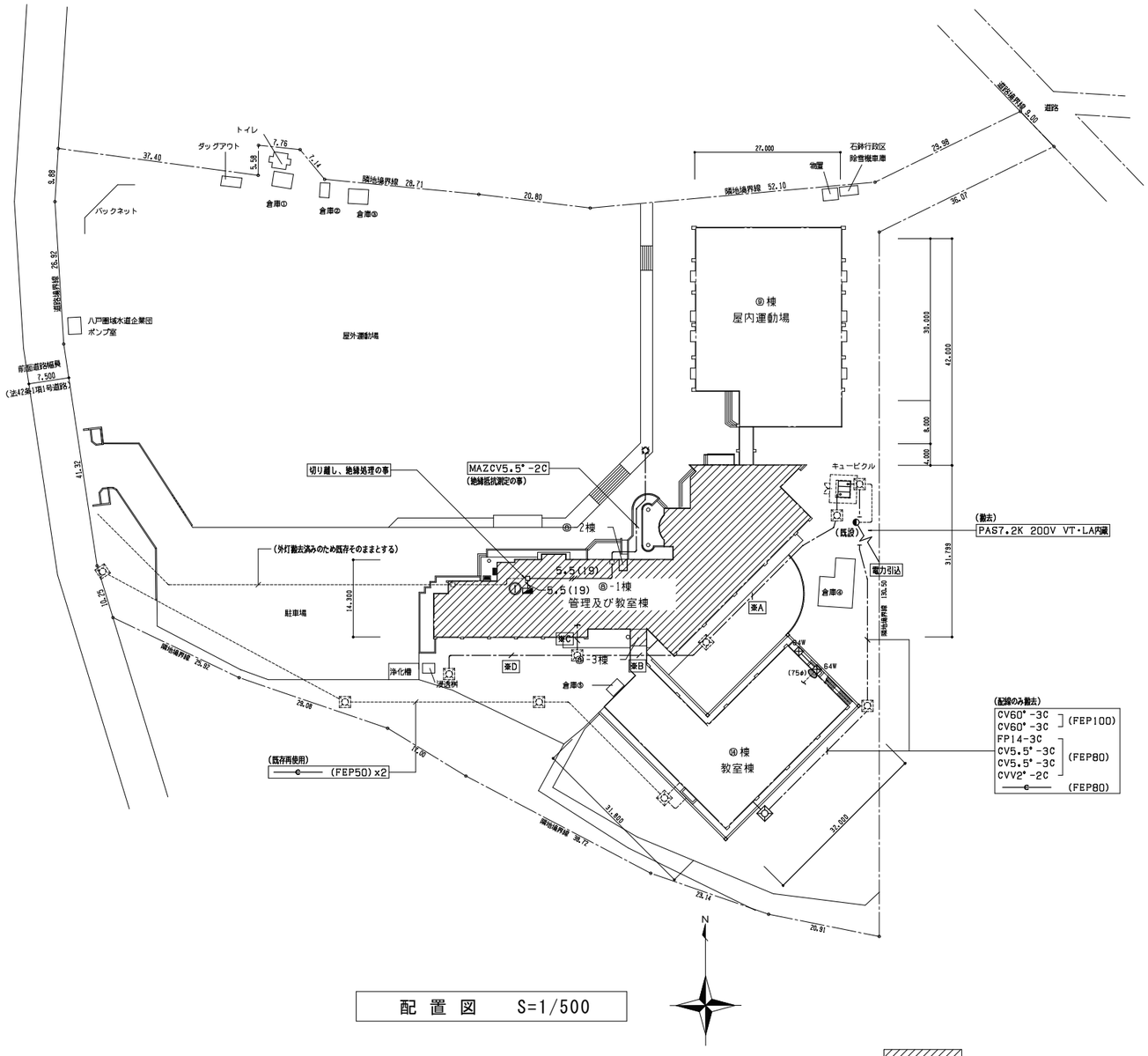
区分　電気

図面番号　E-28

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修内容

1．PAS7.2KV 200A VT．LA内蔵 GRy付 撤去、新設。
2．幹線ケーブルは原則として撤去、新設とし配管は再使用とする。
　ハンドホールは清掃・塗装の上再利用する。
3．外灯用MAZCVケーブルは、絶縁抵抗測定の上「良」の場合は再使用とする。
　「不可」の場合は監督員と打合せの事。
4．P．C．Bに関しては別途とする。
5．LAN・電話・機械警備は別途とする。



配 置 図　S=1/500

※A (配線のみ撤去)

CV60*-3Cx2	(FEP100)
FP14*-3C	
CV5.5*-3Cx2	(FEP80)
CVV2*-2C	
——c——	(FEP50)

※B (配線のみ撤去)

FP14*-3C	
CV5.5*-3Cx2	(FEP80)
CVV2*-2C	

※D (配線のみ撤去)

CV5.5*-3C	
CVV2*-2C	(FEP50)

※E (配線のみ撤去)

FP14*-3C, E8*	(PE42)
CV5.5*-3C, E5.5*	(PE28)
CVV2*-2Cx2	(PE28)
——c——	(PE54)

：改修工事範囲を示す

(特記事項)
特記なき配管・配線は、下記による。

5.5(19) 5.5*x2(19)	配線のみ撤去
□ :OB102x102x54	再使用

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社 津 内 口 設 計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記　凡例

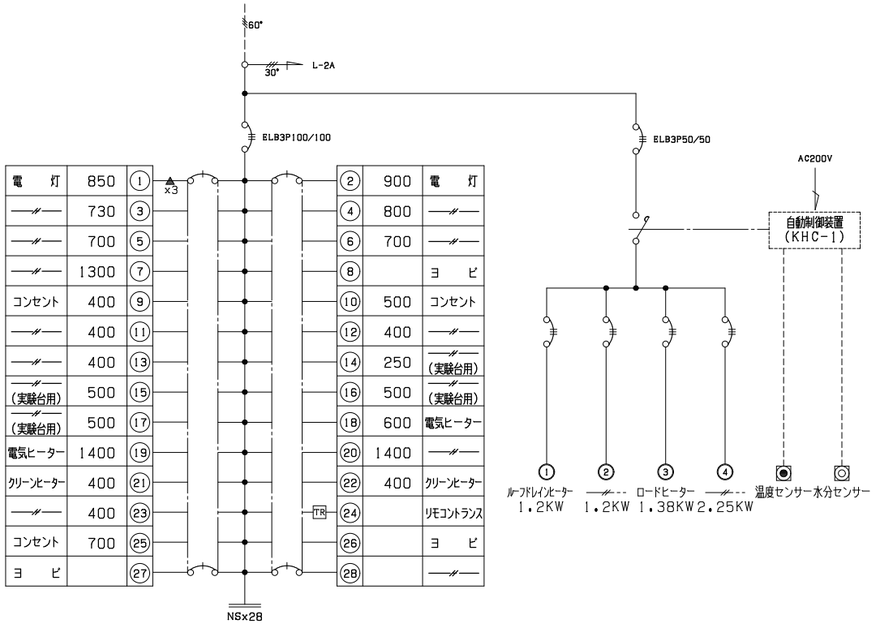
検印	担当	製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)
図名　外構図（撤去図）
縮尺　A1 S=1:500　A3 S=1:1000
区分　電気
図面番号　E-29

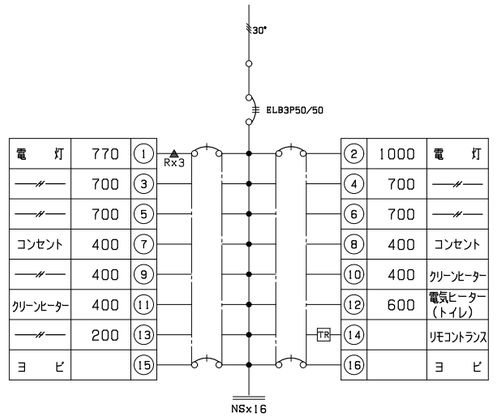
管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝雄

改修内容

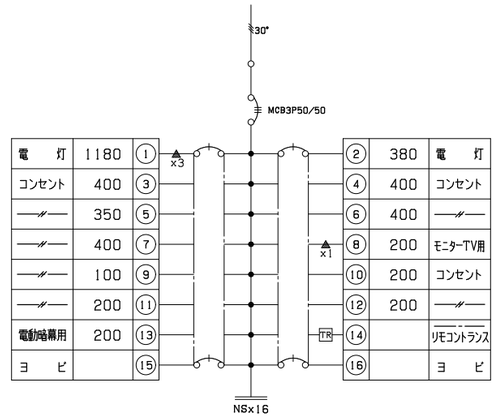
1．既設埋込電灯盤の中身撤去・新設、扉は再使用とする。
（扉は現地塗装（建築工事）とする）
2．原則としてケーブルは撤去・新設、配管は再使用とする。



L-1A (T=21,160VA)
(W1150×H1650×D200)

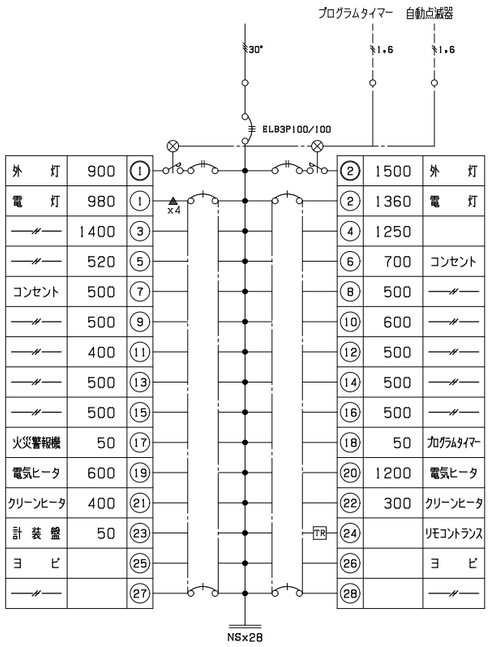


L-2A (T=7,370VA)
(W600×H1050×D110)

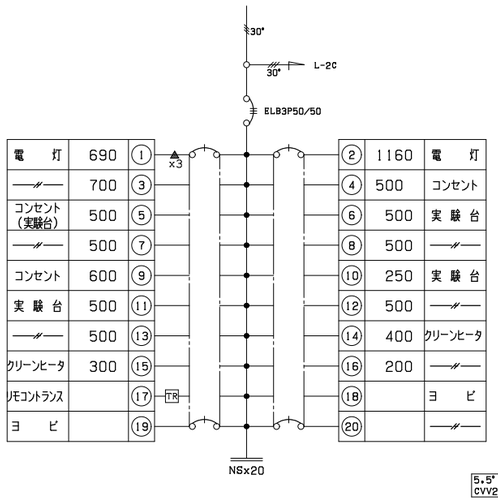


L-2C (T=4,610VA)
(W600×H1150×D110)

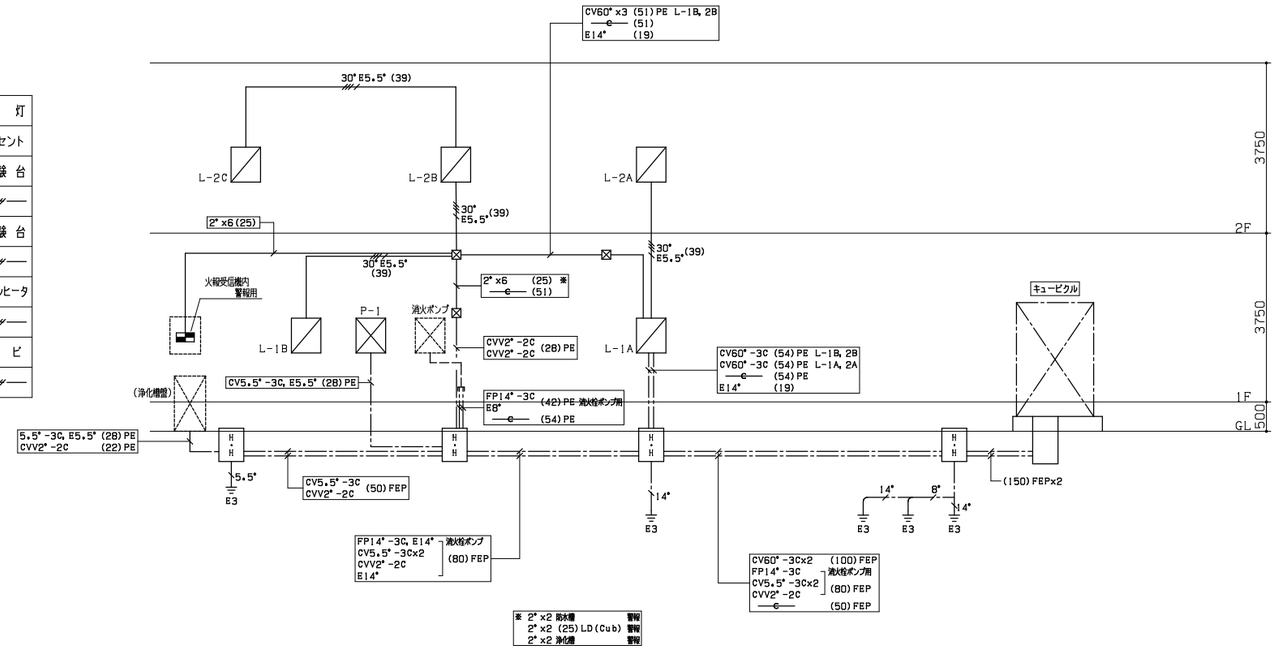
注）1．特記なきブレーカーは下記による。
MCB 1P 50/20
MCB 2P 50/20
2．盤は全て埋込型とする。



L-1B (T=16,260VA)
(W650×H1750×D150)



L-2B (T=8,300VA)
(W600×H1250×D110)



幹線設備系統図

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印 担当 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

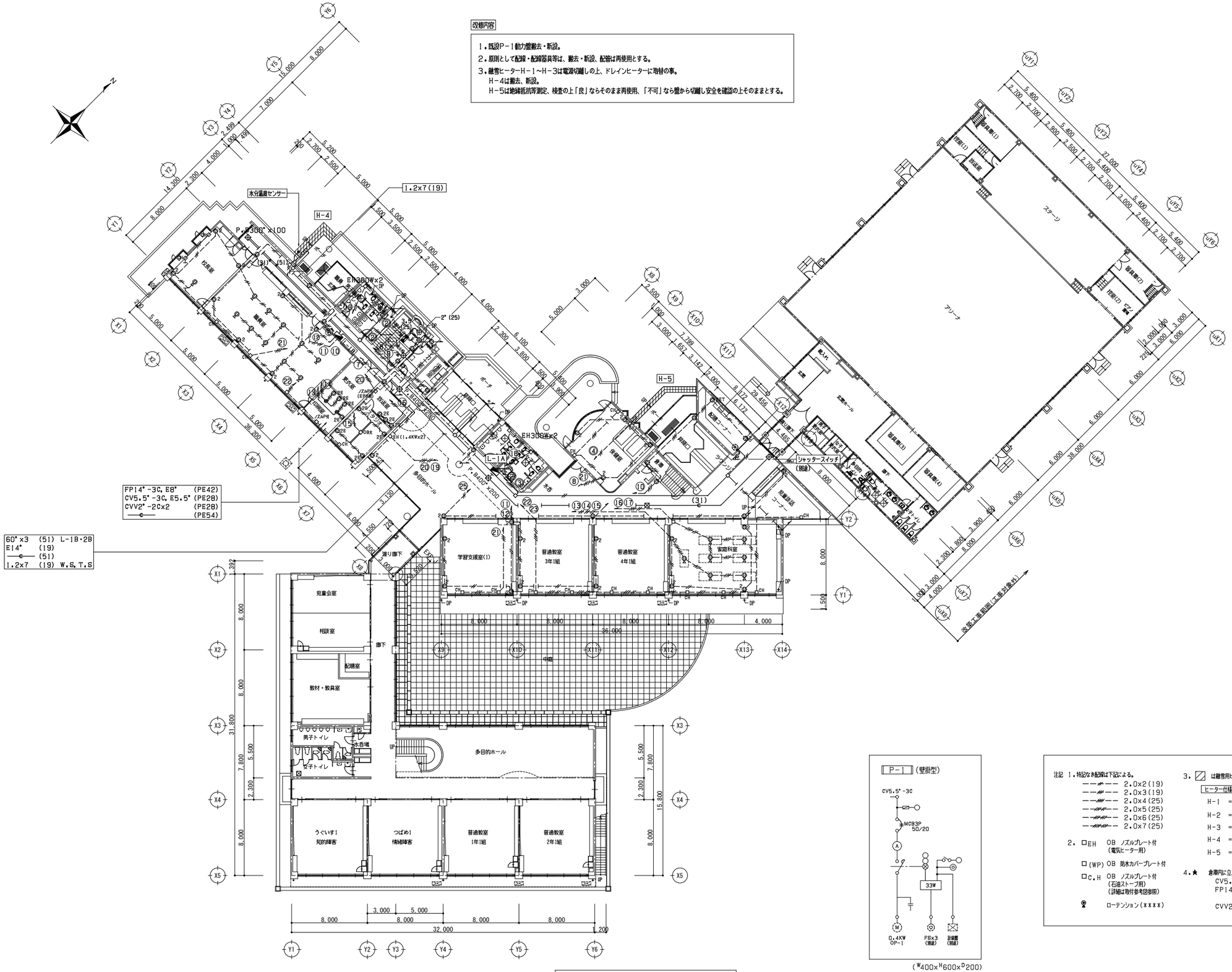
図名 盤図・幹線系統図（改修前） 縮尺 － 区分 電気 図面番号 E-30

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

改修前

改修内容

1．既設P－1動力盤撤去・新設。
2．原則として配線・配線器具等は、撤去・新設、配管は再使用とする。
3．融雪ヒーターH－1～H－3は電源切離しの上、ドレンヒーターに取替の事。
　H－4は撤去、新設。
　H－5は絶縁抵抗等測定、検査の上「良」ならそのまま再使用、「不可」なら盤から切離し安全を確認の上そのままとする。



1階平面図　S=1/200

P－1　(壁掛型)

(W400×H600×D200)

注記　1．特記なき配線は下記による。
　——//——　2.0x2(19)
　——///——　2.0x3(19)
　——////——　2.0x4(25)
　——/////——　2.0x5(25)
　——//////——　2.0x6(25)
　——///////——　2.0x7(25)

2．□EH　OB　ノズルプレート付
　（電気ヒーター用）
　□(WP) OB　防水カバープレート付
　□C,H　OB　ノズルプレート付
　（石油ストーブ用）
　（詳細は取付参考図参照）
　ローテンション(xxxx)

3．▨　は融雪用ヒーターを示す

ヒーター仕様

H-1	=0.4m²	1φ100V 120W
H-2	=0.4m²	1φ100V 120W
H-3	=0.4m²	1φ100V 120W
H-4	=4.6m²	1φ200V 1380W **（撤去、新設）**
H-5	=7.5m²	1φ200V 2250W

4.★　倉庫内に立上げとする
　CV5.5*-3C　P－1盤に立上げ
　FP14*-3C　床スラブ立上げのみとする
　　既ケーブル余長3Mをとること
　CVV2*-2Cx2　倉庫内P，Bに立上げ

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

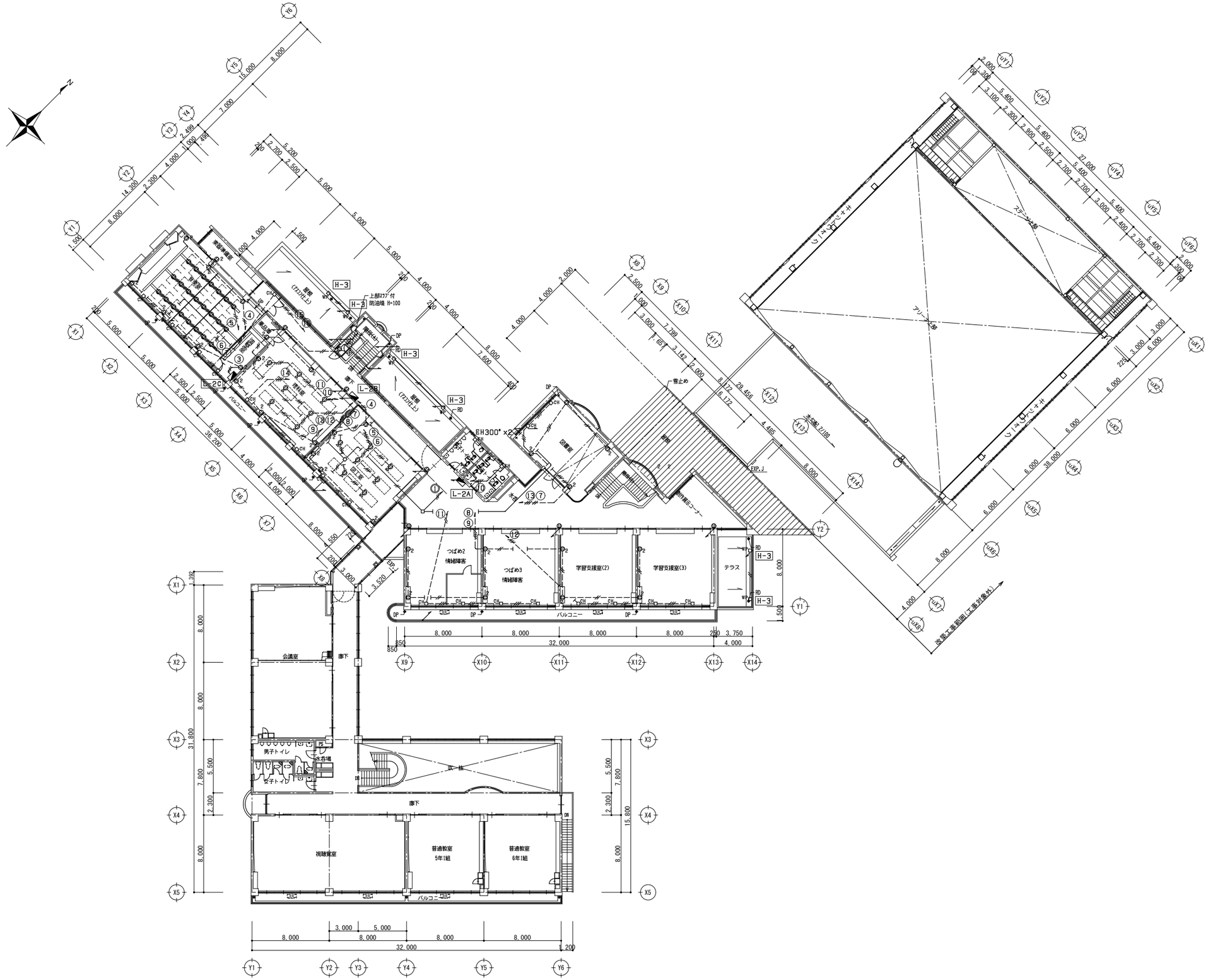
特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）
図名　1階コンセント設備図（撤去図）
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400
区分　電気
図面番号　E-31
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

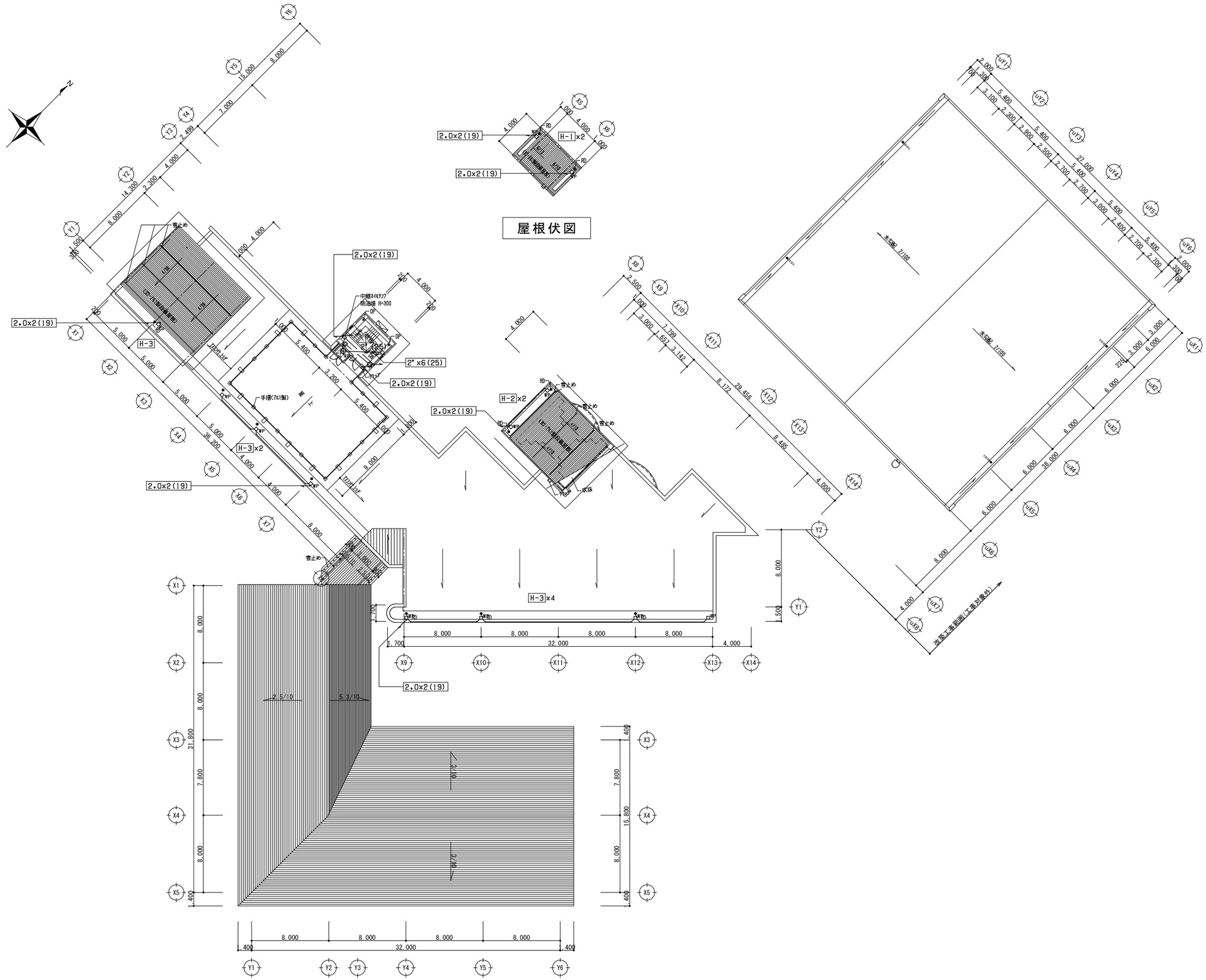
改修前



２階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号 有限会社　津　内　口　設　計 青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671	特　記	凡　例	検印	担当	製図	件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）		管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
						図名 ２階コンセント設備図（撤去図）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-32	

改修前



R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　R階コンセント設備図（撤去図）

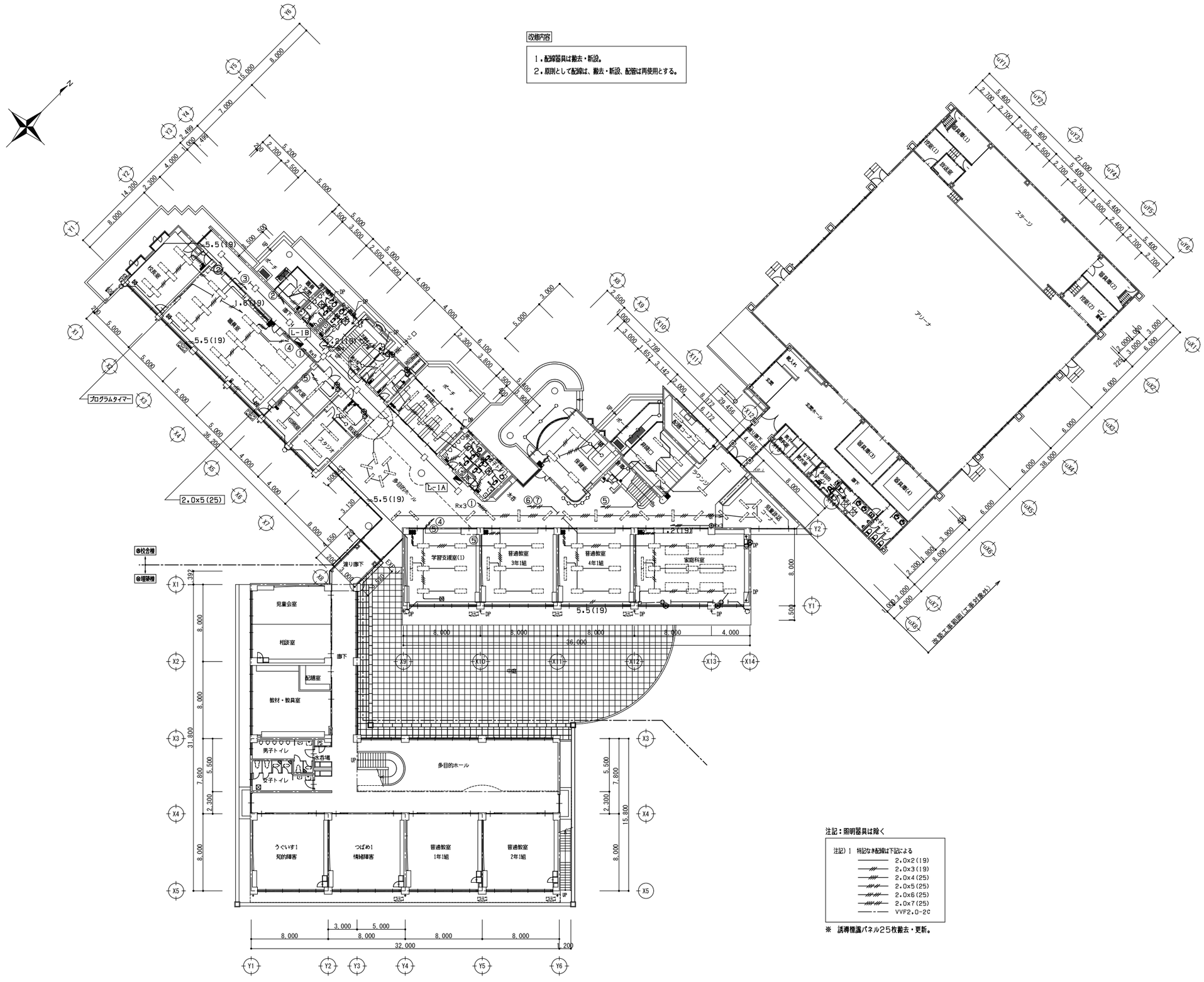
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　電気

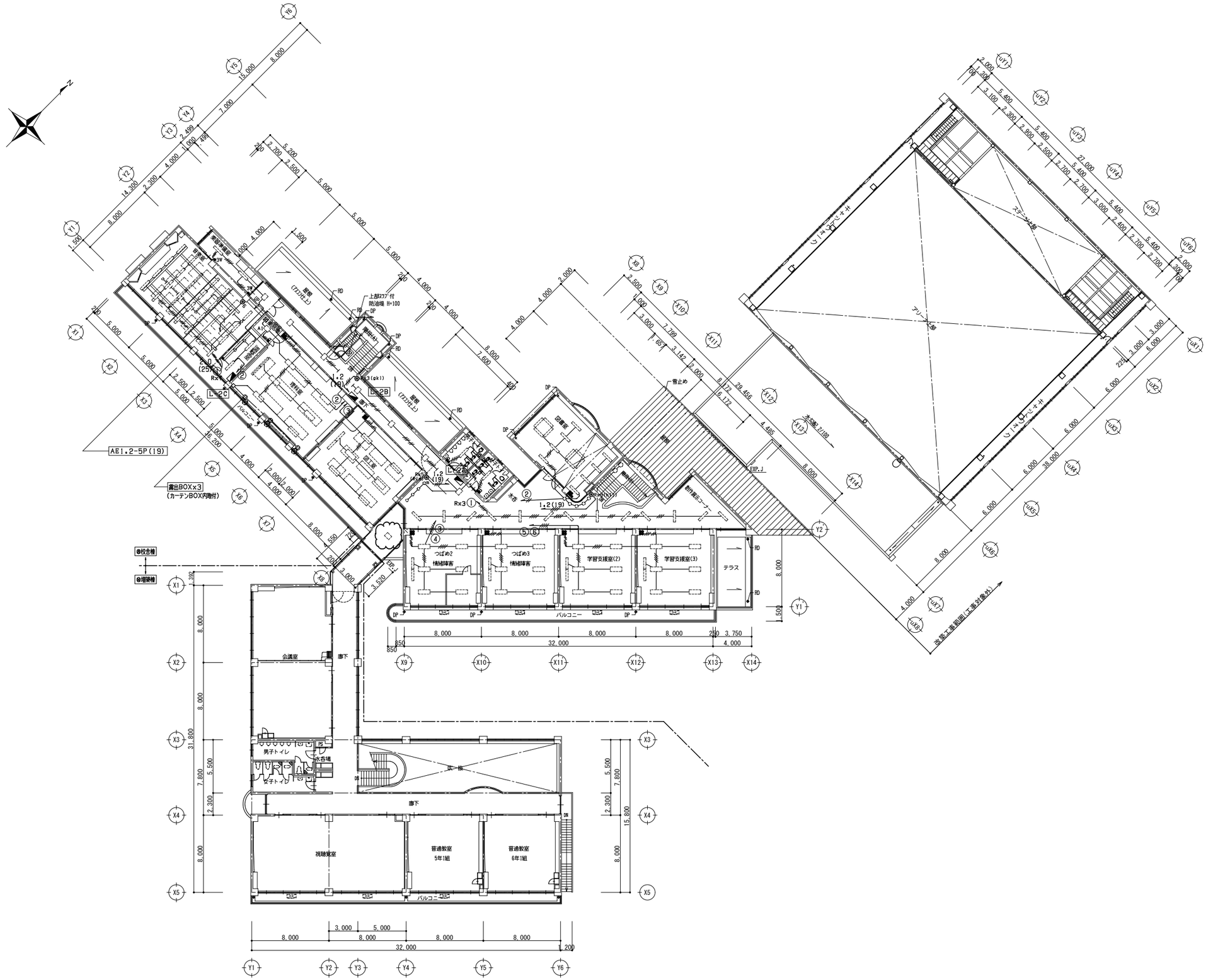
図面番号　E-33

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前


改修内容
1．配線器具は撤去・新設。
2．原則として配線は、撤去・新設、配管は再使用とする。
N
プログラムタイマー
L-1B
L-1A
2.0×5(25)
5.5(19)
1.6(19)
2.2(19)
Rx3
ホール
ステージ
アリーナ
ポーチ
ラウンジ
放送室
放送準備室
放送機器(1)
放送機器(2)
放送機器(3)
放送ブース
放送ブース(2)
放送ブース(3)
放送ブース(4)
放送ブース(5)
放送ブース(6)
放送ブース(7)
放送ブース(8)
放送ブース(9)
放送ブース(10)
放送ブース(11)
放送ブース(12)
放送ブース(13)
放送ブース(14)
放送ブース(15)
放送ブース(16)
放送ブース(17)
放送ブース(18)
放送ブース(19)
放送ブース(20)
放送ブース(21)
放送ブース(22)
放送ブース(23)
放送ブース(24)
放送ブース(25)
放送ブース(26)
放送ブース(27)
放送ブース(28)
放送ブース(29)
放送ブース(30)
放送ブース(31)
放送ブース(32)
放送ブース(33)
放送ブース(34)
放送ブース(35)
放送ブース(36)
放送ブース(37)
放送ブース(38)
放送ブース(39)
放送ブース(40)
放送ブース(41)

改修前



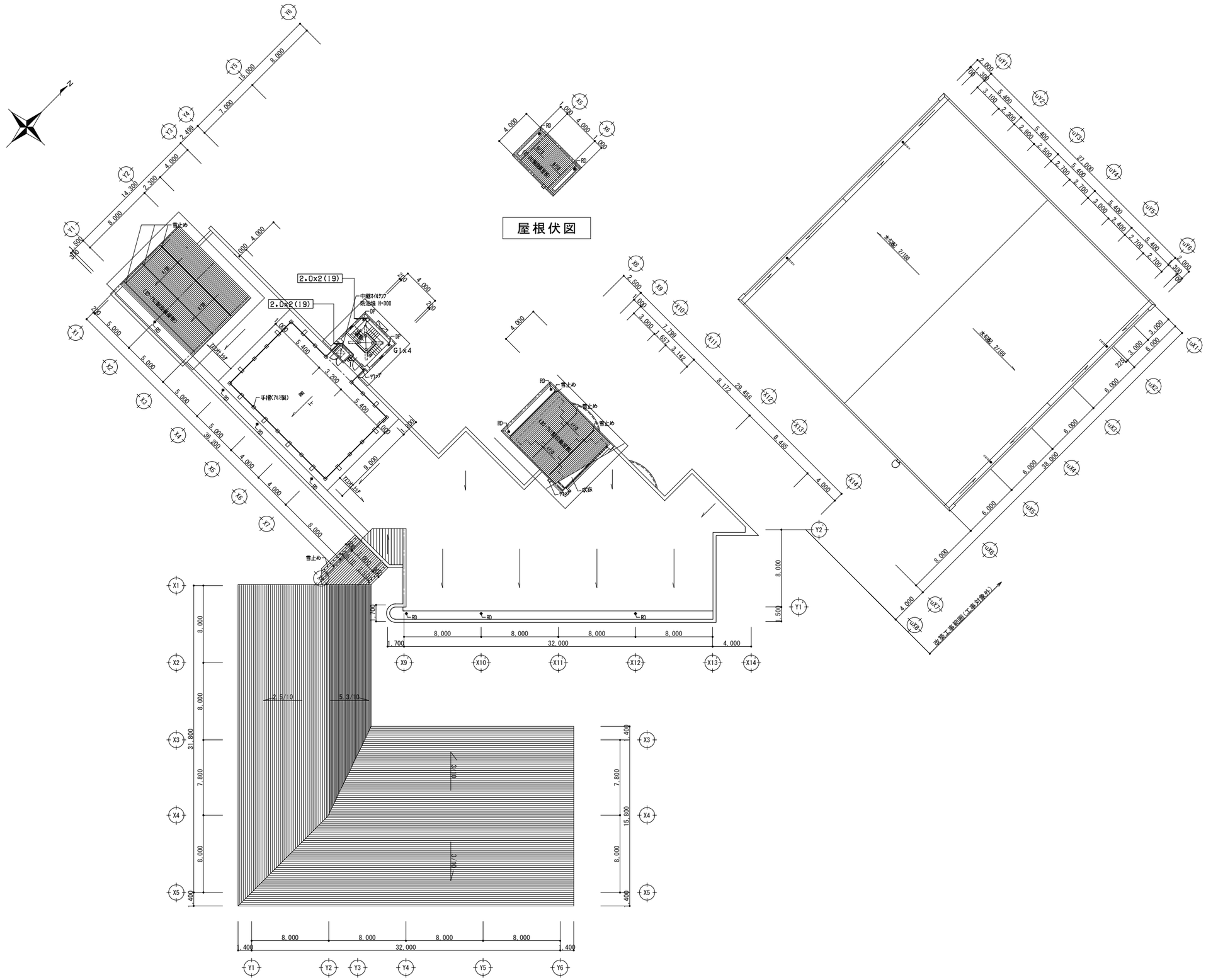
２階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記	凡例	検印	担当	製図

件名				
石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				
図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士
２階照明設備図（撤去図）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	電気	E-35	1級建築士 第213191号 長岡勝維

改修前



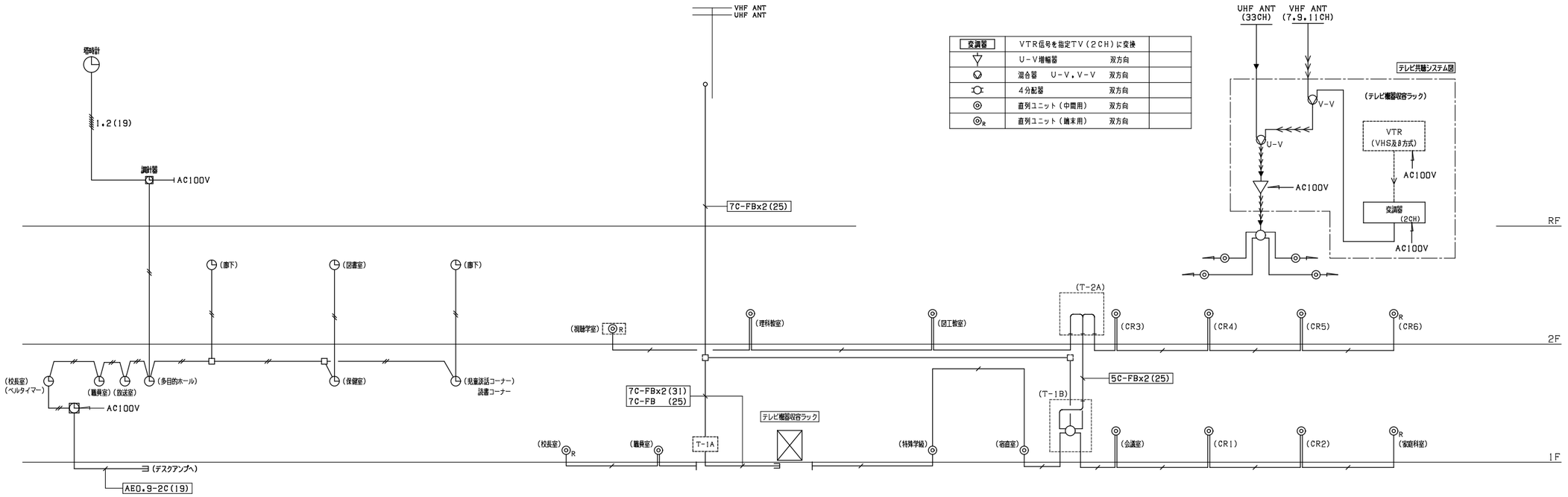
R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名：R階照明設備図（撤去図）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分：電気 / 図面番号：E-36



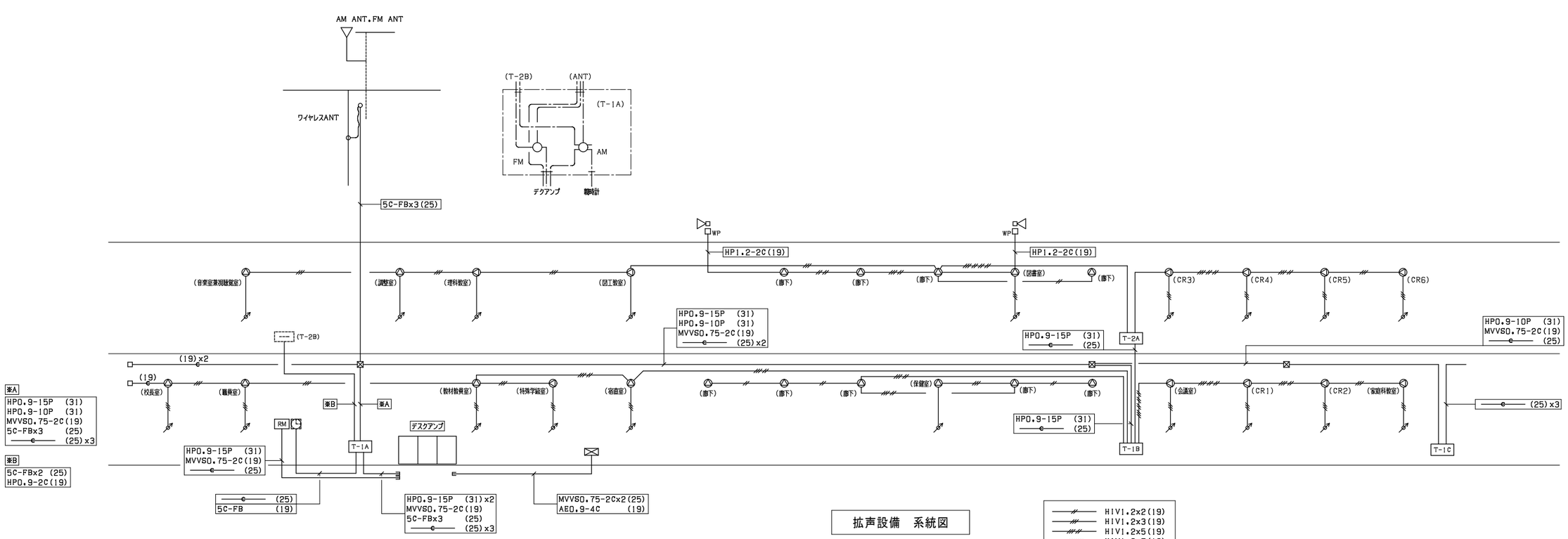
電気時計設備　系統図

1.2x2(19)

変調器	VTR信号を指定TV(2CH)に変換	
▽	U-V増幅器　双方向	
◇	混合器　U-V,V-V　双方向	
⊂	4分配器　双方向	
◎	直列ユニット(中間用)　双方向	
◎R	直列ユニット(端末用)　双方向	

テレビ共聴設備　系統図

5C-2V(19)



拡声設備　系統図

HIV1.2x2(19)
HIV1.2x3(19)
HIV1.2x5(19)
HIV1.2x7(19)
HIV1.2x9(25)

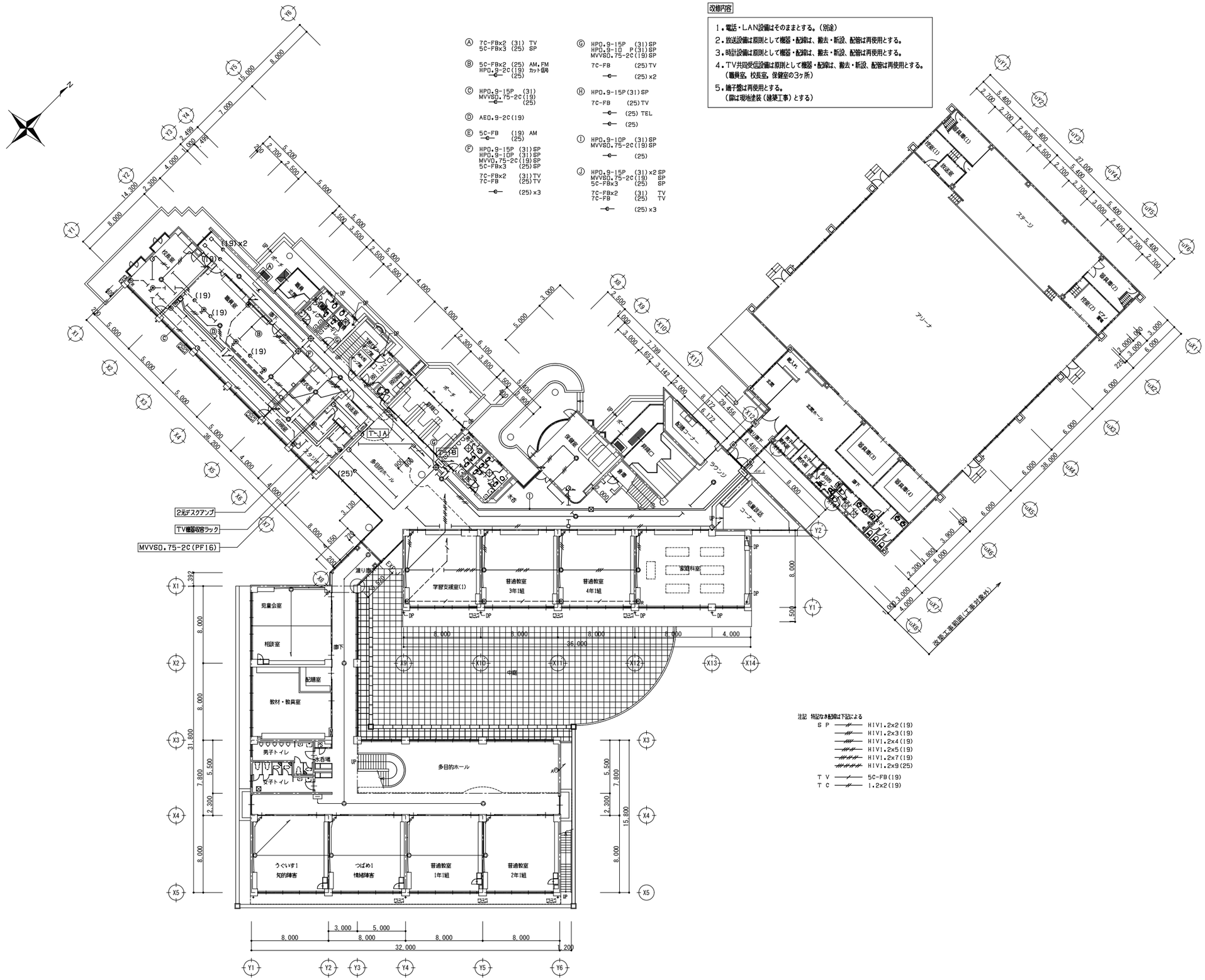
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1-761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)				管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名	弱電系統図	縮尺 −	区分 電気	図面番号 E-37	

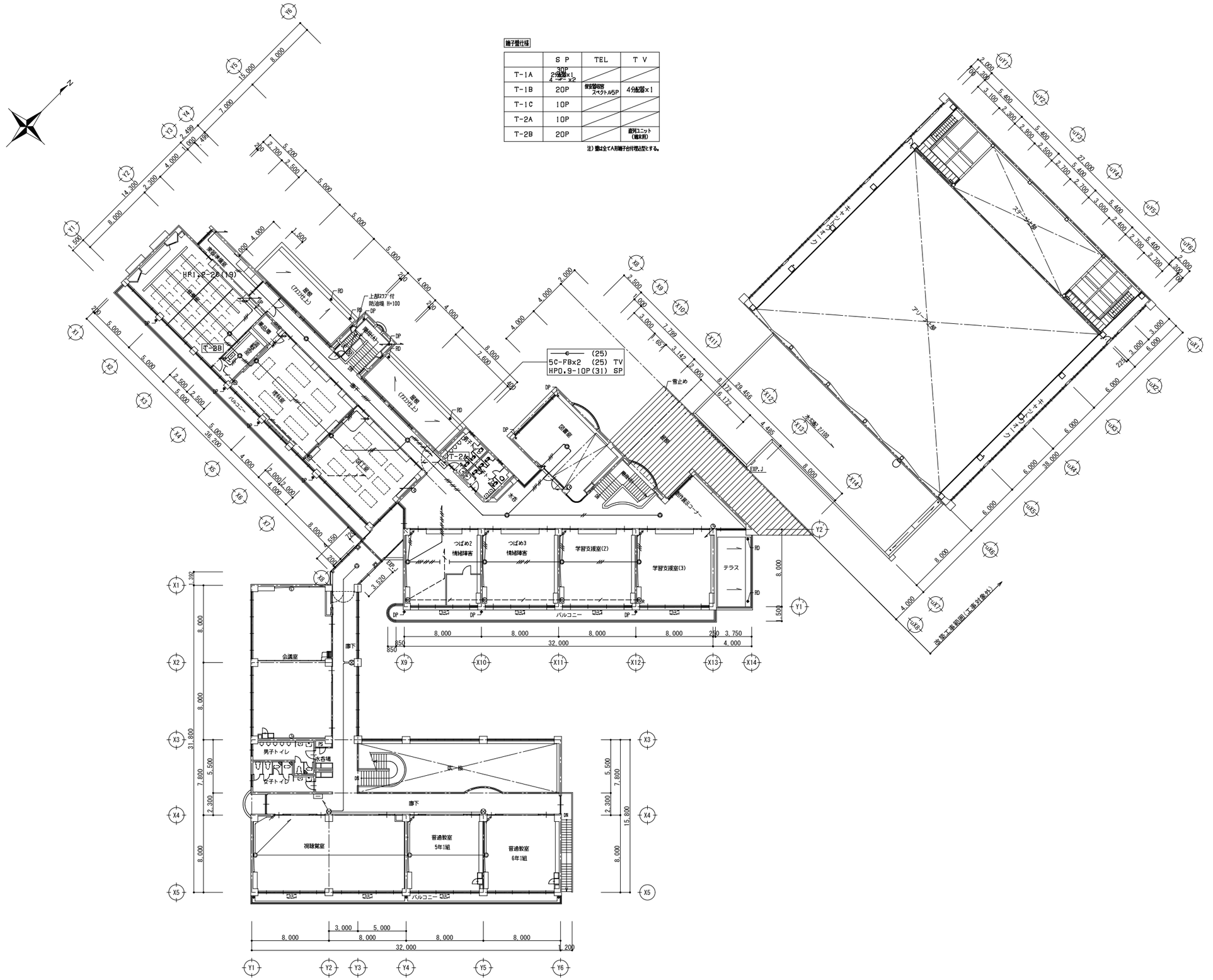
改修前



1階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号 有限会社　津内口設計 青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671	特記	凡例	検印	担当	製図	件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
						図名 1階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図） 縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 区分 電気 図面番号 E-38	

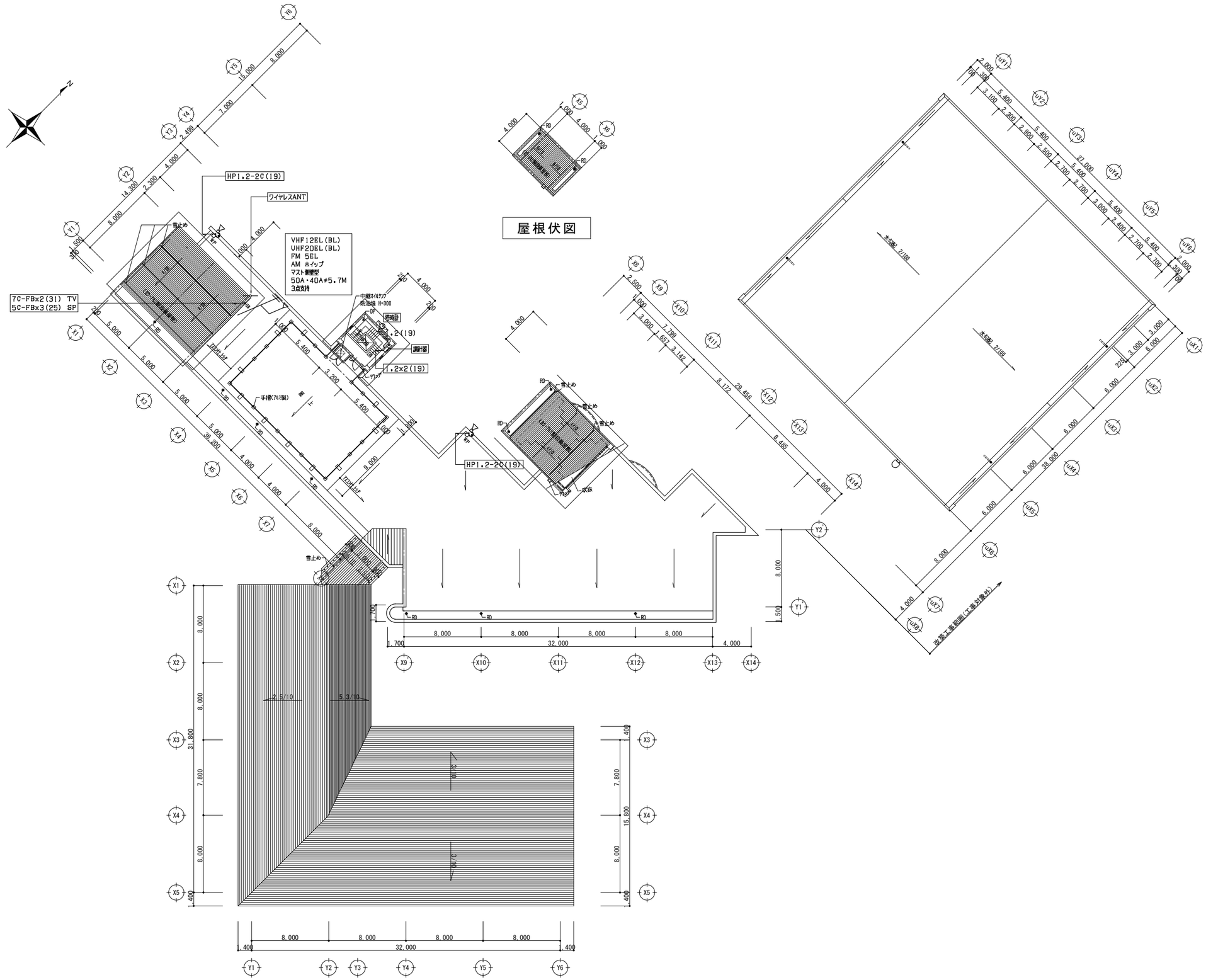
改修前



２階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号 有限会社　津内口設計 青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671	特記	凡例	検印	担当	製図	件名：石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修） 図名：２階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図） 縮尺：A1 S=1:200 A3 S=1:400 区分：電気 図面番号：E-39	管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝維

改修前



1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1－761号 有限会社 津内口設計 青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671	特記	凡例	検印	担当	製図	件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄
						図名 R階電話配管・拡声・テレビ共聴・電気時計設備図（撤去図）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 電気	図面番号 E-40

凡　例

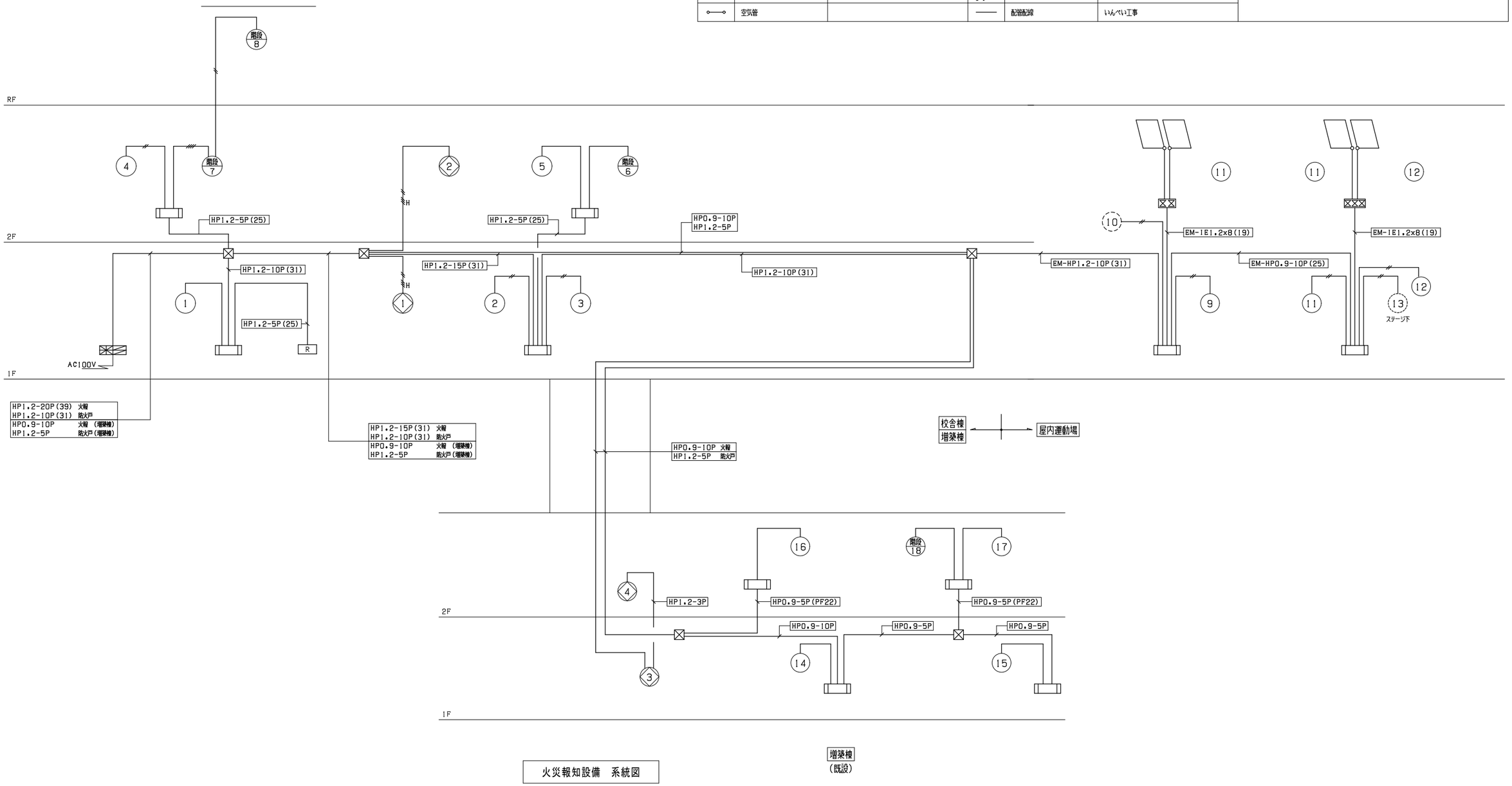
記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
	受信機	複合盤壁掛型（注記参照）		差動式分布型感知器	面入り
Ⓟ	発信機	P型1級	No	警戒区域番号	図示参照
○	表示灯	AC 30V 2W	R	消火栓始動装置	点滅式
Ⓑ	電鈴	DC 24V 150mm			
	機器収容箱	消火栓組込型	Ⓢ	煙感知器	光電式 3種
	標識灯	火災受信所	ER	防火戸自閉装置	ラッチ式 DC 24V 0.35A
	スポット型感知器	差動式 2種	No	制御盤号	図示参照
	同上	定温式 1種			
	同上	定温式 特種	□	ジョイントボックス	アウトレットボックス 102°×44~55
S	煙感知器	光電式 2種	⊠	プルボックス	300°×200 200°×150
Ω	終端抵抗	20kΩ		立上げ、立下げ	いんぺい工事
	空気管			配管配線	いんぺい工事

注　記

- 受信機は下記による。　複合板壁掛型
  自火報（P型1級）　15L　※動力警報 5L
  防排煙（防火戸）　5L

- 図示中、特記なきところの配管配線は下記による。
  自火報　IV1.2x2(19)
  IV1.2x4(19)
  防排煙　IV1.2x2(19)
  HIV1.2x3(19)
  HIV1.2x3+IV1.2x2(19)(19)

※ 動力警報 5L
消火ポンプ呼水槽
LD屋外キュービクル
浄化槽異常



増築棟
（既設）

火災報知設備　系統図

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

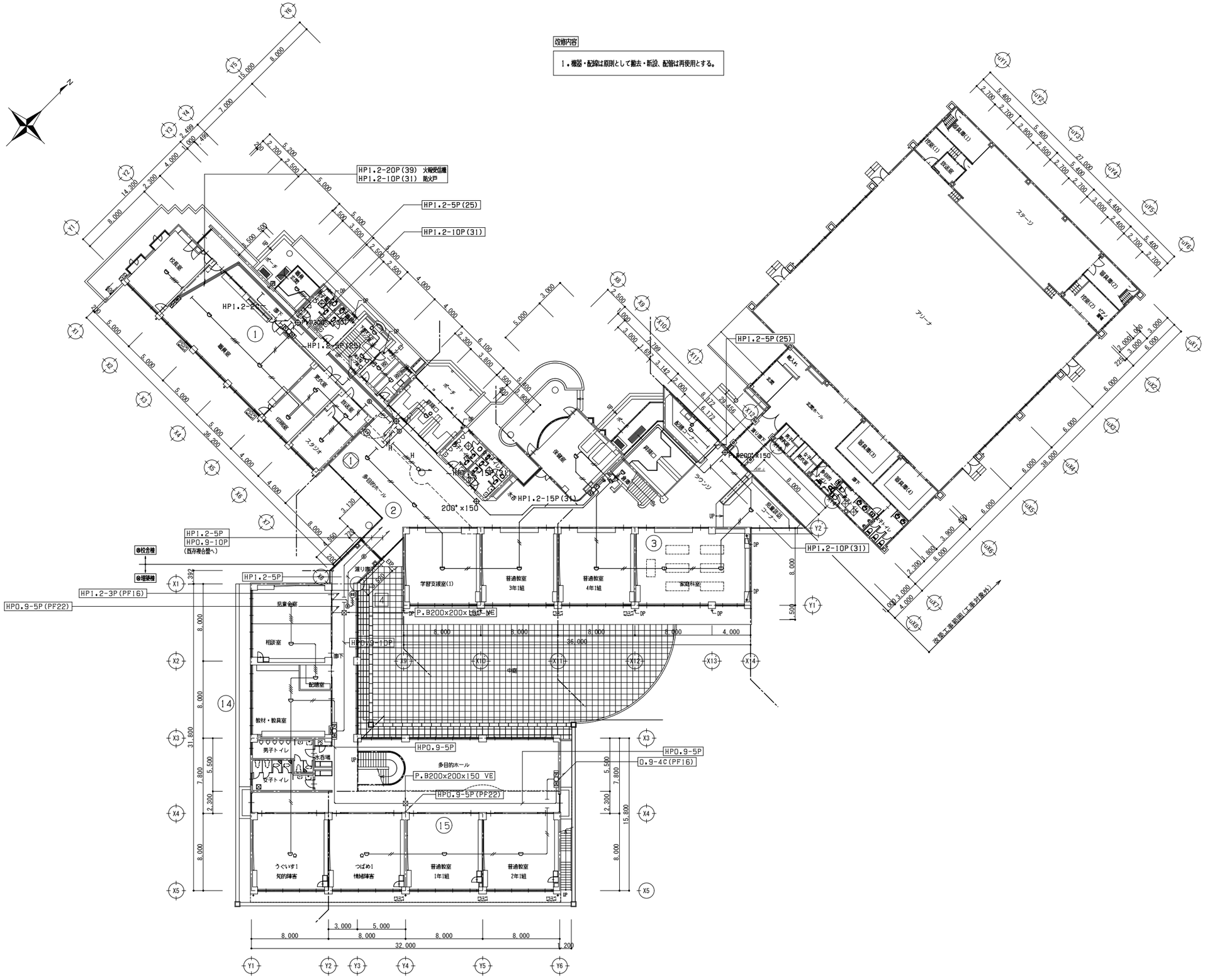
検印	担当	製図	件名	縮尺	区分	図面番号
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修） 図名 自動火災報知設備系統図	－	電気	E-41

管理建築士
1級建築士
第213191号
兵岡勝雄

改修前

改修内容

1．機器・配線は原則として撤去・新設、配管は再使用とする。



1階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印　設当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　1階自動火災報知設備図（撤去図）

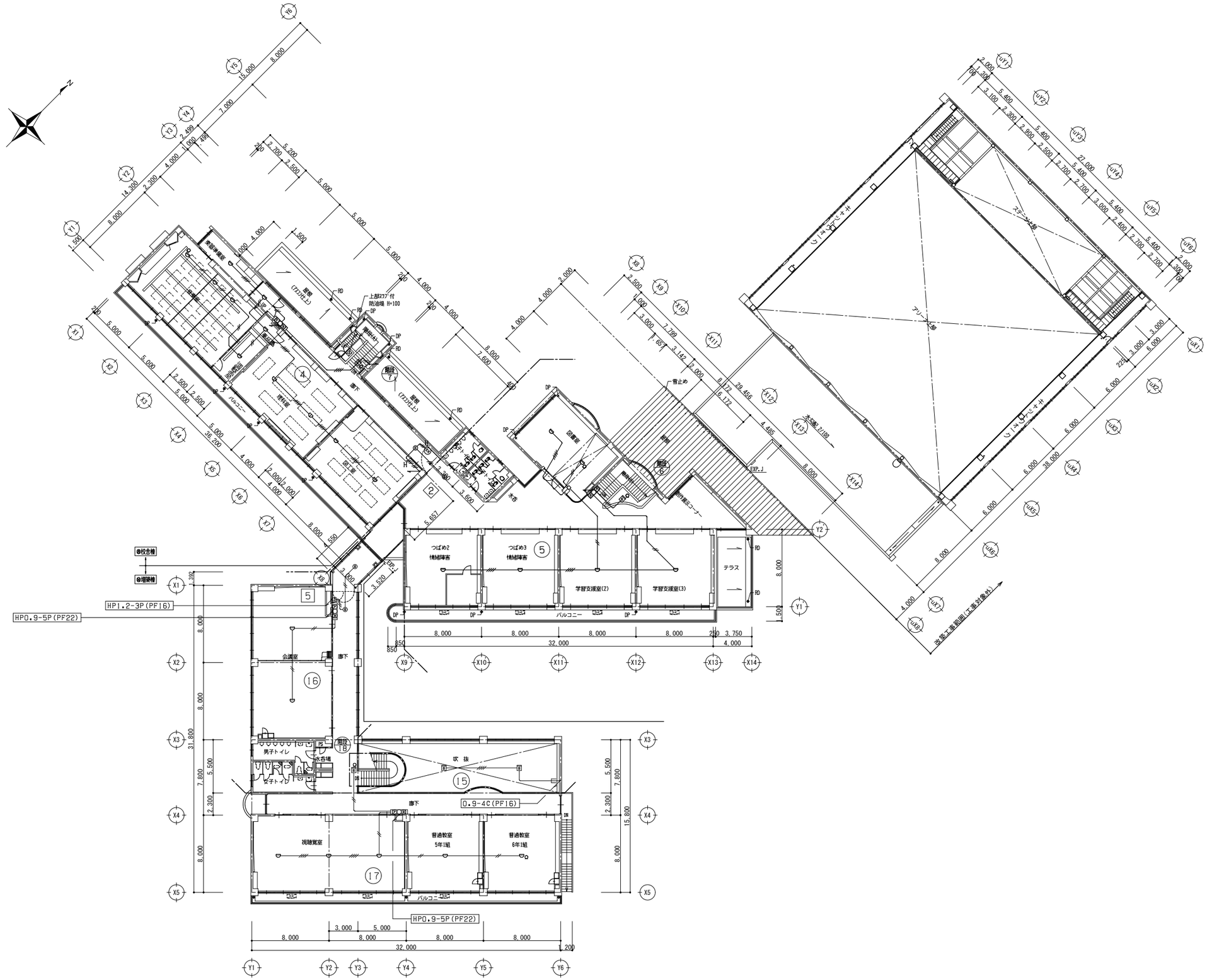
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　電気

図面番号　E-42

管理建築士　1級建築士　第213191号　兵岡勝雄

改修前



２階平面図　S=1/200

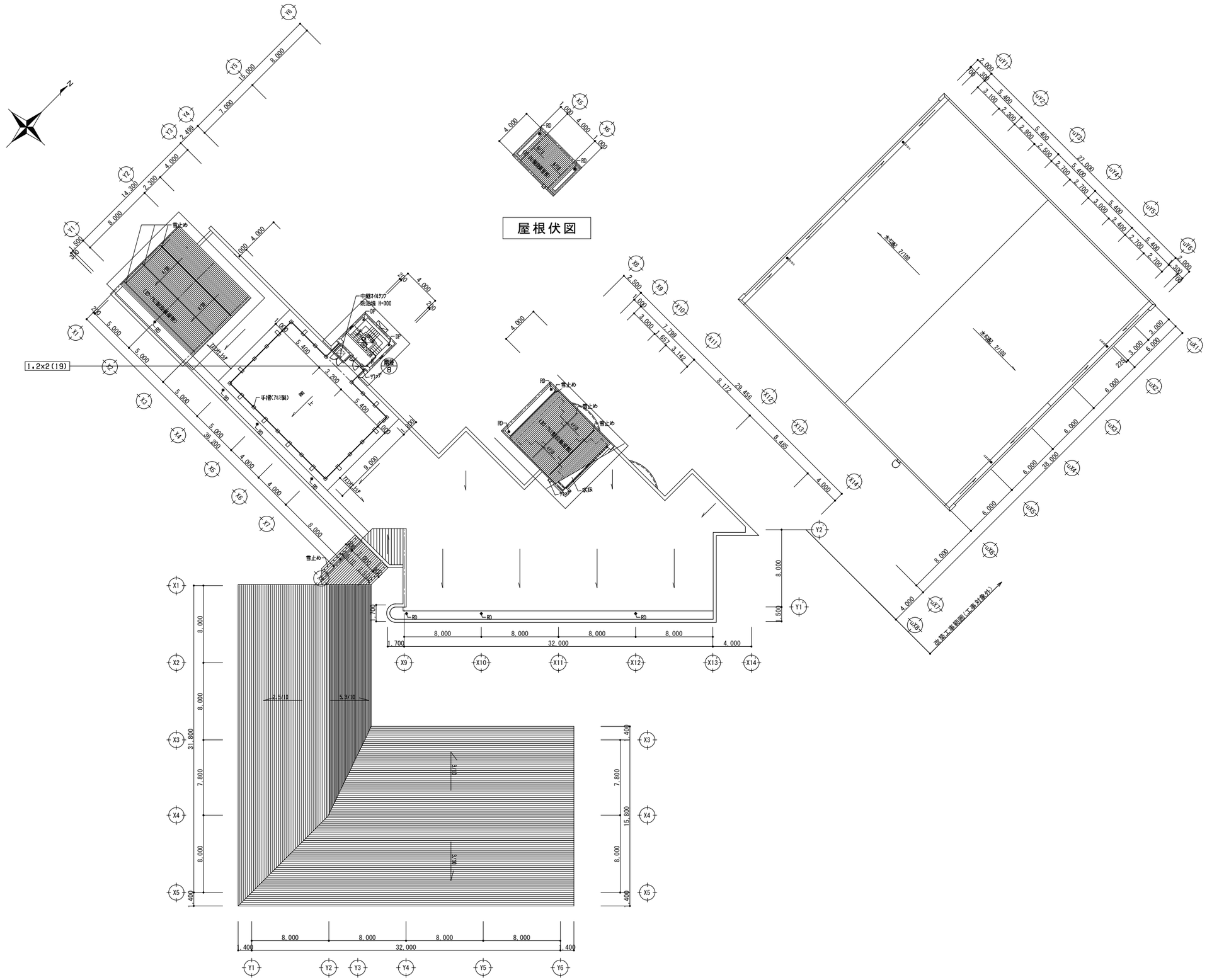
１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	１級建築士
			図名 ２階自動火災報知設備図（撤去図）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-43
				第213191号 長岡勝雄

改修前



R階平面図 屋根伏図 S=1/200

1級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印 担当 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事(⑧棟校舎改修)

図名 R階自動火災報知設備図（撤去図）

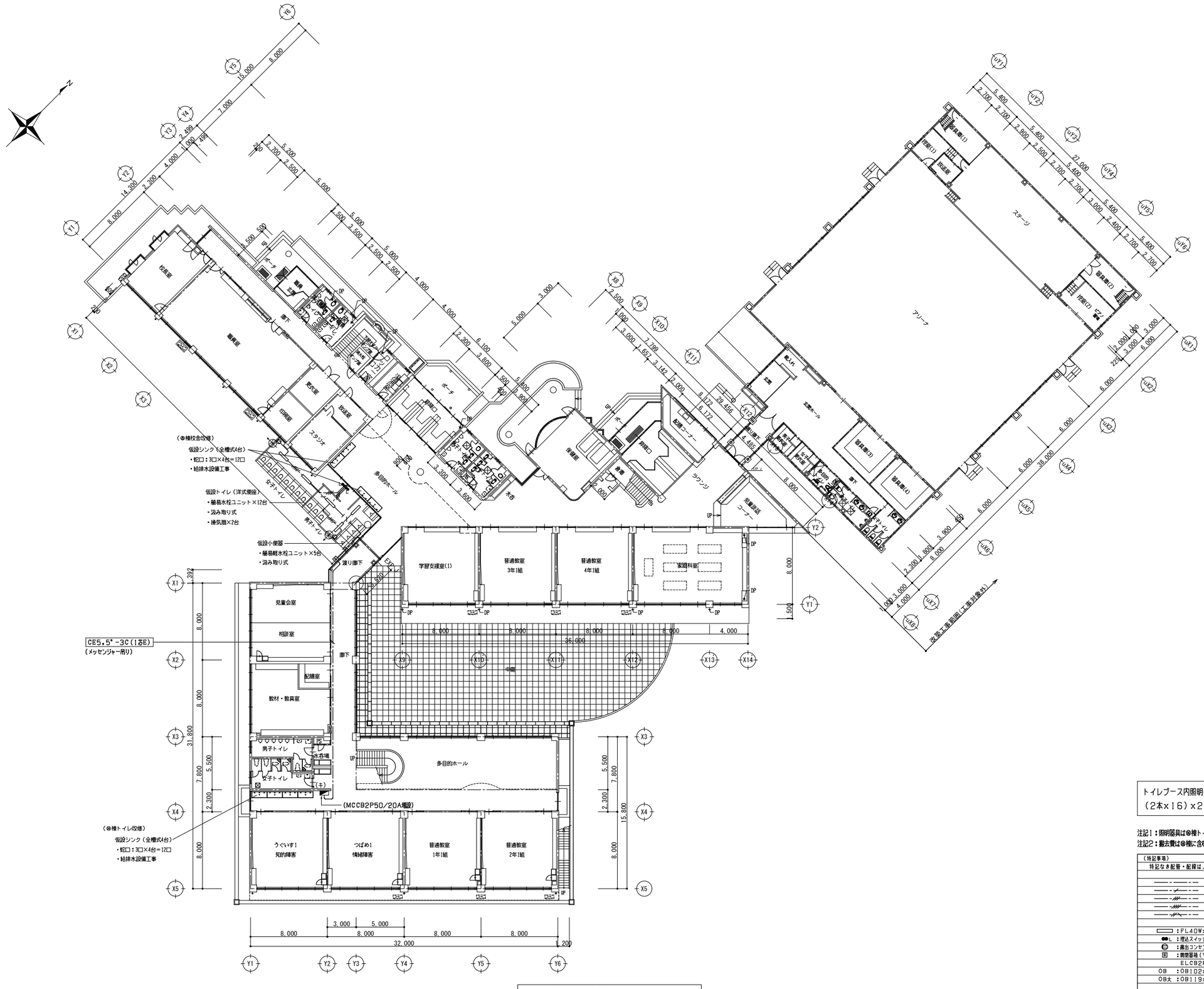
縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400

区分 電気

図面番号 E-44

管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡勝雄

改修前



1階平面図　S=1/200

トイレブース内照明は単三アルカリ乾電池対応とする。（1ヶ所2本）
（2本x16）x2=64本見込む事。（予備含む）

注記1：照明器具は※棟トイレより移設の事。
注記2：撤去費は※棟に含む。

（特記事項）
特記なき配管・配線は、下記による。
——-———-- EM-EEF1.6-2C
——-✓———-- EM-EEF1.6-3C(1/8E)
——-///———-- EM-EEF1.6-3C
——-///———-- EM-EEF1.6-2Cx2
——-//———-- EM-EEF2.0-3C(1/8E)
▭ ：FL40Wx1
●L ：埋込スイッチ 1P15Ax1+1PL15Ax1(S.BOX VE)
⊖ ：露出コンセント 2P15Ax1
回 ：開閉器箱(VE WP) 参考品番：OPK12-1525P
ELCB2P50/20Ax1
OB ：OB102x102x54 VE
OB大 ：OB119x119x54 VE
※ 壁立上りはメタルモール施工の事。
※ 開閉器・スイッチ立上りはVE管にて保護の事。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 長岡勝雄
			図名 ⑧棟仮設計画図	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 電気 / 図面番号 E-45

機械設備工事　改修工事　特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

2．建物概要

建物名称	構　造	階数			建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第１の区分	施設の分類	備　考
		地上	地下	塔屋				
⑧棟	RC造	2階	－	－		（6）項　ニ	校舎	既存１棟

3．工事種目（●印のついたものが対象工事）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工事種別 ⑧棟					屋外
● 空気調和設備	改設一式					
● 換気設備	改設一式					
○ 排煙設備						
● 自動制御設備	改設一式					
● 衛生器具設備	改設一式					
● 給水設備	改設一式					
● 排水設備	改設一式					
● 給湯設備	改設一式					
○ 消火設備						
● ガス設備	改設一式					
○ 厨房機器設備						
○ 雨水利用設備						
○ 浄化槽設備						
○						

4．指定部分　○ 無し　○ 有り　指定部分工期：令和　年　月　日
対象部分（　　）

5．設備概要　（●印の付いたものを適用する。）

方式及び種別	設　備　概　要
空気調和方式	○ダクト方式（○中央　○各階ユニット） ○ファンコイル・ダクト併用方式　●パッケージ方式
主要熱源機器	○鋼製ボイラー　○鋼製簡易ボイラー　○小型貫流ボイラー ○簡易貫流ボイラー　○鋳鉄製ボイラー　○鋳鉄製簡易ボイラー ○温風暖房機　○温水発生機（○真空式　○無圧式） ○チリングユニット　○空気熱源ヒートポンプユニット ○吸収冷温水機　○吸収冷温水機ユニット　○パッケージ形空気調和機 ○マルチパッケージ形空気調和機
換気設備	○１種換気　○２種換気　●３種換気
排煙設備	○建築基準法　○消防法
自動制御設備	●電気式　○電子式　○デジタル式
給水方式	●水道直結方式　○水道直結増圧方式 ○高置タンク方式　○受水タンク＋ポンプ直送方式
排水方式	建物内の汚水と雑排水（●分流式　○合流式） ポンプ排水　○有（○汚水，雑排水　○湧水）　○無 放流先　汚　水（○直放流下水管　●浄化槽） 雑排水（○直放流下水管　○浄化槽）
給湯設備	●局所式　○中央式
消火設備	○屋内消火栓設備　○スプリンクラー設備　○泡消火設備 ○粉末消火設備　○不活性ガス消火設備（○　　） ○連結送水管設備　○連結散水設備　○フード等用簡易自動消火装置
ガス設備	○都市ガス（種別　、高位発熱量　MJ/?(N)、低位発熱量　MJ/?(N) 供給圧力　Pa、一般ガス導管事業者名：　　）●液化石油ガス

Ⅱ 工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は，すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）(令和４年版)」(以下，「改修標準仕様書」という。)及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課制定の「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）(令和４年版)」(以下，「標準図」という。)による。ただし，改修標準仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）(令和４年版)」(以下，「標準仕様書」という。)による。

（2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様は（　／　）図，建築工事の特記仕様は（　／　）図による。

2．特記仕様

●印の付いたものを適用する。●印の付かない場合は※印の付いたものを適用する。
●印と※印の付いた場合は、共に適用する。

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	○1．適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重の算定は次の条件による。 ○風圧力 風速(Vo＝　　m/s)、地表面粗度区分(　　) ○積雪荷重 平成12年建設省告示第1455号における区域　別表(　　)
	●2．工事期間中停止させない機器	● 無し　○ 有り(　　)
	○3．再使用品の特別な清掃等	○
	○4．再使用品の状態及び性能・機能確認	○
	●5．機材の品質等	(1)本工事に使用する材料・機材等は設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 (2)別表に機材等名が記載された製造業者等は次の①から⑥すべて事項を満たす証明となる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。
一般共通事項	●6．機材の承諾図	別　表（品質及び性能に該当する材料・機材等）
	●7．環境への配慮	機械設備工事機材承諾図様式集(令和４年版)によるほか、監督職員の指示による。 (1)本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和５年２月閣議決定）」による特定調達品目の判断の基準を満たす環境物品等を選択するよう努める。 ただし、公共工事分野の特定調達品目の機材を使用する場合は、判断の基準を満たすものとする。 (2)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	●8．足場その他	※別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ○本工事で設置する。 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における２の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○内部足場　種別　○Ａ種 ○Ｂ種 ○Ｃ種 ○Ｄ種 ○Ｅ種 ○Ｆ種 ○Ｇ種 ○外部足場　種別　○Ａ種 ○Ｂ種 ○Ｃ種 ○Ｄ種 ○Ｅ種 ○Ｆ種 防護シート　○設置する　○設置しない ○材料、搬去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1　表2.2.1による。） 種別　○Ａ種 ○Ｂ種 ○Ｃ種 ○Ｄ種 ○Ｅ種 ○仮設間仕切　種別　○Ａ種 ○Ｂ種 ○Ｃ種 ○既設部分の養生　○行う　○行わない
	●9．火気の使用	建築物内での火気の使用は原則として行わない。
	●10．施工調査	事前調査　●本工事　○別途 調査項目　○既存資料調査 調査範囲　○図示　○ 調査方法　○図示　○ ●はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。ただし、走査式埋設調査で埋設物の調査ができない場合は、監督職員との協議による。
	○11．アスベスト含有製品及び調査	イ)次の撤去部位は石綿含有製品が使用されており、原則調査不要とする。 ○保温材(石綿入りけいそう土保温材１号)　○たわみ継手 ○保温外装材(アスベストセメント)　○保温外装材(特殊石綿板) ○煙道用パッキン(煙道伸縮部：石綿ロープ) ○煙道用パッキン(壁貫通部：アスベスト) ○ダクトパッキン(石綿テープ)　○配管接合材(石綿ジョイントシート) ロ)次の撤去資機材等についてはアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。 調査範囲（○熱源機器　○　　） 調査方法（○型番確認の上製造者ヒアリング　○　　） ハ)撤去資機材等については定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。 なお調査にかかる費用は、○本工事　○別途　とする。
	○12．埋戻し土及び盛土	イ)管周囲の保護　※山砂の類 （ただしコンクリート管の周囲は根切り土の良質土） ロ)埋戻し土及び盛土　※根切り土の中の良質土　○山砂の類
	●13．容量等の表示	イ)機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 ロ)電動機出力、燃料消費量、圧力損失は原則として表示された数値以下とする。
	●14．電源周波数	50Ｈｚとする。
	●15．電動機	換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は製造者規格による標準品としてもよい。
	●16．耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針・２０１４年版」（独立行政法人建築研究所監修）により、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。 ただし、重量１ｋＮ以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合はこの限りではない。 （1）設計用水平地震力 機器の重量[ｋＮ](水槽類は満水時の液体重量を含む設備機器総重量)に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

鋼製簡易ボイラー	鋳鉄製ボイラー	鋼製小型ボイラー
鋼製ボイラー	真空式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）	無圧式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）
チリングユニット及び空気熱源ヒートポンプユニット		吸収冷温水機
吸収冷温水機ユニット	遠心冷凍機	冷却塔
ユニット形空気調和機	ファンコイルユニット及びカセット形ファンコイルユニット	
コンパクト形空気調和機	パッケージ形空気調和機	マルチパッケージ形空気調和機
ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機	エアフィルター（パネル形，折込み形）	自動巻取形エアフィルター
電気集じん器	全熱交換器（回転形，静止形）	遠心送風機（多翼形送風機）
斜流送風機	軸流送風機	消音ボックス付送風機
横形遠心ポンプ	水中モーターポンプ(汚水用，雑排水用，汚物用)	
立形遠心ポンプ	風量ユニット(定風量・変風量)	自動制御システム
衛生器具ユニット	密閉形隔膜式膨張タンク(空調用，給湯用)	
ＦＲＰ製パネルタンク	ステンレス鋼板製パネルタンク(溶接組立形)	
ステンレス鋼板製パネルタンク(ボルト組立形)		スプリンクラー消火システム
不活性ガス消火システム	泡消火システム	ハロゲン化物消火システム
厨房システム	マンホールふた・弁栓ふた	

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	●17．総合試運転調整	各機器の個別運転調整後に次の総合調整を行い、測定報告書を提出する。 ○風量調整　●水量調整　○室内外空気の温湿度の測定 ○室内気流及びじんあいの測定　○騒音測定 ○飲料水の水質の測定：費用（○本工事　○別途） ○雑用水の水質の測定：費用（○本工事　○別途）
	●18．弁等のサイズ	特記されていない弁等のサイズは機器付属品を除き接続配管のサイズと同じとする。
	○19．建物導入部配管の変異吸収	図示の箇所に施工する。施工方法は「標準図」建築物導入部の変位吸収配管要領(一)、(二)による。（○(a)　○(b)　○(c)）
	○20．絶縁継手取付箇所	図示による。
	●21．支持及び固定	標準仕様書記載以外の天井吊形、カセット形、天井隠ぺい形の機器の支持は吊り用ボルトで行い、振れ止めを施したものとする。
	●22．支持金物・固定金具	イ)ポンプ、屋外機器及び屋外の配管・ダクトに使用する支持金物はステンレス製(SUS304)とする。 ロ)振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。 ハ)冷水及び冷温水管の吊バンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。 ニ)冷媒管の吊り用支持受け材として保護プレートを、断熱材被覆銅管と吊り金物との間に設け、自重による断熱材の食込みを防止する。
	●23．地中埋設標等	(1) 地中埋設標(図示の位置)　※要　○不要 (2) 埋設表示テープ(排水管を除く)　※要　○不要
	●24．技能士の適用	●配管施工(配管工事)　○建築仮金施工(ダクト製作及び取付け) ○冷凍空気調和機器施工 (チリングユニット、パッケージ形空気調和機の据付け及び整備) ●熱絶縁施工(保温工事)
	●25．配　管	(1) ステンレス鋼管の接合は下記による。 ※呼び径60Su以下（※プレス式　※拡管式） (2) 溶接部の非破壊検査　※不要　○要(　　) (3) 呼び径50以下の鋼管のねじ加工は原則として転造ねじ加工とする。 ただし、樹脂ライニング鋼管(ポリ粉体鋼管を除く)のねじ加工は切削ねじ加工とする。 (4) 排水管の90°曲管は原則として大曲管とする。
	●26．あと施工アンカー	●金属拡張系アンカー(※本体打込式) ○接着系アンカー(接着剤は有機系とする) ただし、配管・ダクト・機器等の天井つり下げ用アンカーには、接着系アンカーを使用しない。 イ)性能確認試験　※行わない　○行う ロ)施工後確認試験　※行わない　○行う
	●27．既設インサート他	既設インサート及びアンカーボルト　※使用しない　○使用する
	●28．既設配管の試験	給　水　※行わない　○行う　揚　水　※行わない　○行う 冷温水　※行わない　○行う　冷却水　※行わない　○行う 試験方法 給　水　○　○　揚　水　○　○ 冷温水　○　○　冷却水　○　○
	●29．他工事との工事区分	工事区分表による。
	●30．保温外装	(1) 屋内露出の保温外装は、合成樹脂カバー２とする。 (2) 床下暗渠内(ピット内を含む)の保温に使用する着色アルミガラスクロスの外装色の分類は、以下を標準とする。 外装色 消火管　白系 給水管　青系 給湯管　黒系 冷水・冷温水管　緑系 温水・蒸気管　赤系
	●31．塗　装	(1) ○保温を行わない居室・便所・湯沸室及び屋外の露出配管(鋼管)、ダクトには塗装を行う。 ○図示による。 (2) ○露出金属配線管は次の部分の塗装を行う。 ○屋外架空部　○ 機械室　○屋内一般
	●32．電線類	電線及びＥＭケーブルは標準仕様書第４編１．５．１ 表４．１．１１による。
	○33．案内板等	機器等の取扱い方法及び系統を書いた図面呼称Ａ１の図面（ 枚）をプラスチックケースに入れ、監督職員の指示する場所に設置する。 屋外に設置する危険物表示版等の材質はアルミニウム製とする。
	○34．冷媒(フロン系)回収	冷凍機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第３編２．４．３により適切に行うこと。ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は（○本工事　○別途 ）とする。 家電リサイクル対象機器の冷媒回収方法はポンプダウン方式とする。 リサイクル料金は（○本工事　○別途 ）とする。

設計用標準水平震度

機器種別		特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水　槽　類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6

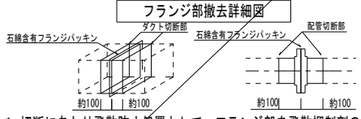
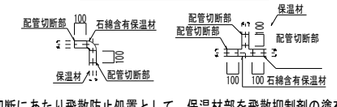
・上層階とは地階を除く２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、10～12階建の場合は上層３階、13階以上の場合は上層４階とする。
・中間階とは地階、１階を除く各階で上層階に該当しないもの。
・水槽類にはオイルタンクを含む。
・重要機器は次による。
[名称：　、記号：　][名称：　、記号：　]
[名称：　、記号：　][名称：　、記号：　]
[名称：　、記号：　][名称：　、記号：　]
(1)地域係数　※1.0　○0.9
(2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の１／２とする。
(3)機器類および支持架台類固定用のワッシャーの選定は座屈防止を十分検討する。

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	○35．計器類	(1)熱源機器には、個々に地震感知器を付属する。 (2)圧力計、連成計、水高計及び電流計等の計器類には、正常値を示す赤指針を設ける。
	○36．土工事	(1) 配管は下記による。 埋設深さ(m)　土工事区分　埋戻し用土 構内一般 構内車路 機械土工 人力土工 掘削土 客土 給水管 0.6 ○ ○ 排水管 ／ ／ ガス管 0.6 ○ ○ ○ 消火管 ／ ／ 油管 0.6 ○ ○ ○ (2) 公道部は、水道事業者、下水道事業者、ガス供給事業者及び道路管理者規定による。 (3) 設計図書に示された配管工事で掘削深さが1,500mmを超える場合は、図示による方法で土留めを行う。 (4) 土中埋設配管は、配管下100mm・配管上100mmを山砂等で埋め戻す。 (5) 残土(発生土を含む)処理 ※ 構内指示の場所に敷き均し ○ 構内指示の場所に堆積 ○ 構外搬出適正処理：※ 本工事(約　km(搬出調書等を提出する)) ○ 別途工事
	●37．貫通部の処理	標準仕様書によるほか、冷温水管及び蒸気配管の貫通部には、鞘管を入れ隙間を断熱材等で埋める。
	●38．はつり	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
	●39．危険物設置時の屋外表示板	○ 樹脂製　● アルミ製
空気調和設備	●1．設計温湿度	外気条件：夏季 9時 30.2℃ 64.5%、12時 32.1℃ 58.3%、14時 32.0℃ 60.0%、16時 31.3℃ 62.3%；冬季 -5.5℃ 83.7% 屋内(調整目標) 一般系統：28 ℃ 45 %　℃ %　℃ % 熱源機器の水温条件 暖房用温水ボイラー 送水温度　70.0 ℃　℃　℃　℃ 出入口温度差　15.0 ℃　℃　℃　℃
	○2．ばい煙濃度計	取付箇所は図示による。
	○3．鋼板製煙道	板厚は煙道径300mm以下は3.2mm、300mmを超えるものは4.5mmとする。煙道を設置する場合、ばいじん測定口(口径100φ、タッピング)を設ける。(煙道径400mmを超えるものには、掃除口に蝶番を取り付ける。)
	○4．ダクト	既設　※低圧ダクト　○高圧ダクト１ 改設　※低圧ダクト （長方形ダクトは　※コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○アングルフランジ工法） ○高圧１ダクト(適用範囲は図面による)
	○5．風量測定口	取付箇所は図示による。取付面は監督職員の指示による。
	○6．ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式 遠隔式(定格入力はＤＣ24Ｖ、0.7Ａ以下とする。) (2) ピストンダンパー 復帰方式 遠隔式
	○7．弁　類	※５Ｋ 呼び径65Ａ以上の弁はバタフライ弁とする。 ステンレス鋼管に取り付ける弁類はステンレス製とする。 冷温水コイル及び蒸気加熱コイル廻り(標準図施工37-41)の弁は仕切弁とする。
	○8．鋼管用伸縮管継手	○ベローズ形　○スリーブ形
	○9．温度計	円形指示計とする。
	○10．瞬間流量計	止水コック付とする。(※ 固定形　○着脱形) 着脱形の流量指示部(○40Ａ用　個、○100Ａ用　個、○250Ａ　個)を付属する。
	○11．チャンバー	イ)内貼チャンバー類の寸法表示は、外形寸法とする。 ロ)空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系統で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設ける。 なお大きさは図示による。 ハ)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水滞留のないように施工する。
	●12．保　温	イ)蒸気還り管の保温は不要(屋内露出は除く) ロ)屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第２編３．１．４表２．３．３　Ｅ２・(ハ)とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 ハ)還気ダクトの保温 ※不要 ○要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ニ)外気取り入れダクト及びチャンバーボックスの保温　※要　○不要 ホ)排気ダクトは外壁開放部より１ｍ程度を保温する。 (チャンバーボックス含む) ヘ)冷媒管の保温外装 居室露出部　※保温化粧ケース(樹脂製) 屋　外　※保温化粧ケース(樹脂製) ○保温化粧ケース(※亜鉛めっき鋼板製　○SUS製) ト)建物内の空気抜き管の保温は空気抜き弁(空気抜き弁を含む)までとし、仕様は標準仕様書の冷温水管の項による。 チ)高圧蒸気管及びヘッダーの保温厚さ：　mm リ)温水暖房のパネルヒーターへの屋内露出管 ○ 施工する　※ 施工しない ヌ)蒸気管の保温 暖房する室の暖房用蒸気立て管(主管を除く)及び分枝管： ○ 施工する　※ 施工しない
	●13．塗　装	次の部位に使用するダクトには塗装を行う。 ○制気口ボックス内面(居室・便所の見えかかり部) ○図示による

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ 0178-70-5670 ＦＡＸ 0178-70-5671

特記　凡例

検印	担当	製図	件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				管理建築士 1級建築士 第213191号 共同耕雄
			図名	機械設備工事特記仕様書（１）	縮尺 A1 S=NON A3 S=NON	区分 機械設備	図面番号 M－01	

章	項目	特記事項
空気調和設備	○14.消音内貼り	吹出口に接続するチャンバーの消音内貼りは図示による。
	○15.緊急遮断弁	オイルサービスタンクに設置する緊急遮断弁は、停電時に閉じるものとする。
	○16.注油口及び指示ボックス	○ 単独形　○ 共用形（ ○ 油量指示計　○ ローリーアース）
	○17.カセット形ファンコイルユニット（風量分配ダクト）	※ 亜鉛鉄板 ○ 自己消火性のポリスチレンフォーム製 ○
	○18.温水パネルヒーター	※ 鋼板製　○ アルミ製　○
	●19.電気パネルヒーター	（1）ケーシングはステンレス製とする。 （2）便所に設置する場合は、いたずら防止カバー付とする。
換気設備	●1.準拠事項	[空気調和設備の当該事項に準ずる。] ●ダクト　○風量測定口　○ダンパー　○チャンバー　○塗装
	○2.開放形湯沸器用排気フード	○既設　○改設（○別途　○本工事）
	○3.厨房用排気ダクト	アングルフランジ工法とする。 既設　○亜鉛鉄板 改設　○亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(SUS304) (板厚は衛生器具表空調１の厨房排気ダクトの板厚表による)
	○4.厨房用排気フード	既設　材質(天幕とも) ○ステンレス鋼板(SUS304)　○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) ○有　○無 改設　材質(天幕とも) ○ステンレス鋼板(SUS304)　○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) ○取り付ける　○取り付けない フードコック ○取り付ける　○取り付けない
	○5.多湿箇所の排気ダクト	イ)厨房系統、浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統のダクトのシールは「標準図」シールの施工例(一)、(二)のNシール＋Aシール＋Bシールとする。 ロ)水抜き管　○要　○不要
	●6.保　温	全熱交換器(空調換気扇)の外気取入れダクト(OA)、給気ダクト(SA)及び排気ダクト(EA)は全て保温する。
	●7.換気扇類	換気扇類は低騒音形以上とし、有圧換気扇は保護ガード付とする。
	●8.給排気口	外壁に設置するベントキャップ、ウェザーカバー等には、給気用に防虫網、排気用に防鳥網を取り付ける。
排煙設備	○1.ダクト	既設　○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm) 改設　○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm)
	○2.排煙口の形式	既設　○パネル形　(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井内取付 ○　　) 改設　○パネル形　(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井内取付 ○　　)
	○3.排煙口の形式	既設　○電気式（遠隔操作　○有　○無） 改設　○電気式（遠隔操作　○要　○不要） 排煙口から手動開放装置への配線は、標準仕様書第４編１．５．１表４．１．１１による耐熱・耐火ケーブルとする。
	○4.排煙風量測定方法	建築設備定期検査業務基準書2016年版 ((一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準じる。
自動制御設備	○1.システム構成その他	別図による。
	●2.計装用配線	電線及びＥＭケーブルは標準仕様書第４編１．５．１表４．１．１１による。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。
	○3.電動弁	開閉状態の遠方表示用接点を　○設ける　○設けない。
	○4.弁耐圧	ＭＰａ
	○5.その他	(1) 室内温湿度検出器等を2個以上併設する場合は、サーモケースを使用する。 (2) 電動機用電流計は延長目盛電流計とし、赤指針付きとする。
衛生器具設備	○1.衛生器具ユニット	別図による。
	○2.身障者用洗浄弁	※ センサー式 ○ タッチスイッチ式　○ くつべら式押しボタン
	●3.大便器用便座	※ 暖房便座（ ○ 脱臭機能付　○ 擬音装置付）　○ 普通便座 ● 温水洗浄便座： 加熱方式：● 貯湯式　○ 瞬間式 付加機能：※ 節電機能 ※ 脱臭機能 ○ 温風乾燥機能　● 擬音装置 ● リモコン 温水洗浄便座への給水は市水を接続する。
	○4.注記板	● 設けない　○ 設ける（● 陶器製　○ 樹脂製） 対象器具は図示による。
給水設備	●1.量水器	既設　○親メーター(※貸与品 ○買取り) (○現地表示式(直読式)　○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式)) ○子メーター(○貸与品 ※買取り) (○現地表示式(直読式)　○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式)) 改設　●親メーター(※貸与品 ○買取り) (○現地表示式(直読式)　○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式)) ○子メーター(○貸与品 ※買取り) (○現地表示式(直読式)　○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式))
	●2.量水器桝	既設　親メーター用　○水道事業者指定品　○[標準図]量水器桝 子メーター用　○水道事業者指定品　○[標準図]量水器桝 改設　親メーター用　○水道事業者指定品　○[標準図]量水器桝 子メーター用　○水道事業者指定品　○[標準図]量水器桝
	●3.弁　類	イ)水道直結部分　※10K ロ)その他の部分　※5K ハ)呼び径65Ａ以上の弁はバタフライ弁とする。 ニ)ステンレス鋼管に取付ける弁類はステンレス製とする。
	●4.不凍水栓柱	※化粧ケーシング(※アルミニウム合金製　○合成樹脂製)
給水設備	●5.給水栓	イ)屋内(○一般水栓　●耐寒水栓)　屋外(●耐寒水栓　○一般水栓) ロ)湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。 ハ)耐寒水栓はＪＷＷＡの認証品とする。
	●6.保　温	イ)屋外露出管(弁、フランジを含む)の保温は、標準仕様書第２編３．１．４表２．３．５・ｅ２・(ハ)とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 ロ)量水器桝内の保温 ※ 行う　○ 行わない
	○7.小形給水ポンプユニット	（1）自動交互並列運転とする。 （2）24時間強制ローテーション機能：※付加する　○付加しない
	○8.水槽	（1）FRP製タンクのタンク天板(点検用蓋を含む) ※複合板　○ 複合板としない （2）タンク接続用配管のフレキシブル継手は合成ゴム製とし、水槽用鋼製架台は溶融亜鉛めっき仕上げとする。 （3）吐水配管(受水槽)の給水用緊急遮断弁 ※ 設けない　○ 設ける
	○9.壁埋込形散水栓ボックス	（1）SUS製とし、鍵付とする。
	○10.引込納付金等	○要(○本工事　※別途)　○不要
	●11.その他	給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。
排水設備	○1.満水試験継手	図示の位置に取り付ける。
	●2.台所流し等の排水管	台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(ＲＦ－ＶＰ)でもよい。
	○3.インバート桝	※樹脂製桝(小口径桝) ○コンクリート製桝：　○ 国土交通省仕様桝 ○ 頂部補強を施した市販重ね桝 ○ 日本下水道協会規格桝
	○4.ため桝	○樹脂製桝 ※コンクリート製桝：　○ 国土交通省仕様桝 ○ 頂部補強を施した市販重ね桝 ○ 日本下水道協会規格桝
	○5.樹脂製桝	樹脂製桝(小口径桝)は、プラスチック・マスマンホール協会及び日本下水道協会規格に準ずる。
	○6.雨水桝	雨排水用ため桝は、配管エルボによるトラップ桝とする。
	○7.グリース阻集器	（1）工場製作品で実用量が1.0m3以下のもの ※ステンレス鋼板製　○ FRP製 （2）設置箇所は図示による。
	○8.間接排水	次のものは間接排水とする。 ○　　○
	○9.試験	（1）排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 煙試験：　※ 行わない　○ 行う
	○10.放流納付金等	○要　(○本工事　※別途)　○不要
	●11.その他	別途、工場製作の流しのトラップは別途工事とするが、接続は配管(硬質塩化ビニル管でもよい)とし、本工事とする。
給湯設備	○1.弁　類	給水設備の当該事項による。
	○2.保　温	湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第２編３．１．５ 表２．３．５　h・(イ)・Ⅸとする)
	○3.貯湯槽	ステンレス鋼板製　○ SUS304 ○ SUS304L ○ SUS316 ○ SUS316L ○ SUS444
	○4.貯湯式電気温水器	（1）週間タイマー：　※ 取付ける　○ 取付けない （2）制御盤の節電機能：○ 組み込む　○ 組み込まない
	●5.湯水混合栓	逆止弁機能：　※ 有り　○ 無し ※ シングルレバー式　○ サーモスタット式　○ 2バルブ式
消火設備	○1.屋内消火栓種別	既設　○易操作性１号消火栓　○２号消火栓 既設　○易操作性１号消火栓　○２号消火栓　○広範囲型２号消火栓
	○2.屋内消火栓開閉弁	※10K
	○3.地中埋設配管の接合	外面被覆鋼管の呼び径100Ａ以下はねじ接合とする。
	○4.保　温	イ)充水タンクの保温　既設　○有　○無 改設　○要　○不要 なお充水タンクの保温は標準仕様書 第２編３．１．５ 表２．３．５ 鋼板製タンクの項による。 ロ)消火配管の保温　既設　○有　○無 改設　○要　○不要 なお消火配管の保温は標準仕様書 第２編 ３．１．５ 表２．３．５ 給水管の項による。 ハ)屋外露出管については給水管に準ずる。
	○5.屋外消火栓ボックス	●ステンレス製　○ 鋼板製
	○6.その他	（1）連結送水管に取付ける弁は16Kとする。 （2）その他の弁：　※ JIS10K　○JIS20K
ガス設備	●1.親メーター	○実測式　○パルス式　●貸与品
	○2.子メーター	○実測式　○パルス式　○買取り
	●3.ガスボンベ	貸与品(○50kg　本) イ)集合装置　○[標準図]液化石油ガス容器廻り配管要領による　本立て ロ)転倒防止等　○[標準図]液化石油ガス容器転倒防止施工要領 (○(a)　○(b)) ○容器固定具をＧＬ＋300に追加設置する。
	○4.ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取り付ける)(○分離形　○一体形)　○別工事 外部出力端子　○有　○無
	●5.埋設深さ	イ)一般敷地内　(0.6 m以上) ロ)敷地内車両通行部分(　　m以上)
	○6.緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1.熱調理器の熱源	既設　○ガス　○電気 改設　○ガス　○電気
	○2.厨房機器類	イ)仕様・性能等は図示による。機器の寸法は概略寸法とする。 ロ)厨房機器据付け要領は[標準図]厨房機器据付け要領による。
	○3.厨房システム	※ドライシステム　○ウェットシステム　○セミドライシステム
	○4.付属制御盤	機器付属の制御盤は、製造者規格品とする。
	○5.付属品(弁類)	JISB2011:2003又はJV同等性能品　○ 5K　※ 10K
雨水利用設備	○1.システム構成その他	別図による。
	○2.量水器	○パルス式　○直読式
	○3.弁　類	図面に特記なき場合は、ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。
浄化槽設備	○1.特記事項	※県が別に定める仕様書による。 ○下記による （1）処理能力 対象人員　人　BOD濃度　mg／L　BOD除去率　%以上 （2）流入負荷 汚水量　m3／日　BOD濃度　mg／L （3）処理方式 ○小規模合併処理 (告示区分第１の処理方式及びその他同等の能力を有するもの又は建築基準法施行令第35条１項の大臣認定) ○合併処理(告示区分第２、第３、第６の処理方式) （4）主要構造 ○ユニット形(ＦＲＰ製)　○現場施工形 設置スペース　約　Ｌ×　Ｗ （5）総電気容量 相×　Ｖ×　kW （6）ばっ気槽用送風機 イ)屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎上に設置する。 ロ)送風機にはケーブル(ビニルキャブタイヤケーブル)を約　m付属する。 ハ)送風機を２基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。 （7）流入側 イ)流入管底　設計ＧＬ－　m ロ)浄化槽本体への自然流下方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) （8）放流側 イ)浄化槽本体よりの自然放流可能管底　設計ＧＬ－　m ロ)浄化槽本体よりの自然放流方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) （9）排気管及び排気かさ 構造上不要な場合は設けない。 （10）ポンプ （11）制御盤 ○製造者標準品　○標準仕様書による (○漏電、過負荷、満水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける) （12）マンホール ○製造者標準品安全荷重(○5　○15　○50ｋＮ 以上とする) ○[標準図]マンホールふた(○MHB　○MHA　○MHD) （13）装置耐荷重 耐荷重はマンホール安全荷重による。 （14）土工事 イ)基礎杭　○要(○本工事 ○別途)　○不要 ロ)基礎コンクリート　○要(○本工事 ○別途)　○不要 ハ)根切り　○本工事　○別途 ニ)埋戻し　○本工事　○別途 ホ)躯体(現場施工形の場合)　○本工事　○別途 ヘ)山留め　○要(○本工事 ○別途)　○不要 ト)水替え(自然水位ＧＬ－　m)　○要(○本工事 ○別途)　○不要 チ)残土処分　○構外搬出　○敷き均し （15）消毒剤 30日分を納入する。 （16）水質表示等の提出 一定期間定常状態で使用後、放流水質等を記入した測定表を提出する。 （17）フローシート 合成樹脂製パネル(厚さ５mm以上、文字は彫り込み)を取り付ける。 （18）消泡装置 ノズル式又は消泡剤とする。
施工要領	○アスベスト含有製品処理	○本工事 ダクト及び配管のフランジパッキン及び配管エルボ・チーズ部の保温材の処理方法は以下による。撤去するフランジ部、エルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ、エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。 ※配管、ダクト以外の解体方法は関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。 アスベスト含有部材を撤去・取り外しを実施する場合の施工要領（参考） フランジ部撤去詳細図  1.切断にあたり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。 2.フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。 3.片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行い、もう片側の切断を行う。 4.切断したフランジ付ダクトはビニル袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。 配管エルボ・チーズ部撤去詳細図  1.切断にあたり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。 2.保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。 3.切断した保温付配管はビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

石綿含有設備資材撤去リスト（記載例）

種類	寸法	箇所	備考（ダクト板厚）
ダクトフランジ部	200×150	4	(0.5)
	250×100	4	(0.5)
	300×150	4	(0.5)
	400×150	2	(0.5)
	500×150	１０	(0.6)
	700×300	9	(0.6)
	300×150	２１	(0.5)
	550×250	6	(0.6)
配管フランジ部	80A	2	
	100A	2	
	150A	2	
配管エルボ部	80A	2	
	100A	2	
	150A	2	
配管チーズ部	80A	2	
	100A	2	
	150A	2	

※ ダクト及び配管フランジ部、配管エルボ部の撤去に先立ち、フランジ部は１箇所につき２箇所、エルボ部は１箇所につき３箇所切断する。

施工要領

配管材料

適用	配管種別	新設配管材料	既設配管材料（改修）
○	冷温水管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
○	膨張管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
○	空気抜き管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
○	冷却水管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
○	蒸気給気管	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ○	
○	蒸気還管	※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(黒管Sch40)) ○	
●	油管	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
○	油通気管	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
○	ブライン管	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ○	
●	冷媒管	※ 冷媒用断熱材被覆鋼管 ○	
●	空調用排水管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○	
●	給水管	※ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管　(●PB　○PD) ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　(○VB　○VD) ○ ステンレス鋼管 ※ (屋外地中配管)水道用ポリエチレン二層管 ○ (屋外地中配管)水道配水用ポリエチレン管 ○	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PB) 水道用ポリエチレン二層管
○	給湯管	※ ステンレス鋼管 ○	
○	消火栓管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ※ (地中配管)外面被覆鋼管(VS) ○	
○	連結送水管	※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(白Sch40)) ※ (地中配管)外面被覆鋼管(VS) ○	
●	汚水排水管	※ 耐火二層管 (○天井内、ﾊﾟｲﾌﾟｼｬﾌﾄ内及び空隙壁中　○　　) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (※最下階の床下・ピット内　○　　) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管　○　　) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) (※最下階の床下・ピット内　○　　) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 排水用鉛管(LP)
●	雑排水管	※ 耐火二層管 (○天井内、ﾊﾟｲﾌﾟｼｬﾌﾄ内及び空隙壁中　○　　) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (※最下階の床下・ピット内　○　　) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管　○　　) ○ 配管用炭素鋼鋼管(白) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) (※最下階の床下・ピット内　○　　) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
●	排水通気管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
○	屋外排水管	※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(※　VU　○　VP) ○ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-VU) ○	
○	ガス管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)(地中配管) ○ ガス用ポリエチレン管(地中配管) ○	
●	液化石油ガス管	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)(地中配管) ● ガス用ポリエチレン管(地中配管) ○	配管用炭素鋼鋼管(白) ポリエチレン被覆鋼管(PLS)
○		○	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記　／　凡例

検印	担当	製図	件名	図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士 / 1級建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	機械設備工事特記仕様書（２）	A1 S=NON A3 S=NON	機械設備	Ｍ－０２	第213191号

共同開発

工事区分表（他工事との取合い等）

区分は○印を適用する。　　A：建築工事　E：電気設備工事　M：機械設備工事　EV：エレベーター設備工事　　※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目		A	E	M	EV		備考
躯体関係							
1．RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の補強	○					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
2．S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
3．設備機器の基礎	屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの）	○					
	屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの）		○	○			
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの		○	○			
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			
	屋内受水タンク用の基礎	○					
	太陽電池アレイ用架台（支持金物）	○	○				AとEの区分は図示
4．昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○					
	機械室の床開口	○					
	機器室の床配管ピット・ふた	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	機械室・昇降路内換気設備			○			
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水・集水桝	○					
	点検用タラップ				○		
	各階出入口穴あけ・同補強	○					
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				○		
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○					
	出入口扉・三方枠及び幕板				○		
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○					
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース	○					
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む）	○					
	ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口	○					
	点検用コンセント・煙感知器		○				
	EV制御盤までの動力・照明用電源、アース、火災時管制運転用信号、非常用発電時管制運転用信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事		○				
	EV警報盤又はEV監視盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事				○		監視カメラ含む
	監視カメラ用の監視装置からEV警報盤又はEV監視装置までの配管・配線工事		○				電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合
	EV警報盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事		○				

項目		A	E	M	EV		備考
4．昇降機関連（続き）	EV警報盤又はEV監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事		○				
	EV制御盤からEV監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事				○		
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事			○			
5．その他	トラフ・ピット類（湧水・汚水）RC造各種水槽	○					
	同上用防水・ふた・マンホールタラップ等	○					
	雷保護設備・同接地工事		○				
	ALC板の壁開口・補強	○					
	厨房排水溝	○					
	厨房グリース阻集器			○			
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					
	既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○			
仕上げ関係							
1．計量鉄骨天井下地・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないボードの切り込み		○	○			
	開口部の墨出し		○	○			
2．可動間仕切り	切込み及び補強	○					
	位置ボックス	○					
3．つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			
4．外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					
	ウエザーカバー、ベントキャップ（シール共）			○			
	換気扇（取付枠共）			○			
	サッシパネル開口	○					
5．湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○					
	フード（標準詳細図のもの、シール共）	○					その他はM
	ミニキッチン（照明、水栓含む）	○					
6．浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット			○			
	既製浴槽（ふたを含む）			○			
	浴室及び便所の床排水金物			○			
7．便所まわり	洗面カウンター	○					洗面器はM
	鏡（規格寸法のみ）			○			規格外はA
	衛生器具ユニット			○			
	手すり、背もたれ	○					衛生器具ユニットの場合はM
8．事務室まわり	ファンコイルカバー	○					
	家具組み込みの洗面器			○			切り込みはA

項目		A	E	M	EV		備考
9．フリーアクセスフロア	コンセント		○				
	床パネルの切り込み加工	○					
10．自動扉電動シャッターまわり	防火戸の自動開閉装置		○				
	上部電動シャッター本体・制御盤手動開閉装置・ヒューズ装置	○					
	排煙窓本体・自動開閉装置	○					
	防煙たれ壁本体・駆動装置	○					
	上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器		○				
	自動扉の本体・駆動装置・検出装置（センサー）	○					
	自動扉の手元電源スイッチ		○				
	電気錠の本体、扉内配線	○					
	電気錠の扉までの配管及び配線		○				
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアクローザー、フロアヒンジ	○					
	自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への配管・配線工事	○					
	自動扉・電動シャッター本体までの配管・配線		○				
11．その他	2重ピット及びトレンチのマンホールふた	○					
	機器搬入用フック、ビーム	○					EV用フック含む
	チェーンブロック		○	○			
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○					
	点検口（天井・床下）	○					
	排煙口等の天井仕上材の取付け	○					排煙口はM
	消火器BOX設置工事	○					
	誘導標識（誘導灯を除く）	○					
	煙突底部排水目皿・排水管	○					
	くつふきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管	○					
	くつ洗い流し部排水金物・排水管	○					
	ルーフドレン	○					
	雨水流入配管	○					
	雨水利用設備集水管			○			電動遮断弁以降はM
	屋上緑化	○					屋上緑化用灌水装置までの配管はM
	ポンプ及びポンプアップ配管			○			

項目		A	E	M	EV		備考
屋外排水設備・外構							
1．雨水	屋外雨水排水設備	○					
	桝及び桝ふた	○					
	マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ	○					
	雨水公設桝	○					公共下水道が分流式の場合
2．雑排水・汚水 電力・通信	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			
	桝及び桝ふた			○			
	ハンドホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	○					
	マンホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	○					
	排水公設桝			○			公共下水道が合流式の場合
3．植栽	植栽及び客土	○					
4．ユニット形浄化槽	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん			○			
	上記以外のユニット形浄化槽本体配管及び据付等			○			
5．屋外オイルタンク	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん		○	○			
	上記以外のオイルタンク本体配管及び据付等		○	○			
	配管トレンチ及びふた	○					
6．その他	駐車場ガソリントラップ（RC造）	○					
	屋外キュービクルフェンス（扉・錠共）	○					
電気配線配管							
	機器附属の制御盤以降の2次側配管配線（接地線共）			○	○		
	機器附属の制御盤への1次側電源供給配管配線（接地線共）		○				
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線（接地線共）		○				
	機器と附属操作スイッチの渡り配管配線			○	○		
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○				
	注油口内アース端子からのアース用配管配線		○	○			
	ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線			○			
	ACPマルチ形屋内機の電源アース用配管配線		○				
	機器・電極棒用の電源配管配線		○				電極棒はM
	屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置の電源、信号線の配管・配線		○				

この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体の工事内容を示すものではないことに留意すること。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

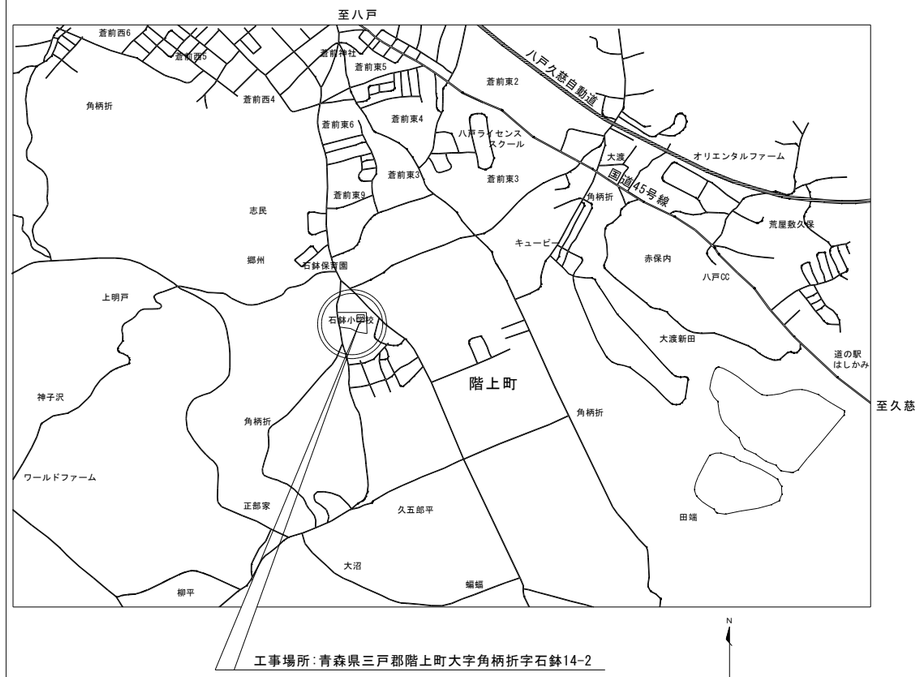
凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

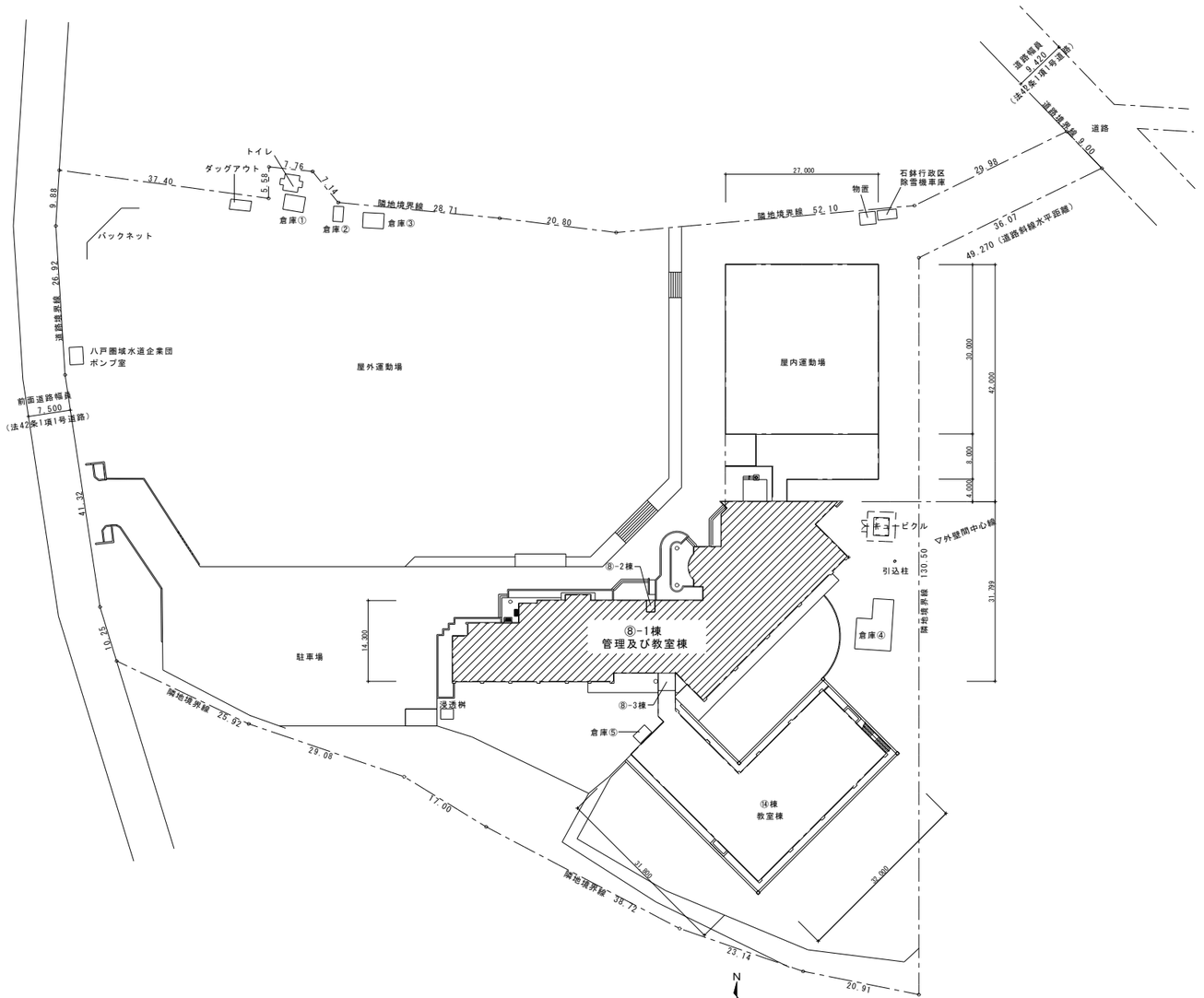
図名　工事区分表　　縮尺　A1 S=NON　A3 S=NON　　区分　機械設備　　図面番号　M－03

管理建築士　1級建築士　第21319号　長岡勝雄



工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

案内図　S=NON SCALE



配置図　S=1/500

：改修工事範囲を示す

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟舎改修）	1級建築士 第213191号 共岡勝雄
			図名：案内図・配置図	縮尺：A1 S=1:500 A3 S=1:1000 / 区分：機械設備 / 図面番号：M－04

改修前

衛生器具表（⑧棟・既存）

器具名	型番	仕様	⑧棟 屋内 1階 男子職員トイレ	女子職員トイレ	男子トイレ	女子トイレ	水飲場（廊下）	ロッカー室	湯沸室	保健室	配膳コーナー	校長室	職員室	家庭科室	2階 男子トイレ	女子トイレ	水飲場（廊下）	図書室	音楽室	薬品庫	理科室	図工室	屋外 1階 職員玄関	昇降口	計	備考
和風大便器	C-137V	フラッシュバルブ，紙巻器	1	1	2	4									2	4									14	
洋風便器	C-14	フラッシュバルブ，紙巻器	1	1	1	1									1	1									6	
床置ストール小便器	U-308	フラッシュバルブ	3																						3	
床置ストール小便器	U-53	フラッシュバルブ			4										4										8	
はめ込み形洗面器	L-330R	単水栓										1													1	
壁掛洗面器	L-220	単水栓											1						1						2	
壁掛洗面器	L-230	単水栓	2	2	1	1		1							1	2									10	
排除用流し	SK-22A		1		1	1									1	1									5	
化粧鏡	TS119AS-5	455W×608H										2													2	
化粧鏡	TS119AS-3	363W×455H	2	2	1	1	4	1							1	1	4								17	
横水栓	T130AUN13 C								1	1	1			1											4	
立水栓	T136SUNR13 C																				6				6	
横水栓	T200SUN13 C						4										4					4	2	2	16	
散水栓	T28UNH13																							3	3	
散水栓ボックス																								3	3	
調理実習台		建築工事（配管切り離し：本工事）												7											7	
理科実験台		建築工事（配管切り離し：本工事）																			7				7	
ガス瞬間湯沸器		元止め式，5号（LPG）							1	1				1											3	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　衛生器具表（既存）

縮尺　A1 S-NON　A3 S-NON

区分　機械設備

図面番号　Ｍ－０５

管理建築士
1級建築士
第213191号
長岡勝雄

改修後

衛生器具表（⑧棟・改修）

器具名	型番	仕様	⑧棟 屋内 1階 男子職員トイレ	女子職員トイレ	男子トイレ	女子トイレ	水飲場（廊下）	ロッカー室	湯沸室	保健室	配膳コーナー	校長室	職員室	家庭科室	2階 男子トイレ	女子トイレ	水飲場（廊下）	図書室	音楽教室	薬品庫	理科室	図工室	屋外 1階 職員玄関	昇降口	計	備考
洋風便器	CS232BM	SH232BN,TCF5534AU,YH117	1	2											2	4									3	温水洗浄便座：AC100V　311W
		密結タンク　温水洗浄便座　紙巻器（ステンレス製）																								
低リップ大便器	C426R	TV550S,TCF116,YH117			2	4									2	4									12	暖房便座：AC100V　52W
		節水形フラッシュバルブ　暖房便座　紙巻器（ステンレス製）																								
壁掛小便器	UFS90OWR		3		3										3										9	自動洗浄FV：自己発電タイプ
はめ込み形洗面器	L532	TLE28SA1W,TLDP220IJA	2	2	2	2									2	2									12	自動水栓：自己発電タイプ
		自動水栓　壁排水																								
はめ込み形洗面器	L350C	TLE28SA1W,TLDP220IJ										1													1	自動水栓：自己発電タイプ
		自動水栓　壁排水																								
壁掛洗面器	L250C	TLE28SA1W,TLDP220IJ											1						1						2	自動水栓：自己発電タイプ
		自動水栓　壁排水																								
壁掛洗面器	L210C	TLE28SA1W,TLDP220IJ						1																	1	自動水栓：自己発電タイプ
		自動水栓　壁排水																								
洗面器用カウンター	ML60	1960L（1方エプロン）	1	1																					2	
洗面器用カウンター	ML60	1600L（1方エプロン）			1	1									1	1									4	
掃除用流し	SK22A	TK22,T23AEU20C,TN114,T9R,T37SGEP,TH403G	1	1	1	1									1	1									6	
L型手すり	T112CL9		1	1	1	1									1	1									6	取付金具：コンクリート下地用
小便器用手すり	T112CU22		1		1										1										3	取付金具：コンクリート下地用
化粧鏡	YM456OA	450W×600H										2													2	
化粧鏡	YM3545A	350W×450H					4	1										4		1					10	
大型化粧鏡	MMAA1960A1000	1960W×1000H	1	1																					2	
大型化粧鏡	MMAA1600A1000	1600W×1000H			1	1									1	1									4	
横水栓	T13OAUN13 C								1	1	1		1												4	
立水栓	T136SUNR13 C																				6				6	
横水栓	T200SUN13 C						4										4					4	2	2	16	
散水栓	T28UNH13																							3	3	
散水栓ボックス		ステンレス製,鍵付,（参考寸法：210×350）																						3	3	
調理実習台		建築工事　水栓・排水金具：実習台付属（配管接続：本工事）											7												7	
理科実験台		建築工事　水栓・排水金具：実習台付属（配管接続：本工事）																			7				7	
ガス瞬間湯沸器		元止め式,5号（LPG）							1	1			1												3	
単口ヒューズコック									1				7												8	
又口ヒューズコック																					7				7	

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　衛生器具表（改修）

縮尺　A1 S=NON　A3 S=NON

区分　機械設備

図面番号　Ｍ－０６

管理建築士　1級建築士　第213191号　兵岡勝雄

改修前

ガス集合装置廻り		
器具名	仕　様	数量
ガス調整器	20K（1）　高圧ホース	1
ガスコック	20A（10K）	1
ガスメーター	（供給業者貸与品）	1
ガスボンベ	（供給業者貸与品）	1
防倒チェーン	1本用	1

ガス集合装置廻り		
器具名	仕　様	数量
ガス調整器	50K（3＋3）　高圧ホース	1
ガスコック	40A（10K）	1
ガスメーター	（供給業者貸与品）	1
ガスボンベ	（供給業者貸与品）	4
防倒チェーン	2本用	2

1階平面図　S=1/200

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. ※　は配管切り離し箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

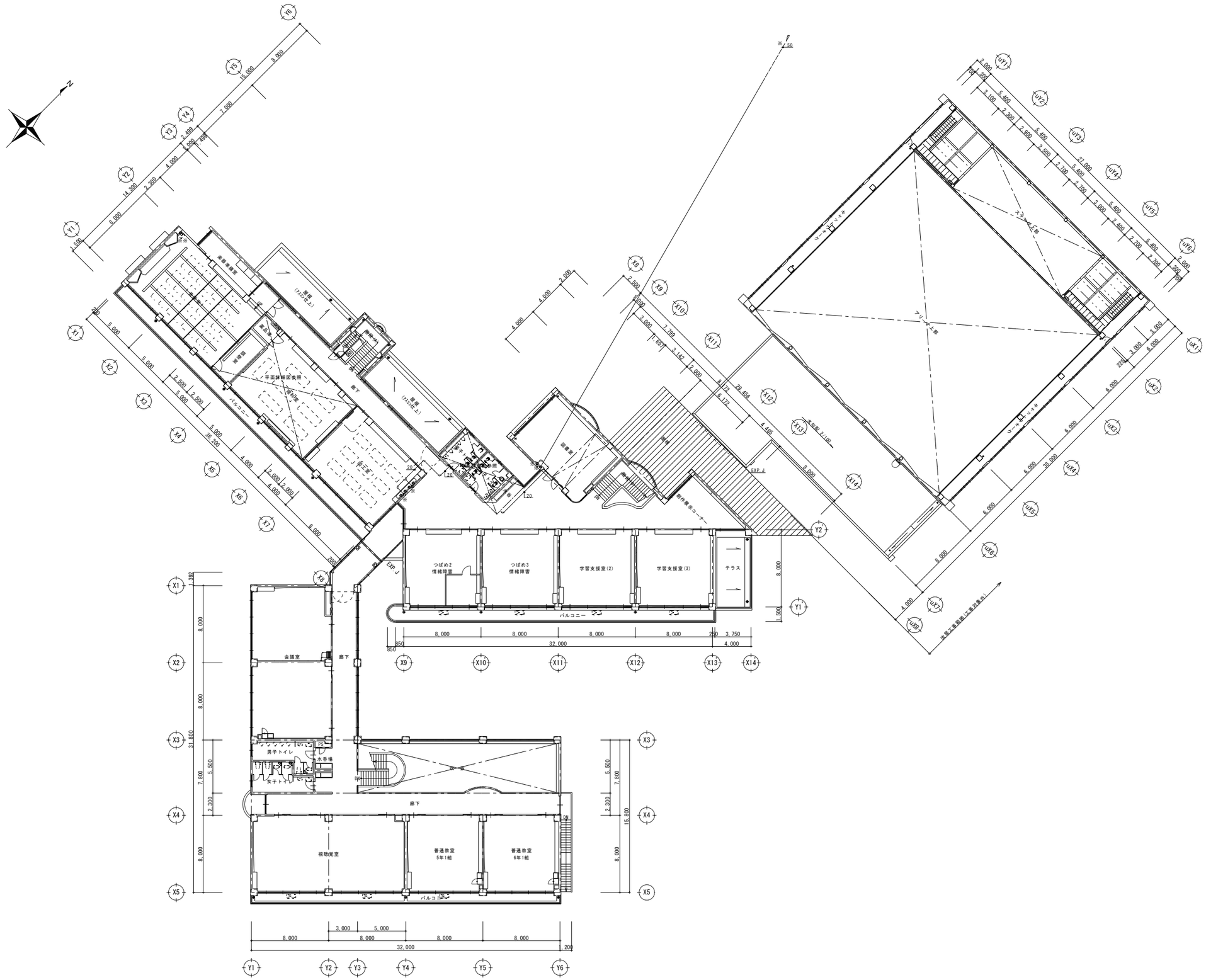
凡例

検印	担当	製図

件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			
図名	給排水衛生設備　1階平面図（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 機械設備	図面番号 M－07

管理建築士 1級建築士 第213191号 共同勝雄

改修前



2階平面図　S=1/200

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. ※　は配管切り離し箇所を示す。

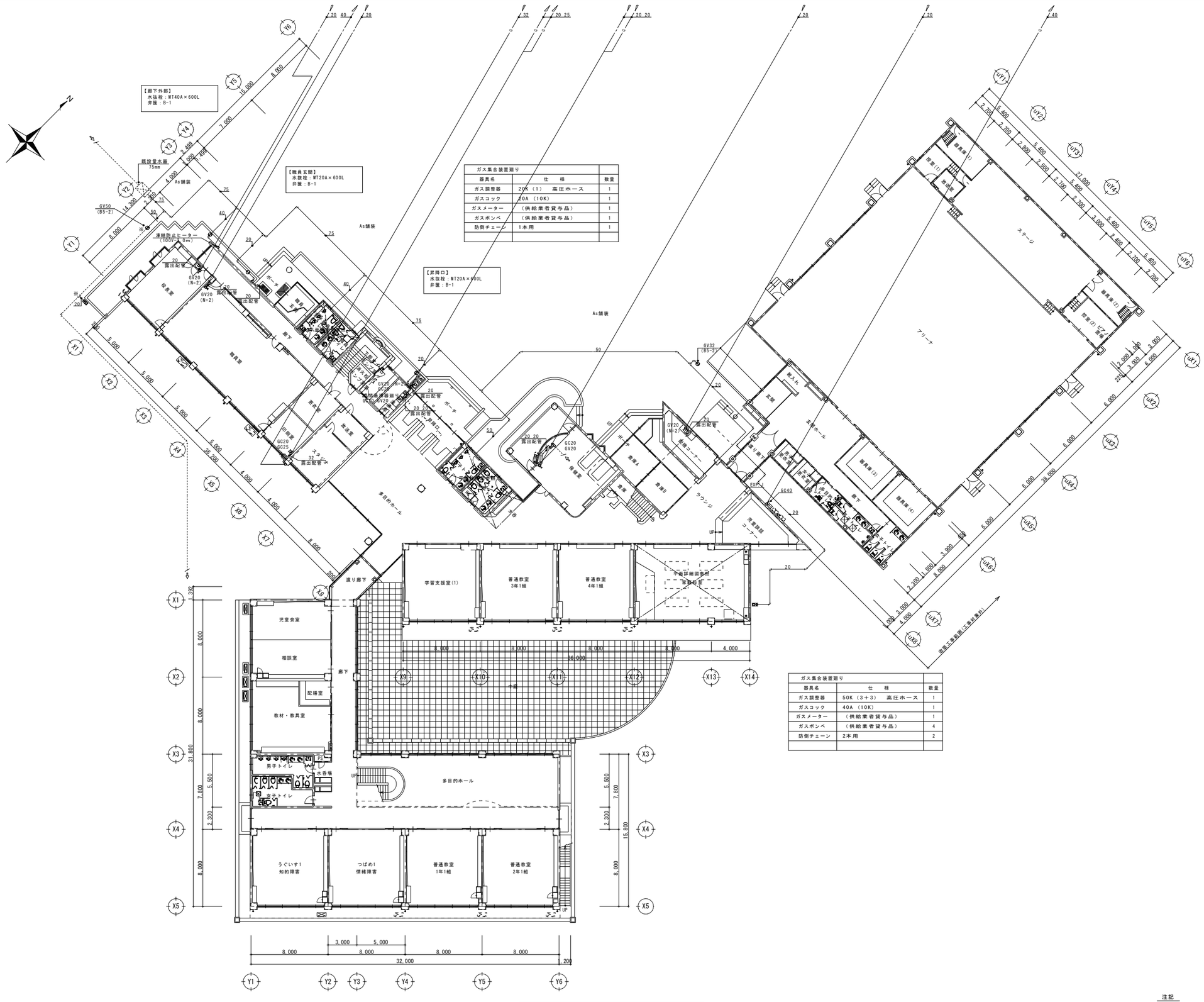
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号
			図名 給排水衛生設備　2階平面図（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 機械設備 / 図面番号 M－08 / 共同勝部

改修後



1階平面図　S=1/200

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. ※　は配管接続箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

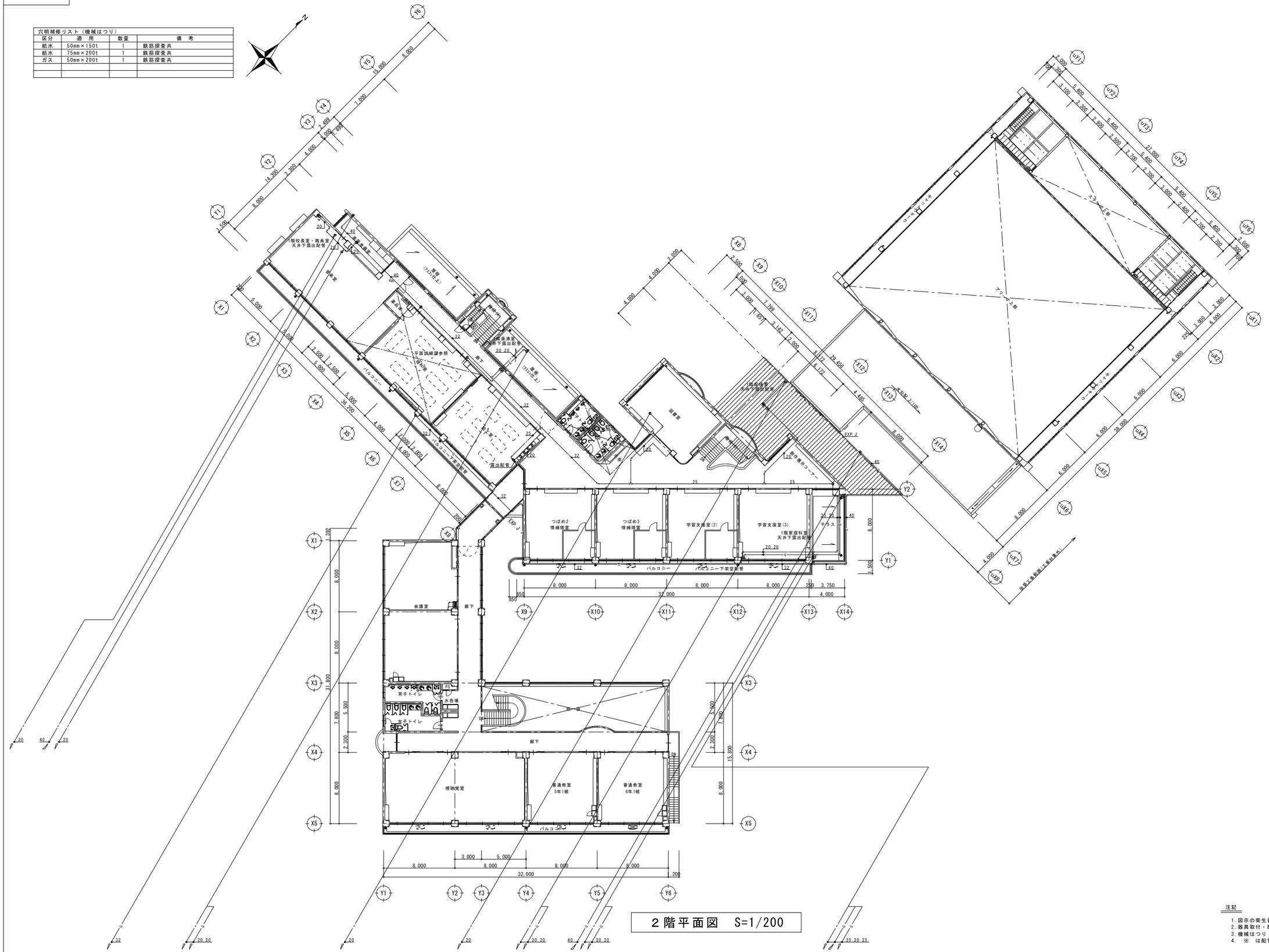
特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 共同勝雄
			図名：給排水衛生設備　1階平面図（改修後） / 縮尺：A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分：機械設備 / 図面番号：M－09	

改修後

穴明補修リスト（機械はつり）			
区分	適　用	数量	備　考
給水	50mm×150t	1	鉄筋探査共
給水	75mm×200t	1	鉄筋探査共
ガス	50mm×200t	1	鉄筋探査共



注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. ※　は配管接続箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　給排水衛生設備　２階平面図（改修後）

縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　機械設備

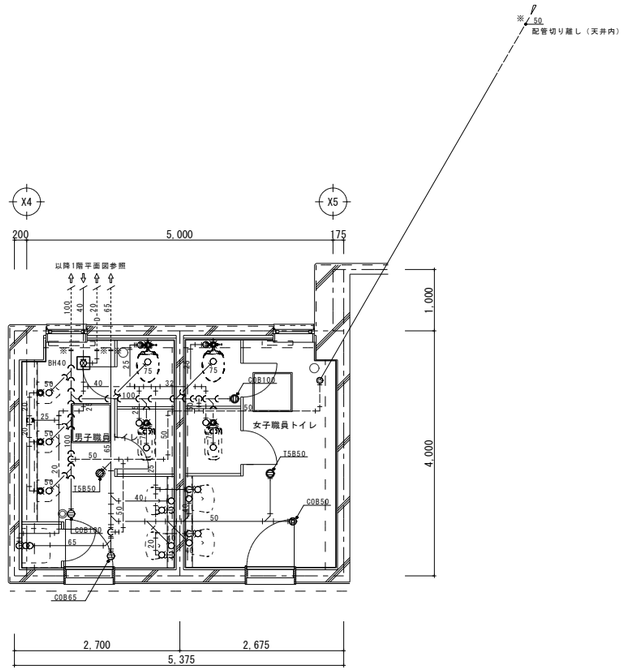
図面番号　M－１０

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前

穴埋補修リスト			
区分	適　用	数量	備　考
給水	75φ×130t	—	
給水	75φ×180t	10	
汚水	75φ×130t	—	
汚水	100φ×130t	—	
汚水	150φ×130t	—	
汚水	75φ×180t	3	
汚水	100φ×180t	2	
汚水	150φ×180t	2	
雑排水	75φ×130t	—	
雑排水	100φ×130t	—	
雑排水	150φ×130t	—	
雑排水	75φ×180t	7	
雑排水	100φ×180t	2	
雑排水	150φ×180t	—	

※．和風大便器撤去後の穴埋め補修は建築工事とする。



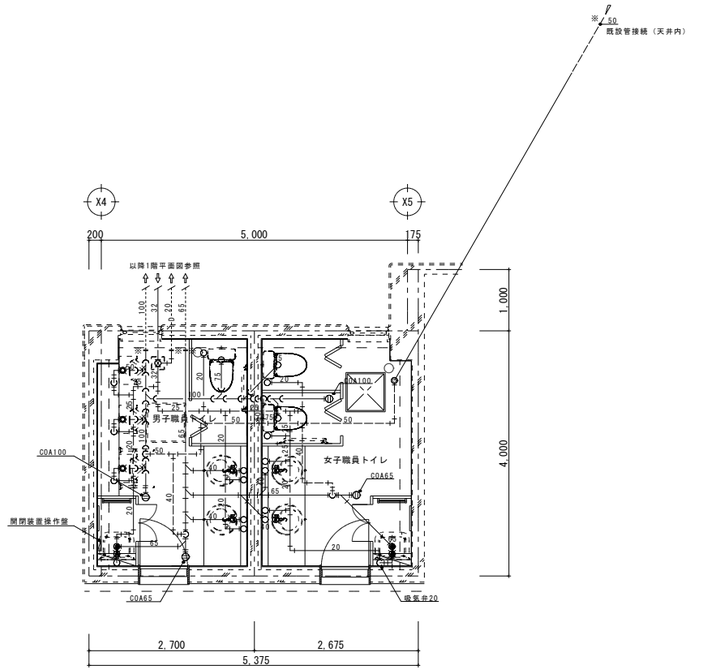
⑧棟１階職員トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. 和風大便器撤去後の床補修は、建築工事とする。
4. ※　は配管切り離し箇所を示す。

改修後

穴明補修リスト（機械はつり）			
区分	適　用	数量	備　考
給水	50mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	50mm×180t	12	鉄筋探査共
給水	75mm×180t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×180t	3	鉄筋探査共
汚水	100mm×180t	3	鉄筋探査共
汚水	150mm×180t	2	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	150mm×180t	—	鉄筋探査共



⑧棟１階職員トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. 電動水抜栓の二次側配線施工、操作部取付は電気工事とする。
（制御線・操作部は機械設備より支給）
5. ※　は配管接続箇所を示す。

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特　記

凡　例

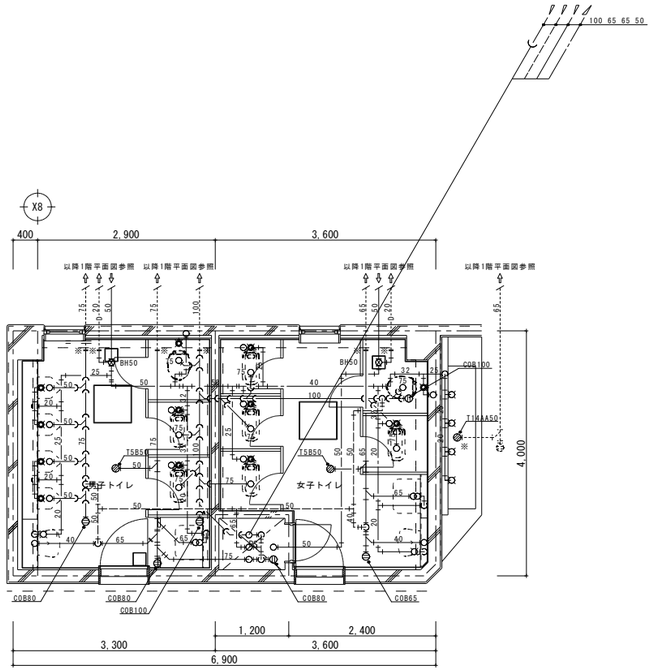
検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			１級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			１階職員トイレ平面詳細図	A1 S=1:50 A3 S=1:100	機械設備	M－１１	長岡勝雄

改修前

穴埋補修リスト

区分	適　用	数量	備　考
給水	75φ×130t	1	
給水	75φ×180t	8	
汚水	75φ×130t	—	
汚水	100φ×130t	—	
汚水	150φ×130t	—	
汚水	75φ×180t	4	
汚水	100φ×180t	3	
汚水	150φ×180t	2	
雑排水	75φ×130t	—	
雑排水	100φ×130t	—	
雑排水	150φ×130t	—	
雑排水	75φ×180t	4	
雑排水	100φ×180t	5	
雑排水	150φ×180t	—	

※．和風大便器撤去後の穴埋め補修は建築工事とする。



⑧棟１階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

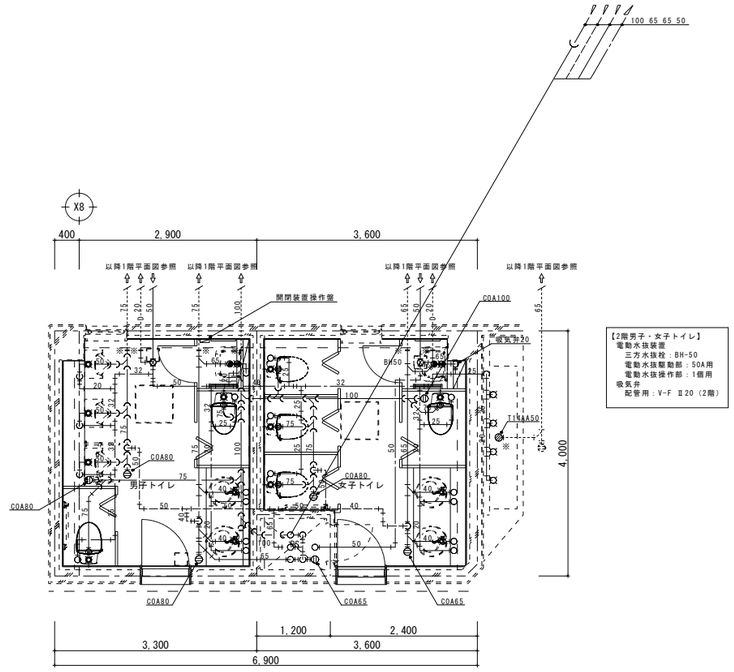
注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. 和風大便器撤去後の床補修は、建築工事とする。
4. ※　は配管切り離し箇所を示す。

改修後

穴明補修リスト（機械はつり）

区分	適　用	数量	備　考
給水	50mm×130t	1	鉄筋探査共
給水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	50mm×180t	16	鉄筋探査共
給水	75mm×180t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×180t	3	鉄筋探査共
汚水	100mm×180t	8	鉄筋探査共
汚水	150mm×180t	3	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	2	鉄筋探査共
雑排水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×180t	5	鉄筋探査共
雑排水	150mm×180t	—	鉄筋探査共



【1階男子・女子トイレ】
電動水抜装置
三方水抜栓：BH-50
電動水抜駆動部：50A用
電動水抜操作部：1個用
吸気弁
配管用：V-F Ⅱ20

【2階男子・女子トイレ】
電動水抜装置
三方水抜栓：BH-50
電動水抜駆動部：50A用
電動水抜操作部：1個用
吸気弁
配管用：V-F Ⅱ20（2階）

⑧棟１階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. 電動水抜栓の二次側配線施工、操作部取付は電気工事とする。
（制御線・操作部は機械設備より支給）
5. ※　は配管接続箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　１階トイレ平面詳細図

縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　機械設備

図面番号　M－１２

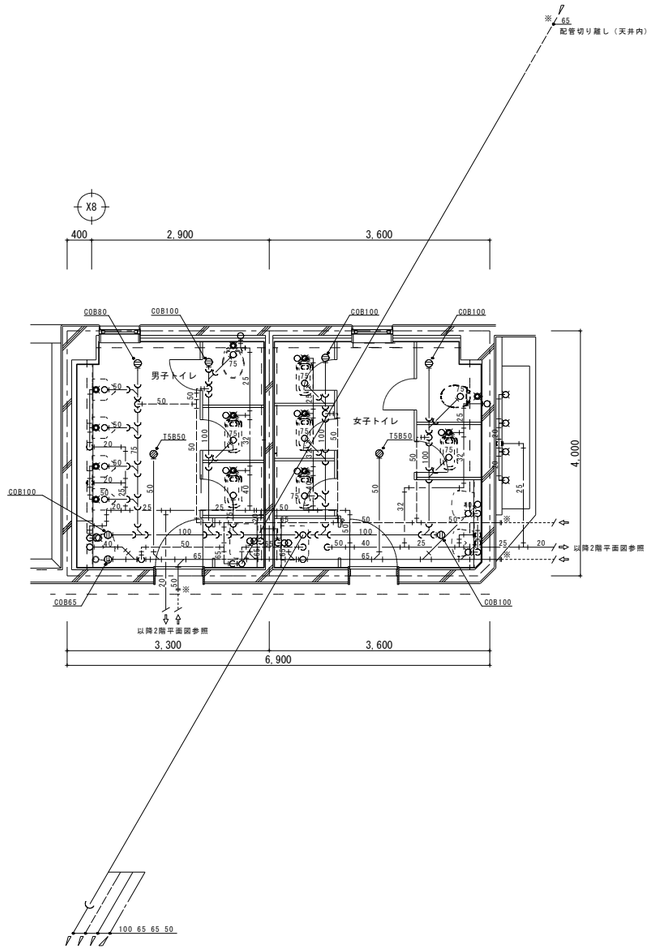
管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前

穴埋補修リスト

区分	適　用	数量	備　考
給水	75φ×130t	1	
給水	75φ×180t	9	
汚水	75φ×130t		
汚水	100φ×130t	—	
汚水	150φ×130t	—	
汚水	75φ×180t	4	
汚水	100φ×180t	3	
汚水	150φ×180t	4	
雑排水	75φ×130t	2	
雑排水	100φ×130t	—	
雑排水	150φ×130t	—	
雑排水	75φ×180t	4	
雑排水	100φ×180t	3	
雑排水	150φ×180t	—	

※．和風大便器撤去後の穴埋め補修は建築工事とする。



⑧棟２階トイレ平面詳細図（改修前）　S=1/50

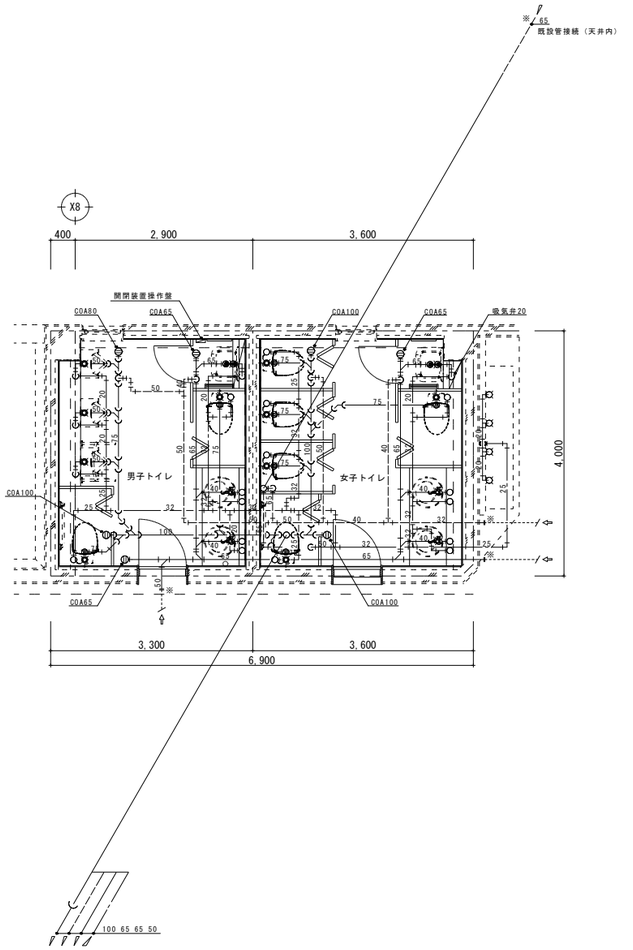
注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. 和風大便器撤去後の床補修は、建築工事とする。
4. ※　は配管切り離し箇所を示す。

改修後

穴明補修リスト（機械はつり）

区分	適　用	数量	備　考
給水	50mm×130t	1	鉄筋探査共
給水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	50mm×180t	15	鉄筋探査共
給水	75mm×180t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×180t	3	鉄筋探査共
汚水	100mm×180t	9	鉄筋探査共
汚水	150mm×180t	1	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	1	鉄筋探査共
雑排水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×180t	5	鉄筋探査共
雑排水	150mm×180t	—	鉄筋探査共



⑧棟２階トイレ平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. 電動水抜栓の二次側配線施工、操作部取付は電気工事とする。
   （制御線・操作部は機械設備より支給）
5. ※　は配管接続箇所を示す。

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特　記

凡　例

検印	担当	製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　２階トイレ平面詳細図

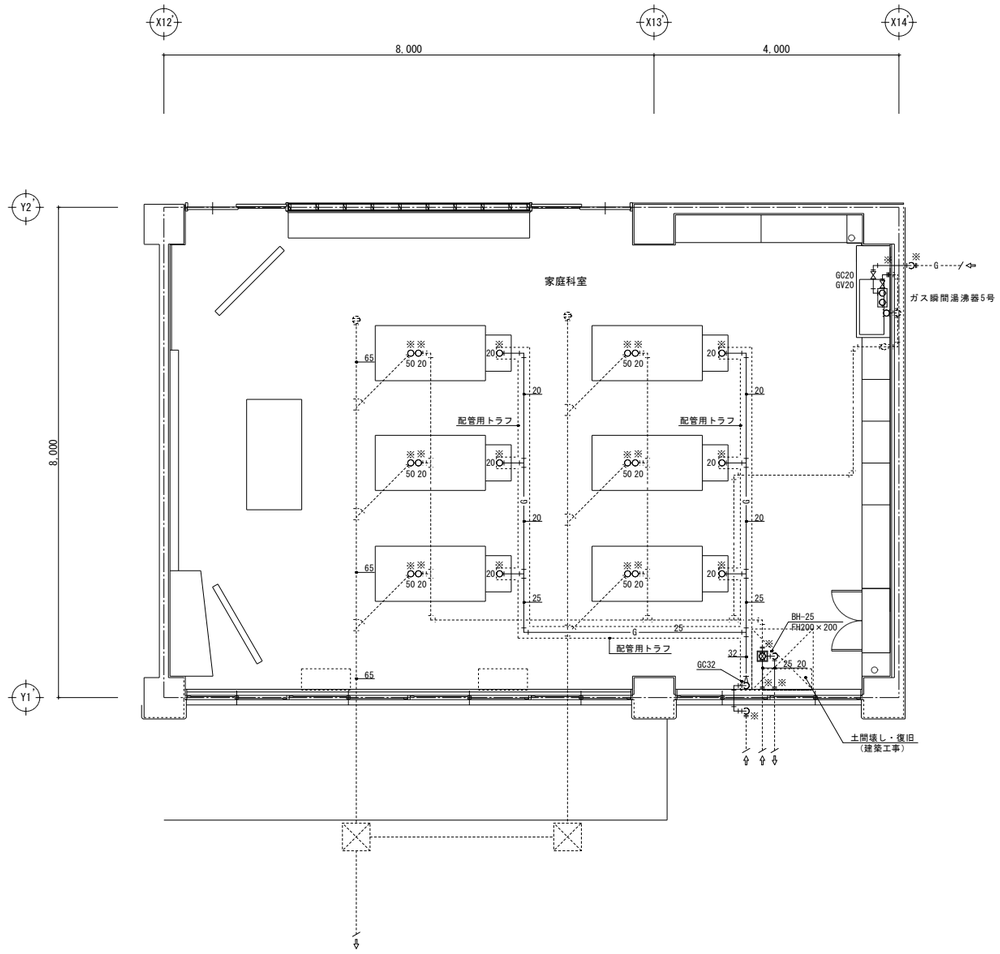
縮尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区分　機械設備

図面番号　M－１３

管理建築士　１級建築士　第213191号　兵岡勝雄

改 修 前

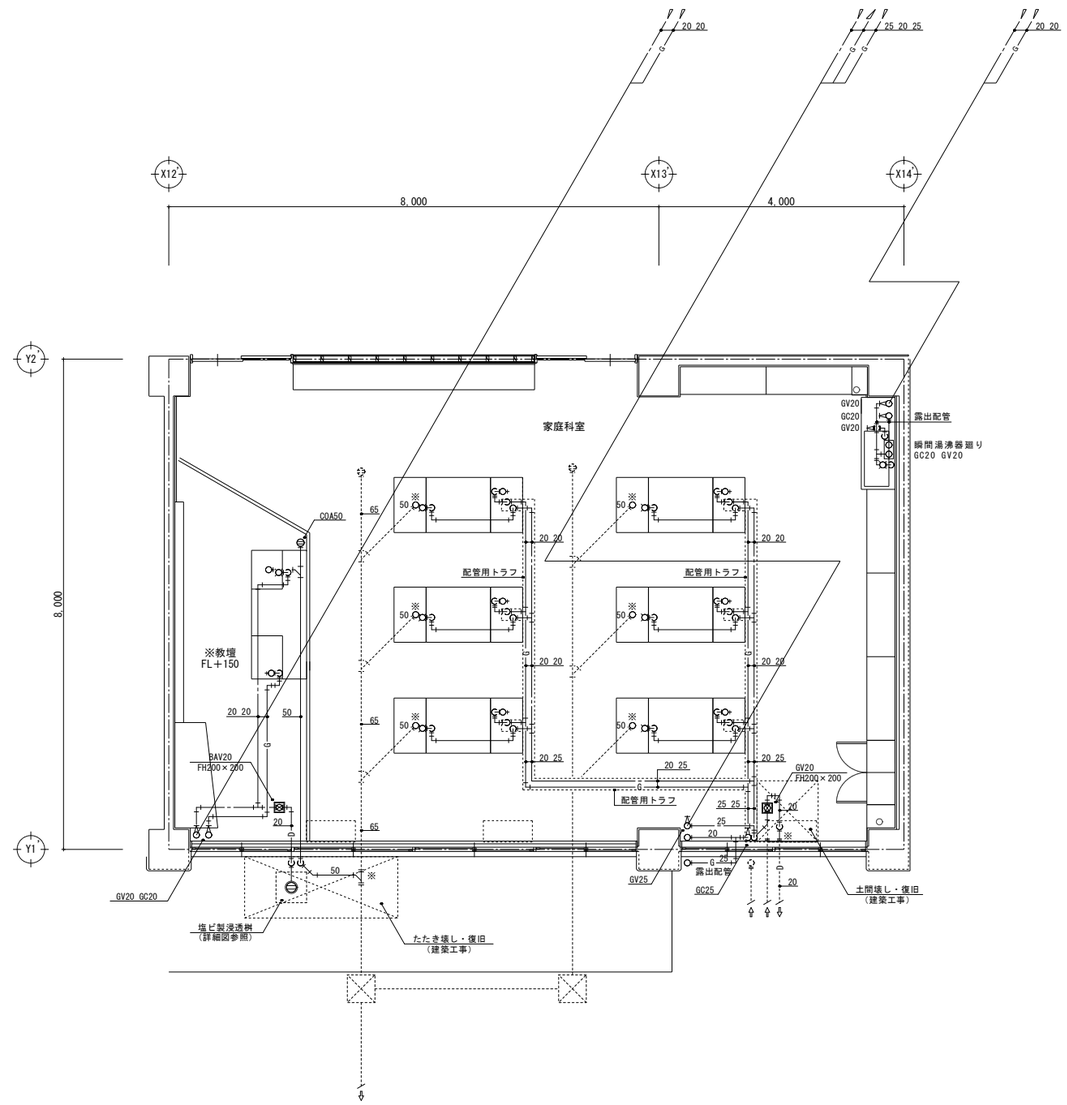


⑧棟１階家庭科室平面詳細図（改修前）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. ※　は配管切り離し箇所を示す。

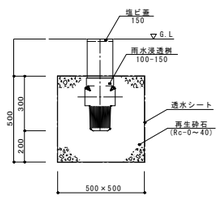
改 修 後



⑧棟１階家庭科室平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり（コア抜き）は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. ※　は配管接続箇所を示す。
5. 床等の壊し・復旧は建築工事とする。



塩ビ製浸透桝詳細図　S=NON

※ 透水シートは砕石全面に施工の事。

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特　記

凡　例

検　印　担　当　製　図

件　名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図　名　１階家庭科室平面詳細図

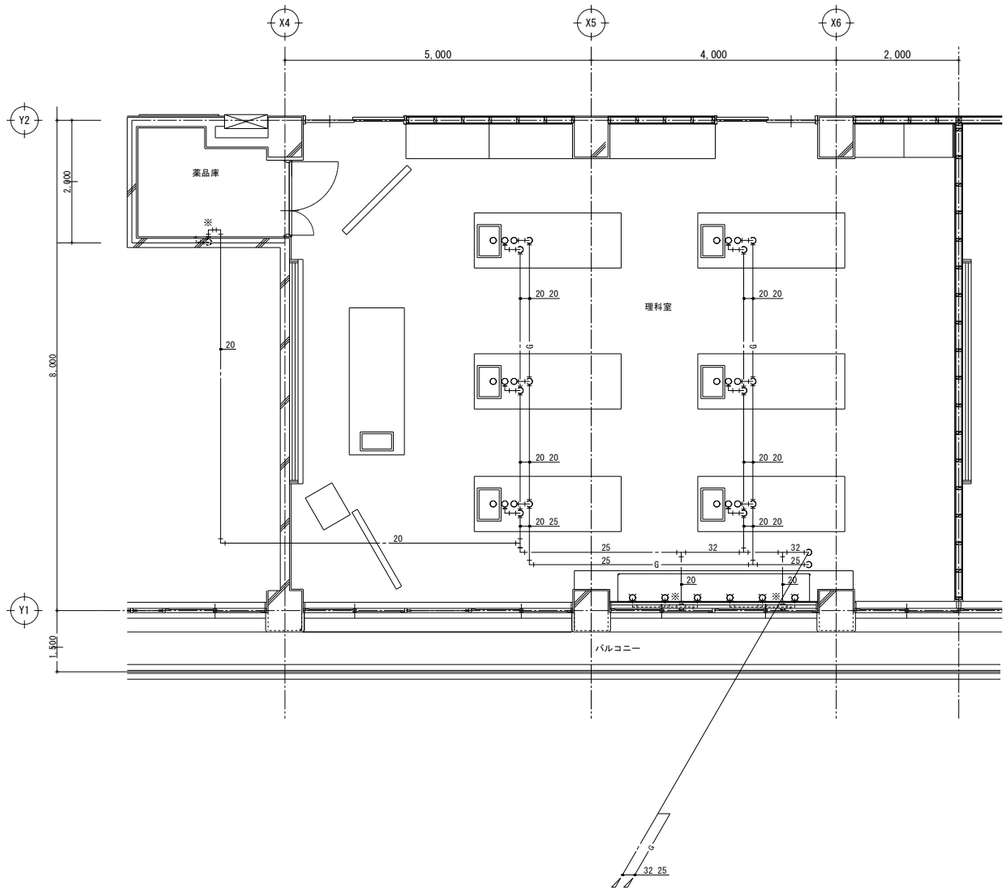
縮　尺　A1 S=1:50　A3 S=1:100

区　分　機械設備

図面番号　Ｍ－１４

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

改 修 前



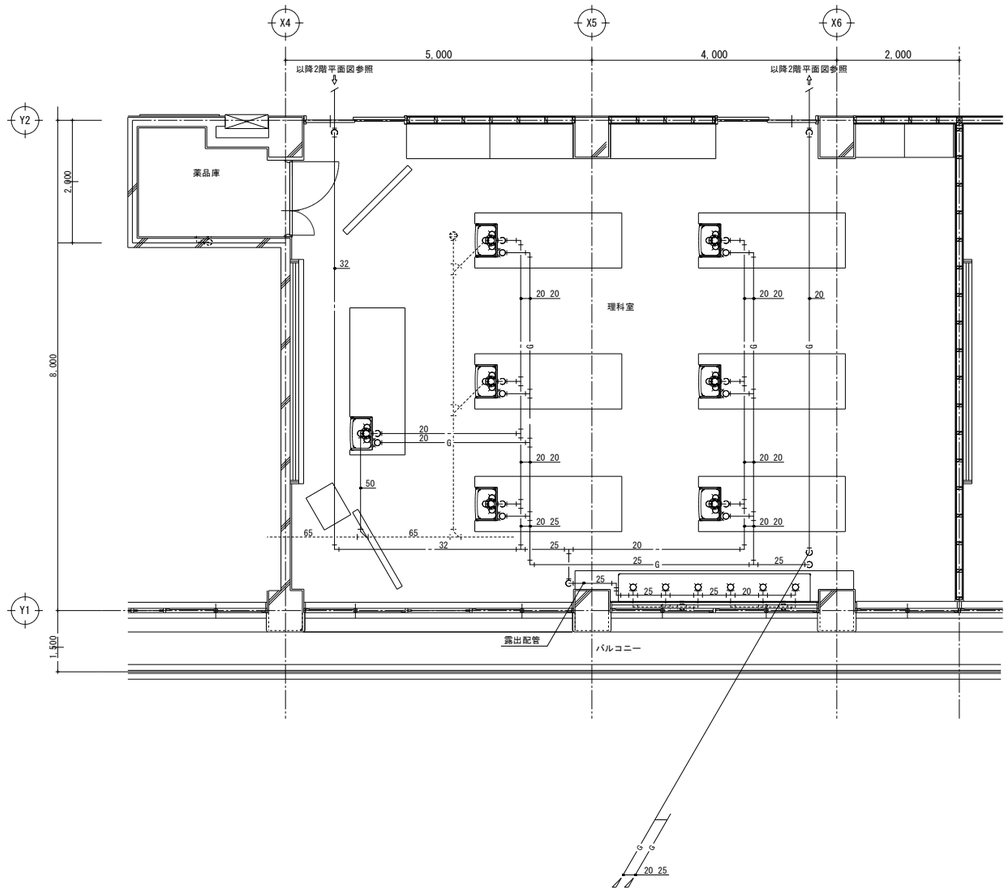
⑧棟２階理科室平面詳細図（改修前）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. ----------既設配管を示し、残置とする。
3. ※　は配管切り離し箇所を示す。

改 修 後

穴明補修リスト（機械はつり）			
区分	適用	数量	備　考
給水	50mm×130t	1	鉄筋探査共
ガス	50mm×130t	1	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	1	鉄筋探査共



⑧棟２階理科室平面詳細図（改修後）　S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. ※　は配管接続箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			２階理科室平面詳細図	A1 S=1:50 A3 S=1:100	機械設備	Ｍ－１５	長岡勝雄

空調機器表（8棟）

記　号	機　器　名	仕　　様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 W（kW）	台数	設置場所・系統		備　考
ACP-1	空冷式ヒートポンプ	型　式　シングルタイプ・天吊り形	3	200		1	⑧棟	1階　普通教室 3年1組	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
	パッケージ形空気調和機	冷房能力　12.5 kW　暖房能力　14.0 kW（冷房）			(4.00)	1	⑧棟	2階　学習支援室（3）	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		電気容量　圧縮機　(3.00 kW)（暖房）			(3.80)				
		送風機　室内：0.160 kW、室外：0.20 kW（暖房最大）			(4.58)				
		付 属 品　ワイヤードリモコン、他一式							
		室外機転倒防止金具（N=2）（φ9.52×φ15.88）							
ACP-2	空冷式ヒートポンプ	型　式　シングルタイプ・天吊り形	3	200		2	⑧棟	1階　職員室	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
	パッケージ形空気調和機	冷房能力　10.0 kW　暖房能力　11.2 kW（冷房）			(2.04)	1	⑧棟	1階　学習支援室（1）	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		電気容量　圧縮機　(2.05 kW)（暖房）			(2.19)	1	⑧棟	1階　普通教室 4年1組	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		送風機　室内：0.160 kW、室外：0.20 kW（暖房最大）			(2.26)	1	⑧棟	2階　つばめ2 情緒障害	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		付 属 品　ワイヤードリモコン、他一式				1	⑧棟	2階　つばめ3 情緒障害	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		室外機転倒防止金具（N=2）（φ9.52×φ15.88）				1	⑧棟	2階　学習支援室（2）	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
AC-1	ルームエアコン	型　式　壁掛け形	1	200		1	⑧棟	1階　校長室	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		冷房能力　6.3 kW　暖房能力　7.1 kW（冷房）			2,100	1	⑧棟	1階　保健室	取外し再取付け（配管：撤去・新設）
		電気容量　圧縮機　(1,700 W)（暖房）			2,100				
		（暖房最大）			3,615				
		付 属 品　ワイヤレスリモコン、他一式							
		室外機転倒防止金具（N=2）（φ6.35×φ9.52）							
	室外機設置用部材	型　式　壁掛け鋼製架台（溶融亜鉛メッキ、防振ゴム）				1	⑧棟	1階　校長室	取外し再取付け
	（AC-1）								

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特　記

凡　例

検　印　担　当　製　図

件　名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図　名　冷房設備　機器表

縮　尺　A1 S-NON　A3 S-NON

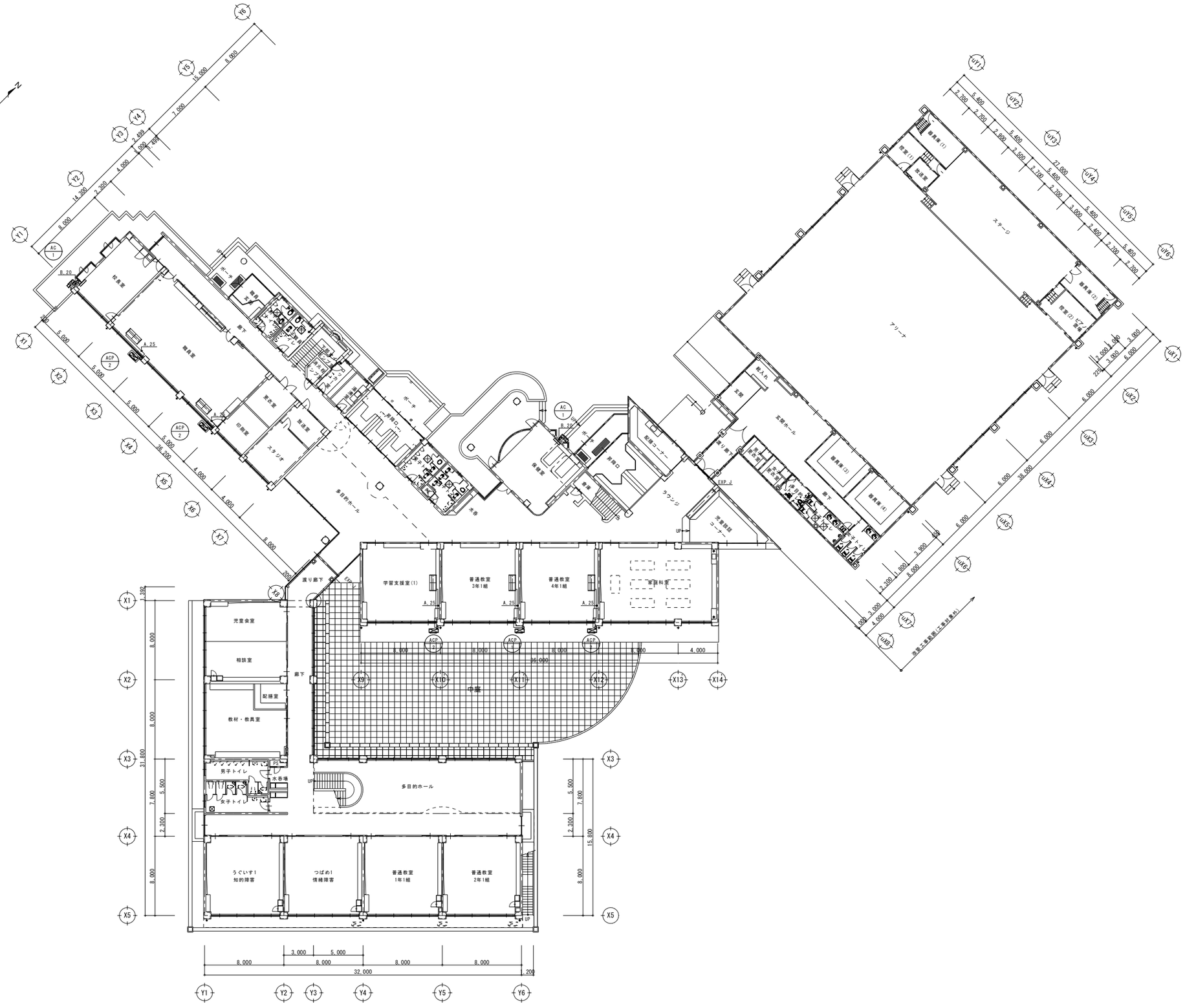
区　分　機械設備

図面番号　Ｍ－１６

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

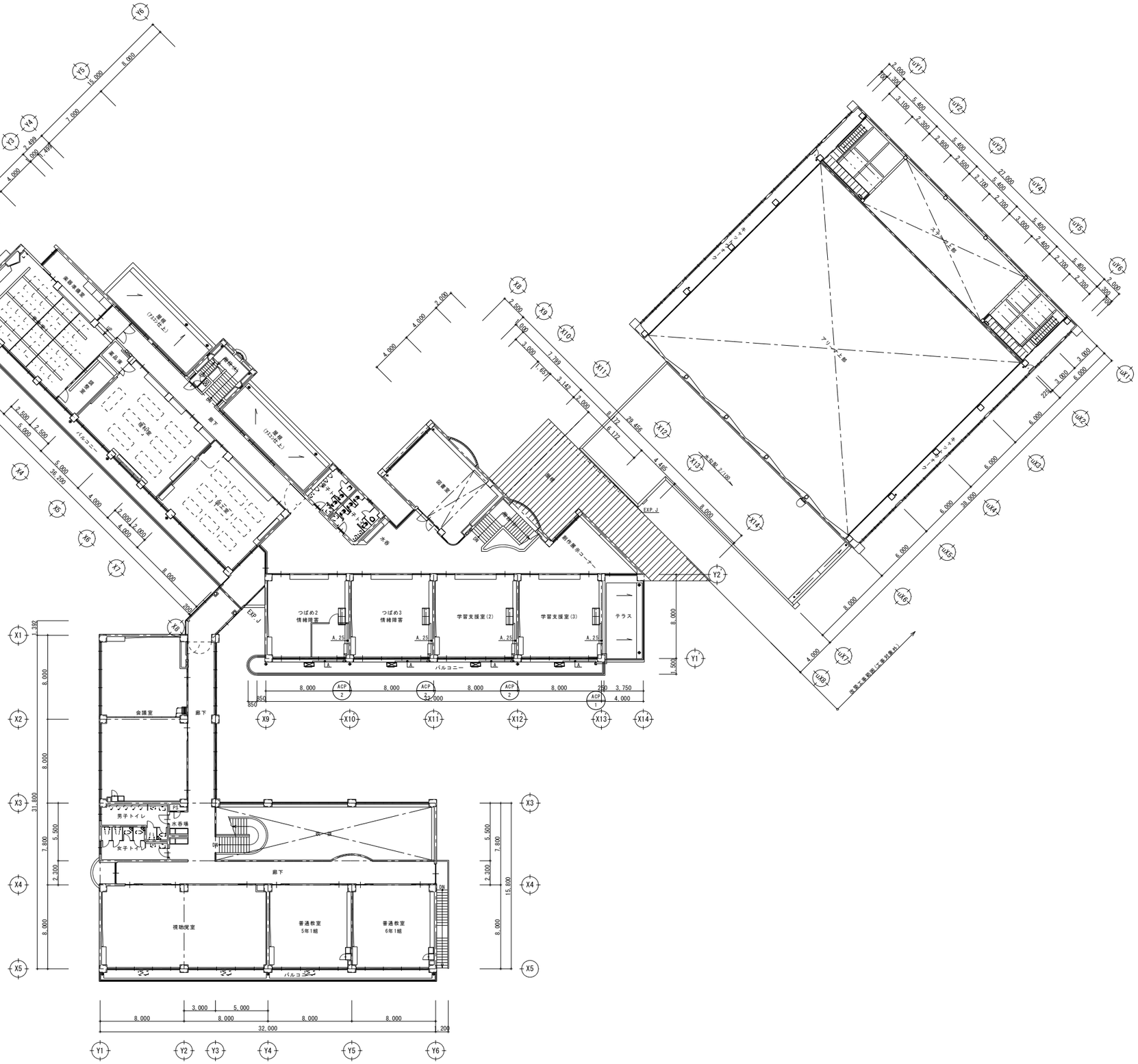
改修前

冷媒管リスト		
記号	管サイズ（液管×ガス管）	備　考
A	Cu φ9.52 × φ15.88	
B	Cu φ6.35 × φ9.52	


N
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14
UY1 UY2 UY3 UY4 UY5 UY6 UY7
UX1 UX2 UX3 UX4 UX5 UX6 UX7
14,200
2,300
4,000
7,000
5,000
8,000
8,000
8

改 修 前

冷媒管リスト		
記号	管サイズ（液管×ガス管）	備　考
A	Cu φ9.52 × φ15.88	
B	Cu φ6.35 × φ9.52	



注記

1. 図示の空調機の取外し工事を行う。
2. 空調機用配管類を撤去する。

2階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

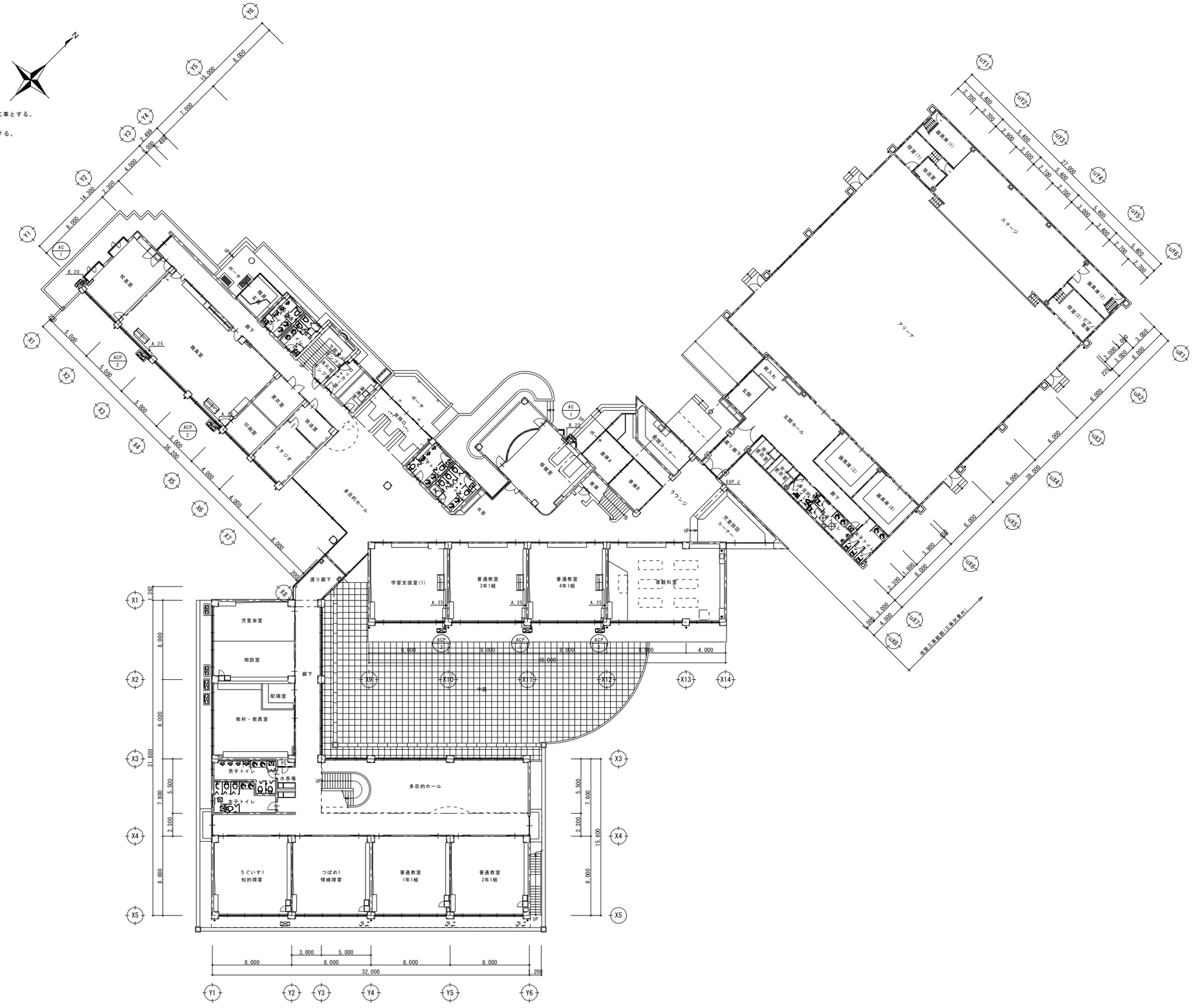
凡例

検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			冷房設備　2階平面図（改修前）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	機械設備	M－18	共同勝部

改修後

冷媒管リスト		
記号	管サイズ（液管×ガス管）	備　考
A	Cu φ9.52 × φ15.88	
B	Cu φ6.35 × φ9.52	

※ 1. 室内機、室外機間の制御用の配線（EM-CEES 1.25 2C）は本工事とする。
※ 2. リモコン（ワイヤード）の取付及び配線は電気工事とする。
※ 3. 屋外露出冷媒配管は化粧ダクト（樹脂製：SD-140）仕上げとする。
※ 4. ドレンは屋外放流とする。



1階平面図　S=1/200

注記

1. 図示の空調機の取付工事を行う。
2. 空調機用配管類を新設する。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

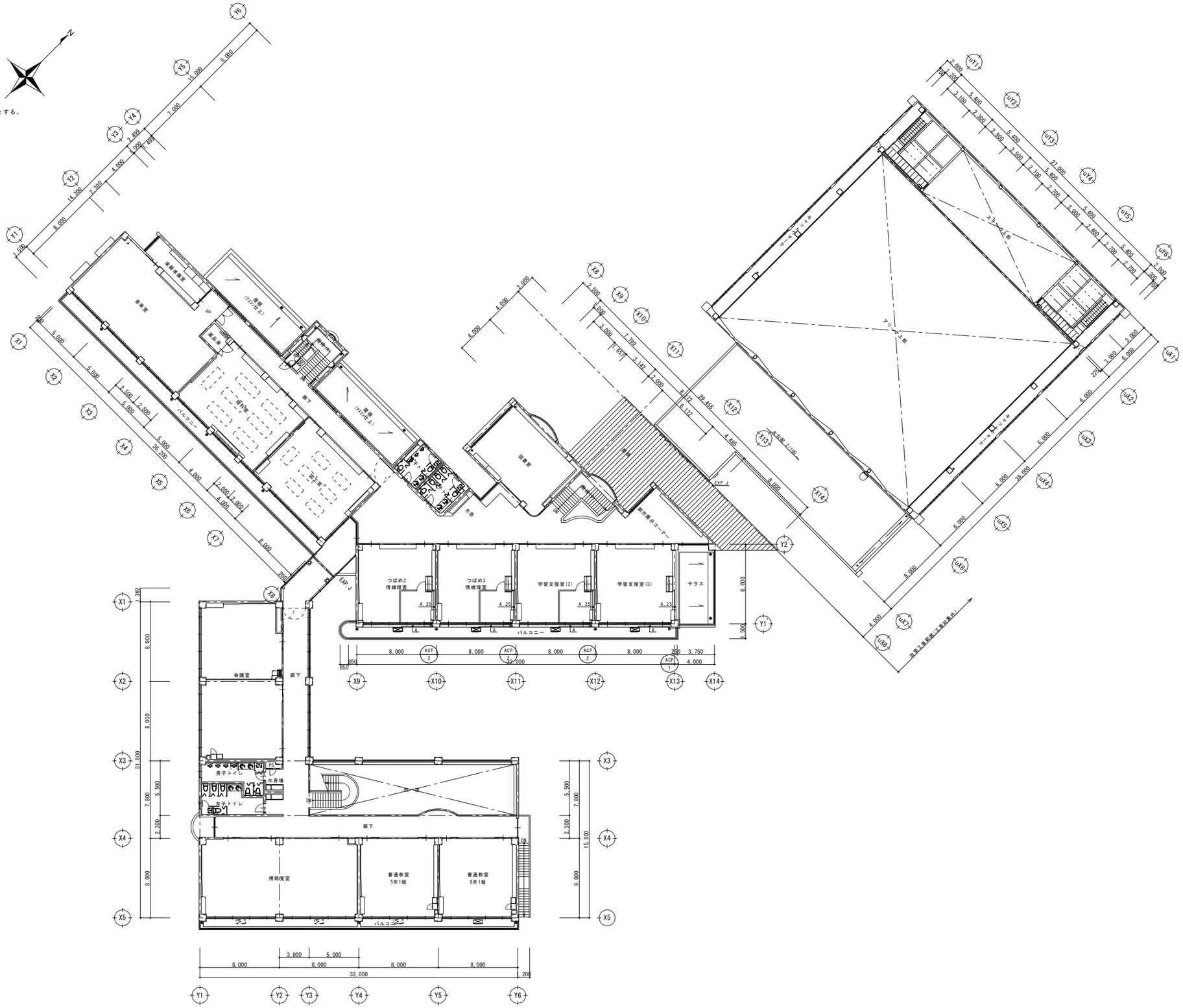
件名	石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				
図名	冷房設備　1階平面図（改修後）	縮尺	A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分	機械設備
		図面番号	M－19		

管理建築士 1級建築士 第213191号 共同勝雄

改修後

冷媒管リスト		
記号	管サイズ（液管×ガス管）	備　考
A	Cu φ9.52 × φ15.88	
B	Cu φ6.35 × φ9.52	

※ 1. 室内機、室外機間の制御用の配線（EM-CEES 1.25 2C）は本工事とする。
※ 2. リモコン（ワイヤード）の取付及び配線は電気工事とする。
※ 3. 屋外露出冷媒配管は化粧ダクト（樹脂製：SD-140）仕上げとする。
※ 4. ドレンは屋外放流とする。



注記

1. 図示の空調機の取付工事を行う。
2. 空調機用配管類を新設する。

2階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

件名：石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名：冷房設備　2階平面図（改修後）

縮尺：A1 S=1:200 / A3 S=1:400

区分：機械設備

図面番号：M－20

管理建築士 1級建築士 第213191号 兵岡勝雄

改修前

暖房機器表（⑧棟・既存）

記号	機器名	仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 W(kW)	台数	設置場所・系統	備考
TO-1	地下主タンク	型式 コロッケ型	—	—	—	1	⑧棟 屋外	（残置）
		容量 3,000L（白灯油） 1,150φ×3,000L						※.槽内洗浄・山砂充填
		付属品 注油口65A,吸油口25A、返油口40A、計量口50A、通気口40A、						
		他標準付属品一式						
TO-2	中継オイルタンク	型式 自立型（鋼板製）	—	—	—	1	⑧棟 R階	（撤去）
		容量 300L 650×650×1,000H（架台：500H）						
		付属品 点検口350×350,他一式						
TO-3	個別オイルタンク	型式 壁掛型（鋼板製）	—	—	—	1	⑧棟 1階	（撤去）
		容量 100L 300×300×350H				1	⑧棟 2階	
		付属品 ブラケット,他一式						
OP-1	給油ポンプ	型式 自吸式オイルポンプ	3	200	(0.4)	1	⑧棟 1階 オイルポンプ室	（撤去）
		能力 25φ×18L/min×20m						
		付属品 標準付属品一式						
OWP-1	ウイングポンプ	能力 25φ×15L/min×7m×44回/min	—	—	—	1	⑧棟 1階 オイルポンプ室	（撤去）
		付属品 標準付属品一式						
FF-1	石油温風暖房機	型式 FF式・集中制御仕様・ビルトインタイプ	1	100	97	3	⑧棟 1階 職員室	（撤去）
		能力 暖房能力：7.92kW 燃料消費量：0.9L/h（白灯油）				1	⑧棟 1階 スタジオ	（撤去）
		付属品 給排気筒、保護ガード、背面カバー、ストーブ台、バルブカバー、				2	⑧棟 1階 学習支援室（1）	（撤去）
		他標準付属品一式				1	⑧棟 1階 児童読書コーナー	（撤去）
						3	⑧棟 2階 音楽室	（撤去）
						2	⑧棟 2階 理科室	（撤去）
						2	⑧棟 2階 図工室	（撤去）
						2	⑧棟 2階 つばめ2 情緒障害	（撤去）
						2	⑧棟 2階 学習支援室（3）	（撤去）
						2	⑧棟 2階 図書室	（撤去）
FF-2	石油温風暖房機	型式 FF式・集中制御仕様・ビルトインタイプ	1	100	100	2	⑧棟 1階 校長室	（撤去）
		能力 暖房能力：5.81kW 燃料消費量：0.64L/h（白灯油）				2	⑧棟 1階 普通教室 4年1組	（撤去）
		付属品 給排気筒、保護ガード、背面カバー、ストーブ台、バルブカバー、				2	⑧棟 1階 普通教室 3年1組	（撤去）
		他標準付属品一式				3	⑧棟 1階 家庭科室	（撤去）
						2	⑧棟 1階 保健室	（撤去）
						2	⑧棟 2階 つばめ3 情緒障害	（撤去）
						2	⑧棟 2階 学習支援室（2）	（撤去）
FF-3	石油温風暖房機	型式 FF式・集中制御仕様・ビルトインタイプ	1	100	102	1	⑧棟 1階 印刷室	（撤去）
		能力 暖房能力：4.07kW 燃料消費量：0.45L/h（白灯油）				1	⑧棟 2階 調整室	（撤去）
		付属品 給排気筒、保護ガード、背面カバー、ストーブ台、バルブカバー、						
		他標準付属品一式						
CP-1	暖房機操作盤	型式 自立タイプ集中操作盤組込型	1	100	200	1	⑧棟 1階 職員室	（撤去）
		機能 個別運転・停止、状態監視、タイマー運転機能、電源表示、警報表示、						
		オイルタンク油量表示、非常停止機能等						
EP-1	電気暖房器	型式 壁掛型・ステンレス製	1	200	(0.5)	1	⑧棟 1階 女子職員トイレ	（撤去）
		能力 最大発熱量：1,800kJ/h				1	⑧棟 1階 男子トイレ	（撤去）
		付属品 サーモスタット、他標準付属品一式				1	⑧棟 2階 男子トイレ	（撤去）
EP-2	電気温水暖房器	型式 床置型・鋼板製	1	100	(0.3)	1	⑧棟 1階 男子職員トイレ	（撤去）
		能力 最大発熱量：1,080kJ/h				1	⑧棟 1階 女子トイレ	（撤去）
		付属品 サーモスタット、他標準付属品一式				1	⑧棟 2階 女子トイレ	（撤去）
EP-3	電気温水暖房器	型式 床置型・鋼板製	1	200	(4.0)	1	⑧棟 1階 多目的ホール	（撤去）
		能力 最大発熱量：14,400kJ/h						
		付属品 サーモスタット、他標準付属品一式						
EP-4	電気温水暖房器	型式 壁掛型・鋼板製	1	200	(2.0)	1	⑧棟 1階 放送室	（撤去）
		能力 最大発熱量：7,200kJ/h						
		付属品 サーモスタット、他標準付属品一式						

改修後

暖房機器表（⑧棟・改修）

記号	機器名	仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 W(kW)	台数	設置場所・系統	備考
TO-1	オイルタンク	型式 横型灯油用1キロリットルタンク（水平震度1.0）	—	—	—	3	⑧棟 屋外	防油堤基礎（建築工事）
		仕様 容積：1.047L 容量：942L 溶融亜鉛メッキ鋼板2.3t（粉体塗装）						
		付属品 給油口65A、送油口25A、返油口40A、油量計、通気管、他標準付属品一式						
		ステンレス製防油堤共						
OS-1	自動燃料供給装置	型式 屋内設置型	1	100	90VA	2	⑧棟 屋外（2階渡り廊下）	
		仕様 吸上能力 60 L/H（揚程8m時） 貯油量 2.5 L						
		安全装置（あふれ防止機構,空転加熱防止,上上限・下下限警報ブザー						
		及び無電圧出力）						
		付属品 リフトチャッキ、屋外格納箱（スチール製）						
FF-1	石油温風暖房機	型式 FF式・集中制御仕様・ビルトインタイプ	1	100	115	3	⑧棟 1階 職員室	
		能力 暖房能力：7.41kW 燃料消費量：0.828L/h（白灯油）				1	⑧棟 1階 スタジオ	
		付属品 薄型給排気筒（厚壁用トップ）、保護ガード、背面カバー、ストーブ台、				2	⑧棟 1階 学習支援室（1）	
		バルブカバー、固定金具、他標準付属品一式				1	⑧棟 1階 児童読書コーナー	
						3	⑧棟 2階 音楽室	
						2	⑧棟 2階 理科室	
						2	⑧棟 2階 図工室	
						2	⑧棟 2階 つばめ2 情緒障害	
						2	⑧棟 2階 学習支援室（3）	
						2	⑧棟 2階 図書室	
FF-2	石油温風暖房機	型式 FF式・集中制御仕様・ビルトインタイプ	1	100	119	2	⑧棟 1階 校長室	
		能力 暖房能力：5.81kW 燃料消費量：0.649L/h（白灯油）				1	⑧棟 1階 印刷室	
		付属品 薄型給排気筒（厚壁用トップ）、保護ガード、背面カバー、ストーブ台、				2	⑧棟 1階 普通教室 4年1組	
		バルブカバー、固定金具、他標準付属品一式				2	⑧棟 1階 普通教室 3年1組	
						3	⑧棟 1階 家庭科室	
						2	⑧棟 1階 保健室	
						2	⑧棟 2階 つばめ3 情緒障害	
						2	⑧棟 2階 学習支援室（2）	
CP-1	暖房機操作盤	型式 自立タイプ、パネルコンピューター集中制御（タッチパネル方式）	1	100	200	1	⑧棟 1階 職員室	
		集中操作盤組込型						
		機能 個別運転・停止、状態監視、タイマー運転機能、電源表示、警報表示、						
		オイルタンク油量表示、非常停止機能等						
		8棟：石油温風暖房機（36台）						
		14棟：石油温風暖房機（22台）、輻射暖房機（2台）						
		屋内運動場：輻射暖房機操作盤（状態・警報）						
		リモートI/Oユニット×2 屋内運動場輻射暖房機付近に設置						
		校舎棟 ：輻射暖房機操作盤（運転・状態・警報）						
		リモートI/Oユニット×2 校舎棟輻射暖房機付近に設置						
EP-1	電気暖房器	型式 壁掛型・ステンレス製	1	200	(0.5)	1	⑧棟 1階 男子職員トイレ	
		能力 最大発熱量：1,800kJ/h				1	⑧棟 1階 女子職員トイレ	
		付属品 サーモスタット、いたずら防止カバー、他標準付属品一式				1	⑧棟 1階 男子トイレ	
						1	⑧棟 1階 女子トイレ	
						1	⑧棟 2階 男子トイレ	
						1	⑧棟 2階 女子トイレ	

1級建築士事務所 青森県知事登録 第八1－761号
有限会社 津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16 TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

物記

凡例

検印 | 担当 | 製図

件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名 暖房設備 機器表

縮尺 A1 S=NON A3 S=NON

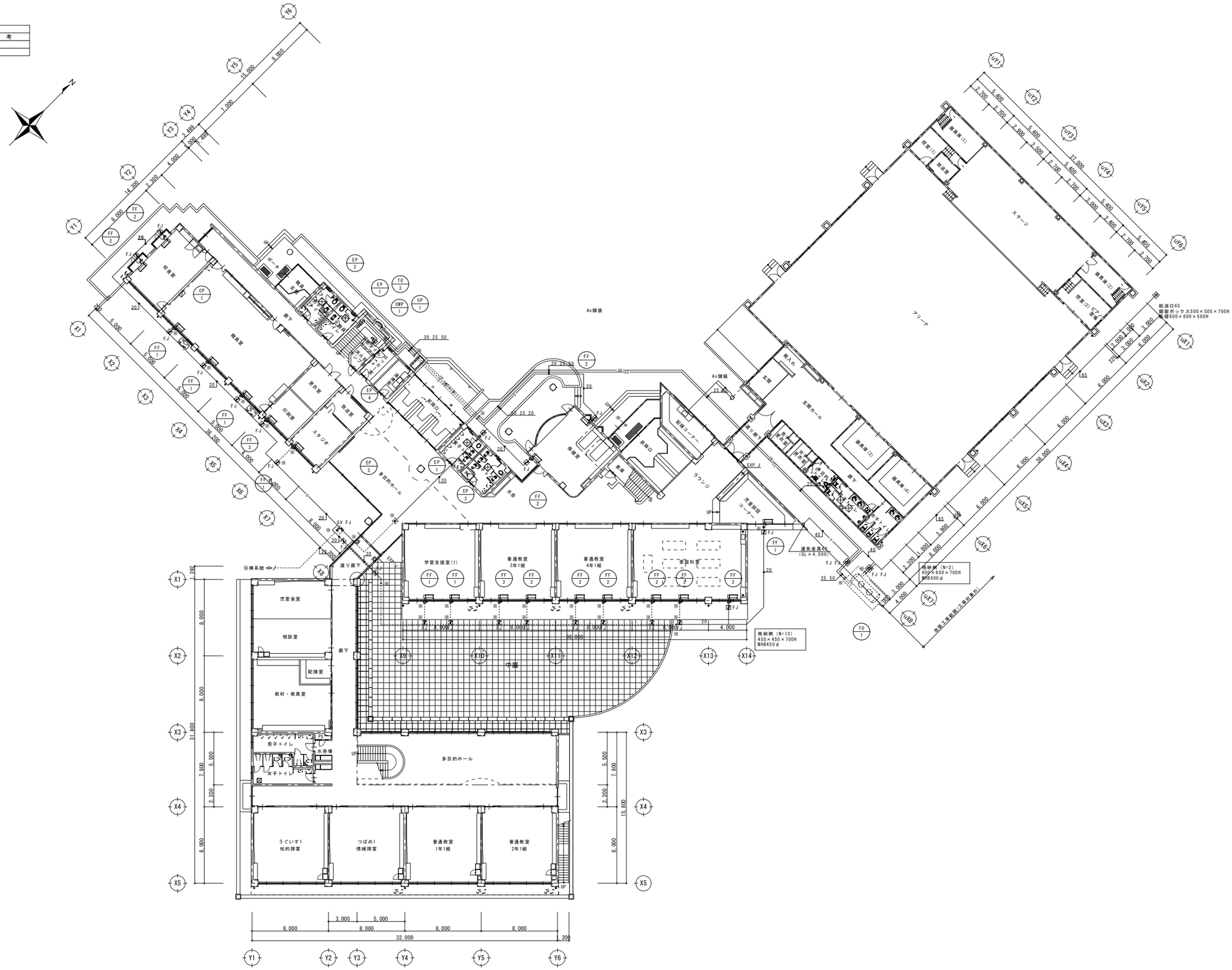
区分 機械設備

図面番号 M－21

管理建築士 1級建築士 第213191号 玄岡勝雄

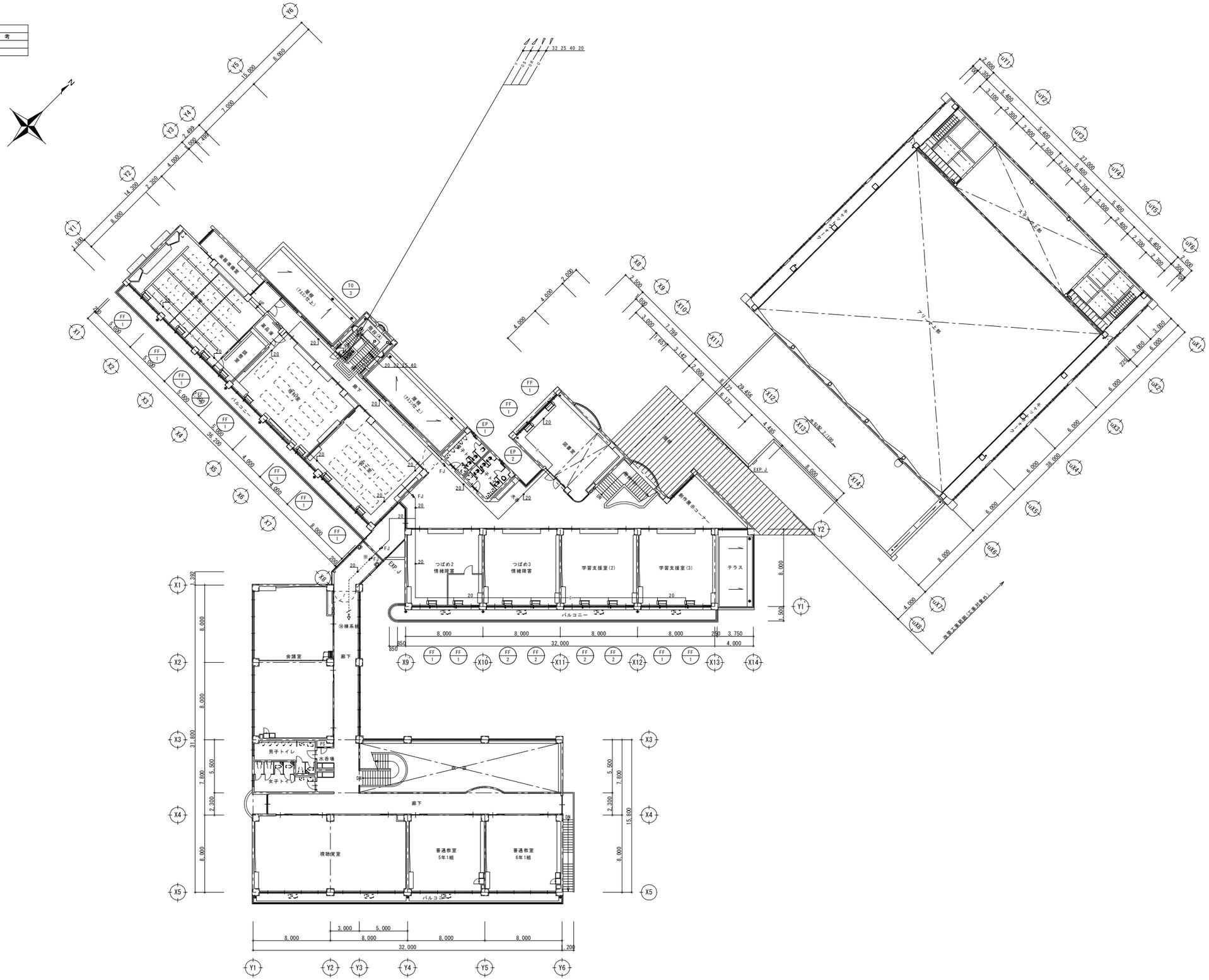
改修前

穴埋補修リスト			
区分	適　用	数量	備　考
送油	75φ×130t	3	


N
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
X11
X12
X13
X14
UX1
UX2
UX3
UX4
UX5
UX6
UX7
UX8
14,300
2,300
4,000
1,000
2,400
1,000
7,000
15,000
8,000
8,000
5,000
5,000
5,000
5,000
5,000
36,200
1,000
23,200
8,000
8,000
8,000
31,800
5,500
7,800
2,300
8,000
3,000
5,000
8,000
8,000
8,000
8,000
32,000
200
2,700
5,400
2,500
2,500
2,700
2,700
27,000
5,400
3,000
3,400
5,400
2,700
2,700
6,000
6,000
6,000
6,000
6,000
58,000
2,000
1,000
3,000
2,000
3,000
6,000
2,200
1,600
3,000
3,000
4,000
3,000
4,000
36,000
25,50
20 25 50
20 25 20
20 25 50
As舗装
25 20
EXP J
給油口65
鋼製ボックス500×500×700H
配管600×600×500H
格納庫（N=2）
300×600×700H
M#B600φ
格納庫（N=13）
450×450×700H
M#B450φ
通気金具#5
（GL＋4,000）
改修工事範囲（工事対象外）
昇降口
ホール
ステージ
アリーナ
玄関
玄関ホール
更衣室（1）
更衣室（2）
更衣室（3）
更衣室（4）
倉庫（1）
倉庫（2）
倉庫（3）
倉庫（4）
放送室
放送室
放送室

改修前

穴埋補修リスト			
区分	適　用	数量	備　考
送油	75φ×130t	12	


N
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
X11
X12
X13
X14
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
UY1
UY2
UY3
UY4
UY5
UY6
UY7
UY8
UX1
UX2
UX3
UX4
UX5
UX6
UX7
UX8
保健室
会議室
廊下
男子トイレ
女子トイレ
水呑場
PS
DN
視聴覚室
普通教室
5年1組
普通教室
6年1組
つばめ2
情緒障害
つばめ3
情緒障害
学習支援室(2)
学習支援室(3)
テラス
バルコニー
EXP. J
FJ
EP
FF
屋外階段
スロープ
ピロティ
体育館
ステージ
既存
(1階床上)
既存
(1階床上)
既存
(1階床上)

改修前

穴埋補修リスト			
区分	適　用	数量	備　考
送油	75φ×130t	2	

屋根伏図

R階平面図 屋根伏図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

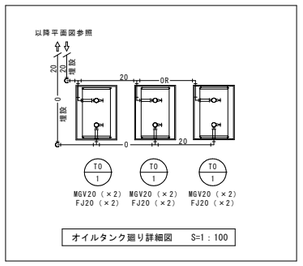
特記

凡例

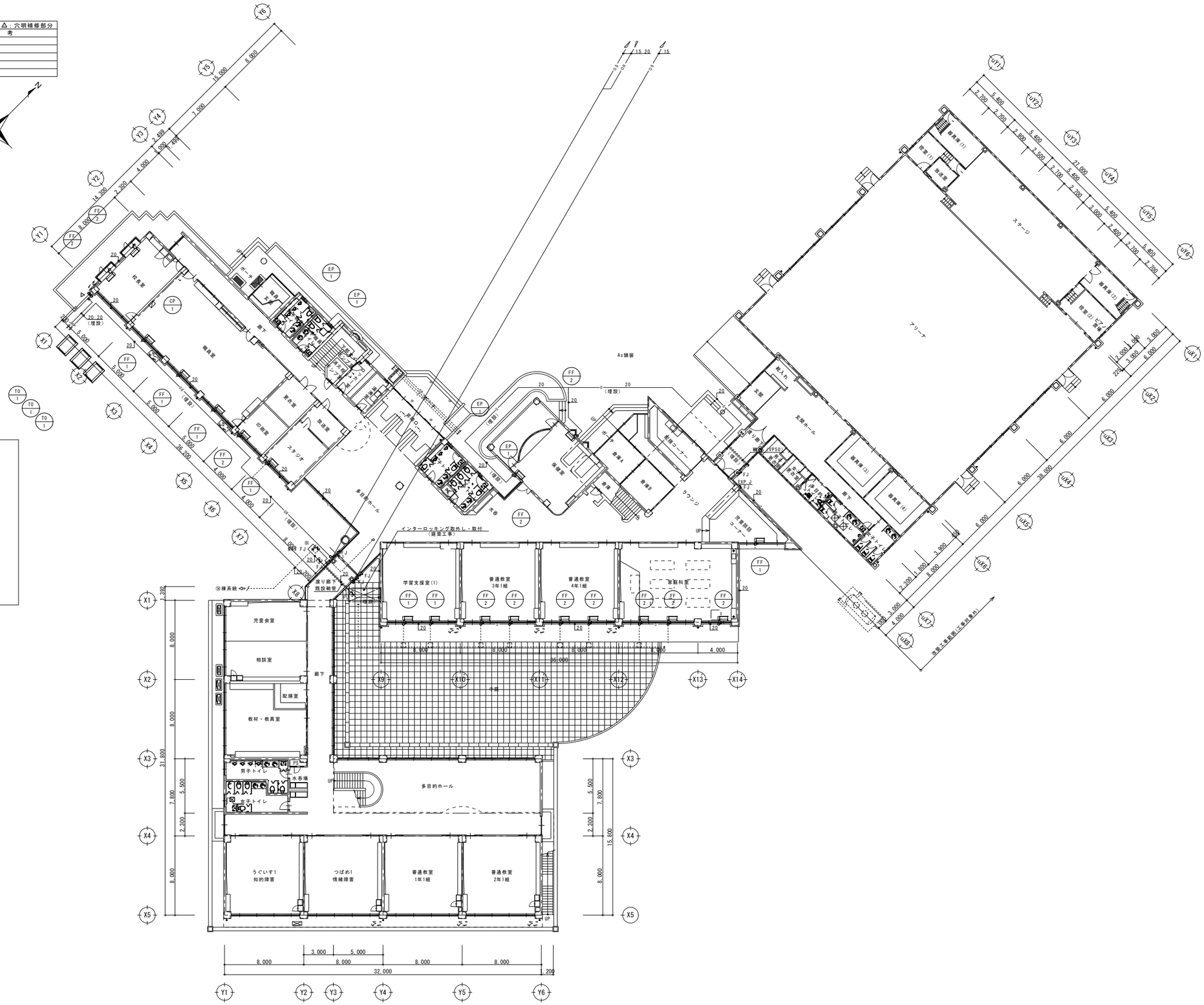
検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			暖房設備　R階平面図（改修前）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	機械設備	M－24	共同勝部

改修後

穴明補修リスト（機械はつり）			△：穴明補修部分
区分	適　用	数量	備　考
送油	50mm×120t	1	鉄筋探査共



オイルタンク廻り詳細図　S=1：100



1階平面図　S=1/200

注記

1. 図示の暖房機器・配管・配管器具等を新設撤去する。
2. ---------- 既設配管・既設撤納例を示す。
3. ※　は配管接続箇所を示す。

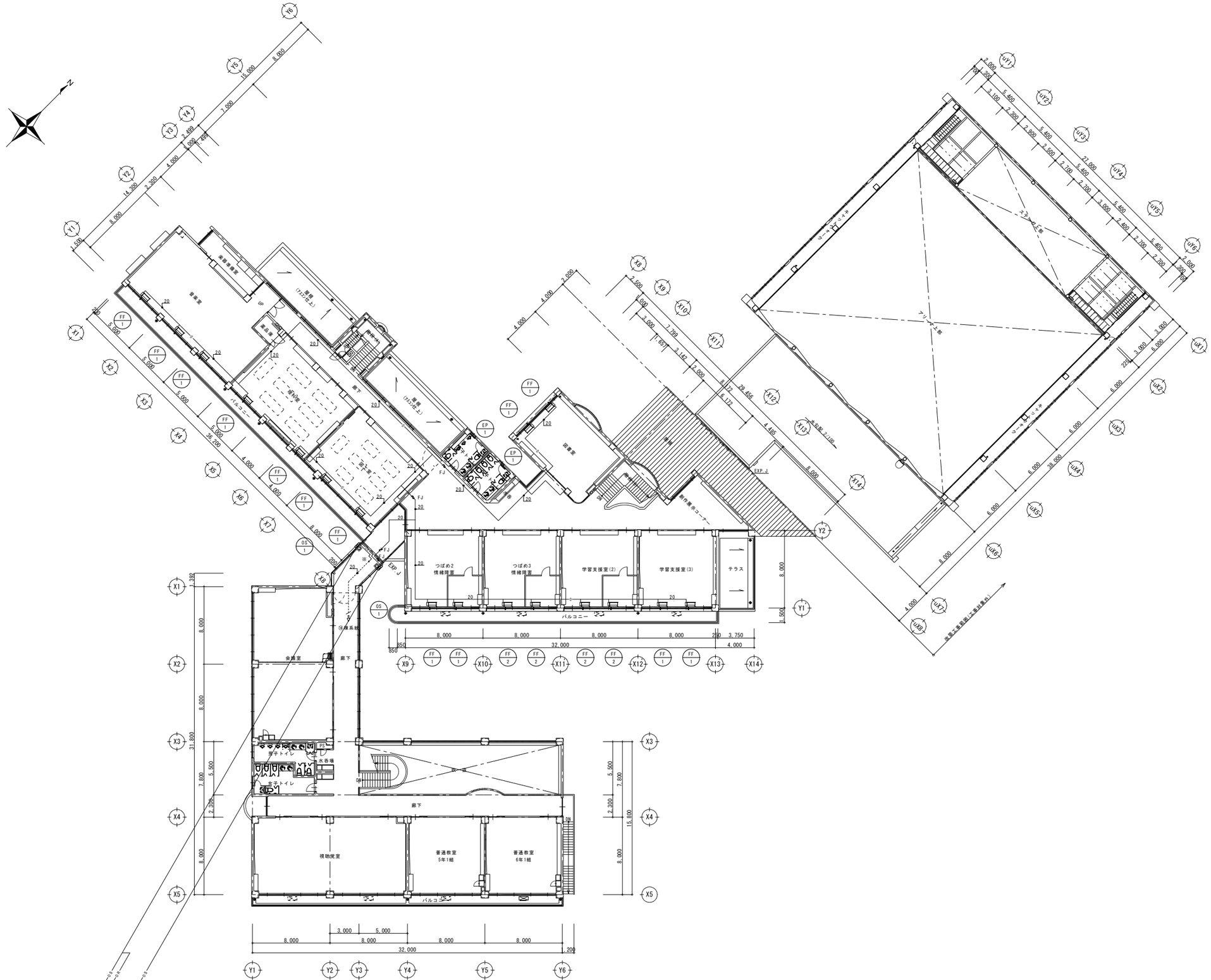
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名				管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				1級建築士
			図名	縮尺	区分	図面番号	第213191号
			暖房設備　1階平面図（改修後）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	機械設備	M－25	共同部

改修後



注記

1. 図示の暖房機器・配管・配管器具等を新設撤去する。
2. ----------既設配管・既設格納槽を示す。
3. ※ は配管接続箇所を示す。

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号 共岡勝雄

図名	縮尺	区分	図面番号
暖房設備　２階平面図（改修後）	A1 S=1:200 A3 S=1:400	機械設備	M－２６

改修前

換気機器表（⑧棟・既存）

記号	機器名	仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 W（kW）	台数	設置場所・系統	備考
FE-1	換気扇	型式　窓枠据付格子タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	31.5	1	⑧棟 1階 印刷室	（撤去）
		能力　250φ × 660m3/h				1	⑧棟 1階 ロッカー室	（撤去）
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FE-2	換気扇	型式　窓枠据付格子タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	31.5	1	⑧棟 1階 湯沸室	（撤去）
		能力　250φ × 660m3/h						
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FE-3	換気扇	型式　窓枠据付タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	32.5	2	⑧棟 1階 家庭科室	（撤去）
		能力　250φ × 840m3/h				2	⑧棟 2階 理科室	（撤去）
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FS-1	有圧換気扇	型式　給気用・低騒音形	1	100	91	1	⑧棟 1階 家庭科室	（撤去）
		能力　350φ × 1,920m3/h × 20Pa				1	⑧棟 2階 理科室	（撤去） 取付用ボックス：残置
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防虫網付・指定色塗装）						
PF-1	エアパス用ファン	型式　角型格子グリル	1	100	5.5	1	⑧棟 1階 更衣室	（撤去）
		能力　200φ × 200m3/h				1	⑧棟 1階 放送室	（撤去）
		付属品						
FC-1	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	74	2	⑧棟 1階 職員室	（撤去）
		能力　150φ × 450m3/h × 40Pa				1	⑧棟 1階 男子トイレ	（撤去）
		付属品　ステンレス製丸形フード				1	⑧棟 1階 女子トイレ	（撤去）
						1	⑧棟 1階 保健室	（撤去）
						1	⑧棟 1階 うぐいす1（知的障害）	（撤去）
						1	⑧棟 2階 男子トイレ	（撤去）
						1	⑧棟 2階 女子トイレ	（撤去）
FC-2	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	44	1	⑧棟 1階 校長室	（撤去）
		能力　150φ × 360m3/h × 40Pa				1	⑧棟 1階 男子職員トイレ	（撤去）
		付属品　ステンレス製丸形フード				1	⑧棟 1階 女子職員トイレ	（撤去）
FC-3	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	26	1	⑧棟 2階 薬品庫	（撤去）
		能力　150φ × 150m3/h × 40Pa						
		付属品　ステンレス製丸形フード						

改修後

換気機器表（⑧棟・改修）

記号	機器名	仕様	消費電力 φ	消費電力 V	消費電力 W（kW）	台数	設置場所・系統	備考
FE-1	換気扇	型式　窓枠据付格子タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	31.5	1	⑧棟 1階 印刷室	
		能力　250φ × 660m3/h				1	⑧棟 1階 ロッカー室	
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FE-2	換気扇	型式　窓枠据付格子タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	31.5	1	⑧棟 1階 湯沸室	
		能力　250φ × 660m3/h						
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FE-3	換気扇	型式　窓枠据付タイプ（電気式シャッター・引きひもなし）	1	100	32.5	2	⑧棟 1階 家庭科室	
		能力　250φ × 840m3/h				2	⑧棟 2階 理科室	
		付属品　ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付・指定色塗装）						
FS-1	有圧換気扇	型式　給気用・低騒音形	1	100	91	1	⑧棟 1階 家庭科室	
		能力　350φ × 1,920m3/h × 20Pa				1	⑧棟 2階 理科室	取付用ボックス：既存使用
		付属品　電動シャッター、ステンレス製ウェザーカバー（防虫網付・指定色塗装）						
		バックガード						
PF-1	エアパス用ファン	型式　角型格子グリル	1	100	5.5	1	⑧棟 1階 更衣室	
		能力　200φ × 200m3/h				1	⑧棟 1階 放送室	
		付属品						
FC-1	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	74	2	⑧棟 1階 職員室	コントロールスイッチ：電気工事へ支給
		能力　150φ × 450m3/h × 40Pa				1	⑧棟 1階 男子トイレ	
		付属品　ステンレス製深形フード（ガラリ付・指定色塗装）				1	⑧棟 1階 女子トイレ	
		コントロールスイッチ				1	⑧棟 1階 保健室	
						1	⑧棟 1階 うぐいす1（知的障害）	
						1	⑧棟 2階 男子トイレ	
						1	⑧棟 2階 女子トイレ	
FC-2	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	44	1	⑧棟 1階 校長室	
		能力　150φ × 360m3/h × 40Pa				1	⑧棟 1階 男子職員トイレ	
		付属品　ステンレス製深形フード（ガラリ付・指定色塗装）				1	⑧棟 1階 女子職員トイレ	
FC-3	ダクト用換気扇	型式　低騒音形	1	100	26	1	⑧棟 2階 薬品庫	
		能力　150φ × 150m3/h × 40Pa						
		付属品　ステンレス製深形フード（ガラリ付・指定色塗装）						

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　換気設備　機器表

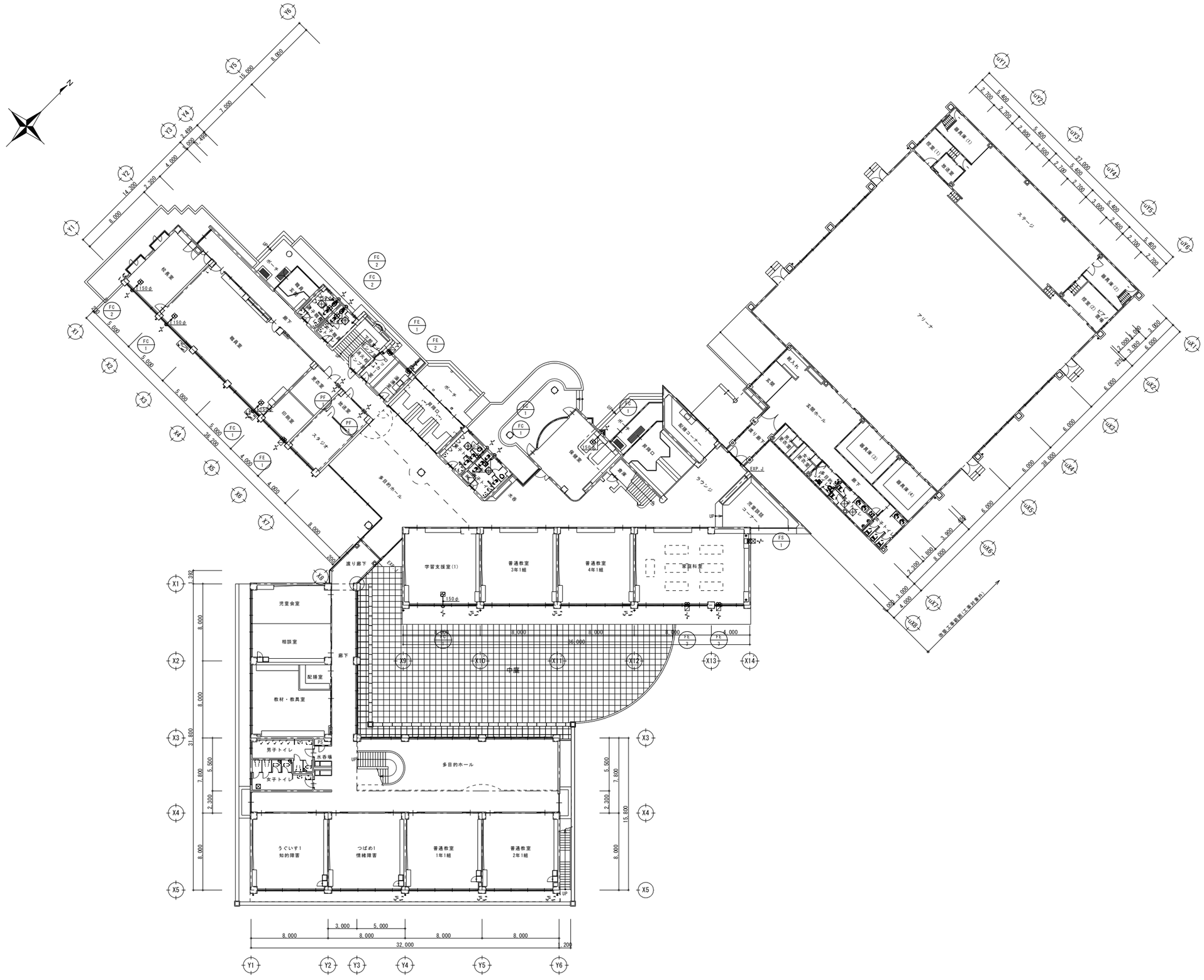
縮尺　A1 S=NON　A3 S=NON

区分　機械設備

図面番号　Ｍ－２７

管理建築士　1級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前



注記

1. 図示の換気機器類、換気用ダクト等を撤去する。

1階平面図　S=1/200

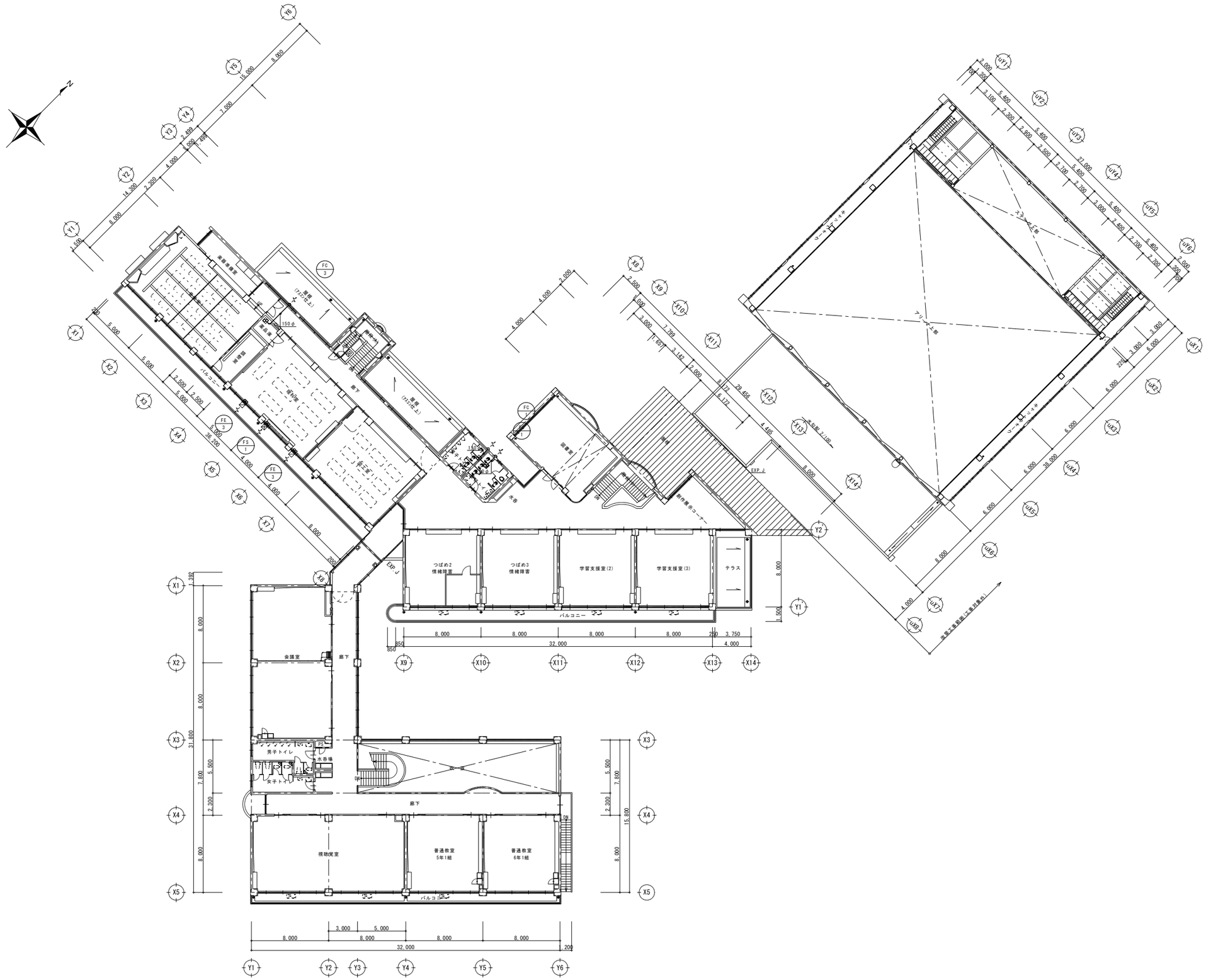
1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670　FAX 0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図	件名				管理建築士 1級建築士 第213191号 共同前版
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				
			図名 換気設備　1階平面図（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400	区分 機械設備	図面番号 M－28	

改修前



注記

1. 図示の換気機器類、換気用ダクト等を撤去する。

２階平面図　S=1/200

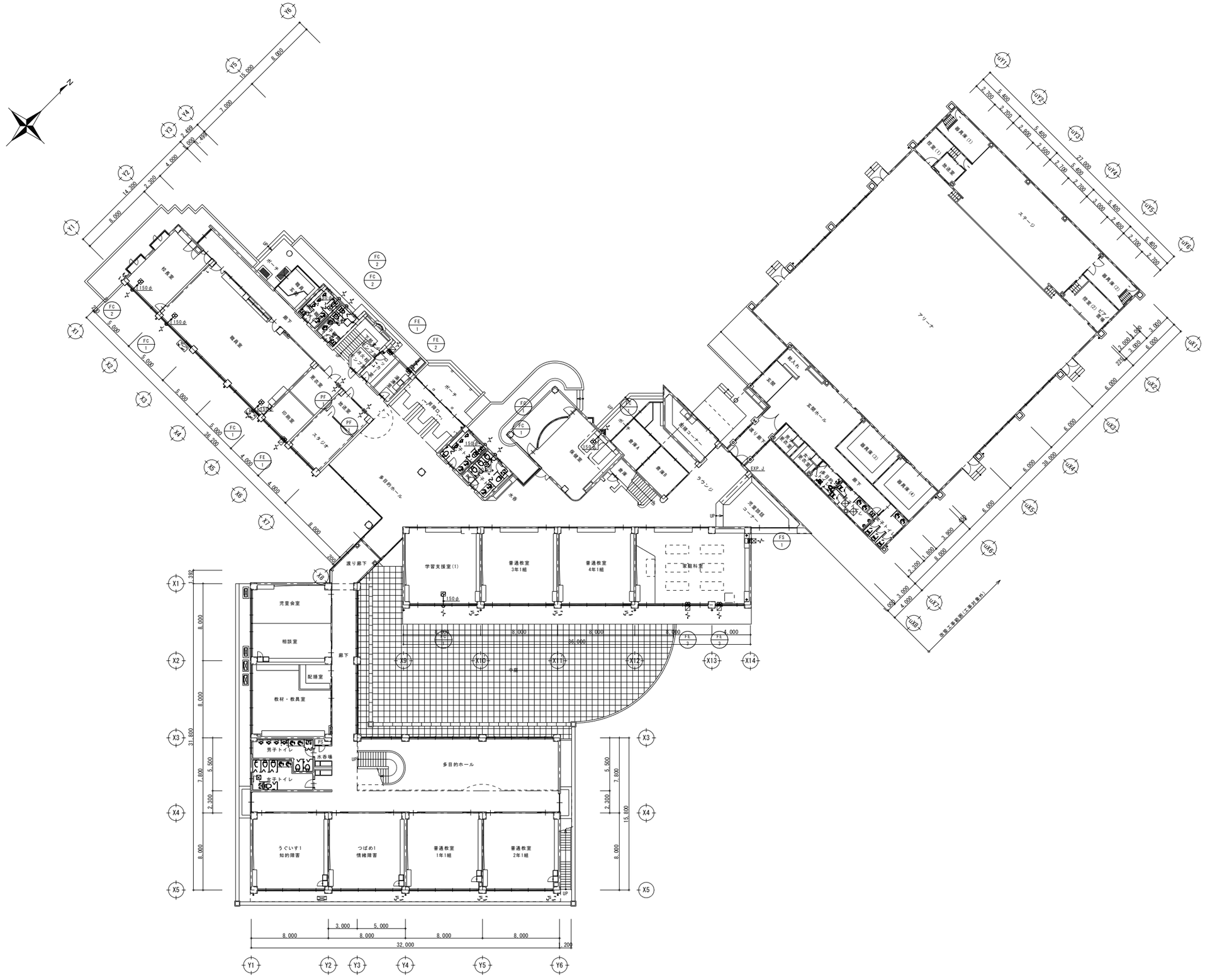
1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

特記

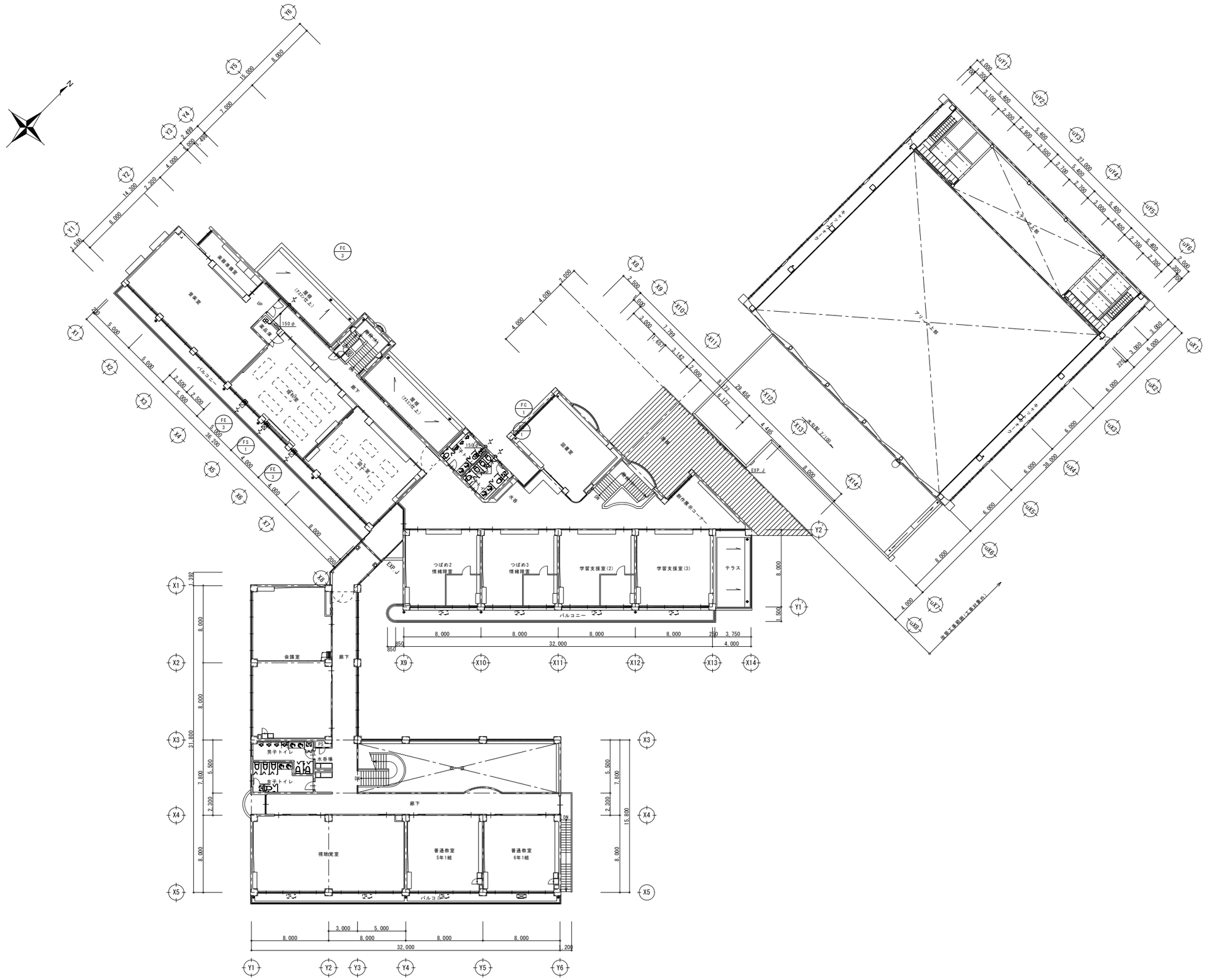
凡例

検印	担当	製図	件名	管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	1級建築士 第213191号
			図名 換気設備　２階平面図（改修前）	縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 / 区分 機械設備 / 図面番号 M－２９ / 共同勝部

改修後


N
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
X11
X12
X13
X14
UX1
UX2
UX3
UX4
UX5
UX6
UX7
UX8
14,200
2,300
4,000
2,400
1,600
1,000
7,000
15,000
8,000
36,200
4,000
8,000
300
32,000
200
38,000
27,000
2,700
5,400
2,500
3,000
1,800
3,900
2,300
4,600
1,100
22,500
1,500
6,000
3,000
8,000
31,800
7,800
5,500
2,300
15,800
150φ
FC 1
FC 2
FE 1
FE 2
FE 3
FS 1
PF 1
EXP J
UP
DN
ポーチ
昇降口
廊下
渡り廊下
児童会室
相談室
記録室
教材・教具室
男子トイレ
女子トイレ
水呑場
多目的ホール
学習支援室(1)
普通教室
3年1組
普通教室
4年1組
資料室
うぐいす1
知的障害
つばめ1
情緒障害
普通教室
1年1組
普通教室
2年1組
低学年
ホール
ラウンジ
スタジオ
更衣室
倉庫
放送室
ステージ
アリーナ
玄関
玄関ホール
職員室(1)
職員室(2)
職員室(3)
職員室(4)
会議室
印刷室
ピアノ室
更衣室(1)
更衣室(2)
更衣室(3)
更衣室(4)
ランチルーム
ランチルーム
ワーク
ワーク
ワーク

改修後



注記

1. 図示の換気機器類、換気用ダクト等を新設する。

2階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL　0178-70-5670　FAX　0178-70-5671

特記

凡例

検印	担当	製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　換気設備　2階平面図（改修後）

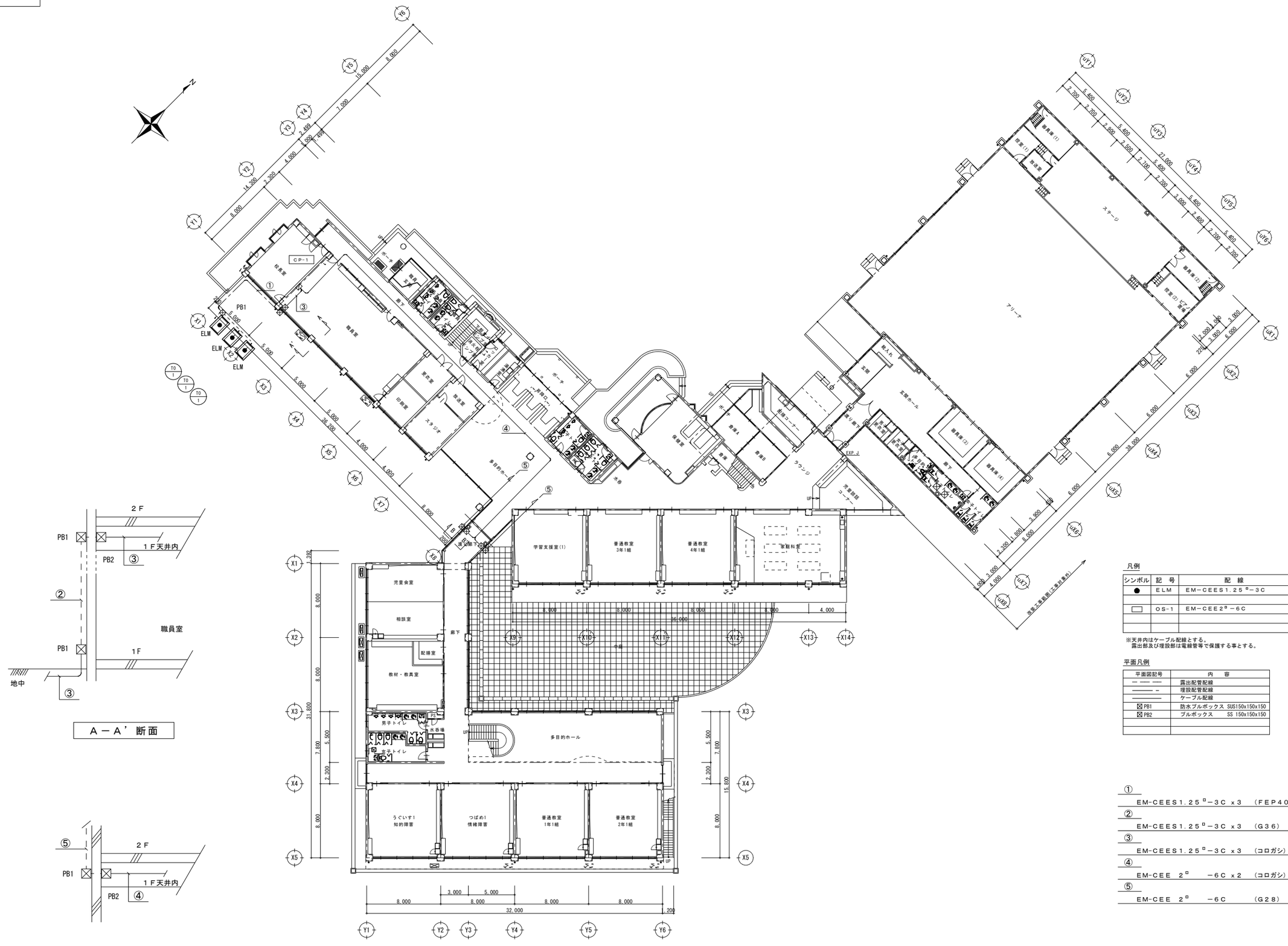
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　機械設備

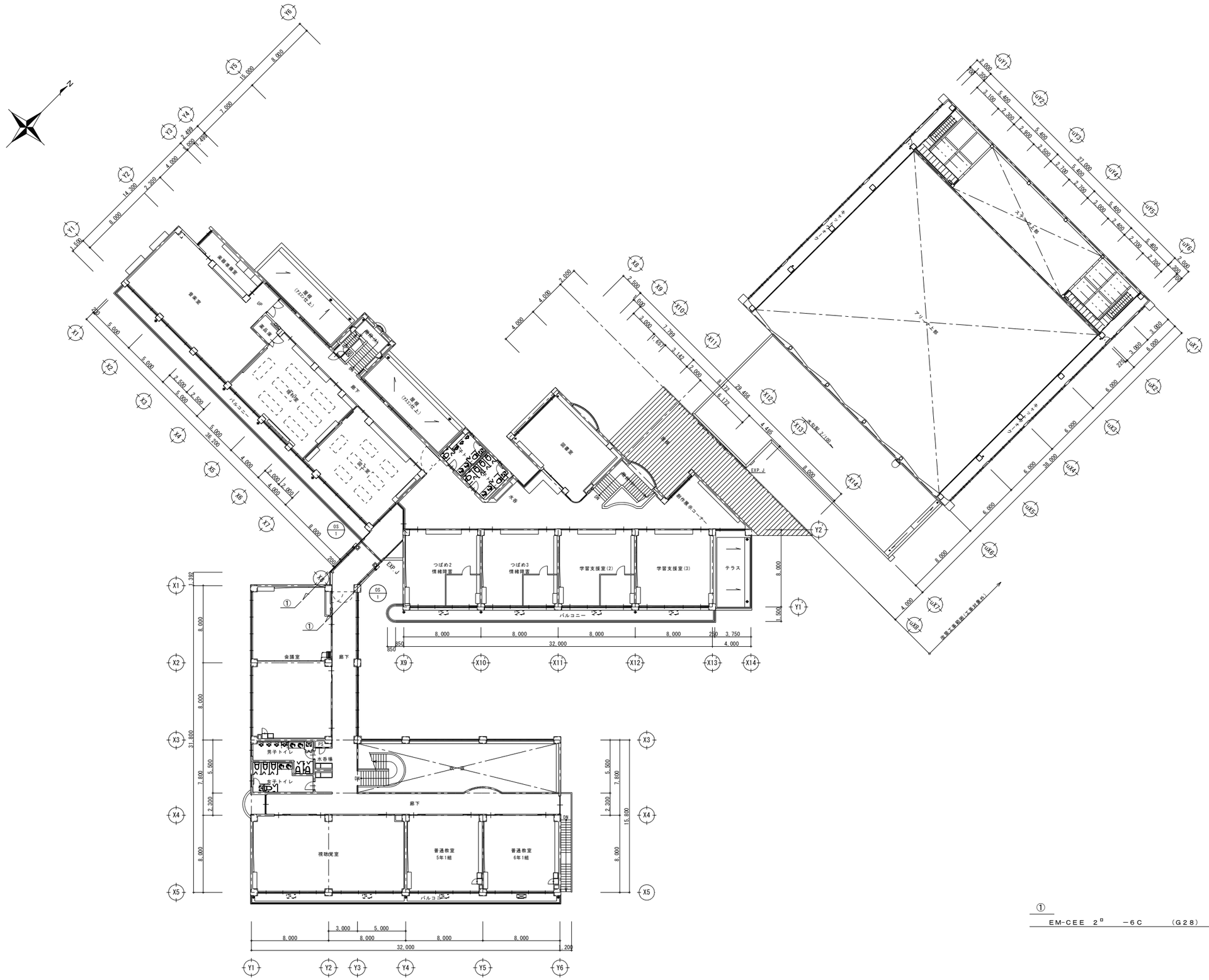
図面番号　M－31

管理建築士　1級建築士　第213191号　兵岡勝雄

改修後


CP-1
PB1
ELM
ELM
ELM
TO
TO
TO
ポーチ
昇降口
ホール
更衣室
スタジオ
放送室
ボーチ
倉庫
倉庫
倉庫
ホール
ラウンジ
大会議室
エントランスホール
アリーナ
ステージ
倉庫(1)
倉庫(2)
倉庫(3)
倉庫(4)
倉庫(5)
倉庫(6)
倉庫(7)
倉庫(8)
倉庫(9)
倉庫(10)
倉庫(11)
倉庫(12)
倉庫(13)
倉庫(14)
倉庫(15)
倉庫(16)
倉庫(17)
倉庫(18)
倉庫(19)
倉庫(20)
倉庫(21)
倉庫(22)
倉庫(23)
倉庫(24)
倉庫(25)
倉庫(26)
倉庫(27)
倉庫(28)
倉庫(29)
倉庫(30)
倉庫(31)
倉庫(32)
倉庫(33)
倉庫(34)
倉庫(35)
倉庫(36)
倉庫(37)
倉庫(38)
倉庫(39)
倉庫(40)

改修後



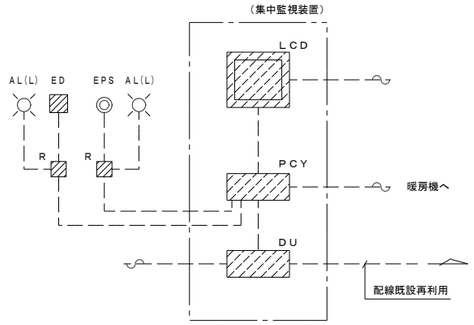
2階平面図　S=1/200

①

EM-CEE　2□　－6C　（G28）　OS-1～CP1

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号 有限会社　津内口設計 青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL　0178-70-5670　FAX　0178-70-5671	特記	凡例	検印	担当	製図	件名 石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）	管理建築士 1級建築士 第213191号 兵岡勝雄
						図名 計装設備　2階平面図（改修後） 縮尺 A1 S=1:200 A3 S=1:400 区分 機械設備 図面番号 M－33	

1．石油暖房機廻り制御（１ＳＥＴ）



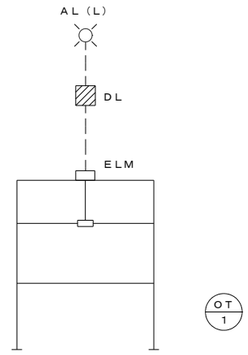
制御内容

1．石油暖房機の遠方発停及び状態監視を行なう。

2．感震器（ＥＤ）又は緊急停止スイッチ（ＥＳＰ）作動時は、暖房機の一斉停止を行なう。

2．オイルタンク廻り制御（３ＳＥＴ’Ｓ）

機器記号	台数
ＯＴ−１	３



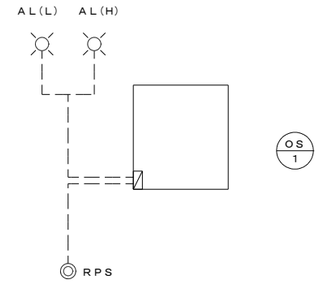
制御内容

1．液面発信器（ＥＬＭ）及び液面計（ＤＬ）により、オイルタンク（ＯＴ−１）の油量表示を行なう。

2．オイルタンク（ＯＴ−１）の減油の警報表示を行なう。

3．自動燃料供給装置廻り制御制御（２ＳＥＴ’Ｓ）

機器記号	台数
ＯＳ−１	２



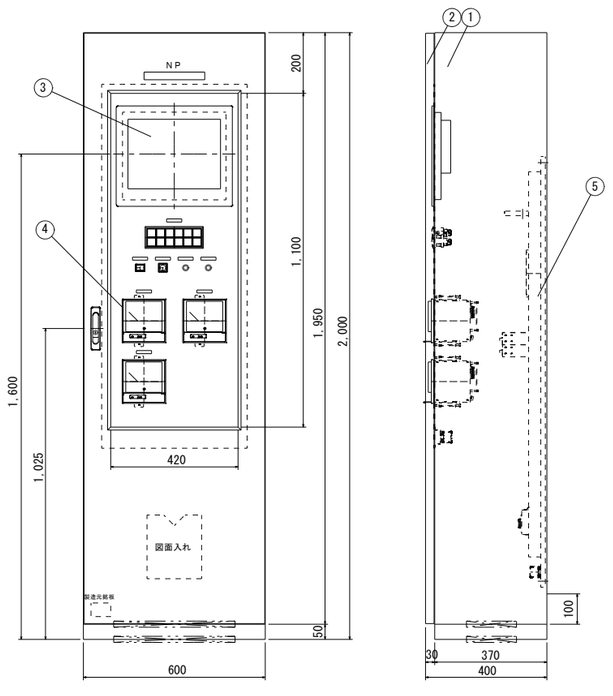
制御内容

1．自動燃料供給装置（ＯＳ−１）の満・減油の警報表示を行なう。
　異常時、復帰後リセットボタン（ＲＰＳ）により、復帰作業を行なう。

自動制御機器表

記　号	名　　称	参　考　型　式	備　　考
ＥＬＭ	液面発信器	ＥＬＭ−２Ｈ１	
ＤＬ	液面計	ＤＬ−４３４	
ＬＣＤ	集中監視用モニター		支給品
ＰＣＹ	集中監視装置		支給品
ＤＵ	増設ユニット		支給品
ＥＤ	感震器		支給品
ＥＳＰ	緊急停止スイッチ		支給品
ＲＰＳ	リセットスイッチ		支給品
Ｒ	補助リレー		支給品

暖房機操作盤（ＣＰ−１）参考姿図



暖房機中央操作盤仕様

項　目	仕　様
電圧及び周波数	単相 AC100V 50/60Hz
接続台数	最大128台
伝送方式	デジタル伝送
信号線	シールド付絶縁電線
伝送距離	2,000m以下
操作部	液晶タッチパネル方式
表示部	TFT15.0インチ カラー液晶
機能	個別運転・停止機能
	運転−停止−異常の状態表示機能
	警報時音声案内機能
	通信状態確認機能
	一斉停止機能
	プログラム運転・個別タイマー運転機能
	個別暖房機の温度設定
その他	オイルタンクの油量表示×3
	オイルタンクの満油・減油警報表示×3
	オイルキャリーの満油・減油警報表示×2
	感震器・緊急遮断作動表示
	緊急遮断スイッチ・ブザー停止スイッチ・リセットスイッチ×2

番号	名　　称	数	備　　考
1	本体	1	SPCC　t2.3
2	扉	1	SPCC　t2.3
3	集中監視用モニター	1	TPM-15
4	液面計	3	DL-434相当
5	システムベースボード	1	

ＮＰ：暖房機中央操作盤

塗装色：マンセル2.5Y9/1

参考寸法

制御盤	形　状	寸　法			備　　考
		W	H	D	
ＣＰ−１	屋内自立型	６００	２０００	４００	

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１−７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１−１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物　記

凡　例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

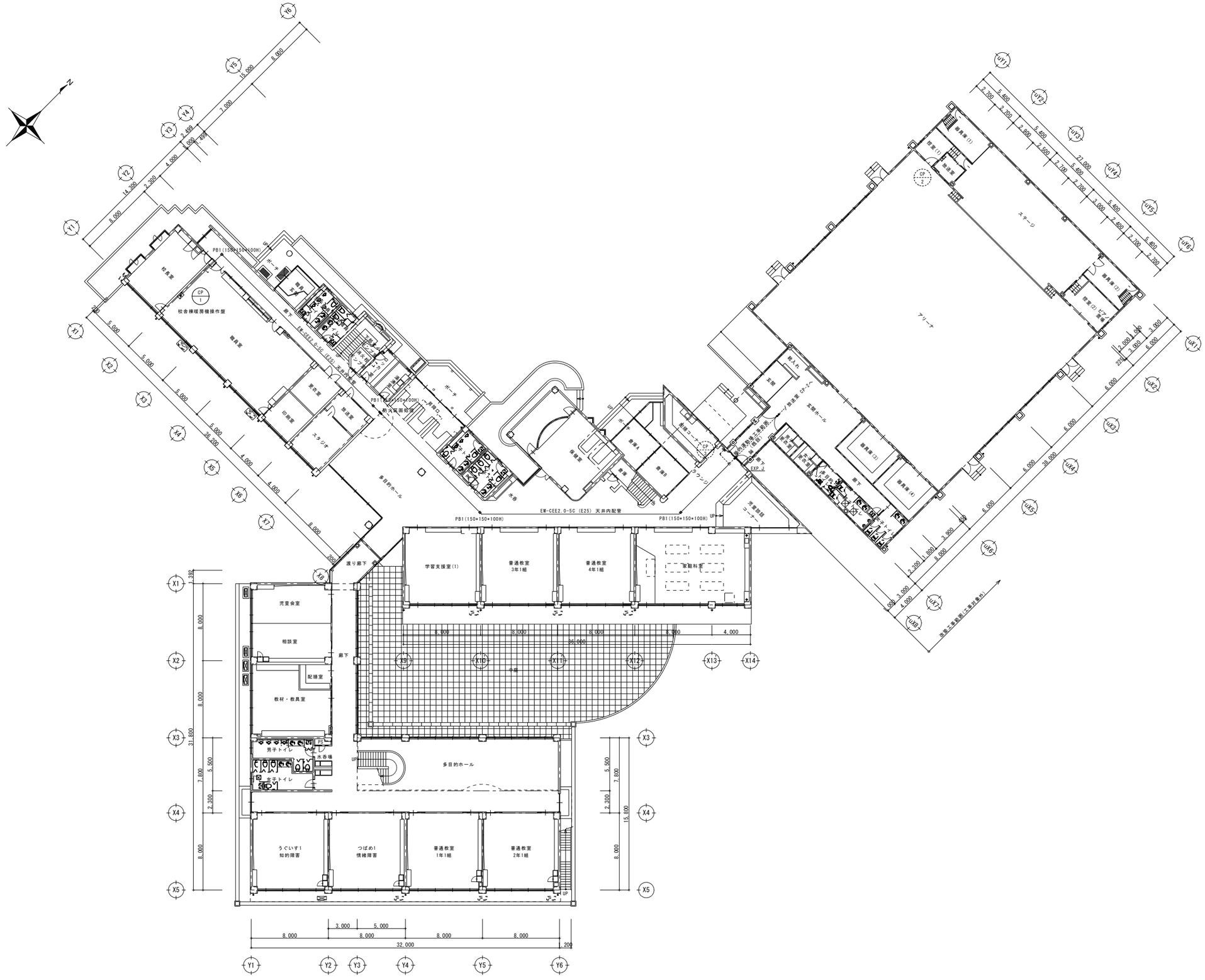
図名　計装設備　系統図

縮尺　A1 S=NON　A3 S=NON

区分　機械設備

図面番号　Ｍ−３４

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄



1階平面図　S=1/200

1級建築士事務所　青森県知事登録　第A1－761号
有限会社　津内口設計
青森県八戸市内丸2丁目1－16　TEL 0178-70-5670 FAX 0178-70-5671

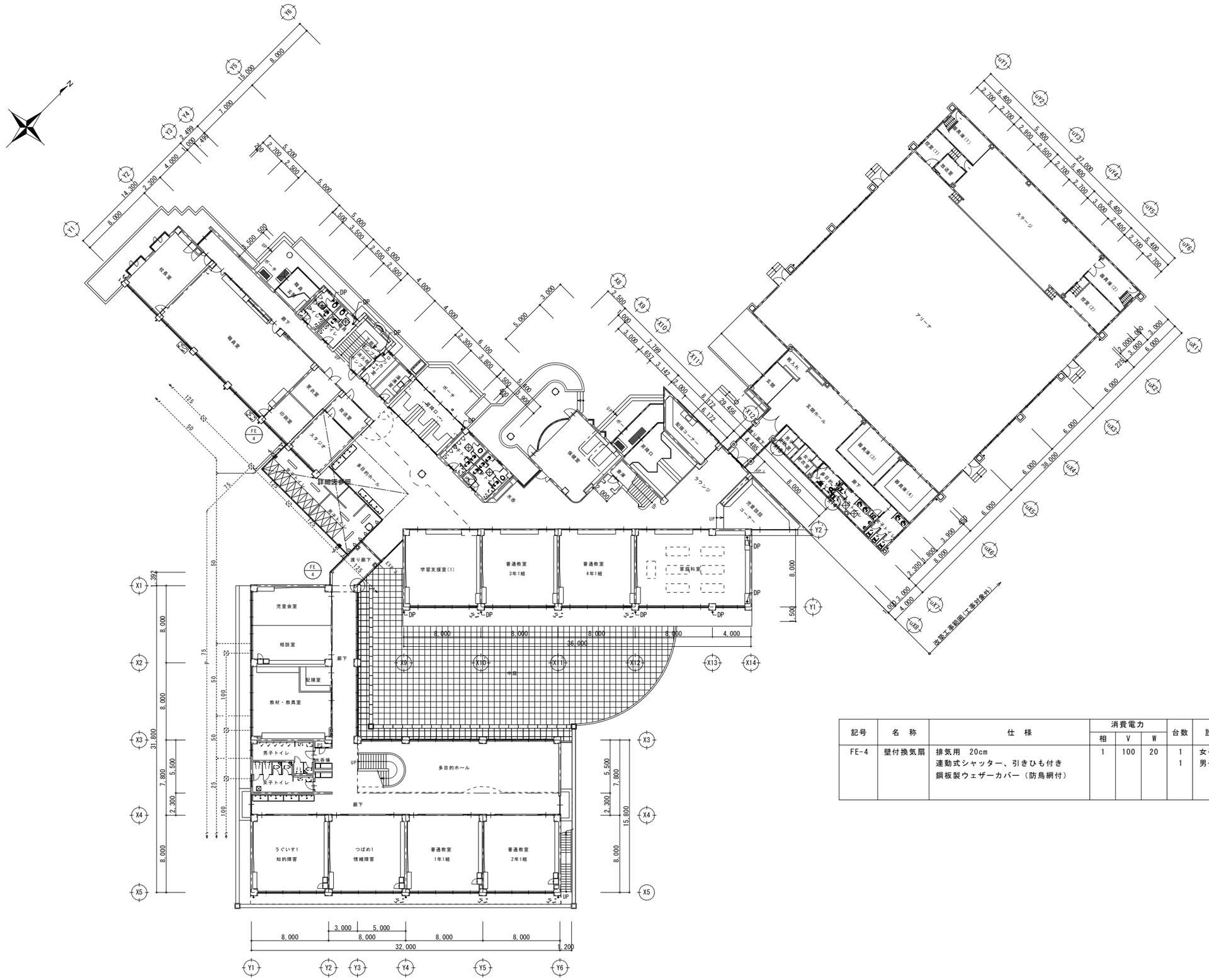
特記

凡例

検印	担当	製図

件名				
石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）				
図名	縮尺	区分	図面番号	管理建築士 1級建築士 第213191号 共同勝雄
計装設備　1階平面図	A1 S=1:200 A3 S=1:400	機械設備	M－35	

改修前



記号	名　称	仕　様	消費電力			台数	設置室名	備　考
			相	V	W			
FE-4	壁付換気扇	排気用　20cm 連動式シャッター、引きひも付き 鋼板製ウェザーカバー（防鳥網付）	1	100	20	1 1	女子トイレ 男子トイレ	

１階平面図　S=1/200

１級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記

凡例

検印　担当　製図

件名　石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）

図名　⑧棟仮設計画図（１）

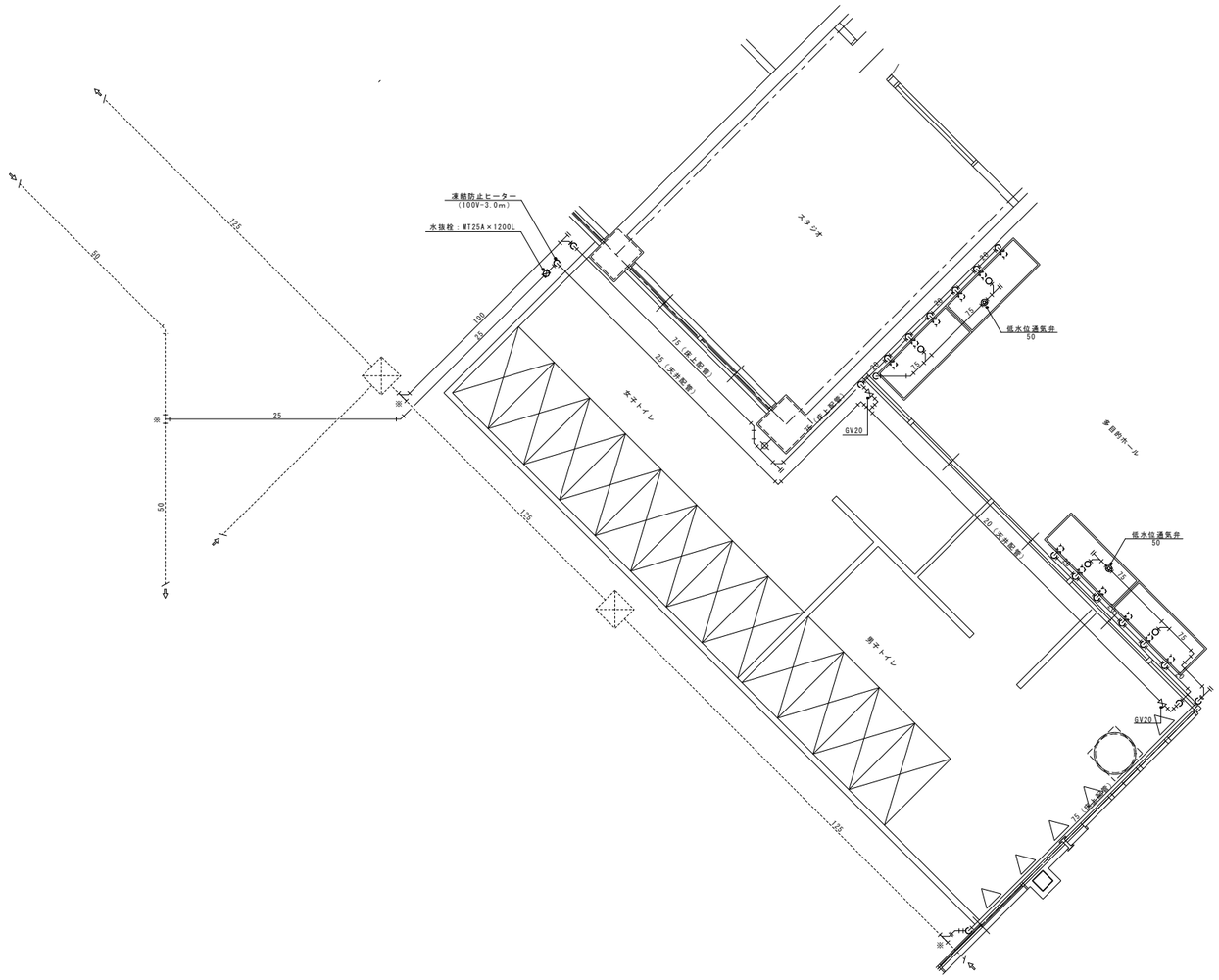
縮尺　A1 S=1:200　A3 S=1:400

区分　機械設備

図面番号　M－３６

管理建築士　１級建築士　第213191号　長岡勝雄

改修前



平面詳細図　S=1/50

1級建築士事務所　青森県知事登録　第Ａ１－７６１号
有限会社　津　内　口　設　計
青森県八戸市内丸２丁目１－１６　ＴＥＬ　0178-70-5670　ＦＡＸ　0178-70-5671

物記

凡例

検印	担当	製図	件名			管理建築士
			石鉢小学校長寿命化改修等工事（⑧棟校舎改修）			1級建築士 第213191号 共岡勝雄
			図名 ⑧棟仮設計画図（２）	縮尺 A1 S=1:50 A3 S=1:100	区分 機械設備	図面番号 M－３７